

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第736集

みなみ ひ づめだいきん  
南日詰大銀Ⅱ遺跡第4次  
きた ひ づめじょうない  
北日詰城内Ⅰ遺跡第1次  
ほうじょうだてあと  
北条館跡第1次発掘調査報告書

北上川緊急治水対策事業関連遺跡発掘調査

(第2分冊 北条館跡・総括)

2023

国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所  
(公財)岩手県文化振興事業団

南日詰大銀Ⅱ遺跡第4次  
北日詰城内Ⅰ遺跡第1次  
北条館跡第1次発掘調査報告書

北上川緊急治水対策事業関連遺跡発掘調査

(第2分冊 北条館跡・総括)



# 目 次

## VI 北条館跡の調査

1 調査概要	
(1) 調査状況	1
(2) 基本層序	11
2 検出遺構	
(1) 竪穴建物	13
(2) 土坑	41
(3) 溝	57
(4) 堀・土塁・土橋	72
(5) 炉	85
(6) 井戸	91
(7) その他	93
(8) 掘立柱建物	98
(9) 柱穴	104
3 出土遺物	
(1) 土器	179
(2) 陶磁器	181
(3) 石器・石製品	184
(4) 金属製品	185
(5) 銭貨	186
(6) 木製品	186
(7) ガラス製品	186
(8) 生産関連遺物	186
4 自然科学分析	
(1) 放射性炭素年代測定	297
(2) 土器胎土分析	309
(3) 木製品樹種同定及び保存処理①	323
(4) 木製品樹種同定及び保存処理②	329
(5) 炭化材樹種同定	342
(6) 土壌分析	346
(7) 銭貨付着繊維分析	349
(8) 鍛冶・鋳造関連遺物分析	352
5 小 結	
(1) 城館の構造	366
(2) SB26・27について	370
(3) 主要遺構の時期・性格	373
(4) 陶磁器	376
(5) 茶道具	378
(6) 生産関連の遺構・遺物	381
(7) 中世の凹石(敲磨C類)	381
(8) 目貫金具	384
(9) 城館の存続時期	385

## Ⅶ 総 括

1 遺 構	
(1) 掘立柱建物	386
(2) 堅穴建物	389
2 遺 物	
(1) 土 器	390
(2) 古代末期の遺物	391
3 遺跡の変遷	398
報告書抄録	601

## 図版目次

### 〈北条館跡〉

第1図 調査区及びトレンチ位置図	3	第27図 SI25	42
第2図 遺構配置図(全体)	4	第28図 SK01~07	46
第3図 遺構配置図(1)	5	第29図 SK08~14・16~20	47
第4図 遺構配置図(2)	6	第30図 SK15	48
第5図 遺構配置図(3)	7	第31図 SK21~33	49
第6図 遺構配置図(4)	8	第32図 SK34~43・45	50
第7図 遺構配置図(5)	9	第33図 SK44・46~56	51
第8図 下段トレンチ断面(1)	10	第34図 SK57~71	52
第9図 下段トレンチ断面(2)	11	第35図 SK72~80	53
第10図 基本層序、1号沢	12	第36図 SK81~91	54
第11図 SI01・02・05	16	第37図 SK92~102	55
第12図 SI03	18	第38図 SK103~124	56
第13図 SI04(1)	19	第39図 SK105~124断面、SK125	57
第14図 SI04(2)、SI06	20	第40図 SD01~10	60
第15図 SI07・08・09(1)	22	第41図 SD11~13・28~30・34(1)	61
第16図 SI07・08・09(2)、SI10・11	23	第42図 SD11~13・28~30・34(2)	62
第17図 SI12・18	26	第43図 SD14・21~27・45~50(1)	63
第18図 SI13・14(1)	27	第44図 SD14・21~27・45~50(2)	64
第19図 SI13・14(2)、SI24	28	第45図 SD15・16・31・32・36	65
第20図 SI15・16(1)	31	第46図 SD17~20、SB06~09	66
第21図 SI15・16(2)	32	第47図 SD33・37	67
第22図 SI17・20・21	33	第48図 SD35	68
第23図 SI19(1)	35	第49図 SD38~41(1)	69
第24図 SI19(2)	36	第50図 SD38~41(2)	70
第25図 SI19(3)	37	第51図 SD42~44	71
第26図 SI22・23	40	第52図 SD101(1)	73

第53图	SD101 (2)	74	第98图	SB75~79	132
第54图	SD102	75	第99图	SB80~83	133
第55图	SD103、SA101 (1)	77	第100图	SB84~87	134
第56图	SD103、SA101 (2)	78	第101图	SB88~92	135
第57图	SD104·105、SX101	80	第102图	SB93~99	136
第58图	SD106、SD44 (1)	82	第103图	SB100~102	137
第59图	SD106、SD44 (2)	83	第104图	SB103~106	138
第60图	SD107	84	第105图	SB107~110	139
第61图	SL01~07	87	第106图	SB111~115	140
第62图	SL08~16	88	第107图	SB116~121	141
第63图	SL17~23·25	89	第108图	SB122~125	142
第64图	SL24·26~33	90	第109图	SB126~130	143
第65图	SL34~38	91	第110图	柱穴配置图 (1)	160
第66图	SE01	92	第111图	柱穴配置图 (2)	161
第67图	SX01~04	94	第112图	柱穴配置图 (3)	162
第68图	SX05~07	96	第113图	柱穴配置图 (4)	163
第69图	SX08·09 (1)	97	第114图	柱穴配置图 (5)	164
第70图	SX08·09 (2)	98	第115图	柱穴配置图 (6)	165
第71图	北条館跡掘立柱建物分類図	99	第116图	柱穴配置图 (7)	166
第72图	掘立柱建物配置图 (1)	106	第117图	柱穴配置图 (8)	167
第73图	掘立柱建物配置图 (2)	107	第118图	柱穴個別图 (1)	168
第74图	掘立柱建物配置图 (3)	108	第119图	柱穴個別图 (2)	169
第75图	掘立柱建物配置图 (4)	109	第120图	柱穴個別图 (3)	170
第76图	掘立柱建物配置图 (5)	110	第121图	柱穴個別图 (4)	171
第77图	掘立柱建物配置图 (6)	111	第122图	柱穴個別图 (5)	172
第78图	掘立柱建物配置图 (7)	112	第123图	柱穴個別图 (6)	173
第79图	掘立柱建物配置图 (8)	113	第124图	柱穴個別图 (7)	174
第80图	SB01~04	114	第125图	柱穴個別图 (8)	175
第81图	SB05~10	115	第126图	柱穴個別图 (9)	176
第82图	SB11~14	116	第127图	柱穴個別图 (10)	177
第83图	SB15~17	117	第128图	柱穴個別图 (11)	178
第84图	SB18~20	118	第129图	土器 (1)	187
第85图	SB21~24	119	第130图	土器 (2)	188
第86图	SB25·28~31	120	第131图	土器 (3)	189
第87图	SB26	121	第132图	土器 (4)	190
第88图	SB27 (1)	122	第133图	土器 (5)	191
第89图	SB27 (2)、32~35	123	第134图	土器 (6)	192
第90图	SB36~39	124	第135图	土器 (7)	193
第91图	SB40~44	125	第136图	土器 (8)	194
第92图	SB45~50	126	第137图	土器 (9)	195
第93图	SB51~56	127	第138图	土器 (10)	196
第94图	SB57~60	128	第139图	土器 (11)	197
第95图	SB61~65	129	第140图	土器 (12)	198
第96图	SB66~71	130	第141图	土器 (13)	199
第97图	SB72~74	131	第142图	土器 (14)	200

第143 図	土器 (15)	201	第182 図	石器 (25)	240
第144 図	土器 (16)	202	第183 図	石器 (26)	241
第145 図	土器 (17)	203	第184 図	石器 (27)	242
第146 図	土器 (18)	204	第185 図	石器 (28)	243
第147 図	土器 (19)、生産関連遺物	205	第186 図	石器 (29)	244
第148 図	陶磁器 (1)	206	第187 図	石器 (30)	245
第149 図	陶磁器 (2)	207	第188 図	石器 (31)	246
第150 図	陶磁器 (3)	208	第189 図	石器 (32)	247
第151 図	陶磁器 (4)	209	第190 図	金属製品 (1)	248
第152 図	陶磁器 (5)	210	第191 図	金属製品 (2)	249
第153 図	陶磁器 (6)	211	第192 図	金属製品 (3)	250
第154 図	陶磁器 (7)	212	第193 図	金属製品 (4)	251
第155 図	陶磁器 (8)	213	第194 図	金属製品 (5)	252
第156 図	陶磁器 (9)	214	第195 図	金属製品 (6)	253
第157 図	陶磁器 (10)	215	第196 図	金属製品 (7)	254
第158 図	石器 (1)	216	第197 図	金属製品 (8)	255
第159 図	石器 (2)	217	第198 図	金属製品 (9)	256
第160 図	石器 (3)	218	第199 図	銭貨 (1)	257
第161 図	石器 (4)	219	第200 図	銭貨 (2)	258
第162 図	石器 (5)	220	第201 図	銭貨 (3)	259
第163 図	石器 (6)	221	第202 図	銭貨 (4)	260
第164 図	石器 (7)	222	第203 図	銭貨 (5)	261
第165 図	石器 (8)	223	第204 図	木製品 (1)	262
第166 図	石器 (9)	224	第205 図	木製品 (2)	263
第167 図	石器 (10)	225	第206 図	木製品 (3)	264
第168 図	石器 (11)	226	第207 図	ガラス製品	265
第169 図	石器 (12)	227	第208 図	北条館跡周辺航空写真	367
第170 図	石器 (13)	228	第209 図	北条館跡周辺地形図	368
第171 図	石器 (14)	229	第210 図	北条館跡推定縄張り図	369
第172 図	石器 (15)	230	第211 図	SB26・27 類似建物 (1)	371
第173 図	石器 (16)	231	第212 図	SB26・27 類似建物 (2)	372
第174 図	石器 (17)	232	第213 図	SB16・26・27 と付随施設	374
第175 図	石器 (18)	233	第214 図	中世陶磁器集成図 (1)	376
第176 図	石器 (19)	234	第215 図	中世陶磁器集成図 (2)	377
第177 図	石器 (20)	235	第216 図	茶道具集成図 (1)	379
第178 図	石器 (21)	236	第217 図	茶道具集成図 (2)	380
第179 図	石器 (22)	237	第218 図	敲磨 C 類集成図 (1)	382
第180 図	石器 (23)	238	第219 図	敲磨 C 類集成図 (2)	383
第181 図	石器 (24)	239	第220 図	目貫金具の諸例	384

〈総括〉

第221図	12世紀陶磁器集成図(1)	394	第226図	北日詰城内I遺跡主要遺構配置図	402
第222図	12世紀陶磁器集成図(2)	395	第227図	北条館跡主要遺構配置図(1)	403
第223図	12世紀陶磁器集成図(3)	396	第228図	北条館跡主要遺構配置図(2)	404
第224図	12世紀陶磁器集成図(4)	397	第229図	北条館跡主要遺構配置図(3)	405
第225図	南日詰大銀II遺跡主要遺構配置図	401	第230図	北条館跡主要遺構配置図(4)	406

表目次

〈北条館跡〉

第1表	遺構名変更一覧	2	第10表	土器観察表	266
第2表	堅穴建物一覧	14	第11表	陶磁器観察表	276
第3表	土坑一覧	44	第12表	石器観察表	283
第4表	墓坑出土人骨部位一覧	57	第13表	金属製品観察表	288
第5表	溝一覧	59	第14表	銭貨観察表	293
第6表	竈一覧	86	第15表	木製品観察表	295
第7表	掘立柱建物一覧	100	第16表	ガラス製品観察表	296
第8表	柱穴土質パターン	105	第17表	生産関連遺物観察表	296
第9表	柱穴一覧	144			

〈総括〉

第18表	掘立柱建物構造分類一覧	387
------	-------------	-----

写真図版目次

写真図版1	調査区の状況(1)	409	写真図版15	SI04(1)	423
写真図版2	調査区の状況(2)	410	写真図版16	SI04(2)	424
写真図版3	調査区の状況(3)	411	写真図版17	SI05	425
写真図版4	調査区の状況(4)	412	写真図版18	SI06	426
写真図版5	下段調査区(1)	413	写真図版19	SI07・08・09(1)	427
写真図版6	下段調査区(2)	414	写真図版20	SI07・08・09(2)	428
写真図版7	下段調査区(3)	415	写真図版21	SI07・08・09(3)	429
写真図版8	下段調査区(4)	416	写真図版22	SI10・11	430
写真図版9	基本層序(1)	417	写真図版23	SI11・12	431
写真図版10	基本層序(2)	418	写真図版24	SI13	432
写真図版11	SI01	419	写真図版25	SI14	433
写真図版12	SI02	420	写真図版26	SI15・16	434
写真図版13	SI03(1)	421	写真図版27	SI16・17	435
写真図版14	SI03(2)	422	写真図版28	SI17・18	436

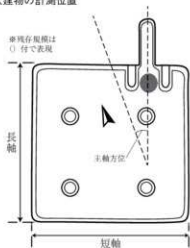


写真図版 29	SI19 (1)	437	写真図版 77	SD45~49	485
写真図版 30	SI19 (2)	438	写真図版 78	SD101	486
写真図版 31	SI19 (3)	439	写真図版 79	SD102	487
写真図版 32	SI20	440	写真図版 80	SD103	488
写真図版 33	SI21·22	441	写真図版 81	SD104·105、SX101 (1)	489
写真図版 34	SI22·23	442	写真図版 82	SD104·105、SX101 (2)	490
写真図版 35	SI23	443	写真図版 83	SD106·107 (1)	491
写真図版 36	SI24	444	写真図版 84	SD106·107 (2)	492
写真図版 37	SI24·25	445	写真図版 85	SD106·107 (3)	493
写真図版 38	SI25	446	写真図版 86	SA101 (1)	494
写真図版 39	SK01~03·10	447	写真図版 87	SA101 (2)	495
写真図版 40	SK04·06·07	448	写真図版 88	SL01~04	496
写真図版 41	SK05·08·09·11	449	写真図版 89	SL05~07	497
写真図版 42	SK12~15	450	写真図版 90	SL08~10	498
写真図版 43	SK16~19	451	写真図版 91	SL11~14	499
写真図版 44	SK20~23	452	写真図版 92	SL15~18	500
写真図版 45	SK24~27	453	写真図版 93	SL19~22	501
写真図版 46	SK28~31	454	写真図版 94	SL23~26	502
写真図版 47	SK32~37	455	写真図版 95	SL27~30	503
写真図版 48	SK38~41	456	写真図版 96	SL31~34	504
写真図版 49	SK42~45	457	写真図版 97	SL35~38	505
写真図版 50	SK46~49·56	458	写真図版 98	SE01	506
写真図版 51	SK50~53	459	写真図版 99	SX01·02	507
写真図版 52	SK54·55·57·58	460	写真図版 100	SX03·04	508
写真図版 53	SK59~64	461	写真図版 101	SX05	509
写真図版 54	SK64~67	462	写真図版 102	SX06·07	510
写真図版 55	SK68~72	463	写真図版 103	SX08·09	511
写真図版 56	SK73~76	464	写真図版 104	SB 全景 (1)	512
写真図版 57	SK77~80	465	写真図版 105	SB 全景 (2)	513
写真図版 58	SK81~83·89	466	写真図版 106	SB 全景 (3)	514
写真図版 59	SK84~87	467	写真図版 107	SB 全景 (4)	515
写真図版 60	SK88·90~92	468	写真図版 108	SB 全景 (5)	516
写真図版 61	SK93~96	469	写真図版 109	SB 全景 (6)	517
写真図版 62	SK97~100	470	写真図版 110	SB 全景 (7)	518
写真図版 63	SK101~104	471	写真図版 111	SB 全景 (8)	519
写真図版 64	SK105~125	472	写真図版 112	SB 柱穴 (1)	520
写真図版 65	SD01~04	473	写真図版 113	SB 柱穴 (2)	521
写真図版 66	SD05~10	474	写真図版 114	SB 柱穴 (3)	522
写真図版 67	SD11·12	475	写真図版 115	SB 柱穴 (4)	523
写真図版 68	SD13·14	476	写真図版 116	SB 柱穴 (5)	524
写真図版 69	SD15~20	477	写真図版 117	SB 柱穴 (6)	525
写真図版 70	SD18·19·21~24	478	写真図版 118	SB 柱穴 (7)	526
写真図版 71	SD25·26·28~30	479	写真図版 119	SB 柱穴 (8)	527
写真図版 72	SD31~34	480	写真図版 120	SB 柱穴 (9)	528
写真図版 73	SD35~37	481	写真図版 121	SB 柱穴 (10)	529
写真図版 74	SD38~40	482	写真図版 122	SB 柱穴 (11)	530
写真図版 75	SD38~41	483	写真図版 123	SB 柱穴 (12)	531
写真図版 76	SD42~44·50	484	写真図版 124	SB 柱穴 (13)	532

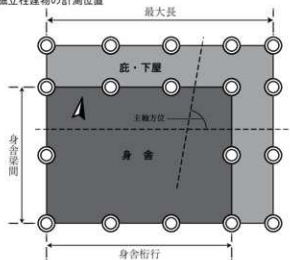
写真図版 125	SB 柱穴 (14)	533	写真図版 159	陶磁器 (7)	567
写真図版 126	SB 柱穴 (15)	534	写真図版 160	陶磁器 (8)	568
写真図版 127	SB 柱穴 (16)	535	写真図版 161	石器 (1)	569
写真図版 128	SB 柱穴 (17)	536	写真図版 162	石器 (2)	570
写真図版 129	SB 柱穴 (18)	537	写真図版 163	石器 (3)	571
写真図版 130	SB 柱穴 (19)	538	写真図版 164	石器 (4)	572
写真図版 131	SB 柱穴 (20)	539	写真図版 165	石器 (5)	573
写真図版 132	SB 柱穴 (21)	540	写真図版 166	石器 (6)	574
写真図版 137	SB 柱穴 (22)	541	写真図版 167	石器 (7)	575
写真図版 134	SB 柱穴 (23)	542	写真図版 168	石器 (8)	576
写真図版 135	SB 柱穴 (24)	543	写真図版 169	石器 (9)	577
写真図版 136	SB 柱穴 (25)	544	写真図版 170	石器 (10)	578
写真図版 137	SB 柱穴 (26)	545	写真図版 171	石器 (11)	579
写真図版 138	SB 柱穴 (27)	546	写真図版 172	石器 (12)	580
写真図版 139	土器 (1)	547	写真図版 173	石器 (13)	581
写真図版 140	土器 (2)	548	写真図版 174	石器 (14)	582
写真図版 141	土器 (3)	549	写真図版 175	石器 (15)	583
写真図版 142	土器 (4)	550	写真図版 176	石器 (16)	584
写真図版 143	土器 (5)	551	写真図版 177	石器 (17)	585
写真図版 144	土器 (6)	552	写真図版 178	金属製品 (1)	586
写真図版 145	土器 (7)	553	写真図版 179	金属製品 (2)	587
写真図版 146	土器 (8)	554	写真図版 180	金属製品 (3)	588
写真図版 147	土器 (9)	555	写真図版 181	金属製品 (4)	589
写真図版 148	土器 (10)	556	写真図版 182	金属製品 (5)	590
写真図版 149	土器 (11)	557	写真図版 183	金属製品 (6)	591
写真図版 150	土器 (12)	558	写真図版 184	金属製品 (7)、ガラス製品	592
写真図版 151	土器 (13)	559	写真図版 185	銭貨 (1)	593
写真図版 152	土器 (14)	560	写真図版 186	銭貨 (2)	594
写真図版 153	陶磁器 (1)	561	写真図版 187	銭貨 (3)	595
写真図版 154	陶磁器 (2)	562	写真図版 188	銭貨 (4)	596
写真図版 155	陶磁器 (3)	563	写真図版 189	木製品 (1)	597
写真図版 156	陶磁器 (4)	564	写真図版 190	木製品 (2)	598
写真図版 157	陶磁器 (5)	565	写真図版 191	木製品 (3)	599
写真図版 158	陶磁器 (6)	566	写真図版 192	生産関連遺物	600

### 遺構図版凡例①

竪穴建物の計測位置



掘立柱建物の計測位置



## 遺構図版凡例②

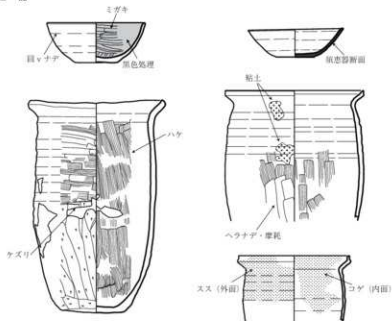
### 網掛けの表現



## 遺物図版凡例

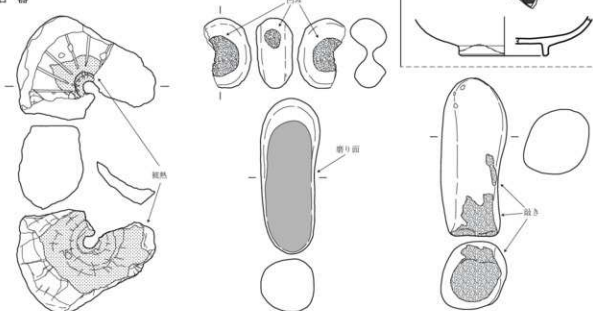
- 土器、陶磁器の掲載縮尺  
1/3を基本とし、掲載番号に「●」は1/4、「▲」は1/6とした。
- 石器の掲載縮尺  
1/3を基本とし、掲載番号に「●」は1/4、「○」は2/3とした。
- 網掛けの表現（下図）

### 土器

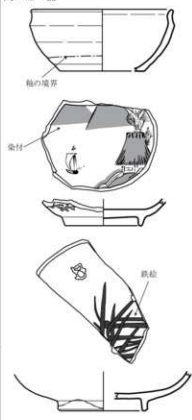


※スミベタは油埋

### 石器



### 陶磁器



## VI 北条館跡の調査

### 1 調査概要

#### (1) 調査状況(第2-1～9図、写真図版2-1～8)

北条館跡は北上川の支流である平沢川の西岸に位置し、北上川により形成された河岸段丘上に立地する。調査区は遺跡範囲の東側を南北方向に縦断する形で(第1-2図)、3箇年で対象面積は10,380㎡である。調査前の現況は畑等の耕作地及び宅地である。平成30年度調査区と令和元年度調査区の間には堀(SD103)が埋没せずに残っており、調査直前まで水路として利用されていた。また、令和元年度調査区の西側調査区外には土塁(SA101)が残存している。調査区の全長は約390m、標高は南端が91m、北端が93.5m前後で、勾配は約0.6%とほぼ平坦である。発掘調査は南側から開始し、検出した遺構は竪穴建物25軒(古代～中世)、土坑125基、溝50条、堀7条、土塁1箇所、土橋1箇所、炉38基、井戸1基、その他(性格不明・盛土範囲等)9基、掘立柱建物130棟(古代～近世、時期不明)、柱穴4,985個である。以下では各年度調査区の状況について記載を行う。

平成30年度調査区は調査範囲南側に位置し、面積は3,700㎡である。調査区内はおおむね平坦であるが、SD103を境として令和元年度調査区より約1m低い。遺構はSD103南壁付近に集中しており、それより南側は削平が著しく遺構密度は低い。

令和元年度調査区は調査範囲中央に位置し、平成30年度調査区と同一面上の平坦面(上段調査区)及び平沢川と同一面上の平坦面(下段調査区)合わせて4,800㎡である。上段調査区は造成に伴う攪乱は多いが、広範囲でⅡ層が残存しており遺存状況は良好であった。遺構検出はⅡ層上面で行ったが、堆積土が黒褐色土の遺構が多く見落としがある可能性があった為、Ⅱ層での精査終了後にⅢ層上面まで掘り下げて再検出を行っている。また、ⅡA24j～ⅢA11グリッドでは幅約8mの埋没沢(1号沢、第2-10図)を1条検出しており、堆積土中から中世陶磁器等の遺物が出土している。下段調査区は遺跡範囲の東端にあたり堀が存在する可能性もあったが、トレンチ調査の結果、ほぼ全地点が北上川及び平沢川の流路改変により形成された洪水堆積層であり(第2-8・9図)、表土付近から近世以降の遺物が若干出土したのみで遺構は確認されなかった。上段と下段の平坦面の比高差は3m前後で、斜面部は切岸状の急峻な崖となっていたが、表土除去の結果、城館の切岸ではなく近年の地形改変であることを確認した。ただし、ⅠA12～151グリッドではテラス状になる斜面中位で中～近世の炉(SL31)が検出されており、城館造成時の地形が残存していたと考えられる。

令和2年度調査区は調査範囲北側に位置し、面積は1,880㎡である。令和元年度調査区上段と同一面であり、北端側で宅地の基礎等の攪乱が多かったものの遺構密度・検出状況は令和元年度とほぼ同じである。ただし、近世～近代の墓坑(SK105～124)や宅地造成に伴う盛土範囲(SX08・09)等、近世以降に属する遺構・遺物が前年度までの調査区より多く検出されている。なお、第2章で述べた通り岩手県遺跡情報システムに掲載されている遺跡範囲では北条館跡と北日詰城内Ⅰ遺跡は接してはいないが、今回の調査で城館の南端を区画する堀(SD101)を検出したことから、本遺跡は北日詰城内Ⅰ遺跡と接する地点までが本来の遺跡範囲であったと考えられる。

第1表 遺構名変更一覧

型穴建物		
新	旧	
SI01	--	SK04
SI02	--	1号型穴
SI03	--	2号型穴
SI04	--	3号型穴
SI05	--	5号型穴
SI06	--	6号型穴
SI07	--	7号型穴
SI08	--	8号型穴
SI09	--	9号型穴
SI10	--	10号型穴
SI11	--	11号型穴
SI12	--	12号型穴
SI13	--	13号型穴
SI14	--	14号型穴
SI15	--	15号型穴
SI16	--	16号型穴
SI17	--	17号型穴
SI18	--	18号型穴
SI19	--	19号型穴
SI20	--	20号型穴
SI21	--	21号型穴
SI22	--	22号型穴
SI23	--	23号型穴
SI24	--	24号型穴
SI25	--	25号型穴

土坑		
新	旧	
SK01	--	SK01
SK02	--	SK02
SK03	--	SK03
SK04	--	SK12
SK05	--	SK05
SK06	--	SK06
SK07	--	SK07
SK08	--	SK08
SK09	--	SK09
SK10	--	SK10
SK11	--	SK11
SK12	--	1号土坑
SK13	--	2号土坑
SK14	--	3号土坑
SK15	--	4号土坑
SK16	--	5号土坑
SK17	--	6号土坑
SK18	--	7号土坑
SK19	--	8号土坑
SK20	--	9号土坑
SK21	--	10号土坑
SK22	--	11号土坑
SK23	--	12号土坑
SK24	--	14号土坑
SK25	--	15号土坑
SK26	--	16号土坑
SK27	--	17号土坑
SK28	--	19号土坑
SK29	--	20号土坑
SK30	--	21号土坑
SK31	--	22号土坑
SK32	--	23号土坑
SK33	--	31号土坑
SK34	--	26号土坑
SK35	--	25号土坑
SK36	--	27号土坑
SK37	--	28号土坑
SK38	--	30号土坑
SK39	--	24号土坑
SK40	--	32号土坑
SK41	--	37号土坑
SK42	--	33号土坑

土坑		
新	旧	
SK43	--	34号土坑
SK44	--	35号土坑
SK45	--	38号土坑
SK46	--	42号土坑
SK47	--	43号土坑
SK48	--	44号土坑
SK49	--	45号土坑
SK50	--	46号土坑
SK51	--	47号土坑
SK52	--	48号土坑
SK53	--	49号土坑
SK54	--	50号土坑
SK55	--	51号土坑
SK56	--	52号土坑
SK57	--	53号土坑
SK58	--	54号土坑
SK59	--	55号土坑
SK60	--	56号土坑
SK61	--	57号土坑
SK62	--	58号土坑
SK63	--	60号土坑
SK64	--	59号土坑
SK65	--	62号土坑
SK66	--	61号土坑
SK67	--	63号土坑
SK68	--	64号土坑
SK69	--	66号土坑
SK70	--	67号土坑
SK71	--	68号土坑
SK72	--	69号土坑
SK73	--	70号土坑
SK74	--	71号土坑
SK75	--	72号土坑
SK76	--	73号土坑
SK77	--	74号土坑
SK78	--	75号土坑
SK79	--	76号土坑
SK80	--	77号土坑
SK81	--	78号土坑
SK82	--	79号土坑
SK83	--	80号土坑
SK84	--	81号土坑
SK85	--	82号土坑
SK86	--	83号土坑
SK87	--	84号土坑
SK88	--	86号土坑
SK89	--	87号土坑
SK90	--	88号土坑
SK91	--	89号土坑
SK92	--	125号土坑
SK93	--	94号土坑
SK94	--	95号土坑
SK95	--	96号土坑
SK96	--	97号土坑
SK97	--	98号土坑
SK98	--	99号土坑
SK99	--	100号土坑
SK100	--	101号土坑
SK101	--	102号土坑
SK102	--	103号土坑
SK103	--	123号土坑
SK104	--	2号不明
SK105	--	104号土坑
SK106	--	105号土坑
SK107	--	106号土坑
SK108	--	107号土坑
SK109	--	108号土坑
SK110	--	109号土坑
SK111	--	110号土坑
SK112	--	111号土坑

土坑		
新	旧	
SK113	--	112号土坑
SK114	--	113号土坑
SK115	--	114号土坑
SK116	--	115号土坑
SK117	--	116号土坑
SK118	--	117号土坑
SK119	--	118号土坑
SK120	--	119号土坑
SK121	--	120号土坑
SK122	--	121号土坑
SK123	--	122号土坑
SK124	--	124号土坑
SK125	--	P13B2

伊・焼土		
新	旧	
SL01	--	SK01
SL02	--	SK02
SL03	--	SK03
SL04	--	SK04
SL05	--	1号焼土
SL06	--	2号焼土
SL07	--	3号焼土
SL08	--	4号焼土
SL09	--	5号焼土
SL10	--	6号焼土
SL11	--	7号焼土
SL12	--	8号焼土
SL13	--	9号焼土
SL14	--	10号焼土
SL15	--	11号焼土
SL16	--	12号焼土
SL17	--	13号焼土
SL18	--	14号焼土
SL19	--	15号焼土
SL20	--	16号焼土
SL21	--	17号焼土
SL22	--	18号焼土
SL23	--	19号焼土
SL24	--	20号焼土
SL25	--	21号焼土
SL26	--	22号焼土
SL27	--	24号焼土
SL28	--	25号焼土
SL29	--	26号焼土
SL30	--	27号焼土
SL31	--	28号焼土
SL32	--	29号焼土
SL33	--	30号焼土
SL34	--	31号焼土
SL35	--	32号焼土
SL36	--	33号焼土
SL37	--	34号焼土
SL38	--	35号焼土

その他		
新	旧	
SX01	--	柱穴列A
SX02	--	柱穴列B
SX03	--	柱穴列C
SX04	--	柱穴列D
SX05	--	4号型穴
SX06	--	1号不明
SX07	--	3号不明
SX08	--	1号型地
SX09	--	2号型地

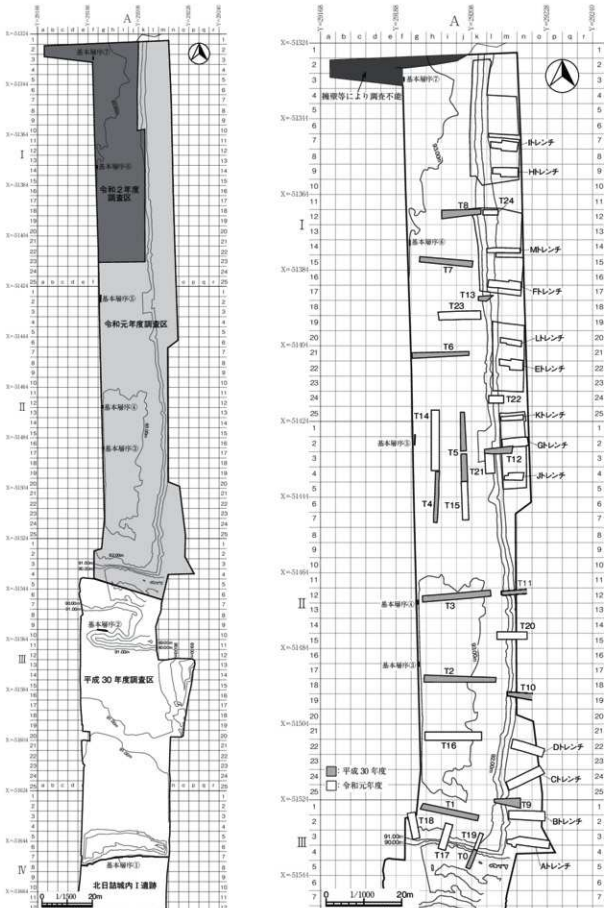
井戸		
新	旧	
SE01	--	13号土坑

溝		
新	旧	
SD01	--	SD01
SD02	--	SD02
SD03	--	SD03
SD04	--	SD04
SD05	--	SD05
SD06	--	SD06
SD07	--	SD07
SD08	--	SD11
SD09	--	SD12
SD10	--	SD10
SD11	--	1号溝
SD12	--	2号溝
SD13	--	3-30号溝
SD14	--	4号溝
SD15	--	5号溝
SD16	--	6号溝
SD17	--	7号溝
SD18	--	8号溝
SD19	--	9号溝
SD20	--	10号溝
SD21	--	16号溝
SD22	--	18号溝
SD23	--	19号溝
SD24	--	20号溝
SD25	--	21号溝
SD26	--	22号溝
SD27	--	23号溝
SD28	--	24号溝
SD29	--	25号溝
SD30	--	26号溝
SD31	--	27号溝
SD32	--	29号溝
SD33	--	31号溝
SD34	--	32号溝
SD35	--	33号溝
SD36	--	34号溝
SD37	--	35号溝
SD38	--	36号溝
SD39	--	37号溝
SD40	--	38号溝
SD41	--	39号溝
SD42	--	40号溝
SD43	--	41号溝
SD44	--	42号溝
SD45	--	11号溝
SD46	--	12号溝
SD47	--	13号溝
SD48	--	14号溝
SD49	--	17号溝
SD50	--	15号溝

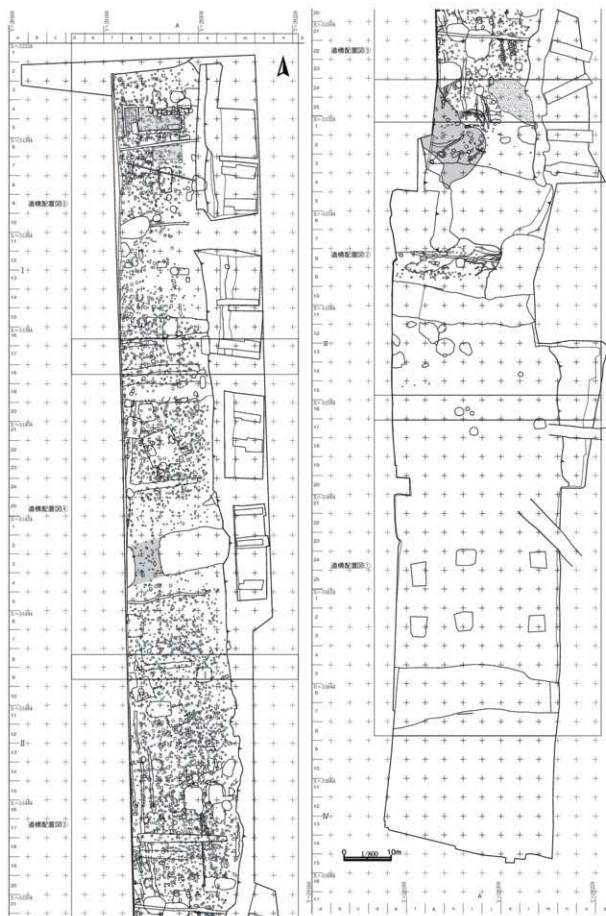
礎		
新	旧	
SD101	--	1号礎
SD102	--	2号礎
SD103	--	3号礎
SD104	--	4号礎
SD105	--	5号礎
SD106	--	6号礎
SD107	--	7号礎

土器		
新	旧	
SA101	--	南瀬部土器

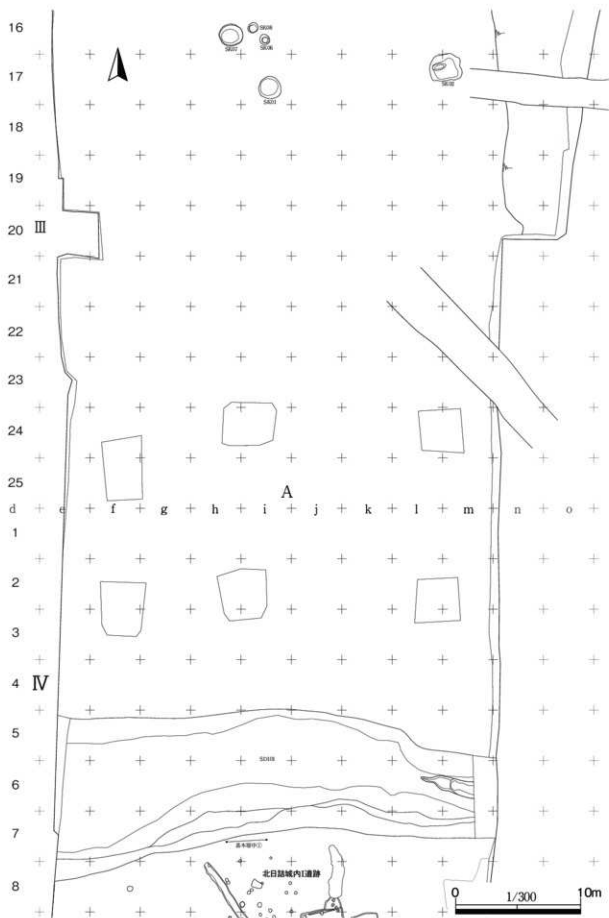
土橋		
新	旧	
SX101	--	1号土橋



第1図 調査区及びトレンチ位置図

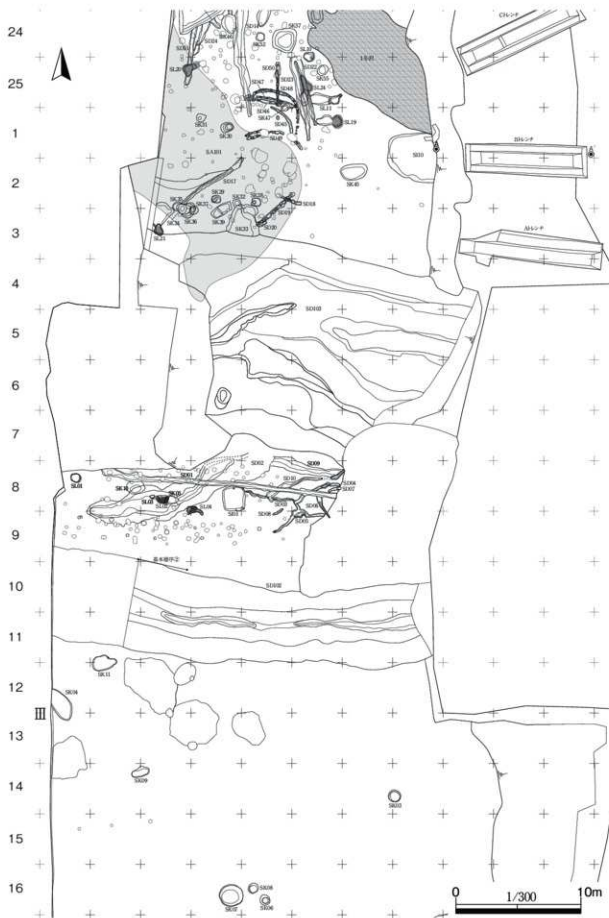


第2図 遺構配置図(全体)

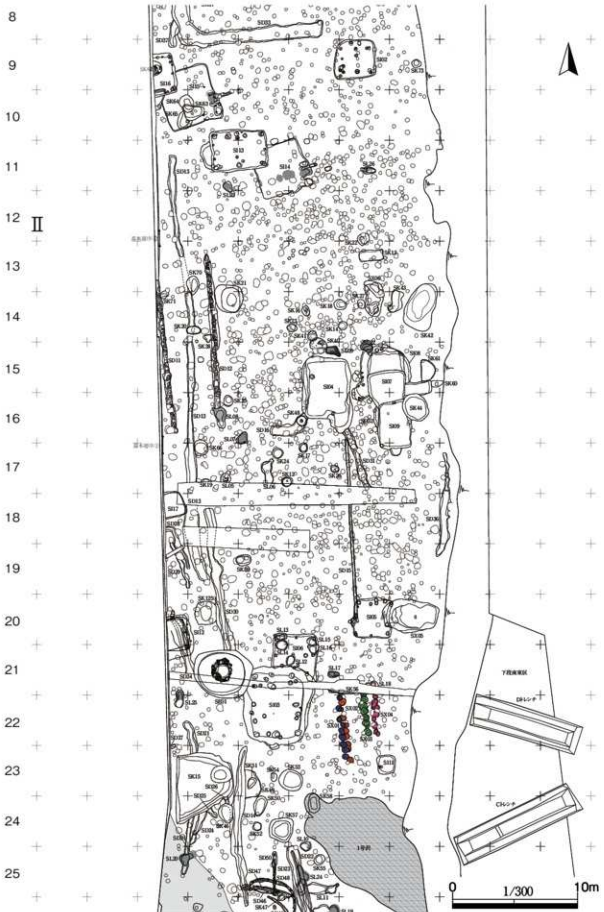


第3図 遺構配置図(1)

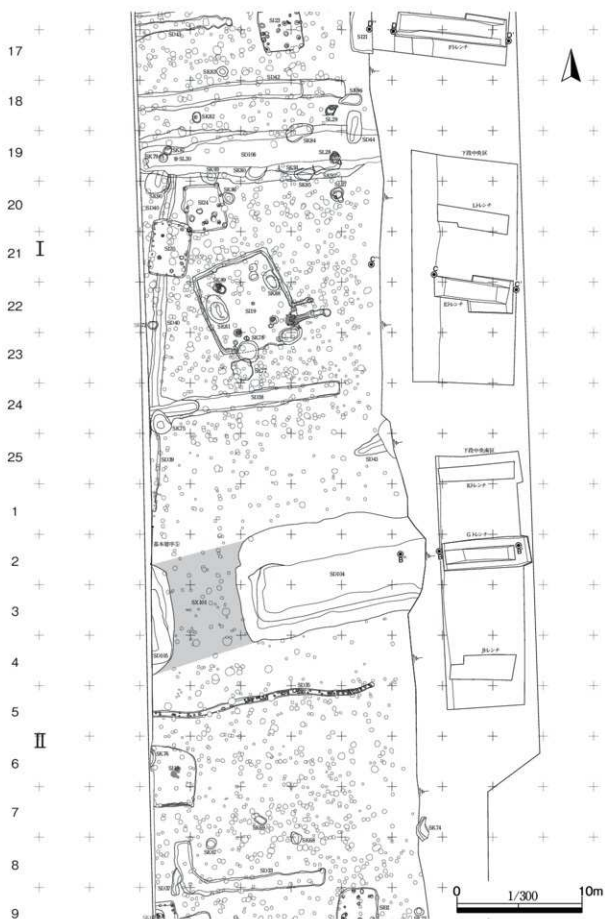




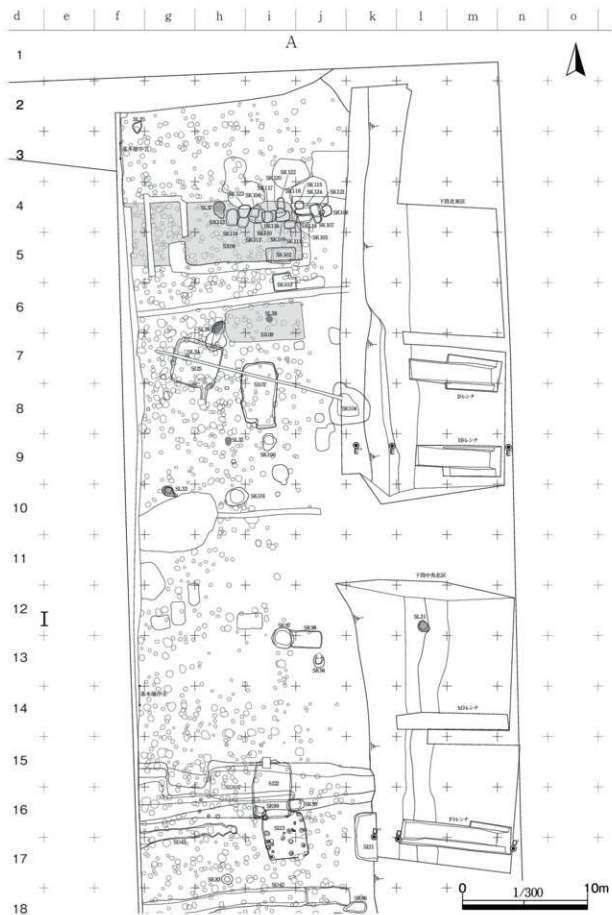
第4図 遺構配置図(2)



第5図 遺構配置図(3)

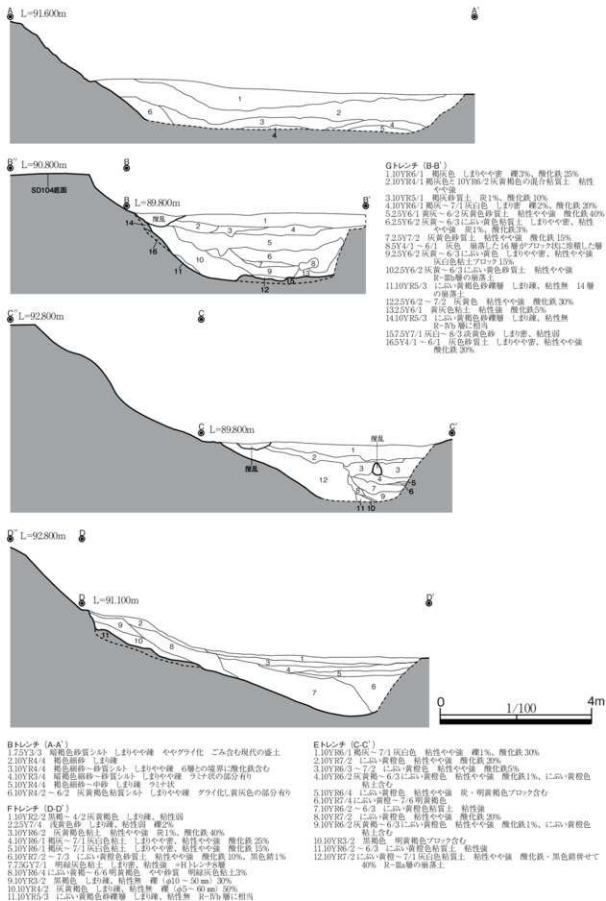


第6図 遺構配置図(4)

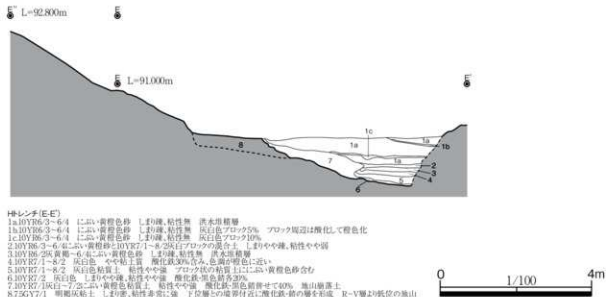


第7図 遺構配置図(5)

1 調査概要



第8図 下段トレンチ断面 (1)



第9図 下段トレンチ断面(2)

## (2) 基本層序(第2-10図、写真図版2-9・10)

平成30年度調査区はSD101・102の壁面、令和元年度・2年度調査区は南北に長い調査区西壁面5箇所を確認した。各年度の層序の対応関係は第2-10図に示した。なお、以下の記載では平成30年度調査区の基本層序を使用しているものは「H-〇層」、令和元年度・2年度調査区の基本層序を使用しているものは「R-〇層」とする。

## 平成30年度=基本層序①・②

I層：褐色粘質土(10YR4/4) 層厚30~50cm 表土・耕作土

しまりやや密、粘性やや強、粒子やや細かい。隣接する北日詰城内I遺跡と共通する。洪水堆積層と考えられ、川砂(細砂)がわずかに混じる。

II層：黒褐色シルト質粘土(10YR3/2) 層厚20cm

しまり密、粘性強、粒子粗い。縄文時代~近代の遺物がわずかに混入する。酸化鉄が少量混じるので洪水堆積層の可能性はある。遺構堆積土はこの層の土に類似する。

III層：灰白色シルト質粘土(10YR8/2) 層厚50~80cm 地山の無遺物層

しまり密、粘性強、粒子細かい。洪水堆積層で、酸化鉄が中量混じる。一部は浅黄褐色(10YR8/3)で安定しない。なお、SD101の南壁はこの層が数回に及ぶ洪水堆積によって形成された層である。上面が遺構検出面

IV層：にぶい黄橙色細砂(10YR6/4) 層厚20cm 地山下の無遺物層

しまりやや密、粘性弱、粒子細かい。細砂(川砂か)が主体。下位には灰白色(10YR8/2)や褐色細砂(10YR4/1)がラミナを形成して堆積し、酸化鉄の塊が混じる。

Va層：灰黄褐色粗砂(10YR4/2) 層厚100cm 地山下の無遺物層

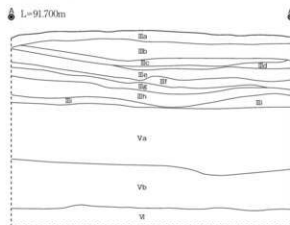
しまりやや疎、粘性弱、粒子粗い。洪水堆積層で5~30cm大の礫を中量含む。

Vb層：褐色粗砂(10YR6/1) 層厚40~60cm 地山下の無遺物層

しまり疎、粘性弱、粒子粗い。Va層より色調がやや青い。洪水堆積層で10~30cm大の礫

1 調査概要

基本層序①(IA7h)

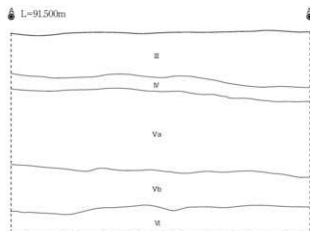


基本層序①-②  
 I表土・耕作土 しまりややぶ、粘性やや強 粒子やや細かい 用砂(細砂)微量  
 II 10YR3/2 黒褐色シロト質粘土 しまり強、粘性強 粒子粗い 酸化鉄含有  
 III 10YR3/2 灰白色シロト質粘土 しまり強、粘性強 粒子細か、酸化鉄含有  
 IIIa 10YR7/3 に近い黄褐色シロト質粘土 しまり強、粘性強 粒子細か  
 IIIb 10YR4/2 灰黄褐色細砂 しまりややぶ、粘性やや弱 粒子粗い 酸化鉄含有  
 IIIc 10YR7/3 に近い黄褐色砂質シルト しまり強、粘性やや強 粒子粗い 酸化鉄含有  
 IIId 10YR3/2 黒褐色細砂 しまりややぶ、粘性弱 粒子粗い 酸化鉄含有  
 IIIe 10YR4/3 に近い黄褐色細砂 しまりややぶ、粘性弱 粒子粗い、ラテを形成  
 IIIf 10YR4/4 褐色細砂 しまりややぶ、粘性弱 粒子粗い、ラテを形成  
 IIIg 10YR3/4 黒褐色細砂 しまりややぶ、粘性弱 粒子粗い、ラテを形成  
 IIIh 10YR4/1 褐色細砂-粗砂 しまりややぶ、粘性弱 粒子粗い、下部に粗砂層を形成  
 IIIi 10YR6/4 に近い黄褐色粗砂 しまりややぶ、粘性弱 粒子粗か、粗砂主体、酸化鉄含有、下部には灰白色、褐色色細砂がラテを形成  
 Va 10YR4/2 灰黄褐色細砂 しまりややぶ、粘性弱 粒子粗い 礫(φ50~300mm)含有  
 Vb 10YR6/1 褐色粗砂 しまり強、粘性弱 粒子粗い 礫(φ100~300mm)多量  
 VI G6-1 緑灰色粘土 しまり強、粘性弱 粒子細か、非常に硬(炭化物物)

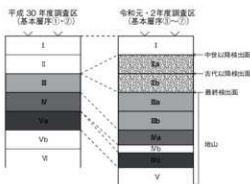
基本層序③-⑦

I表土・耕作土  
 IIa 10YR2/2-3 黒褐色 しまりややぶ 黄褐色フロック(φ2~10mm)3%  
 IIb 10YR2/1-2 黒褐色 しまりややぶ 黄褐色フロック(φ2~10mm)1%  
 IIIa 10YR6/4-7/6 に近い黄褐色-暗黄褐色砂質土 しまりややぶ、粘性やや強  
 IIIb 10YR2/6-7/8 暗褐色-黄褐色砂質土 しまりややぶ、粘性やや強  
 IVa 10YR3/2 黒褐色 しまり強、粘性無  
 IVb 10YR2/3-5/4 に近い黄褐色砂質土 しまり強、粘性弱 小礫含有  
 V 10YR2/2-3/2 黒褐色 しまり強、粘性弱 礫(φ2~50mm)と粗砂で構成  
 VI 10YR2/2-3/2 黒褐色砂礫層 しまり強、粘性無 礫(φ2~50mm)と粗砂で構成

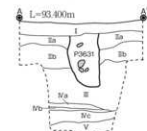
基本層序②(IIA10g)



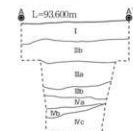
※層序の対応関係模式図



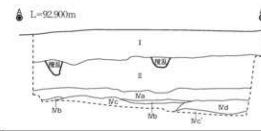
基本層序③(I A16g)



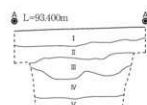
基本層序④(II A12g)



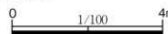
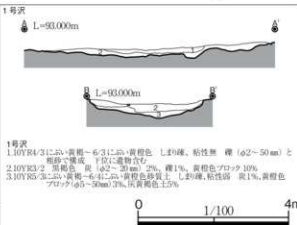
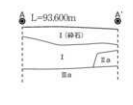
基本層序⑤(I A2g)



基本層序⑥(I A14g)



基本層序⑦(I A30)



第10図 基本層序、1号沢

を多量に含む。礫はVa層より大きい。

VI層：緑灰色粘土（5G6/1）層厚不明 地山下の無遺物層

しまり密、粘性弱、粒子細かい。非常に硬く、混入物は見受けられない。

遺物は主にII層と遺構内から出土し、遺構はIII層上面で検出した。またSD101・102の壁面及び底面でIII～VI層までを確認したが、壁面からは遺構・遺物ともに検出されなかった。またIV～Vb層は川砂や礫を多く含む洪水堆積層であり、遺構・遺物ともに検出されないと判断し、これ以上は掘り下げていない。

#### 令和元年度・2年度＝基本層序③～⑦

I層：表土・耕作土 層厚15～40cm

IIa層：黒褐色（10YR2/2～3/2）層厚0～25cm

しまりやや密。黄橙色ブロック（φ2～10mm）を3%含む。中世以降の遺構検出面

IIb層：黒褐色（10YR2/1～2/2）層厚0～35cm

しまりやや密。黄橙色ブロック（φ2～10mm）を1%含む 古代以降の遺構検出面

IIIa層：にぶい黄橙～明黄褐色砂質土（10YR6/4～7/6）層厚20～50cm

しまりやや密、粘性やや強 II層が確認されない範囲での遺構検出面

IIIb層：明黄褐～黄橙色砂質土（10YR7/6～7/8）層厚15～50cm

しまりやや密、粘性やや強 II・IIIa層が確認されない範囲での遺構検出面

IVa層：黒褐色砂（10YR3/2）b層を間層としてa・c層が層状に堆積しており、層厚は3層併せて5～100cm しまり疎、粘性無し。洪水堆積層

IVb層：にぶい黄褐色砂質土（10YR5/3～5/4）しまり疎、粘性弱。小礫含む 洪水堆積層

IVc層：黒褐色砂（10YR2/2～3/2）しまり疎、粘性無し。洪水堆積層

V層：10YR2/2～3/2 黒褐色砂礫層（10YR2/2～3/2）層厚不明

しまり疎、粘性無し。礫（φ2～50mm）と粗砂で構成される洪水堆積層

遺物は基本的にI～II層及び遺構内から出土し、遺構はII層上面及びII層が確認されない範囲ではIII層以下で検出した。なお、II層はさらに2層に細分でき、検出遺構の年代が異なることから堆積に一定の時間差があったと考えられるが、土質がほとんど変わらないことから平面的な分布を区別することはできなかった。

## 2 検出遺構

### (1) 竪穴建物

古代～中世に属するものを25軒検出した。検出地点・規模等は第2-2表の通りである。以下では検出状況や形態等の事項を中心に記載を行っていく。

#### SI01（第2-11図、写真図版2-11）

H～IIIa層上面でやや薄い黒色の方形プランとして検出した。当初は土坑として精査を進めたが、他の土坑と比べて平面形が異なり柱穴が付属することから竪穴建物と判断した。平面形は方形で、壁



第2表 竪穴建物一覧

遺構名	グリッド	年代	平面形	規模 (m)		基礎方法	付属施設			カマド (設置位置)			支柱4配置		
				長軸	短軸		深さ	竪溝	貯蔵穴	炉	遺出し	構築材		位置	煙道開口
SB01	Ⅱ A06	中世 (16C 後)	方形	1.96	1.79	0.40	N2W	-	-	-	-	-	-	遺構4本	
SB02	Ⅱ A06	中世 (15-16C)	隅丸方形	3.30	3.05	0.15	N0E	-	-	-	-	-	-	中央4本	
SB03	Ⅱ A21	中世 (13C 前-16C 前)	隅丸長方形	6.56	5.60	0.67	N2E	-	-	-	○	-	-	遺構3本	
SB04	Ⅱ A15	中世 (16C 後)	長方形	5.90	3.92	0.71	N1E	-	-	-	○	-	-	柱穴無し	
SB05	Ⅱ A20k	中世 (15-16C)	方形	3.23	(3.20)	0.25	N2E	-	-	○	○	-	-	遺構4本	
SB06	Ⅱ A20	中世 (14C)	方形	(3.75)	3.50	0.37	N2W	-	-	-	-	-	-	遺構6本小	
SB07	Ⅱ A15k	中世 (12C 前-16C 前)	長方形	5.00	(4.10)	0.63	N4W	-	-	-	○	-	-	柱穴無し	
SB08	Ⅱ A15k	中世 (13C 後小)	隅丸方形	(4.60)	(4.10)	0.35	N1W	-	-	-	○	-	-	不明	
SB09	Ⅱ A16k	中世 (16C 後小)	長方形	4.35	2.65	0.50	N2W	-	-	-	○	-	-	不明	
SB10	Ⅱ A11	中世 (16C 後)	不正方形	3.92	(3.85)	0.35	N2W	-	-	-	-	-	-	柱穴無し	
SB11	Ⅱ A22k	不明	方形	1.50	1.80	0.25	N0E	-	-	-	-	-	-	不明	
SB12	Ⅱ A20g	中世 (15-16C)	方形	3.30	(2.10)	0.75	N8W	-	-	-	-	-	-	遺構6本小	
SB13	Ⅱ A19k	中世	長方形	5.30	3.35	0.40	N46W	-	-	-	-	○	-	遺構6本	
SB14	Ⅱ A11i	古代 (9C 後)	方形	4.32	4.10	0.23	N70E	-	○	○	-	1. 粘質土 2. 不明	壁面南 壁面中央	水平 下降	柱穴無し
SB15	Ⅱ A0g	古代 (9C 後)	方形	4.53	4.25	0.10	N70E	-	○	-	-	粘質土 +土器	壁面南	水平	柱穴無し
SB16	Ⅱ A0g	中世 (15-16C)	方形	4.40	(1.90)	0.80	N12W	○	-	-	○	-	-	遺構4本小	
SB17	Ⅱ A17g	中世	方形	2.10	(1.80)	0.60	N22W	-	-	-	-	-	-	柱穴無し	
SB18	Ⅱ A0g	中世 (15-16C)	方形	4.78	(3.63)	0.10	N2W	○	-	○	-	-	-	不明	
SB19	I A21b	古代 (9C 前-中)	方形	7.50	7.00	0.25	N71E	○	○	-	-	1. 不明 2. 粘質土	壁面南 壁面南	水平 下降	中央4本 中央2又は3 本小
SB20	I A20g	中世 (16C 後)	長方形	4.40	3.50	0.30	N0E	-	-	-	-	-	-	遺構4本	
SB21	I A16k	中世 (16C 後)	方形	3.63	(1.70)	0.30	N0E	-	-	-	-	-	-	柱穴無し	
SB22	I A15	中世-近世初 (16C 前-17C 前)	長方形	4.55	3.10	0.25	N3W	-	-	○	-	-	-	柱穴無し	
SB23	I A16	古代末 (12C)	長方形	3.65	3.35	0.12	N7W	-	-	-	-	-	-	遺構4本	
SB24	I A20g	中世 (16C 後)	長方形	3.70	3.45	0.30	N7W	-	-	-	-	-	-	遺構6本	
SB25	I A27g	古代 (9C 前-中)	方形	3.80	3.70	0.38	N17W	-	-	-	-	粘質土	南壁裏	水平	柱穴無し

※建物規模は張出し部も含む。( ) は残存値

面はやや外方に開きながら立ち上がる。床面はH-Ⅲa層を平坦に整えている。堆積土は4層に分層している。上位(1・2層)は褐色~にぶい黄褐色粘質土、下位(4層)は黒褐色粘質土が主体で、炭化物や灰白色粘土を含む。堆積の様相は自然堆積である。

付属施設として床面の南北壁中央~東側で柱穴4個を検出した。

遺物は堆積土中から土器が19.8g出土しているが、細片の為図示していない。

本遺構は上屋を有する竪穴建物であるが、用途については不明である。年代は、出土遺物は無いが堆積土中から出土した炭化材の年代測定結果(第4節(1)、試料H9・19)から中世(16世紀後半)と考えられる。

#### SI02 (第2-11図、写真図版2-12)

R-Ⅲa層上面で灰黄褐色の不正方形プランとして検出した。多数の柱穴と重複関係にあり、このうちSB42を構成する柱穴であるP3006に切られている。平面形は南壁側が幅広となる方形で、壁面は外方に開きながら立ち上がる。床面はR-Ⅲa層を平坦に整えているが、中央付近が若干低くなっている。堆積土は灰黄褐色土を主体とし、4層に分層した。堆積の様相は自然堆積で、壁面付近にはR-II層由来の崩落土が堆積していた。

付属施設として床面で柱穴16個を検出した。このうちP02・03・08・16が支柱穴で、方形の柱配置になると考えられる。また、若干歪みであるがP01・02・03・04でも方形の配置となる。床面には明確な痕跡は無いが、本建物では床面の拡張を行っており、それに伴って前者から後者へと柱配置を

出土遺物	他遺構との重複関係 (右欄が詳しい)	備考 (分析の記録は第4図参照)
土器 198kg	○→SI01	放射性炭素年代 [18]・19]
土器 2025g [a1・2], 陶磁器 41.7g [b1], 石器 31g [c202・203], 金属 [a1]	○→SB42	
土器 507g [a1・2], 陶磁器 29.0g [b2・3], 石器 5987.9g [c1・2], 金属 [a2・6], 鏡貨 [c1・2]	SI06 →○→SE01	放射性炭素年代 [R1]
土器 508.5g [a5-11], 陶磁器 166.1g [b4-8], 石器 3119.6g [c3-8], 金属 [a2・6], 鏡貨 [a1・2], 生産関連 32.9g	SI06・28・125, SI016・31 →○→SB19	地元産, 放射性炭素年代 [R2], 焼物判定, 焼灰判定
土器 200.7g [a12-15], 陶磁器 38.4g [b9-11], 金属 [a17・18], 生産関連 59.4g [b3]	○→SI012, SI005	
土器 81.3g [a16], 陶磁器 9.6g [b12], 金属 [a19]	SI023 →○→SI03, SI12・16	
土器 357.2g [a17-21], 陶磁器 34.6g [b13-14], 石器 12990.1g [c9・10・20], 金属 [a30-25], 鏡貨 [a6-11], 生産関連 32.9g	SI08 →○→SI09, SI025-27, SI04・61	放射性炭素年代 [R10-12], 2種の可塑性も有り
土器 193.2g, 陶磁器 5.6g [b14]	○→SI07, SI05-27	
土器 475.3g [a24-26], 石器 1761.6g [c11・12・20B]	SI07, SI02 →○→SI036・27, SI04	
土器 38.4g [a27], 陶磁器 8.7g [b15], 石器 278.4g [c13-17・20C], 金属 [a24-26]	無し	放射性炭素年代 [R11]
土器 23.5g, 金属 [a27]	無し	
土器 68.1g [a28], 陶磁器 3.6g, 石器 299.3g [a18]	○→SI046, SI04	
土器 193.6g [a29-31], 陶磁器 49.7g [b16], 金属 [a28-32], 鏡貨 [a12-13], 生産関連 47.5g	SI14 →○→SI041	
土器 451.4g [a31-35], 陶磁器 35.5g [b17], 石器 1812.5g [c19・20], 金属 [a33-34], 生産関連 8.4g	○→SI13, SI02・25・29・34・35	確認の調査方法は不明
土器 3495.2g [a36-70], 陶磁器 59.9g [b18-19], 石器 95g, 金属 [a35], 鏡貨 [a41], 生産関連 152.9g [b4]	○→SI16, SI041・47, SI003-65	確認の調査方法は不明, 生産関連遺物分析 (試 No.1)
土器 32.9g [a71], 陶磁器 2.3g [b19], 石器 282.3g [c21], 生産関連 5.9g	SI15 →○→SI002	
土器 47.7g, 石器 297.6g [c22・23]	SI08 →○	
土器 8.9g, 石器 4.1g, 金属 [a36], 生産関連 122.2g [b5]	○→SI076	生産関連遺物分析 [No.2]
土器 24532.6g [a72-137], 陶磁器 68.1g [b20], 石器 363.3g [c24-207], 金属 [a37]	SI08 →○→SI078・81, SI007・69・72-75	カマド1層は構築方法不明, カマド2層は掘り置き式, 放射性炭素年代 [R37]
土器 149.4g, 陶磁器 64.4g [b21-24], 金属 [a38-41], 鏡貨 [c15]	SI00 →○→SI072-74・78・129	放射性炭素年代 [R38]
土器 103.6g, 陶磁器 23.8g [b25-28], 石器 9728.6g [c25-27], 金属 [a42・63], 鏡貨 [c16], 生産関連 8.6g [b2]	無し	生産関連遺物分析 [No.3]
土器 306.1g [a43], 陶磁器 159.6g [b29・30], 石器 4133.5g [c28-30], 金属 [a44-46]	SI23, SI0107, SI036 →○→SI081・89・90	放射性炭素年代 [R39]
土器 53.8g [a43], 陶磁器 1.62g [b31-34], 石器 492.0g	○→SI22, SI081・89・90, SI0107, SI036	
土器 322.1g [a439-142], 陶磁器 70.4g [b35-37], 石器 2893.4g [c31], 金属 [a47], 鏡貨 [c17-18]	SI06 →○→SI072・73・78・129	
土器 1183.0g [a143-148], 陶磁器 2.3g [b38], 石器 9901.6g [c32-33], 金属 [a48]	○→SI010・102・105-108, SI04・36	放射性炭素年代 [R40]

※ [ ] は掲載番号

※重複の柱穴との重複関係は除く

変更した可能性もある。なお、P10については室内整理の段階でSB42を構成する柱穴であると判断した。

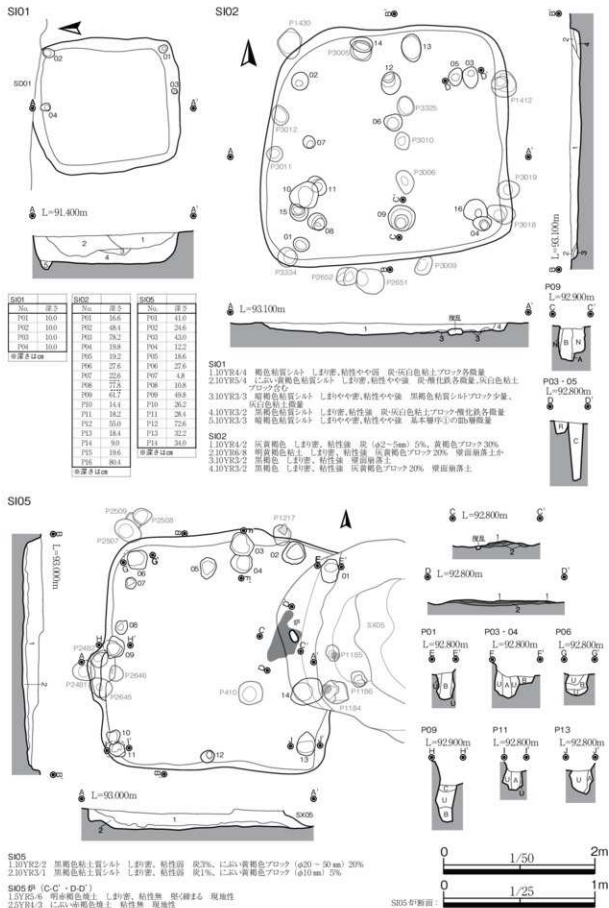
遺物は柱穴内及び堆積土中から出土しており、土器(かわらけ)2点と陶磁器1点、石器(自然礫)2点、金属製品(板状)1点を掲載した(a1・2, b1, c202・203, d1)。

本遺構は上屋を有する堅穴建物であるが、用途については不明である。年代は、堆積土中位から12世紀代のかわらけが出土しているが、他遺構との重複関係を考慮すると中世(15~16世紀代)と考えられる。

### SI03 (第2-12図、写真図版2-13・14)

R-II層下位~Ⅲa層上面で黒褐色の長方形プランとして検出した。SI06及びSE01と重複し、SE01より古く、SI06より新しい。西壁の一部をSE01によって壊されているが、平面形は隅丸長方形で、壁面は外方に開きながら立ち上がり、中位付近で屈曲する。床面はⅢb層まで掘り込み、中央にはふい黄褐色粘土を使用し、壁面付近はⅢb層を平坦に整えている。堆積土は黒褐色土が主体で、柱穴内及び床面構築土を含めて11層に分層した。大部分が礫を多量に含む黒褐色土で、礫は遺構の南西側に多くその他の部分では少ない。また、堆積土中位には層状に炭化物を含む層(2・4層)がある。堆積の様相は自然堆積で、全体として粘性は弱い。

付属施設として床面で柱穴21個、南壁面で張出し1箇所を検出した。このうちP01・02・03・07・09・10・14が主柱穴で、長方形の柱配置になると考えられる。また、若干柱筋から外れている



第11図 SI01・02・05

がP08も主柱穴になる可能性がある。なお、明確な痕跡は確認できないが、この他に柱痕跡が確認された柱穴（P05・06）もあることから、拡張に伴い柱配置を変更している可能性もある。張出しは南壁の中間から外方に向かって掘り込まれており、長さ約0.35m、幅約0.8mである。

遺物は堆積土中～下位を中心に出土しており、土器（かわらけ）・陶磁器（染付・青磁）・石器（石臼）・銭貨（永楽通宝）各2点と金属製品（小刀・棒状等）5点を掲載した（a3・4、b2・3、c1・2、d2～6、e1・2）。

本遺構は上屋を有する竪穴建物であるが、用途については不明である。年代は、堆積土下位から出土した陶磁器の年代観及び放射性炭素年代測定結果（第4節（1）、試料R1）から中世（15世紀後葉～16世紀前葉）と考えられる。なお、炭化物が層状に堆積し、東壁床面付近でも大型の炭化材が検出されたことから焼失建物であった可能性もある。

#### SI04（第2-13・14図、写真図版2-15・16）

II層下位～IIIa層上面で、大型の長方形プランとして検出した。当初は複数の竪穴建物が重複しているものと考えていたが、断面観察の結果、張出しを有する1軒の竪穴建物であることが判明した。SB19（P814）・28（P903・1107）、SD16・31と重複しており、SB19より古く、SB28、SD16・31より新しい。また、直接重複する柱穴は無いが、SB26・27・125と重複しており、いずれも本遺構より古い。平面形は長方形で、壁面は外方に開きながら立ち上がる。また、東西壁は下位で一段屈曲しており、テラス状になっている。床面はR-IIIb層まで掘り込み、ほぼ全面に黄褐色シルトと黒褐色シルトを使用して平坦に整えている。なお、本遺構は焼失建物であり、堆積土下位～床面直上にかけて多量の炭化材が検出されている（第2-16図上）。肉眼観察では柱材・屋根材・壁材等の形状が確認でき、代表的なものについて樹種同定を実施したところアスナロ属・スギ・カエデ属等が確認された（第4節（5）参照）。堆積土は床面構築土を含めて10層に分層した。上位の黒褐色土（1・2層）は自然堆積であるが、それより下位はIIIa層由来のブロックや炭化物を多量に含んでおり、廃屋とする際の人為堆積と考えられる。

付属施設として床面南側で柱穴1個と南壁南東隅で張出し1箇所を検出した。張出しはIIIa層を削り出してスロープ状にしており、規模は長さ約1.1m、幅約1.6mである。

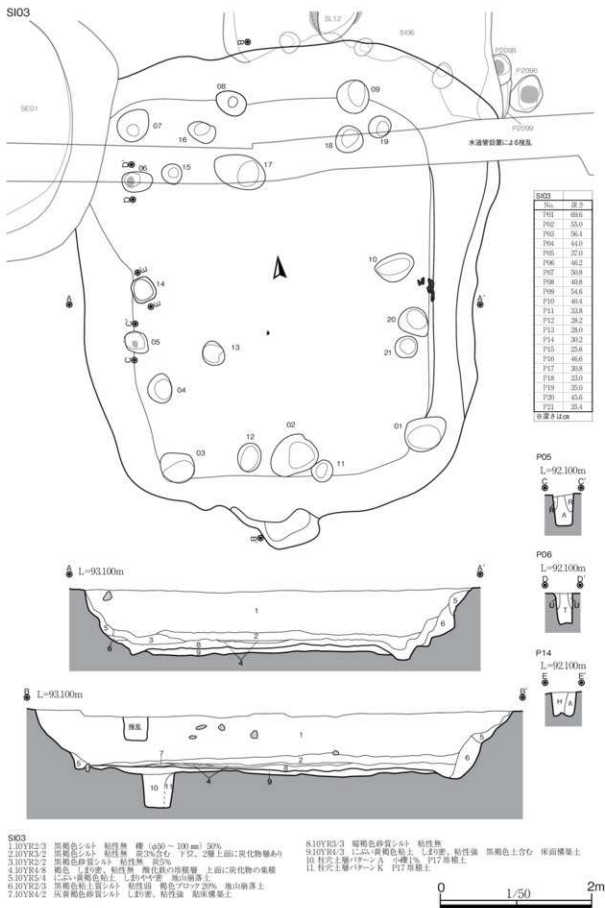
遺物は堆積土上位～床面直上で出土しており、土器（須恵器・かわらけ）7点、陶磁器（猿狹・須恵器系・古瀬戸・唐津）5点、石器（敲磨器・石臼等）6点、金属製品（鉄鋌状・釘等）10点、銭貨（開元通宝・無文銭）2点を掲載した（a5～11、b4～8、c3～8、d7～16、e3・4）。この他、床面北西側で炭化したイネとソバが多量に検出された（第4節（6）参照）。

本遺構は上屋を有する竪穴建物であり、種実や素材である鉄鋌状鉄製品等が出土していることから倉庫として使用されたと考えられる。年代は、炭化材の年代測定結果は15世紀後葉～16世紀前葉である（第4節（1）、試料R2）、出土遺物の年代観から中世（16世紀後半）と考えられる。

#### SI05（第2-11図、写真図版2-17）

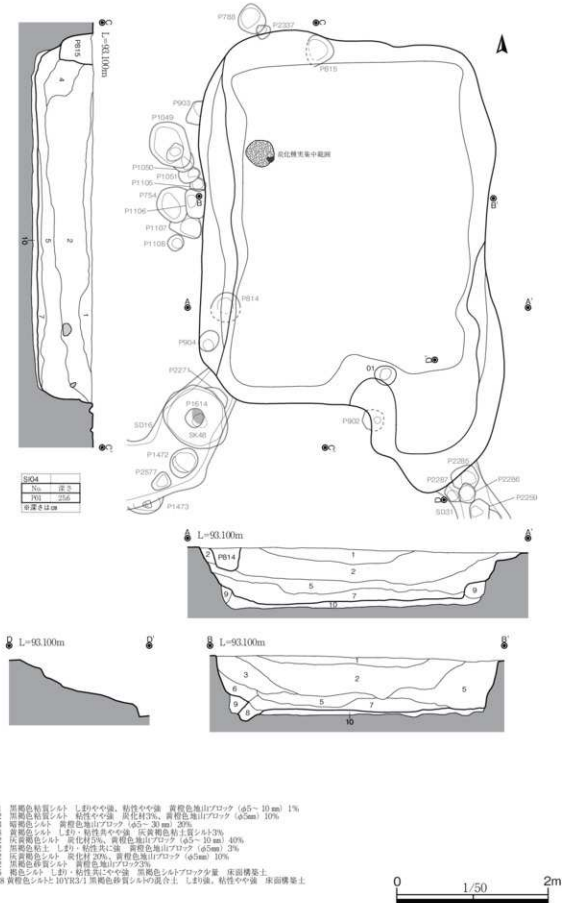
R-II層上面で黒褐色の方形プランとして検出した。SB12（P410・1184）、SX05と重複しており、本遺構のほうが古い。また、多数の柱穴と重複している。東壁をSX05によって壊されているが、平面形は方形で、壁面は外方に開きながら立ち上がる。床面はIIIa層を平坦に整えている。堆積土は黒褐色土が主体で2層に分層した。堆積の様相は自然堆積である。

付属施設として床面で炉1基と張出し1箇所、柱穴14個を検出した。炉は一部SX05に壊されて



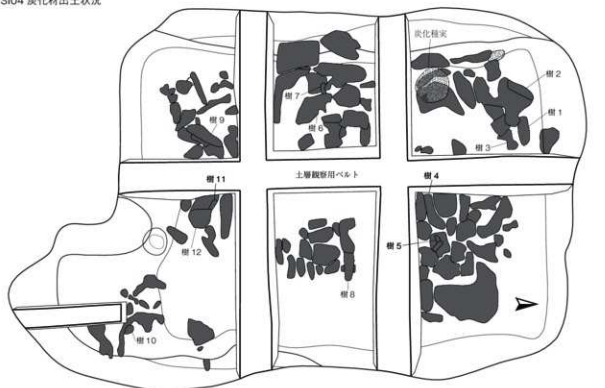
第12図 SI03

SI04



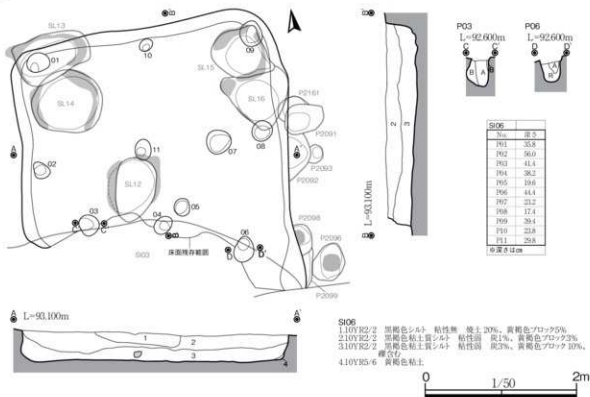
第13図 SI04 (1)

## SI04 炭化材出土状況



※炭化材 No. は第VI章第5節(5)表1に対応

## SI06



第14図 SI04 (2)、SI06

おり、平面形は不整形である。張出しは東壁の中央やや南寄りに位置し、長さ約0.2m、幅約0.8mである。底面は平坦で、壁面は垂直に立ち上がる。柱穴は、P01・06・11・13が主柱穴で、方形の柱配置になると考えられる。なお、P03については室内整理の段階でSB12を構成する柱穴であると判断した。

遺物は柱穴内及び堆積土中から出土しており、土器（土師器・須恵器・かわらけ）4点、陶磁器（青磁・古瀬戸）3点、金属製品（鍔・釘）2点、生産関連遺物（鉄滓）1点を掲載した（a12～15、b9～11、d17・18、h3）。

本遺構は炉を有する竪穴建物であり、生産関連遺物も出土していることから工房としての用途が考えられる。年代は、出土した陶磁器の年代観から中世（15～16世紀代）と考えられる。

#### SI06（第2-14図、写真図版2-18）

R-II層下位～Ⅲa層上面で黒褐色の方形プランとして検出した。SI03、SB12（P2091）、SL12～16と重複しており、本遺構のほうが古い。また、直接重複する柱穴は無いが、SB123と重複しており、本遺構のほうが新しい。南壁をSI03に壊されているが、平面形は方形と考えられ、壁面はほぼ垂直に立ち上がる。床面は、Ⅲa層を平坦に整えている。堆積土は黒褐色土が主体で、4層に分層した。堆積の様相は自然堆積である。

付属施設として床面で柱穴11個を検出した。南壁付近が消失しているため柱配置は不明であるが、P01・02・08・09・10が主柱穴であり、壁際に沿って配置されていたと考えられる。

遺物は堆積土中から出土しており、土器（須恵器）・陶磁器（瀬戸美濃）・金属製品（釘）を各1点掲載した（a16、b12、d19）。

本遺構は上屋を有する竪穴建物であるが、用途については不明である。年代は、出土遺物の年代観及び他遺構との重複関係から中世（16世紀代）と考えられる。

#### SI07・08・09（第2-15・16図、写真図版2-19～21）

R-II層下位～Ⅲa層上面で黒褐～黄褐色の方形や円形プランが複数重複する形で検出した。複数の遺構が重複していることを想定して精査を行ったところ、この範囲では竪穴建物3軒と土坑2基、溝1条が重複していることが判明した。新旧関係は古い順にSI08、SD32→SI07→SI09、SK61→SK44である。この他にSB25～27とSL22、多数の柱穴と重複しており、SL22より古く、SB25～27より新しい。以下では竪穴建物毎に記載を行う。

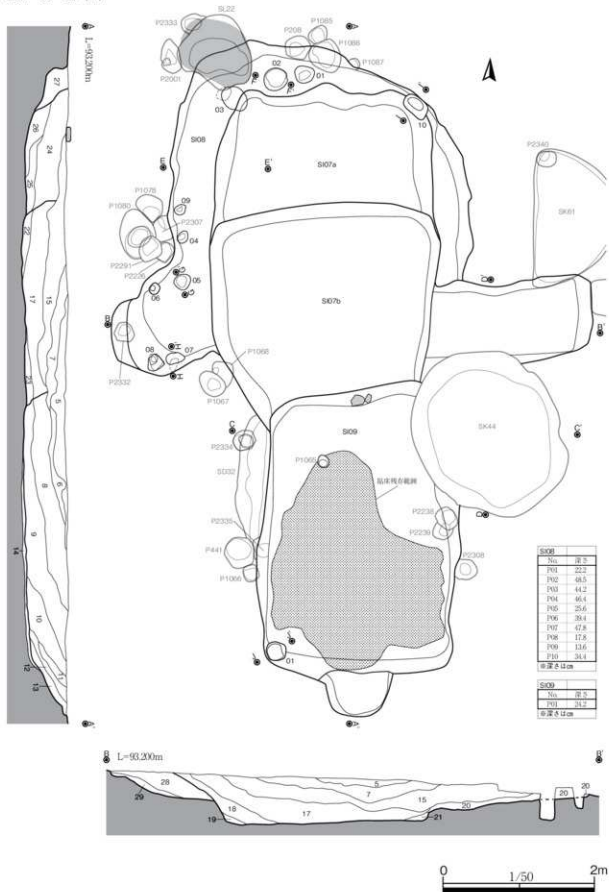
SI07は南壁をSI09により壊されているが、平面形は長方形と考えられ、壁面は外方に開きながら立ち上がる。床面は、Ⅲa～b層を平坦に整えている。なお、本遺構は堆積土の状況から2軒（SI07a・b）になる可能性も考えられたが、床面に段差が無く東西壁面もほぼ直線的であることから1軒の竪穴建物と判断した。ただし、2軒である可能性も排除できない為、平面図では2軒に分かれる場合の壁面ラインも表現している。堆積土はSI09に跨るものを含めて14層に分層した（5・7・15～26層）。Ⅲ層由来のブロックを多く含んでおり、大半が人為堆積と考えられる。

付属施設として東壁南側で張出し1箇所を検出した。床面より高い位置にあり、他の竪穴建物の張出しに比べて規模が大きかったことから方形土坑の可能性も考えられたが、堆積土が竪穴内と一連であったことから付属施設と判断した。緩やかに外側に向かって高くなっており、規模は長さ約2.1m、幅約1.1mである。

遺物は堆積土の西側を中心に出土しており、土器（かわらけ）7点、陶磁器（瀬戸美濃）2点、石

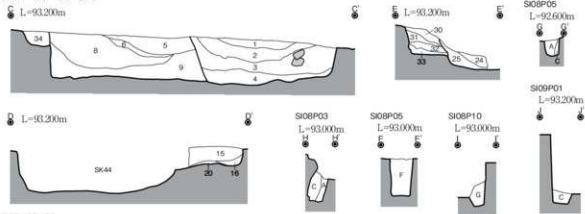


SI07・08・09 (1)



第15図 SI07・08・09 (1)

SI07・08・09 (2)

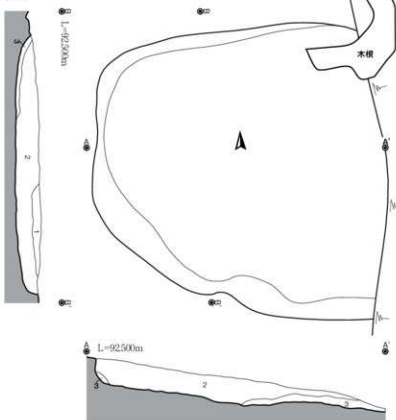


SI07・08・09

- 1.10YR5-1 褐色色シムト 礫 (φ5mm) 3%  
 2.10YR5-2 灰黄褐色シムト 炭 20%, 炭土ブロック1%, 灰5%, 礫 (φ5mm) 10%  
 3.10YR4-2 濃い黄褐色シムト 黄褐色シムトブロック (φ10mm) 10%  
 4.10YR5-8 黄褐色シムト 灰褐色シムトブロック (φ10～20mm) 20%  
 5.10YR5-8 黄褐色シムト L1のやや硬、粘性やや強、暗灰色シムトブロック (φ30～50mm) 10%  
 6.10YR4-1 褐色色シムト 灰黄褐色シムトブロック (φ10mm) 5%  
 7.10YR4-2 灰黄褐色シムト 炭2%, 黄褐色シムトブロック (φ5mm) 5%  
 8.10YR2-1 黄褐色シムト 黄褐色シムトブロック (φ10～50mm) 20%  
 9.10YR2-3 黄褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5～10mm) 10%  
 10.10YR3-3 暗褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5～10mm) 10%、黒褐色粘土質シムトブロック (φ5mm) 5%  
 11.10YR5-6 黄褐色シムト 灰褐色シムトブロック (φ5mm) 10%  
 12.10YR2-3 暗褐色粘土質シムト 黄褐色シムトブロック (φ10～30mm) 30%  
 13.10YR4-2 灰黄褐色粘土質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5mm) 1%  
 14.10YR4-2 灰黄褐色粘土質シムト 黄褐色シムトブロック20%、礫・黒褐色シムトブロック各3%、床面構築上  
 15.10YR4-2 L1、濃い黄褐色粘質シムト 炭3%、黄褐色シムトブロック (φ10mm) 10%  
 16.10YR4-2 L1、濃い黄褐色粘質シムトと10YR6-8明黄褐色粘質シムトの混合土、炭含む  
 17.10YR2-3 暗褐色粘質シムト 粘性やや弱 炭1%、黄褐色シムトブロック (φ5～20mm) 3%  
 18.10YR3-1 暗褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5mm) 3%  
 19.10YR3-4 暗褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5～10mm) 10%。

- 20.10YR6-8 明黄褐色粘質シムト L1のやや硬、粘性弱 L1、黄褐色シムトブロック (φ5mm) 10%  
 21.10YR3-4 暗褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5mm) 3%  
 22.10YR3-4 暗褐色粘質シムト 粘性やや弱 黄褐色シムトブロック (φ5mm) 5%  
 23.10YR3-3 暗褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5mm) 5%  
 24.10YR3-3 基本層の直下の南土  
 25.10YR3-3 暗褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5mm) 5%  
 26.10YR4-3 L1、濃い黄褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ10～20mm) 5%  
 27.10YR6-8 明黄褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ10mm) 3%  
 28.10YR4-3 L1、濃い黄褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5mm) 7%  
 29.10YR4-2 灰黄褐色粘質シムト 黄褐色シムトブロック (φ10～20mm) 5%  
 30.10YR3-3 暗褐色粘土質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5mm) 10%  
 31.10YR2-2 暗褐色粘土質シムト 粘性やや強 黄褐色シムトブロック (φ10mm) 1%  
 32.10YR3-3 暗褐色粘土質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5～10mm) 5%  
 33.10YR2-2 暗褐色粘土質シムト 黄褐色シムトブロック (φ5mm) 5%  
 34.10YR2-2 暗褐色粘土質シムト 黄褐色粘土ブロック1%  
 ※L-4層がSK44、5～14層がSI09、15～26層がSI07、27～33層がSI08、34層がSI02増築上

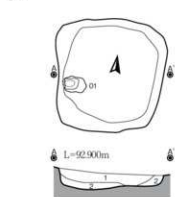
SI10



SI10

- 1.10YR5-2 灰黄褐色 炭 (φ2～30mm) 2%、礫 (φ5～50mm) 5%  
 2.10YR3-2 暗褐色 炭 (φ2～20mm)・黄褐色シムト各2%、礫 (φ5～50mm) 10%  
 3.10YR5-3 L1、濃い黄褐色粘 土質無 粘性無 黄褐色ブロック5%

SI11



SI11	
Nm	溝2
PD	161
φ	溝3 4mm

SI11

- 1.10YR3-1 灰褐色シムト 炭1%、黄褐色粘土ブロック (φ5～20mm) 10%  
 2.10YR4-2 灰黄褐色粘質シムト L1のやや硬、粘性やや弱 黄褐色粘土ブロック (φ5mm) 1%



第16図 SI07・08・09 (2)、SI10・11

器（敲磨器・台石等）3点、金属製品（釘・留金具等）4点、銭貨（永楽通宝）5点を掲載した（a17～23、b13・14、c9・10・204、d20～23、e6～11）。

本遺構は上屋を有する竪穴建物であるが、用途については不明である。年代は、17層から出土した炭化材の放射性炭素年代測定結果（第4節（1）、試料R10・12）及び出土遺物の年代観から中世（15世紀後葉～16世紀中葉）と考えられる。

SI08は大部分をSI07に壊されているため全形は不明であるが、残存する西・北・東壁から平面形は隅丸方形になると考えられ、壁面はほぼ垂直に立ち上がる。床面は、Ⅲa～b層を平坦に整えており、SI07の床面より若干高い位置にある。堆積土は7層に分層した（27～33層）。Ⅲ層由来のブロックを多く含んでおり、大半が人為堆積と考えられる。

付属施設として床面で柱穴10個と西壁南隅で張出し1箇所を検出した。壁面に近いP02・10等が主柱穴になると考えられるが、床面の大部分が失われているため柱配置は不明である。また、張出し付近に位置するP04～08は断面形が三角形で、打ち込みの杭と考えられ、張出しの上屋を支える部材があった可能性がある。張出しは床面との段差は無く、外側に向かって緩やかに高くなっており、規模は長さ約1.2m、幅約1.3mである。

遺物はSI07との境界付近で出土したものがほとんどであり、明確に本遺構に帰属すると判断できるものは無い。

本遺構は上屋を有する竪穴建物であるが、用途については不明である。年代は、出土遺物が乏しいため詳細は不明であるが、形態と重複関係から中世のうちSI07に先行する時期（15世紀後半代か）と考えられる。

SI09は東壁の一部をSK44に壊されているが、平面形は長方形で、壁面は垂直に立ち上がる。床面はⅢb層まで掘り込み、北壁付近を除きにぶい黄褐色砂質シルトを用いて平坦に整えている。堆積土はSI07に跨るものを含めて10層に分層した（5～14層）。Ⅲ層由来のブロックを多く含んでおり、大半が人為堆積と考えられる。また、北壁付近の床面直上から石器を含む被熱した礫がまとまって出土した。

付属施設として床面南西隅で柱穴1個、南壁中央で張出し1箇所を検出した。張出しは床面との段差は無く、外側に向かって斜めに立ち上がっており、規模は長さ約0.6m、幅約0.8mである。

遺物は堆積土中から出土しており、土器（須恵器・かわらけ）・石器（敲磨器等）各3点を掲載した（a24～26、c11・12・205）。

本遺構は上屋を有する竪穴建物であるが、用途については不明である。年代は、出土遺物は乏しいが、形態及び重複関係からSI07に後続する中世（16世紀後半代か）と考えられる。

#### SI10（第2-16図、写真図版2-22）

R-Ⅲa層上面で黒褐色の不整形プランとして検出した。他遺構との重複関係は無く、単独で存在する。東壁は崩落により失われているが、平面形は不整な方形と考えられ、壁面は西・南壁はほぼ垂直、北壁は外方に開きながら立ち上がる。床面はⅢa～b層を掘り込んでおり、中央が若干窪んでいる。堆積土は黒褐色土が主体で、3層に分層した。堆積の様相は自然堆積である。付属施設は検出されていないが、南壁付近の床面直上で軽石を主体とする礫の集中範囲が確認されている。

遺物は堆積土中から出土しており、土器（土師器）・陶磁器（瀬戸美濃）各1点と石器（敲磨器・軽石）6点、金属製品（釘等）3点を掲載した（a27、b15、c13～17・206、d24～26）。

本遺構は上屋を有する竪穴建物と考えられるが、用途については不明である。年代は、3層から出

土した炭化材の放射性炭素年代測定結果（第4節（1）、試料R11）及び出土した陶磁器の年代観から中世（16世紀後葉）と考えられる。

#### SI11（第2-16図、写真図版2-22・23）

R-Ⅲa層上面で黒褐色の方形プランとして検出した。他遺構との重複関係は無く、単独で存在する。平面形は方形で、壁面はほぼ垂直に立ち上がる。床面は、Ⅲa層を平坦に整えている。堆積土は黒褐色土が主体で、2層に分層した。堆積の様相は自然堆積である。

付属施設として床面西側で柱穴1個を検出した。

遺物は堆積土中から出土しており、金属製品（板状）1点を掲載した（d27）。

本遺構は平面形から竪穴建物と判断したが、他の竪穴建物より規模が小さいことから方形土坑の可能性もある。年代は、出土遺物が乏しく他遺構との重複も無いため不明である。

#### SI12（第2-17図、写真図版2-23）

R-Ⅲa層上面で黒～灰褐色の方形プランとして検出した。南側に溝状に延びていた部分は当初掘出しと考えていたが、精査の結果、本遺構より新しい溝（SD34）であることが判明した。また、SB16（P1263）と重複しており、本遺構のほうが古い。その他、複数の柱穴と重複する。西側が調査区外の為全形は不明であるが、平面形は方形と考えられる。壁面は大きく外方に開きながら立ち上がり、北～東壁では中位で屈曲してテラス状になる部分がある。また、北壁は調査区壁面付近が大きく崩落している。床面はⅢa層を平坦に整えており、酸化鉄が集中するため上面が硬化している。堆積土はSD34と合わせて14層に分層した。堆積の様相は自然堆積である。

付属施設として柱穴6個を検出した。このうち床面で検出したP01・02・03は支柱穴と考えられるが、柱配置は不明である。北～東壁の中位で検出されたP04・05・06は壁面に向かって斜めに打ち込まれた杭で、壁材の支持柱であったと考えられる。

遺物は堆積土中から出土しており、土器（かわかけ）・石器（敲磨器）各1点を掲載した（a28、c18）。

本遺構は上屋を有する竪穴建物であるが、用途については不明である。出土遺物が乏しく詳細な年代は不明であるが、形態から中世（15～16世紀代）と考えられる。

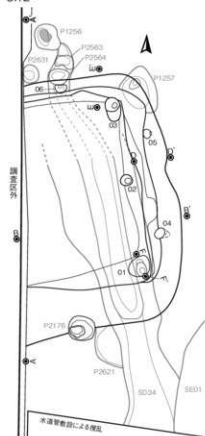
#### SI13（第2-18・19図、写真図版2-24）

R-Ⅱ層下位で暗褐～黒褐色の長方形プランとして検出した。SI14と重複しており、本遺構のほうが新しい。また、SB41とも重複しているが、直接重複する柱穴が無いため新旧関係は不明である。平面形は長方形で、壁面はほぼ垂直に立ち上がる。床面はⅢa層まで掘り込み、黒褐色土と黄褐色土の混合土を使用して平坦に整えている。堆積土は床面構築土を含めて8層に分層した。Ⅲ層由来のブロックや炭を多く含んでおり、大半が人為堆積である。

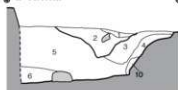
付属施設として床面で柱穴17個、西壁で張出し1箇所を検出した。柱穴はP01・02・03・04・05・14が支柱穴で、長方形の柱配置になると考えられる。また、東西の柱筋に小型の柱穴（P09・10・11）があり、これらは壁材の支持柱と考えられる。張出しは西壁の中位に位置し、長さ約0.9m、幅約2.2mで、底面は平坦である。

遺物は堆積土中や床面構築土から出土しており、土器（土師器）・銭貨（皇宋通宝・永樂通宝）各2点、陶磁器（信楽）1点、金属製品（小刀・鑿?等）5点を掲載した（a29・30、b16、d28～32、

SI12



L=93.400m



SI18 伊1・2

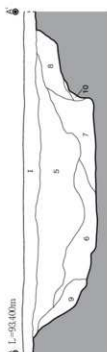


L=92.700m

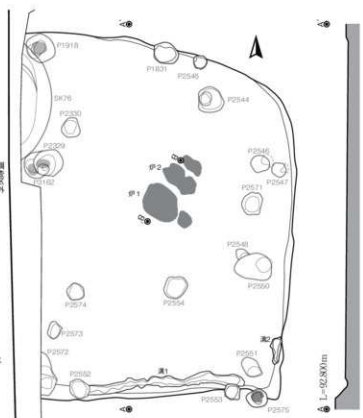


SI18 伊

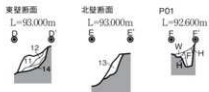
- 1.7YR4/4 褐色土 L100型 焼成強く色調均一、全体的に硬化  
 2.5YR4/8 赤褐色土 L100型 焼成強く  
 3.5YR3/4 暗赤褐色土 L100型や強 焼成中々強い  
 4.5YR2/3 極赤褐色土 L100型 焼成強く上面硬化  
 5.5YR3/4 暗赤褐色土 L100型や強 焼成中々強い



SI18



L=92.800m



SI12

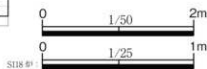
- 1.10YR5/1 褐色土 礫 (φ2~50mm) 10%  
 2.10YR3/2 ~4/2 単色~褐色土 L100型や強、粘性弱 炭 (φ1~3mm) 1%、礫 (φ10~100mm) 10%  
 3.10YR3/2 単色土 黄褐色地山ブロック (φ2~10mm) 10%  
 4.10YR3/2 単色土 L100型や強、粘性中々強 黄褐色地山ブロック (φ2~10mm) 10%  
 5.10YR2/2 ~4/2 単色~灰黄褐色 L100型や強、粘性中々強 炭 (φ2~10mm) 2%、礫 (φ10~70mm) 5%、黄褐色地山ブロック (φ2~100mm) 25%  
 6.10YR2/2 ~3/2 単色土 粘性中々強 炭 (φ1~5mm) 2%、褐色鉄含む  
 7.10YR2/2 ~3/2 単色土 砂質土 炭 (φ2~10mm) 2%、礫少量  
 8.10YR2/2 ~3/2 単色土 粘質土 L100型や強、粘性中々強 炭 (φ5~20mm) 2%  
 9.10YR7/8 黄褐色砂質土 粘性中々強 黄褐色ブロック 20%  
 10.10YR7/4 L100型 黄褐色粘質土と10YR3/2 黒褐色の混合土 粘性中々強 硬面層上  
 11.10YR7/8 黄褐色と10YR3/2 黒褐色の混合土 L100型や強、粘性中々強  
 12.10YR7/8 黄褐色 L100型や強、粘性中々強 黄褐色ブロック 20%  
 13.10YR3/2 単色土 10YR7/8 黄褐色の混合土 L100型や強、粘性強 黄褐色土はブロック状  
 14.10YR7/8 黄褐色砂質土 単色土ブロック 20% 硬面層上  
 ※1・2層がSD04、3~10層がSI12層上  
 ※11~13層はSI12壁面の構築上

SI12

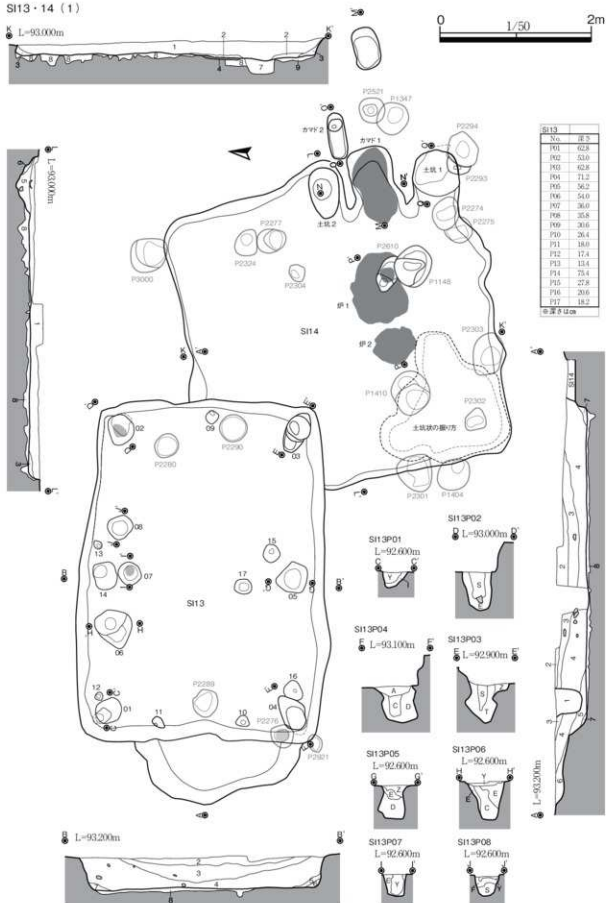
No.	深さ
P01	5.20
P02	30.2
P03	61.0
P04	23.8
P05	11.9
P06	21.8
※深さ単位はcm	

SI18

No.	深さ
伊1	12.4
伊2	9.4
※深さ単位はcm	



SI13・14 (1)

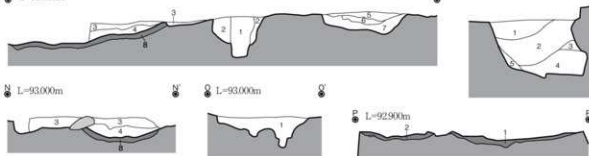


第18図 SI13・14 (1)

2 検出遺構

SI13・14 (2)

L=93,000m



- SI13 (A-A'・B-B')**  
 1. 柱穴土層(バーン)S  
 2.10YR2/3 黒褐色シルト 炭少量、黄褐色ブロック(φ20mm) 5%  
 3.10YR2/3 黒褐色シルト 炭(φ30mm)・黄褐色ブロック(φ10-30mm)・黒褐色シルトブロック各5%  
 4.10YR2/2 黒褐色シルト 炭(φ10-30mm) 5%、黄褐色ブロック(φ10-80mm) 40%  
 5.10YR2/1 黒色シルト 黄褐色ブロック(φ10mm) 10%  
 6.10YR2/1 黒色シルトと10YR8/6 褐色シルトの混合土  
 7.10YR2/3 黒褐色シルト  
 8.10YR2/2 黒褐色シルトと10YR7/8 黄褐色シルトの混合土 床面構築土  
 ※1層がP2289, 2-8層がSI13用積土

- SI14 (K-K'・L-L')**  
 1.10YR2/2 黒褐色 炭・焼土各微量、黄褐色ブロック(φ10mm) 5%  
 2.10YR2/3 黒褐色 炭・焼土各10%、黄褐色ブロック(φ10mm) 30%  
 3.10YR2/2 黒褐色 黄褐色ブロック(φ30mm) 10%  
 4.2.5YR5/4 に近い赤褐色-赤明赤褐色段上 90cm焼成部  
 5.10YR2/2 黒褐色 黄褐色堆山ブロック(φ30mm) 3%、土塊2噴積土  
 6.10YR2/3 黒褐色 炭・焼土各微量、黄褐色ブロック(φ30mm) 30%、土塊2噴積土  
 7.10YR2/4 褐色色と10YR14/4 褐色色の混合土 床面構築土  
 8.10YR2/2 黒褐色と10YR7/8 黄褐色の混合土 床面構築土

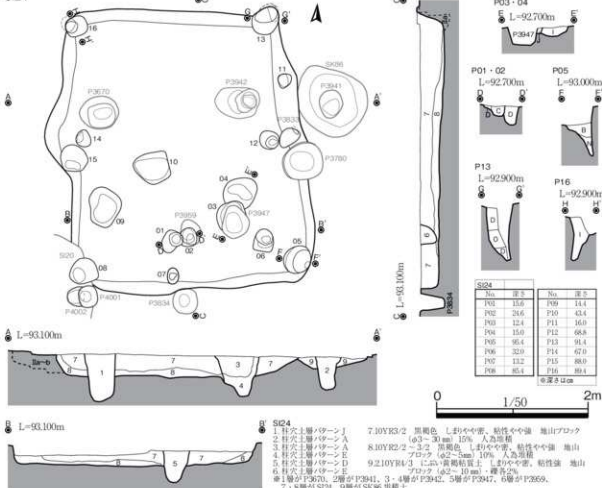
- SI14 併1・2 (P-P')**  
 1.2.5YR6/6-7 赤 褐色段上  
 2.2.5Y5/4 に近い赤褐色-赤明赤褐色段上  
 ※1層が併1, 2層が併2噴成部

- SI14 カマド1 (M-M'・N-N')**  
 1.柱穴土層(バーン)A 炭少量  
 2.柱穴土層(バーン)A  
 3.10YR2/3 黒褐色シルト 炭微量  
 4.10YR2/3 黒褐色シルトと10YR1/4 褐色シルトの混合土 炭少量、焼土ブロック(φ10mm) 少量  
 5.10YR2/2 黒褐色 炭・焼土含む  
 6.10YR2/2 黒褐色と10YR7/8 黄褐色ブロックの混合土  
 7.10YR2/2 黒褐色 黄褐色ブロック含む  
 8.2.5YR6/4 に近い赤-赤褐色 焼成部段上  
 ※1・2層がP2521, 3-8層がSI14カマド1用積土

- SI14 カマド2 (O-O')**  
 1.10YR3/2 黒褐色 焼土・黄褐色ブロック含む
- SI14 土坑1 (Q-Q')**  
 1.10YR2/2 黒褐色シルト 炭・焼土各微量、黄褐色ブロック(φ30mm) 30%  
 2.10YR2/2 黒褐色 炭少量、黄褐色ブロック(φ10mm) 10%  
 3.10YR2/1 黒褐色と10YR1/4 褐色色の混合土  
 4.10YR2/4 褐色色 炭少量、黄褐色ブロック(φ30mm) 5%  
 5.10YR2/3 黒褐色 黄褐色ブロック(φ30mm) 5%

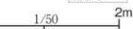


SI24



SI24		No.		No.	
No.	深さ	No.	深さ	No.	深さ
P03	15.0	P09	14.4		
P02	24.6	P10	43.4		
P03	12.4	P11	16.0		
P04	15.0	P12	56.8		
P05	36.4	P13	91.4		
P06	32.0	P14	67.0		
P07	13.2	P15	88.0		
P08	45.4	P16	49.4		

※深さ50cm



- SI24**  
 1.柱穴土層(バーン)J  
 2.柱穴土層(バーン)A  
 3.柱穴土層(バーン)A  
 4.柱穴土層(バーン)A  
 5.柱穴土層(バーン)D  
 6.柱穴土層(バーン)D  
 7.柱穴土層(バーン)J  
 8.10YR3/2 黒褐色 シ約や中強、粘性や中強 堆山ブロック(φ3-30mm) 15% 人為堆積  
 9.10YR2/2-3 赤褐色 シ約や中強、粘性や中強 堆山ブロック(φ2-10mm) 10% 人為堆積  
 9.2.10YR4/3 に近い黄褐色質土 シ約や中強、粘性強 堆山ブロック(φ2-10mm) 微量含む  
 ※1層がP3070, 2層がP3941, 3-4層がP3942, 5層がP3947, 6層がP3959, 7・8層がSI24, 9層がSK26 堆積土

第19図 SI13・14 (2)、SI24

e12・13)。

本遺構は上屋を有する堅穴建物であるが、用途については不明である。年代は、出土遺物の年代観から中世(15~16世紀代)と考えられる。

#### SI14 (第2-18・19図、写真図版2-25)

R-II層下位で黒褐色の方形プランとして検出した。SI13、SB27 (P1148・2301)・38 (P2304・2610)と重複しており、いずれも本遺構より新しい。また、直接重複する柱穴は無いが、SB40・41・126と重複しており、いずれも本遺構より新しい。北西隅をSI13に壊されているが、平面形は方形で、壁面はわずかに外方に開きながら立ち上がる。床面はⅢa層まで掘り込み、黒褐~黄褐色土を使用して平坦に整えている。掘り方は不整形で、南西隅は土坑状に大きく掘り込まれている。堆積土は床面構築土を含めて8層に分層した。炭や焼土を含むが、堆積の様相は自然堆積である。

付属施設として東壁でカマド2基を検出した。南側のものをカマド1、中央のものをカマド2とし、カマド1のほうが新しい。カマド1の残存部位は、燃焼部焼土、左右両袖部、煙道である。燃焼部焼土は94×44cmの長楕円形で、被熱深度は約3cmである。袖部は、II~III層由来の粘質土を用いて構築されている。煙道は中央部分が削平により失われているが、東壁際から約1.55m水平に掘削され、煙出し付近でやや下降する。なお、煙出しピットは確認されなかった。カマド2の残存部位は、煙道のみである。東壁際から約0.65m下降しながら掘削され、底面は凹凸が著しい。その他、カマド脇で土坑2基、床面中央南側で炉2基を検出した。位置関係から土坑1がカマド2、土坑2がカマド1に伴う貯蔵穴と考えられる。土坑1は0.6×0.6mの円形で、南西隅に向かってオーバーハングしている。断面形は不整形で、床面からの深さは約0.4mである。土坑2は0.7×0.4mの楕円形で、底面に凹凸が認められる。断面形は逆三角形で、床面からの深さは0.18mである。炉はいずれも地床炉で、直接的な重複関係が無く新旧関係は不明である。炉1は92×70cmの不整形形で、被熱深度は約4cmである。炉2は55×45cmの不整形形で、被熱深度は約3cmである。

遺物はカマド1周辺や土坑内、堆積土中から出土しており、土器(土師器・須恵器)25点、陶磁器(須恵器系)1点、石器(敲磨器・石臼)・金属製品(刀子・棒状)各2点を掲載した(a31~55、b17、c19・20、d33・34)。土器のうち、a33はSI13・15、a35はSI09、a42はSI04から出土した破片と接合関係にある。

本遺構はカマドを有することから住居として使用された堅穴建物と考えられる。また、炉を有し生産関連遺物(鉄滓・羽目)も出土していることから小鍛冶等を行う工房としても機能していたと考えられる。年代は、出土土器の年代観から古代(9世紀中~後葉)と考えられる。

#### SI15・16 (第2-20・21図、写真図版2-26)

R-II層下位で黒褐色の方形プランが2個重複した状況で検出した。当初は新旧関係が不明であったが、両プランを跨ぐようにベルトを設定して断面観察を行ったところ、堅穴建物が2軒重複していることを確認し、南東側をSI15、北西側をSI16とした。SI15を中心に複数の遺構が重複しており、新旧関係は古い順にSI15→SI16、SB47 (P2637)・44、SK62・63・64・65である。以下では堅穴建物毎に記載を行う。

SI15は北西側をSI16に壊されているが、平面形は方形と考えられ、壁面はわずかに外方に開きながら立ち上がる。床面はⅢa層を掘り込み、黒褐色・黄褐色粘土質シルトを用いて平坦に整えている。なお、掘り方は不整形で、中央東側では鳥状に掘り残された部分がある。堆積土はSI16・SK62を含



めて7層に分層し、このうち3層(5~7層)が本遺構の堆積土で、堆積の様相は自然堆積である。

付属施設として東壁南側でカマド1基と土坑1基を検出した。カマドの残存部位は、燃焼部焼土、左右両袖部、煙道である。燃焼部焼土は70×66cmの円形で、被熱深度は約6cmである。焼土の中央やや東側では支脚として転用された土師器坏・甕が検出されている(a60・62)。袖部は、Ⅱ層由来の黒褐色粘質土を用いて構築されている。煙道は煙出し付近が新しい柱穴によって壊されており全形は不明であるが、東壁際から1.15mまで水平に延びていることが確認できる。土坑は壁面南東隅に位置し、カマドに伴う貯蔵穴と考えられる。0.92×0.65mの楕円形で、北側がカマド袖部と接している。断面形は逆台形で、床面からの深さは0.16mである。

遺物は、カマド内やその周辺、土坑内を中心に出土しており、土器(土師器・須恵器)16点、陶磁器(須恵器系・白磁)2点、金属製品(釘・銭貨(永楽通宝?)・生産関連遺物(鉄滓)各1点を掲載した(a56~71、b18・19、d35、e14、h4)。このうち陶磁器・金属製品・銭貨はSI16との境界付近で出土しており、そちらに帰属する可能性もある。なお、h4については自然科学分析を実施した結果、鍛錬鍛冶滓と考えられる(第4節(9)、試料No.1)。

本遺構は、カマドを有することから住居として使用された堅穴建物と考えられる。年代は、カマド内から出土した土器の年代観から古代(9世紀中~後葉)と考えられる。

SI16は、西側が調査区外の為全形は不明であるが、平面形は方形と考えられ、壁面はわずかに外方に開きながら立ち上がる。床面はⅢa層を平坦に整えており、上面は硬化している。堆積土はSI15・SK62を含めて7層に分層し、このうち3層(2~4層)が本遺構の堆積土である。上位の2層は自然堆積であるが、3・4層はⅢ層由来のブロックを含む人為堆積と考えられる。

付属施設として床面で柱穴10個と溝1条、南壁で張出し1箇所を検出した。柱穴のうちP01・02が主柱穴になると考えられるが、柱配置は不明である。その他、P03・04・06・07・08は壁際に等間隔で位置していることから、壁材を支持する小型の杭と考えられる。溝は南壁からやや離れた位置に掘削されており、間仕切りの可能性がある。張出しは西壁の中心に位置し、外側に向かって高くなっている。長さは約1.09m、幅は不明である。

遺物は前述の通りSI15との境界付近から出土しており(b19、d35、e14等)、その他に堆積土中から出土した石器(砥石)1点を掲載した(c21)。

本遺構は上屋を有する堅穴建物であるが、用途については不明である。年代は、形態及び他遺構との重複関係から中世(15~16世紀代)と考えられる。

#### SI17(第2-22図、写真図版2-27・28)

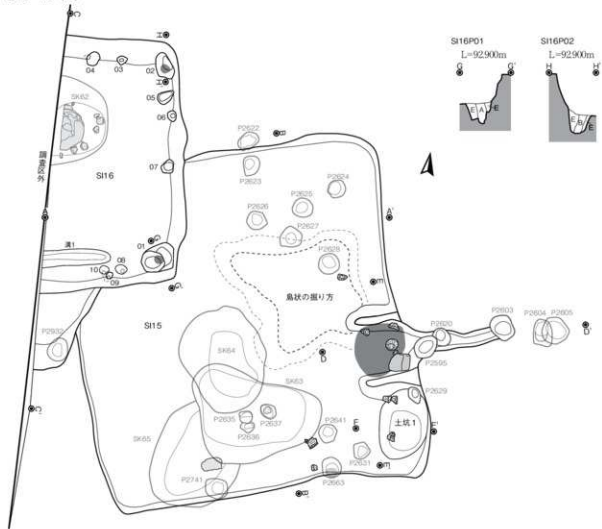
R-Ⅲa層上面で黒褐色の方形プランとして検出した。SB18と重複しており、本遺構のほうが新しい。西壁が調査区外の為全形は不明であるが、平面形は台形に近い方形と考えられ、壁面はほぼ垂直に立ち上がる。床面はⅢa層を平坦に整えており、酸化鉄が集中する為上面が硬化している。堆積土は黒褐色土とぶい黄褐色土が主体で、3層に分層した。2層はⅢ層由来のブロックを多量に含んでおり、人為堆積と考えられる。

付属施設は検出されなかった。

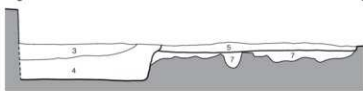
遺物は堆積土中から出土しており、石器(敲磨器・石臼)2点を掲載した(c22・23)。

本遺構は上屋を有する堅穴建物であるが、用途については不明である。出土遺物は乏しいが、他遺構との重複関係から中世と考えられる。

SI15・16 (1)



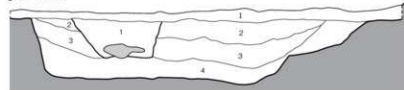
A L=93400m



B L=92900m



C L=93400m



- SI15・16, SK62 (A-A'・B-B'・C-C')
1. 10YR3/2 黒褐色シルト 砂・礫土各3%, 黄褐色地山ブロック (φ5mm) 1%
  2. 10YR2/1 黒色シルト 黄褐色シルトブロック (φ5mm) 1% 自然堆積
  3. 10YR1/1 靑灰色シルト 黄褐色シルトブロック (φ5~10mm) 10% 人工堆積
  4. 10YR3/1 黒褐色シルト 礫5%, 黄褐色シルトブロック (φ10~30mm) 30% 人工堆積
  5. 10YR3/2 黒褐色シルト 黄褐色シルトブロック (φ10~30mm) 3%
  6. 10YR3/4 暗褐色粘土質シルト 黄褐色シルトブロック (φ5~10mm) 5%
  7. 10YR3/1 黒褐色粘土質シルトと10YR5/8 黄褐色粘土質シルトの混合土 床面礫場土
- ※1層がSK62, 2~4層がSI16, 5~7層がSI15堆積土

SI16	深さ
P01	64.4
P02	43.7
P03	58.8
P04	33.8
P05	14.4
P06	24.6
P07	26.1
P08	15.6
P09	20.0
P10	20.8
測り	18.2

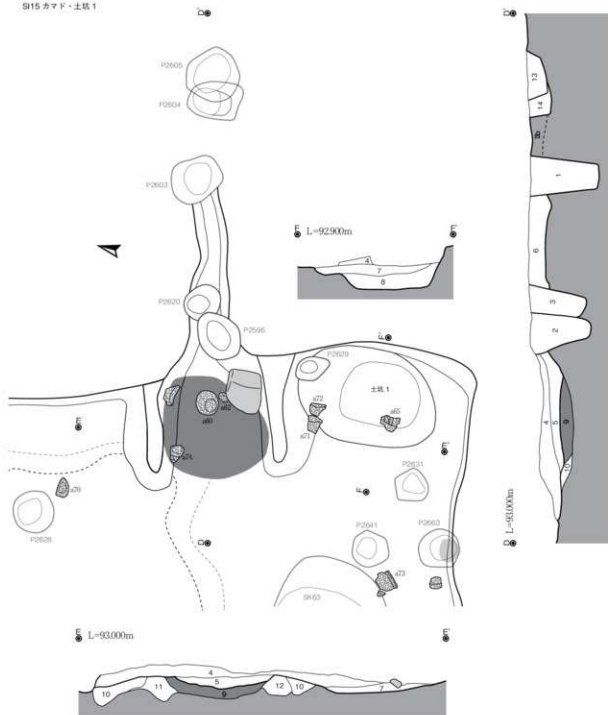
◎深さ10cm

0 1/50 2m

第20図 SI15・16 (1)

## SI15・16 (2)

SI15 カマド・土坑1



SI15 カマド・土坑1 (D-D'・E-E'・F-F')

1. 柱穴上層バレンジ

2. 柱穴上層バレンジ

3. 柱穴上層バレンジ

4. 10YR3/1 黒褐色シルト 灰・黄褐色シルトブロック (φ5mm) 各1%, 焼土3%

5. 2.5YR5/8 明赤褐色シルト 焼土ブロック (φ5mm) と 10YR3/1 黒褐色シルトブロックの混合土 焼土が70%

6. 10YR3/3 暗褐色シルト 黄褐色シルトブロック (φ5~20mm) 5%, 黒褐色シルトブロック (φ5mm) 3%

7. 10YR3/2 暗褐色シルト 灰3%, 黄褐色シルトブロック (φ3mm) 1%, 灰3%

8. 10YR4/3 灰黄褐色粘質シルト しまりやや密、粘性やや強 黄褐色シルトブロック (φ1~30mm) 10%

9. 2.5YR5/8 明赤褐色シルト しまりや 上面硬化 赤褐色焼土

10. 10YR2/2 黒褐色粘土質シルトと 10YR7/8 黄褐色シルトの混合土 しまりやや密、粘性やや強 床面積層土

11. 10YR4/4 褐色粘土質シルト 焼土・黄褐色シルトブロック (φ3mm) 各3%, 黒褐色シルトブロック (φ3mm) 1%, 難腐炭土

12. 10YR3/1 暗褐色粘土質シルト Lしまりやや密、粘性やや強 焼土 (φ3~5mm) 10%, 黄褐色シルトブロック (φ5mm) 1% 積層焼土

13. 柱穴上層バレンジ 焼土10%

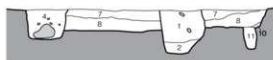
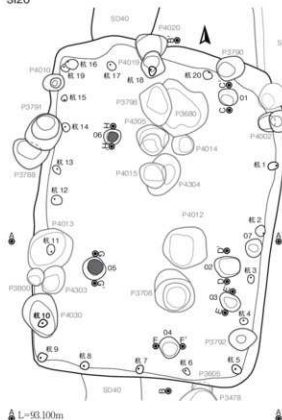
14. 柱穴上層バレンジ 焼土3%

\*1層がP2603、2層がP2605、3層がP2620、4~12層がSI15カマド、13層がP2605、14層がP2604用積土

0 1/25 1m

第21図 SI15・16 (2)

SI20



SI20P01  
L=92.700m



SI20P02  
L=92.700m



SI20P03  
L=92.700m



SI20P04  
L=92.700m



SI20P05  
L=92.700m



SI20P06  
L=92.700m

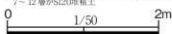


No.		No.	
P01	23.6	R1	41.0
P02	23.6	R2	27.8
P03	26.0	R3	15.2
P04	19.2	R4	24.6
P05	22.6	R5	14.4
P06	30.6	R6	5.2
P07	31.2	R7	43.8
		R8	27.6
		R9	54.2
		R10	7.8
		R11	39.2
		R12	29.4
		R13	40.0
		R14	18.2
		R15	16.2
		R16	46.8
		R17	18.8
		R18	22.0
		R19	56.8
		R20	27.2

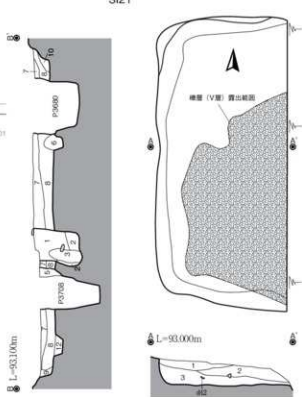
◎深さ10cm

SI20

- 柱穴土層P09-N 小埋5%
- 柱穴土層P09-F
- 柱穴土層P09-A 柱直跡
- 柱穴土層P09-B 小埋の埋5%
- 柱穴土層P09-C 灰少量
- 柱穴土層P09-D
- 110YR2-2 灰褐色シルト 灰少量、地山ブロック (φ10mm) 5%
- 10YR2-3 黒褐色シルト 赤褐色、地山ブロック (φ30mm) 30%
- 92Y2-3 暗オリーブ褐色シルト 粘性や中強 地山ブロック (φ10mm) 5%
- 10YR2-1 黒色シルトと10YR3-2 黒褐色シルトの混合土
- 柱穴土層P09-E P07 赤褐色土
- 柱穴土層P09-C P04 赤褐色土
- 1-3層がP402, 4層がP4013, 5層がP3708, 6層がP4014, 7-12層がSI20埋積土



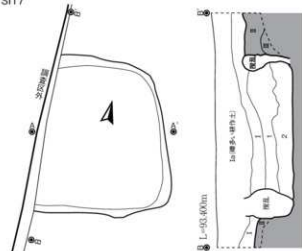
SI21



SI21

- 110YR5-2 灰黄褐色 L20の中強 灰1%, 砂土 (φ1-3mm) 3%
- 210YR4-2 灰黄褐色 L20の中強、粘性や中強 灰色の灰多量、砂土 (φ1-5mm) 3%, 礫 (φ30-50mm) 5%
- 310YR3-2 灰褐色 L20の中強 礫面付近に礫 (φ5-10mm) 2%, 地山ブロック (φ2-5mm) 5%

SI17



SI17

- 110YR3-1 灰褐色 粘性や中強 黄褐色地山ブロック (φ2-30mm) 5%
- 210YR4-3 濃い黄褐色 L20の中強、粘性や中強 灰土1%, 黄褐色地山ブロック (φ3-80mm) 40%
- 310YR3-4 暗褐色 粘性強 黄褐色地山ブロック (φ5-10mm) 3%

第22図 SI17・20・21

## SI18 (第2-17図、写真図版2-28)

R-Ⅲa層上面で暗褐色土が薄く広がる範囲として検出した。本遺構が位置する場所は北側に向かって地形が若干落ち込む部分であり、当初はその落ち込みに堆積した自然堆積層と考えていた。その為、この層を除去し遺構検出を行ったところ炉や溝が検出されたことから大部分が削平された堅穴建物であることが判明した。SK76と重複しており、本遺構のほうが古い。この他、SB50と重複しているが新旧関係は不明である。西側が調査区外の為全形は不明であるが、平面形は隅丸方形と考えられる。壁面はほとんど残存していない為立ち上がりは不明である。床面は、Ⅲa層を平坦に整えている。堆積土については、上記の理由により断面実測と写真撮影は行っていない。

付属施設として床面で炉2基と溝1条を検出した。炉は床面中央東よりに位置する地床炉で、炉1は55×40cmの楕円形で、被熱深度は約7cmである。炉2は58×25cmの不整形で、被熱深度は約3cmである。なお、炉2の北側に同様の色調の焼土範囲があり、本来炉2と一連のものであった可能性がある。溝は南壁に沿って掘削されており、幅約15cm、深さ約5cmである。

遺物は堆積土及び炉の上面から出土しており、金属製品（釘）・生産関連遺物（鑄造鉄器片）各1点を掲載した（d36、h5）。なお、h5については自然科学分析を実施した結果、鍛冶原料として再利用された鉄製品であると考えられる（第4節（8）、試料No.2）。

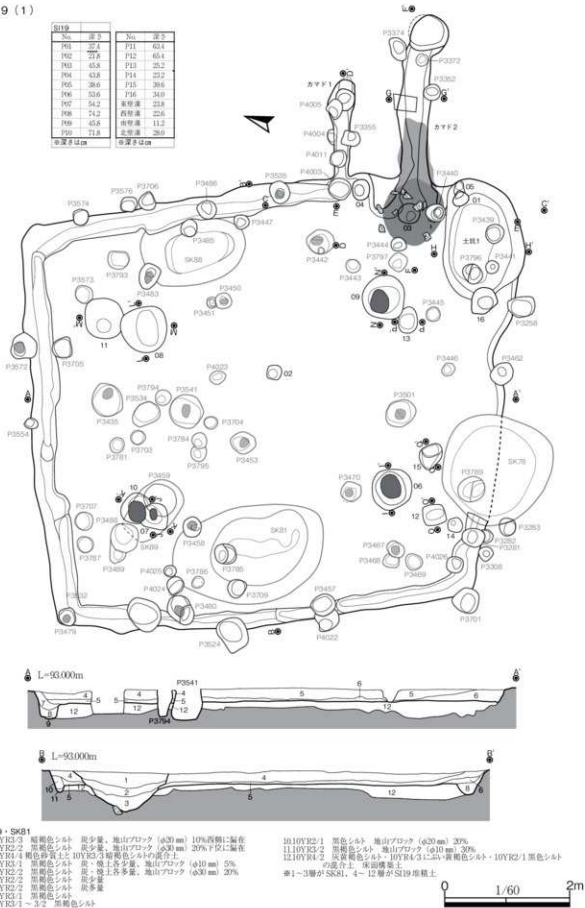
本遺構は炉を有する堅穴建物であり、生産関連遺物（鑄造鉄器片）が出土していることから鍛冶を行った工房として使用されたと考えられる。出土遺物が乏しく詳細な年代は不明であるが、形態から中世（15～16世紀代）と考えられる。

## SI19 (第2-23～25図、写真図版2-29～31)

R-Ⅱ層下位で黒褐色の方形プランとして検出した。他の堅穴建物より検出プランの規模が大きく、複数の堅穴建物が重複している可能性も考えられたが、ベルトを設定して断面観察を行った結果、大型の堅穴建物1軒であることが判明した。多数の遺構と重複しており、新旧関係は古い順にSK88・89→SI19→SB67（P3258・3701）・69（P3501・3702）・72（P3488・3534・3785）・73（P3435）・74（P3459・3541・4024）・75（P3439・3535・5408）、SK78・81である。平面形は方形で、壁面はわずかに外方に開きながら立ち上がる。床面はⅢa層を掘り込み、黒～にぶい黄褐色シルトを用いて平坦に整えている。なお、掘り方の深さは均等ではなく、中央部は掘り込みが浅く壁面付近は深くなっている。堆積土は黒褐色シルトが主体で、床面構築土を含めて12層に分層した。堆積の様相は自然堆積である。

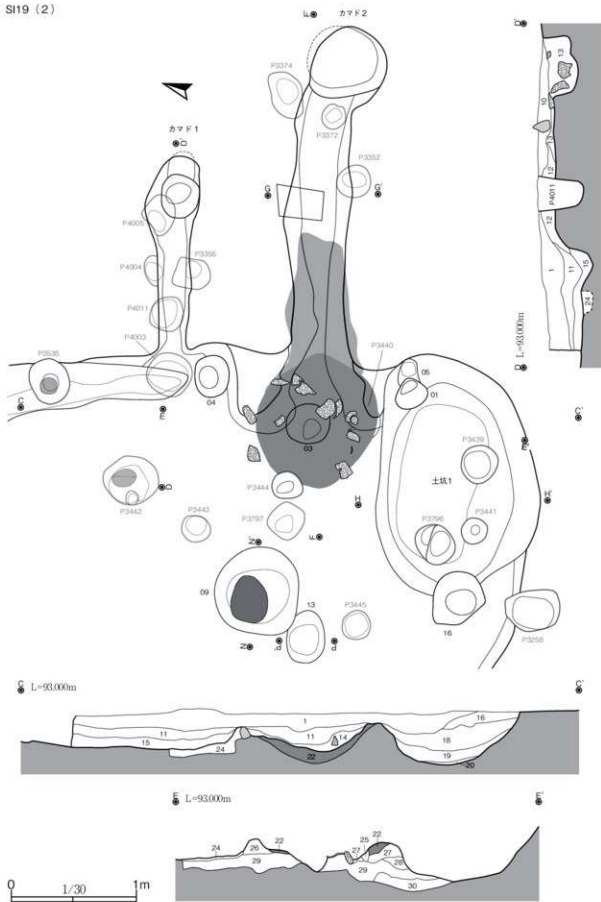
付属施設として東壁南側でカマド2基を検出した。北側のものをカマド1、南側のものをカマド2とし、カマド1のほうが古い。カマド1の残存部位は、煙道と煙出しである。煙道は、東壁際から1.1m水平に延びて煙出しに至る。煙出しはビット状で、底面は煙道底面より低い。断面形は箱形で、東壁は若干オーバーハングする。カマド2の残存部位は、燃焼部焼土、左右両袖部、煙道、煙出しである。燃焼部焼土は104×96cmの円形で、被熱深度は約9cmである。カマド周辺の床面よりカマド内は若干窪んでいる。袖部は、炭や焼土を多量に混入したⅡ～Ⅲ層由来の粘質土を用いて構築されている。煙道は割り抜き式で、東壁際から約2.3m緩やかに煙出しに向かって下降している。また、東壁際から1.0mまでの壁面は被熱により変色・硬化している。煙出しはビット状で、底面は煙道底面より低い。断面形は箱形で、東壁は若干オーバーハングする。この他、床面で柱穴16個と壁溝、カマド脇で土坑1基を検出した。柱穴のうちP06・09・10・11が主柱穴で、方形の柱配置になると考えられる。また、P10・11の南側にはこれより新しい同規模の柱穴P07・08があり、P06・07・08・09でも方

SI19 (1)



第23図 SI19 (1)

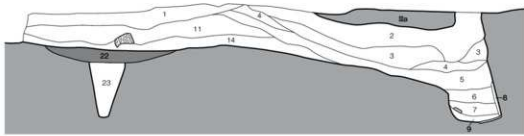
SI19 (2)



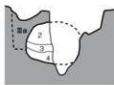
第24図 SI19 (2)

SI19 (3)

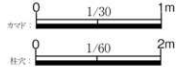
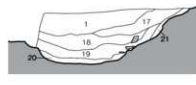
L=93.000m



L=93.000m



L=93.000m



- カマド1・2 土塼1 (C-C'・D-D'・E-E'・F-F'・G-G'・H-H')
- 1.10YR2-2 黒褐色シロト 灰・焼土各少量、地山アブロック (φ30mm) 10%
- 2.10YR2-2 黒褐色シロト 灰 (φ30mm) 5%、地山アブロック (φ30-50mm) 30%
- 3.10YR1/4 褐色シロト 中・やや砂質 灰・焼土 (φ30mm) 各5%
- 4.7.5YR3-3 暗褐色シロト 焼土・地山土粒多
- 5.5YR2-2 黒褐色シロト 灰 (φ30mm)・地山アブロック (φ10mm) 各5%、焼土含む
- 6.5YR2/4 暗赤褐色シロト 灰 (φ10mm) 5%、地山アブロック (φ30mm) 10%
- 7.20YR3-4 暗褐色シロト 灰 (φ30mm) 5%
- 8.10YR2-3 黒褐色シロト
- 9.5YR2-2 黒褐色シロト 灰 (φ10mm) 10%
- 10.10YR2/1 黒色シロト 灰・焼土各10%
- 11.10YR2-3 黒褐色シロト 灰・焼土各少量、地山アブロック (φ10mm) 5%
- 12.10YR3-3 暗褐色シロト 灰少量、焼土 (φ50mm) 20%
- 13.10YR2-2 黒褐色シロト 灰・焼土各10%、地山アブロック (φ20mm) 30%
- 14.10YR2/1 黒色シロト 灰・焼土併せて20%
- 15.10YR3-3 暗褐色シロト 灰・焼土併せて30%、地山アブロック (φ10mm) 20%
- 16.10YR2-2 黒褐色シロト カマド構築土ブロック? 20%
- 17.10YR2-2 黒褐色シロト 地山アブロック (φ30mm)・カマド構築土ブロック? 各10%
- 18.10YR2/1 黒色シロト 灰・焼土併せて30%
- 19.10YR3-4 暗褐色シロト 土粒多 灰・焼土併せて30%
- 20.2.5Y2/1 黒色粘質シロト 土粒多
- 21.10YR4/3 にじみ・黄褐色シロト 灰・褐色シロト各少量
- 22.2.5YR5-6 暗赤褐色〜赤褐色 土粒多、上面等に硬化 炭粒部焼土

- 23 柱土上層パターンS
- 24.10YR1/3 にじみ・黄褐色シロト 地山アブロック (φ20mm) 30%
- 25.10YR2/2 黒褐色シロト 焼土少量
- 26.10YR1/3 にじみ・黄褐色シロト 灰少量
- 27.10YR1/4 褐色シロト 灰少量、焼土少量
- 28.10YR1/4 暗褐色シロト 灰・焼土各5%
- 29.10YR1/3 にじみ・黄褐色シロト 灰・焼土併せて50%
- 30.10YR1/4 褐色シロト 灰少量
- ※2-9層がカマドの構造、10・12-13層がカマド1構造、16-21層が土塼1、22層がP03用粘土、24-30層がカマド2及び柱土上層土

付属施設配置図 (縮尺=1/80)

P06

L=92.600m



P09

L=92.600m



P10

L=92.600m



P07

L=92.600m



P08

L=92.600m



P11

L=92.600m



P12

L=92.600m



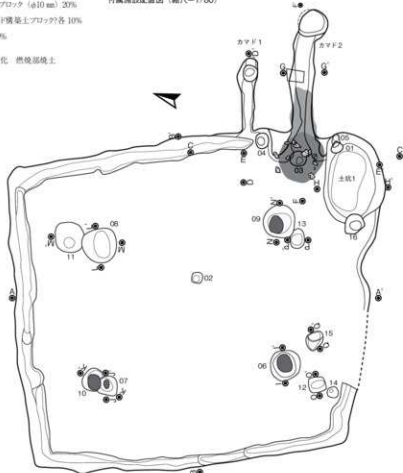
P13

L=92.600m



P15

L=92.600m



第25図 SI19 (3)



形の配置となる。床面には明確な痕跡は無いが、本建物では床面の拡張を行っており、それに伴って前者から後者へと柱配置を変更した可能性もある。壁溝は南壁中央を除いてほぼ全周する。幅は20～40cm、深さは11～28cmである。底面は平坦ではなく、段差が認められる部分もある。土坑1は壁面南東隅に位置し、位置関係及び堆積土の状況からカマド2に伴う貯蔵穴と考えられる。1.9×1.28mの楕円形で、北側がカマド袖部と接しているが、東・南壁は若干壁面より外側に貼り出している。断面形は逆台形で、床面からの深さは0.33mである。

遺物はカマド及び周辺、煙道、土坑、床面直上、床面構築土、堆積土中から多量に出土しており、土器（土師器・須恵器）66点、陶磁器（須恵器系）・金属製品（釘）各1点、石器（砥石等）2点を掲載した（a72～137、b20、c24・207、d37）。

本遺構は、カマドを有することから住居として使用された竪穴建物と考えられ、本遺跡内では最も規模が大きい。年代は、P07から出土した炭化材の放射性炭素年代測定結果（第4節（1）、試料R37）及び出土した土器の年代観から古代（9世紀前～中葉）と考えられる。

#### SI20（第2-22図、写真図版2-32）

R-II層下位～Ⅲa層上面で黒褐色の長方形プランと南北壁から延びる溝状プランを検出した。検出時点では新旧関係は不明であったが、堆積土を一段掘り下げた結果、本遺構となる長方形プランがSD40となる溝状プランより新しいことが判明した。この他、SB72（P3790・4010）・73（P4012・4013・4019）・74（P3708・4030）・78（P4020）・128（P4002）と重複しており、いずれも本遺構より新しい。なお、本遺構の柱穴としたP04はSB71を構成する柱穴と考えられ、SB71は本遺構より古い。平面形は長方形で、壁面は外方に開きながら立ち上がる。床面は、Ⅲa層を平坦に整えている。堆積土は重複する柱穴を含めて12層に分層し、このうち4層（7～10層）が本遺構の堆積土である。大半が炭とⅢ層由来のブロックを多く含む黒褐色シルトで、人為堆積と考えられる。

付属施設として柱穴7個と杭20個を検出した。柱穴のうちP02・05・06が主柱穴になると考えられるが、方形の柱配置とすれば北東側の柱穴が検出されていない。杭は実際に等間隔で位置していることから、壁材の支持材と考えられる。本遺構の上屋が壁立式であると仮定すると、主柱穴は前述のL字型に3個あるいはP05・06の南北2本配置であった可能性もある。

遺物は堆積土中から出土しており、陶磁器（渥美・美濃・青磁・白磁）・金属製品（釘）各4点、銭貨（淳化元宝）1点を掲載した（b21～24、d38～41、e15）。

本遺構は上屋を有する竪穴建物であるが、用途については不明である。年代は、床面直上から出土した炭化材の放射性炭素年代測定結果（第4節（1）、試料R38）は15世紀後葉～16世紀前葉であるが、出土した陶磁器の年代観から中世（16世紀後葉）と考えられる。

#### SI21（第2-22図、写真図版2-33）

R-Ⅲa層上面で、灰黄褐色の方形プランとして検出した。他遺構との重複は無く、単独で存在する。東側が崩落により失われているが、平面形は方形と考えられ、壁面はほぼ垂直に立ち上がる。床面は、Ⅲa層及びV層を平坦に整えているが、V層の露出範囲が広く凹凸が認められる。堆積土は灰黄褐色土が主体で、3層に分層した。堆積の様相は自然堆積である。

付属施設は検出されなかった。

遺物は堆積土中～下位を中心に出土しており、陶磁器（瀬戸美濃・染付）4点、石器（砥石・台石・石臼）3点、金属製品（釘・棒状）2点、銭貨（洪武通宝?）・生産関連遺物（埴埴）各1点を掲載し

た (b25-28、c25-27、d42・43、e16、h2)。なお、h2 については自然科学分析を実施した結果、金細工に伴う埴埴の可能性が指摘されている (第4節 (8)、試料 No.8)。

本遺構は、炉は検出されていないが生産関連遺物 (埴埴) が出土していることから鑄造を行った工房として使用された竪穴建物と考えられる。年代は、出土した陶磁器の年代観から中世 (16世紀後半) と考えられる。

#### SI22・23 (第2-26図、写真図版2-33~35)

R-II層下位及びSD107堆積土上面で灰黄褐色の方形プランが2個重複した状況で検出した。当初は新旧関係が不明であったが、両プラン及びSD107を跨ぐようにベルトを設定して断面観察を行ったところ、竪穴建物が2軒重複していることを確認し、北側をSI22、南側をSI23とした。多数の遺構と重複関係にあり、新旧関係は古い順にSI23→SD107→SK95→SI22→SB81(P4418)・89(P3874・3875)・93(P4422)である。SI23とSD107は直接的な重複関係は無いが、出土遺物の年代観からこの順序と判断した。なお、SI23床面で検出した柱穴のうち、P04はSB93、P05はSB91、P19・21はSB92を構成する柱穴と考えられる。以下では竪穴建物毎に記載を行う。

SI22の平面形は長方形で、壁面は外方に開きながら立ち上がる。床面は、ほぼ全域がSD107堆積土であり、平坦に整えているが混和物である礫による凹凸が認められる。堆積土はSI23と合わせて6層に分層し、このうち4層(1~4層)が本遺構の堆積土である。炭・焼土・Ⅲ層由来のブロックを多く含んでおり、人為堆積と考えられる。

付属施設として床面南東側で地床炉を1基検出した。47×30cmの不整楕円形で、被熱深度は約2cmである。周辺の床面は被熱により硬化しており、炭化物が集中している。

遺物は堆積土中から出土しており、陶磁器(中国・不明)2点、石器(敲磨器・金床石)・金属製品(釘・舟釘)各3点を掲載した(b29・30、c28-30、d44-46)。

本遺構は生産関連遺物は出土していないが、炉を有することから工房として使用された竪穴建物と考えられる。年代は、炉の周辺から出土した炭化材の放射性炭素年代測定結果(第4節(1)、試料R39)及び出土した陶磁器の年代観から中世(16世紀後半~17世紀前葉)と考えられる。

SI23は北壁をSI22により壊されているが、平面形は長方形で、壁面はほぼ垂直に立ち上がる。床面は、Ⅲa層を平坦に整えている。堆積土はSI22と合わせて6層に分層し、このうち2層(5・6層)が本遺構の堆積土である。堆積の様相は自然堆積である。

付属施設として、床面で柱穴22個を検出した。このうちP01・14・16・17が主柱穴で、方形の柱配置になると考えられる。なお、先述の通り、P04・05・19・21・22は別の掘立柱建物の柱穴になると考えられる。

遺物は堆積土中から出土しており、土器(かわらけ)1点、陶磁器(渥美・常滑・須恵器系)3点を掲載した(a138、b31~34)。

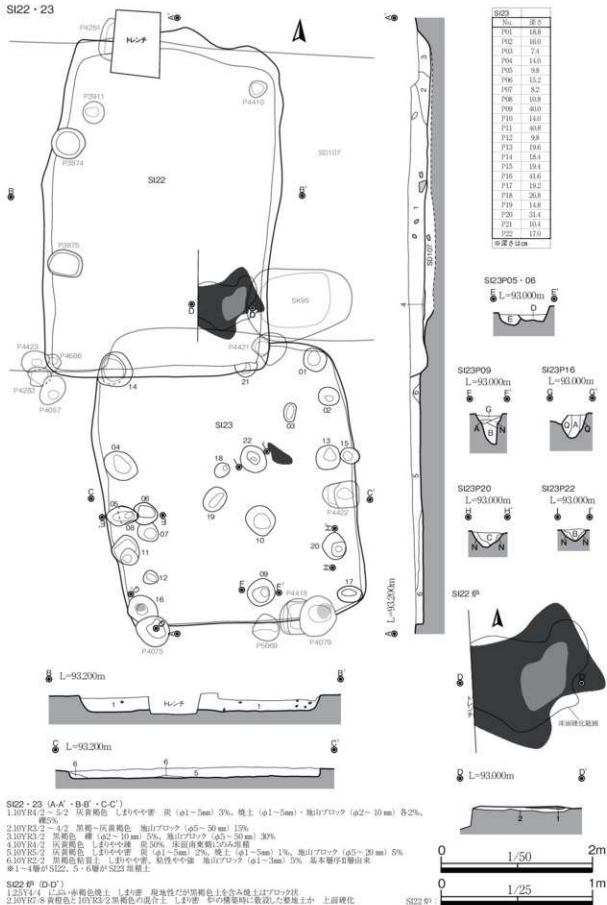
本遺構は上屋を有する竪穴建物であるが、用途については不明である。年代は、出土遺物の年代観及び他遺構との重複関係から古代末(12世紀代)と考えられる。

#### SI24 (第2-19図、写真図版2-36・37)

R-II層下位で黒褐色の方形プランとして検出した。SB72(P3959)・73(P3947)・78(P3670・3942・3947)・128(P3780)、SK86と重複しており、SB72・73・78・128より古く、SK86より新しい。平面形は長方形で、壁面は外方に開きながら立ち上がる。床面は、Ⅲa層を平坦に整えている。堆積

2 検出遺構

SI22・23



第 26 図 SI22・23

土は重複する柱穴を含めて9層に分層し、このうち3層(7~9層)が本遺構の堆積土である。大半がⅢ層由来の地山ブロックを含む黒褐色土で、人為堆積と考えられる。

付属施設として床面で柱穴16個を検出した。このうちP05・08・12・13・15・16が主柱穴で、長方形の柱配置になると考えられる。四隅に位置する柱穴はいずれも壁面に向かって斜めに掘削されていることから、柱は内傾して据えられていたと考えられる。なお、本遺構の柱穴として精査したP04・09はSB78、P15はSB128を構成する柱穴と考えられる。これらは床面精査時に検出しているが、SB78は本遺構の堆積土で検出したP3670・3942・3947、SB128もP3780を含んで構成されることから、P04・09・15も本来は堆積土中で検出できた可能性がある。

遺物は堆積土中から出土しており、土器(須恵器・かわらけ)4点、陶磁器(瀬戸美濃・青磁・染付)3点、石器(石臼)・金属製品(不明)各1点、銭貨(永楽通宝・至□□宝)2点を掲載した(a139~142、b35~37、c31、d47、e17・18)。土器のうちa142はSI22から出土した破片と接合している。

本遺構は上屋を有する堅穴建物であるが、用途については不明である。年代は、出土遺物の年代観から中世(16世紀後半)と考えられる。

#### SI25 (第2-27図、写真図版2-37・38)

R-IIb層上面で黒~暗褐色の方形プランとして検出した。SB101(P4544)・102(P4546・4622)・105(P4737)・106(P4733)・107(P4526・4855)、108(P4528・4690)、SL34・36と重複しており、いずれも本遺構より新しい。その他、多数の柱穴と重複している。平面形は方形で、壁面はほぼ垂直に立ち上がる。床面はⅢa層を掘り込み、橙色・黒褐色粘質土を用いて平坦に整えている。堆積土は重複する柱穴、床面構築土を含めて9層に分層した。堆積の様相は自然堆積である。

付属施設として南壁東側でカマドを1基検出した。残存部位は、燃焼部焼土、左袖部、煙道である。燃焼部焼土は大部分が新期の柱穴に壊されているが、長軸50cm、被熱深度は約2cmである。袖部は、大部分が炭・焼土を混入するⅡ層由来の黒褐色土で構築されている。煙道は南壁際から1.1m水平に延びているが、煙出し部分が柱穴に壊されており全形は不明である。

遺物はカマド付近及び堆積土下位を中心に出土しており、土器(土師器)6点、陶磁器(瀬戸美濃)・金属製品(釘)各1点、石器(台石・砥石)2点を掲載した(a143~148、b38、c32・33、d47)。なお、陶磁器・金属製品はSL36付近で出土しており、そちらに伴う遺物と考えられる。

本遺構は、カマドを有することから住居として使用された堅穴建物と考えられる。年代は、カマド袖構築土内から出土した炭化材の放射性炭素年代測定結果(第4節(1)、試料R40)及び出土した土器の年代観から古代(9世紀前~中葉)と考えられる。

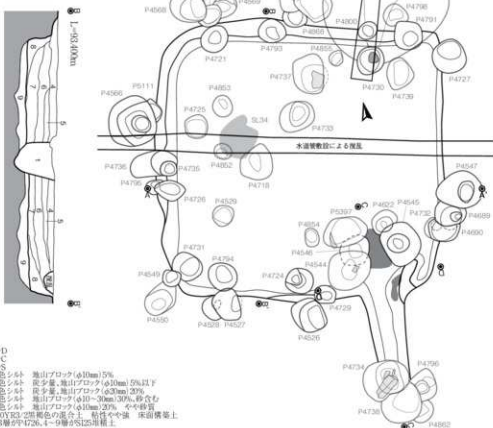
#### (2) 土 坑 (第2-28~39図、写真図版2-39~64)

125基検出した。検出位置・規模は第2-3表の通りであり、ここでは特徴的な性格を有するものについて記載する。

#### SK03・06・12・17・25 (第2-28・29・31図、写真図版2-39・42・43・45)

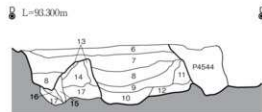
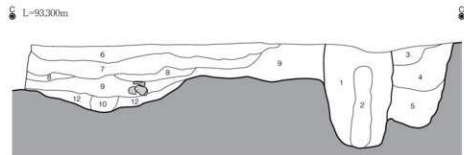
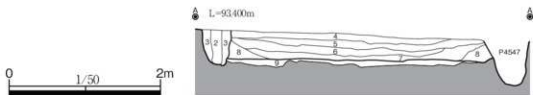
平面形が円形の土坑で、出土遺物及び放射性炭素年代測定結果から12世紀代に掘削されたと考えられる。断面形は箱形で、壁面は検出面からほぼ直線的に底面に至る。上面規模は直径0.9m前後、深さは最も深いSK25で1.18mである。遺物はかわらけ・陶磁器・石器・銭貨があり、SK17では完形の轆轤かわらけが底面直上から出土している。形態的に井戸またはトイレ状遺構の可能性も考えら

SI25



SI25

- 1. 柱穴土層/9-1-D
  - 2. 柱穴土層/9-1-C
  - 3. 柱穴土層/9-1-A
  - 4. 10YR2/4 黒褐色シルト 地山ブロック(φ10mm)5%
  - 5. 10YR2/3 黒褐色シルト 灰少量、地山ブロック(φ10mm)5%以下
  - 6. 10YR2/1 黒褐色シルト 灰少量、地山ブロック(φ30mm)30%
  - 7. 10YR2/2 黒褐色シルト 地山ブロック(φ10-30mm)30%、砂含む
  - 8. 10YR2/2 黒褐色シルト 地山ブロック(φ10mm)30%、やや砂質
  - 9. 10YR2/4 褐色と10YR2/2 黒褐色の混合土、粘付やや強 床面積至上
- ※1層がP4718, 2-3層がP4726, 4-9層がP4725に属上.



SI25 カマド

- 1. 柱穴土層/9-1-D
  - 2. 柱穴土層/9-1-B
  - 3. 柱穴土層/9-1-B
  - 4. 柱穴土層/9-1-A
  - 5. 柱穴土層/9-1-B
  - 6. 10YR2/3 黒褐色シルト
  - 7. 10YR2/3 黒褐色シルト
  - 8. 10YR2/2 黒褐色シルト 塵土(φ10mm)5%
  - 9. 10YR2/1 黒色シルト 地山ブロック(φ10mm)40%
  - 10. 10YR2/1 黒色シルト 地山ブロック(φ30mm)30%
  - 11. 10YR2/2 黒褐色シルト
  - 12. 10YR2/8 黄褐色シルト 粘付やや強 面積由來
  - 13. 10YR2/2 黒褐色シルト 上が層 塵土(φ30mm)10%、地山ブロック(φ20mm)30%
  - 14. 10YR2/4 黒褐色シルト 上が層 塵土+塵土、含5%、地山ブロック(φ10-30mm)30%
  - 15. 10YR2/3 黒褐色シルト 上が層 地山ブロック(φ10mm)10%
  - 16. 10YR2/3 にい黄褐色シルト L型お 黒褐色シルトブロック(φ10mm)10%
  - 17. 10YR2/7 黒褐色シルト 灰少量、地山ブロック(φ10-30mm)30%
- ※1-2層がP4734, 3-5層がP4738, 6-12層がSI25カマド内層構成上.  
13-17層がSI25カマド構成上.

第27図 SI25

れたことから SK03 堆積土について土壤分析を実施したが、直接的に性格を示す様相は確認されなかった（第4節（6）参照）。

#### SK15（第2-30図、写真図版2-42）

平面形が長楕円形の土坑であるが、西側が調査区外に至る為、全形は不明である。出土遺物及び放射性炭素年代測定結果から17世紀前葉に掘削されたと考えられるが（第4節（1）、試料R5）、用途は不明である。堆積の様相は大部分が自然堆積であるが、東壁付近には円形の土坑状に掘り込まれた部分があり、その部分は人為堆積である。平面的に確認できなかつた為推定となるが、本遺構の埋没後に掘削された土坑の可能性がある。

#### SK42・44・101（第2-32・33・37図、写真図版2-49・63）

SK42は平面形が長楕円形、SK44・101は平面形が円形の土坑で、出土遺物及び他遺構との重複関係から中世（16世紀代）に掘削されたと考えられる。遺物は土器・陶磁器・石器・金属製品・銭貨・木製品・生産関連遺物等多岐に渡っており、地山由来のブロックや焼土粒を含む人為堆積と考えられる堆積土が認められることから、同時期に機能していた堅穴建物や掘立柱建物で使用された器物の廃棄土坑と考えられる。

#### SK105～124（第2-38・39図、写真図版2-64）

近世～近代にかけての土坑墓で、IA4h・iグリッドに位置する。検出面はR-Ⅲa層で、SX08精査終了後に地山土を主体として炭化物や小礫が斑状に混じる土層の拡がりを確認した。一部が現代の宅地基礎に壊されており、この部分をトレンチとして掘り下げを行ったところ鉄釘や人骨が出土したことから墓坑として認定した。平面形が不整形であったことから複数の墓坑が重複しているものと考えられたが、個々の平面形の把握ができなかつた為、複数の遺構に跨るように断面を設定して観察を行った。しかし、基本的に同じ性質の土で埋め戻されており新旧関係を判断することはできなかつたことから、精査に際しては壁面または底面が検出される深さまで掘削し、壁面が検出されない部分については底面の深さの相違から墓坑を判別した。人骨や遺物の出土も考慮して最終的に20基を墓坑と判断した。平面形は方形・長方形・円形があり、長軸規模は0.7～1.51mである。成人の墓と仮定した場合、長軸規模から屈葬用の墓坑と考えられる。

人骨は17基から出土しており、出土した部位は第2-4表の通りである。分析鑑定を行っていない為詳細な性別や年齢は不明であるが、基本的に成人男女の人骨と考えられる。部位別にみると頭骨の出土が13基と最も多く、次いで歯・大腿骨または上腕骨・腕または脚の骨が各11基、背骨・骨盤が各3基である。なお、全ての部位が出土した墓坑はSK115のみである。この他、SK106では骨に付着して紐の可能性のある有機物が出土している。

遺物は金属製品と銭貨があり、14基で出土している。金属製品は鉄製品として釘と環状製品・鈎？、銅製品として簪がある。d126の簪は頭髮が付着していた。銭貨は全て寛永通宝で、SK111・115・120～122では複数枚が固着した状態で出土している。SK121から出土した東には銭貨に平織の布の断片が付着しており、分析の結果ワタ（綿）の繊維と判断された（第4節（7）参照）。

これらの墓坑群は、現代の整地層であるSX08との重複関係と出土遺物から近世～近代（18世紀後半～19世紀後半）に掘削されたものと考えられる。なお、先述の通り精査中には個々の新旧関係は判断できなかつたが、最も新しい墓坑は洋釘が出土したSK106と考えられる。



第3表 土坑一覽(2)

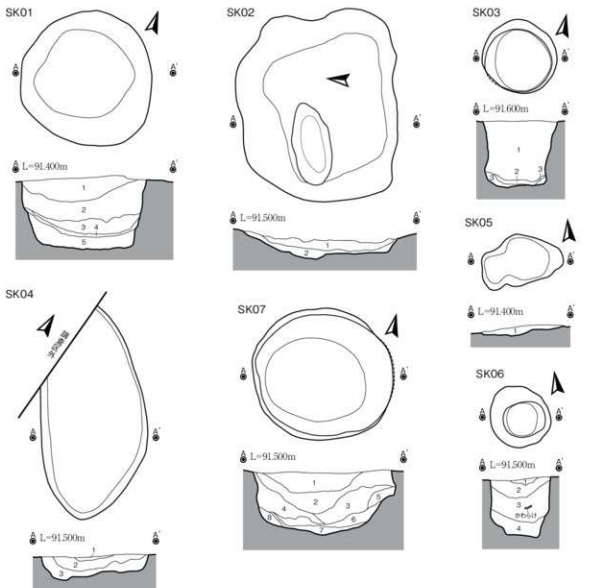
遺構名	アリッド	調査区画	時代・階層	形状			計測値 (m)			出土遺物 遺量 (g) (発掘者号)	備考 (直横:右横左縦/ノ)
				平面	縦断	横断	長	幅	深さ		
SK67	Ⅱ A6h	ⅢⅢ		円	断	0.08	0.74	0.37			
SK68	Ⅱ A7i	ⅢⅢ		不整形	断	0.08	0.88	0.42			
SK69	Ⅱ A7j	ⅢⅢ		長方	部分	1.20	0.60	0.18			
SK70	Ⅱ A13b	ⅢⅢ		不整形	断面	1.02	1.00	0.36		(O)→SK33	
SK71	Ⅱ A14g	ⅢⅢ		不整形	部分	0.28	0.58	0.32		(O)→SK11	
SK72	Ⅱ A22q	ⅢⅢ	中一近接・不明	円	断	0.02	0.65	0.24		(SK40→O)	
SK73	Ⅱ A8f	ⅢⅢ		円	部分	0.76	0.62	0.28			
SK74	Ⅱ A7k	ⅢⅢ		不明	不明	(1.04)	(0.96)	(0.50)			
SK75	Ⅱ A24g	ⅢⅢ	ⅢC・不明	楕円	部分	1.03	1.56	0.48	Ⅱ 51.4g, Ⅲ 354.7g [561-583, ※ [600-62]	(SK38・39→O)	
SK76	Ⅱ A6g	ⅢⅢ	遺築・不明	円	断	(1.00)	(0.42)	(0.60)	半径77.2g	(SK28→O)	
SK77	Ⅱ A22b	ⅢⅢ	中一近接・不明	方	断	1.63	1.54	0.24		(SK28→O)	
SK78	Ⅱ A23	ⅢⅢ	中接・不明	円	部分	1.76	1.72	0.56	Ⅱ 53.9g, Ⅲ 182.9g [c96-17]	(SK28→O)	
SK79	Ⅱ A19g	SK106 ⅢⅢ	遺築・不明	円	断	0.71	0.68	0.43	Ⅱ 1.4g, Ⅲ [c37]	SK28, SK106→O)	
SK80	Ⅱ A19f	SK106 ⅢⅢ	遺築・不明	楕円	不明	(1.27)	(1.20)	(0.53)	Ⅲ 31.6g [506]	(O)→SK106)	
SK81	Ⅱ A22b	SK19 ⅢⅢ	13C・不明	楕円	断面	1.80	1.56	0.62	Ⅱ 388.7g [a147]	(SK28→O)	
SK82	Ⅱ A14h	ⅢⅢ	13C・不明	楕円	断	0.63	0.65	0.14	Ⅱ 185.3g [a218-251]	(SK28→O)	
SK83	Ⅱ A17b	ⅢⅢ	16 末~17C 前・不明	円	部分	0.85	0.83	0.45	Ⅱ 49.1g [a252-254], Ⅲ 84.0g [337]	断片1個	
SK84	Ⅱ A18	ⅢⅢ		楕円	部分	2.08	1.21	0.45	Ⅱ 4.65.2g [a255]	(SK28, SK106→O)	
SK85	Ⅱ A18	SK106 ⅢⅢ	遺築・不明	楕円	断	1.70	0.92	0.52		(SK106→O)	
SK86	Ⅱ A20h	ⅢⅢ	古代・不明	円	断	1.00	0.83	0.17		(O)→SK24)	
SK87	Ⅱ A19g	SK106 ⅢⅢ	遺築・不明	円	断	0.79	0.68	0.60		(SK106→O)	
SK88	Ⅱ A21i	SK19 ⅢⅢ	ⅢC・不明	楕円	部分	1.65	1.03	0.30	Ⅱ 384.9g [a256]	動物性残骸(牛乳 [B1]), (O)→SK19)	
SK89	Ⅱ A22b	SK19 ⅢⅢ	ⅢC・不明	楕円	部分	1.08	0.70	0.23		(O)→SK19)	
SK90	Ⅱ A19g	ⅢⅢ	ⅢC・不明	円	断面	1.92	(1.90)	0.47	Ⅱ 2.00.6g [a257-260]	(O)→SK30 (100)	
SK91	Ⅱ A18	SK106 ⅢⅢ	遺築・不明	不明	部分	(1.00)	(0.66)	(0.22)		(SK106→O)	
SK92	Ⅱ A18	SK106 ⅢⅢ	遺築・不明	長方	部分	2.25	(0.80)	(0.35)		(SK106→O)	
SK93	Ⅱ A19b	ⅢⅢ	中接・不明	円	部分	1.45	(0.90)	0.30	Ⅲ 189.2g [c18]	(O)→SK106)	
SK94	Ⅱ A13	ⅢⅢ		円	部分	1.00	0.83	0.28			
SK95	Ⅱ A16	SK107 ⅢⅢ	中一近接・不明	楕円	方	断	1.40	0.96	0.47		(SK107→O)
SK96	Ⅱ A19b	ⅢⅢ	不整形	楕円	断	1.05	0.92	0.10			
SK97	Ⅱ A13	ⅢⅢ		円	断	1.74	1.00	0.50	Ⅱ 392.2g, Ⅲ 102.1g [508-61], Ⅲ 190.6g [c95], Ⅲ 563 [c51]	(SK36→O)	
SK98	Ⅱ A13	ⅢⅢ		長方	断	(2.90)	1.40	0.10	Ⅱ 3.34g, Ⅲ 510.6g [c60]	(O)→SK37)	
SK99	Ⅱ A16	SK107 ⅢⅢ	中一近接・不明	不整形	部分	1.02	(0.82)	(0.32)		(SK107→O)	
SK100	Ⅱ A8	ⅢⅢ		不整形	部分	1.40	1.10	0.18			
SK101	Ⅱ A10h	ⅢⅢ	中接・不明	楕円	部分	1.90	1.38	0.54	Ⅱ 3.4g, Ⅲ 9.3g [507], ※ [569-60], Ⅲ [c11]		
SK102	Ⅱ A5i	ⅢⅢ		断	2.36	1.20	0.36			断面にナラシ杭の残まり。(O)→SK30)	
SK103	Ⅱ A5i	ⅢⅢ		遺築・不明	上平	断	(1.02)	(1.38)	(0.24)	Ⅲ 35.5g [503]	(Ⅲノ)
SK104	Ⅱ A4j	ⅢⅢ	中一近接・不明	不整形	部分	3.35	3.22	1.70	Ⅱ 38.1g [a261], 半径30.7g		
SK105	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	不明	部分	(0.90)	(0.50)	-	※ [609-90]	(O)→SK30)	
SK106	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	方	断	0.75	0.70	(0.65)	※ [592-96]	(O)→SK30)	
SK107	Ⅱ A6j	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	長方	部分	1.51	0.62	0.45		(O)→SK30)	
SK108	Ⅱ A6j	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	方	断	0.67	0.60	(0.25)		(O)→SK30)	
SK109	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	長方	断	1.16	0.78	0.94	※ [597-101]	(O)→SK30)	
SK110	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	長方	部分	1.08	0.74	(0.30)		(O)→SK30)	
SK111	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	長方	断	0.90	0.60	0.68	Ⅱ 11.2g, ※ [4107], Ⅲ [c27]	Ⅲは同層状態。(O)→SK30)	
SK112	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	円	部分	1.14	(0.70)	-		(O)→SK30)	
SK113	Ⅱ A6h	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	長方	断	1.23	0.96	0.61	※ [4103]	(O)→SK30)	
SK114	Ⅱ A6h	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	長方	断	(1.10)	0.83	0.45	Ⅱ 2.7g, Ⅲ [4104-105]	(O)→SK30)	
SK115	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	方	断	0.70	0.65	0.16	※ [4106-109], Ⅲ [c25]	Ⅲは同層状態。(O)→SK30)	
SK116	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	不明	不明	(0.60)	(0.46)	(0.16)	Ⅲ [c21]	Ⅲは同層状態。(O)→SK30)	
SK117	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	方	部分	0.92	0.88	0.18	※ [4110-123]	(O)→SK30)	
SK118	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	不明	不明	-	-	0.43	※ [4123]	(O)→SK30)	
SK119	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	長方	断	(1.25)	0.62	0.61		(O)→SK30)	
SK120	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	円	断	0.62	0.67	(0.74)	※ [4125-126], Ⅲ [c25]	Ⅲは同層状態。(O)→SK30)	
SK121	Ⅱ A6j	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	長方	部分	1.00	0.83	(0.40)	※ [4127-129], Ⅲ [c26]	Ⅲは同層状態。(O)→SK30)	
SK122	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	長方	断	(0.92)	0.62	(0.28)	Ⅲ [c27]	Ⅲは同層状態。(O)→SK30)	
SK123	Ⅱ A6h	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	不整形	部分	1.04	0.96	(0.38)		(O)→SK30)	
SK124	Ⅱ A6	ⅢⅢ	遺築・近代・ⅢⅢ	長方	部分	(1.20)	(0.73)	(0.20)	※ [4130-132], Ⅲ [c31]	(O)→SK30)	
SK125	Ⅱ A20h	ⅢⅢ	中接・不明	楕円	断	1.86	1.65	0.32	Ⅱ 9.6g	(SK30→O)	

※断面図「○○断」は遺構状態、「○○断」は遺構前面

※計測数値の「」は四角値

※直横は前後の付録は除く





## SK01

- 10YR3/2 黒褐色シルト質粘土 しじりやや密、粘性強 炭・フロック・酸化鉄微量  
跡層の人為堆積土 遺物包含
- 10YR5/2 灰黄褐色シルト質粘土 しじりやや密、粘性強 礫・炭・酸化鉄微量、  
跡層フロック少量
- 10YR5/3 にごい黄褐色粗砂 しじりやや密、粘性弱 2層・跡層フロック・酸化鉄  
少量
- 5YR5/8 明赤褐色細砂 しじりやや密、粘性弱 層全体が暗化、変色し硬い
- 10YR7/6 明黄褐色細砂 しじりやや密、粘性弱 地山に類似するが、層下部に  
酸化鉄が偏在

## SK02

- 10YR3/2 黒褐色シルト質粘土 しじりやや密、粘性強 礫・炭微量、黄褐色粗砂  
少量
- 10YR3/4 黒褐色シルト質細砂 しじりやや密、粘性弱 1層フロック・地山土少量、  
酸化鉄微量

## SK03

- 10YR5/3 にごい黄褐色粘質シルトと10YR3/2黒褐色シルトの互層 しじり密、  
粘性強 炭微量、跡層フロック少量、層上下部ににごい黄褐色粗砂  
少量偏在 人為堆積
- 10YR5/1 暗灰色シルト質粘土 しじりやや密、粘性弱 層下部に酸化鉄
- 10YR5/2 灰黄褐色細砂 しじりやや疎、粘性弱 層下部に酸化鉄 顕著土か

## SK04

- 10YR5/4 にごい黄褐色粘質シルト しじりやや密、粘性強 酸化鉄少量 炭土か
- 10YR2/2 暗褐色シルト質粘土 しじり密、粘性強 地山(灰白色粘土)フロック  
・酸化鉄微量
- 10YR5/2 灰黄褐色シルト質粘土 しじり密、粘性強 黒褐色シルトフロック少量、  
酸化鉄微量

## SK05

- 10YR3/3 暗褐色粘質シルト しじりやや密、粘性やや強 炭微量、跡層フロック少量

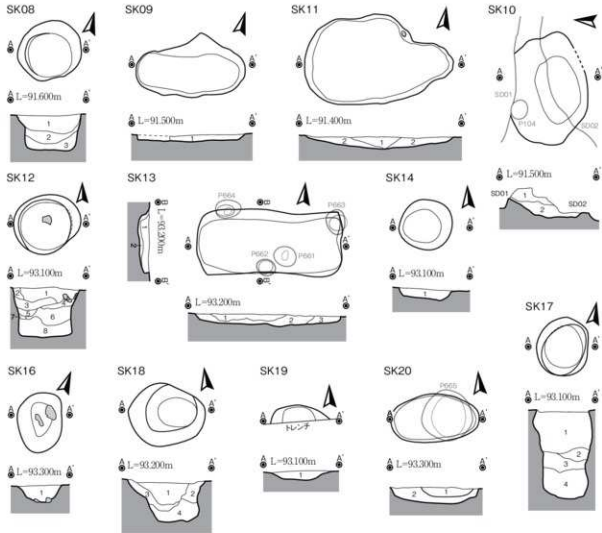
## SK06

- 10YR4/4 褐色シルト質粘土 しじりやや密、粘性強 炭土か
- 10YR3/2 黒褐色シルト しじり密、粘性強 浅黄褐色粘土フロック少量 人為堆積
- 10YR4/2 灰黄褐色シルト質粘土 しじり密、粘性強 暗褐色粘土フロック微量、  
礫・浅黄褐色粘土少量 人為堆積 遺物包含
- 10YR5/3 にごい黄褐色シルト質粘土 しじりやや疎、粘性強 V層土少量、層下部  
に等し50m程度の距離 人為堆積

## SK07

- 10YR4/1 暗灰色粘質シルト しじりやや密、粘性やや強 炭・跡層フロック微量
- 10YR2/2 黒褐色 - 10YR3/4 浅黄褐色シルト質粘土 しじりやや密、粘性強 酸化鉄  
微量、にごい黄褐色土)フロック少量 人為堆積で、土体土)フロック状
- 10YR7/2 にごい黄褐色シルト質粘土 しじりやや密、粘性強 酸化鉄微量、黒褐色  
粘土)フロック少量 人為堆積
- 10YR8/2 灰白色シルト質粘土 しじり密、粘性強 酸化鉄微量、黒褐色粘土)フロッ  
ク少量 人為堆積
- 10YR5/2 灰黄褐色シルト粗砂 しじりやや疎、粘性弱 黒褐色粘土)フロック微量、  
酸化鉄・浅黄褐色粘土)フロック少量
- 10YR4/2 灰黄褐色細砂 しじりやや疎、粘性弱 暗褐色・浅黄褐色粘土  
)フロック微量
- 7.5YR5/8 - 10YR5/3 明褐色にごい黄褐色細砂 しじりやや密、粘性弱 層全体  
が暗化、変色し硬い
- 10YR4/1 暗灰色粘質シルト しじりやや密、粘性弱 浅黄褐色粘土)フロック微量  
地山露土上

0 1/50 2m



**SK08**

1. 10YR5/3 にお・黄褐色シルト質粘土 しりやや密、粘性強 黒褐色粘土ブロック少量、B層ブロック中量 人為堆積
2. 10YR3/1 黒褐色シルト質砂砂 しりやや密、粘性弱 1層ブロック少量、B層ブロック少量
3. 10YR3/3 暗褐色シルト質砂砂 しりやや密、粘性弱 にお・黄褐色シルト質砂ブロック少量 地中に散在する砂やや密い

**SK09**

1. 10YR3/2 黒褐色シルト質粘土 しりやや密、粘性強 B層ブロック少量、酸化鉄微量、灰白色粘土ブロックに少量混色

**SK10**

1. 10YR4/2 灰黄褐色粘質シルト しりやや密、粘性やや強 B層ブロック少量、黄褐色細砂少量、酸化鉄微量
2. 10YR7/6 暗褐色シルト質粘土 しりやや密、粘性強 B層ブロックやや多く、黒褐色シルトブロック少量

**SK11**

1. 10YR5/3 にお・黄褐色シルト質粘土 しりやや密、粘性強 暗褐色粘土少量
2. 10YR3/1 暗褐色シルト質粘土 しりやや密、粘性強 1層上ブロック少量、酸化鉄微量

**SK12**

1. 10YR5/3 にお・黄褐色粘質土 しりやや密、粘性強 灰(φ2~10mm)10%、焼土(φ1~2mm)1%
2. 10YR3/2 暗褐色粘質土 しりやや密、粘性強
3. 10YR5/2 灰黄褐色粘質土 しりやや密、粘性強 黄褐色地山ブロック30%
4. 10YR7/8 暗褐色粘土 しりやや密、粘性非常に強 灰黄褐色ブロック10%
5. 10YR5/2 地山を包む人為堆積
6. 10YR5/2 灰黄褐色粘質土 しりやや密、粘性強 焼土(φ2~4mm)1%
7. 10YR5/2 灰黄褐色粘質土 しりやや密、粘性強 黄褐色地山ブロック30%
7. 10YR7/8 黄褐色粘土 しりやや密、粘性非常に強 灰黄褐色ブロック10%
8. 10YR3/1 暗褐色粘土、人為堆積
8. 10YR2/2 暗褐色土 しりやや密、粘性やや強 灰(φ2~30mm)2% 下段から遺物出土

**SK13**

1. 10YR4/2 灰黄褐色粘質土 しりやや密、粘性強 灰(φ5~20mm)3%、黄褐色地山ブロック(φ5~30mm)15%
2. 10YR4/4 灰黄褐色粘質土 しりやや密、粘性強 黄褐色地山ブロック(φ5~30mm)40%
3. 10YR7/8 黄褐色粘土 しりやや密、粘性強 灰黄褐色土3%、硬塊量 前面崩落土または人為堆積土

**SK14**

1. 10YR4/2 灰黄褐色粘質土 しりやや密、粘性強 焼土ブロック(φ3mm)1%、黄褐色、地山ブロック(φ5~30mm)40%

**SK16**

1. 10YR4/2 灰黄褐色粘質土 しりやや密、粘性強 黄褐色地山ブロック(φ5~30mm)40%

**SK17**

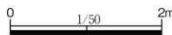
1. 10YR4/3 にお・黄褐色土 しりやや密、粘性強 灰(φ5~10mm)2%、黄褐色ブロック(φ5~20mm)3%
2. 10YR5/3 にお・黄褐色土 しりやや密、粘性強 黒褐色ブロック5%
3. 10YR3/2 黄褐色粘質土 しりやや密、粘性やや強 黄褐色ブロック30%
4. 10YR3/2 黄褐色粘質土 しりやや密、粘性やや強(φ2~10mm)35%

**SK18**

1. 10YR2/2 暗褐色土 しりやや密、粘性やや強 黄褐色ブロック(φ5~20mm)下段に30%
2. 10YR7/8 ~8/8 黄褐色粘土 しりやや密、粘性非常に強 灰黄褐色ブロック20%
3. 10YR5/4 にお・黄褐色粘質土 しりやや密、粘性やや強 明黄褐色粘土ブロック5%
4. 10YR5/4 にお・黄褐色粘質土 しりやや密、粘性やや強 3層砂粒土細砂

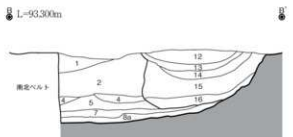
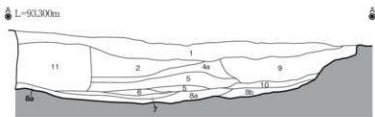
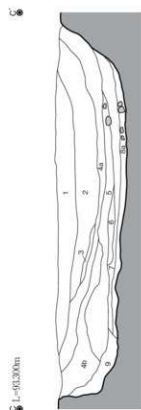
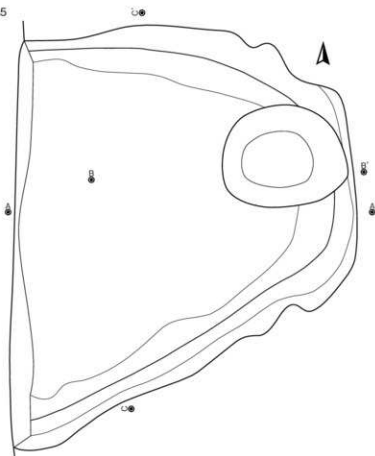
**SK20\_P655**

1. 10YR4/4 にお・黄褐色粘土 しりやや密、粘性やや強 黄褐色ブロックとの混合土、硬(φ5~40mm)20%
2. 10YR3/2 暗褐色 硬(φ35~60mm)10%
- ※1層がP655、2層がSK20堆積土

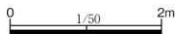


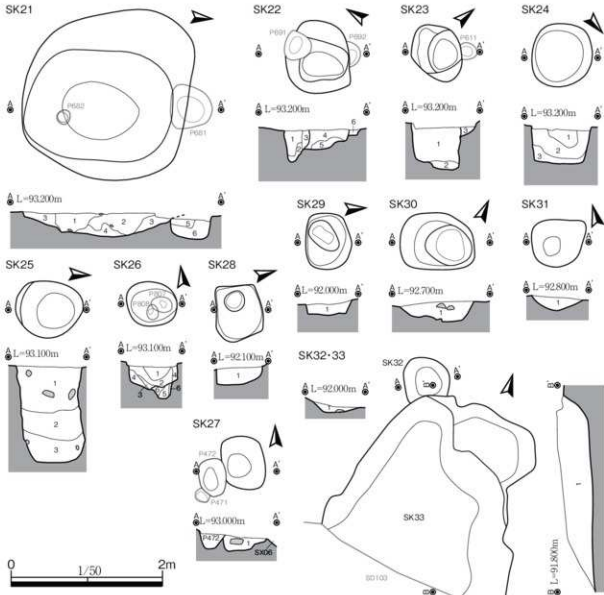
第29図 SK08~14・16~20

SK15



- SK15
1. 10YR2/2 黒褐色シルト L.砂質,粘性無 礫(φ30~50mm)5%
  2. 10YR2/3 暗褐色砂質シルト L.砂質,粘性無 褐色粘土10%,礫(φ10~20mm)5%
  3. 10YR5/4 にごい黄褐色細砂 L.砂質,粘性無 礫(φ5~10mm)10%
  - 4a. 10YR2/4 暗褐色細砂 L.砂質,粘性無 礫(φ30~20mm)20%
  - 4b. 10YR2/4 暗褐色細砂 L.砂質,粘性無 礫(φ20~30mm)10%
  5. 10YR2/4 暗褐色砂質シルト L.砂質,粘性無 礫(φ20~30mm)20%
  6. 10YR4/6 褐色細砂 L.砂質,粘性無 高褐色フロック30%
  - 8a. 10YR2/3 黒褐色シルト L.砂質,粘性無 L.にごい黄褐色フロック20%
  - 8b. 10YR5/6 にごい黄褐色細砂 粘性やや有 礫(φ30mm)30%
  9. 10YR2/3 黒褐色シルト L.砂質,粘性無 礫(φ10~50mm)3%
  10. 10YR2/3 黒褐色シルト
  11. 10YR2/4 暗褐色細砂 粘性無 礫(φ10~30mm)含む
  12. 10YR2/4 暗褐色砂質シルト L.砂質,粘性無 礫(φ10~30mm)5%
  13. 10YR4/6 褐色細砂 L.砂質,粘性無 礫(φ10mm),黄褐色土フロック(φ5mm)各3%
  14. 10YR2/3 黒褐色シルト L.砂質,粘性弱 褐色フロック(φ5mm)5%
  15. 10YR2/3 暗褐色シルト L.砂質,粘性弱 灰1%,礫(φ30~50mm)130%,褐色フロック(φ5mm)20%
  16. 10YR2/3 黒褐色シルト L.砂質,粘性弱 灰5%,褐色フロック(φ5mm)3%





## SK21, P681

- 10YR3/2 黒褐色 しじりや中強 粘性やや強 灰(φ2~5mm)3%, 炭土(φ1~2mm)2%, 黄褐色地山ブロック(φ5~10mm)10%
  - 10YR3/2 黒褐色 しじりや中強 粘性やや強 灰(φ5~30mm)10%
  - 10YR4/2 灰黄褐色 しじりや中強 粘性やや強 黄褐色地山ブロック(φ2~5mm)30%
  - 10YR4/2 灰黄褐色 しじりや中強 粘性やや強 黄褐色地山ブロック(φ2~5mm)45%
  - 柱穴上層P680・H
  - 柱穴上層P681・T
- ※1~4層がSK21, 5~6層がP681層積土。

## SK22, P691・692

- 柱穴上層P689・S
  - 柱穴上層P689・R
  - 柱穴上層P689・D
  - 10YR2/1 黒色 しじりや中強 粘性やや強 黄褐色地山ブロック(φ5~10mm)10%
  - 10YR3/2 黒褐色 しじりや中強 粘性やや強 黄褐色地山ブロックの混合土 しじりや中強 粘性やや強
  - 柱穴上層P691・Q
- ※1~3層がP691, 4・5層がSK22, 6層がP692層積土。

## SK23, P611

- 10YR3/2 黒褐色 しじりや中強 粘性やや強 灰(φ1~5mm)3%, 黄褐色地山ブロック(φ5~10mm)40%
  - 5YR5/3 にじい・黄褐色砂質土 しじりや中強 粘性やや弱 黄褐色地山ブロック(φ5~20mm)30%
  - 柱穴上層P681・T
- ※1~2層がSK23, 3層がP611層積土。

## SK24

- 10YR4/2 灰黄褐色 しじりや中強 粘性やや強 灰(φ1~3mm)1%, 黄褐色ブロック(φ1~3mm)5%
- 10YR4/2 灰黄褐色 粘性やや強 黄褐色土ブロック(φ2~30mm)15%
- 10YR4/2 灰黄褐色 しじりや中強 粘性強 黒褐色土ブロック40%

## SK25

- 10YR4/3 にじい・黄褐色 しじりや中強 黄褐色ブロック(φ1~3mm)5%, 赤色粒(φ2~10mm)2%, 砂粒多量
- 10YR4/2 灰黄褐色 粘性やや強 黄褐色ブロック(φ2~30mm)5%
- 10YR3/2 黒褐色 しじりや中強 粘性やや弱 小礫と砂で構成される 地山内層積土か

## SK26, P607

- 10YR3/2 黒褐色と10YR2/1 黒色の混合土 しじりや 黄褐色地山ブロック(φ2~5mm)3%
  - 10YR3/2 黒褐色 しじりや中強 炭土(φ2~30mm)2%, 黄褐色地山ブロック(φ2~10mm)15%
  - 10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 黄褐色地山ブロック30%
  - 10YR2/1 黒色粘質土 しじりや中強 粘性強 地山(II層)準高土
  - 柱穴上層P691・R
  - 柱穴上層P691・T
- ※1~4層がSK26, 5~6層がP607層積土。

## SK27

- 10YR3/2 黒褐色 しじりや中強 粘性やや強 黄褐色ブロック(φ2~10mm)10%

## SK28

- 10YR3/3 暗褐色 しじりや中強 粘性無 黒色ブロック(φ5mm)5%, 礫多量

## SK29

- 10YR3/1 黒褐色と10YR4/4 褐色の混合土 階状性1%, 中心に礫多量

## SK30

- 10YR2/2 黒褐色 しじりや中強 粘性弱 上段に炭2%, 下段に黒褐色ブロック20%, 礫多量

## SK31

- 10YR3/1 暗褐色砂質土 しじりや中強 粘性無 下段に黒色ブロック少量

## SK32

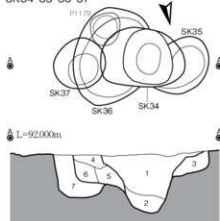
- 10YR3/2 黒褐色 しじりや中強 粘性無 明黄褐色ブロック(φ5mm)2%, 上段と下段に礫含む

## SK33

- 10YR3/2 黒褐色 しじりや中強 粘性弱 褐色ブロック(φ10mm)20%, 黒褐色・褐色ブロック(φ5mm)40% 人為層

第31図 SK21~33

## SK34-35-36・37



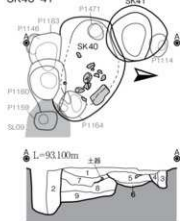
## SK38



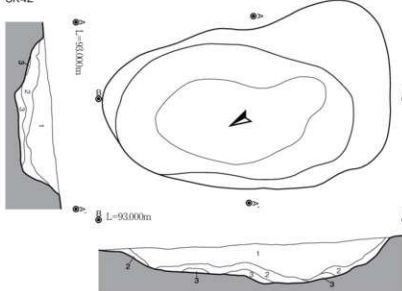
## SK39



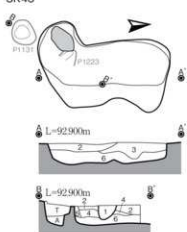
## SK40-41



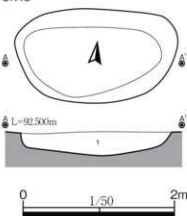
## SK42



## SK43



## SK45



## SK34-35-36・37

1. 10YR3/2 黒褐色 しじりやや密 粘性やや密 炭(φ5-10mm)7%, 礫3%, 褐色フロック(φ5-20mm)10%
  2. 10YR3/2 黒褐色 しじりやや密 粘性 褐色フロック(φ20-30mm)8%
  3. 10YR3/2 黒褐色 しじりやや密 粘性 炭(φ5-10mm)2%, 褐色フロック(φ30-50mm)5%
  4. 10YR3/4 黒褐色 しじりやや密 粘性 褐色フロック(φ5-10mm)7%, 黒褐色フロック(φ5-10mm)2%
  5. 10YR3/2 黒褐色 しじりやや密 粘性 褐色フロック(φ5-10mm)12%
  6. 10YR3/2 黒褐色 しじりやや密 粘性 礫少量
  7. 10YR4/4 褐色 しじりやや密 粘性やや密 黒褐色フロック(φ20-30mm)20%, 黒褐色フロック(φ10mm)2%
- ※1-2層がSK34, 3層がSK35, 4-6層がSK36, 7層がSK37層積土

## SK38

1. 10YR4/2 灰黄褐色 礫多量 地山フロック2%
2. 10YR3/2 黒褐色 粘性やや密 地山フロック30%

## SK39

1. 10YR3/2 黒褐色 しじりや密 粘性無

## SK40-41, P1114-1183

1. 10YR4/2 灰黄褐色 しじりやや密 炭(φ1-3mm)1% 履道からの流れ込み
  2. 柱穴土層パターント
  3. 柱穴土層パターント
  4. 柱穴土層パターント
  5. 10YR3/2 黒褐色 しじりやや密 粘性やや密 炭(φ2-10mmの)・焼土(φ2-20mm)各2%, 黄褐色フロック(φ2-20mm)20%
  6. 10YR7/8 黄褐色粘質土 しじりやや密 粘性黒褐色フロック含む 地山崩落土
  7. 10YR3/2 黒褐色 しじりやや密 粘性やや密 炭(φ2-20mm)5%, 黄褐色地山フロック(φ2-10mm)3% 遺物多量
  8. 10YR7/8 黄褐色粘質土 しじりやや密 粘性黒褐色フロック含む 地山崩落土
  9. 10YR4/3 に近い黄褐色粘質土 しじりや密 粘性 地山内埋積土
- ※2層がP1183, 3-4層がP1114, 5-6層がSK41, 7-9層がSK40層積土

## SK42

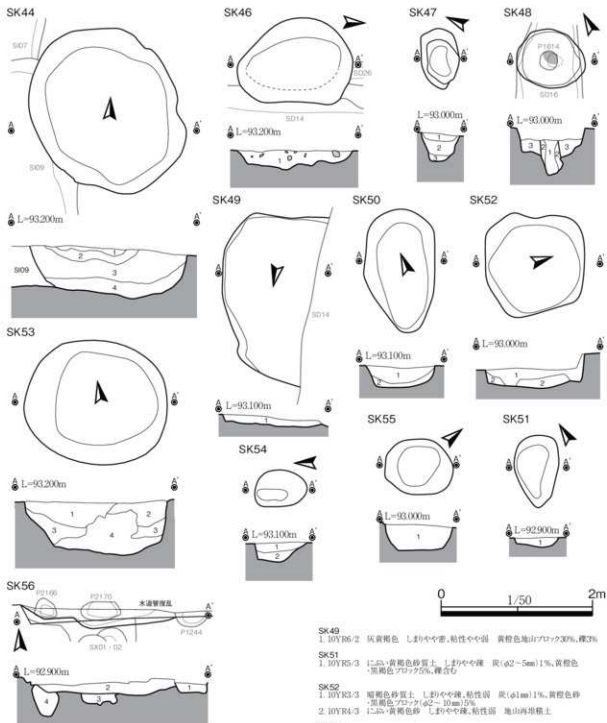
1. 10YR3/2 黒褐色 しじりやや密 炭(φ2-20mm)3%, 焼土(φ2-5mm)2%, 礫5%
2. 10YR3/2 黒褐色と10YR7/8黄褐色の混合土 しじりやや密 黄褐色土はフロック状
3. 10YR4/2 灰黄褐色粘質土 しじりや密 粘性無 黄褐色フロック(φ2-5mm)1%

## SK43, P1223

1. 柱穴土層パターント
  2. 10YR2/2 黒褐色と2.5Y7/6 明黄褐色の混合土 しじりやや密 粘性やや密 粘性やや密
  3. 10YR3/2 黒褐色 しじりやや密 粘性やや密 炭(φ1-3mm)・赤色粒各1%, 黄褐色フロック(φ2-20mm)30%
  4. 10YR7/8 黄褐色粘質土 黒褐色土フロック30%
  5. 10YR2/2 黒褐色 しじりやや密 黄褐色土地山フロック(φ2-20mm)30%
  6. 10Y16/4 に近い黄褐色粘質土 しじりやや密 粘性やや密 黒褐色土フロック10% 地山崩落の流入土
- ※1層がP1223, 2-6層がSK43層積土

## SK45

1. 10YR3/2 黒褐色 しじりや密 粘性無 炭3%, 礫5%, 硬土各1%, 褐色フロック(φ10mm)5%



## SK44

1. 10YR2/1 黒灰色シルト 小礫(φ5mm)3%
2. 10YR2/2 灰黄褐色シルト 炭2%, 焼土フロック1%, 灰5%, 砂(φ50mm)10%
3. 10YR4/3 にごい黄褐色粘土 黄褐色シルトフロック(φ10mm)10%
4. 10YR5/8 黄褐色シルト 黒褐色シルトフロック(φ10~20mm)20%

## SK46

1. 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト にごい黄褐色ブロック(φ10~50mm)10%, 中礫含む

## SK47

1. 10YR2/2 黒褐色 小礫1%
2. 10YR5/3 にごい黄褐色 しまりやや洞 炭(φ1~3mm)1%, 礫2%
3. 10YR6/8 明黄褐色砂 しまりやや洞 黒褐色ブロック5% 地山崩落土

## SK48

1. 10YR2/3 黒褐色粘土質シルト 黄褐色地山ブロック(φ20~30mm)炭各1%

## SK50

1. 10YR3/2 黒褐色 粘性やや硬 黄褐色地山ブロック10%, 炭(φ1~3mm)1%
2. 10YR7/8 黄褐色砂質土 しまりやや洞 粘性弱 地山崩落土

## SK49

1. 10YR6/2 灰黄褐色 しまりやや洞, 粘性やや硬 黄褐色地山ブロック30%, 礫3%

## SK51

1. 10YR5/3 にごい黄褐色砂質土 しまりやや洞 炭(φ2~5mm)1%, 黄褐色-黒褐色ブロック5%, 礫含む

## SK52

1. 10YR3/3 黒褐色砂質土 しまりやや洞, 粘性弱 炭(φ1mm)1%, 黄褐色砂(φ2~50mm)25%
2. 10YR4/3 にごい黄褐色砂 しまりやや洞, 粘性弱 地山崩落土

## SK53

1. 10YR3/2 黒褐色砂質土 しまりやや洞 炭(φ1~3mm)1%, 黄褐色ブロック(φ2~50mm)25%
2. 10YR6/4 にごい黄褐色砂質土 しまりやや洞 黄褐色ブロック(φ2~50mm)10%, 黒褐色ブロック3%
3. 10YR5/3 にごい黄褐色砂 しまりやや洞, 粘性弱 地山崩落土
4. 10YR6/2 灰黄褐色粘土 しまりやや洞, 粘性強 炭(φ1~3mm)1%

## SK54

1. 10YR7/8 黄褐色 黒褐色ブロック30%
2. 10YR5/3 にごい黄褐色砂 しまりやや洞, 粘性弱 黄褐色ブロック(φ2~5mm)5% 地山崩落土

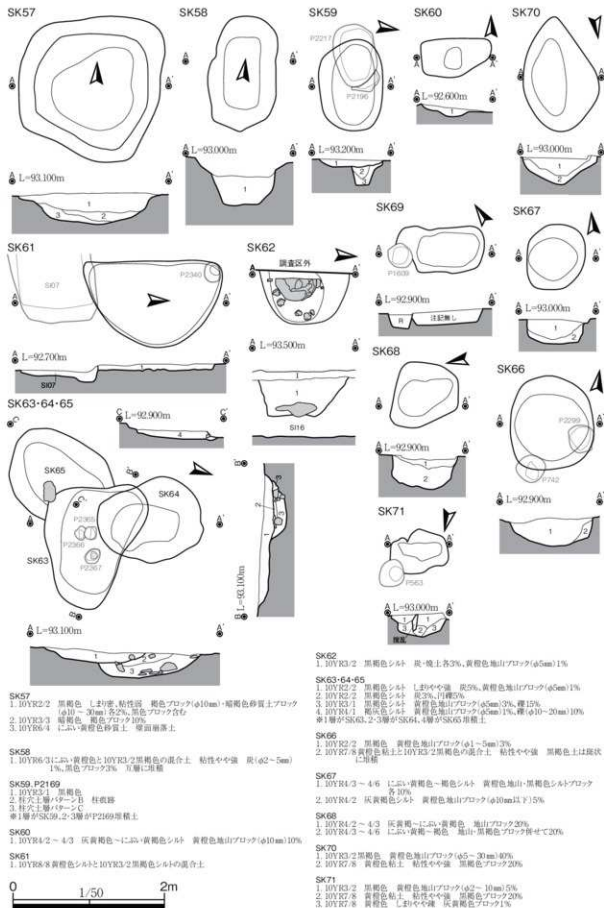
## SK55

1. 10YR4/2 灰黄褐色 炭3%, 黄褐色ブロック(φ2~30mm)・白色炭各5%, 礫(φ2~5mm)3%

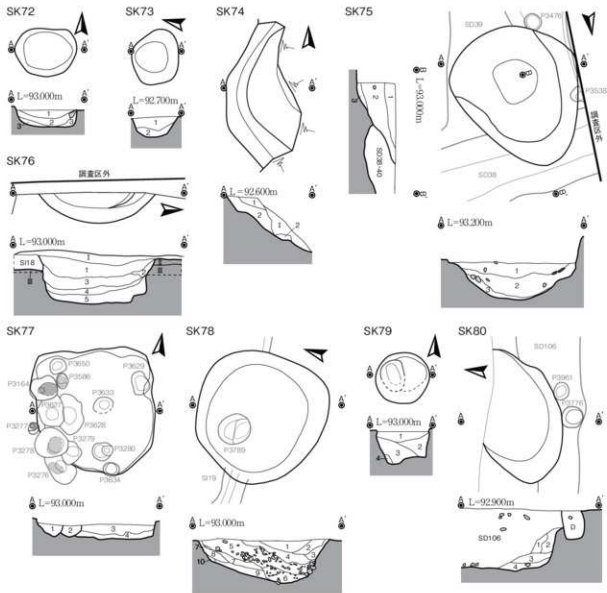
## SK56, P1244-2166-2170

1. 柱穴土層P1244-G
2. 10YR4/2 灰黄褐色シルト 黄褐色地山ブロック(φ10mm以下)10%
3. 柱穴土層P1244-F
4. 柱穴土層P1244-D

※1層がP1244, 2層がSK56, 3層がP2170, 4層がP2166埋土



第34図 SK57~71



- SK72**  
 1. 10YR2/2 黒褐色砂質シルト 土均硬、粘性弱 黄褐色地山アブロック(φ5mm)以下11%  
 2. 10YR4/1 褐色シルト 黄褐色地山アブロック10%(φ5mm以下)、内硬3%  
 3. 10YR5/8 黄褐色シルト 褐色シルトアブロック(φ5-10mm)5%

- SK73**  
 1. 10YR2/2 黒褐色、黄褐色地山アブロック(φ1-3mm)3%  
 2. 10YR6/4 にい、黄褐色 10YR3/2黒褐色アブロック30%

- SK74**  
 1. 10YR3/2 黒褐色、黄褐色地山アブロック(φ5-10mm)1%  
 2. 10YR7/6明黄褐色と10YR3/2黒褐色の混合土、しまりや中硬、粘性やや弱  
 地山崩落土

- SK75**  
 1. 10YR4/3 にい、黄褐色粘土質シルト しまりや中硬、粘性やや強 灰3%、黄褐色地山アブロック(φ5mm以下)1%  
 2. 10YR2/3 黒褐色粘土質シルト しまりや中硬、粘性やや強 灰5%、黄褐色地山アブロック(φ5mm以下)3%  
 3. 10YR2/1 黒褐色粘土質シルト しまりや中硬、粘性やや強 黄褐色地山アブロック(φ5mm以下)1%、硬(φ30mm)3%

- SK76**  
 1. 2.5YR5/4 にい、褐色砂 しまり硬、粘性弱 黄褐色アブロック(φ20-50mm)2%、小礫(φ2-10mm)5%  
 2. 10YR5/2 灰黄褐色、しまりや中硬 黄褐色アブロック10%  
 3. 10YR4/2 灰黄褐色、粘性やや強 灰-硬土(φ1-3mm)各1%、にい、黄褐色アブロック3%  
 4. 2.5Y/6 にい、黄色粘質土、粘性強 地山崩落土か  
 5. 10YR2/2-3/2 黒褐色、粘性やや強 灰(φ1-3mm)1%、黄褐色アブロック5%

- SK77, P3627-3628**  
 1. 柱穴土層P3627-D  
 2. 柱穴土層P3627-E 土層に灰-硬土散布  
 3. 10YR3/2 黒褐色、黄褐色地山アブロック(φ2-30mm)20%、硬多量  
 4. 10YR7/8 黄褐色砂質土、しまりや中硬、粘性やや弱 黒褐色アブロック15%  
 ※1層がP3627、2層がP3628、3-4層がSK77年積土

- SK78**  
 1. 10YR2/2 黒褐色シルト 灰-硬土少量  
 2. 10YR4/3 にい、黄褐色シルト 地山アブロック(φ20mm)5%  
 3. 10YR3/3 暗褐色シルト 地山アブロック(φ10mm)5%  
 4. 10YR3/1 暗褐色シルト 部分的に地山アブロック(φ10mm)  
 5. 10YR3/2 黒褐色シルト 硬多量  
 6. 10YR4/2 灰黄褐色シルト 小硬多量  
 7. 10YR2/2 黒褐色シルト 地山アブロック(φ30mm)10%  
 8. 10YR3/2 黒褐色シルト 地山アブロック(φ30mm)37%  
 9. 10YR4/3 にい、黄褐色シルト 暗褐色シルトアブロック(φ30mm以下)20%、やや砂質  
 10. 10YR3/3 暗褐色シルト 地山アブロック(φ50mm)30%

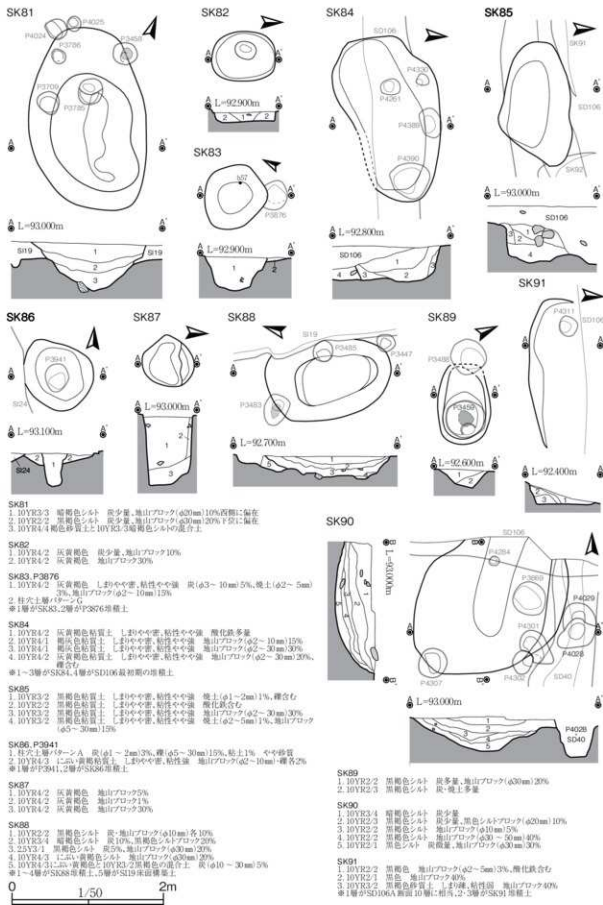
- SK79**  
 1. 10YR3/2 黒褐色、粘性やや強 地山アブロック10%、硬多量  
 2. 10YR4/2 灰黄褐色、地山アブロック10%  
 3. 10YR4/2 灰黄褐色砂質土、地山アブロック5%、硬多量  
 4. 10YR4/2 灰黄褐色粘土、粘性強

- SK80**  
 1. 10YR3/2 黒褐色、しまり硬、粘性強 灰(φ5mm)2%、硬土(φ1-3mm)1%、地山アブロック10%  
 2. 10YR3/2 黒褐色と10YR7/8黄褐色の混合土、しまりや中硬、粘性強 酸化土少量  
 3. 10YR3/2 黒褐色、しまりや中硬、粘性やや強 灰(φ2-10mm)3%、地山アブロック20%、やや砂質  
 4. 10YR3/2 黒褐色、しまりや中硬、粘性やや強 灰(φ2-10mm)3%、地山アブロック40%、やや砂質

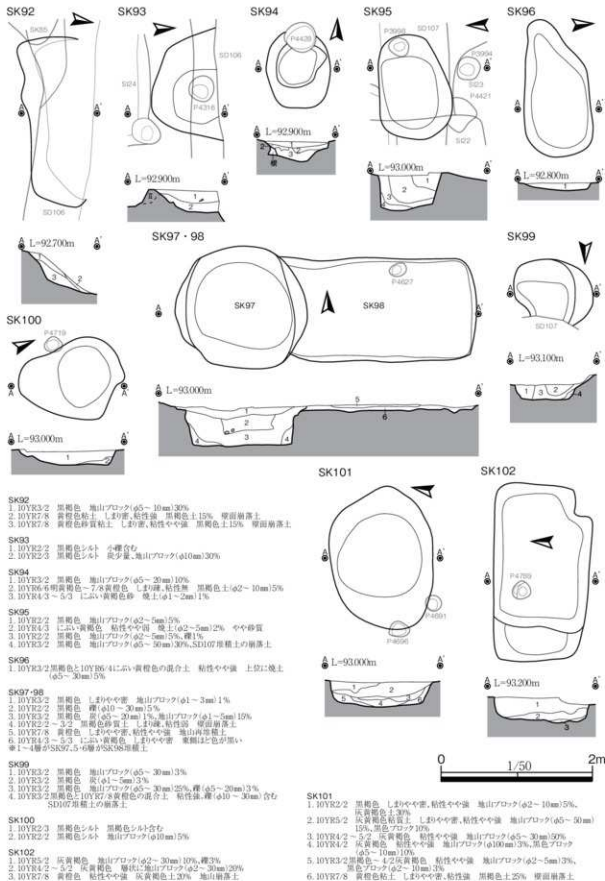


第35図 SK72~80



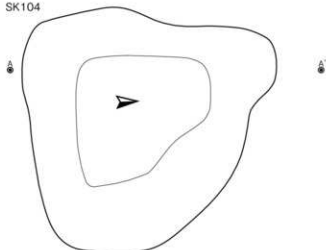


第36図 SK81~91

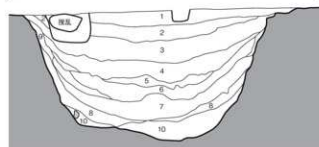


第 37 図 SK92~102

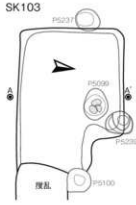
SK104



L=93,000m



SK103



L=93,200m



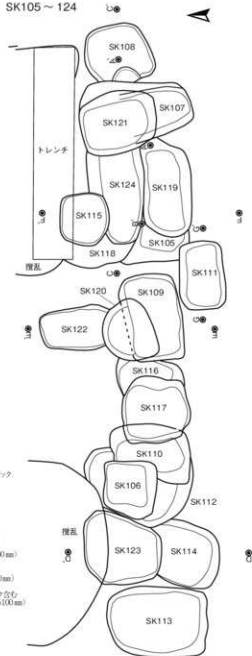
SK107-108

- 10YR5-6 黄褐色～6.8 明黄褐色 地山・黒褐色土ブロック(φ2～30mm) 各20%  
人為堆積土
- 10YR4.2 灰黄褐色～5.5に多い黄褐色 しまりやや密 地山ブロック(φ2～30mm)  
20% 人為堆積土
- 10YR4.2 灰黄褐色と10YR7.8 黄褐色の混合土 焼土少量 人為堆積土  
※1層がSK107.2-3層がSK108層積土

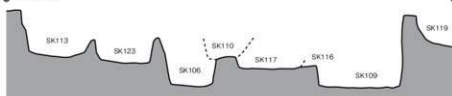
0 1/50 2m



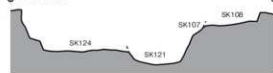
SK105～124



L=93,200m



L=93,100m

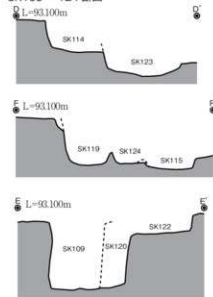


第 38 図 SK103～124

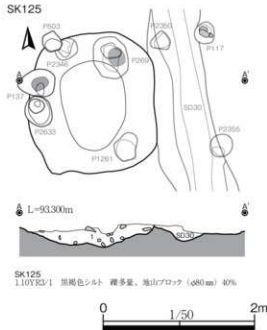
第4表 墓坑出土人骨部位一覧

遺構名	頭骨	肩	大腿骨又は 上腕骨	胫骨	骨盤	腕又は足の骨	不明
SK105	○	○	○			○	
SK106			○				紐?
SK107	未出土						
SK108	未出土						
SK109	○		○				
SK110		○					
SK111	○						○
SK112	未出土						
SK113	○	○					
SK114	○	○	○		○	○	
SK115	○	○	○	○	○	○	
SK116	○	○					
SK117	○		○	○		○	
SK118	○	○				○	
SK119			○			○	
SK120	○	○		○		○	
SK121	○	○	○			○	
SK122	○	○				○	
SK123			○			○	
SK124	○	○	○			○	

SK105～124 断面



SK125



第39図 SK105～124 断面、SK125

## (3) 溝 (第2-40～51図、写真図版2-65～77)

50条検出した。形状・規模等は第2-5表の通りで、以下では特徴的なものについて記載を行う。

## SD11・12 (第41・42図、写真図版2-67)

II A13g～16hグリッドに位置し、黄褐色ブロックを含む黒褐色の溝状プランとして検出した。2条は併行して掘削されており、SD11 東側上端とSD12 西側上端との距離は3.0～3.5mである。南北

方向に直線的に走る溝であるが、SD12は中央付近でクランク状に若干屈曲する。両溝とも底面には掘削痕が多数認められる。当初は布掘り溝の底面柱穴と考えられたが、掘り下げたところ平面・断面形ともに不整形であったことから柱穴ではなく掘削痕と判断した。出土遺物が乏しく詳細な年代は不明であるが、他遺構との重複関係から中世に属する溝であり、両溝の東側に位置する掘立柱建物SB26・27と主軸方向が一致することから、SD11はSB27、SD12はSB26に付随する施設と考えられる。明確な根拠はないが、SB26・27の西側を遮蔽する植栽痕であった可能性がある。

#### SD17・19 (第2-46図、写真図版2-69)

ⅡA2g~3iグリッドに位置し、褐色ブロックを含む黒褐色の溝状プランとして検出した。いずれも南西隅は近世の土坑に壊されており全長は不明である。2条は併行しており、両溝間の距離は4.3m前後である。2条の規模はほぼ同じであるが、底面形状が異なる。SD17の底面は平坦であるが、SD19の底面は凹凸が著しく、柱穴が多数認められる。出土遺物が無い為詳細な年代は不明であるが、門と考えられるSB06との位置関係からそれに付随する道路側溝と考えられる。

#### SD38~40・42・43 (第2-49~51図、写真図版2-74~76)

SD38~40はⅠA19~ⅡA1g、ⅠA23g~jグリッドに位置し、遺物を包含する灰褐色土の溝状プランとして検出した。SD38は東西方向、SD39・40は南北方向に走る溝で、規模が大きいことから交差部に位置する時期の新しい遺構であるSK75を境界に遺構名を分けているが、3条とも連結する一連の溝である。SD38は全体を検出しているが、SD39は南側が調査区外、SD40は北側をSI20とSD106に壊されており全長は不明である。遺物はかわらけ・国産陶器・石器・金属製品等が出土しており、特にSD38では底面直上で完形のかかわらけが多数出土している(第2-50図上)。出土遺物及び他遺構との重複関係から12世紀代に掘削された区画溝と考えられる。

SD42はⅠA18f~k、SD43はⅠA16g~17hグリッドに位置し、いずれも灰黄褐色の溝状プランとして検出した。2条とも先述のSD38と走行方向が同じであり、特にSD42は規模も類似している。遺物もかわらけや国産陶器が主体であることから、SD38~40と同じく12世紀代に掘削された区画溝と考えられる。

#### SD45~50 (第2-43・44図、写真図版2-76・77)

ⅡA25i~ⅢA1jグリッドに位置し、複数の溝が重複する状況で確認した。弧状又は直線状に掘削された溝で、新旧関係はSD47→48→46→50である。また、直接的な重複関係は無いがSD45・49はSD50より新しい可能性がある。SD45・48・49は南側が開口する弧状の溝で、SD45は底面が平坦であるが、SD48・49は底面に柱穴が多数認められる。SD45はⅡA25iグリッド内で消失しているが、西側のⅡA25hグリッド内にSD45の弧状の延長線上に位置する柱穴が7個確認されている。また、SD49は西端が二股に分かれているが、分岐する部分がSB06を構成する柱穴であるP1504に壊されており、両溝の新旧関係は不明である。SD47・48は東西方向に直線的に走る溝で、両溝とも底面に柱穴が少数認められる。SD50は南北方向に直線的に走る溝で、中央から北側の底面に柱穴が多数認められる。

出土遺物が無い為詳細な年代は不明であるが、SB06等との重複関係から中世以前に掘削されたものと考えられる。削平も著しく性格についても推定となるが、弧状に巡るSD45・48・49は縄文時代後期以降の竪穴建物の壁溝が残存したものの可能性も考えられる。

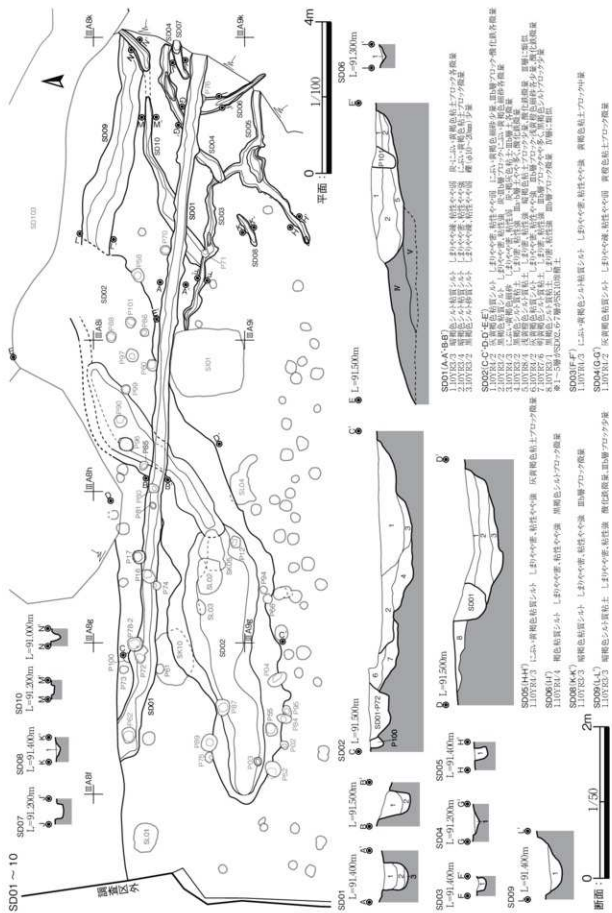
第5表 溝一覧

溝番号	プロフィール (西・北)	構造面	時代・性格	掘削方向	形状			長さ 単位 m	出土遺物 品目 [附録番号]	備考 (注記・図中参照)	
					字面	底面	深さ				
S001	■ A6	瓦葺き	中世・不明	N40°W	直線	溝	14.80	0.49	0.40	± 57g [a262]	S041, S042・60・90・10→ →S030
S002	■ A7b	瓦葺き	中世・不明	N137°W	鴨居前	溝	15.00	2.30	0.45	± 750mg [a263・272], 瓦 61.9g [b65・66], 瓦 107g [c1]	S010, S012→O→S005, S041, S042・91
S003	■ A8	瓦葺き	古代・中世・不明	N20°W	廻り	溝	14.30	0.30	0.10		O→S014, S004・60
S004	■ A6	瓦葺き	中世・不明	N40°E	狭伏	溝	13.80	0.25	0.30	± 77g	S003→O→S001
S005	■ A8	瓦葺き	中世・不明	N50°E	廻り	溝	4.40	0.25	0.05		S003→O
S006	■ A6	瓦葺き	古代・中世・不明	N300°W	狭伏	溝	11.80	0.40	0.05		O→S003
S007	■ A6	瓦葺き	不明・不明	N50°E	直線	溝	11.30	0.20	0.05		
S008	■ A8	瓦葺き	不明・不明	N40°E	直線	溝	6.95	0.20	0.06		
S009	■ A7	瓦葺き	古代・中世・不明	N25°W	直線	溝	5.90	1.30	0.25	± 8.2g	O→S002・10
S010	■ A8	瓦葺き	古代・中世・不明	N40°E	廻り	溝	15.45	0.50	0.25	± 5.1g	S009→O→S004・60
S011	■ A13a	瓦葺き	中世・鎌倉時代	N4°W	直線	溝	12.15	0.3	0.35	± 99g	直前に掘削前, S027→O →S021・29
S012	■ A13b	瓦葺き	中世・鎌倉時代	N4°W	直線	溝	12.25	0.4	0.27	± 4.2g	直前に掘削前, S027, S036→ →S016, S023
S013	■ A11a	瓦葺き	中世・河内源氏	N7°W	廻り	溝	33.90	0.4	1.15	± 2.9g [a273], 瓦 25g	S017, S046・70→O→S020
S014	■ A23	瓦葺き・土間	中世・河内源氏	N7°E	鴨居前	溝	12.75	0.25	0.66	± 50.7g, 瓦 43g, 瓦 190.7g [c52], 瓦 1c [c2]	S049, S046・68→O→S040
S015	■ A17a	瓦葺き	河内源氏・不明	N7°W	直線	溝	14.55	0.30	0.10	± 43.9g, 瓦 33g	S018・65, S013→O
S016	■ A16	瓦葺き	IXC・不明	N33°→45° →E	土字	溝	13.20	0.8	1.10	± 23.2g [a271・276]	O→S014, S018, S046
S017	■ A2g	瓦葺き	中世・河内源氏	N50°E	直線	溝	6.00	0.25	0.45		O→S024・30
S018	■ A3	瓦葺き	不明・河内源氏	N47°W	直線	溝	1.70	0.26	0.14		直前に掘削前, O→S007, S019
S019	■ A3	瓦葺き	中世・河内源氏	N50°E	直線	溝	3.00	0.2	0.15		直前に掘削前, S019・30→O →S023
S020	■ A3	瓦葺き	不明・河内源氏	N40°E	直線	溝	0.80	0.30	0.15		O→S023, S019
S021	■ A23b	瓦葺き・土間	中世・河内源氏	N45°E N15°W	狭伏	溝	6.55	0.35	0.6	± 1285.3g [c53・54]	中央部(S013)に接する折角部, S013→ O→S015, S020
S022	■ A23c	瓦葺き	中世・不明	N11°W	直線	溝	5.80	0.40	0.15	± 89.8g [c53]	S023より掘削前, 右部はS023の 延長上にある, S011→O→S020
S023	■ A25	瓦葺き	中世・不明	N11°W	直線	溝	6.20	0.3	0.17		S022より掘削前, S011→O →S024
S024	■ A25b	瓦葺き	不明・不明	N21°E	直線	溝	12.20	0.45	0.18		S025→O→S015, S020
S025	■ A25b	瓦葺き	不明・不明	N43°W	直線	溝	0.90	0.35	0.05		O→S015, S020
S026	■ A25b	瓦葺き	不明・不明	N17°W	直線	溝	0.60	0.30	0.10		O→S023
S027	■ A24a	瓦葺き	不明・不明	N40°E	直線	溝	0.40	0.30	0.24		
S028	■ A16a	瓦葺き	中世・河内源氏	N23°W	土字	溝	3.00	0.25	1.0	± 297.2g [c56]	S029→O
S029	■ A16a	瓦葺き	中世・不明	N21°W	直線	溝	3.90	0.2	0.4		O→S028
S030	■ A16b	瓦葺き	中世・不明	N4°W	直線	溝	11.45	0.4	0.9	± 26.6g [a277], 瓦 5.1g [a47]	O→S015, S011
S031	■ A17	瓦葺き	中世・不明	N20°W	直線	溝	4.80	0.4	0.7	± 26.6g [a277], 瓦 5.1g [a47]	直前に掘削前, O→S014, S015
S032	■ A16a	瓦葺き	不明・不明	N7°W	直線	溝	1.10	0.40	0.30		O→S016
S033	■ A8a	瓦葺き	IXC・河内源氏	N140°→E N12°→W	土字	溝	14.25	1.1	1.15	± 43.9g [a281], 瓦 105g [a281], 瓦 199.6g [c57・58], 瓦 [a38・137]	S017→O
S034	■ A24a	瓦葺き	中世・河内源氏・不明	N11°W	直線	溝	5.30	0.5	1.05		S018→O→S011
S035	■ A5g	瓦葺き	中世・鎌倉	N42°E	鴨居前	溝	17.80	0.50	0.30	± 11.1g, 瓦 [a138]	直前に掘削 2回, O→S056・50
S036	■ A12	瓦葺き・土間	中世・不明	N7°E	直線	溝	8.25	0.3	0.33	± 6.4g	
S037	■ A6a	瓦葺き	古代・不明	N9°E	直線	溝	12.30	0.25	0.30		O→S022
S038	■ A24a	瓦葺き	IXC・河内源氏	N40°E	直線	溝	15.50	1.2	1.15	± 272.2g [a279・290], 瓦 265.5g [b71・87], 瓦 280.2g [c59・60], 瓦 [a139], 瓦 [c33]	S039・60より掘削前, O→S025
S039	■ A24a	瓦葺き	IXC・河内源氏	N7°E	直線	溝	17.20	0.80	0.30	± 24.2g [a280・297], 瓦 221.7g [b65・86・91], 瓦 302.3g [c60]	S038・60より掘削前, O→S025
S040	■ A12	瓦葺き	IXC・河内源氏	N7°E	直線	溝	18.50	0.8	1.1	± 24.2g [a280], 瓦 192.7g [b73] [b67・87・92・93], 瓦 [a140・141]	S038・30より掘削前, S030→O →S020, S020
S041	■ A24a	瓦葺き	河内源氏・不明	N40°E	直線	溝	12.40	1.00	0.25	± 39.6g, 瓦 61g [a40]	
S042	■ A16f	瓦葺き	IXC・河内源氏	N40°E	直線	溝	16.50	1.30	0.26	± 316.6g [a311・321], 瓦 63.9g [b94・95], 瓦 173.1g [c61]	O→S080・82・91・120
S043	■ A16f	瓦葺き	IXC・河内源氏	N40°E	直線	溝	17.20	0.5	1.36	± 24.9g	O→S082・84・94
S044	■ A16a	瓦葺き	中世・河内源氏・不明	N7°E	直線	溝	2.90	1.10	0.50	± 43.1g [a306], 瓦 127g [b96], 瓦 25.2g [c62]	S0106→O
S045	■ A11	瓦葺き	縄文・整定層小	N73°E N56°→W	狭伏	溝	12.80	0.25	0.66		直前に掘削前になる可能性のある 柱穴 7枚, O→S0106
S046	■ A25	瓦葺き	縄文?・不明	N40°W	直線	溝	12.80	0.25	0.10		S048→O→S014・30
S047	■ A25	瓦葺き	縄文?・不明	N25°W	直線	溝	13.20	0.15	0.10		O→S047, S048・50
S048	■ A25	瓦葺き	縄文・整定層小	N74°→113° N57°	狭伏	溝	6.82	0.15	0.32		直前に掘削前, S047→O →S014・85・90
S049	■ A11	瓦葺き	縄文・整定層小	N72°E N59°30'	狭伏	溝	4.00	0.18	0.28		直前に掘削前, 西側2段に分かれ る, O→S048
S050	■ A25	瓦葺き	中世・河内源氏・不明	N7°W	直線	溝	3.80	0.18	0.12		直前に掘削前, S046・68→O

●構造面 [O]内は遺構名称

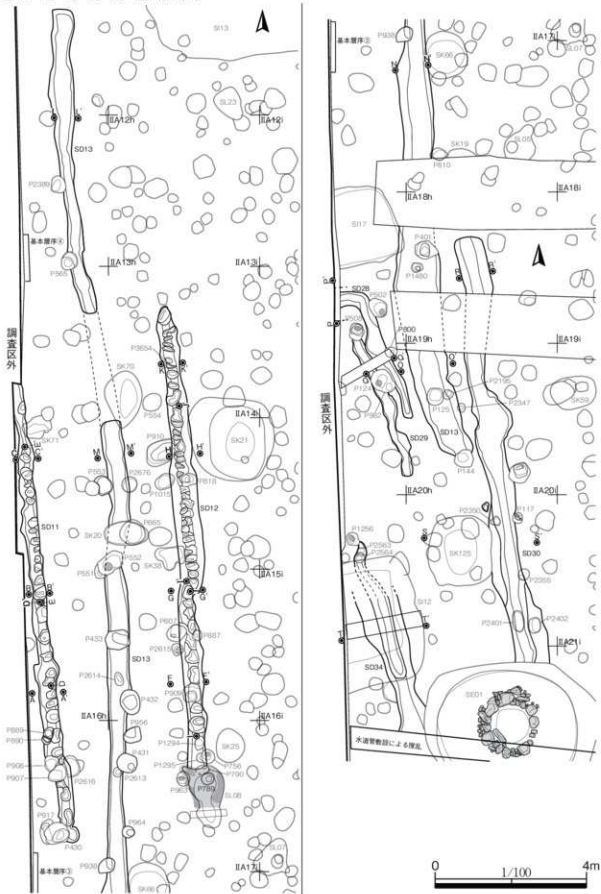
●計測距離の ( ) は内径

●直線は直線の柱穴は除く



第40図 SD01～10

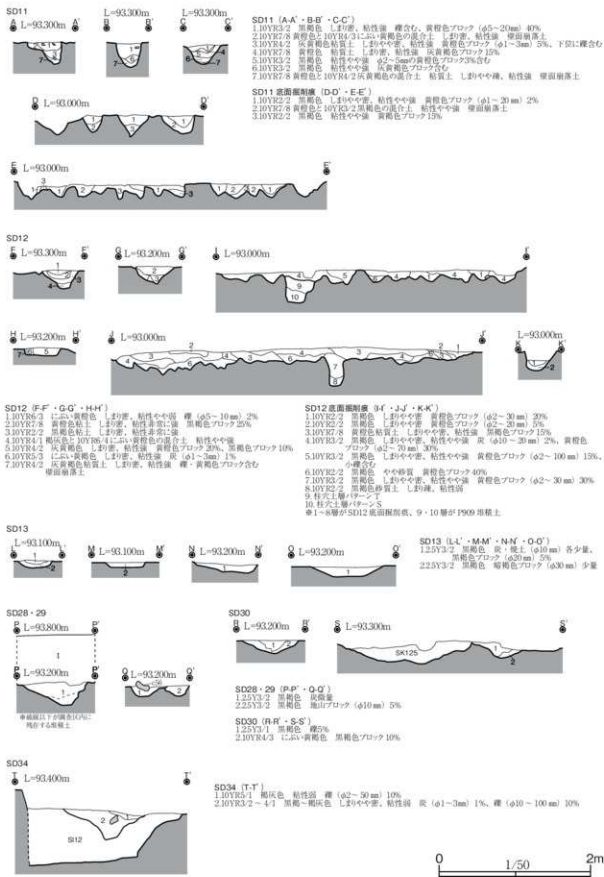
SD11・12・13・28・29・30・34 (1)



第41図 SD11~13・28~30・34 (1)

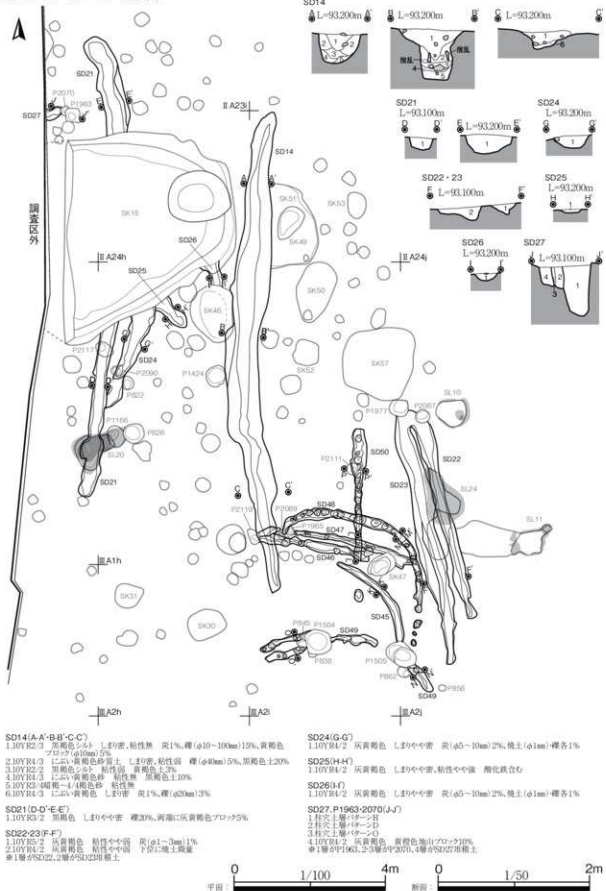


## SD11・12・13・28・29・30・34 (2)

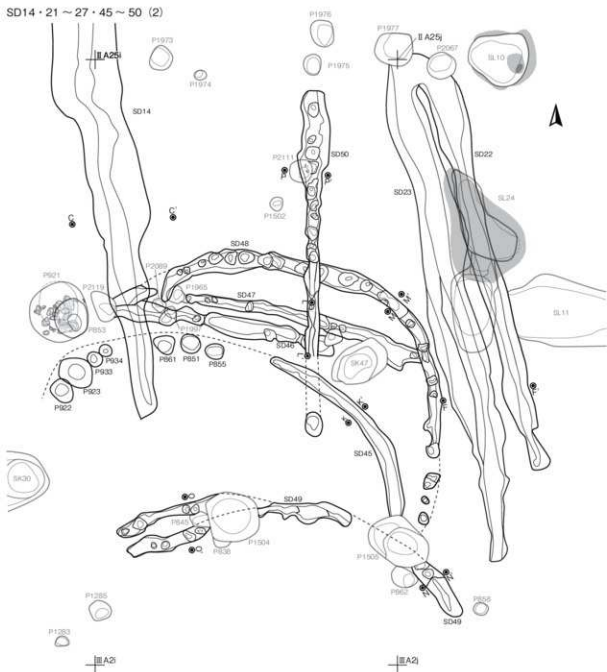


第42図 SD11~13・28~30・34 (2)

SD14・21～27・45～50 (1)



第43図 SD14・21～27・45～50 (1)



SD45  
L=93.000m



SD46・47  
L=93.100m



SD49  
L=92.700m



L=92.700m



SD45 (K・K')  
1.10YR5/2-6/2 灰青色褐色砂質土。石灰や骨、粘性弱 礫化鉄含む

SD46・47 (L・L')  
1.10YR5/2 黒褐色砂質土

SD48 (M・M')  
1.10YR3/2 黒褐色。石灰や骨、粘性強。黄褐色砂質ブロンズ%  
2.10YR3/2黒褐色と10YR7/8黄褐色の混合土。流土と地山崩落の混合

SD49 (N・N'・O・O')  
1.10YR7/8黄褐色と10YR3/2黒褐色の混合土。砂質 粘性弱 炭(φ1~2mm)1%

SD50, P2111 (P・P')  
1.灰穴上層/ブロンズ%  
2.10YR3/2 黒褐色砂質土。砂(φ2~5mm)5%  
※1層がP2111.2層がSD50堆積土

SD48  
L=93.100m

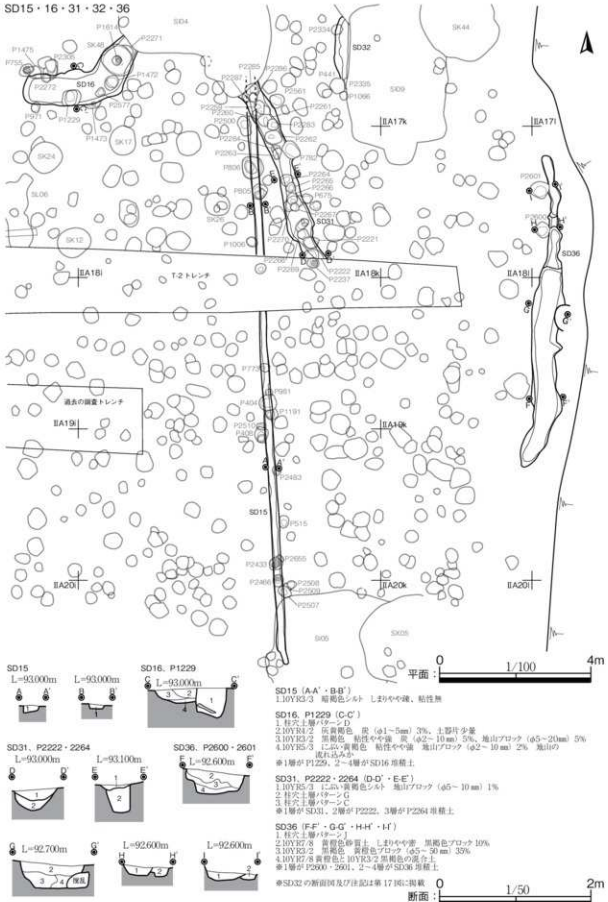


SD50, P2111  
L=93.200m

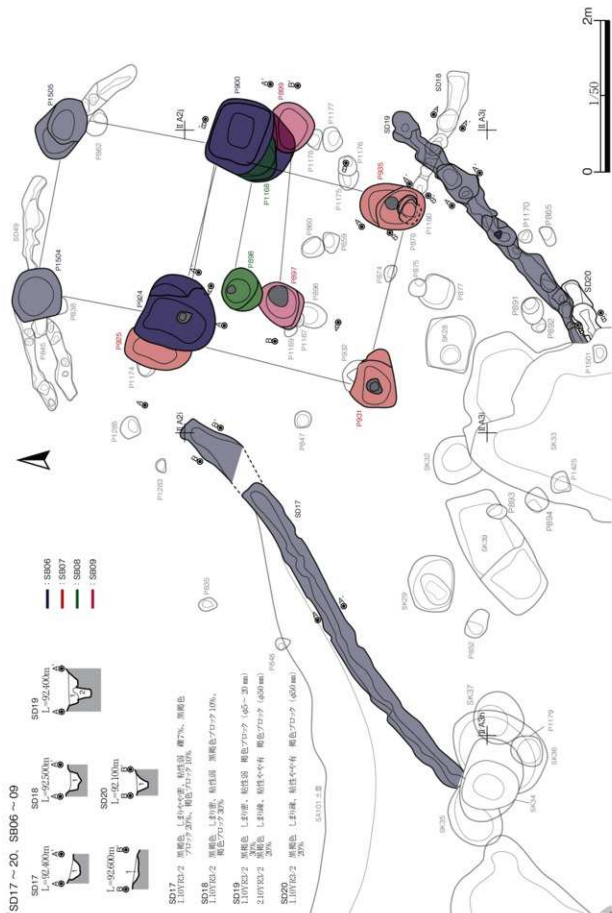


第44図 SD14・21~27・45~50 (2)

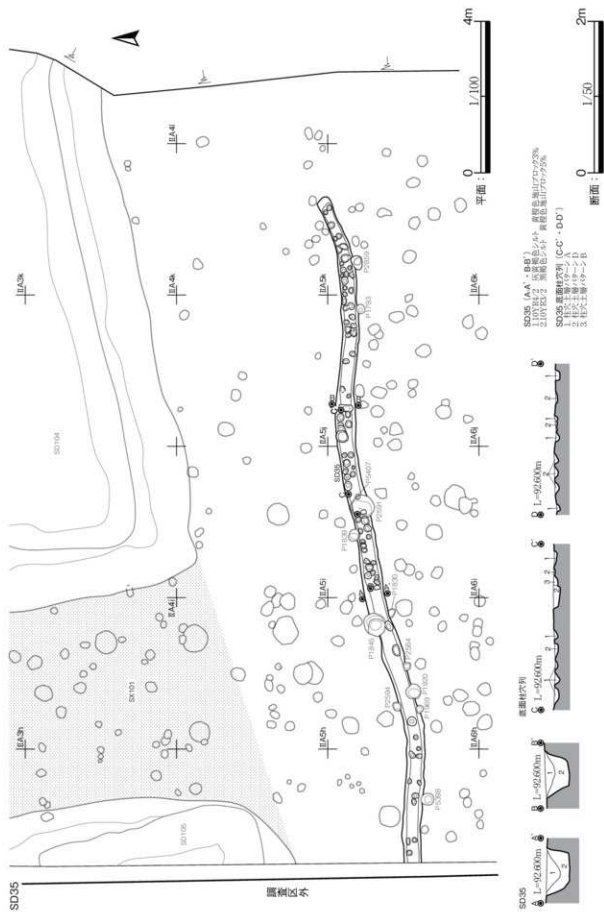
SD15・16・31・32・36



第45図 SD15・16・31・32・36

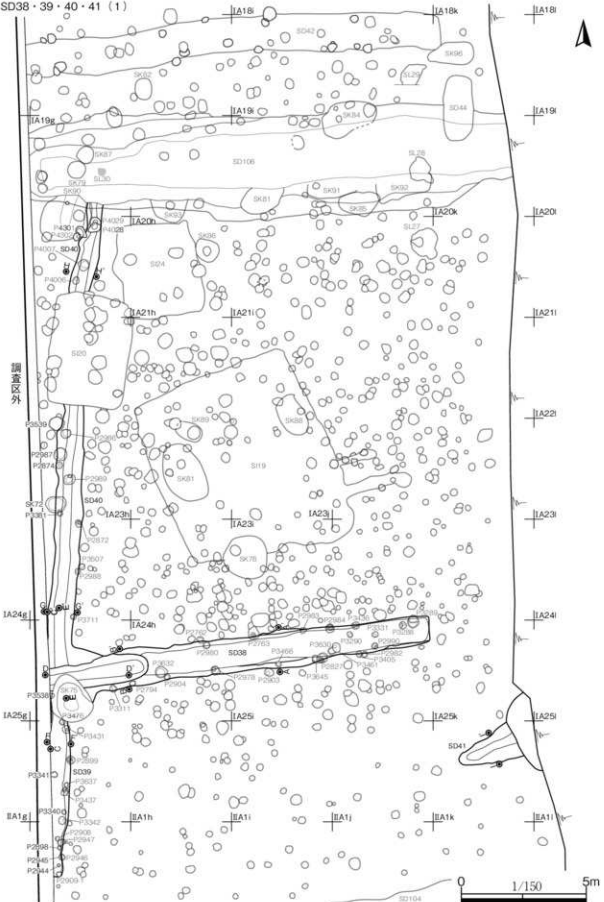






第48図 SD35

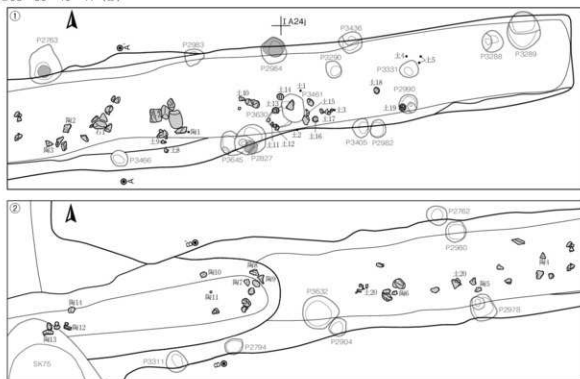
SD38・39・40・41 (1)



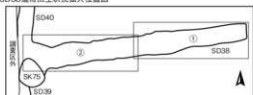
第49図 SD38~41 (1)



## SD38・39・40・41 (2)

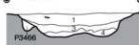


SD38遺物出土状況拡大位置図



SD38

A L=93.000m

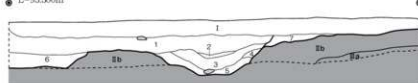


B L=93.000m

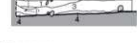


SD38・39・40交差部

C L=93.300m



D L=93.100m



E L=93.100m



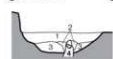
SD39

F L=93.100m



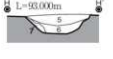
SD40

G L=93.300m



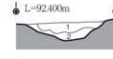
SD41

H L=93.000m



SD41

I L=92.400m



SD38 (A-A'・B-B')

1.10YR4/2 灰黄褐色 L20や中密 灰 (φ1-10mm) 3%, 黄褐色フロック

2.10YR2/1 黄土 黒色粘 L20や中密, 粘性强 硬面崩落土

3.10YR4/2 灰黄褐色 L20や中密 黄褐色フロック (φ2-30mm) 20%

4.10YR7/8 黄褐色粘土 L20や中密, 粘性强 灰黄褐色フロック 30%

SD38・39・40交差部 (C-C'・D-D'・E-E')

1.10YR4/2 灰黄褐色 黄・硬土 (φ1-3mm) 各1%, 粘性 中や弱質

2.10YR4/2 灰黄褐色 L20や中密, 粘性や中強 黄褐色フロック 2%

3.10YR4/2 灰黄褐色 -SD38-1層

4.10YR4/2 灰黄褐色 -SD38-3層

5.10YR7/8 黄褐色粘土 -SD38-4層

6.10YR4/3 灰黄褐色粘土 -SD39-1層

7.10YR4/2 灰黄褐色粘土 -SD39-1層

8.10YR4/2 灰黄褐色 黄褐色フロック 3%, 黒褐色フロック 10%

9.10YR4/2 灰黄褐色 黄褐色フロック 2%

10.10YR4/2 灰黄褐色 -SD40-3層

SD39 (F-F')

1.10YR4/3 土灰・黄褐色粘質土 粘性や中強 黄褐色フロック1%, 黒褐色フロック3%

SD40 (G-G'・H-H')

1.10YR4/2 灰黄褐色 L20や中密, 粘性や中強 灰・硬土 (φ1-3mm) 各2%

2.10YR4/2 灰黄褐色 L20や中密, 粘性や中強 灰 (φ1-3mm) 1%

3.10YR4/2 灰黄褐色 L20や中密, 粘性や中強 黄褐色フロック (φ2-30mm) 15%

4.10YR3/2 黒褐色 灰 (φ2-3mm) 2% 粘粒または粘土

5.10YR3/2 黒褐色 灰粘土, 黄褐色フロック (φ10mm) 5%

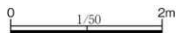
6.10YR3/2 黒褐色 灰粘土, 黄褐色フロック (φ30mm) 10%

7.10YR2/3 黒褐色 黄褐色フロック (φ10mm) 5%

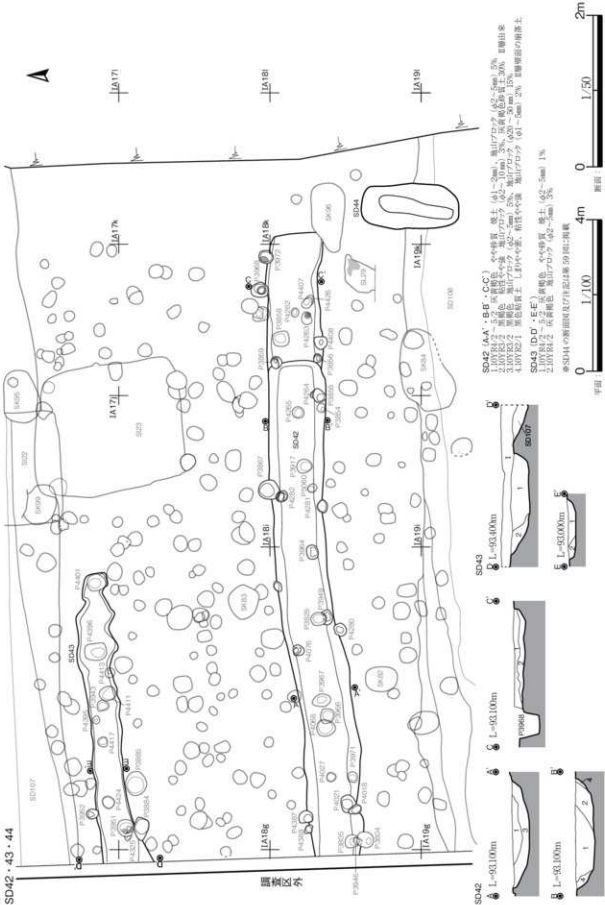
SD41 (I-I')

1.10YR3/3 黒褐色粘質土 L20弱, 粘性强

2.10YR3/4 黒褐色 L20弱, 粘性强 (φ30mm) 多量, 褐色フロック 10%



第50図 SD38~41 (2)



第51図 SD42～44

## (4) 堀・土塁・土橋

堀7条、土塁1箇所、土橋1箇所を検出した。以下では各遺構毎に記載を行う。

## SD101 堀 (第2-52・53図、写真図版2-78)

調査区南端、IV A5~7e~m グリッドに位置し、H-III b層上面で地山よりやや暗い色調の粘土の広がりとして検出した。他遺構との重複は無く単独で存在する。なお、本遺構より北側は削平によりIII b層が消失しており、本来の遺構検出面より10cm以上低い。西側は調査区外、東側は削平の為全長は不明であるが、東西方向に直線的に走る堀で、主軸方位はN-85°-Wである。検出範囲での規模は長さ35.3m、幅は西端で12.8m、東端で6.6mである。断面形は底面の広い逆台形で、H-VI層まで掘り込まれている。壁面は外方に開きながら立ち上がり、南北壁とも中位でさらに外方に屈曲する。検出面からの深さは西端が2.2m、東端が3.3m、底面の幅は5.5~8.5mである。

堆積土は3箇所を観察し、41層に分層した。西端から中央付近までは上位に厚い粘土層(2~4層)、下位に細砂・粘土層、北壁付近には礫を多く含む崩落土が堆積する。東端付近には細砂・粘土の互層堆積が確認できる。出土遺物の内容から1~5層までが近世以降、6層以下がそれ以前の堆積土と考えられる。いずれも自然堆積であり、掘り返しと考えられる堆積状況は確認されていない。

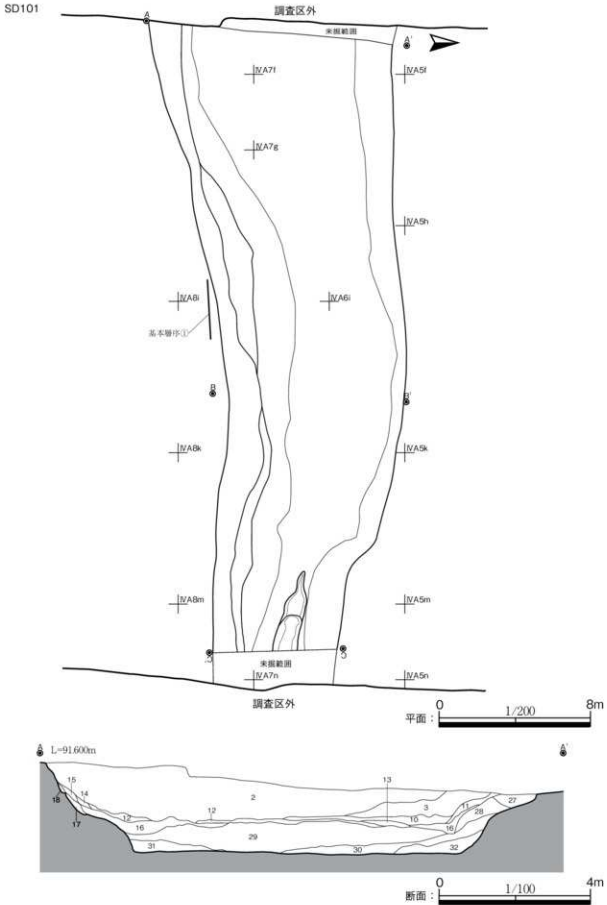
付属施設として南壁中央でテラス状の範囲を検出した。壁面の崩落ではなく人為的に形成されたものと考えられ、規模は長さ約11m、幅約1.5mである。また東端底面では幅1m、深さ0.2mの溝状の掘り込みを検出した。

遺物は堆積土上~下位にかけて出土しており、土器(土師器・須恵器・かわらけ)3点、陶磁器(常滑・須恵器系・瀬戸美濃・唐津・肥前・相馬等)15点、石器(敲磨器・臼等)4点、金属製品(釘)1点、木製品(折敷・曲物・下駄・杭・部材等)55点、ガラス製品2点を掲載した(a307~309、b97~111、c63~66、d142、f1~55、g1・2)。古代~近代まで幅広い時代のものが出土しているが、近世以降の遺物は基本的に1~5層から出土しており、6層以下からは中世以前の遺物しか出土していない。なお、木製品は大半が堆積土下位から出土しており、中世(15~16世紀代)に属するものと考えられるが、杭等の一部には近世以降に埋設途中の堆積土に打ち込まれたものも含まれている(第4節(3)註参照)。

本遺構は城館を区画する堀であり、断面形から箱堀と考えられる。隣接する北日詰城内I遺跡で堀が検出されていないことから(第1分冊第V章参照)、城館範囲の南端部である曲輪Vと城外を区画する堀と考えられる(縄張り)と曲輪名については第5節(1)に記載)。なお、本遺構は西側がさらに調査区外へと延びるが、本遺跡を含む範囲の地籍図等の検討から調査区外に至り直ぐに北側へと角度を変えるものと想定される。年代は、2・5・6・34層から採取した炭化物(第4節(1)、試料H1・2・4・5)及び出土木製品(第4節(3)、試料I3・5・6)の放射性炭素年代測定結果から15世紀後半~17世紀前半に機能していたと考えられる。本遺構は6層下位から採取した炭化物(試料H2)の年代測定結果から16世紀後半~17世紀前半には埋没を開始したものと考えられるが、遺構の規模が大きいかや出土遺物の内容から、完全に埋没するまでにはかなりの時間がかかったと考えられる。

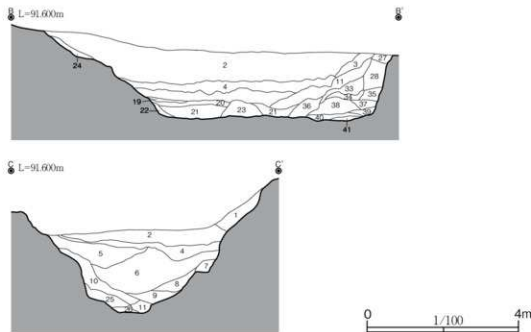
## SD102 堀 (第2-54図、写真図版2-79)

III A9~11e~lグリッドに位置し、H-III b層上面で黒い色調の粘土の広がりとして検出した。他遺構との重複は無く単独で存在する。西側は調査区外、東側は削平の為全長は不明であるが、東西方向



第52図 SD101 (1)

SD101



SD101

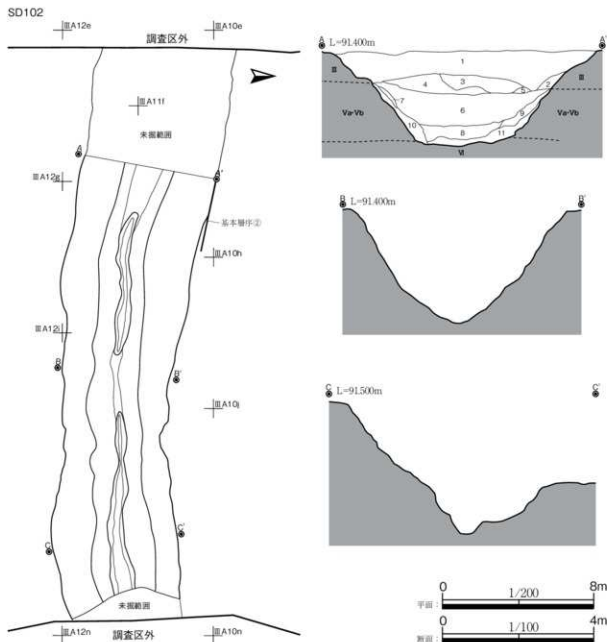
- 1.10YR4/3 土壌、黄褐色砂質シルト、しまりやや強、粘性やや強、炭礫(φ5mm)各微量  
 2.10YR4/3 灰褐色シルト質粘土、しまり強、粘性強、炭礫微量、酸化鉄(φ5~10mm)・灰黄色細砂・赤・黄褐色細砂・ブロック各少量  
 3.10YR4/3 黒褐色シルト質粘土、しまり強、粘性強、炭礫微量、酸化鉄(黒褐色シルト)質粘土・ブロック各少量、灰黄色細砂質シルト・ブロック(φ5~10mm)含む、人為堆積か  
 4.10YR4/3 土壌、黄褐色粘質シルト、しまりやや強、粘性やや弱、炭礫微量、酸化鉄(φ5~10mm)・クワイヒシアノール・灰褐色粘土・ブロック各少量  
 5.N1/ 灰色シルト質粘土、しまりやや強、粘性強、炭礫(φ50~100mm)各微量、土壌、黄褐色細砂少量がツナギを形成  
 6.10YR5/1 黒褐色シルト質粘土、しまりやや強、粘性強、炭礫微量、土壌、黄褐色細砂・灰白色細砂少量がツナギを形成  
 7.10YR5/2 灰黄色細砂、しまり強、粘性弱、礫(φ100~200mm)含む、地山崩落土  
 8.10YR5/3 土壌、黄褐色粘砂、しまり強、粘性弱、礫(φ50mm)少量、黒灰色粘土・ブロック少量が中に層状に埋蔵、厚砂少  
 9.10YR3/3 黒褐色シルト質粘土、しまりやや強、粘性強、炭灰色粘土・ブロック微量、礫(φ50~100mm)・褐色粘砂含む  
 10.10YR3/2 黒褐色シルト質粘土、しまり強、粘性強、礫(φ10~50mm)微量、褐色粘砂含む  
 11.10YR2/2 黒褐色シルト質粘土、しまりやや強、粘性強、炭礫微量、土壌、黄褐色粘土・ブロック少量、下部、礫(φ10~50mm)少量偏在、礫面崩落土  
 12.10YR4/4 黒褐色シルト質粘土、しまり強、粘性強、灰白色シルト質粘土(φ50~100mm)少量、土壌、黄褐色細砂がツナギを形成  
 13.10YR4/2 灰黄色細砂、しまり強、粘性弱、酸化鉄含む  
 14.10YR3/3 黒褐色シルト質粘土、しまり強、粘性強、炭礫微量、礫層より広範囲に土壌、黄褐色細砂がツナギを形成、下部に酸化鉄分布  
 15.10YR6/3 土壌、黄褐色粘質シルト、しまり強、粘性弱、炭礫微量  
 16.10YR3/2 黒褐色シルト質粘土、しまり強、粘性強、灰・酸化鉄・灰黄色砂質シルト・ブロック各微量、水気強く自然遺物等も出土  
 17.10YR7/3 土壌、黄褐色細砂、しまりやや強、粘性弱、地山崩落土  
 18.10YR7/4 土壌、黄褐色細砂、しまりやや強、粘性弱、上部に褐色花崗(土)より変色、地山崩落土  
 19.N3/ 黒褐色シルト質粘土、しまり強、粘性強、炭礫微量、酸化鉄少量  
 20.10YR5/4 土壌、黄褐色粘砂、しまりやや強、粘性弱、炭礫、酸化鉄各微量、礫(φ50mm)少量  
 21.10YR5/1 黒褐色シルト質粘土、しまりやや強、粘性強、炭礫微量、酸化鉄(φ50mm)少量、黒褐色細砂少量がツナギを形成  
 22.10YR4/4 褐色粘砂、しまり強、粘性弱、礫(φ10~100mm)やや多い、酸化鉄を全体に含む、13層より粗い  
 23.10YR4/2 灰黄色細砂、しまり強、粘性弱、礫(φ10~100mm)やや多い、酸化鉄を全体に含む、13層より粗い  
 24.10YR5/3 土壌、黄褐色細砂、しまり強、粘性弱、酸化鉄・黄褐色粘土・ブロック各微量、地山崩落土  
 25.10YR3/3 黒褐色シルト質粘土、しまり強、粘性強、炭礫微量、礫(φ50~200mm)やや多い  
 26.10YR5/4 土壌、黄褐色細砂、しまり強、粘性弱、礫(φ100~200mm)多量、水気帯り自然遺物微量も出土  
 27.10YR4/4 褐色粘砂、土壌、しまりやや強、粘性やや弱、酸化鉄・黒褐色粘土・ブロック少量  
 28.10YR7/3 土壌、黄褐色細砂、しまり強、粘性強、礫やや多い、地山崩落土  
 29.10YR5/4 土壌、黄褐色細砂、しまり強、粘性強、炭褐色粘質シルト・ブロック少量、部分的に酸化鉄より変色、礫面崩落土  
 30.10YR5/6 黄褐色粘砂、しまり強、粘性弱、土壌に黒褐色シルト・ブロック少量、礫含む、礫面崩落土  
 31.10YR6/1 黒褐色粘砂、しまり強、粘性弱、礫微量、礫面崩落土  
 32.YR5/5 黒褐色粘砂、しまり強、粘性弱、礫含む、酸化鉄より変色、礫面崩落土  
 33.10YR5/4 土壌、黄褐色粘砂、しまり強、粘性弱、土壌に黒褐色粘土・ブロック少量、礫面崩落土  
 34.10YR3/2 黒褐色シルト質粘土、しまり強、粘性強、灰・酸化鉄・黒褐色粘砂・ブロック各微量  
 35.10YR5/2 灰黄色細砂、しまり強、粘性弱、礫(φ50~100mm)含む、炭礫も埋蔵  
 36.10YR3/2 黒褐色シルト質粘土、しまり強、粘性強、灰・礫(φ50mm)各微量、炭礫層より自然遺物(木片)少量出土  
 37.10YR3/1 黒褐色シルト質粘土、しまりやや強、粘性強、炭礫微量、上部で褐色細砂少量がツナギを形成  
 38.10YR3/3 黒褐色シルト質粘土、しまりやや強、粘性強、炭礫(φ50mm)微量  
 39.10YR6/1 黒褐色粘砂、しまり強、粘性弱、酸化鉄少量、礫(φ50~100mm)含む  
 40.10R1/1 黒褐色シルト質粘土、しまりやや強、粘性強、緑灰色に変色した細砂少量がツナギを形成  
 41.10YR7/1 灰白色細砂、しまり強、粘性弱、灰白色粘土・ブロック少量

第53図 SD101 (2)

に直線的に走る堀で、主軸方位はN-88°-Wである。検出範囲での規模は長さ30.0m、幅は西端で7.0m、東端で5.0mである。

断面形は西側は逆台形であるが、中央から東側は逆三角形で、H-VI層まで掘り込まれている。壁面は外方に開きながら立ち上がり、細かい凹凸が認められる。中央～東側は直線的に立ち上がるが、西側では南北壁とも中位でさらに外方に屈曲する。検出面からの深さは西端が2.5m、東端が3.1m、底面の幅は平坦部分で約2.5mである。

堆積土は11層に分層した。黒褐色シルト質粘土が主体であるが、全体的に水気を帯びており、グライ化して変色している層もある(7・8層)。6層以下には炭や地山ブロックを含む層が多く、各層



SD102  
 1.10YR3/5 灰白・黄褐色細砂~10YR4/3(土)黄褐色粘質シルト しりりやや密、粘性やや弱、炭微量、上位に灰白・黄褐色細砂多量、下段に礫(φ100)少量、洪水堆積層  
 2.10YR4/2 灰黄褐色粘質シルト しりりやや密、粘性強、1層に類似するが色暗い、礫面礫層土か  
 3.5B5/7 青灰色細砂 しりりやや密、粘性やや弱、炭微量、クライ化  
 4.3B4/7 暗灰色細砂 しりりやや密、粘性強、炭量(φ50mm)多量、3層ブロックやや多い  
 5.10YR4/2 灰黄褐色粘質シルト しりりやや密、粘性やや弱、炭微量、礫(φ100mm)少量、酸化鉄含有  
 6.10YR3/2 黄褐色シルト質粘土 しりりやや密、粘性強、炭(φ60mm)に灰白・黄褐色細砂各少量、泥炭質で自然遺物(植物片)少量、人為堆積か  
 7.10YR7/1 灰白色シルト質粘土 しりり密、粘性強、炭化鉄少量、上位に礫(φ100)少量  
 8.10YR5/2 灰黄褐色シルト質粘土 しりり密、粘性強、炭(φ50~100mm)やや多い、上位に灰白・黄褐色細砂ブロック少量、クライ化、礫面に類似  
 9.10YR8/1 褐色シルト質粘土 しりりやや密、粘性強、炭微量、上位に灰褐色細砂ブロック含有、礫面礫層土か  
 10.10YR3/2 黄褐色シルト質粘土 しりり疎、粘性強、礫(φ50~100mm)やや多い、上位に灰白・黄褐色細砂少量、礫面礫層土  
 11.10YR8/3 灰白・黄褐色細砂 しりり疎、粘性弱、礫(φ50~100mm)多量、V礫面礫層土

第54図 SD102

の堆積も厚いことから壁面崩落土を除き大部分は人為堆積の可能性がある。

付属施設として底面中央で東西方向に走る溝を検出した。B断面付近と西側は途切れており、検出した長さは約16.0m、幅0.5~1.0m、深さ0.2~0.3mである。

遺物は堆積土上位から出土しており、陶磁器(唐津・不明)7点、石器(敲磨器等)2点、木製品(板状)・ガラス製品各1点を掲載した(b112~118、c67・68、f56、g3)。

本遺構は曲輪Ⅳ・Ⅴを区画する堀であり、西側の断面形から本来は箱堀であったと考えられる。年代は、3・6層から採取した炭化物の放射性炭素年代測定結果（第4節（1）、試料H6・7）から16世紀前半～17世紀前半に機能していたと考えられる。なお、試料H6とH7では年代に1世紀近い開きがあることから、1～5層と6層以下では堆積に時間差があった可能性がある。大部分が人為堆積であることから、16世紀末の廃城の際に意図的に埋没させた可能性がある。また、堆積土中に明確な痕跡は確認できなかったが、中央より東側と西側で断面形が異なり、壁面にも凹凸が認められることから、部分的に機能維持の為の掘り返しが行われていたと考えられる。

#### SD103堀、SA101土塁（第2-55・56図、写真図版2-80・86・87）

曲輪Ⅲ・Ⅳを区画する堀とそれに付随する土塁である。SD103は現況地形でも形状が確認でき、現在まで平沢川に向かって流れる水路として利用されていた。調査区内では東西方向に走るが、西側の調査区外で北西方向に角度を替えている。SA101は、SD103に並行して北西-南東方向に延びる地形の高まりとして現存していた。以下ではまず個別に内容について記載を行う。

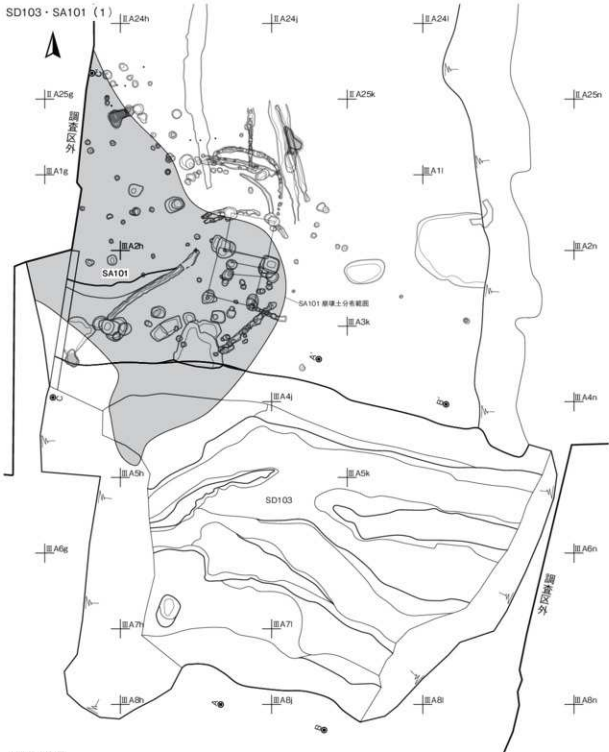
**SD103**はⅢA3g～7mグリッドに位置し、東西方向に走る大規模な窪みとして認められた。SK33より新しく、SL21より古い。東西側が調査区外に延びる為全長は不明であるが、東西方向に直線的に走る堀で、主軸方位はN-75°-Wである。検出範囲での規模は長さ27.2m、幅は中央付近で16.4mである。断面形は底面の広い逆台形で、H-VI層まで掘り込まれている。掘削後から常時水が流れていたと考えられ、流路の変化に伴って削られている部分が複数ある為底面は平坦ではない。壁面は外方に開きながら立ち上がるが、南壁は38～45°、北壁は55°前後と南北壁で斜度が大きく異なる。特に北壁は凹凸も少なく、切岸状に造成されている。北壁上端を基準とした遺構の深さは西側で2.7m、中央付近で4.0m、東側で3.5m、底面の幅は3.0～11.0mである。なお、南壁西側の中位付近で柱穴状の掘り込みを1個検出したが、湧水が著しく堆積土の観察ができなかった為、性格については判断できなかった。

本遺構は全域がR-I層に被覆されていたものの、水路として利用されていたことから完全に埋没しておらず、堆積土としては底面付近にグライ化した壁面崩落土と考えられる青灰色粘土・砂礫層を確認することができたのみである。それらの層より上位にはR-I層または近現代の廃棄物を含む新しい時代の層が堆積していた為、堆積土断面図作成及び写真撮影は行っていない。

遺物は新しい時代の堆積土から出土しており、土器（須恵器）・石器（砥石）各1点、陶磁器（相馬・不明）2点を掲載した（a310、b120・121、c69）。

**SA101**は、ⅡA24g～ⅢA4hグリッドで礫を多く含む黒褐～明黄褐色土が分布する不整形な範囲として検出した。調査区西壁から東西13.5m、南北18mの範囲に広がっており、当初は表土であるR-I層と同じく近現代の堆積土と考えていたが、調査区西壁際に設定したトレンチで断面観察を行ったところ、土塁の基底部と考えられる高まり（17層）であることと、その周辺に堆積する前述の土層が土塁構築土の崩落層であることを確認した。このことから、調査区外に現存する土塁は本来は調査区内まで構築されており、崩落により構築土が失われた為地形の高まりとしては認識できなくなっていたことが判明した。基底部はSD103北壁際から4～5m北側に位置し、調査区西壁から東側に約7m検出した。東端がSD17と接しており、その部分で基底部が終わっていることからこれより東側には構築されていなかったと考えられる。なお、崩落土は範囲内に位置する全ての遺構を被覆しているが、基底部は直接重複する遺構は無い。

基底部付近の観察から、SA101は①R-II及びⅢa層をほぼ直角に高さ約1mの切土を行う、②次

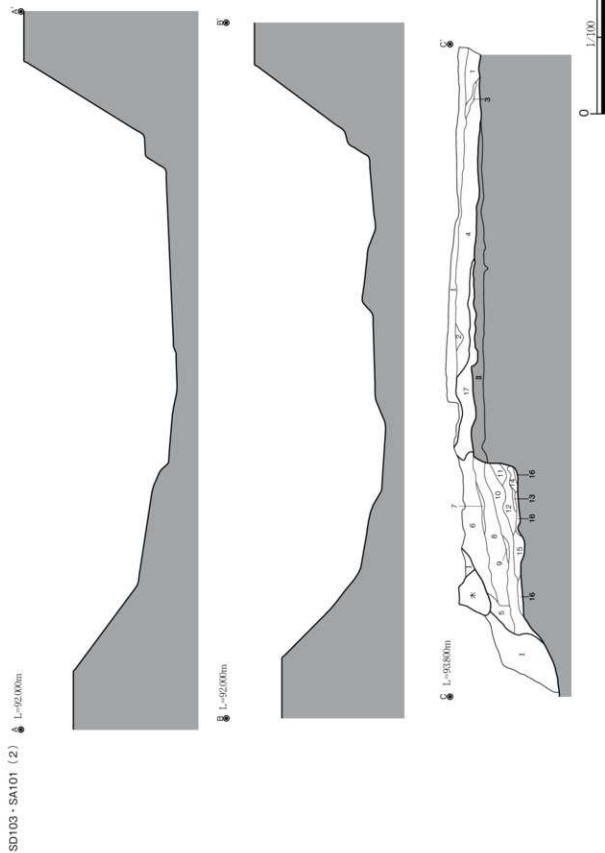


## SA101 (C-C')

- 1.10YR4.3 に近い黒褐色 礫 (d2~20mm) 3%
  - 2.10YR3.2 黒褐色 礫の再生粘土
  - 3.10YR7.8 黄褐色と10YR3.2黒褐色の混合砂質土。粘性やや弱 礫5%
  - 4.10YR3.2 黒褐色。粘性弱 礫40%
  - 5.10YR6.4 に近い黄褐色砂礫層 しまり・粘性共に無
  - 6.10YR6.6~6.8 明黄褐色砂礫層 しまり・粘性共に無
  - 7.10YR7.8 黄褐色砂質土 しまり弱。粘性やや弱 礫10%
  - 8.10YR3.2 黒褐色。粘性弱 礫62%
  - 9.10YR6.6~6.8 明黄褐色砂礫層 しまり・粘性共に無
  - 10.10YR4.3 に近い黒褐色。礫15%。黄白ゾラ2%
  - 11.10YR3.2 黒褐色砂礫層 しまり・粘性共に無
  - 12.10YR5.2 灰黄褐色。しまりやや強 礫1%
  - 13.10YR3.2 黒褐色。しまりやや強
  - 14.10YR2.1~2.2 黒色~黒褐色。しまりやや強。粘性やや強 礫山由來
  - 15.10YR3.2 黒褐色 しまり弱。粘性やや弱 礫2%
  - 16.10YR7.6~7.8 明黄褐色~黄褐色粘質土 しまりやや強。粘性強 礫山由來
  - 17.10YR5.4 に近い黄褐色粘質土 しまりやや強。粘性やや強 礫1%
- ※1~14層がSA101の構築土。15層がSL21産地層構築土。17層がSA101基成部

第55図 SD103、SA101 (1)





第 56 図 SD103、SA101 (2)

に切土の北側のR-II層上面に幅約5mの範囲に基底部となるにぶい黄褐色粘質土を敷設する、③上部構造は推定になるが、崩落土(1~14層)の土質からSD103掘削時に排出されたR-II~V層を用いて版築状に構築する、という順序で構築されていたと考えられる。本来の高さについては崩落している可能性を考慮する必要はあるが、調査区外に現存する土塁から2m前後であったと推定される。なお、本遺構に関連する土層からの出土遺物は無い。

SD103とSA101は曲輪Ⅲ・Ⅳを区画する施設であり、SD103は今回の調査で検出した堀の中で最も規模が大きく、壁面も切岸状に急角度になっている等、他の堀と構造が異なる。また、SA101は調査区内で唯一確認された土塁であり、若干間隔は開いているがSD103に並行して構築されている。SA101は門と考えられるSB06~09及び道路側溝と考えられるSD17より東側には構築されておらず、曲輪Ⅲの入口施設より西側のみ構築されていたと考えられる。出土遺物は乏しいが、両遺構は放射性炭素年代測定を実施した遺構(SB06、SL21)等との関係から15~16世紀後半に機能していたと考えられ、SD103は城館の堀としての機能を終えた後も現代まで水路として利用されていた。SA101は調査区内では基底部を残して崩落していたが、これが人為的なものか否かについては断面観察等から判断することはできなかった。

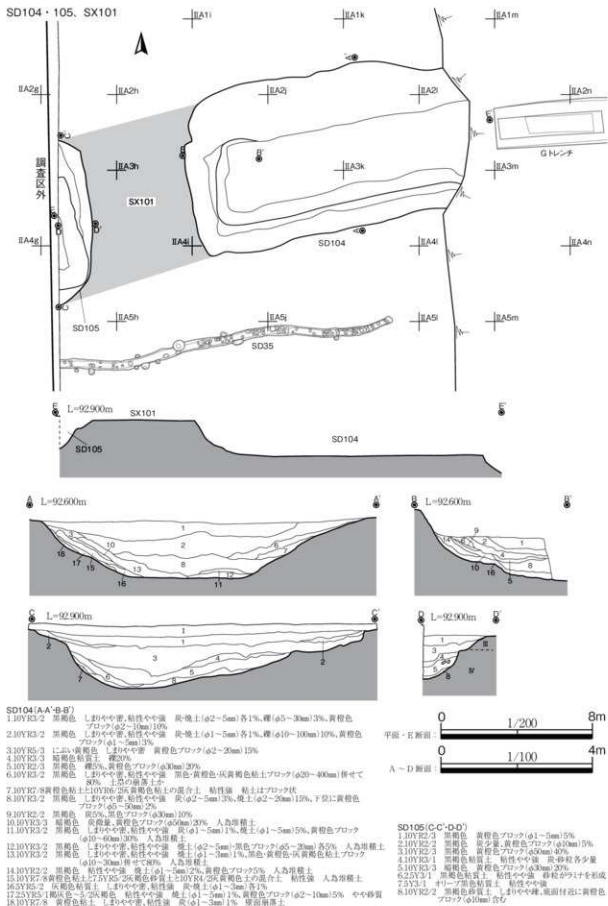
#### SD104・105堀、SX101土橋(第2-57図、写真図版2-81・82)

II A2~4g~1グリッドに位置する。検出面はR-Ⅲa層上面で、平成30年度の試掘トレンチT-5・12内で広範囲に遺物を含む黒褐色土を検出し、堀(SD104)の存在を確認した。一方、令和元年度に追加で堀の規模・走行方向を確認するために設定した試掘トレンチT-14内で黒褐色土は検出されなかったことから、この堀が途切れていることが判明した。その後、周辺の表土除去を行って遺構検出を行ったところ調査区西壁付近で黒褐色土の拡がりを確認した。遺構検出面であるR-Ⅲa層を挟んで直線的に並んでいることから、これらは一連の堀であり、その間に位置するR-Ⅲa層の部分が土橋であると判断した。ただし、堀については直接的に繋がる部分が無い為、便宜上遺構名は別名とした。SD105はSB60(P2708)・61(P2861)と重複しており、SD105のほうが新しい。また、SD104・105とも壁面で複数の柱穴と重複しているが、いずれも本遺構より古い。また、直接重複する柱穴は無いが、検出状況からSB59も本遺構より古いと判断できる。

SD104は東側を削平、SD105は西側が調査区外の為全長は不明であるが、いずれも東西方向に走る堀で、主軸方位はN-80°-Eである。検出範囲での規模は、SD104が長さ15.0m、幅8.4m、SD105が長さ1.7m、幅8.4mである。断面形はいずれも底面の広い逆台形で、R-V層まで掘り込まれている。壁面は大きく外方に開きながら立ち上がり、SD104の南壁は中位付近で一度屈曲する。検出面からの深さはSD104が1.4~1.7m、SD105が1.4mである。底面の幅はSD104は3.4m前後、SD105は東端部のみの検出である為不明である。

堆積土はSD104は17層、SD105は8層に分層した。SD104は大部分が自然堆積と考えられるが、南壁付近では人為堆積と考えられる炭・焼土・大型の地山ブロックを含む黒~暗褐色土(10~15層)が層状に堆積している。SD105も基本的に自然堆積と考えられるが、中位に地山ブロックを多量に含む層(3層)が厚く堆積している。3層は上面がほぼ水平であることから、途中まで埋没した堀を埋めて平坦に整える為の人為堆積層と考えられるが、堆積の時期は不明である。なお、両遺構とも堆積状況としては確認されていないが、壁面が屈曲している状況から特にSD104では機能維持の為に中央部付近で掘り返しを行った可能性がある。

遺物は両遺構とも堆積土中から出土しており、SD104では土器(土師器・須恵器・手づくね土器)



第57図 SD104・105, SX101

9点、陶磁器(渥美・常滑・須恵器系・瀬戸美濃・中国)14点、石器(臼・鉢・硯・砥石等)7点、金属製品(斧・板状)2点、銭貨(元豊通宝)1点を掲載し(a311~319、b122~135、c70~75・209、d143・144、e34)、SD105では土器(土師器)・金属製品(板状)各1点、陶磁器(中国等)2点を掲載した(a320、b136・137、d145)。

SX101は、II A2g~4iグリッドに位置する。SD104・105の間の地山を掘り残すことで構築された土橋であるが、上面が削平されている為上部に整地や版築等の造成が行われていたかは不明である。現存規模は、幅5.3m、長さ8.4mである。SB59(P2688・2691・2699)・60(P2669・2681・2692・2701・2704・2708)・61(P2695・2861・2728)と重複しており、SD105との関係からいずれも本遺構より古い。また、直接重複する柱穴は無いがSB58とも重複しており、SB59との関係から本遺構より古いと判断できる。なお、本遺構直上のR-I層からの出土はあるが、構築土等が検出されていない為、本遺構に伴うと判断できる遺物は無い。

以上のように、SD104・105は曲輪II・IIIを区画する堀、SX101はこれらを横断する為の土橋であることが判明した。SD104・105はいずれも箱堀で、水成堆積と考えられる堆積土が確認されていないことから空堀であったと考えられる。SX101は調査区内で唯一確認された土橋であるが、後述するようにSD106西側にも土橋が存在した可能性がある。年代は、SD104の堆積土下位から出土した陶磁器の年代観から16世紀代に機能していたと考えられる。また、SD104では南壁付近で人為堆積が確認されており、16世紀末の廃城の際に小規模ではあるが意図的に埋め戻しを行っていた可能性がある。なお、SD104では最上位の1層から近世遺物が出土していることから、完全な埋没は江戸時代に入ってからと考えられる。

#### SD106堀(第2-58・59図、写真図版2-83・84)

IA18g~19kグリッドに位置する。R-II層上面で広範囲に拡がる遺物や炭・焼土を含む黒褐色土を検出し、土質がSD104・105の堆積土と類似していたことから堀の可能性を考慮して精査を開始した。当初は北東隅の黒褐色土が張り出していた為、直角に曲がるL字形のプランと考えていたが、精査の結果、この部分に新期の溝(SD44)が重複していることが判明した。この他にも多数の遺構と重複しており、新旧関係は古い順にSK81・85・90~93、SD40→SD106→SB78(P3771・3960・3962・4077・4316)・80(P3767・3775・3801・3831・4070・4317)・SB129(P3814・4394)、SK79・84・87、SD44、SL28・30である。また、SB76(P3752・3776)とも重複しているが、新旧関係は不明である。

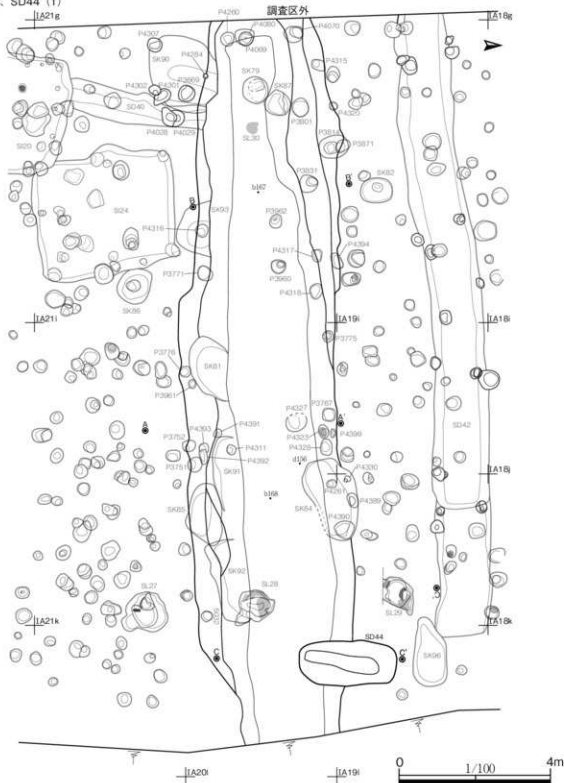
東西方向に直線的に走る堀で、主軸方位はN-87°-Eである。他の堀と同じく西側は調査区外へと直線的に延びていると考えられたが、底面まで掘り下げたところ、調査区西壁直下が地山となっていたことからこの部分が堀の西端部であることが判明した。このことから、本遺構にもSD104と同じく地山削り出しの土橋が付属していると考えられる。東側が削平されており全長は不明であるが、検出範囲での規模は長さ19.0m、幅は西端で3.0m、東端付近で4.0mである。断面形は逆台形で、R-V層まで掘り込まれている。壁面は外方に開きながら立ち上がるが、南北壁共に中位でさらに外方に屈曲する為、傾斜は直線的ではない。西端部は直線的に外方に立ち上がる。検出面からの深さは中央から西端付近が0.9m、東端付近が0.6m、底面の幅は1.0~2.2mである。

堆積土は中央から西側とSD44が重複する東端付近で様相が異なる為、それぞれに断面図を作成した(A・C断面)。A断面ではP4327と合わせて11層、C断面ではSD44と合わせて12層に分層した。C断面周辺の底面が人為堆積と考えられる黒褐色と黄褐色の混合土が確認されているが(12層)、そ

の他の層は自然堆積と考えられ、掘り返しと考えられる堆積状況も確認されていない。なお、SK84とSD44は南側が堆積土中位付近から掘り込まれており、SD106が完全に埋没する以前に掘削されたと考えられる。

遺物は堆積土中から多量に出土しており、土器（縄文土器・土師器・須恵器・かわらけ）13点、陶磁器（渥美・常滑・瀬戸美濃・中国・肥前等）28点、石器（白・鉢・皿・台石・金床石・砥石・

SD106、SD44 (1)



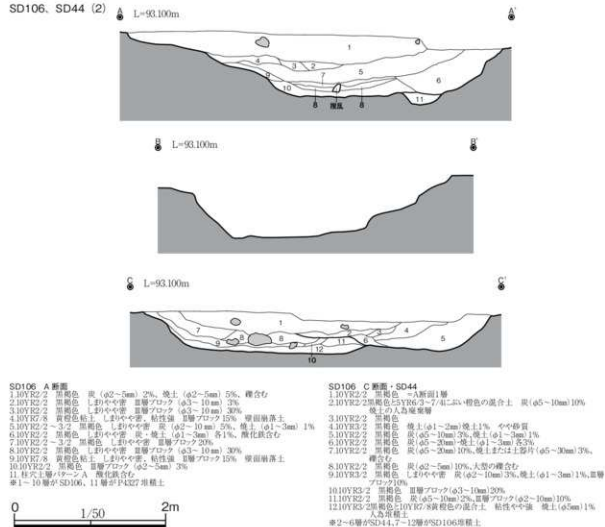
第58図 SD106、SD44 (1)

敲磨器等) 54点、金属製品(目貫・留金具・刀子・釘等) 15点、銭貨(景徳元宝・洪武通宝・永楽通宝) 4点、生産関連遺物(埴埴・鉄滓) 2点を掲載した(a321~333、b138~165、c76~127・210・211、d147~161、e35~38、h1・6)。なお、埴埴 h1 については自然科学分析を実施しており(第4節(8)参照)、銅・鉛系もの鋳造製品の製作に使用されたものと考えられる。

本遺構は曲輪 I・II を区画する堀である。箱堀で、水成堆積と考えられる堆積土が確認されていないことから空堀であり、西端部の状況から SD104・105 と同じく土橋を伴っていたと考えられる。年代は、堆積土中〜下位で採取した炭化物の放射性炭素年代測定結果(第4節(1)、試料 R42)及び出土遺物の年代観から、15~16世紀代に機能していたと考えられる。堆積土最下位から16世紀後半代、最上位から17世紀後半〜18世紀前半代の陶磁器が出土していることから、本遺構は16世紀後半以降に埋没を開始し、18世紀代に完全に埋没したものと考えられる。

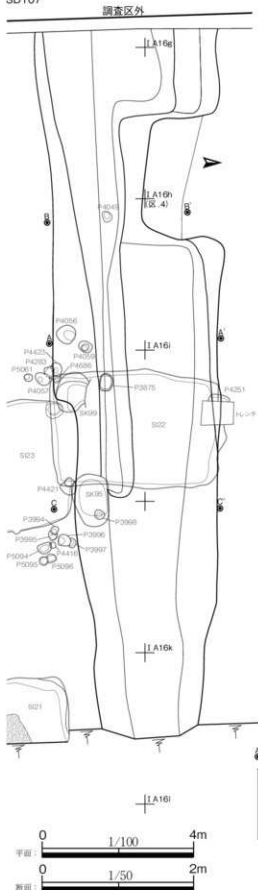
#### SD107 堀(第2-60図、写真図版2-83~85)

I A15f~16k グリッドに位置する。遺物を包含する黒褐色土(SD106・107間遺物包含層)に被覆されており、この層を除去したところ地山ブロックを多く含む黒褐~灰黄褐色土の拡がりとして検出した。多数の遺構と重複しており、新旧関係は古い順に SI23→SD107→SK95→SI22→SB79(P4056)・82(P4031・4034・4403)・83(P3954・3956・3958・4037・4053・4109)・84(P4035・4045・4054・4241)・85(P4039・4059・4094)・86(P4095・4100・4246)・88(P4129・4245)・89(P3874・SD106、SD44(2))



第59図 SD106、SD44(2)

SD107



## SD107 (A-A')

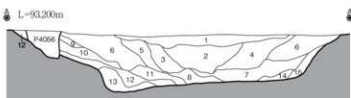
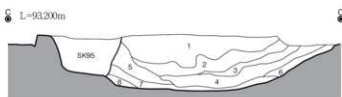
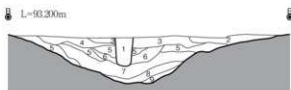
- 1.10YR4/2 灰青褐色粘質土 粘性やや強 炭 (φ2-5mm) 3%, 重層ブロック (φ2-10mm) 15%, 目貫面2層  
 2.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 粒土 (φ1-2mm) 1%, 礫 (φ10-40mm) 3%, 重層ブロック (φ5-30mm) 5%, 重層ブロック (φ5-50mm) 40%  
 3.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ5-100mm) 40%  
 4.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ5-50mm) 3%, 重層ブロック (φ5-30mm) 30%  
 5.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 礫 (φ10-30mm) 3%, 重層ブロック (φ5-60mm) 40%, 目貫面1層  
 6.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 炭 (φ10-10mm)・赤褐色粒 (φ5-50mm) 各1%, 重層ブロック (φ5-50mm) 30%  
 7.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ5-30mm) 5%, 重層ブロック (φ5-30mm) 15%, 酸化鉄含む  
 8.10YR2/2-3/2 黒褐色 粘性やや強 礫 (φ10-30mm) 3%, 重層ブロック (φ5-100mm) 30%, 目貫面4層  
 9.10YR4/2 灰青褐色 粘性やや強 礫 (φ10-30mm) 5%, 重層ブロック (φ10-100mm) 40%  
 10.10YR7/8 黄褐色粘質土 粘性強 礫 (φ10-50mm) 5%, 重層ブロック (φ10-50mm) 30%, 目貫面1層  
 11.10YR2/2 黒褐色 粘性やや強 礫 (φ20-50mm) 3%, 重層ブロック (φ20-100mm) 40%  
 12.10YR7/8 黄褐色粘土 しろやや強, 粘性強 礫 (φ10-20mm) 2%, 硬面粘土  
 13.10YR7/8 黄褐色粘土 しろやや強, 粘性強 礫 (φ10-30mm) 20% 硬面粘土  
 14.10YR7/4 にじみ・黄褐色粘土 しろやや強, 粘性強 重層土 20%  
 15.10YR2/2 黒褐色 重層ブロック (φ3-20mm) 25%, 酸化鉄含む 重層の再堆積土  
 ※1-11層は人為堆積土

## SD107 (B-B')

1. 柱穴土層P97-9F やや硬質  
 2.10YR4/2 灰青褐色粘質土 =A断面1層  
 3.10YR4/2 灰青褐色 粘性やや強 炭 (φ1-5mm) 1%, 重層ブロック (φ1-5mm) 3%  
 4.10YR3/2 黒褐色 -4/2 灰青褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ5-30mm) 3%  
 5.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ10-50mm) 40%  
 6.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ1-30mm) 2%, 酸化鉄含む  
 7.10YR3/2 黒褐色 -4/2 灰青褐色 粘性やや強 重層ブロック3%, 重層ブロック15%, 酸化鉄多量  
 8.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ5-30mm) 5%, 重層ブロック (φ130-100mm) 50%  
 9.10YR5/1 灰褐色砂 しろ・粘性共に無 礫 (φ5-30mm) 5%, 硬面粘土  
 ※1層がP4049, 2-5層がSD107基壇土  
 ※SD107 14層以外全て人為堆積土

## SD107 (C-C')

- 1.10YR3/2 黒褐色 =A断面5層  
 2.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ10-100mm) 20%  
 3.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ3-30mm) 15%  
 4.10YR2/2-3/2 黒褐色 =A断面4層  
 5.10YR2/2-3/2 黒褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ3-30mm) 60%  
 6.10YR3/2 黒褐色 粘性やや強 重層ブロック (φ10-30mm) 40%  
 7.10YR7/8 黄褐色粘土, =A断面10層  
 8.10YR3/1 黒褐色砂礫と10YR7/8黄褐色粘土の混合土 しろやや強, 粘性弱  
 ※8層以外全て人為堆積土



第60図 SD107

3875・4047・4062・4083・4092・4107)・96 (P4125) である。

西側が調査区外、東側が削平の為全長は不明であるが、東西方向に走る堀で、主軸方位はN-87°-Eである。検出範囲での規模は、長さ188m、幅は西端が4.8m、東端が2.9mである。断面形はいずれも底面の広い逆台形で、R-V層まで掘り込まれている。また、中央から西側の南壁付近の底面は浅く二段に掘り込まれている。壁面は大きく外方に開きながら立ち上がり、南北壁の中央付近は中位でさらに外方に屈曲する。検出面からの深さは中央から東端付近が0.7~0.8m、西端付近が0.65m、底面の幅は1.4~3.0mである。北壁では、調査区西壁から2.5m東側の部分が内側に大きく張り出している状況が確認されている。張出しの幅は約3.0mで、地山を削り出して成形されている。規模は異なるもののSD104・105に伴うSX101土橋に類似していることから、この部分は本遺構に伴う土橋と考えられ、本来南壁と繋がっていたものが造り替えあるいは排水等の浚渫作業に伴って南側が壊されたものと考えられる。

堆積土はほとんどが人為堆積であり、3箇所にベルトを設定して確認を行った。全体的な堆積の様相は、底面付近には地山由来の崩落土と考えられる自然堆積があるが、それより上位は炭・焼土・礫・地山ブロックを多量に含む人為堆積土である。堆積土中に掘り返しの痕跡は無く、上面まで一度に埋め戻されている。

遺物は堆積土中から出土しており、土器(土師器・須恵器・かわらけ)7点、陶磁器(渥美・中国)6点、石器(臼・敲磨器等)10点、金属製品(釘)・銭貨(鉄銭)各1点、生産関連遺物(鉄滓)3点を掲載した(a334~340、b166~171、c128~134・212~214、d162、e39、h7~9)。なお、石器は自然礫も含めて被熱したものが多い(c128・130等)。

本遺構は、曲輪Ⅰ・Ⅱを区画する堀である。箱堀で、本来はSD104・105と同じく土橋を伴っていたと考えられる。年代は、人為堆積である堆積土の中位から中世に属する石臼が出土していることから15~16世紀代に機能し、その後人為的に埋め戻されたと考えられる。なお、堆積土中~下位で採取した炭化物の放射性炭素年代測定結果(第4節(1)、試料R43)は11世紀後半代、堆積土中から12世紀代の遺物が出土しているが、これらは周辺あるいは埋め戻し土を採掘した場所にあるこの時期の遺構(SI23等)に伴っていたものと考えられる。なお、直接的な重複関係は無いが、本遺構はSD106に先行する堀であり、本遺構を埋めた後にSD106を掘削したものと考えられるが、これについては第5節(1)で検討を加える。

#### (5) 炉(第2-60~65図、写真図版2-88~97)

38基検出した。検出地点・規模等は第2-6表の通りである。以下では全体的な傾向及び特徴的なものについて記載を行う。

#### カマド状遺構

地面を掘り込んで、内部で燃焼行為を行ったものをカマド状遺構とし、33基検出した。平面形は楕円形と円形があり、全形がわかるものと長軸規模は1.0~1.3m、短軸規模は0.7~0.8m前後である。深さは0.2m前後で、掘り込みの内面が被熱している。被熱する部分は①底面のみ被熱しているもの、②側面のみ被熱しているもの、③底面・側面とも被熱しているもの、に分類することができる。掘り方を有するものは10基あり、SL01のように底面に粘土を敷設するものもある。

焚口と考えられる張出しは16基で検出した。平面形の長軸側に付けられるもの(SL07)、短軸側につけられるもの(SL04・26)、コーナー部に付けられるもの(SL06・09)がある。方位は南西方



第6表 炉一覧

遺構名	グリッド	検出箇所	時代・性格	平面形	本体規模(m)		張出し	張り方	前庭部	出土遺物 品名 (g) (附属番号)	備考 (遺構・石積み等あり)	
					長軸	短軸						
SL01	Ⅱ A5a	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	横円形	0.79	0.63	0.16	×	○	×	土 127.2g (a341-342)	
SL02	Ⅱ A5g	Ⅱ 遺構	15C 後 - 16C 前 - カマド状	横円形	0.63	0.64	0.69	×	×	×		放射性炭素年代 (H8), SK06, SZ02 → ○ → SL02
SL03	Ⅱ A5g	Ⅱ 遺構	中世 - 地床炉	横円形	0.41	0.23	-	×	×	×		○ → SL02
SL04	Ⅱ A5g	Ⅱ 遺構	15C 後 - 16C 前 - カマド状	横円形	1.38	0.72	0.12	×	○	×	金 (a163)	放射性炭素年代 (H8)
SL05	Ⅱ A15a	Ⅱ 遺構	15C 中 - 後 - カマド状	横円形	1.10	0.82	0.20	北東	○	×		放射性炭素年代 (K3), G823 → ○
SL06	Ⅱ A17	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	横円形	1.26	0.85	0.21	北東	×	○	土 8.1g	
SL07	Ⅱ A16	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	横円形	1.05	0.77	0.65	南東	○	×		
SL08	Ⅱ A16a	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	横円形	1.12	0.94	0.13	北西	×	○	陶 2.5g	(SH19 - 21, SD12 → ○)
SL09	Ⅱ A15b	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	横円形	1.15	0.60	0.17	南東	×	×	土 7.5g, 陶 2.6g	
SL10	Ⅱ A2b	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	長方形	0.80	0.76	0.23	×	×	×		
SL11	Ⅱ A2b	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	台形	1.23	0.63	0.15	北東	○	○	石 31.4g (c135 - 136)	
SL12	Ⅱ A21	SK06 堆	中世 - カマド状	不整形	0.85	0.55	0.20	×	×	×		SK06 → ○
SL13	Ⅱ A26	SK06 堆	中世 - カマド状	長方形	1.00	0.60	0.08	×	×	×	土 21.3g	SK06, SL14 → ○
SL14	Ⅱ A26	SK06 堆	中世 - カマド状	円形	0.92	0.80	0.15	×	×	×	陶 17.6g (a172)	SK06 → ○ → SL13
SL15	Ⅱ A21	SK06 堆	中世 - カマド状	隅丸方形	0.83	0.72	0.18	北東	×	×	陶 2.2g	SK06, SL16 → ○
SL16	Ⅱ A21	SK06 堆	中世 - カマド状	三角形	0.90	0.80	0.18	北西	×	×		SK06 → ○ → SL15
SL17	Ⅱ A21	Ⅱ 遺構	16C 前 - 中 - カマド状	長方形	0.88	0.45	0.15	×	×	×		放射性炭素年代 (H4)
SL18	Ⅱ A21a	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	不整形	0.94	0.30	0.30	×	×	×		
SL19	Ⅱ A1	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	円形	0.85	0.80	0.15	×	×	○		
SL20	Ⅱ A25g	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	不整形方形	1.03	0.93	0.23	×	×	×	土 8.2g	SD21 → ○
SL21	Ⅱ A2g	Ⅱ 遺構	15C 中 - 後 - カマド状	横円形	0.92	0.78	0.15	×	×	○	陶 2.2g	放射性炭素年代 (R14), ○ → SD103, SA101
SL22	Ⅱ A15a	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	半楕円形	1.00	0.93	0.06	×	○	×		SK06, SK08 → ○
SL23	Ⅱ A15a	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	三角形	0.90	0.68	0.10	×	×	×		
SL24	Ⅱ A25	Ⅱ 遺構	15C 中 - 後 - カマド状	不整形	1.36	0.60	0.30	×	×	○		放射性炭素年代 (R15), ○ → SD22 - 23
SL25	Ⅱ A21g	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	横円形	1.40	0.74	0.18	×	×	○		
SL26	Ⅱ A11a	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	横円形	1.21	0.56	0.13	西	×	×	土 2.8g	(SK08 → ○)
SL27	Ⅱ A20	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	円形	1.21	1.10	0.21	南東	×	×		
SL28	Ⅱ A16	SK06 堆	近世 - カマド状	不整形	1.21	0.90	0.16	南東	×	×		SK06 → ○
SL29	Ⅱ A26	Ⅱ 遺構	15C 前 - 中 - カマド状	長方形	1.00	0.70	0.10	北東	○	×		放射性炭素年代 (R16)
SL30	Ⅱ A26g	SK06 堆	中世以降 - 地床炉	円形	0.68	0.62	-	×	×	×		SK06 → ○
SL31	Ⅱ A12	Ⅱ 遺構	17 - 18C - カマド状	円形	1.00	0.78	0.15	×	×	×	石 2.2g	放射性炭素年代 (R17)
SL32	Ⅱ A16	Ⅱ 遺構	不明 - 地床炉	横円形	0.65	0.50	-	×	×	×		
SL33	Ⅱ A16a	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	円形	1.30	0.72	0.18	南東	×	×	土 6.0g, 石 50g (G151), 年差 133.6g (a10 - 11)	
SL34	Ⅱ A7g	SK25 堆	古代以降 - 地床炉	不整形	0.55	0.50	-	×	×	×		SK25 → ○
SL35	Ⅱ A2	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	三角形	0.72	0.50	0.13	南東	○	×		
SL36	Ⅱ A6b	Ⅱ 遺構	16C 後 - 17C 前 - カマド状	横円形	1.23	0.92	0.16	×	○	○	陶 31.5g (b173 - 174), 金 1.61g (a5)	放射性炭素年代 (R18), SK23, SK09, 金 110 - 130 → ○ → SK20
SL37	Ⅱ A6a	Ⅱ 遺構	中世 - カマド状	方形	0.95	0.92	0.20	南	○	×		○ → SK111, SK00
SL38	Ⅱ A6	Ⅱ 遺構	不明 - 地床炉	円形	0.54	0.52	-	×	×	×		○ → SK00

※検出箇所「○」は遺構跡上

※計測誤差の( )は1以内

※直積は非直積の付記は除く

向を除いて全ての方位があり、規則性は認められない。

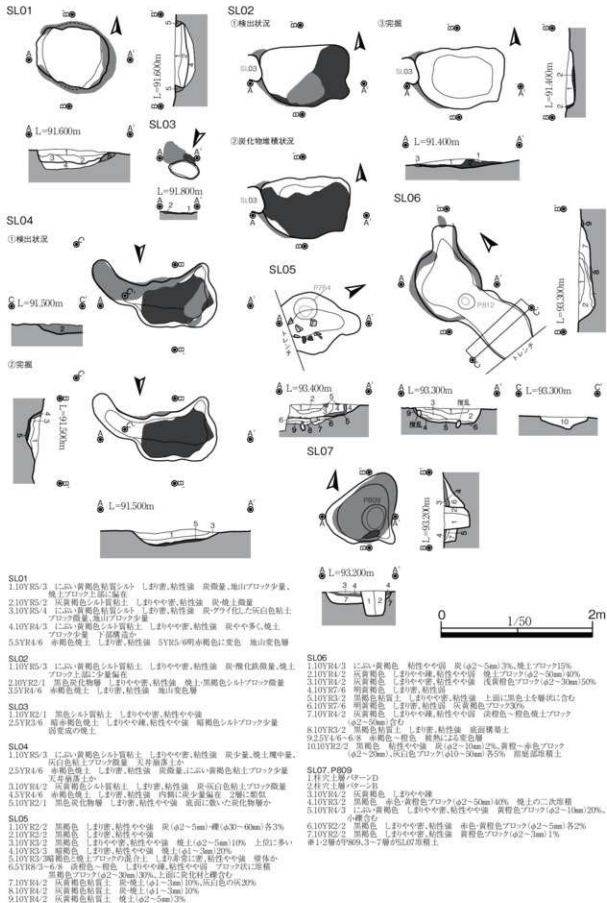
前庭部は8基で検出した。燃焼部からの廃棄物を掻き出すための施設と考えられ、堆積土中には小型の焼土・炭化物が多量に含まれている。平面形は不整形なものも多く、最も大きいSL21前庭部は長軸規模が1.9mである。

### 地床炉

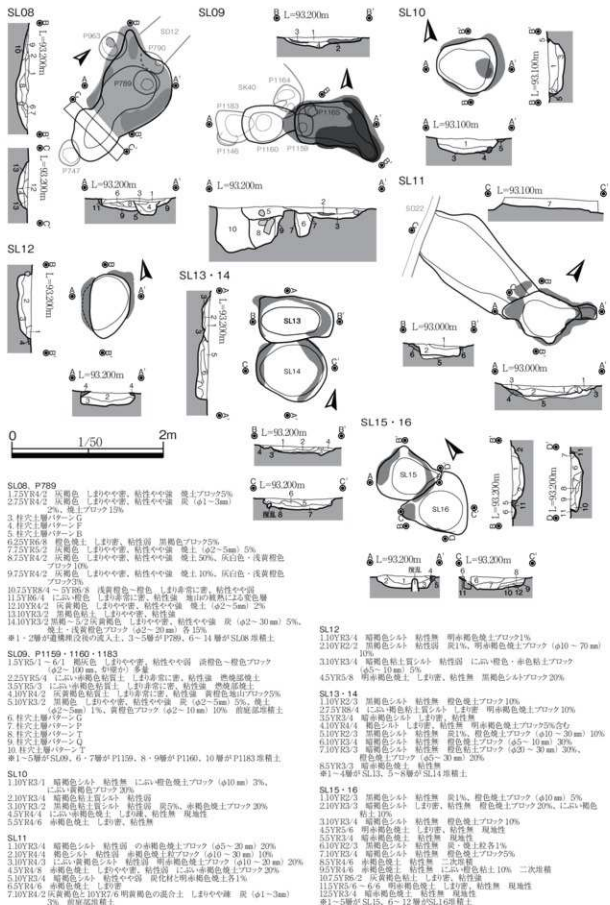
5基検出した。SL03を除いて調査区の北側に分布する傾向がある。平面形は円形を基調とし、長軸規模は0.41~0.65m、被熱深度は3cm前後である。

### 年代

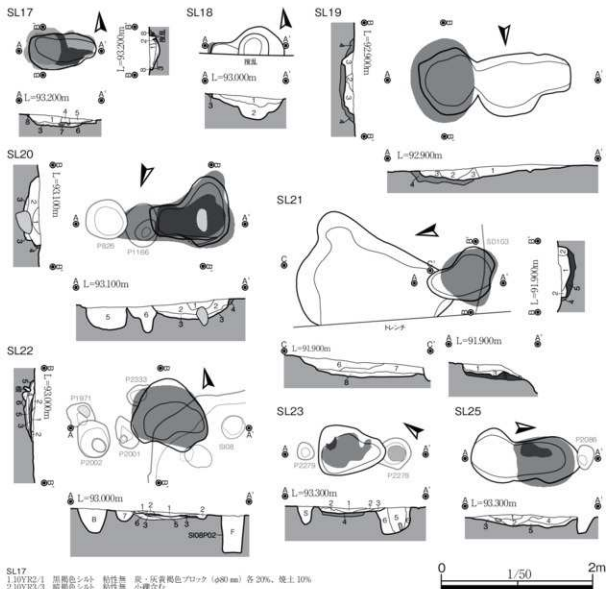
カマド状遺構・地床炉ともに出土遺物が乏しい為、放射性炭素年代測定結果及び他遺構との重複関係からの推定となる。カマド状遺構としたものは9基から採取した炭化物の年代測定結果からほとんどが中世(15~16世紀代)に属すると考えられる。ただし、SL31のように近世(17~18世紀代)に属するものも含まれている。



第 61 図 SL01~07



第 62 図 SL08～16



## SL17

- 1.10YR2.1 黒褐色シタ 粘性無 灰・灰黄褐色ブロック(φ80mm)各20%、焼土10%  
 2.10YR2.3 黒褐色シタ 粘性無 小礫含む  
 3.10YR2.3 黒褐色シタのやや密、粘性弱 灰(φ1mm)・焼土ブロック各1%  
 4.10YR4.6 黒褐色シタ 粘性弱 褐色粘土ブロック3%  
 5.10YR4.6 黒褐色粘土質シルト 粘性弱 赤褐色焼土30%、褐色粘土ブロック10%  
 6.10YR2.1 黒褐色シタ 粘性無  
 7.5YR3.4 暗赤褐色焼土 粘性無 二次堆積  
 8.5YR5.8 明赤褐色焼土 L1の密、粘性無 現地性

## SL18

- 1.10YR2.3 黒褐色シタ 粘性無 明赤褐色焼土ブロック(φ10mm)1%  
 2.10YR4.4 褐色シルト 粘性弱 白濁明赤褐色焼土ブロック(φ1~5mm)30%、黒褐色ブロック40%  
 3.5YR5.6 明赤褐色焼土 L1の密、粘性無 現地性

## SL19

- 1.10YR2.3 黒褐色シタの密、粘性無 前庭部堆積土  
 2.10YR2.2 黒褐色シタのやや密、粘性弱 灰(φ1mm)・焼土ブロック各1%  
 3.10YR2.3 黒褐色シタの密、粘性弱 灰(φ1mm)・焼土ブロック(φ2~20mm)併せて2%  
 4.5YR4.6 赤褐色焼土 L1の密、粘性無 現地性

## SL20\_P262・1166

- 1.10YR2.2 黒褐色シタの密、明赤褐色焼土ブロック(φ5mm)各2%  
 2.10YR2.2 黒褐色シタの密、粘性弱 灰5%、明赤褐色焼土ブロック(φ5mm)50%、明赤褐色ブロック1%  
 3.10YR2.2 黒褐色シタのやや密、粘性弱 灰50%、焼2%、褐色砂質ブロック30%  
 4.5YR4.6 赤褐色焼土 L1の密、粘性弱 現地性  
 5.柱土層P262-1 灰1%、焼2%  
 6.柱土層P262-2 灰1%、焼2%  
 ※1~4層がSL20、5層がP262、6層がP1166堆積土

## SL21

- 1.10YR2.2 黒褐色シタの密、粘性やや弱 灰白ブロック(φ10mm)2%  
 2.5YR5.8 明赤褐色シタの密、粘性弱 灰土ブロック30%  
 3.2.5YR5.8 明赤褐色シタのやや密  
 4.5YR4.6 赤褐色焼土 L1の密、粘性無 現地性  
 5.10YR17.1 白色灰化堆積物中の2層構造  
 6.10YR2.2 黒褐色シタの密、粘性やや弱 焼2% 前庭部堆積土  
 7.10YR4.4 褐色シタのやや密、粘性やや弱 灰2%、黒褐色ブロック(φ2~10mm)10%、前庭部堆積土  
 8.10YR2.2 黒褐色シタの密、粘性やや弱 灰20%、焼土1% 前庭部堆積土

## SL22\_P2001

- 1.10YR5.2 灰黄褐色 粘性弱 灰(φ1~3mm)2%、灰(φ2~5mm)20%  
 2.10YR5.2 灰黄褐色シタのやや密、粘性やや弱 焼土ブロック40%  
 3.2.5YR5.4 に近い赤褐色焼土 L1のやや密、粘性やや弱 現地性  
 4.10YR2.2 黒褐色シタの密、粘性弱 焼土(φ2~5mm)1% 下部構造  
 5.10YR4.1 褐色シタの密、粘性やや弱 下部に黒褐色粘土層を挟んでおり、下部構造  
 6.10YR6.2 灰黄褐色砂質土 粘性やや弱 黄褐色地山ブロック(φ2~10mm)15%、下部構造

- 7.柱土層P2001-1 柱頭部  
 7.柱土層P2001-2 柱頭部  
 ※1~6層がSL22、7層がP2001堆積土

## SL23\_P2278

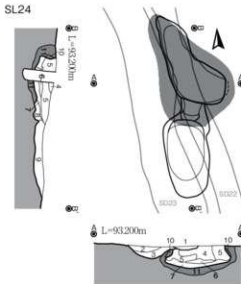
- 1.10YR2.1 黒褐色シタの密、地山ブロック(φ10mm)各10%  
 2.10YR2.1 黒褐色シタの密、5YR5.8明赤褐色焼土ブロックの混合土 灰5%  
 3.10YR2.2 黒褐色シタの密、粘性弱  
 4.5YR4.4 に近い赤褐色焼土 現地性  
 5.柱土層P2278-1 柱頭部  
 6.柱土層P2278-2 柱頭部  
 ※1~4層がSL23、5・6層がP2278堆積土

## SL25

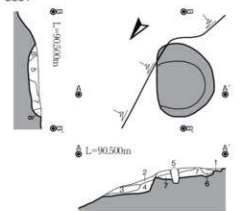
- 1.10YR7.3 に近い黄褐色シタのやや密 焼土(φ2~10mm)5%  
 2.10YR2.2 黒褐色シタの密、粘性やや弱 灰質粘土ブロック30%、灰(φ2~10mm)3%  
 3.10YR6.2 灰黄褐色シタの密 灰10%、焼土(φ2~5mm)3% 底部付近に層化堆積層  
 4.10YR17.1 白色灰化堆積物 焼土(φ2~20mm)2%、灰黄褐色ブロック10%  
 5.10YR5.2 灰黄褐色粘質土 L1のやや密、粘性やや弱 灰・焼土(φ2~20mm)各5% 初庭部堆積土

2 検出遺構

SL24



SL31



SL24, SD22・23

- 1.10YR2/2 灰青褐色 粘質やや硬 炭 (φ1~3mm) 1%
- 2.10YR2/2 灰青褐色 粘質やや硬 炭 (φ1~3mm)、黄褐色ブロック (φ1~5mm) 各1%
- 3.10YR4/2 灰青褐色 粘質やや硬、下部に粘土を含む
- 4.10YR4/2 灰青褐色 炭・焼土 (φ1~3mm) 各1%、明青褐色砂5%
- 5.5YR5/1 緑灰色 焼土ブロック20%、上部に灰白色の灰を含む
- 6.8YR1/4 L1~3 黒色 腐植体砂質土、土砂層、粘性弱 炭 (φ5~20mm) 10%
- 7.10YR1/1 1~3/1 黒色 黒褐色炭化物層、土砂層、粘性弱、砂礫・焼土各2%
- 8.10YR2/1 黒色、しまり硬、粘質やや硬 焼土 (φ1~5mm)、小礫各2%
- 9.10YR2/2 黒褐色 炭・灰 (φ5~10mm) 各2%、焼土 (φ5~30mm) 10%  
前面腐植体上。
- 10.2.5Y6/8 褐色焼土、しまり硬、粘質やや硬、現地性
- 11.2.5Y6/8~5/4 褐色、しまり硬、粘質やや硬、現地性
- ※1層がSD22、2・3層がSD23、4~11層がSL24 種類上。

SL26, P2309

- 1.10YR2/3 黒褐色シラト 粘質弱 焼土1~3%
- 2.7.5YR6/8 棕色シラト 粘質弱 焼土ブロックの集積
- 3.10YR2/2 黒褐色シラト 粘質弱 焼土ブロック30~50%
- 4.10YR2/2 黒褐色シラト 粘質弱 焼土ブロック10%、炭化物多量
- 5.5YR6/8 棕色シラト 粘質弱 焼土ブロックの集積
- 6.5YR2/2 黒褐色シラト 粘質弱 炭の配列
- 7.井穴土層(バーン)S
- ※1~6層がSL26、7層がP2309 種類上。

SL27

- 1.10YR4/2~5/3 灰青褐色 焼土 (φ2~5mm) 1%
- 2.10YR2/2 黒褐色 しまりや硬 焼土ブロック (φ2~30mm) 10%
- 3.10YR2/2 黒褐色 褐色ブロック20%、表面腐植上。
- 4.10YR2/2 黒褐色 しまりや硬、粘質やや硬 炭を含む
- 5.8YR2/2 黒褐色 しまりや硬、粘質やや硬 大粒径の炭化物と明青褐色土ブロックを含む

SL28

- 2.10YR4/2~5/2 灰青褐色 焼土 (φ2~10mm)、小礫各1%、焼土2%
- 2.10YR2/2 黒褐色 焼土ブロック (φ5~30mm) 30%、小礫1%
- 3.10YR4/2 灰青褐色 SD106 付帯に焼土ブロック (φ2~20mm) 10%

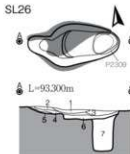
SL29

- 1.10YR4/2~5/2 灰青褐色 炭 (φ2~10mm) 2%、焼土ブロック1%
- 2.10YR4/2 灰青褐色 しまり硬、粘質弱 焼土ブロック (φ2~20mm) 50%
- 3.10YR2/2 黒褐色 焼土 (φ1~3mm) 5%
- 4.5YR6/4~6/6 L1~3 緑灰色 焼土、しまりや硬、粘質やや硬、現地性
- 5.5YR5/3 L1~3 赤褐色焼土、しまりや硬、現地性が炭化腐食弱

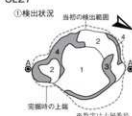
SL30

- 1.5YR5/8 明赤褐色 しまり硬、粘質弱 灰青褐色ブロック (φ10mm) 5%

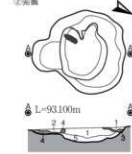
SL26



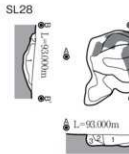
SL27



SL33



SL28



SL29



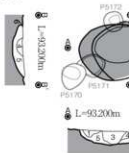
SL30



SL32



SL33



SL31

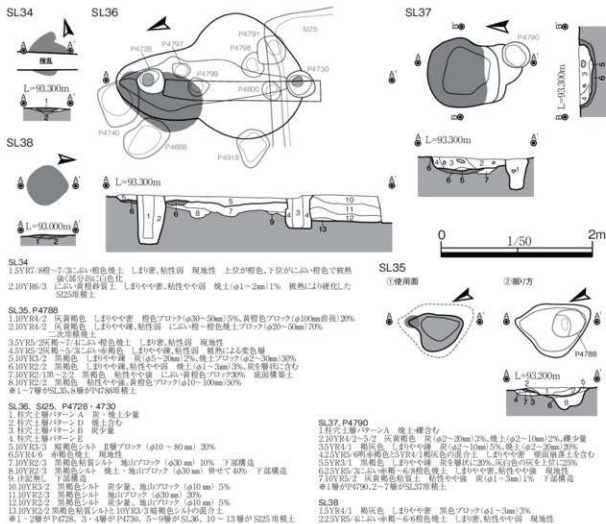
- 1.10YR6/3 L1~3 灰青褐色砂質土
- 2.10YR5/2 灰青褐色 炭・焼土 (φ2~5mm) 各5%
- 2.10YR4/2 灰青褐色 明青褐色ブロック (φ2~10mm) 15%
- 4.10YR4/2 灰青褐色砂質土、粘土層、
- 5.10YR2/2 黒褐色と10YR4/3~5/3 L1~3 灰青褐色の混合土、しまりや硬 炭 (φ2~20mm) 焼土 (φ1~5mm) 各3%
- 6.10YR4/3~5/3 L1~3 灰青褐色 褐色土ブロック30%、現地性、表面腐植上
- 7.10YR1/1 1~2/1 黒色炭化物層、しまり硬、粘質弱、黄褐色ブロック (φ1~3mm) 5%
- 8.10YR4/3~5/3 L1~3 灰青褐色 褐色土上ブロック50% 表面腐植上

SL32

- 1.10YR6/2 灰青褐色 しまりや硬、粘質弱 焼土ブロック10%、灰白色の灰40%
- 2.10YR4/2 灰青褐色 しまりや硬、粘質弱 質熟した腐植体層
- 3.5YR6/4 L1~3 赤褐色 焼土、しまり硬、粘質弱 上部は焼熟したブロック状
- 4.10YR4/2 灰青褐色 しまりや硬、粘質弱 焼土 (φ1~5mm) 10%

SL33

- 1.7.5YR4/2 灰褐色 しまりや硬 炭 (φ2~5mm) 1%
- 2.7.5YR2/2 灰褐色 焼土ブロック (φ5~30mm) 15%、少量
- 3.10YR2/2 黒褐色 炭・焼土 (φ1~3mm) 各1%
- 4.10YR2/2 黒褐色 炭 (φ2~10mm) 11%、焼土 (φ2~10mm) 15%
- 5.10YR2/2 黒褐色 しまりや硬、二次炭化腐食、ブロックの入り方は層状
- 6.2.5YR3/2 赤赤褐色焼土、しまりや硬、粘質やや硬、現地性



第65図 SL34〜38

## (6) 井 戸

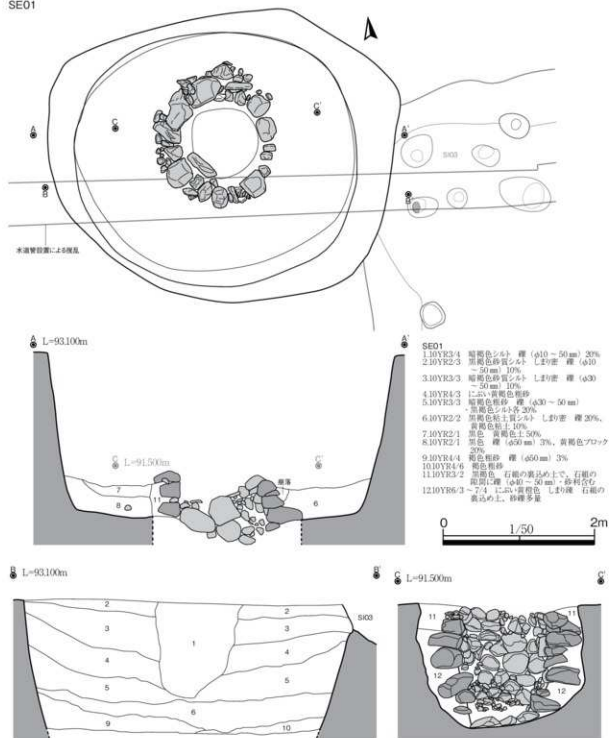
## SE01 (第2-66図、写真図版2-98)

II A21h グリッドに位置する。R-II〜III a層上面で、東西方向に走る水道管理設痕を除去したところ、大型の礫を含む黒褐色で直径1.5m前後の円形プランとそれより規模の大きい暗褐色の円形プランとして検出した。当初は大型の土坑と考えていたが、精査の結果、石組の井戸であることが判明した。SI03, SD30・34と重複しており、いずれも本遺構より古い。掘り方は東西方向に長い楕円形で、上面規模は4.55×3.8mである。検出面からの深さは2.15mで、R-V層まで掘り込んでいる。壁面はわずかに外方に開きながら立ち上がり、底面はほぼ平坦である。石組は、検出面から約1.7mの深さで大小の礫が集中する状況で検出した。当初はプランの把握ができなかったが、礫を数点除去したところ大型の礫が円形に配置されている状況が確認されたことから、石組の井戸枠であると判断した。井戸枠は掘り方底面のほぼ中央を直径約2mの円形に掘り込み、その内側に礫を積み上げることで構築している。検出した石組頂部からの深さは約1.9mで、石組は9段確認した。枠に使用された礫は自然礫で、長さ0.3〜0.5m、高さ0.1〜0.25mと大きさは様々であるが、小口面を揃えるように組まれている。また、大礫の隙間には小礫を裏込めとして充填している。なお、内部にも大型の礫が複

数落ち込んでいたことから、井戸枠は検出した礫の頂部よりも数段高い位置まで組まれていたと考えられる。堆積土は黒～暗褐色土が主体で、12層に分層した。6層以下が表込め等の構築土で、それより上位は廃絶後の堆積と考えられる。掘り方の規模が大きい為人為堆積により埋め戻された可能性もあるが、地山ブロック等の混和物は少ない。遺物は4～6層から陶磁器が110.6g出土しているのみで、3点（須恵器系・中国）を掲載した（b175～177）。

本遺構は、大型の掘り方を有する石組の井戸である。年代は、出土遺物は乏しいが中世の堅穴建物（SI03）壊していることから近世以降に掘削・使用されたと考えられる。

## SE01



第66図 SE01

## (7) その他

前節までに記載した遺構と異なる特徴を有するものを一括した (SX01～09)。以下では個別に記載を行う。

**SX01～04 柱穴列** (第2-67図、写真図版2-99・100)

II A22j-1・23 k グリッドに位置する。R-II 層上面で、多数の柱穴が重複する状況で検出された。柱穴が列状に配置された遺構であり、規模や主軸方位がほぼ同じであることから同一の意図を持って構築されたものと考えられる。他の掘立柱建物や柱列と異なり柱穴間の間隔が均等でないことから不明遺構としたが、目隠し等の柵列であった可能性もある。北端は現代の水道管理設により壊されており、この部分まで柱穴が存在していたかは不明である。

**SX01** は9個の柱穴 (P2106・2139・2413・2159・2374・2376・2379・2382・2386) で構成され、全長は5.1 m、主軸方位はN-4°-Wである。柱穴の間隔は5～42 cmで、重複するものはP2139・2159のみである。堆積土は上位に黒褐色土、中～下位にふい黄褐～黄橙色土が確認されるものが多い。また、P2374・2379は上面を削平されており、その上部には人為堆積の可能性がある粘性の高い黒褐色土等が確認されている。

**SX02** は9個の柱穴 (P2107・2138・2144・2160・2375・2377・2380・2384・2385) で構成され、全長は5.1 m、主軸方位はN-6°-Wである。全ての柱穴がSX01の柱穴と重複しており、本遺構のほうが古い。柱穴の間隔は5～42 cmで、P2107・2375のように接する部分もある。堆積土は、灰黄褐～ふい黄褐色土が主体である。

**SX03** は9個の柱穴 (P1242・1246・1247・1271・2018・2154・2156・2157・2158) で構成され、全長は3.45 m、主軸方位はN-6°-Wである。柱穴の間隔が離れる部分は無く、南北に位置する柱穴と重複関係にある。堆積土は、灰黄褐～ふい黄褐色土の単層である。

**SX04** は、8個の柱穴 (P1241・1988・1990・2051・2052・2148・2149・2150) で構成され、全長は3.3 m、主軸方位はN-4°-Wである。柱穴の間隔は5～20 cmで、P2051・2052のように2個が重複するものもある。堆積土は、灰黄褐～ふい黄褐色土の単層である。

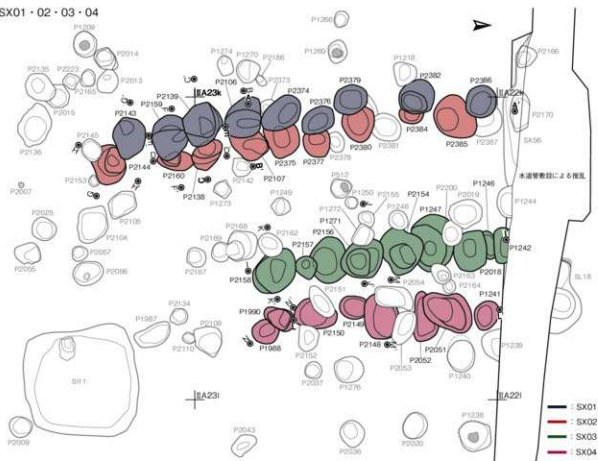
年代については出土遺物が無く、他遺構との重複関係も乏しい為不明である。規模と主軸方向からSX01と03、SX02と04が対になっていたと考えられ、これらが仮に柵列であったとすればまずSX02・04が構築され、次にSX01・03に造り替えられたものと考えられる。

**SX05 竪穴状遺構** (第2-68図、写真図版2-101)

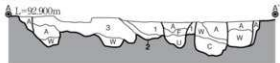
II A20 k・1グリッドに位置する。R-II 層上面で、楕円形の黒褐色の楕円形プランとして検出した。SI05、SB12 (P1184) と重複しており、いずれも本遺構より古い。縄文時代の竪穴建物の可能性も考えられたが、中世に属する竪穴建物や掘立柱建物より新しく、壁面や床面の形状が不定形であることから竪穴建物からは除外した。平面形は東西に長い楕円形で、主軸方位はN-85°-Eである。上面規模は4.3×2.7 m、深さは0.53 mである。R-IIIa層まで掘り込んでおり、壁面は大きく外方に開きながら立ち上がる。床面はわずかに凹凸がみられるが、ほぼ平坦である。付属施設は確認されなかったが、西壁付近は床面より一段高くテラス状になっている。堆積土は黒褐色土が主体で、7層に分層した。堆積の様相は自然堆積である。遺物は堆積土中から出土しており、土器 (かわらけ) 3点、陶磁器 (渥美・瀬戸美濃・中国) 4点、石器 (敲磨器) 1点、金属製品 (鏝子・釘・板状等) 5点を掲載した (a344～346、b178～181、c177、d166～170)。



SX01・02・03・04



SX01・02



P2106・2107



P2138・2139



P2138・2160



P2139・2159



P2159・2160



P2143・2144



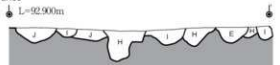
P2144・2145



SX01・02 (A-A')

3.10YR2/4 暗褐色粘土質シルト 礫土・土型片含む  
2.30YR5/4 土赤・黄褐色粘土 L層の中心部、粘粒の多い部 黒褐色フロック20%  
3.10YR2/3 黄褐色粘質シルト 炭1%、黄褐色フロック(φ30mm)5%

SX03



P2158・2162



P1271・1272・2155



SX04



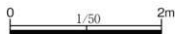
P2054・2148



P1988・1990



※各柱状の土層の層号は第8表を参照



第 67 図 SX01~04

本遺構は堅穴状に掘り込まれているが、平面形が他の堅穴建物と異なり、柱穴等も検出されていないことから上屋構造を有するものであったかは不明である。年代は、出土遺物の年代観及び他遺構との重複関係から中世以降と考えられるが、性格は不明である。

#### SX06 不明遺構 (第2-68図、写真図版2-102)

II A13・14 k グリッドに位置する。検出面はR-II層上面で、黒褐色の楕円形プランとして検出した。SB26と重複関係にあり、本遺構のほうが新しい。また、SB31・34とも重複しているが、直接的に重複する柱穴が無く、新旧関係は不明である。平面形は南北に長い楕円形で、上面規模は2.3×1.5mである。底面は平坦ではなく、中央部が浅く南北側が深くなっている。なお、底面の状況から複数の重複する土坑である可能性も考慮したが、堆積土が一連であることから単一の遺構と判断した。検出面からの深さは、中央部が0.15m、南北側が0.35m前後である。堆積土は黒褐色土が主体で、6層に分層した。壁面付近に崩落土と考えられる自然堆積(4・5層)があるが、大部分は地山ブロックを含む人為堆積である。遺物は、堆積土中から土器622gと金属製品1点が出土したのみである。このうち、金属製品(不明)1点を掲載した(d171)。

本遺構は土坑状に掘り込まれているが、性格は不明である。また、出土遺物や他遺構との重複関係も乏しいが、SB26より新しいことから近世以降に掘削されたものと考えられる。

#### SX07 堅穴状遺構 (第2-68図、写真図版2-102)

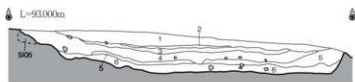
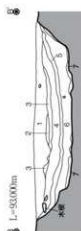
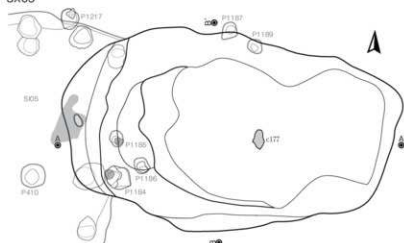
I A7h~8i グリッドに位置する。R-II層上面で灰褐色の方形プランとして検出した。南壁南東側が張出ししており、当初は中世の堅穴建物と考えて精査を開始したが、堆積土中から近現代の遺物が出土し、底面直上から円礫が多量に出土したことから堅穴建物から除外した。SB101(P4910)・108(P4858)・130(P4864)と重複しており、いずれも本遺構より古い。平面形は南北に長い長方形で、先述の通り南壁南東側に張出しを有する。主軸方位はN-5°-W、規模は5.2×2.7mである。R-II層中で掘り込みは終わっており、壁面は外方に開きながら立ち上がる。底面は中央付近が若干低くなっており、深さは0.25m前後である。底面にはφ10~30cm程度の円礫が広範囲に敷設されていたが、用途は不明である。なお、堆積土はほぼ全域が灰褐色粘質土であったが、近現代の遺物が出土したことから断面図作成及び写真撮影は行っていない。遺物は円礫除去後の底面直上及び堆積土から出土しており、土器(土師器・かわらけ)・金属製品(煙管・板状)各2点、陶磁器(渥美・中国・肥前・相馬)7点を掲載した(a347・348, b182~188, d172・173)。

本遺構は、近現代に属する堅穴状の掘り込みである。張出しを有することから馬屋の可能性も考えられたが、馬の蹄に影響のある円礫の敷設を行っていることから不明である。

#### SX08・09 盛土整地 (第2-69・70図、写真図版2-103)

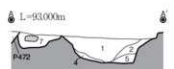
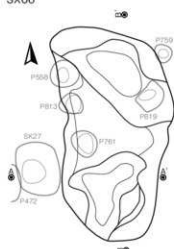
SX08はI A4f~5j グリッド、SX09はI A6h~7j グリッドに位置する。調査区北端でR-II層下位~III a層にかけて遺構検出を行ったところ、地山ブロックを含むR-II層に類似した灰褐~黒褐色土の範囲を検出した。周辺のR-II層と異なりこの層の上面では遺構が確認できなかったことから、時代は不明であるが人為的な盛土範囲としてベルトを残しながら掘り下げを行った。堆積土中から現代の遺物が出土したことから結果として現代の宅地造成に伴う盛土層であることが確認されたが、近世以前の遺物も一定量出土していることから整地範囲として登録した。いずれも平面プランは東西に長い長方形で、SX08の規模は東西13.6m、南北5.0m、高さは0.2~0.28m、SX09の規模は東西6.2m、

SX05



- SX05
- 1.10YR2/2 黄褐色シルト 粘性無 礫 (φ10mm) 含む
  - 2.10YR2/2 黄褐色シルト 粘性無 炭1%
  - 3.10YR4/4 褐色粘土質シルト 粘性弱
  - 4.10YR2/2 黄褐色シルト 粘性無 礫 (φ30~50mm)
  - 5.10YR2/2 黄褐色シルト 粘性無 炭2%
  - 6.10YR3/3 暗褐色シルト 粘性弱 炭3%、礫 (φ30~50mm) 含む
  - 7.10YR4/4 褐色粘土 Lまで密、粘性無

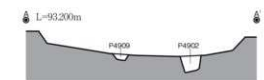
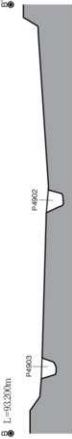
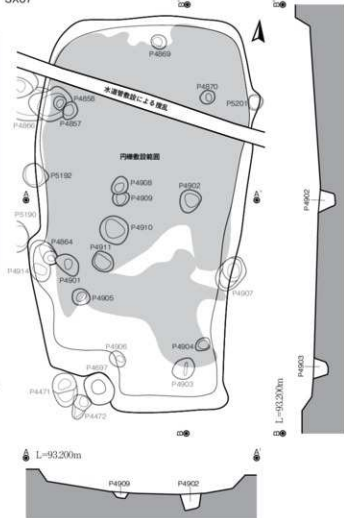
SX06



- SX06, SK27
- 1.10YR2/2 黄褐色 L砂や中密、粘性やや強 機土 (φ1~3mm) 1%、黄褐色ブロック (φ2~30mm) 10%
  - 2.10YR2/2 黄褐色 L砂や中密、粘性やや強 黄褐色ブロック (φ2~50mm) 30%
  - 3.10YR2/6 黄褐色と10YR2/1 黒色の混合土 L砂や中密、粘性強
  - 4.10YR5/2~3 灰黄褐色~L赤~黄褐色砂質土 L中密、粘性弱 黄褐色ブロック (φ2~5mm) 3% 壁面崩壊土
  - 5.10YR2/1 褐色粘板上 L砂や中密、粘性強
  - 6.10YR7/8 黄褐色 L砂や中密、粘性やや強 壁面崩壊土
  - 7.10YR3/2 黄褐色 L砂や中密、粘性やや強 黄褐色ブロック (φ2~10mm) 10%
- ※1~6層がSX06、7層がSK27堆積土



SX07

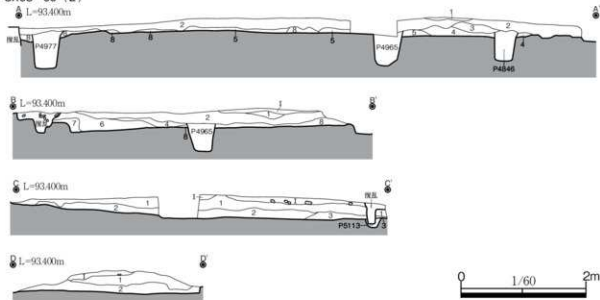


第 68 図 SX05~07



## 2 検出遺構

### SX08・09 (2)



### SX08 (A-A'・B-B')

- 1.10YR3/2 黒褐色 地山ブロック(φ5~10mm) 15%  
 2.10YR3/2 黒褐色 やや砂質 礫(φ10~30mm)・地山ブロック(φ2~10mm) 各3%  
 3.10YR4/2 灰黄褐色 粘性やや強 豊野山系の黄褐色土 4%  
 4.10YR3/2 黒褐色 灰(φ2~5mm) 1%・地山ブロック(φ2~10mm) 5%  
 5.10YR3/2 黒褐色 地山ブロック(φ2~10mm) 3%・灰色ブロック(φ2~10mm) 5%  
 6.10YR3/2 黒褐色 やや砂質 礫(φ10~30mm)・地山ブロック(φ2~10mm) 各3%  
 7.10YR3/2 黒褐色 地山ブロック(φ10~30mm) 5%・灰色ブロック(φ5~30mm) 10%  
 8.10YR2/2 黒褐色粘質土 粘性やや強 地山ブロック(φ10~30mm) 20%

### SX09(C-C'・D-D')

- 1.10YR4/2-3/2 灰黄褐色 やや砂質 礫混入・地山ブロック(φ2~10mm) 3%  
 本底層  
 2.10YR2/2-3/2 黒褐色 灰(φ2~5mm)2%・地山ブロック(φ2~30mm) 5%  
 3.10YR3/2 黒褐色 灰(φ2~10mm)3%・地山ブロック(φ5~30mm)20%

第70図 SX08・09 (2)

南北2.9m、高さ0.2~0.35mである。遺物は、SX08では土器(かわらけ)1点、陶磁器(瀬戸美濃・中国・肥前・相馬等)12点、石器(楔形石器等)2点、金属製品(煙管・留金具・釘等)6点、銭貨(寛永通宝・一銭銅貨・一円玉)7点、ガラス製品3点(a349、b189~200、c178・228、d174~179、e62~68)、SX09では金属製品(釘)・銭貨(熙寧元宝)各1点(d180、e69)を掲載した。

年代は、SX08は1円玉(e62)が出土していることから1955(昭和30)年以降の造成であり、SX09も構築土がSX08とほぼ同じであることから同時期と考えられる。

### (8) 掘立柱建物(第2-71~109図、写真図版2-104~138、第2-7~9表)

130棟検出した。本遺跡では第1冊で報告した南日詰大銀Ⅱ遺跡や北日詰城内Ⅰ遺跡以上に柱穴の検出数が多かったことから、野外調査の段階から以下の方針で精査を行った。

1. 堆積土は色調と地山ブロックの混入量を基準としてパターン化し(第2-8表)、その他に特徴的な土質や混和物が確認された場合は別途記載した(付属CD第2-9表詳細版参照)。
2. 柱穴同士の重複が激しく、柱筋のエレベーションを作成できるものが少なかった為、断面図を作成したもののみ併せて掲載した。

検出地点・規模・使用柱穴等は第2-7表の通りで、ここでは分類・規模、建物方位、出土遺物について記載する。なお、分布や年代については第5節(2)で検討を加える。

建物の分類は、中村隼人による分類を使用した(第2-71図)。掘立柱建物の一般的な呼称としては総柱式建物・庇付建物・側柱式建物等があるが、今回使用する分類は身舎梁間の間数(=梁間の長さ)を基準としている為、同じ類型の中に複数の型式が含まれている。本報告での分類表記は第2-71図に記載しているが、個別の建物の記載に際しては上記の呼称を使用する場合がある。

1類は身舎梁間一間(1.5間(3.0m)以下)の建物で、12棟検出した(建物総数の9.2%、以下同じ)。このうち、SB01・94・102は総柱式建物である。全形が判明する建物の身舎面積は、8.46~22.0㎡である。身舎桁行は、総柱式のSB01・94を除き3または4間である。

2類は身舎梁間二間(1.5間(3.0m)以上2.5間(5.0m)以下)の建物で、今回認識できた類型の中で最も多い81棟を検出した(62.3%)。庇・下屋を持たない2.0類が63棟、一重の庇・下屋を持つ2.1類が18棟である。2.0類のうち、SB54・92・114・116は総柱式建物である。全形が判明する建物の身舎面積は、9.61~49.92㎡である。身舎桁行は、2~7間である。

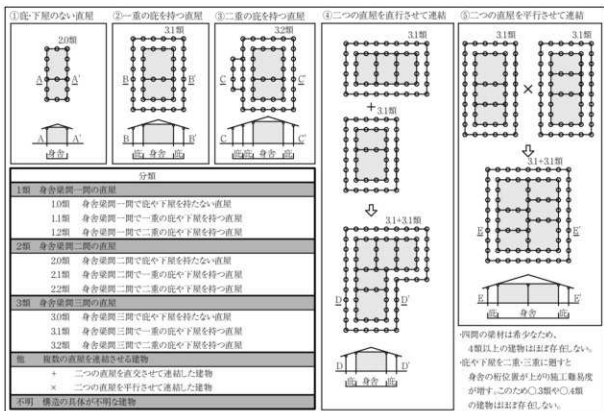
3類は身舎梁間三間(2.5間(5.0m)以上3.5間(7.0m)以下)の建物で、14棟検出した(10.7%)。3.0類と3.1類が各7棟である。3.0類のうち、SB58・76は総柱式建物である。全形が判明する建物の身舎面積は、27.6~46.02㎡である。

なお、2.1類と3.1類の庇・下屋は一面又は二面のものが多く、取付位置は東側(SB12等)、南側(SB15等)、西側(SB36等)、北側(SB38等)、東・南側(SB16等)等がある。

二つの直屋を連結する建物としては2.1×2.1類のSB26と3.2×2.2類のSB27がある。このうちSB27は、身舎面積が112.32㎡と今回検出した掘立柱建物のなかで最大である。柱穴使用数も68個と最も多く、本遺跡で唯一の二重に庇・下屋を持つ。SB26はSB27に次いで大きく、身舎面積99.54㎡、柱穴使用数38個である。なお、両建物については第5節(2)で詳述する。

その他とした建物には、1×1間の小型建物(SB06・07)と二本柱建物(SB08・09)がある。これらは曲輪Ⅲの南側、SD103付近のほぼ同一地点で検出されており、新旧関係はSB09→08→07→06である。第5節(3)で検討するが、1×1間のSB06・07は冠木門等、二本柱のSB08・09は棟門といった簡素な構造の門と考えられる。

一部が調査区外に至る、柱間が一定ではない等で類型不明とした建物は17棟検出した(13.1%)。このうちSB23・89は、未検出の部分もあるが総柱式建物と考えられる。



第71図 北条館跡掘立柱建物分類図

第7表 掘立柱建物一覧(1)

遺構ID	グロッド (北方位)	分期	棟方向	掘立柱方位	発見範囲		発見形状		最大長 (m)	他遺構との近接関係 (右側が近い、< >内は掘立柱不明)	
					間数	長 (m)	間数	長 (m)			
S001	Ⅱ A08	10	南北	N17°E	2	2.80	2	3.20	8.96	3.20	○→SK03, SK02
S002	Ⅱ A08	20	東西	N41°W	1	3.60	4	9.20	33.12	9.20	○→SK04 <SK01・05, SK01・02, SK02・04>
S003	Ⅱ A08	20	東西	N47°W	2	4.40	4	9.85	43.54	9.85	<SK01・02, SK04・05, SK01・02, SK02・04>
S004	Ⅱ A04	20	東西	N47°W	2	4.30	4	8.10	34.80	8.10	SK02→○<SK01, SK04・05, SK01・02, SK02・04>
S005	Ⅱ A04	20	東西	N45°W	1	4.80	4	10.80	49.92	10.80	<SK01・04, SK04・05, SK01・02, SK02・04>
S006	Ⅱ A11	その他	東西	N11°E	1	2.30	1	2.00	6.00	2.30	SK07・08・09→○
S007	Ⅱ A11	その他	東西	N13°E	1	2.60	1	2.50	6.50	2.60	SK08・09→○→SK06
S008	Ⅱ A23	その他	東西	N13°E	1	1.70	0	-	-	1.70	SK09→○→SK06・07
S009	Ⅱ A23	その他	東西	N15°E	1	2.20	0	-	-	2.20	○→SK06・07・08
S010	Ⅱ A23	31	東西	N77°E	2	4.90	(4)	(6.10)	(29.80)	6.10	SK22→○<SK26, SK30>
S011	Ⅱ A23	20	南北	N0°E	1	3.95	3	6.40	25.28	6.40	○→SK33
S012	Ⅱ A18	21	南北	N3°W	3	4.70	5	9.80	46.06	9.80	SK5→○→SK23, SK05
S013	Ⅱ A18	20	東西	N47°W	1	3.00	3	6.25	18.75	6.25	<SK12>
S014	Ⅱ A18	20	南北	N3°W	2	4.40	3	5.60	21.64	5.60	○→SK05 <SK12・13・124>
S015	Ⅱ A18	21	東西	N45°E	2	4.15	4	8.10	33.62	8.10	○→SK13 <SK12・18・123, SK29>
S016	Ⅱ A18	31	東西	N45°E	3	5.50	(5)	(7.20)	(40.43)	(6.60)	SK12, SK23, SK43・28・30→○<SK15・17・18・123, SK29>
S017	Ⅱ A17a	20	東西	N47°E	2	4.00	4	6.85	27.40	6.85	<SK16, SK12, SK26・06>
S018	Ⅱ A18	21	東西	N45°E	2	3.70	(5)	(9.80)	(36.26)	(9.80)	SK20, SK29・30→○→SK17 <SK15>
S019	Ⅱ A18	21	東西	N45°E	2	3.60	7	13.10	47.16	13.10	SK4, SK18, SK13・16・31, SK08・08→○<SK17・20>
S020	Ⅱ A18	20	東西	N45°E	2	4.15	(2)	(1.70)	(7.06)	4.15	<SK21・124, SK26>
S021	Ⅱ A17a	31	東西	N40°W	3	5.70	(2)	(3.00)	(17.10)	5.70	○→SK13 <SK20・124, SK06>
S022	Ⅱ A17	21	南北	N3°W	2	4.10	3	6.05	24.81	7.20	○→SK25, SK06 <SK14・17・19・124>
S023	Ⅱ A18a	不明	東西	N1°W	3	5.80	(5)	(6.65)	(46.60)	(6.65)	SK24・66, SK11・13, SK08→○→SK05 <SK17・25・26>
S024	Ⅱ A18	20	南北	N3°W	1	3.18	3	6.25	19.88	6.25	<SK19, SK25・66, SK12・13, SK06・07・08>
S025	Ⅱ A18	20	東西	N48°E	2	3.65	4	7.25	22.11	7.25	SK23→○→SK22・27, SK06・31 <SK04, SK17, SK16>
S026	Ⅱ A13a	21×21	南北	N3°W	4	7.90	6	12.60	99.54	13.30	SK10・07・08, SK27・31・122・126, SK22・40・48, SK46, SK09・22→○→SK08 <SK04, SK19・25・31・32, SK13・14・16・18・21・27>
S027	Ⅱ A11a	32×22	南北	N77°W	5	9.60	6	11.70	112.32	15.30	SK11, SK28・125, SK40, SK13→○→SK01, SK28・29・126, SK21, SK12, SK49 <SK14・16・18・20・70, SK23>
S028	Ⅱ A15	20	東西	N40°E	2	4.00	3	4.85	19.40	4.85	SK125, SK48, SK16→○→SK04 <SK25・27>
S029	Ⅱ A13a	不明	東西	N45°E	3	5.90	(2)	(2.00)	(11.80)	5.90	SK27, SK71, SK14→○
S030	Ⅱ A13	20	南北	N1°W	1	4.18	4	6.85	36.99	6.85	○→SK28・27・40, SK40
S031	Ⅱ A13a	20	南北	N3°W	2	4.25	5	9.40	39.95	9.40	○→SK42 <SK26・32・34・127, SK13・22・43, SK06>
S032	Ⅱ A13a	20	東西	N45°E	2	3.70	3	5.65	18.69	5.65	SK13→○<SK26・32・35・37・127, SK22>
S033	Ⅱ A13	20	東西	N77°E	2	4.05	3	5.85	24.10	5.85	<SK26・27・30・34, SK36>
S034	Ⅱ A13	20	南北	N1°E	1	4.10	3	6.80	27.06	6.80	SK04, SK40→○→SK28, SK06 <SK11・32・125, SK11・18・23, SK25>
S035	Ⅱ A18	20	東西	N40°E	2	3.90	3	6.70	26.13	6.70	○→SK45, <SK28, SK26>
S036	Ⅱ A11	31	東西	N40°E	2	4.90	3	6.50	31.85	6.50	SK28→○<SK26・31・32・35・127>
S037	Ⅱ A11	20	東西	N49°E	2	4.90	4	8.40	41.84	8.40	SK36, SK22→○<SK27・31・32・35・36・38・127>
S038	Ⅱ A11	21	東西	N45°E	2	4.45	5	9.00	40.05	9.00	SK11→○→SK27・36, SK20 <SK17, SK14・16・18・20・70, SK23>
S039	Ⅱ A12a	20	東西	N49°E	2	3.70	4	7.25	27.20	7.25	<SK27・40・41, SK13>
S040	Ⅱ A11a	20	東西	N45°E	2	4.40	3	6.15	27.06	6.15	SK11, SK20→○→SK27 <SK28・26>
S041	Ⅱ A11	20	東西	N48°W	2	4.20	3	5.20	21.84	5.20	SK14→○→SK13 <SK27・37・39・40・127>
S042	Ⅱ A06	31	東西	N49°E	2	5.20	3	6.05	31.86	7.20	SK2, SK25→○→SK43 <SK73>
S043	Ⅱ A06	不明	東西	N40°E	1	6.45	(2)	(3.00)	(23.22)	6.45	SK22→○<SK73>
S044	Ⅱ A06	30	東西	N47°E	2	5.25	3	6.40	41.10	6.40	SK13→○, <SK45・47>
S045	Ⅱ A06	20	東西	N45°E	1	3.10	3	6.25	19.38	6.25	<SK41・47>
S046	Ⅱ A7	21	東西	N40°E	1	3.30	4	8.10	25.92	8.10	SK33→○<SK47・49・51・53・127, SK08・40>
S047	Ⅱ A04	20	南北	N3°W	2	4.70	5	9.30	43.71	9.30	SK15, SK03, SK30→○<SK41・46・48・49, SK07>
S048	Ⅱ A6b	20	南北	N1°E	1	3.16	3	4.90	15.48	4.90	<SK47・49・51, SK07>
S049	Ⅱ A7a	20	東西	N41°E	1	3.35	(3)	(7.10)	(23.79)	(7.10)	SK33・37→○<SK46・48, SK07>
S050	Ⅱ A04	20	東西	N40°E	1	4.40	3	6.40	28.16	6.40	○→SK18, SK09 <SK48・51・54>

編数	使用状況		調査遺跡 (図式番号・種類〔調査番号〕)	備考	品類	
	種別	種別番号				
6	21-36	52-75-81-87			瓦	
7	04-13	16-31-68-72-80			瓦	
10	06-09-14	17-25-60-62-782-85-80		P90-85：瓦葺年代 [1113-21]	瓦	
11	11-15-17-53	56-58-64-67-96-97-98		P98：瓦葺年代 [1030]	瓦	
8	07-10-26	35-63-78-1-90-104		P97：瓦葺年代 [1011]	瓦	
4	900-924	1304-1305	P900：磁器 A6(12)、P1305：金貨(a303)	磁石門6、P924：瓦葺年代 [1026]	磁石	
4	900-925	931-935	P900：磁器 A6(12)	磁石門6	磁石	
2	898-1308				磁石	
2	897-899		P907：磁器(a355)		磁石	
(9)	1305-1381	1383-2047-2049-2050-2055-2067-2223	P1381：土野(a318)		磁石	
7	1195-1200	1207-2022-2168-2228-2307		P2168：瓦葺年代 [1029]	磁石	
20	147-163-167	168-175-177-188-203-410-1181-1215-2091-2096-2394-2395-2391-2367-2387-2488-3002(9)		P2191：磁付(a328)	磁石	
7	307-309	602-1173-2115-2534-2690			磁石	
10	221-258	262-454-658-536-774-777-778-2124		P262：陶器(a303)、P774：金貨(a190)	磁石	
15	112-115-117-120-132-141-150-155-161-1171-2079-2318-2361-2391-2619		P150：磁石(a318)	P141：瓦葺年代 [1025]	磁石	
(25)	105-107-110-111-114-119-122-123-127-128-132-141-240-241-263-246-249-250-269-270-281-302-362-1381-1383		P122：石(a1336)、P962：石(a1410)	P109-114-208：瓦葺年代 [1015、921-257]	磁石	
8	228-235	420-679-927-968-974-2349			磁石	
(30)	108-118-123-125-128-139-142-181-232-239-242-255-260-613-612-113-505-508-1230-1231		P142：金貨(a182)、P401：金貨(a344)	P239：瓦葺年代 [1028]	磁石	
21	380-385-611-614-640-741-745-748-767-782-811-814-908-963-975-988-1000-1229-2011-2253-2269		P111：石(a1543-144)、P741：金貨(a344)、P908：磁器(a309)		磁石	
(5)	639-2183	2174-2528-2560	P2174：磁付(a322)		磁石	
(10)	256-305	437-683-787-1071-2417-2448-2513-2559			磁石	
16	236-239-259-388-390-404-424-600-677-806-817-956-1003-1238-2409-2500		P236：石(a1411)、P677：土(a307)		磁石	
(20)	367-387	426-427-429-430-431-742-747-749-755-256-764-810-908-918-964-987-981-992		P429：金貨(a182)、P755：金貨(a193)、P941	P429-431：瓦葺年代 [1020-24]	磁石
8	730-740	746-751-753-908-961-3581			磁石	
10	381-385	443-752-884-1098-1094-1068-1227-2261		P978：磁付(a321)	磁石	
38	203-226	232-224-231-231-237-257-255-465-661-668-635-528-556-359-561-509-632-640-648-665-691-720-813-819-904-929-1051-1029-1086-1160-1367-2000-2334-2213-2250-2271-5401		P276：金貨(a182)、P113：土野(a302)、磁器(a303)、P445-11(1)磁石	P113：瓦葺年代 [1019]	磁石
66	281-293	311-314-319-327-328-334-338-353-355-367-374-432-433-451-462-525-528-539-554-553-554-561-565-602-604-607-612-619-621-628-625-663-666-681-711-719-723-736-754-906-966-988-1015-1016-1030-1049-1148-1132-1136-1161-1181-1222-1345-1371-1410-1435-1535-1860-2002-2281-2294-2257-2398-2389-1465-3823-38		P137：青磁(a302)、P162：磁器(a342)、P901：金貨(a189-190)、P1374：石(a154)	P162-681：瓦葺年代 [1018-31]	磁石
7	328-386	427-903-956-1041-1614			磁石	
(6)	631-636	500-561-563-1014	P1014：金貨(a344)		磁石	
9	282-347	352-463-586-608-705-725-1056			磁石	
14	287-211	218-272-280-489-697-384-630-729-763-886-1086-1142			磁石	
11	215-271	275-279-287-475-636-661-1117-1128-1133			磁石	
10	294-298	312-316-343-617-645-1058-1478-2282			磁石	
6	537-600	606-650-715-1081-1164		P406：瓦葺年代 [1031]	磁石	
8	662-1114	1300-1304-1309-2318-2659-3072			磁石	
14	522-628	653-1128-1132-1138-1141-1331-1342-1387-1454-1829-1881-2211		P1387：金貨(a302)	磁石	
13	685-528	597-652-659-680-667-686-743-1120-1129-1130-2212			磁石	
16	627-650	672-727-1030-1128-1163-1347-1453-1457-1815-1838-2296-2304-2309-2610		P1347：磁器(a303)	P1347：瓦葺年代 [1032]	磁石
9	660-1042	1021-1401-2245-2810-2623-2628-2630-3658		P660：磁付(a308)	磁石	
(10)	530-647	625-1149-1162-2257-2301-2533			磁石	
(7)	537-628	687-717-1404-2288-2315			磁石	
(12)	621-1328	1332-1891-1499-1836-1937-2952-3006-3007-3036-5202(9)		P109：金(a1417)〔a308-309〕、P1507：鋼(a321)	北条館跡平により不明	
(6)	1497-2051	3066-3096-3183-3338			磁石	
(13)	1334-1362	1386-1406-1477-1483-2272-2425-2827-2831-3013-3014-3032		P1483：石(a154)	磁石	
8	1338-1381	1378-1417-2965-2968-3111-3328			磁石	
(14)	1386-1434	1438-1496-1481-1514-1545-1762-1774-2894-3040-3043-3104-3112			磁石	
11	1382-1411	1429-1524-2022-2027-2062-2963-3001-3019-3089			磁石	
8	1396-1587	1604-1623-1685-1696-1781-3120			磁石	
(10)	1521-1538	1664-1683-2523-2536-3017-3041-3117-3661			磁石	
6	1637-1644	1687-1712-1782-2530			磁石	



第7表 掘立柱建物一覧(2)

遺構名	グロート (北方位)	方位	棟方向	棟方位	発見時期		発見形状		最大長 (m)	他遺構との近接関係 (右側が深い・< 内は掘削不明)	
					層数	長 (m)	間数	長 (m)			
S031	E 56b	20	東西	N90°E	1	4.25	5	10.25	43.56	10.25	<S069, S046-30 / 32-35 / 127>
S032	E 56b	20	東西	N87°E	1	6.00	4	8.70	34.80	8.70	S0127 →< S030 / 31 / 51 / 54>
S033	E 56b	20	南北	N0°E	2	4.57	3	5.70	24.91	5.70	<S046 / 51 / 52 / 55 / 57 / 127>
S034	E A 5b	20	南北	N3°E	2	4.20	2	4.30	18.06	4.30	○+ S039, S028 →<S055 / 56>
S035	E A 5b	20	東西	N89°E	1	3.25	3	7.10	23.08	7.10	S034, S035 →< S004 →<S066 / 39>
S036	E A 6	20	南北	N1°W	1	4.40	3	5.65	25.74	5.65	S035 →< S039 →<S055 / 57 / 58>
S037	E A 5a	20	東西	N89°E	2	4.50	4	7.50	33.75	7.50	<S050 / 56>
S038	E A 5a	30	南北	N0°E	2	5.05	3	6.30	31.82	6.30	S035 →< S039 →<S001>
S039	E A 5a	21	東西	N82°E	2	4.55	(4)	(9.00)	(37.77)	9.00	S034 / 56 / 58, S035 →< S039 / 105, S0101
S040	E A 5a	21	東西	N81°E	1	3.10	2	3.10	9.61	3.90	S039, S0105, S0101 →< S0105, S0101 →<
S041	I A 25a	20	南北	N0°E	2	3.93	4	8.40	33.01	8.40	<S043 / 41 / 67>
S042	I A 25b	20	東西	N87°E	1	3.95	3	7.35	29.03	7.35	<S043 / 41 / 67>
S043	I A 25a	20	東西	N83°E	2	4.10	3	5.40	22.14	5.40	S038 →< S062 / 63 / 67 →<
S044	I A 23	21	南北	N4°E	2	4.10	2	3.80	15.58	4.05	S038 →< S063 / 65 / 67 →<
S045	I A 23	31	東西	N89°E	2	4.50	(3)	(5.40)	(24.30)	6.00	S038 →< S066 / 70>
S046	I A 23	不明	南北	N4°W	1	2.05	5	8.10	16.61	8.10	S19, S038 →< S063 / 75>
S047	I A 23a	21	南北	N8°W	2	4.70	3	5.80	27.26	5.70	S19, S064, S038 →< S078 →<S042 / 61 / 68 / 69, S077>
S048	I A 23a	10	東西	N85°E	1	2.20	3	6.20	13.64	6.20	S077, S038 →<
S049	I A 23a	20	南北	N9°W	2	6.00	3	6.20	24.80	6.20	S19, S077 / 81 →< S063 / 67 / 68, S078>
S070	I A 23a	10	東西	N86°E	1	1.90	4	8.20	15.58	8.20	S077 →< S062 / 67 →<
S071	I A 21a	不明	南北	N0°E	1	2.10	3	5.40	11.54	5.40	S19 →< S030, S071 →<S072 / 73>
S072	I A 25a	21	東西	N85°E	2	4.80	(4)	(9.50)	(40.80)	8.50	S19 / 20 / 21, S071, S031 / 96, S040 →< S051 →<S023 / 128>
S073	I A 25a	20	東西	N83°E	2	4.60	(5)	(9.65)	(37.03)	(9.65)	S19 / 20 / 21, S078, S040 →< S051 →<S072 / 71 / 128>
S074	I A 21a	30	東西	N85°E	2	5.10	(5)	(9.10)	(41.31)	(9.10)	S19 / 20 / 21, S072, S039, S040 →< S071 / 128>
S075	I A 21	20	南北	N4°W	2	4.00	3	5.10	20.40	5.10	S19 →< S066 / 77>
S076	I A 19	30	東西	N90°E	2	5.10	3	5.92	30.19	5.92	S030 / 85, S0106 →< S077 / 128, S027>
S077	I A 20	20	東西	N90°E	1	4.30	(3)	(8.10)	(26.25)	(6.10)	<S075 / 78>
S078	I A 19a	31	東西	N84°E	3	5.70	(3)	(5.80)	(33.06)	(7.00)	S20 / 21, S079 / 80 / 90 / 93, S040 / 100 →< S073 / 129 →<S079 / 80 / 128, S007 / 94>
S079	I A 19a	20	南北	N0°W	1	3.10	3	5.40	16.74	5.40	S23, S036 / 96, S0107 →< S081>
S080	I A 19a	20	東西	N81°E	2	3.30	5	10.00	33.00	10.00	S0129, S042 / 108 →< S082 →<S078 / 81, S002>
S081	I A 17a	20	東西	N79°E	1	6.05	3	6.95	28.15	6.95	S23, S042 →< S079 / 80 / 129, S003>
S082	I A 16	不明	東西	N87°E	5	9.85	(2)	(3.10)	(30.54)	9.30	S042, S080 →< S084 →<S043>
S083	I A 16	21	東西	N83°E	1	3.10	(4)	(7.80)	(22.94)	6.85	○+ S084, S083 →<S081 / 82, S043>
S084	I A 16	20	東西	N84°E	1	5.40	(4)	(7.20)	(40.50)	(7.20)	S082 →< S080 / 94 →<S043>
S085	I A 16a	30	南北	N0°E	1	4.90	4	9.20	45.98	9.20	S086, S0107 →< S088 →<S082 / 83 / 95 / 97>
S086	I A 16	20	東西	N83°E	1	6.05	3	6.90	27.95	6.90	S0107 →< S086 / 97 →<S088 / 90 / 96>
S087	I A 16	不明	南北	N2°W	(2)	(3.50)	3	7.20	(25.55)	7.20	○+ S087 →<S088 / 90 / 96>
S088	I A 16	不明	不明	N81°E	3	5.60	(1)	-	-	5.60	S0107 →< S086 / 87 / 90 / 97>
S089	I A 16a	不明	東西	N80°E	3	5.50	4	7.90	43.45	7.90	S22, S0107 →< S089 / 85>
S090	I A 12	不明	南北	N86°E	(2)	7.50	3	(3.60)	(27.00)	7.50	S097 →< S087 / 96>
S091	I A 17a	20	東西	N83°W	2	3.90	3	6.00	31.20	6.00	S23, S042 →< S083 →<S079 / 90>
S092	I A 16	20	南北	N0°W	2	3.85	2	3.70	14.25	3.85	S23, S036, S0107 →< S22, S089 →<S081 / 90>
S093	I A 16	20	南北	N0°E	1	3.05	3	6.20	19.22	6.20	S23, S081, S042 →< S079 / 91 / 93>
S094	I A 16a	10	東西	N84°E	2	2.85	2	2.97	8.66	2.97	S084, S043 →< S085>
S095	I A 16a	20	東西	N85°E	2	3.20	3	7.60	21.32	7.60	<S085 / 87>
S096	I A 16	10	東西	N52°W	1	2.90	(2)	(7.00)	(20.30)	(7.00)	S0107 →< S086 / 86>
S097	I A 16	10	東西	N59°E	1	2.80	(3)	(6.50)	(18.20)	(6.50)	S097 →< S089 →<S085 / 88, S0107>
S098	I A 16a	20	南北	N11°W	1	3.90	2	3.95	15.41	3.95	S098 →< S0130
S099	I A 16a	不明	不明	N2°W	(2)	(2.50)	(2)	(3.00)	7.50	(3.00)	<S0100>
S0100	I A 9a	30	南北	N4°E	3	5.90	4	7.80	46.02	7.80	S098 / 108 →< S0101 / 103, S033>
S0101	I A 7a	不明	南北	N7°W	3	6.40	4	8.00	51.20	8.00	S25 →< S0105, S007 →<S0100 / 102 / 103 / 106 / 108, S0100, S032>
S0102	I A 7a	10	南北	S27°W	2	2.00	3	6.00	18.00	6.00	S25 →< S0103 / 106 →<S0100 / 105 / 108, S032>
S0103	I A 7a	21	南北	N46°E	2	3.60	3	4.80	14.40	4.80	S0102 →< S0100 / 104, S032>

編年	発掘状況	発掘遺物		備考	説明
		柱状番号	(柱式番号：棟別(瓦葺番号))		
11	1337-1362-1396-1643-1713-1719-1771-1818-1966-3097-3263		P1966: 青磁[3217]	5066と柱式1個あり	Ⅱa
10	1306-1391-1399-1607-1620-1631-1648-1665-1675-3090				Ⅱa
19	1306-1508-1549-1610-1679-1742-1769-3084-3088				Ⅱa
9	1650-1676-1721-1711-1755-1763-1768-1800-3107			P1650: 灰青年代[3031]	Ⅱa
8	1611-1642-1668-1711-1713-1777-2561-2670				Ⅱa
(6)	1740-1745-1798-1846-1912-1920		P1830: 金銅[4209]		Ⅱa
12	1305-1580-1621-1663-1681-1707-1708-1725-1742-1764-1765-1792				Ⅱa
(5)	1757-1786-1778-1828-1830-1840-1868-1904-2667				Ⅱa
(13)	1720-1845-1850-1894-1905-2541-2542-2576-2591-2688-2691-2699-2714-3129				Ⅱa
(7)	2609-2681-2682-2697-2701-2708-2721				Ⅱ
(11)	2605-2694-2728-2736-2746-2752-2757-2761-2861-2864-2879				Ⅱ
(7)	2715-2777-2779-2842-2889-3021-3021				Ⅱ
(9)	2794-2830-2832-2846-2861-2903-3174-3271-3464				Ⅱ
10	2880-2900-2945-2947-2930-2965-2990-3177-3190-3202		P2880: 白磁[4226], P2965: 赤からじ[4274]		Ⅱ
(8)	2675-3216-3228-3237-3263-3331-3461-3652				Ⅱ
12	2664-2906-3211-3218-3220-3227-3269-3316-3331-3358-3386-3402				Ⅱ
10	2827-2834-2863-2881-3176-3188-3258-3272-3406-3501				Ⅱ
8	2762-2763-2863-3212-3217-3306-3436-3629				Ⅱ
(9)	3164-3186-3249-3270-3307-3361-3517-3702-3720		P3568: 赤からじ[4288]		Ⅱ
10	3178-3196-3296-3292-3296-3278-3282-3286-3306-3602		P3196: 石鉢[4157]		Ⅱ
7	3009-3513-3513-3521-3530-3571-5120904		P3509: 金銅[4308]		Ⅱ
(13)	2846-2889-3188-3531-3549-3598-3675-3691-3725-3790-3959-4010-4306				Ⅱ
(12)	3435-3478-3539-3662-3676-3691-3947-4012-4013-4019-4309-4310		P3947: 金銅[4317]		Ⅱ
(12)	2887-3459-3531-3532-3541-3551-3555-3671-3680-3738-3791-4030		P3532: 金銅[4216], P3541: 瀬川黒漆[4275], P3680: 金銅[4311]		Ⅱ
12	3230-3296-3352-3362-3396-3417-3422-3429-3433-3439-3535-3508		P3532: 縄文[4274], P3417: 土師器[4277], P3535: 土師器[4281]		Ⅱ
(11)	3097-3686-3689-3723-3721-3730-3741-3752-3756-3776-5036		P3776: 陶器[4296]		Ⅱ
(7)	3008-3119-3121-3127-3175-3739-5409				Ⅱ
(10)	3063-3665-3669-3670-3771-3803-3871-3941-3942-3960-3962-4007-4020-4077-4316-4321-5122[3794]-09				Ⅱ
(7)	3603-3670-3619-3683-4056-5122[3794]-22		P3670: 赤からじ, 瓦葺[4286-382]	P3603: 灰青年代[3477]	1b
16	3707-3770-3773-3811-3809-3821-3825-3831-3917-3961-3965-3967-4027-4070-4317-4650		P3965: 赤からじ[4308]		1b
7	3509-3818-3826-3916-3950-4408-4418				1b
(9)	3605-3807-3808-3821-3868-3971-4031-4031-4403				1b
(11)	3611-3817-3822-3880-3892-3899-3909-3954-3956-3958-4057-4053-4100-4317		P3892: 陶器[4316], P3899: 磁器[C]-3484	P3817: 灰青年代[3436]	1b
8	3877-3991-3992-3912-4035-4045-4054-4211				1b
10	4039-4039-4094-4130-4186-4207-4221-4221-4249-4435				1b
7	4005-4100-4143-4205-4215-4254-4346				1b
(6)	4135-4137-4132-4292-4294-4337		P4137: 縄文[4301], P4132: 金銅[4226], P4137: 磁器[4317]	P4132: 灰青年代[3451]	1b
(4)	4129-4142-4155-4245				P4155: 灰青年代[3522]
(16)	3674-3675-4047-4062-4080-4092-4107-4111-4177-4183-4188-4192-4200-4304-4247-4252		P4183: 石製[4163], P4252: 赤からじ[4282]	P4111: 灰青年代[3491]	1b
(6)	4157-4169-4285-4331-4338-4360				1b
9	3857-3865-3876-3882-3941-3970-3976-4282-5122[3794]				1b
(7)	3880-3885-3891-3896-4081-5122[3794]-21				1b
(7)	3848-3854-3860-3868-4079-4122-5122[3794]				1b
8	3901-3905-3914-3930-3943-4072-4206-4491		P3913: 灰青[4289], 金銅[4216], P4101: 石[4298]		1b
8	4130-4220-4225-4268-4271-4279-4318-4618		P3905: 磁付[4241], P4338: 赤からじ[4283]		1b
(5)	4116-4125-4133-4149-4158				P4125: 灰青年代[3450]
(7)	4134-4147-4156-4175-4225-4457-5478		P4147: 金銅[4219]		1b
6	4276-4386-4441-4445-4446-4681				P4681: 灰青年代[3461]
(3)	4365-4447-4667				1b
(12)	4579-4494-4506-4509-4511-4650-4654-4661-4705-5161-5167-5168		P4504: 鉄付[412-1], P4654: 赤行[4278]	南朝院跡に2ヶ所遺失	1a
16	4521-4524-4528-4582-4498-4495-4501-4533-4541-4548-4648-4652-4707-4728-4819-4943		P4505: 縄文[4301], 磁器[C]-3491, 磁器[4661], 磁器[4278]		1a
9	4474-4476-4477-4500-4523-4622-4625-4702-4724		P4546: 磁付[4314]		1a
(10)	4471-4473-4489-4499-4500-4701-4851-4860-5190-5194		P4851: 陶器[4252]		1a

第7表 掘立柱建物一覧(3)

遺構名	グロッド (北方位)	分析	棟方向	棟方位	身舎縦形		身舎横形		身舎面積 (㎡)	最大長 (m)	他遺構との関係関係 (古・新が深い、< >内は新旧不明)
					間数	長 (m)	間数	長 (m)			
SB091	I A7r	21	東西	N49°E	3	4.50	(2)	(3.40)	15.300	(4.20)	<SB05+107+109>
SB095	I A7r	21	東西	N50°E	2	6.00	(2)	(6.00)	(24.00)	(7.20)	S25, SB090 →O→SB095, S230 <SB091+109+108+110, S231>
SB096	I A7g	不明	南北	N42°W	2	4.35	3	6.00	27.61	6.30	S25, SB092 →O→SB090+105+107 <SB093+105+108+110, S231>
SB097	I A8a	20	東西	N43°E	2	4.20	4	9.80	41.16	9.80	S25, SB090 120 →O→S200 <SB091+109+108+109, S231+26>
SB098	I A8g	21	南北	N3°W	1	3.15	3	6.70	21.11	6.70	S25 →O→SB098+107, SX07+09 <SB091+102+106, S231+26>
SB099	I A8g	不明	東西	N40°E	2	5.30	2	(200)	(61.65)	5.30	O→SB094 <SB095+107>
SB109	I A8g	20	東西	N37°E	1	6.00	4	6.60	33.60	6.60	S25, SB020 →O→S236+28, SX09 <SB095+109+111+112>
SB111	I A8a	不明	東西	N52°E	3	4.90	3	5.20	25.48	5.20	SB117, S237 →O→SB106+110+113+114, SX08 <SB110+112+116>
SB112	I A8a	10	東西	N21°W	1	2.90	3	5.65	16.39	5.65	O→SX08 <SB110+111+116+117, SB102>
SB113	I A3r	不明	東西	N39°E	3	5.60	(2)	(260)	(19.50)	(5.60)	SB114+116 →O→SX08
SB114	I A9r	20	東西	N16°W	2	3.10	2	3.00	10.85	3.00	SB115+116 →O→SB113, SX08
SB115	I A3r	不明	東西	N28°W	1	2.60	5	6.05	20.93	6.05	SB116 →O→SB113+114, SX08 <SB117>
SB116	I A2g	20	南北	N4°W	2	4.10	2	4.20	17.22	4.30	SB117 →O→SB113+115, SX08 <SB111+112+114>
SB117	I A8g	10	東西	N49°E	1	2.25	3	5.75	12.91	5.75	O→SB111+116, SX08 <SB119+112+115>
SB118	I A3g	20	東西	N41°E	1	3.70	3	7.25	27.20	7.25	<SB13+115>
SB119	I A4g	10	東西	N45°E	1	2.70	(2)	(3.70)	(9.90)	(3.70)	<SB13+116>
SB120	I A6f	10	東西	N72°E	1	2.50	4	7.30	18.25	7.30	S236 →O→SB107+110, SX09 <SB105+108+109>
SB121	I A6f	20	東西	N45°E	1	3.00	2	3.65	10.95	3.65	<SB02, SB11+112>
SB122	II A2Ng	20	東西	N49°W	1	6.60	3	6.00	27.60	6.00	S022+23 →O→SB15, S230 <SB36+09+52+34+37, SB14+21>
SB123	II A3N	20	東西	N77°E	1	3.60	3	6.25	22.50	6.25	O→SB06, SB12+16 <SB15+16>
SB124	II A18r	20	南北	N3°W	1	6.80	3	5.60	25.92	5.60	S031 →O <SB11+20+22>
SB125	II A15a	20	東西	N83°E	1	3.60	4	9.70	34.92	9.70	O→SB04, SB26+28 <SB31, SB40+41, SB49>
SB126	II A12b	20	南北	N14°W	2	6.65	4	5.80	26.97	5.80	SB14, SB27 →O→SB26 <SB03+32+36+38+41>
SB127	B A7j	20	東西	N43°E	1	3.00	3	5.10	15.30	5.10	O→SB52 <SB46+51+53>
SB128	I A2Ng	20	東西	N45°E	2	6.00	4	7.10	28.40	7.10	SB19+20+21 →O <SB22+21+26+28>
SB129	I A1Ng	10	東西	N98°E	1	2.50	3	6.80	22.00	6.80	SB78, SB42+106 →O→SB24, SB80 <SB81, SB82>
SB130	I A7g	21	東西	N21°W	3	4.80	3	5.70	27.36	6.05	S25, SB104+109 →O→SB106+110+120, S236, SX07 <SB101+103+105+108, S231>

建物方位は、東西棟 88 棟、南北棟 40 棟、不明 2 棟で、東西棟が南北棟の倍以上となる。東西棟のうち、東に傾くものは N-59~90°-E、西に傾くものは N-53~87°-W である。ただし、傾きが 50° 代のは SB96・97 の 2 棟のみで、その他は 80~90° の範囲に取まる。

遺物は基本的に柱穴からの出土であり、51 棟の建物(柱穴 93 個)から出土した遺物を掲載した。出土遺物の種別は、土器(縄文土器・土師器・須恵器・かわらけ)、陶磁器(常滑・須恵器系・瀬戸美濃・唐津・肥前・相馬)、石器(敲磨器・台石・石皿・石臼・砥石等)、金属製品(刀子・釘・鏡等)、銭貨(永楽通宝・紹熙元宝)、漆膜、生産関連遺物(鉄滓・羽口)である。

なお、堆積土中から炭化物が採取できる柱穴が多く、29 棟の掘立柱建物を構成する柱穴 36 個を含む 47 個から出土した炭化物について放射性炭素年代測定を実施した(第 4 節(1)参照)。測定結果は 14 世紀後半~19 世紀前半までと幅があるが、多くは 15~16 世紀代に取まる。

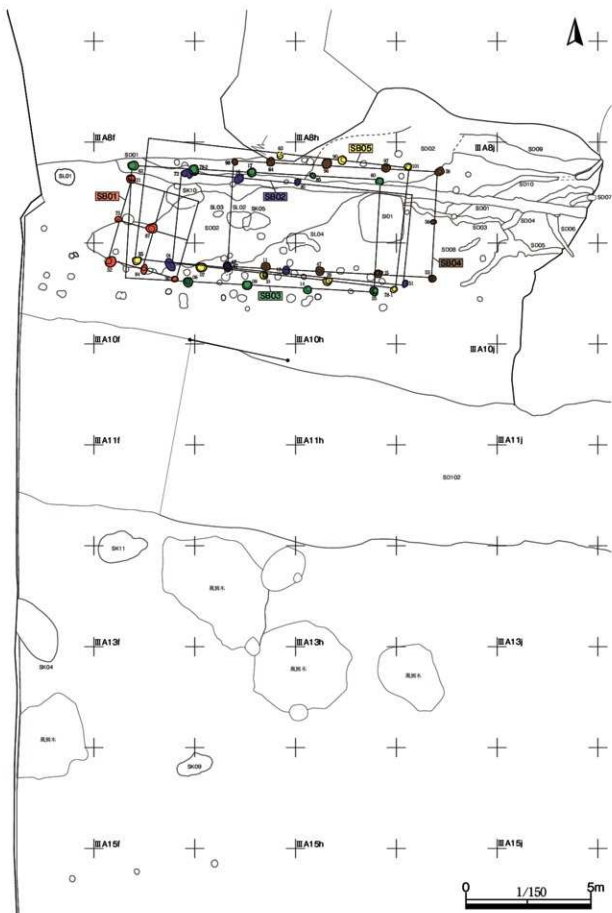
### (9) 柱 穴 (第 2-110~128 図、第 2-9 表)

野外調査の段階では 5,409 個登録したが、木根や攪乱として除外あるいは堅穴建物の柱穴から変更したものがあり、最終的には 4,985 個を柱穴と認定した。このうち、掘立柱建物または柱穴列を構成する柱穴と判断したものは 1,149 個である(総検出数の約 23%)。残りの柱穴にも掘立柱建物を構成するものが含まれていると考えられるが、本報告では確認することができなかったため、今後の検討材料として全柱穴の配置図及び掘立柱建物以外の柱穴の断面図を掲載した。

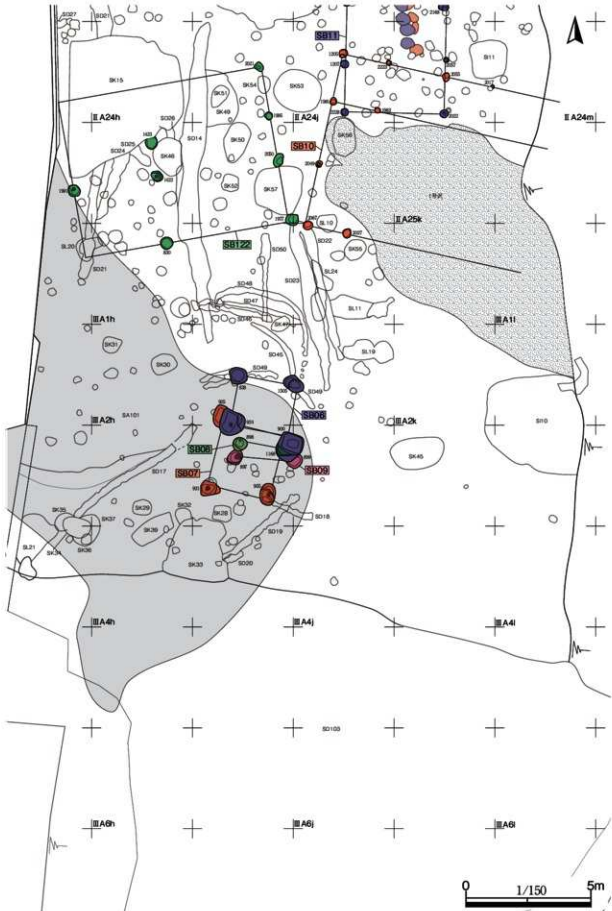
図数	使用形式 柱穴番号	掲載遺物 (柱穴番号・種別【掲載番号】)	備考	画像
(9)	4512・4515・4551・4506・4628・5150・5153・5163・5176	P4501 金付[2019]、P4601 金具[4573]、P5303 鉄片[4628]	P4501 武蔵年代 [3528]	1a
(11)	4571・4636・4669・4731・4737・4791・4799・5113・5117・5140・5307	P4571 縄文・かわらけ[4691・306]		1a
(9)	4503・4545・4552・4565・4568・4632・4635・4733・5159		P4545 武蔵年代 [3526]	1a
13	4514・4526・4528・4541・4547・4553・4559・4570・4629・4635・5109・5208・5230	P4547 陶器[4547]・金具[4528・227]・鉄片[4514]	P4526・4547 武蔵年代 [3554・52]	1a
11	4528・4563・4561・4668・4680・4736・4739・4804・5105・5205・5223			1a
(6)	4519・4521・4557・4562・5123・5149	P4562 金付[4621]		1a
9	4566・4578・4583・4588・4793・4893・4999・5222・5234			1a
11	4597・4805・4811・4827・4833・4839・4908・4962・4972・5119・5330			1a
8	4599・4607・4634・4960・4963・4967・4975・5237		P4607 武蔵年代 [3660]	1a
(8)	4768・4873・4878・4888・4896・4929・5219・5269			1a
(6)	4890・4900・5250・5254・5302・5361			1a
(11)	4849・4871・4880・4901・4901・4981・5008・5273・5286・5316・5382			1a
(9)	4591・4853・4862・4847・4897・4923・5134・5215・5252			1a
8	4787・4818・4819・4822・4843・5130・5213・5235			1a
8	4745・4759・5257・5285・5275・5323・5328・5337			1a
(3)	4600・4874・4882・4928・5251			1a
(9)	4579・4589・4630・4749・4782・4931・5117・5145・5217		P4579 武蔵年代 [3599]	1a
6	4778・4853・4856・4961・5236・5246			1a
(8)	400・1422・1423・1977・1995・2021・2050	P480 縄文[400]		2b
(6)	152・407・508・911・1227・2365			2b
8	675・828・1073・2126・2237・2450・2473・2475		P428 武蔵年代 [3527]	2b
(9)	261・333・366・373・382・4001・4942・1106・2307			2b
12	283・317・409・523・532・537・587・696・731・1341・2293・2340	P1341 東洋[341]		2b
8	1510・1520・1547・1559・1571・1594・1654・2640			2b
(12)	3054・3061・3061・3062・3678・3680・3688・3748・3780・3831・4002・5219P15	P2708 陶器[3678]、P4601 かわらけ[3680]	P2708 武蔵年代 [3165]	2
8	2048・2041・2055・2049・4988・4281・4330・4394			1b
(12)	4548・4522・4549・4667・4725・4800・4864・4916・4917・5132・5138・5200・5296			1a

第8表 柱穴土層パターン

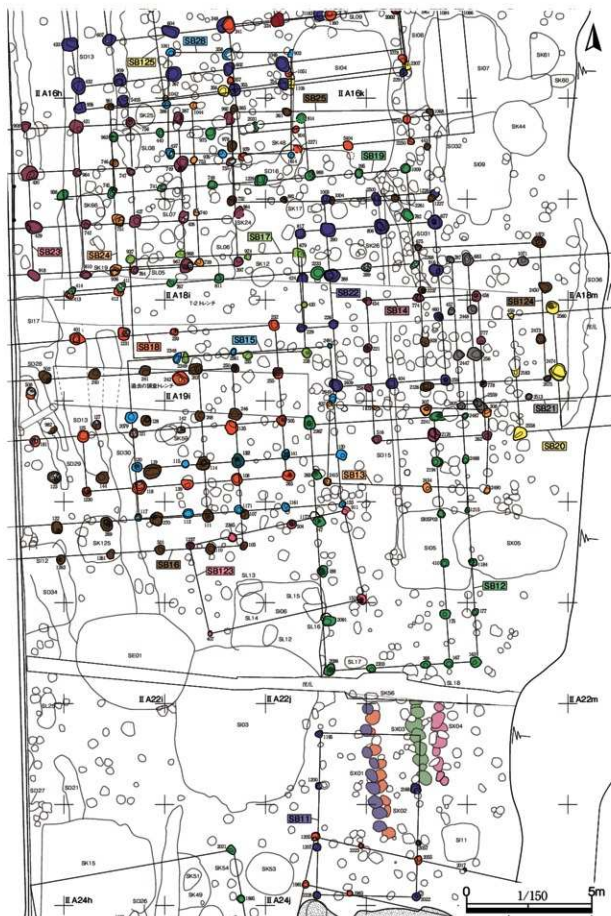
パターン	土色・性質・混和物
A	10YR2/1 黒色～3/2 黒褐色 粘性やや強 地山ブロックを1%前後含む
B	10YR2/1 黒色～3/2 黒褐色 粘性やや強 地山ブロックを1～5%含む
C	10YR2/1 黒色～3/2 黒褐色 粘性やや強 地山ブロックを5～20%含む
D	10YR2/1 黒色～3/2 黒褐色 粘性やや強 地山ブロックを20～30%含む
E	10YR2/1 黒色～3/2 黒褐色 粘性やや強 地山ブロックを30～40%含む
F	10YR4/2 灰黄褐色～4/3 におい黄褐色 地山ブロックを1%前後含む
G	10YR4/2 灰黄褐色～4/3 におい黄褐色 地山ブロックを1～5%含む
H	10YR4/2 灰黄褐色～4/3 におい黄褐色 地山ブロックを5～20%含む
I	10YR4/2 灰黄褐色～4/3 におい黄褐色 地山ブロックを20～40%含む
J	10YR4/2 灰黄褐色～4/3 におい黄褐色 地山ブロックを40%以上含む
K	10YR4/3 におい黄褐色～4/6 暗褐色 地山・黒褐色ブロックをいづれか又は併せて1～5%含む
L	10YR4/3 におい黄褐色～4/6 暗褐色 地山・黒褐色ブロックをいづれか又は併せて5～20%含む
M	10YR4/3 におい黄褐色～4/6 暗褐色 地山・黒褐色ブロックをいづれか又は併せて20～40%含む
N	10YR4/3 におい黄褐色～4/6 暗褐色 地山・黒褐色ブロックをいづれかまたは併せて40%以上含む
O	10YR6/6 明黄褐色～7/8 黄褐色 粘性強 地山由来
P	10YR6/6 明黄褐色～7/8 黄褐色 10YR2/1 黒色～3/2 黒褐色ブロックを1～10%含む
Q	10YR6/6 明黄褐色～7/8 黄褐色 10YR2/1 黒色～3/2 黒褐色ブロックを20～30%含む
R	10YR3/2 黒褐色～3/4 暗褐色 粘性やや強 地山ブロックを1～5%含む
S	10YR3/2 黒褐色～3/4 暗褐色 粘性やや強 地山ブロックを5～20%含む
T	10YR3/2 黒褐色～3/4 暗褐色 粘性やや強 地山ブロックを20～30%含む
U	10YR5/3 におい黄褐色～6/4 におい黄褐色 粘性やや強 黒褐色ブロックを1～5%含む
V	10YR5/3 におい黄褐色～6/4 におい黄褐色砂質土 粘性やや強 黒褐色ブロックを1～5%含む
W	10YR5/3 におい黄褐色～6/4 におい黄褐色砂質土 粘性やや強 黒褐色ブロックを5～20%含む
X	10YR5/3 におい黄褐色～6/4 におい黄褐色砂質土 粘性やや強 黒褐色ブロックを20～30%含む
Y	2.5Y3/2 黒褐色砂質土 地山ブロックを1～20%含む
Z	2.5Y3/2 黒褐色砂質土 地山ブロックを20～40%含む



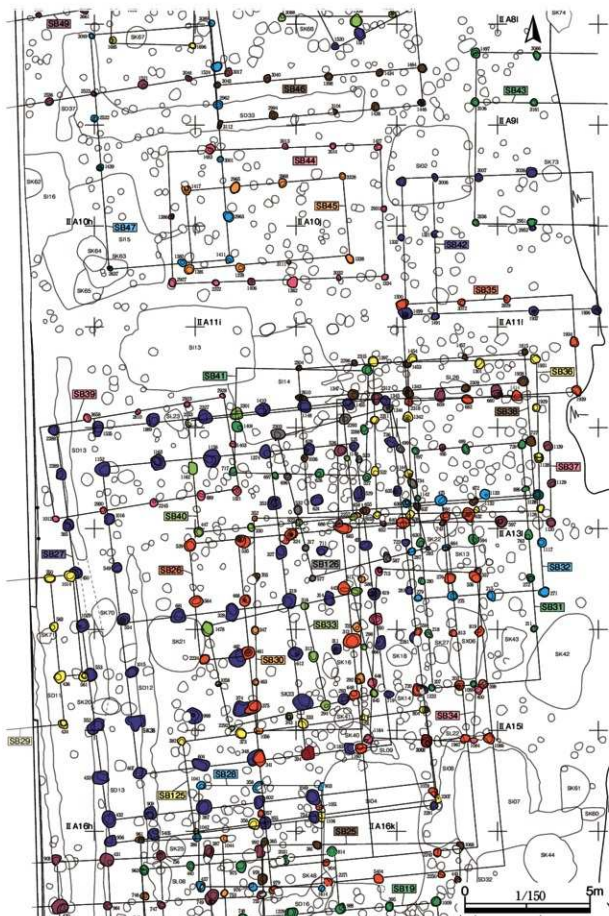
第72図 掘立柱建物配置図(1)



第73図 掘立柱建物配置図(2)

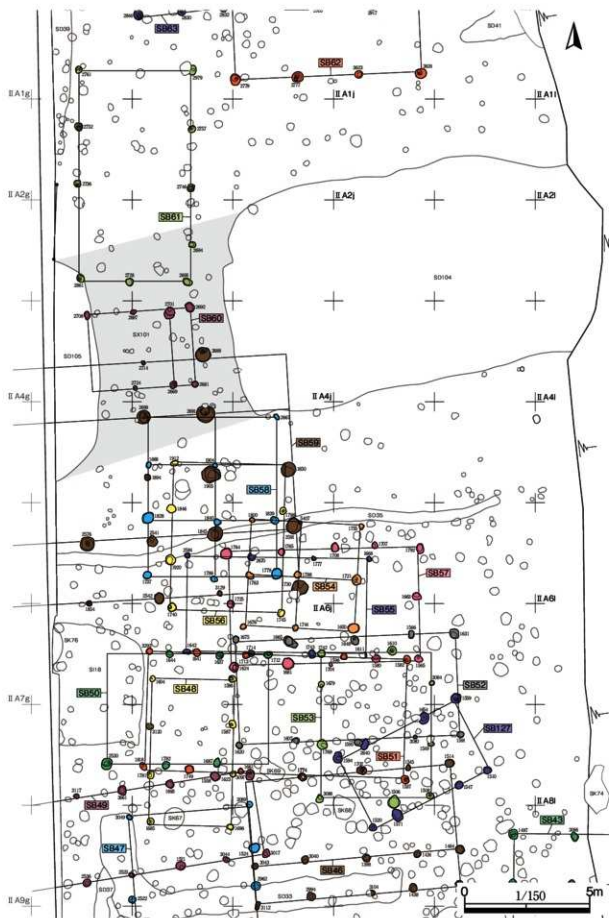


第74図 振立柱建物配置図(3)

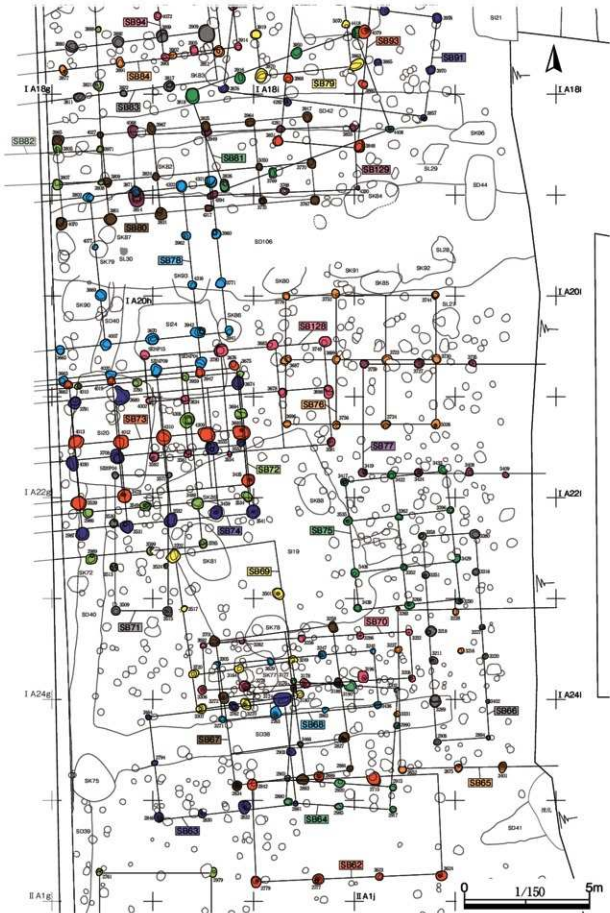


第75図 掘立柱建物配置図(4)

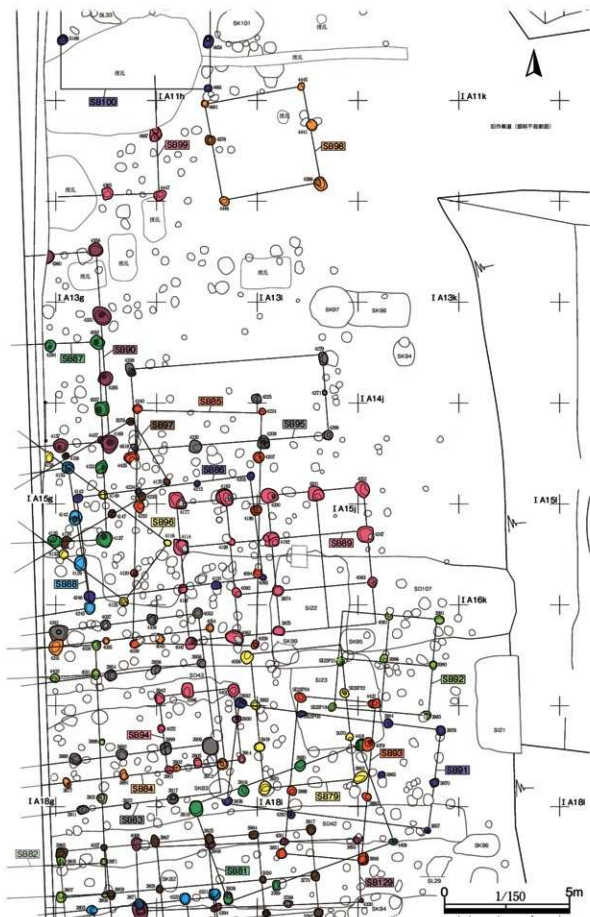




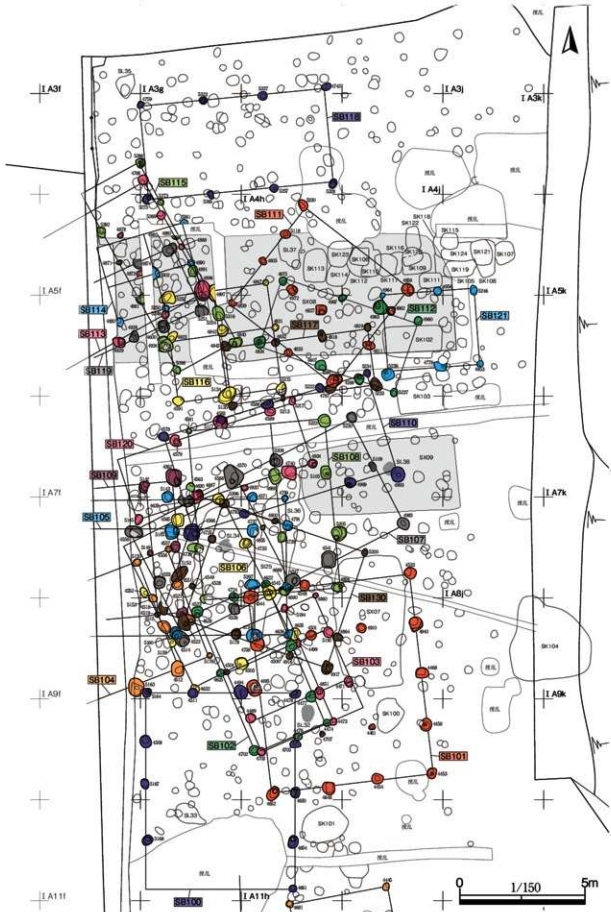
第76図 振立柱建物配置図(5)



第 77 図 掘立柱建物配置図 (6)

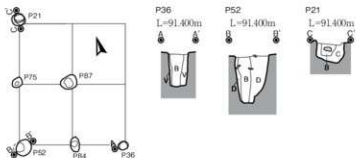


第78図 掘立柱建物配置図(7)

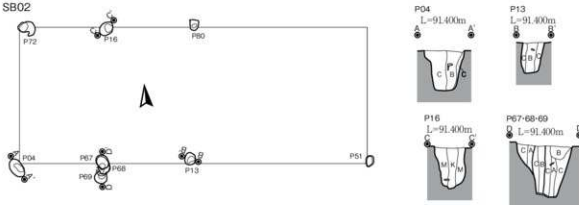


第79図 掘立柱建物配置図(8)

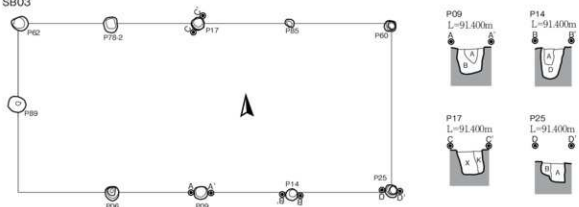
SB01



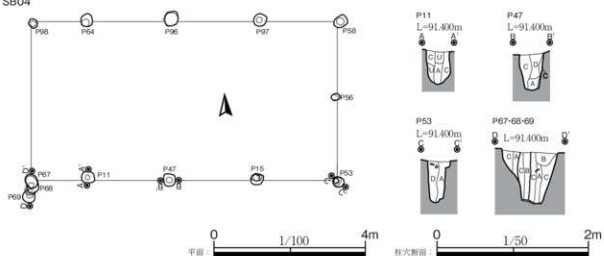
SB02



SB03

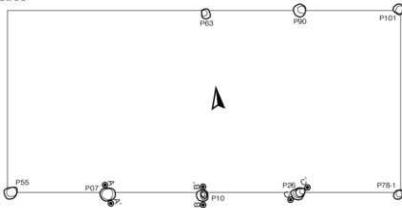


SB04

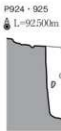
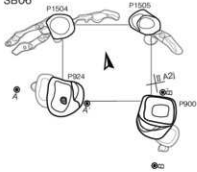


第80図 SB01~04

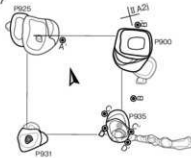
SB05



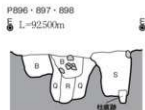
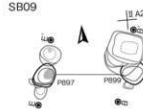
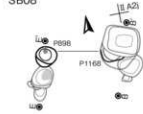
SB06



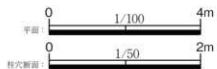
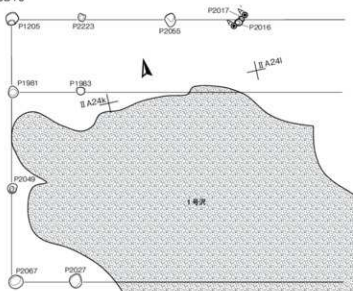
SB07



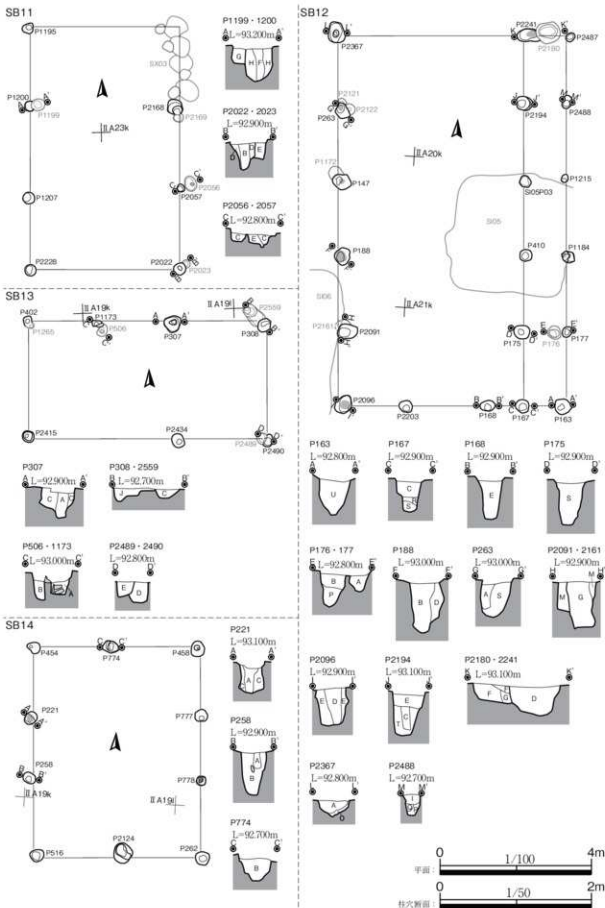
SB08



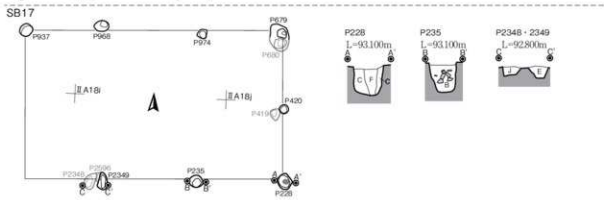
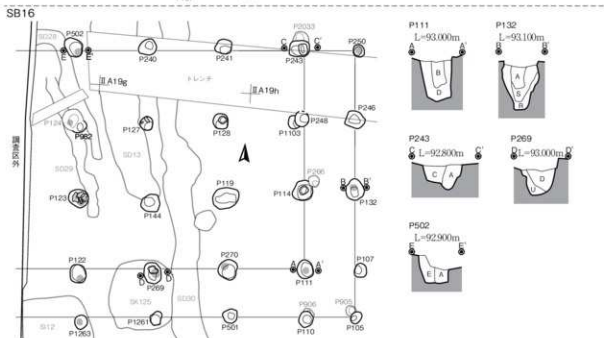
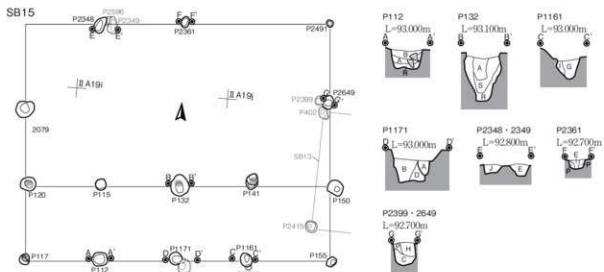
SB10



第 81 図 SB05~10



第 82 図 SB11~14

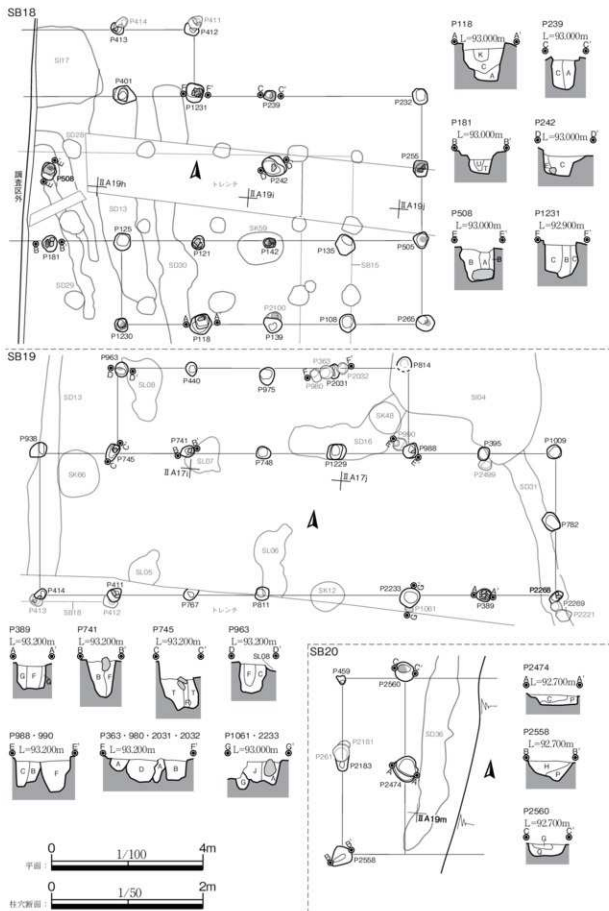


平面： 0 1/100 4m

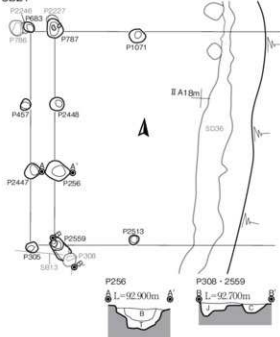
柱穴断面： 0 1/50 2m

第83図 SB15~17

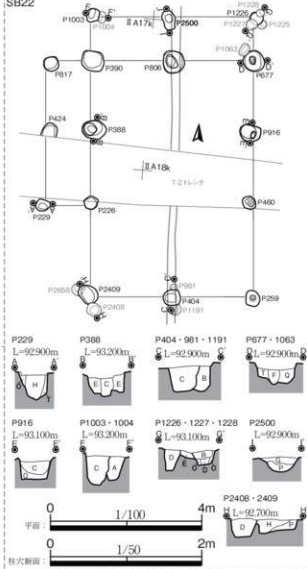




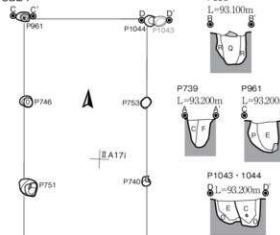
SB21



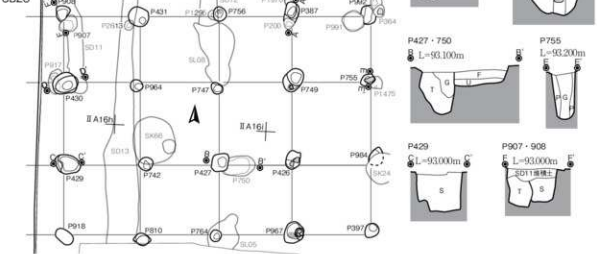
SB22



SB24



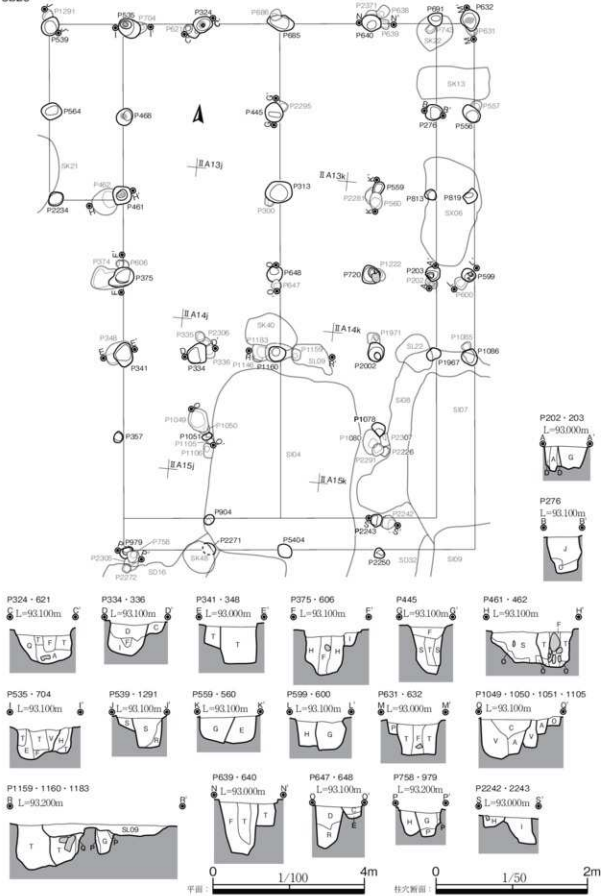
SB23



第 85 図 SB21~24

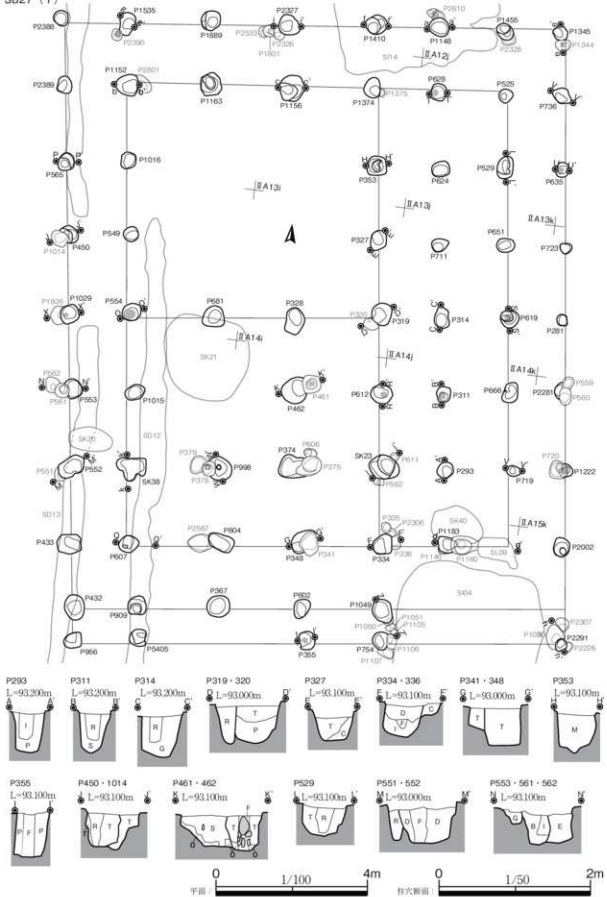


SB26



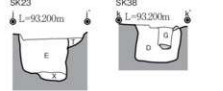
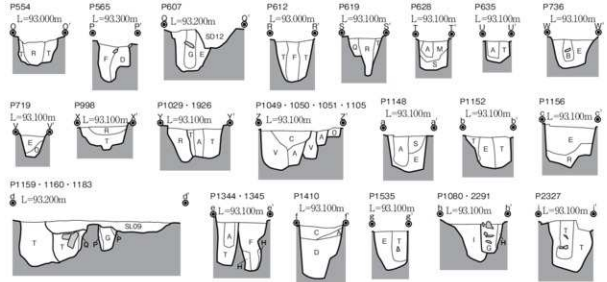
第 87 図 SB26

SB27 (1)

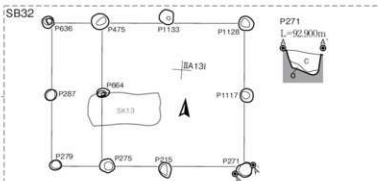
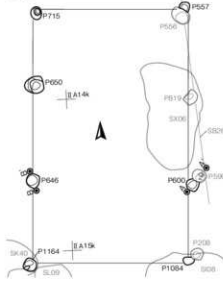


第88図 SB27 (1)

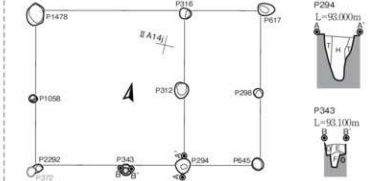
SB27 (2)



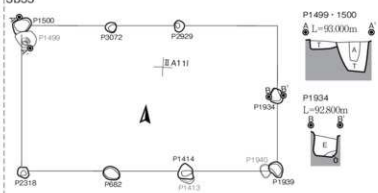
SB34



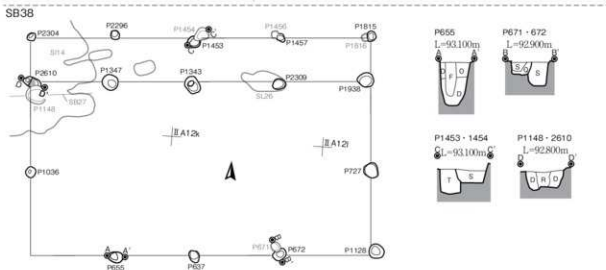
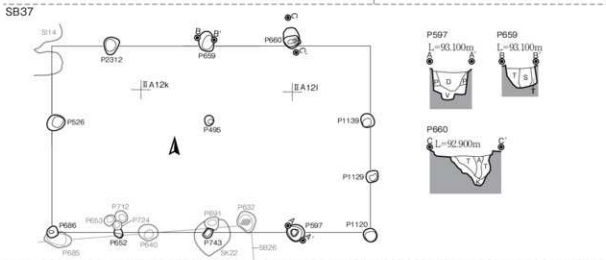
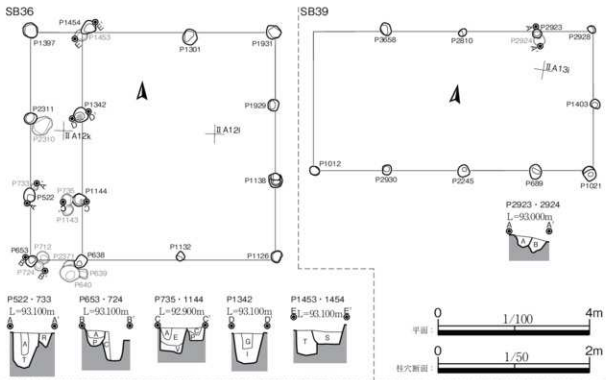
SB33



SB35



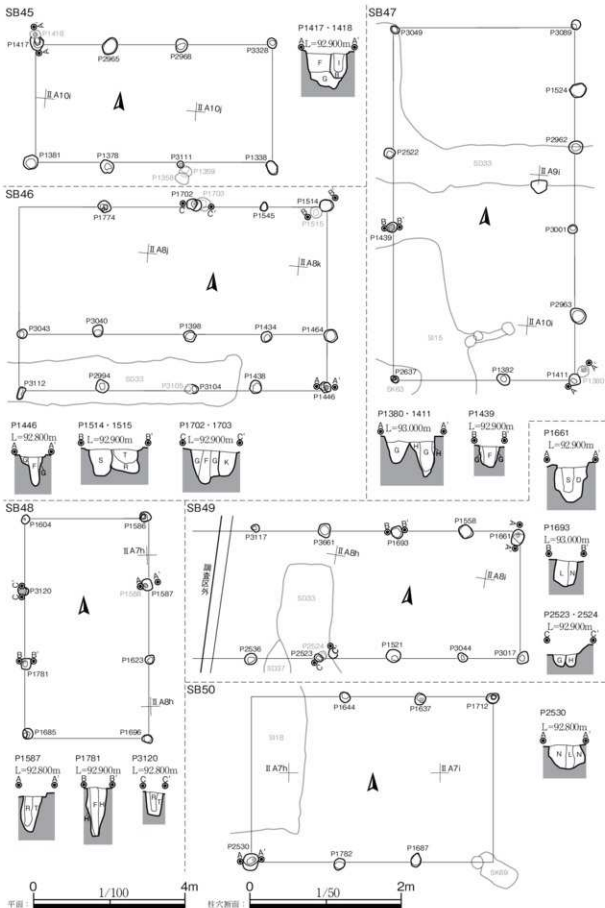
第 89 図 SB27 (2)、SB32~35



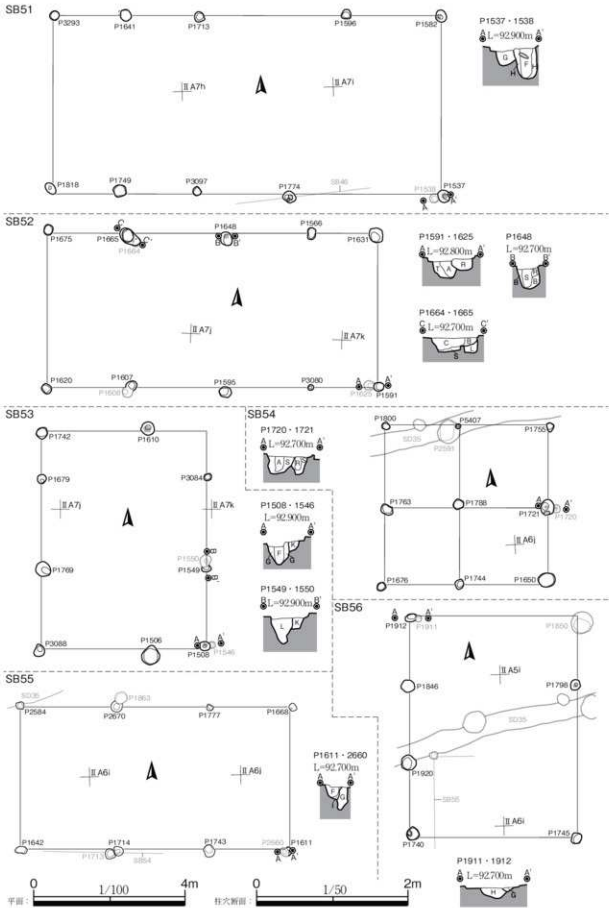
第90図 SB36~39



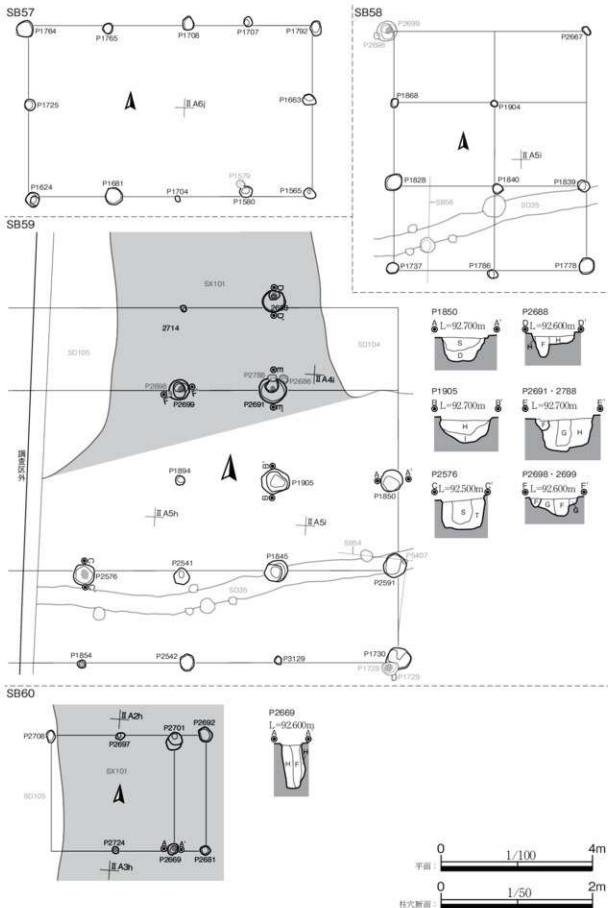




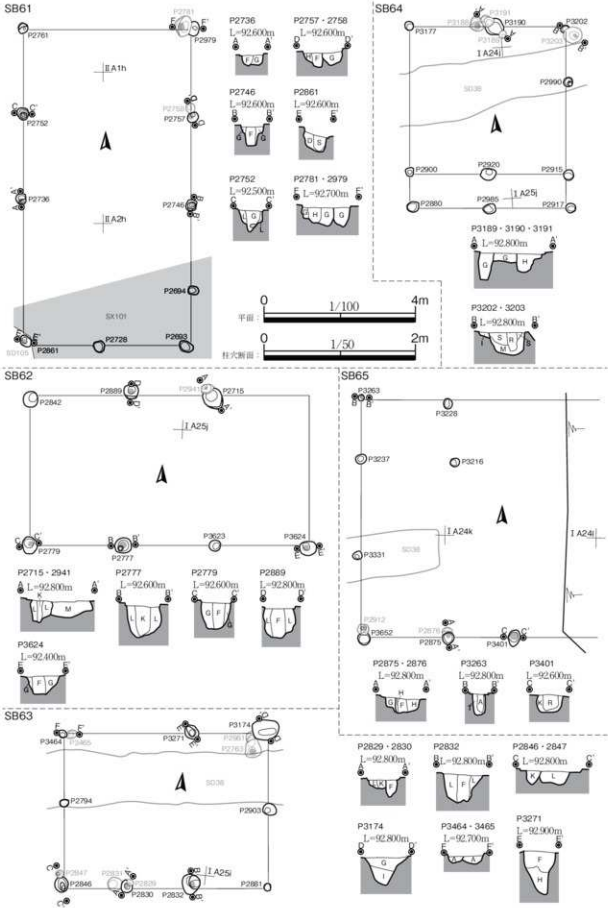
第92図 SB45~50



第 93 図 SB51～56

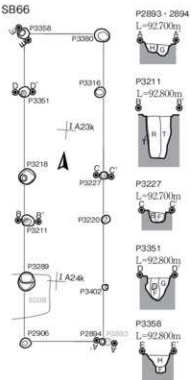


第 94 図 SB57~60

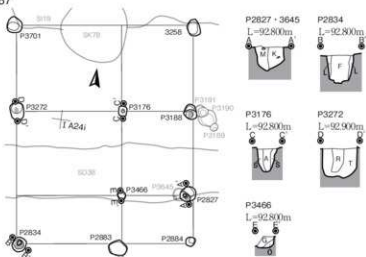


第95図 SB61～65

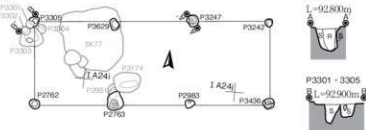
SB66



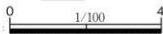
SB67



SB68

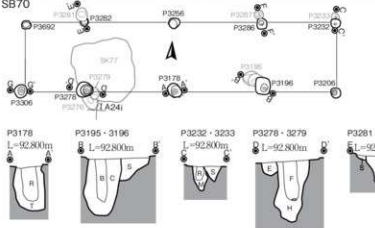


SB69

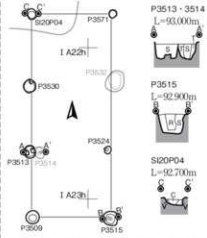


平面

SB70



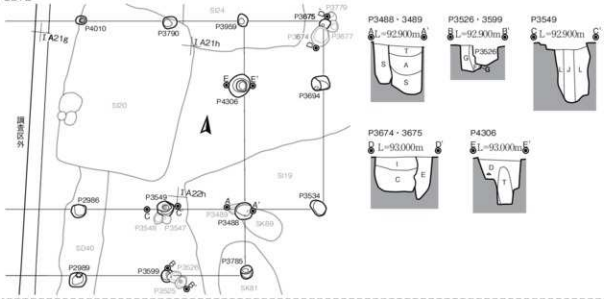
SB71



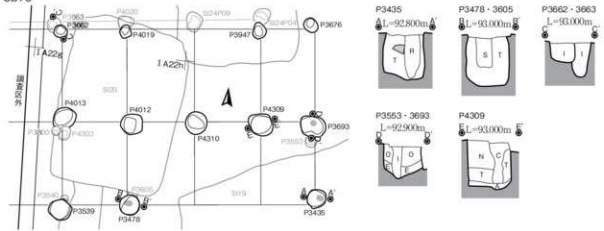
柱次断面

第96図 SB66~71

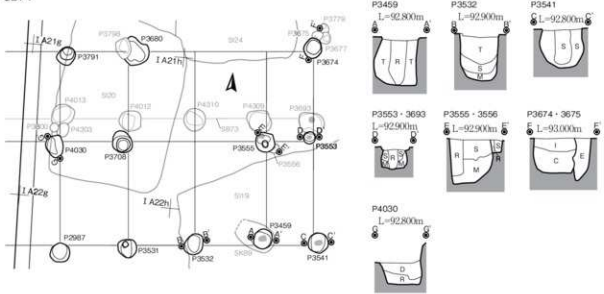
SB72



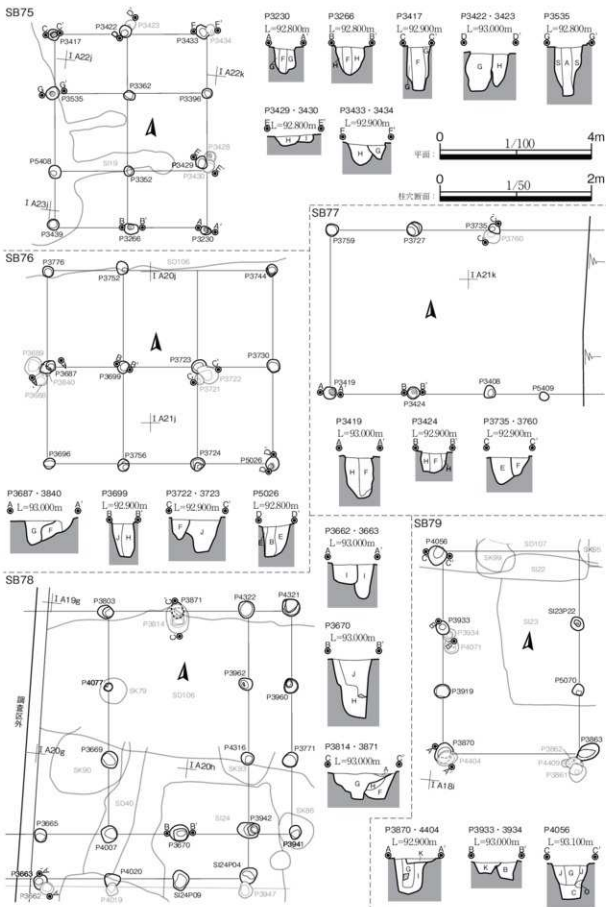
SB73



SB74

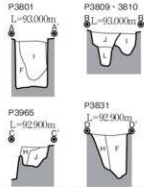
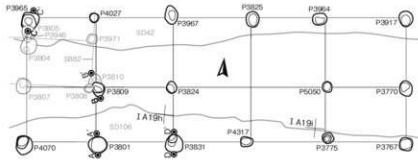


第 97 図 SB72~74

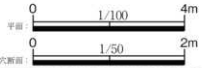
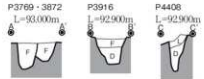
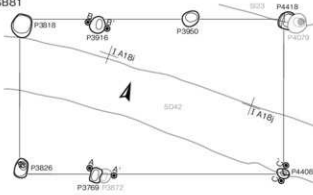


第98図 SB75~79

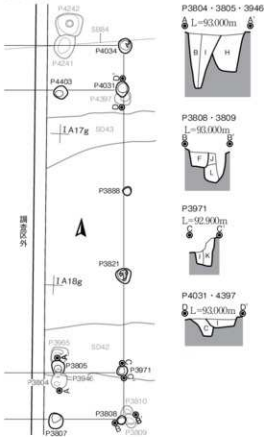
SB80



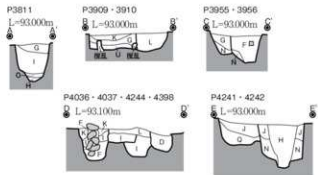
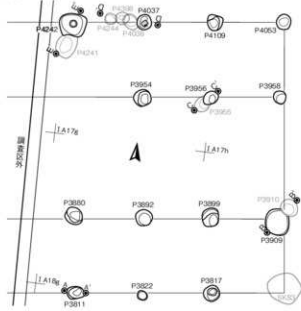
SB81



SB82

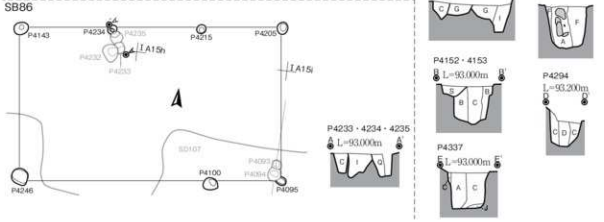
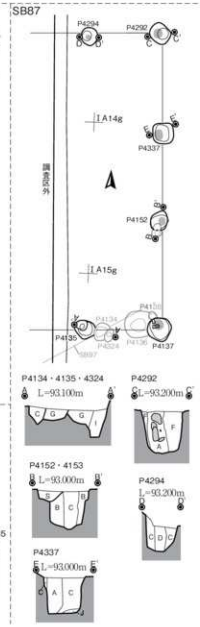
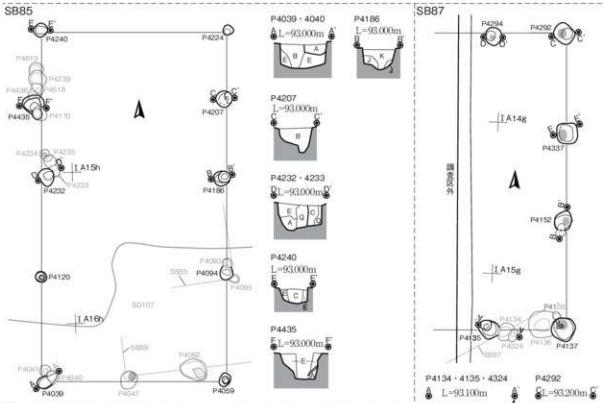
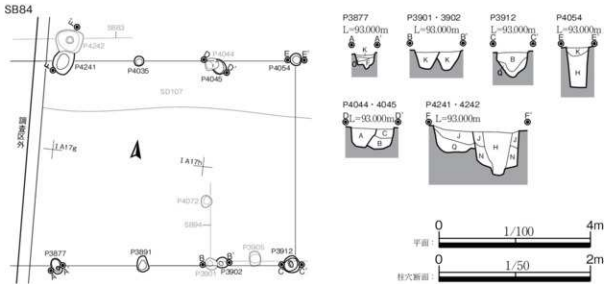


SB83

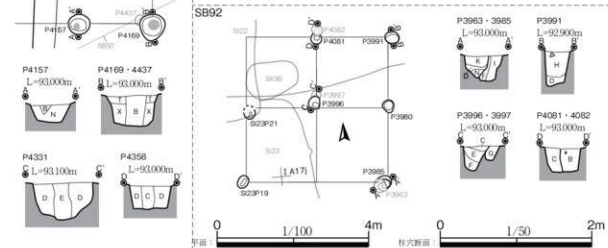
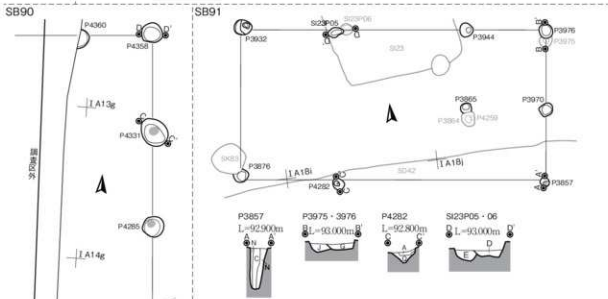
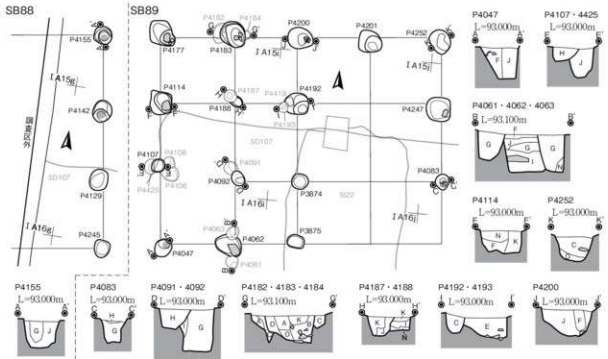


第99図 SB80~83

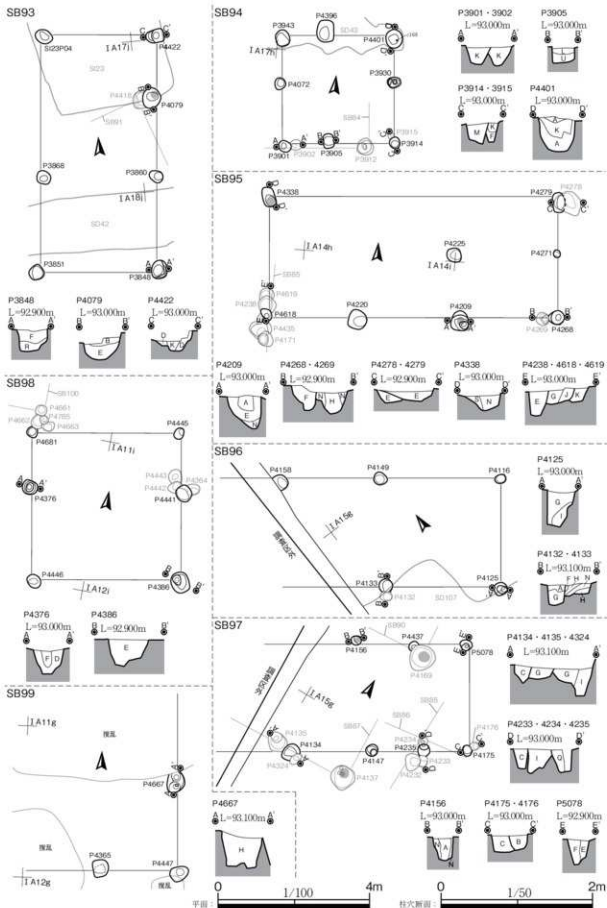




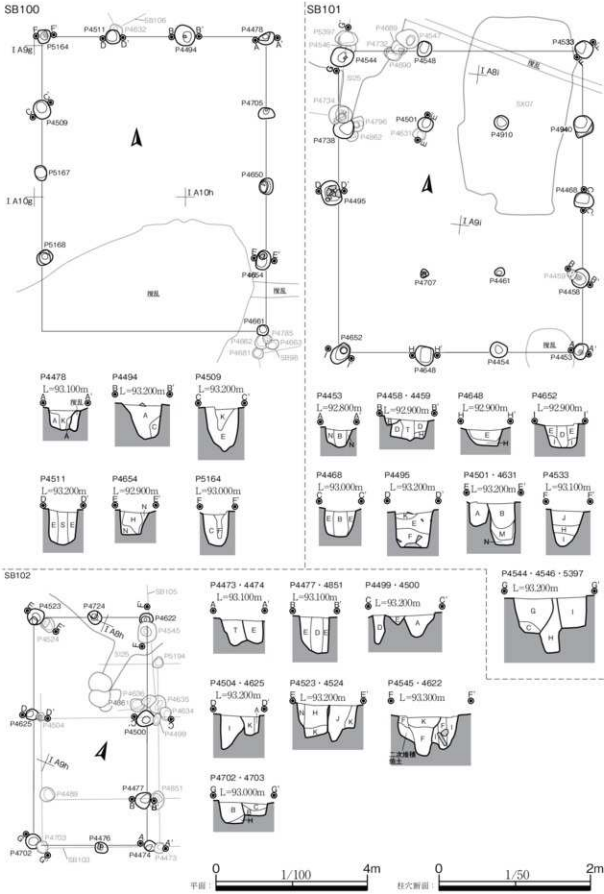
第 100 図 SB84~87



第101図 SB88~92

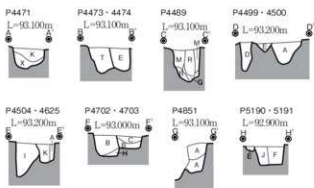
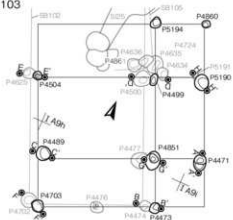


第 102 図 SB93~99

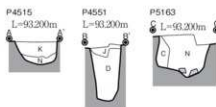
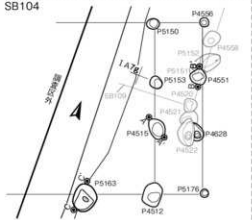


第 103 図 SB100~102

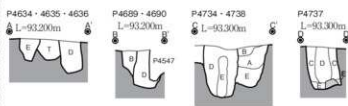
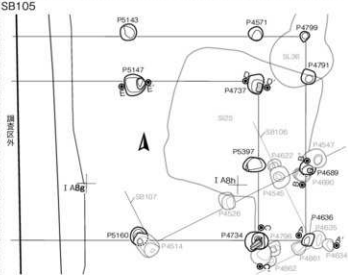
SB103



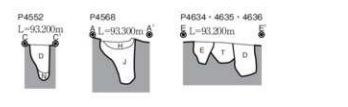
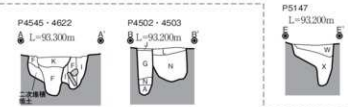
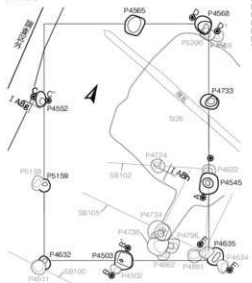
SB104



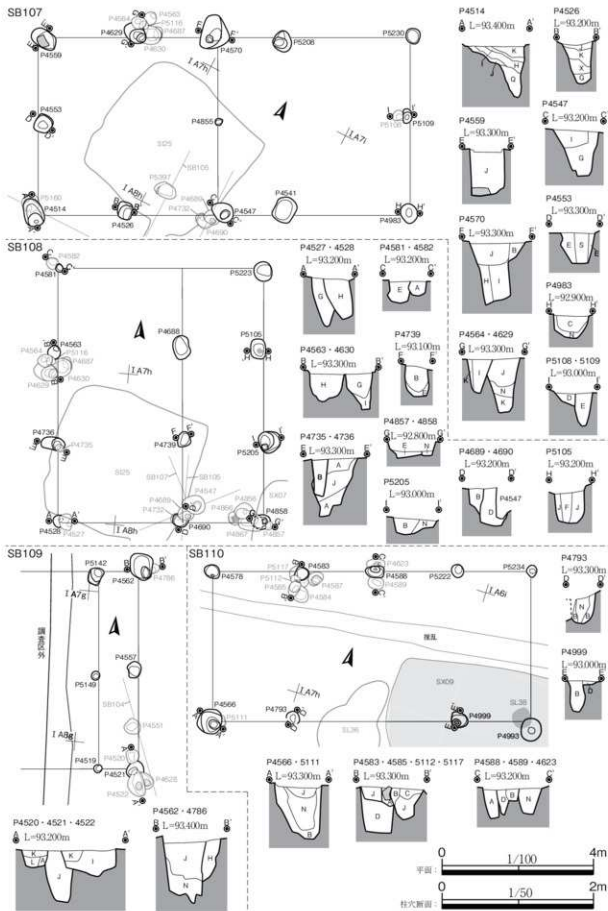
SB105



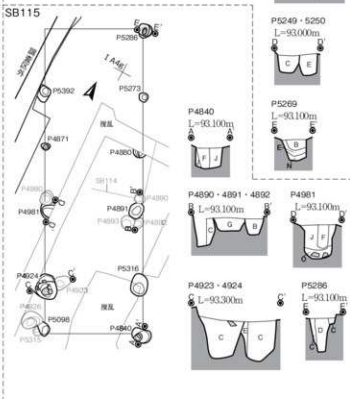
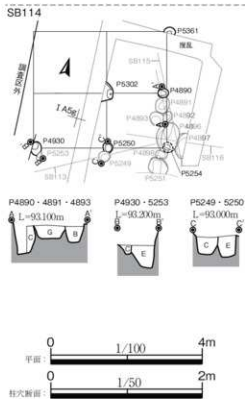
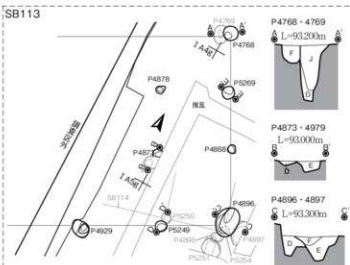
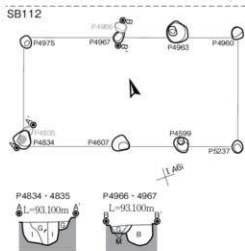
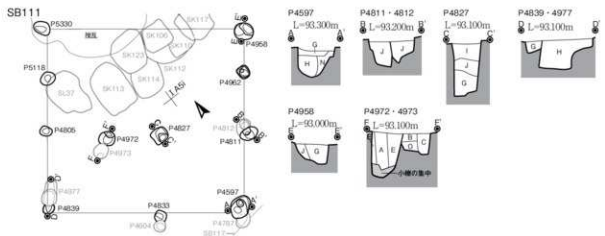
SB106



第104図 SB103~106

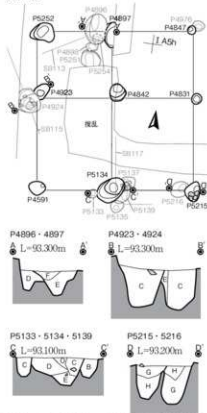


第 105 図 SB107~110

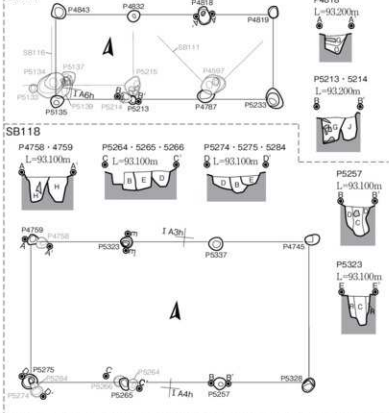


第106図 SB111~115

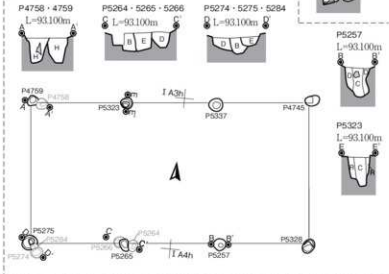
SB116



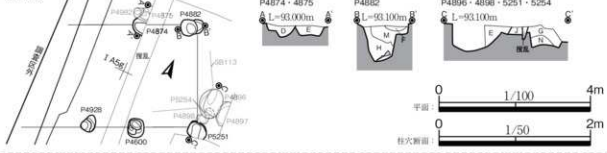
SB117



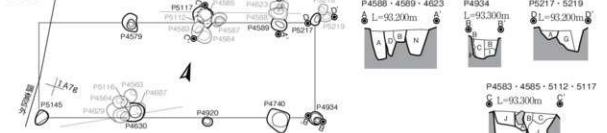
SB118



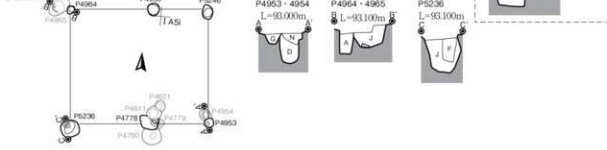
SB119



SB120

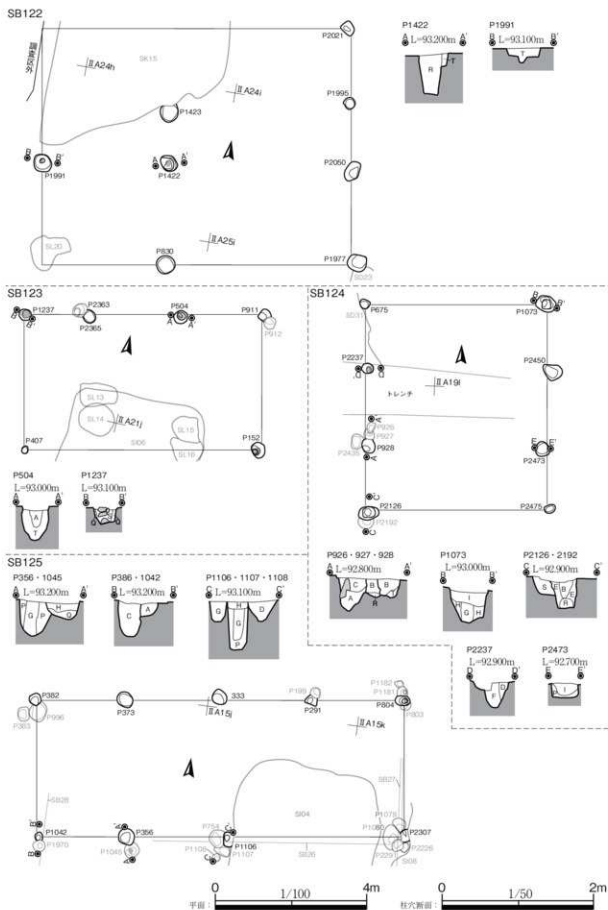


SB121

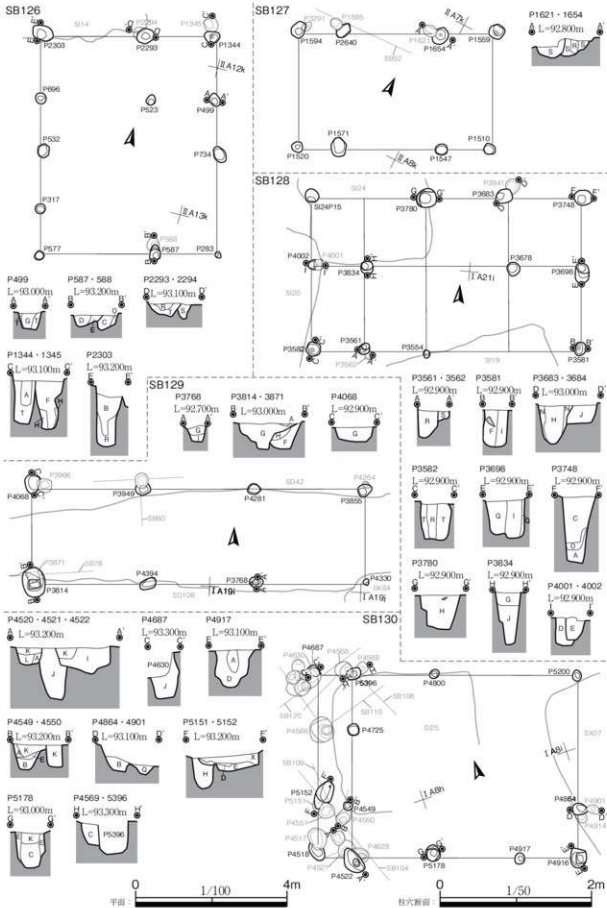


第107図 SB116~121





第108図 SB122~125



第109図 SB126～130

第9表 柱穴一覧(1)

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	検出遺構
01	Ⅱ A3b	50.6	
02	Ⅱ A3b	52.0	
03	Ⅱ A3c	39.8	
04	Ⅱ A3g	55.1	SB00
05	Ⅱ A3f	56.6	
06	Ⅱ A3f	62.0	SB00
07	Ⅱ A3g	52.8	SB00
08	Ⅱ A3g	55.2	
09	Ⅱ A3g	59.1	SB00
10	Ⅱ A3g	55.1	SB00
11	Ⅱ A3g	55.2	SB00
12	Ⅱ A3g	61.8	
13	Ⅱ A3g	61.0	SB00
14	Ⅱ A3b	28.8	SB00
15	Ⅱ A3c	42.0	SB00
16	Ⅱ A3g	32.7	SB00
17	Ⅱ A3b	34.0	SB00
18	Ⅱ A3b	22.6	
19	Ⅱ A3g	45.1	
20	Ⅱ A3g	32.1	
21	Ⅱ A3b	30.0	SB00
22	Ⅱ A3b	39.1	
23	Ⅱ A3c	29.0	
24	Ⅱ A3b	27.1	SB00
25	Ⅱ A3b	27.4	SB00
26	Ⅱ A3b	46.2	SB00
27	Ⅱ A3b	-	
28	Ⅱ A3b	69.1	
29	Ⅱ A3b	23.8	
30	Ⅱ A3b	18.7	
31	Ⅱ A3b	25.6	
32	Ⅱ A3b	5.8	
33	Ⅱ A3c	33.1	
34	Ⅱ A3c	21.0	
35	Ⅱ A3b	96.8	
36	Ⅱ A3b	69.8	SB00
37	Ⅱ A3b	20.1	
38	Ⅱ A3b	53.1	
39	Ⅱ A3g	16.6	
40	Ⅱ A3g	58.8	
41	Ⅱ A3g	26.1	
42	Ⅱ A3g	28.6	
43	Ⅱ A3b	32.8	
44	Ⅱ A3b	30.0	
45	Ⅱ A3b	69.2	
46	Ⅱ A3b	29.0	
47	Ⅱ A3b	68.6	SB00
48	Ⅱ A3b	32.1	
49	Ⅱ A3b	26.7	
50	Ⅱ A3b	18.8	SB00
51	Ⅱ A3c	61.8	SB00
52	Ⅱ A3c	61.0	SB00
53	Ⅱ A3b	51.0	SB00
54	Ⅱ A3b	56.6	
55	Ⅱ A3b	60.1	SB00
56	Ⅱ A3b	132	SB00
57	Ⅱ A3b	39.2	
58	Ⅱ A3b	32.1	SB00
59	Ⅱ A3b	48.8	
60	Ⅱ A3b	60.1	SB00
61	Ⅱ A3b	91.4	
62	Ⅱ A3b	52.2	SB00
63	Ⅱ A3g	43.6	SB00
64	Ⅱ A3g	34.1	SB00
65	Ⅱ A3g	21.0	
66	Ⅱ A3g	39.0	
67	Ⅱ A3g	68.1	SB00
68	Ⅱ A3g	69.8	SB00
69	Ⅱ A3b	43.6	
70	Ⅱ A3b	89.0	
71	Ⅱ A3b	20.0	SB00
72	Ⅱ A3g	52.2	SB00
73	Ⅱ A3b	26.6	
74	Ⅱ A3g	36.1	
75	Ⅱ A3c	52.2	SB00
76	Ⅱ A3b	17.2	
77	Ⅱ A3g	29.2	
78	Ⅱ A3b	32.0	SB00
79	Ⅱ A3g	69.8	SB00
79	Ⅱ A3g	33.1	
80	Ⅱ A3b	38.6	SB00
81	Ⅱ A3g	16.0	
82	Ⅱ A3b	32.2	
83	Ⅱ A3b	39.1	SB00
84	Ⅱ A3b	31.1	SB00
85	Ⅱ A3b	31.1	SB00

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	検出遺構
86	Ⅱ A3b	34.2	
87	Ⅱ A3b	17.2	SB01
88	Ⅱ A3b	29.0	
89	Ⅱ A3f	25.2	SB00
90	Ⅱ A3b	47.8	SB00
91	Ⅱ A3g	21.0	
92	Ⅱ A3f	11.0	
93	Ⅱ A3b	22.0	
94	Ⅱ A3b	22.0	
95	Ⅱ A3f	63.2	
96	Ⅱ A3b	39.8	SB00
97	Ⅱ A3b	33.2	SB00
98	Ⅱ A3g	15.8	SB00
99	Ⅱ A3b	32.0	
100	Ⅱ A3b	21.0	
101	Ⅱ A3b	22.0	SB00
102	Ⅱ A3b	24.2	
103	Ⅱ A3f	26.0	
104	Ⅱ A3b	39.1	
105	Ⅱ A3b	64.3	SB16
106	Ⅱ A3b	69.8	
107	Ⅱ A3b	34.7	SB16
108	Ⅱ A3b	51.6	SB18
109	Ⅱ A3b	59.0	
110	Ⅱ A3b	84.4	SB16
111	Ⅱ A3b	57.2	SB16
112	Ⅱ A3b	26.1	SB15
113	Ⅱ A3b	37.5	
114	Ⅱ A3b	56.5	SB16
115	Ⅱ A3b	33.6	SB15
116	Ⅱ A3b	17.4	
117	Ⅱ A3b	60.0	SB15
118	Ⅱ A3b	66.8	SB18
119	Ⅱ A3b	50.1	SB16
120	Ⅱ A3b	42.7	SB15
121	Ⅱ A3b	41.9	SB18
122	Ⅱ A3g	64.6	SB16
123	Ⅱ A3g	57.2	SB16
124	Ⅱ A3g	63.9	
125	Ⅱ A3b	51.3	SB18
126	Ⅱ A3b	96.8	SB16
127	Ⅱ A3b	99.6	SB16
128	Ⅱ A3b	66.6	SB16
129	Ⅱ A3b	27.6	
130	Ⅱ A3b	30.1	
131	Ⅱ A3b	8.9	
132	Ⅱ A3b	65.5	SB15-16
133	Ⅱ A3f	28.6	
134	Ⅱ A3b	18.7	
135	Ⅱ A3b	47.1	SB18
136	Ⅱ A3b	33.6	
137	Ⅱ A3b	33.3	
138	Ⅱ A3b	77.6	
139	Ⅱ A3b	21.3	SB18
140	Ⅱ A3b	42.7	
141	Ⅱ A3b	34.3	SB15
142	Ⅱ A3b	57.2	SB18
143	Ⅱ A3b	11.0	
144	Ⅱ A3b	33.1	SB16
145	Ⅱ A3g	51.4	
146	Ⅱ A3b	67.5	
147	Ⅱ A3b	65.7	SB12
148	Ⅱ A3b	17.7	
149	Ⅱ A3b	57.1	
150	Ⅱ A3f	63.9	SB15
151	Ⅱ A3b	30.0	
152	Ⅱ A3b	51.6	SB121
153	Ⅱ A3b	45.1	
154	Ⅱ A3b	2.1	
155	Ⅱ A3b	69.6	SB15
156	Ⅱ A3b	62.2	
157	Ⅱ A3b	35.9	
158	Ⅱ A3b	57.7	
159	Ⅱ A3b	39.5	
160	Ⅱ A3b	66.9	
161	Ⅱ A3f	11.0	
162	Ⅱ A3b	16.1	
163	Ⅱ A3b	62.3	SB12
164	Ⅱ A3f	38.1	
165	Ⅱ A3f	38.1	
166	Ⅱ A3f	38.2	
167	Ⅱ A3b	41.2	SB12
168	Ⅱ A3b	63.6	SB12
169	Ⅱ A3b	30.2	
170	Ⅱ A3b	19.0	
171	Ⅱ A3b	45.1	

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	検出遺構
172	Ⅱ A2f	21.0	
173	Ⅱ A2f	64.1	
174	Ⅱ A2f	26.6	
175	Ⅱ A2f	57.9	SB12
176	Ⅱ A2f	60.6	
177	Ⅱ A2f	26.6	SB12
178	Ⅱ A2b	18.5	
179	Ⅱ A2f	22.3	
180	Ⅱ A2f	22.8	
181	Ⅱ A2f	37.6	SB18
182	Ⅱ A2g	69.7	
183	Ⅱ A2f	30.2	
184	Ⅱ A2f	44.2	
185	Ⅱ A2f	15.4	
186	Ⅱ A2b	26.3	
187	Ⅱ A2b	60.9	
188	Ⅱ A2b	79.8	SB12
189	Ⅱ A2b	15.1	
190	Ⅱ A2b	36.5	
191-1	Ⅱ A2b	60.0	
191-2	Ⅱ A2f	42.7	
192	Ⅱ A2f	27.2	
193	Ⅱ A2f	11.7	
<b>194</b>			
195	Ⅱ A1b	16.5	
196	Ⅱ A1b	26.5	
197	Ⅱ A1b	15.6	
<b>198</b>			
199	Ⅱ A1b	39.2	
200	Ⅱ A1b	53.6	
201	Ⅱ A1b	33.4	
202	Ⅱ A1b	35.1	
203	Ⅱ A1b	38.7	SB20
204	Ⅱ A1b	37.9	
205	Ⅱ A1b	8.9	
206	Ⅱ A1b	27.2	
207	Ⅱ A1b	22.3	SB11
208	Ⅱ A1b	15.8	
209	Ⅱ A1b	35.5	
210	Ⅱ A1b	45.8	
211	Ⅱ A1b	80.3	SB11
212	Ⅱ A1b	12.9	
213	Ⅱ A1b	24.8	
214	Ⅱ A1b	11.5	
215	Ⅱ A1b	25.1	SB12
216	Ⅱ A1b	7.3	
217	Ⅱ A1b	18.2	
218	Ⅱ A1b	41.7	SB11
219	Ⅱ A1b	69.3	
220	Ⅱ A1b	42.1	
221	Ⅱ A1b	83.3	SB11
222	Ⅱ A1b	27.7	
223	Ⅱ A1b	16.7	
224	Ⅱ A1b	58.2	
225	Ⅱ A1b	25.3	
226	Ⅱ A1b	17.6	SB22
227	Ⅱ A1b	26.6	
228	Ⅱ A1b	36.8	SB17
229	Ⅱ A1b	35.1	SB22
230	Ⅱ A1b	41.9	
231	Ⅱ A1b	19.3	
232	Ⅱ A1b	47.4	SB18
233	Ⅱ A1b	37.8	
234	Ⅱ A1b	45.9	
235	Ⅱ A1b	29.1	SB17
236	Ⅱ A1b	28.5	
237	Ⅱ A1b	37.9	
238	Ⅱ A1b	13.5	
239	Ⅱ A1b	32.1	SB18
240	Ⅱ A1b	41.8	SB10
241	Ⅱ A1b	36.0	SB16
242	Ⅱ A1b	37.2	SB18
243	Ⅱ A1b	58.8	SB16
244	Ⅱ A1b	6.2	
245	Ⅱ A1b	19.6	
246	Ⅱ A1b	36.1	SB16
247	Ⅱ A1b	35.0	
248	Ⅱ A1b	64.2	SB16
249	Ⅱ A1b	17.0	
250	Ⅱ A1b	32.6	SB16
251	Ⅱ A1b	12.2	
252	Ⅱ A1b	27.9	
253	Ⅱ A1b	99.0	
<b>254</b>			
255	Ⅱ A1b	22.3	SB18
256	Ⅱ A1b	45.0	SB11

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	検出遺構
257	Ⅱ A1b	67.8	
258	Ⅱ A1b	68.1	SB11
259	Ⅱ A1b	19.9	SB12
260	Ⅱ A1b	52.5	
261	Ⅱ A1b	39.1	
262	Ⅱ A1b	48.7	SB11
263	Ⅱ A1b	50.2	SB12
264	Ⅱ A1b	36.7	
265	Ⅱ A1b	68.1	SB18
266	Ⅱ A1b	42.2	
267	Ⅱ A1b	2.6	
268	Ⅱ A1b	27	
269	Ⅱ A2b	43.1	SB16
270	Ⅱ A2b	31.0	SB16
271	Ⅱ A1b	43.3	SB12
272	Ⅱ A1b	43.7	SB11
273	Ⅱ A1b	17.3	
274	Ⅱ A1b	25.9	
275	Ⅱ A1b	52.1	SB12
276	Ⅱ A1b	37.4	SB16
277	Ⅱ A1b	42.6	
278	Ⅱ A1b	21.2	
279	Ⅱ A1b	36.1	SB12
280	Ⅱ A1b	19.7	SB11
281	Ⅱ A1b	63.3	SB17
282	Ⅱ A1b	63.3	
283	Ⅱ A1b	15.2	SB16
284	Ⅱ A1b	6.5	
285	Ⅱ A1b	52.9	
286	Ⅱ A1b	17.1	
287	Ⅱ A1b	33.4	SB12
288	Ⅱ A1b	14.9	
289	Ⅱ A1b	15.6	
290	Ⅱ A1b	29.9	
291	Ⅱ A1b	66.9	SB125
292	Ⅱ A1b	75.8	SB18
293	Ⅱ A1b	38.7	SB12
294	Ⅱ A1b	63.7	SB12
295	Ⅱ A1b	2.0	
296	Ⅱ A1b	12.1	
297	Ⅱ A1b	51.1	
298	Ⅱ A1b	5.8	SB11
299	Ⅱ A1b	37.2	
300	Ⅱ A1b	56.5	
301	Ⅱ A1b	31.7	
302	Ⅱ A1b	21.7	
303	Ⅱ A3b	68.0	
304	Ⅱ A1b	28.7	
305	Ⅱ A3b	63.0	SB11
306	Ⅱ A1b	42.8	
307	Ⅱ A1b	49.1	SB13
308	Ⅱ A1b	29.5	
309	Ⅱ A1b	28.2	SB11
310	Ⅱ A1b	30.1	
311	Ⅱ A1b	47.2	SB17
312	Ⅱ A1b	24.8	SB13
313	Ⅱ A1b	75.3	SB18
314	Ⅱ A1b	41.7	SB17
315	Ⅱ A1b	8.9	
316	Ⅱ A1b	6.7	SB13
317	Ⅱ A1b	31.1	SB16
318	Ⅱ A1b		

第9表 柱穴一覧(2)

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	結果と遺物
343	# A10 49.5		SF28
344	# A10 11.6		
345	# A10 39.8		
346	# A10 62.0		
347	# A16 21.4	SR00	
348	# A15 45.5	SR27	
349	# A12 12.3		
350	# A15 52.6		
351	# A15 29.6		
352	# A12 29.4	SR00	
353	# A13 69.2	SR27	
354	# A15 37.2		
355	# A15 46.4	SR27	
356	# A15 23.4	SR125	
357	# A15 19.1	SR28	
358	# A15 39.8	SR28	
359	# A15 34.1		
360	# A15 38.4		
361	# A16 29.9	SR25	
362	# A16 8.8		
363	# A16 25.7		
364	# A16 49.4		
365	# A16 26.3	SR25	
366	# A16 36.5		
367	# A15 41.9	SR27	
368	# A15 22.3		
369	# A15 59.4		
370	# A15 34.3		
371	# A15 29.8		
372	# A15 33.1		
373	# A15 39.6	SR125	
374	# A18 34.1	SR27	
375	# A16 81.5	SR28	
376	# A16 26.1		
377	# A16 13.1		
378	# A16 34.2		
379	# A16 48.7		
380	# A16 57.0		
381	# A15 18.3		
382	# A16 42.2	SR125	
383	# A15 38.3		
384	# A15 29.7		
385	# A15 47.2		
386	# A16 51.1	SR28	
387	# A16 46.3	SR23	
388	# A17 55.7	SR22	
389	# A17 36.7	SR19	
390	# A17 43.5	SR22	
391	# A17 6.1		
392	# A17 26.1		
393	# A16 42.0		
394	# A16 6.1	SR19	
395	# A17 35.5		
396	# A17 76.4	SR23	
397	# A17 23.8		
398	# A17 41.8		
399	# A17 26.9		
400	# A16 21.9	SR18	
401	# A16 21.8	SR13	
402	# A16 25.8		
403	# A16 25.6		
404	# A16 36.2	SR22	
405	# A20 26.6		
406	# A20 22.7	SR18	
407	# A20 10.7	SR123	
408	# A16 54.4		
409	# A16 7.0		
410	# A26 37.6	SR12	
411	# A17 38.1	SR19	
412	# A17 29.6	SR18	
413	# A17 22.7	SR18	
414	# A17 33.8	SR19	
415	# A16 34.1		
416	# A16 16.0		
417	# A17 27.2		
418	# A17 32.7		
419	# A16 66.8		
420	# A16 8.1	SR17	
421	# A16 63.3		
422	# A16 24.0		
423	# A16 18.4		
424	# A17 16.3	SR22	
425	# A17 22.4		
426	# A17 34.5	SR22	
427	# A16 43.0	SR23	
428	# A17 63.9		
429	# A17 6.1		
430	# A17 35.2		
431	# A16 62.3	SR23	
432	# A15 70.1	SR27	
433	# A15 63.1	SR27	
434	# A16 73.5	SR29	
435	# A16 15.7		
436	# A16 72.7	SR29	
437	# A16 43.1	SR28	
438	# A15 39.2		
439	# A15 51.3		
440	# A16 43.2	SR19	
441	# A16 41.4		
442	# A16 36.6		
443	# A16 20.0	SR25	
444	# A18 22.9		
445	# A13 71.3	SR26	
<b>446</b>			
447	# A15 28.7	SR19	
448	# A15 47.8		
449	# A15 33.2		
450	# A16 70.1	SR27	
451	# A17 32.7		
452	# A17 6.9		
453	# A17 36.7		
454	# A16 23.5	SR14	
<b>455</b>			
<b>456</b>			
457	# A16 39.2	SR21	
458	# A17 30.7	SR14	
459	# A18 21.5	SR20	
460	# A16 13.0	SR22	
461	# A14 46.4	SR26	
462	# A14 50.8	SR27	
463	# A14 33.0	SR20	
464	# A16 31.9		
465	# A16 20.7		
466	# A14 36.9		
467	# A13 39.6		
468	# A13 68.7	SR26	
<b>469</b>			
470	# A12 17.3		
471	# A16 27.2		
472	# A18 41.3		
473	# A15 29.0		
474	# A15 33.8		
475	# A15 41.2	SR32	
476	# A15 26.7		
477	# A15 28.6		
478	# A15 15.6		
479	# A15 46.8		
480	# A12 17.7		
481	# A15 52.6		
482	# A15 33.6		
483	# A15 30.2		
484	# A12 11.8		
485	# A15 30.1		
486	# A15 31.7		
487	# A15 16.5		
488	# A15 41.9		
489	# A15 21.4	SR18	
490	# A15 14.5		
491	# A15 21.9		
492	# A15 11.0		
493	# A15 11.1		
494	# A15 38.1		
495	# A15 38.7	SR27	
496	# A15 39.8		
497	# A15 24.9	SR18	
498	# A15 13.2		
499	# A15 24.9	SR126	
500	# A15 5.2		
501	# A26 43.3	SR26	
502	# A16 42.2	SR26	
503	# A26 16.9		
504	# A25 47.3	SR123	
505	# A15 4.9	SR18	
506	# A16 17.2		
507	# A16 1.8		
508	# A16 54.8	SR18	
509	# A16 33.0		
510	# A19 29.0		
511	# A26 51.8		
512	# A15 25.7		
513	# A16 52.6		
514	# A16 17.6		
515	# A16 27.3		
516	# A16 36.7		
517	# A16 50.1		
<b>518</b>			
<b>519</b>			
<b>520</b>			
521	# A15 28.8		
522	# A15 53.1	SR26	
523	# A15 26.3	SR128	
524	# A15 26.3		
525	# A15 61.1	SR27	
526	# A15 29.6	SR27	
527	# A15 25.6	SR14	
528	# A15 33.0		
529	# A15 26.2	SR27	
530	# A15 11.1		
531	# A15 21.4		
532	# A15 20.9	SR126	
533	# A15 5.1		
534	# A15 21.1		
535	# A15 62.0	SR26	
<b>536</b>			
537	# A15 46.9		
538	# A15 25.3		
539	# A15 42.9	SR26	
540	# A15 13.9		
541	# A15 19.9		
<b>542</b>			
543	# A15 46.3		
544	# A15 22.4		
545	# A15 33.4		
546	# A15 12.3		
547	# A15 7.1		
548	# A15 31.1		
549	# A15 42.8	SR27	
550	# A15 30.7	SR29	
551	# A15 26.7		
552	# A15 53.6	SR27	
553	# A16 31.7	SR27	
554	# A15 24.9	SR27	
555	# A15 29.2		
556	# A15 65.8	SR26	
557	# A15 21.1	SR24	
558	# A15 34.2		
559	# A15 32.3	SR26	
560	# A16 41.8		
561	# A16 33.8	SR29	
562	# A16 11.1		
563	# A16 64.0	SR29	
564	# A15 36.7	SR28	
565	# A15 54.1	SR27	
566	# A15 29.9		
567	# A15 2.3		
568	# A15 26.1		
<b>569</b>			
570	# A15 22.2		
571	# A15 52.3		
572	# A15 77.9		
573	# A15 46.9		
574	# A15 4.4		
<b>575</b>			
576	# A15 27.8		
577	# A15 11.6	SR126	
578	# A15 36.8	SR28	
579	# A15 31.0		
580	# A15 25.0		
581	# A15 43.5		
582	# A16 74.2		
<b>583</b>			
584	# A15 5.1		
585	# A15 38.7		
586	# A15 22.1	SR20	
587	# A15 42.8	SR126	
588	# A15 46.3		
589	# A15 21.9		
590	# A15 50.6		
<b>591</b>			
592	# A15 27.7		
593	# A15 36.0		
594	# A15 42.5	SR31	
595	# A15 40.6		
596	# A15 13.6		
597	# A15 42.5	SR27	
598	# A15 36.9		
599	# A15 52.1	SR26	
600	# A15 53.1	SR14	
601	# A15 25.3		
602	# A15 27.3	SR14	
603	# A15 23.8	SR27	
604	# A15 42.8		
605	# A15 58.1	SR27	
606	# A15 56.3		
607	# A15 47.3		
608	# A15 49.7	SR27	
609	# A15 25.9		
610	# A15 12.8	SR20	
611	# A15 39.9		
612	# A15 21.6		
613	# A15 55.7	SR27	
614	# A15 41.1		
615	# A15 12.3		
616	# A15 22.6		
617	# A15 15.2	SR13	
618	# A15 4.2		
619	# A15 55.1	SR27	
620	# A15 39.6		
621	# A15 42.9		
622	# A15 25.5		
623	# A15 41.8	SR20	
624	# A15 45.0	SR27	
625	# A15 31.7		
626	# A15 51.4	SR31	
627	# A15 29.2		
628	# A15 41.6	SR27	
629	# A15 39.1		
630	# A15 48.5	SR31	
631	# A15 37.0		
632	# A15 41.6	SR26	
<b>633</b>			
634	# A15 21.7		
635	# A15 36.9	SR27	
636	# A15 31.7	SR22	
637	# A15 7.2	SR28	
638	# A15 27.5	SR26	
639	# A15 37.2		
640	# A15 82.1	SR26	
641	# A15 52.8		
642	# A15 46.2		
643	# A15 31.9		
644	# A15 52.5		
645	# A15 18.1	SR33	
646	# A15 43.7	SR31	
647	# A15 17.9		
648	# A15 59.7	SR26	
649	# A15 25.6		
650	# A15 14.1	SR26	
651	# A15 63.1	SR27	
652	# A15 32.1	SR27	
653	# A15 37.0	SR26	
654	# A15 47.1		
655	# A15 73.7	SR28	
656	# A15 37.3		
657	# A15 44.3		
658	# A15 21.1	SR20	
659	# A15 36.7	SR27	
660	# A15 59.7	SR27	
661	# A15 16.8		
662	# A15 14.2		
663	# A15 16.0		
664	# A15 44.3	SR32	
<b>665</b>			
666	# A15 53.2	SR27	
667	# A15 49.7	SR27	
668	# A15 59.2		
669	# A15 21.5		
670	# A15 48.3		
671	# A15 15.1	SR20	
672	# A15 55.8	SR28	
673	# A15 25.5		
674	# A16 43.4		
675	# A17 38.8	SR123	
676	# A17 34.1		
677	# A17 43.6	SR22	
678	# A15 14.3		
679	# A17 40.5	SR17	
680	# A17 53.2		
681	# A15 36.6	SR27	
682	# A15 25.1	SR25	
683	# A17 28.7	SR21	
684	# A17 28.6		
685	# A15 72.5	SR28	
686	# A15 33.8	SR27	

第9表 柱穴一覧(3)

柱穴 No	グロウパ ド	深さ (cm)	検出遺構	柱穴 No	グロウパ ド	深さ (cm)	検出遺構	柱穴 No	グロウパ ド	深さ (cm)	検出遺構	柱穴 No	グロウパ ド	深さ (cm)	検出遺構
685-2	E A12	27.6		772	E A18c	35.9		858	E A11	14.4		945	E A18a	15.9	
687	E A12b	36.1		773	E A18	140		859	E A2	10.1		947	E A18	21.8	
688	E A12a	54.8		774	E A17a	13.5	SR14	860	E A2	15.6		949	E A18	22.1	
689	E A12	43.7	SR30	775	E A18a	30.1		861	E A2b	20.4		947	E A17	8.7	
690				776	E A18	30.3		862	E A11	63.5		948	E A18a	12.4	
691	E A12a	36.7	SR30	777	E A18	38.5	SR11	863				949	E A17	22.4	
692	E A12a	14.4		778	E A18	31.1	SR14	864	E A11	15.0		950	E A17a	28.8	
693	E A12	15.7		779	E A18	14.4		865	E A2	10.2		951	E A18	28.5	
694	E A12	33.2		780	E A18	7.4		866	E A11	26.4		952	E A18	6.8	
695	E A12	42.7		781	E A18a	50.9		867	E A11	26.4		953	E A17	41.9	
696	E A12	18.7	SR12b	782	E A17a	41.9	SR19	868	E A2	34.3		954	E A17	17.9	
697	E A12	20.0	SR41	783	E A17a	34.0		869				955	E A18a	16.8	
698	E A12	26.0		784	E A17a	20.9		870	E A11	18.5		956	E A18a	52.6	SR27
699				785	E A17	24.5		871	E A2c	12.9		957	E A18a	21.0	
700				786	E A17a	15.7		872	E A2	14.8		958	E A18a	28.6	
701				787	E A17a	7.1	SR23	873	E A11	10.0		959	E A18a	38.2	
702	E A12	30.5		788	E A17c	15.1		874	E A2	3.6		960	E A18a	7.9	
703	E A12	45.0		789	E A18a	17.6		875	E A2	45.5		961	E A18a	38.5	SR28
704	E A12	12.0		790	E A18a	32.2		876	E A11	24.6		962	E A18a	24.7	
705	E A12	31.3	SR30	791	E A18a	19.0		877	E A2	11.9		963	E A18a	49.0	SR19
706	E A12	21.9		792	E A18a	27.3		878	E A2	29.4		964	E A18a	69.9	SR25
707	E A12a	44.4		793	E A18a	16.1		879	E A1a	9.7		965	E A18a	33.0	
708	E A12	46.5		794	E A18	11.9		880				966			
709	E A12	-		795	E A18a	19.6		881	E A17	22.9	SR25	967	E A17	67.2	SR13
710	E A12	31.3		796				882	E A18	41.6		968	E A17	17.7	SR17
711	E A12	52.4	SR27	797				883	E A17	43.4		969	E A17	11.4	
712	E A12	68.1		798				884	E A17a	25.8		970	E A18	27.1	
713				799	E A18	14.5		885	E A12	41.0		971	E A18	10.2	
714	E A12	25.3		800	E A18a	37.4		886	E A12	32.0	SR21	972	E A18	12.0	
715	E A12	48.1	SR34	801	E A17	16.2		887	E A18a	21.9		973	E A17	31.7	
716	E A18a	12.5		802	E A12a	55.6		888	E A17	32.5		974	E A17	4.9	SR17
717	E A12	20.0	SR11	803	E A18a	34.6		889	E A18a	19.3		975	E A18	23.2	SR19
718	E A12	33.5		804	E A18a	51.9	SR125	890	E A18a	30.5		976	E A18a	33.1	SR28
719	E A12	34.1	SR27	805	E A17a	38.6		891	E A2	35.6		977	E A18	41.0	
720	E A18a	66.8	SR36	806	E A17a	43.4	SR12	892	E A2	8.7		978	E A18a	66.3	SR25
721	E A12	26.3		807	E A12	14.0		893	E A2a	14.7		979	E A18a	33.8	SR26
722	E A12	26.1		808	E A17	12.1		894	E A2b	49.0		980	E A18	27.0	
723	E A12a	38.8	SR17	809	E A16	36.0		895	E A2c	18.9		981	E A18a	33.6	
724	E A12	59.0		810	E A17	25.8	SR23	896	E A2	35.6		982	E A18a	46.6	SR36
725	E A12	49.9	SR30	811	E A17	41.9	SR19	897	E A2	41.1	SR00	983			
726	E A12	31.8		812	E A17	22.2		898	E A2	59.9	SR08	984	E A17	22.9	SR13
727	E A12	49.2	SR38	813	E A17a	34.9	SR16	899	E A2	82.4	SR09	985	E A17	18.3	
728	E A12	16.2		814	E A18	32.1	SR19	900	E A2	94.2	SR16-17	986	E A18a	25.9	
729	E A12	22.7	SR31	815	E A17	49.7		901				987	E A18a	28.8	
730	E A12	19.7		816	E A18	36.7		902	E A18	35.3		988	E A18	69.4	SR19
731	E A11	27.1		817	E A17	36.4	SR22	903	E A12	23.8	SR28	989	E A18	27.2	
732	E A12	45.5		818	E A18a	63.3		904	E A18	47.9	SR30	990	E A18	38.9	
733	E A12	36.4		819	E A18	31.2	SR26	905	E A2b	16.4		991	E A18	6.7	
734	E A12a	14.4	SR12b	820	E A18	3.5		906	E A2a	41.9		992	E A18a	25.3	SR13
735	E A12a	54.8		821	E A2a	10.4		907	E A18a	48.8		993	E A12	7.8	
736	E A12	49.9	SR27	822	E A2b	6.3		908	E A18a	31.0	SR23	994	E A12	22.6	
737	E A12a	20.3		823	E A2b	4.3		909	E A18a	59.2	SR27	995	E A12	19.8	
738	E A18	11.8		824	E A2b	5.9		910	E A18	31.2		996	E A18a	15.1	
739	E A17	45.3	SR14	825	E A2b	12.5		911	E A2b	36.3	SR125	997	E A12	25.4	
740	E A17	30.8	SR14	826	E A2b	16.8		912	E A2b	27.3		998	E A18	41.1	SR17
741	E A18a	30.4	SR19	827	E A2b	25.7		913	E A17a	25.6		999	E A12	11.0	
742	E A17a	71.8	SR27	828	E A2b	11.2		914	E A17a	25.2		1000	E A2	4.6	
743	E A12a	13.0	SR17	829	E A2b	18.4		915	E A17a	10.2		1001	E A17	4.7	
744	E A17a	44.4		830	E A2b	11.1	SR122	916	E A17a	9.6	SR12	1002	E A17	29.5	
745	E A18a	44.6	SR19	831	E A2b	14.5		917	E A18a	42.8		1003	E A18a	29.3	SR12
746	E A18a	51.1	SR14	832	E A2b	11.6		918	E A17a	-	SR23	1004	E A17	25.3	SR25
747	E A18a	35.4	SR23	833	E A2b	3.9		919	E A17a	22.1		1005	E A18	10.4	
748	E A18	62.7	SR19	834	E A1a	10.7		920				1006	E A17a	29.4	
749	E A18	31.2	SR23	835	E A2b	15.1		921	E A2b	15.5		1007	E A18	27.8	
750	E A17a	35.3		836	E A1a	22.8		922	E A18	31.2		1008	E A17a	6.8	
751	E A17a	26.5	SR14	837	E A2a	17.9		923	E A18	20.4		1009	E A18a	28.6	SR19
752	E A17	56.6	SR25	838	E A11	-		924	E A11	46.7	SR06	1010	E A18a	4.9	
753	E A18	26.7	SR14	839	E A2a	35.0		925	E A11	110.1	SR07	1011	E A12a	24.5	SR19
754	E A12	57.9	SR17	840	E A18	51.7		926	E A18a	20.0		1012	E A12a	9.3	
755	E A18a	66.6	SR12	841	E A1a	11.1		927	E A18a	25.5		1013	E A18	6.1	
756	E A18a	33.8	SR23	842	E A2b	13.9		928	E A18a	45.2	SR12a	1014	E A12	60.9	SR29
757	E A18a	80.2		843	E A2b	3.2		929	E A18a	7.4		1015	E A18	37.4	SR17
758	E A18	17.3		844	E A2b	11.4		930	E A2b	45.8		1016	E A12a	27.0	SR27
759	E A18a	37.9		845	E A1a	20.1		931	E A2	60.1	SR17	1017	E A12a	22.9	
760	E A18a	27.6		846	E A1a	12.9		932	E A2	28.6		1018			
761	E A18a	43.2		847	E A2	22.1		933	E A2b	23.1		1019	E A12	23.4	
762	E A12	26.4		848	E A2	7.4		934	E A2c	13.9		1020	E A18a	13.6	
763	E A12	68.0	SR11	849	E A11	40.9		935	E A11	60.7	SR17	1021	E A12	60.9	SR19
764	E A17a	55.0	SR13	850	E A2a	11.7		936	E A17a	33.6	SR14	1022	E A12	21.6	
765	E A18a	4.2		851	E A2a	4.0		937	E A17a	22.0	SR17	1023	E A12	23.0	
766	E A18	37.5		852	E A2b	50.4		938	E A18a	43.0	SR19	1024	E A12	49.8	
767	E A12	27.0	SR19	853	E A2b	35.0		939	E A17a	12.8		1025	E A12	30.8	
768	E A17a	35.1		854	E A2	7.1		940	E A18a	8.5		1026	E A12	5.7	
769	E A17a	39.1		855	E A2a	16.7		941	E A18a	22.9		1027	E A12	21.1	
770	E A17a	30.1		856	E A11	40.9		942	E A18a	6.8		1028	E A12	3.2	
771	E A2b	24.1		857	E A2	11.1		943	E A18a	4.5		1029	E A18a	13.6	SR17

第9表 柱穴一覧 (4)

柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	柱基礎遺構
1030	E A12	196	
1031	E A12	212	
1032	E A12	172	
1033	E A12	164	
1034	E A12	213	
<b>1035</b>			
1036	E A12	211	SH39
1037	E A12	212	
1038	E A12	212	
1039	E A12	478	
1040	E A12	215	
1041	E A12	43.8	SH27
1041	E A15	41.2	SH28
1042	E A16	36.3	SH25
1043	E A16	32.7	
1044	E A16	27.0	SH24
1045	E A16	45.6	
1046	E A15	34	
1047	E A15	36.0	
1048	E A15	25.8	
1049	E A15	28.1	
1050	E A15	27.1	
1051	E A15	26.1	SH26
1052	E A15	21.7	
1053	E A15	14.7	
1054	E A15	37.4	
1055	E A16	30.7	
1056	E A15	30.8	SH20
1057	E A14	11.6	
1058	E A14	15.8	SH23
1059	E A15	7.9	
1060	E A15	16.5	
1061	E A17	25.3	
1062	E A17a	11.4	
1063	E A17b	36.6	
<b>1064</b>			
1065	E A16	36.0	
1066	E A16	13.1	
1067	E A16	16.5	
1068	E A16	12.8	SH25
<b>1069</b>			
1070	E A17	35.3	
1071	E A17	9.8	SH21
1072	E A17	6.7	
1073	E A17	57.4	SH121
1074	E A17	11.1	
1075	E A17	18.2	
1076	E A17	23.3	
1077	E A17	17.3	
1078	E A17a	60.0	SH20
<b>1079</b>			
1080	E A16	35.1	
1081	E A16	25.2	
1082	E A16	31.8	
<b>1083</b>			
1084	E A17a	-	SH14
1085	E A16	13.2	
1086	E A17a	21.2	SH20
<b>1087</b>			
1088	E A16	14.4	SH13
1089	E A16	7.4	
1090	E A15	94	
1091	E A15	85	
1092	E A15	11.3	
1093	E A15a	29.3	
1094	E A16	17.8	
1095	E A16	39.6	
1096	E A16a	26.8	
1097	E A16	10.1	
1098	E A16	38.7	
1099	E A16	29.9	
1100	E A16	35.2	
1101	E A16	42.1	
<b>1102</b>			
1103	E A16	41.7	
<b>1104</b>			
1105	E A15	13.6	
1106	E A15	55.8	SH125
1107	E A15	41.2	
1108	E A15	31.5	
<b>1109</b>			
1110	E A15	15.2	
1111	E A15	6.9	
1112	E A15	66	
1113	E A16	5.5	
1114	E A16	26.8	
<b>1115</b>			

柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	柱基礎遺構
1116	E A12	111	
1117	E A11b	31.8	SH32
1118	E A12	409	
1119	E A13	7.4	
1120	E A12	21.6	SH37
1121	E A18	22.1	
1122	E A12	30.0	
1123	E A12	22.1	
1124	E A12	28.2	
1125	E A12	31.1	
1126	E A12	34.8	SH36
1127	E A12	25.1	
1128	E A12	27.3	SH32・38
1129	E A12	44.9	SH37
1130	E A12	39.8	SH37
1131	E A16	31.7	
1132	E A12a	37.1	SH36
1133	E A12b	45.0	SH32
<b>1134</b>			
1135	E A12b	22.0	
1136	E A12	36.9	
1137	E A12	20.9	
1138	E A12	31.6	SH38
1139	E A12	38.1	
<b>1140</b>			
1141	E A12b	18.1	
1142	E A12b	11.3	SH31
1143	E A12b	32.1	
1144	E A12b	35.0	SH39
<b>1145</b>			
1146	E A15	42.7	
<b>1147</b>			
1148	E A11	51.9	SH27
1149	E A12	22.9	SH30
1150	E A12b	35.5	
1151	E A12b	33.0	
1152	E A12b	42.7	SH27
<b>1153</b>			
<b>1154</b>			
1155	E A12	38.0	
1156	E A12	30.0	SH27
<b>1157</b>			
1158	E A11	39.2	
1159	E A11	65.8	SH26
1160	E A12	30.7	SH15
1161	E A12b	-	SH40
1162	E A12b	30.7	SH15
1163	E A12b	62.6	SH27
1164	E A15	49.6	SH14
1165	E A15	36.0	
1166	E A25b	36.7	
1167	E A25	25.7	
1168	E A25	68.9	SH28
1169	E A25	40.4	
1170	E A25	11.0	
1171	E A26	30.4	SH15
1172	E A26	64.5	
1173	E A12b	21.4	SH13
1174	E A11	2.9	
1175	E A25	9.3	
1176	E A25	42.9	
1177	E A25	12.2	
1178	E A25	17.7	
1179	E A25	56.7	
1180	E A25	13.1	
1181	E A10a	38.1	
1182	E A10a	43.8	
1183	E A15	68.3	SH27
1184	E A26	16.9	SH12
1185	E A25	31.3	
1186	E A25	64.5	
1187	E A25	21.0	
1188	E A25	23.2	
1189	E A25	35.9	
1190	E A25	38.5	
1191	E A19b	17.6	
1192	E A25	81.6	
1193	E A25	44.3	
1194	E A25	21.2	
1195	E A25	14.8	SH11
1196	E A25	13.0	
1197	E A25	100.7	
<b>1198</b>			
1199	E A25	126.4	
1200	E A25	121.7	SH11
1201	E A25	12.9	
1202	E A25	35.8	
1203	E A25	38.1	
1204	E A25	42.4	
1205	E A25	35.5	SH10
1206	E A25	35.0	
1207	E A25	45.9	SH11
1208	E A25	48.8	
1209	E A25	43.7	
<b>1210</b>			
1211	E A18	15.7	
1212	E A18	17.0	
1213	E A18	32.7	
<b>1214</b>			
1215	E A19	42.2	SH12
<b>1216</b>			
1217	E A26	45.4	
1218	E A25	36.7	
1219	E A25	3.5	
1220	E A25	27.1	
1221	E A19b	24.9	
1222	E A16	16.0	SH27
1223	E A16	17.5	
<b>1224</b>			
1225	E A16	14.8	
1226	E A16b	42.8	SH22
1227	E A16b	36.2	SH25
1228	E A16b	12.8	
1229	E A16	36.2	SH19
1230	E A16b	79.1	SH18
1231	E A16b	41.9	SH18
<b>1232</b>			
<b>1233</b>			
<b>1234</b>			
1235	E A19	27.2	
1236	E A19	25.8	
1237	E A26	41.1	SH123
1238	E A22	73.2	
1239	E A22b	14.1	
1240	E A22b	38.1	
1241	E A22b	16.0	SH24
1242	E A22b	17.0	SH23
<b>1243</b>			
1244	E A22b	12.6	
<b>1245</b>			
1246	E A22b	13.0	SH23
1247	E A22b	21.0	SH23
1248	E A22b	-	
1249	E A22b	15.1	
1250	E A22b	23.6	
<b>1251</b>			
1252	E A18	8.4	
1253	E A21a	17.9	
1254	E A21a	13.2	
1255	E A21a	43.8	
1256	E A21b	43.8	
1257	E A21b	56.2	
1258	E A21a	9.8	
1259	E A21a	4.4	
1260	E A20	15.5	
1261	E A26	21.6	SH16
<b>1262</b>			
<b>1263</b>			
<b>1264</b>			
1265	E A19	13.0	
1266	E A25	26.0	
<b>1267</b>			
<b>1268</b>			
1269	E A25	41.1	
1270	E A25	23.3	
1271	E A22b	40.0	SH20
1272	E A22b	-	
1273	E A22b	21.2	
1274	E A22	51.2	
<b>1275</b>			
1276	E A22b	42.4	
<b>1277</b>			
1278	E A21	26.0	
1279	E A21	37.2	
<b>1280</b>			
<b>1281</b>			
<b>1282</b>			
1283	E A15	11.1	
1284	E A15	16.6	
1285	E A15	25.3	
1286	E A25b	19.7	
1287	E A25b	30.7	
1288	E A27b	21.9	
1289	E A27b	37.7	
1290	E A25b	86.3	
1291	E A13b	17.9	
<b>1292</b>			
1293	E A13b	49.7	
1294	E A16b	40.8	
1295	E A16b	27.7	
1296	E A11	31.3	
1297	E A11	33.9	
1298	E A11a	30.1	
1299	E A11a	46.5	
1300	E A11a	27.6	
1301	E A11a	19.1	SH16
1302	E A11a	58.2	
1303	E A11a	28.9	
1304	E A11a	29.3	
1305	E A11a	30.3	
1306	E A11a	38.8	
1307	E A11	46.8	
1308	E A11	25.4	
1309	E A11	27.1	
1310	E A11	31.7	
1311	E A11	21.3	
1312	E A11a	30.3	
<b>1313</b>			
1314	E A16	32.1	
1315	E A16	47.0	
1316	E A16	32.0	
1317	E A16	36.2	
1318	E A16	19.2	
1319	E A16	31.5	
<b>1320</b>			
1321	E A16b	71.2	SH42
1322	E A16b	71.3	
1323	E A16b	43.2	
1324	E A16b	30.7	
1325	E A16b	42.2	
1326	E A16b	32.2	SH42
<b>1327</b>			
1328	E A16	17.8	
1329	E A16	17.8	
1330	E A16	15.8	
1331	E A16	15.4	
1332	E A16	16.6	SH42
1333	E A16b	21.7	
1334	E A16	26.5	SH41
1335	E A16	17.1	
1336	E A16	35.3	
1337	E A16	37.3	
1338	E A16	14.2	SH45
1339	E A16	11.1	
<b>1340</b>			
1341	E A11a	33.2	
1342	E A11a	42.9	SH35
1343	E A11a	53.8	SH39
1344	E A11	44.3	SH126
1345	E A11	58.7	SH27
1346	E A11	21.1	
1347	E A11	58.3	SH26
1348	E A11	53.9	
1349	E A16	49.4	
1350	E A16	57.1	
1351	E A16	45.6	
1352	E A16	32.7	
1353	E A16	54.0	
1354	E A16	49.1	
1355	E A16	27.4	
1356	E A16	46.1	
1357	E A16	37.4	
1358	E A16	68.4	
1359	E A16	28.7	
1360	E A16	31.7	
<b>1361</b>			
1362	E A16	-	SH41
1363	E A16	41.1	
1364	E A16	40.8	
1365	E A16	48.1	
1366	E A16	8.1	
1367	E A16	49.4	
1368	E A16	52.6	
1369	E A16	32.2	
1370	E A16	41.5	
1371	E A16	15.8	

第9表 柱穴一覧(5)

柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	検出遺構	柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	検出遺構	柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	検出遺構	柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	検出遺構
1374	H A12	24.9	SB27	1460	H A7a	42.8		1546	H A7a	22.7		1632	H A7	6.5	
1375	H A12	33.1		1461	H A7b	49.3		1547	H A7a	25.1	SB127	1633	H A8	21.6	
1376	H A12	49.7		1462				1548	H A7	26.6		1634	H A8	21.6	
1377	H A12	19.7		1463				1549	H A7	21.1	SB34	1635	H A8	22.1	
1378	H A10	11.2	SB45	1464	H A6b	35.3	SB66	1550	H A7	37.0		1636	H A7	27.1	
1379				1465				1551	H A7a	26.9		1637	H A6b	30.2	SB30
1380	H A10	32.0		1466	H A7b	52.5		1552	H A11	27.0		1638	H A6	20.8	
1381	H A10a	28.9	SB53	1467	H A7b	26.1		1553	H A10	32.7		1639	H A6b	15.9	
1382	H A10	33.1	SB47	1468	H A7a	39.3		1554	H A7a	32.2		1640	H A6	9.1	
1383	H A10a	56.0		1469	H A6b	22.0		1555	H A7a	15.9		1641	H A6b	15.9	SB51
1384	H A10	21.8		1470	H A6b	36.1		1556	H A6	30.7		1642	H A6b	66.0	SB20
1385				1471	H A13	32.9		1557	H A6	26.4		1643			
1386	H A10	32.5	SB44	1472	H A10	18.0		1558	H A7a	28.8	SB49	1644	H A6b	69.9	SB30
1387				1473	H A10	31.0		1559	H A6a	19.2	SB127	1645	H A6b	28.3	
1388	H A10	36.5		1474				1560	H A7	68.1		1646	H A6	25.9	
1389				1475	H A10	69.0		1561	H A7	166		1647	H A7	9.1	
1390	H A10	13.6		1476	H A13	18.7		1562	H A7	24.4		1648	H A6	29.0	SB32
1391	H A10	30.3		1477	H A10	11.2		1563	H A7	37.6		1649	H A7	15.1	
1392	H A10	17.5		1478	H A13	23.3	SB33	1564	H A6a	15.1		1650	H A6	21.6	SB54
1393				1479	H A10	7.7		1565	H A6	66.4	SB57	1651	H A6	18.0	
1394				1480	H A10	30.9		1566	H A6	21.2	SB52	1652			
1395				1481	H A7	33.0		1567	H A7	27.9		1653	H A6	4.3	
1396	H A10	66.2		1482	H A7	39.8		1568	H A10	54.0		1654	H A7	58.8	SB127
1397	H A11	15.6	SB36	1483	H A7	41.7	SB44	1569			1655	H A7	18.1		
1398	H A6	28.9	SB46	1484	H A7	20.1		1570			1656	H A7	68.3		
1399	H A6	62.7		1485	H A7	41.3		1571	H A6	28.6	SB127	1657	H A6b	15.4	
1400	H A6	29.7		1486				1572	H A7	32.6		1658	H A7	13.1	
1401	H A12	24.9		1487	H A10	27.2		1573	H A7	26.7		1659	H A6	11.5	
1402	H A12	24.9		1488				1574			1660	H A6	22.1		
1403	H A12	17.9	SB30	1489				1575	H A7a	33.1		1661	H A7	47.9	SB49
1404	H A11	66.5	SB11	1490	H A6	36.8		1576	H A7	31.5		1662	H A6	68.6	
1405	H A12	69.0		1491	H A10	17.5	SB42	1577	H A7	11.8		1663	H A5	14.4	SB27
1406	H A10	21.1	SB41	1492	H A6	33.7		1578	H A6	17.7		1664	H A6	21.8	
1407	H A10	11.7		1493	H A6	11.0		1579	H A6	20.1		1665	H A6	20.2	SB32
1408	H A10	36.0		1494	H A6	25.5		1580	H A6	27.3	SB27	1666			
1409	H A6	45.1		1495	H A6	41.7		1581	H A7	34.1		1667	H A7	34.6	
1410	H A11	63.8	SB27	1496	H A6	43.7		1582	H A6	33.0	SB54	1668	H A5	29.6	SB53
1411	H A10	21.4	SB47	1497	H A6	25.1	SB43	1583	H A7	10.2		1669	H A5	9.3	
1412	H A6	37.2		1498	H A11	15.6		1584	H A7	16.8		1670	H A5	11.5	
1413	H A1E	20.0		1499	H A10a	47.1	SB42	1585			1671	H A7	33.5		
1414	H A1E	50.0	SB35	1500	H A10	17.1	SB35	1586	H A6	65.5	SB48	1672			
1415	H A1E	28.8		1501	H A3	30.6		1587	H A7a	69.7	SB48	1673	H A6	31.6	
1416	H A1E	26.5		1502	H A23	19.6		1588	H A7	41.1		1674	H A6	20.3	SB27
1417	H A10	32.5	SB43	1503				1589	H A6	26.6		1675	H A6	21.3	SB32
1418	H A10	27.7		1504	H A11	84.1	SB36	1590	H A7a	18.1		1676	H A6	15.6	SB54
1419	H A10	31.3		1505	H A11	77.1	SB36	1591	H A7a	17.5	SB32	1677			
1420				1506	H A7	21.6	SB53	1592	H A6a	44.3		1678			
1421				1507	H A6	30.9		1593			1679	H A6	35.0	SB33	
1422	H A20	55.8	SB122	1508	H A7	31.3	SB54	1594	H A7	25.2	SB127	1680	H A6	20.3	
1423	H A20	17.2	SB122	1509	H A7a	26.3		1595	H A7	26.6	SB37	1681	H A6	20.3	SB27
1424	H A20	27		1510	H A7a	34.1	SB27	1596	H A6	12.3	SB51	1682	H A6	21.1	
1425	H A20	25.7		1511	H A6	20.7		1597	H A7	30.3		1683	H A6	22.5	
1426	H A9	25.5		1512	H A7a	19.0		1598			1684				
1427	H A9	26.1	SB44	1513	H A7	37.7		1599			1685	H A6	37.5	SB49	
1428	H A9	30.8		1514	H A7a	54.1	SB46	1600	H A7	34.2		1686	H A7a	40.9	
1429				1515	H A7	36.6		1601	H A7	32.1		1687	H A7a	34.6	SB49
1430	H A6	18.8		1516	H A7a	10.0		1602	H A7	19.5		1688	H A7	29.5	
1431				1517				1603			1689	H A7	28.3		
1432				1518	H A7a	55.8		1604	H A6	32.6	SB48	1690	H A7	25.4	
1433				1519				1605	H A7	26.5		1691	H A7	30.7	
1434	H A9	34.1	SB46	1520	H A9	32.8	SB27	1606	H A7	20.1		1692	H A11	35.3	
1435	H A9	32.2		1521	H A6	54.7	SB49	1607	H A7	13.6	SB52	1693	H A7a	32.5	SB49
1436	H A9	88.9		1522	H A6	39.8		1608	H A7	30.8		1694			
1437	H A9	26.9		1523	H A6	36.7		1609	H A7	36.7		1695	H A6	27.0	SB46
1438	H A9	30.1	SB46	1524	H A6	26.0	SB47	1610	H A6	28.8	SB53	1696	H A6	9.1	SB48
1439	H A9	20.2	SB47	1525	H A6	52.8		1611	H A6	33.6	SB54	1697			
1440	H A9	28.8		1526				1612			1698	H A6	12.0		
1441	H A6	80.5		1527	H A6	32.8		1613	H A6	28.6		1699	H A5	23.2	
1442	H A6	41.0		1528	H A7a	26.2		1614	H A6	29.7	SB28	1700			
1443	H A6	31.6		1529	H A7	12.7		1615	H A10	17.9		1701	H A7	15.1	
1444	H A6	34.5		1530	H A7	16.8		1616			1702	H A7	67.0	SB46	
1445	H A6	37.8		1531				1617			1703	H A7	35.9		
1446	H A6	43.4	SB48	1532	H A7a	41.4		1618	H A7	48.1		1704	H A6	--	SB27
1447	H A6	14.0		1533	H A10	14.7		1619	H A7	59.1		1705			
1448	H A6	16.6		1534	H A10	13.1		1620	H A7	21.0	SB52	1706			
1449	H A6	32.6		1535	H A11	52.3	SB27	1621	H A7	25.5		1707	H A5	31.0	SB27
1450	H A6	33.6		1536	H A7	7.0		1622	H A6	34.2		1708	H A5	38.1	SB27
1451	H A10	14.1		1537	H A7	42.1	SB51	1623	H A7	21.4	SB48	1709	H A5	9.1	
1452	H A11	15.7		1538	H A7	20.6		1624	H A6	28.0	SB57	1710	H A5	17.7	
1453	H A11a	50.7	SB38	1539	H A6	60.1		1625	H A7a	25.5		1711			
1454	H A11a	36.7	SB36	1540	H A6	36.8		1626	H A7a	52.0		1712	H A6	22.2	SB50
1455	H A11	82.9	SB27	1541	H A10	85.4		1627	H A6	58.8		1713	H A6	18.1	SB54
1456	H A11a	18.2		1542	H A6	28.4		1628			1714	H A6	17.3	SB55	
1457	H A11a	17.2	SB38	1543				1629			1715				
1458	H A11a	29.8		1544				1630			1716				
1459				1545	H A7	21.2	SB46	1631	H A6	19.8	SB52	1717			

第9表 柱穴一覽 (6)

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	柱長/横断	柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	柱長/横断	柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	柱長/横断	柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	柱長/横断
1718	Ⅱ A6	29.6		1815	Ⅲ A5a	21.1		1999	Ⅲ A11b	49.9		2078	Ⅲ A2a	25.7	
1719	Ⅲ A6a	14.1		1816	Ⅲ A5b	20.3		1999	Ⅲ A5b	32.9	SB00	2079	Ⅲ A2b	21.7	SB122
1720	Ⅲ A5a	29.9		1817	Ⅲ A7b	33.1	SB14	1999	Ⅲ A5b	33.1		2080	Ⅲ A2c	11.0	
1721	Ⅲ A5b	27.9	SB14	1818	Ⅲ A7c	30.0	SB14	1999	Ⅲ A5b	20.7		2081	Ⅲ A2d	42.7	SB10
1722	Ⅲ A6a	9.9		1819	Ⅲ A7d	32.0	SB14	2000	Ⅲ A5b	36.0	SB19	2082	Ⅲ A2e	59.1	
1723	Ⅲ A7a	3.6		1820	Ⅲ A7e	46.0		2000	Ⅲ A5b	26.0	SB19	2083	Ⅲ A2f	65.5	SB10
1724	Ⅲ A7b	17.8		1821	Ⅲ A7f	55.9		2000	Ⅲ A5b	20.7		2084	Ⅲ A2g	55.1	
1725	Ⅲ A6a	29.6	SB12	1822	Ⅲ A10b	17.9		2001	Ⅲ A5b	36.0		2085	Ⅲ A2h	66.1	
1726				1823	Ⅲ A10c	17.9		2001	Ⅲ A5b	28.9	SB19	2086	Ⅲ A2i	38.5	
1728	Ⅲ A5a	25.7		1824				2001	Ⅲ A5b	11.3		2087	Ⅲ A2j	38.3	SB04
1729	Ⅲ A5b	4.7		1825	Ⅲ A5a	8.3		2002	Ⅲ A5b	15.2		2088	Ⅲ A2k	27.6	SB04
1730	Ⅲ A5b	12.1	SB19	1826	Ⅲ A5b	9.7		2002	Ⅲ A5b	38.9	SB19	2089	Ⅲ A2l	21.7	SB122
1731	Ⅲ A6	21.4		1827	Ⅲ A5b	22.5		2002	Ⅲ A5a	11.1		2090	Ⅲ A2m	27.6	
1732	Ⅲ A5a	25.7		1828	Ⅲ A5b	39.9		2002	Ⅲ A5b	27.6		2091	Ⅲ A2n	31.7	
1733	Ⅲ A5a	16.3		1829	Ⅲ A5a	4.4		2002	Ⅲ A5a	25.6		2092	Ⅲ A2o	38.2	
1735				1830	Ⅲ A5b	7.8		2002	Ⅲ A5a	63.0		2093	Ⅲ A2p	31.7	SB122
1736	Ⅲ A6a	11.0		1831	Ⅲ A6a	23.5		2003	Ⅲ A5b	27.6		2094	Ⅲ A2q	38.2	
1737	Ⅲ A5a	14.5		1832	Ⅲ A5b	13.3		2003	Ⅲ A5b	41.9		2095	Ⅲ A2r	51.8	
1738	Ⅲ A6	16.5		1833	Ⅲ A5b	13.3		2003	Ⅲ A5b	47.6		2096	Ⅲ A2s	51.1	
1739	Ⅲ A6	19.2		1834	Ⅲ A5b	12.1		2003	Ⅲ A5b	63.0		2097	Ⅲ A2t	63.0	
1740	Ⅲ A6a	25.6	SB06	1835	Ⅲ A5b	21.7		2003	Ⅲ A5b	37.7		2098	Ⅲ A2u	37.6	
1741				1836	Ⅲ A5a	11.4		2003	Ⅲ A5b	37.6		2099	Ⅲ A2v	37.6	
1742	Ⅲ A6	16.1	SB13	1837	Ⅲ A5b	9.7		2004	Ⅲ A5b	35.5	SB06	2100	Ⅲ A2w	51.8	
1743	Ⅲ A6	19.2	SB05	1838	Ⅲ A5b	22.5		2004	Ⅲ A5b	14.2		2101	Ⅲ A2x	38.3	
1744	Ⅲ A6	15.5	SB14	1839	Ⅲ A5b	11.2		2004	Ⅲ A5b	21.1		2102	Ⅲ A2y	61.2	
1745	Ⅲ A6	12.0	SB06	1840	Ⅲ A5b	11.2		2004	Ⅲ A5b	28.6	SB06	2103	Ⅲ A2z	37.8	
1746	Ⅲ A5a	34.8		1841	Ⅲ A5b	11.2		2004	Ⅲ A5b	29.6		2104	Ⅲ A2aa	38.9	
1747	Ⅲ A7a	21.3		1842				2004	Ⅲ A5b	25.6	SB06	2105	Ⅲ A2ab	37.2	SB09
1748	Ⅲ A7b	22.7		1843	Ⅲ A4	35.1		2004	Ⅲ A5b	17.2		2106	Ⅲ A2ac	23.0	SB03
1749	Ⅲ A7c	30.9	SB11	1844	Ⅲ A5b	28.6		2004	Ⅲ A5b	27.6		2107	Ⅲ A2ad	41.7	
1750	Ⅲ A6	26.5		1845	Ⅲ A5b	31.2	SB19	2005	Ⅲ A10	36.2		2108	Ⅲ A2ae	24.4	SB122
1751	Ⅲ A11b	27.0		1846	Ⅲ A5b	28.6		2005	Ⅲ A10	21.1	SB12	2109	Ⅲ A2af	65.5	SB11
1752				1847	Ⅲ A5b	-	SB16	2005	Ⅲ A10	44.2	SB12	2110	Ⅲ A2ag	65.5	
1753	Ⅲ A5b	27.0		1848	Ⅲ A5a	20.6		2005	Ⅲ A10	49.6	SB12	2111	Ⅲ A2ah	13.6	
1754	Ⅲ A5b	21.1		1849	Ⅲ A5b	13.3	SB19	2005	Ⅲ A10	25.1	SB13	2112	Ⅲ A2ai	54.0	
1755	Ⅲ A5b	23.8	SB14	1850	Ⅲ A4	31.9		2005	Ⅲ A16a	40.7		2113	Ⅲ A2aj	18.9	
1756				1851	Ⅲ A5b	25.3		2005	Ⅲ A16a	60.7		2114	Ⅲ A2ak	13.5	SB10
1757				1852				2005	Ⅲ A2a	31.2		2115	Ⅲ A2al	13.8	
1758	Ⅲ A5b	25.7		1853	Ⅲ A5b	25.3		2005	Ⅲ A2a	18.5		2116	Ⅲ A2am	20.4	
1759	Ⅲ A5b	21.1		1854	Ⅲ A5b	25.3		2005	Ⅲ A2b	20.7		2117	Ⅲ A2an	25.8	
1760	Ⅲ A5b	21.1		1855	Ⅲ A4	31.9		2005	Ⅲ A2b	38.6		2118	Ⅲ A2ao	31.0	SB19
1761				1856	Ⅲ A5b	16.3	SB19	2005	Ⅲ A2b	35.5		2119	Ⅲ A2ap	61.0	
1762				1857				2005	Ⅲ A2b	36.2		2120	Ⅲ A2aq	61.0	
1763	Ⅲ A5b	16.6		1858	Ⅲ A4b	37.9		2005	Ⅲ A2b	40.3		2121	Ⅲ A2ar	41.9	
1764	Ⅲ A5b	12.0	SB05	1859	Ⅲ A5b	3.7		2005	Ⅲ A2b	19.5		2122	Ⅲ A2as	60.8	
1765	Ⅲ A5b	21.4		1860	Ⅲ A5b	13.3		2005	Ⅲ A2b	14.9		2123	Ⅲ A2at	56.8	
1766				1861				2005	Ⅲ A2b	42.5		2124	Ⅲ A2au	63.6	
1767	Ⅲ A6	13.7		1862				2005	Ⅲ A2b	24.6		2125	Ⅲ A2av	54.2	
1768	Ⅲ A7a	27.9	SB18	1863	Ⅲ A5b	21.1		2005	Ⅲ A2b	54.2		2126	Ⅲ A2aw	38.2	
1769	Ⅲ A7b	29.9	SB10	1864	Ⅲ A5b	13.3		2005	Ⅲ A2b	23.1		2127	Ⅲ A2ax	47.2	
1770	Ⅲ A7c	25.3		1865	Ⅲ A5b	9.2		2005	Ⅲ A2b	9.2		2128	Ⅲ A2ay	41.7	
1771	Ⅲ A7d	25.3		1866	Ⅲ A6a	56.6		2005	Ⅲ A2b	19.9		2129	Ⅲ A2az	19.9	
1772				1867	Ⅲ A4b	19.6		2005	Ⅲ A2b	18.9		2130	Ⅲ A2ba	37.8	
1773	Ⅲ A7e	41.2	SB16 - 18	1868	Ⅲ A5b	10.9		2005	Ⅲ A2b	33.1		2131	Ⅲ A2bb	24.1	
1774	Ⅲ A6	16.6		1869	Ⅲ A5b	10.9		2005	Ⅲ A2b	27.3		2132	Ⅲ A2bc	21.1	
1775	Ⅲ A5b	12.9		1870	Ⅲ A5b	10.9		2005	Ⅲ A2b	19.7		2133	Ⅲ A2bd	21.1	
1776	Ⅲ A5b	12.0		1871	Ⅲ A4	13.1		2005	Ⅲ A2b	13.8		2134	Ⅲ A2be	21.1	
1777	Ⅲ A5b	12.4	SB05	1872				2005	Ⅲ A2b	21.2		2135	Ⅲ A2bf	29.6	
1778	Ⅲ A5b	21.6		1873				2005	Ⅲ A2b	95.5		2136	Ⅲ A2bg	39.8	SB19
1779				1874	Ⅲ A4	25.6		2005	Ⅲ A2b	41.8		2137	Ⅲ A2bh	37.1	SB122
1780	Ⅲ A5b	14.2		1875	Ⅲ A4	25.6		2005	Ⅲ A2b	22.6		2138	Ⅲ A2bi	15.0	SB10
1781	Ⅲ A5b	22.8		1876	Ⅲ A5b	20.1		2005	Ⅲ A2b	23.9	SB01	2139	Ⅲ A2bj	11.0	SB04
1782	Ⅲ A5b	25.1		1877	Ⅲ A5b	41.7		2005	Ⅲ A2b	-	SB28	2140	Ⅲ A2bk	19.0	
1783	Ⅲ A5b	23.3		1878	Ⅲ A11a	49.7		2005	Ⅲ A2b	40.3		2141	Ⅲ A2bl	40.0	
1784				1879	Ⅲ A12a	18.2		2005	Ⅲ A2b	35.6		2142	Ⅲ A2bm	38.7	SB10
1785	Ⅲ A5a	21.0		1880				2005	Ⅲ A2b	23.7		2143	Ⅲ A2bn	43.0	
1786	Ⅲ A5b	29.9		1881	Ⅲ A10	52.3		2005	Ⅲ A2b	47.0		2144	Ⅲ A2bo	31.5	
1787				1882				2005	Ⅲ A1b	30.2		2145	Ⅲ A2bp	90.7	
1788	Ⅲ A5b	14.2	SB14	1883	Ⅲ A11b	52.3		2005	Ⅲ A2b	22.2		2146	Ⅲ A2bq	58.3	
1789	Ⅲ A5b	25.9		1884				2005	Ⅲ A2b	8.2		2147	Ⅲ A2br	37.3	
1790	Ⅲ A5b	12.9		1885	Ⅲ A11b	55.8	SB12								
1791	Ⅲ A5b	12.9		1886	Ⅲ A11b	34.7									
1792	Ⅲ A5b	25.0	SB10	1887	Ⅲ A11b	42.4									
1793	Ⅲ A5b	22.8		1888	Ⅲ A11a	55.8	SB12								
1794	Ⅲ A5b	18.8													
1795	Ⅲ A5a	25.1													
1796	Ⅲ A5a	16.5													
1797	Ⅲ A5a	21.6													
1798	Ⅲ A5b	17.3	SB14												
1799	Ⅲ A5b	33.2													
1800	Ⅲ A5b	11.5	SB14												
1801	Ⅲ A11b	29.1													
1802	Ⅲ A5a	11.8													
1803	Ⅲ A5a	13.2													



第9表 柱穴一覧(7)

柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	検出遺構
2062	Ⅱ A21a	616	
<b>2063</b>	Ⅱ A21a	533	
2064	Ⅱ A21a	153	
2065	Ⅱ A21b	17.0	
2066	Ⅱ A22a	73.9	
2067	Ⅱ A22a	14.5	SB10
2068	Ⅱ A22a	16.7	
2069	Ⅱ A22a	20.3	
2070	Ⅱ A22a	39.6	
2071	Ⅱ A19a	15.2	
2072	Ⅱ A21a	31.0	
2073	Ⅱ A21a	31.7	
2074	Ⅱ A22a	18.4	
2075	Ⅱ A21a	32.2	
2076	Ⅱ A20a	54.3	
<b>2077</b>			
2078	Ⅱ A16a	6.1	
2079	Ⅱ A19a	37.0	SB13
2080	Ⅱ A21a	25.5	
2081	Ⅱ A22a	35.0	
2082	Ⅱ A21a	75.0	
2083	Ⅱ A22a	27.7	
2084	Ⅱ A21a	13.1	
2085	Ⅱ A21a	36.4	
2086	Ⅱ A21a	23.0	
<b>2087</b>			
2088	Ⅱ A21a	34.5	
2089	Ⅱ A22a	15.8	
2090	Ⅱ A20a	32.3	
2091	Ⅱ A21a	73.3	SB12
2092	Ⅱ A21a	18.6	
2093	Ⅱ A21a	13.9	
2094	Ⅱ A21a	10.7	
2095	Ⅱ A21a	11.4	
2096	Ⅱ A21a	76.4	SB12
2097	Ⅱ A21a	32.7	
2098	Ⅱ A21a	31.3	
2099	Ⅱ A21a	13.5	
2100	Ⅱ A19a	36.8	
2101	Ⅱ A21a	20.8	
2102	Ⅱ A21a	20.9	
2103	Ⅱ A21a	35.1	
2104	Ⅱ A22a	48.1	
2105	Ⅱ A22a	19.2	
2106	Ⅱ A22a	21.2	SK01
2107	Ⅱ A22a	25.9	SK02
2108	Ⅱ A21a	35.0	
2109	Ⅱ A22a	16.5	
2110	Ⅱ A22a	11.2	
2111	Ⅱ A22a	68.1	
2112	Ⅱ A22a	36.9	
2113	Ⅱ A22a	21.9	
2114	Ⅱ A22a	21.4	
2115	Ⅱ A21a	40.6	
2116	Ⅱ A21a	30.7	
2117	Ⅱ A21a	96.1	
2118	Ⅱ A22a	64.1	
2119	Ⅱ A22a	23.2	
2120	Ⅱ A22a	17.5	
2121	Ⅱ A19a	65.4	
2122	Ⅱ A19a	80.0	
2123	Ⅱ A19a	82.5	
2124	Ⅱ A19a	22.2	SB14
2125	Ⅱ A19a	36.3	
2126	Ⅱ A19a	41.1	SB12b
2127	Ⅱ A19a	23.6	
2128	Ⅱ A19a	11.6	
2129	Ⅱ A19a	19.8	
2130	Ⅱ A19a	38.8	
2131	Ⅱ A22a	64.1	
2132	Ⅱ A22a	31.5	SK01
2133	Ⅱ A21a	17.8	
2134	Ⅱ A22a	5.6	
2135	Ⅱ A22a	42.4	
2136	Ⅱ A22a	31.7	
<b>2137</b>			
2138	Ⅱ A22a	22.2	SK02
2139	Ⅱ A22a	21.5	SK01
2140	Ⅱ A22a	21.9	
2141	Ⅱ A22a	30.7	
2142	Ⅱ A22a	38.8	
2143	Ⅱ A22a	39.3	SK01
2144	Ⅱ A22a	25.5	SK02
2145	Ⅱ A22a	12.5	
2146	Ⅱ A22a	31.7	
2147	Ⅱ A22a	36.4	
2148	Ⅱ A22a	31.7	SK01
2149	Ⅱ A22a	14.0	SK04
2150	Ⅱ A22a	15.0	SK04
2151	Ⅱ A22a	-	
2152	Ⅱ A22a	13.1	
2153	Ⅱ A22a	28.4	
2154	Ⅱ A22a	20.0	SK01
2155	Ⅱ A22a	16.7	
2156	Ⅱ A22a	15.6	SK01
2157	Ⅱ A22a	11.0	SK01
2158	Ⅱ A22a	20.0	SK01
2159	Ⅱ A22a	12.2	SK01
2160	Ⅱ A22a	6.2	SK02
2161	Ⅱ A21a	65.5	
2162	Ⅱ A22a	-	
2163	Ⅱ A22a	-	
2164	Ⅱ A22a	-	
2165	Ⅱ A21a	16.4	
2166	Ⅱ A21a	41.4	
2167	Ⅱ A22a	18.4	
2168	Ⅱ A22a	31.7	SB11
2169	Ⅱ A22a	63.3	
2170	Ⅱ A19a	15.2	
2171	Ⅱ A20a	31.5	
2172	Ⅱ A20a	17.8	
2173	Ⅱ A21a	38.3	
2174	Ⅱ A21a	51.6	
2175	Ⅱ A21a	30.4	
2176	Ⅱ A21a	63.3	SK01
2177	Ⅱ A19a	41.3	
2178	Ⅱ A19a	56.1	
2179	Ⅱ A19a	43.9	
2180	Ⅱ A19a	38.1	
2181	Ⅱ A19a	63.5	
2182	Ⅱ A19a	21.4	
2183	Ⅱ A19a	36.2	SK02
2184	Ⅱ A19a	31.7	
<b>2185</b>			
2186	Ⅱ A21a	39.0	
2187	Ⅱ A21a	11.9	
2188	Ⅱ A21a	19.2	
2189	Ⅱ A21a	17.8	
2190	Ⅱ A22a	27.0	
2191	Ⅱ A22a	17.8	
2192	Ⅱ A19a	23.6	
2193	Ⅱ A19a	23.6	
2194	Ⅱ A19a	62.8	SB12
2195	Ⅱ A19a	39.6	
2196	Ⅱ A19a	39.7	
2197	Ⅱ A17a	36.5	
2198	Ⅱ A17a	31.0	
<b>2199</b>			
<b>2200</b>			
<b>2201</b>			
<b>2202</b>			
<b>2203</b>			
<b>2204</b>			
<b>2205</b>			
<b>2206</b>			
<b>2207</b>			
<b>2208</b>			
<b>2209</b>			
2210	Ⅱ A21a	96.5	SB12
2211	Ⅱ A21a	82.3	
<b>2212</b>			
2213	Ⅱ A20a	21.0	
2214	Ⅱ A21a	31.0	
2215	Ⅱ A20a	31.9	
<b>2216</b>			
<b>2217</b>			
<b>2218</b>			
<b>2219</b>			
<b>2220</b>			
<b>2221</b>			
<b>2222</b>			
<b>2223</b>			
<b>2224</b>			
<b>2225</b>			
<b>2226</b>			
<b>2227</b>			
<b>2228</b>			
<b>2229</b>			
<b>2230</b>			
<b>2231</b>			
<b>2232</b>			
<b>2233</b>			
<b>2234</b>			
<b>2235</b>			
<b>2236</b>			
<b>2237</b>			
<b>2238</b>			
<b>2239</b>			
<b>2240</b>			
<b>2241</b>			
<b>2242</b>			
<b>2243</b>			
<b>2244</b>			
<b>2245</b>			
<b>2246</b>			
<b>2247</b>			
<b>2248</b>			
<b>2249</b>			
<b>2250</b>			
<b>2251</b>			
<b>2252</b>			
<b>2253</b>			
<b>2254</b>			
<b>2255</b>			
<b>2256</b>			
<b>2257</b>			
<b>2258</b>			
<b>2259</b>			
<b>2260</b>			
<b>2261</b>			
<b>2262</b>			
<b>2263</b>			
<b>2264</b>			
<b>2265</b>			
<b>2266</b>			
<b>2267</b>			
<b>2268</b>			
<b>2269</b>			
<b>2270</b>			
<b>2271</b>			
<b>2272</b>			
<b>2273</b>			
<b>2274</b>			
<b>2275</b>			
<b>2276</b>			
<b>2277</b>			
<b>2278</b>			
<b>2279</b>			
<b>2280</b>			
<b>2281</b>			
<b>2282</b>			
<b>2283</b>			
<b>2284</b>			
<b>2285</b>			
<b>2286</b>			
<b>2287</b>			
<b>2288</b>			
<b>2289</b>			
<b>2290</b>			
<b>2291</b>			
<b>2292</b>			
<b>2293</b>			
<b>2294</b>			
<b>2295</b>			
<b>2296</b>			
<b>2297</b>			
<b>2298</b>			
<b>2299</b>			
<b>2300</b>			
<b>2301</b>			
<b>2302</b>			
<b>2303</b>			
<b>2304</b>			
<b>2305</b>			
<b>2306</b>			
<b>2307</b>			
<b>2308</b>			
<b>2309</b>			
<b>2310</b>			
<b>2311</b>			
<b>2312</b>			
<b>2313</b>			
<b>2314</b>			
<b>2315</b>			
<b>2316</b>			
<b>2317</b>			
<b>2318</b>			
<b>2319</b>			
<b>2320</b>			
<b>2321</b>			
<b>2322</b>			
<b>2323</b>			
<b>2324</b>			
<b>2325</b>			
<b>2326</b>			
<b>2327</b>			
<b>2328</b>			
<b>2329</b>			
<b>2330</b>			
<b>2331</b>			
<b>2332</b>			
<b>2333</b>			
<b>2334</b>			
<b>2335</b>			
<b>2336</b>			
<b>2337</b>			
<b>2338</b>			
<b>2339</b>			
<b>2340</b>			
<b>2341</b>			
<b>2342</b>			
<b>2343</b>			
<b>2344</b>			
<b>2345</b>			
<b>2346</b>			
<b>2347</b>			
<b>2348</b>			
<b>2349</b>			
<b>2350</b>			
<b>2351</b>			
<b>2352</b>			
<b>2353</b>			
<b>2354</b>			
<b>2355</b>			
<b>2356</b>			
<b>2357</b>			
<b>2358</b>			
<b>2359</b>			
<b>2360</b>			
<b>2361</b>			
<b>2362</b>			
<b>2363</b>			
<b>2364</b>			
<b>2365</b>			
<b>2366</b>			
<b>2367</b>			
<b>2368</b>			
<b>2369</b>			
<b>2370</b>			
<b>2371</b>			
<b>2372</b>			
<b>2373</b>			
<b>2374</b>			
<b>2375</b>			
<b>2376</b>			
<b>2377</b>			
<b>2378</b>			
<b>2379</b>			
<b>2380</b>			
<b>2381</b>			
<b>2382</b>			
<b>2383</b>			
<b>2384</b>			
<b>2385</b>			
<b>2386</b>			
<b>2387</b>			
<b>2388</b>			
<b>2389</b>			
<b>2390</b>			
<b>2391</b>			
<b>2392</b>			
<b>2393</b>			
<b>2394</b>			
<b>2395</b>			
<b>2396</b>			
<b>2397</b>			
<b>2398</b>			
<b>2399</b>			
<b>2400</b>			
<b>2401</b>			
<b>2402</b>			
<b>2403</b>			
<b>2404</b>			
<b>2405</b>			
<b>2406</b>			
<b>2407</b>			
<b>2408</b>			
<b>2409</b>			
<b>2410</b>			
<b>2411</b>			
<b>2412</b>			
<b>2413</b>			
<b>2414</b>			
<b>2415</b>			
<b>2416</b>			
<b>2417</b>			
<b>2418</b>			
<b>2419</b>			
<b>2420</b>			
<b>2421</b>			
<b>2422</b>			
<b>2423</b>			
<b>2424</b>			
<b>2425</b>			
<b>2426</b>			
<b>2427</b>			
<b>2428</b>			
<b>2429</b>			

第9表 柱穴一覧(8)

柱穴No	グリッド	深さ(㎝)	縦横構造	柱穴No	グリッド	深さ(㎝)	縦横構造	柱穴No	グリッド	深さ(㎝)	縦横構造	柱穴No	グリッド	深さ(㎝)	縦横構造
2006	E A10	15.7		2092	E A16	8.9		2528	E A17s	11.2		2661	E A6	29.1	
2007	E A10	10.7		2093	E A17	9.4		2529	E A17	9.4		2662	E A6	31.1	
2008	E A16	26.2	SR02	2094	E A17	9.4		2590	E A16	15.7		2663	E A6	31.1	
2009	E A16	17.6		2195	E A16	14.6		2591	E A16	19.5		2664	E A6	31.1	
2010	E A16	23.8		2196	E A16	12.3		2592	E A17s	8.6		2665	E A6	31.1	
2011	E A19	10.7		2197	E A19	19.8		2593	E A17s	14.4		2666	E A6	31.1	
2012	E A19	18.1		2198	E A19	7.9		2594	E A16	18.5	SR05	2667	E A6	31.1	
2013	E A19	15.6		2199	E A19	6.9		2595	E A19	16.3		2668	E A6	31.1	
2014	E A19	11.1		2596	E A19	12.3	SR02	2596	E A19	54.3		2669	E A10	39.9	
2015	E A19	26.1	SR13	2597	E A19	13.9		2597	E A19	20.0		2670	E A10	39.9	
2016	E A19	17.4		2598	E A19	13.1		2598	E A19	14.3		2671	E A10	39.9	
2017	E A19	17.9		2599	E A19	7.7		2599	E A16	16.5		2672	E A10	39.9	
2018	E A19	14.7		2599	E A17	11.1		2599	E A17	15.6		2673	E A10	39.9	
2019	E A20	20.0		2605	E A17	8.0		2599	E A16	16.1	SR09	2674	E A10	39.9	
2020	E A20	15.0		2596	E A16	6.3		2599	E A16	23.0		2675	E A10	39.9	
2021	E A14	19.5		2607	E A20	4.6		<b>2600</b>				2676	E A10	39.9	
2022	E A10	10.1		2598	E A20	17.1		2599	E A16	31.0		2677	E A10	39.9	
2023	E A10	22.1		2599	E A20	4.7		2599	E A16	36.6		2678	E A10	39.9	
2024	E A10	30.8		2510	E A16	23.0		2599	E A16	11.0		2679	E A10	39.9	
2025	E A16	54.1	SR11	2511	E A16	12.2		2599	E A19	12.4		2680	E A10	39.9	
2026	E A16	38.9		2512	E A18	21.6		2599	E A19	19.6		<b>2681</b>			
2027	E A15	29.0		2513	E A18	11.9	SR21	2599	E A19	17.2		2681	E A10	39.9	
2028	E A16	67.1		2514	E A19	10.9		2600	E A17s	14.1		2682	E A10	39.9	
2029	E A16	29.8		2515	E A19	16.8		2601	E A17s	16.1		2683	E A10	39.9	
2030	E A16	-		2516	E A19	12.4		2602	E A18	10.6		2684	E A10	39.9	
<b>2601</b>				2517	E A19	9.8		2603	E A19	25.1		2685	E A10	39.9	
2632	E A20	17.2		2518	E A19	25.1		2604	E A19	12.7		2686	E A10	39.9	
2633	E A19	39.9		2619	E A19	8.8		2605	E A19	11.9		2687	E A10	39.9	
2634	E A19	33.2	SR12	2620	E A19	6.3		2606	E A19	26.9		2688	E A10	39.9	
2635	E A19	11.4		2621	E A11	39.4		2607	E A19	9.2		2689	E A10	39.9	
2636	E A19	20.5		2622	E A19	21.1	SR17	2608	E A19	65.0		2690	E A10	39.9	
2637	E A18	23.3		2623	E A19	17.5	SR19	2609	E A19	19.5		2691	E A10	39.9	
2638	E A18	14.7		2624	E A19	17.0		2610	E A11	27.7	SR38	2692	E A10	39.9	
2639	E A18	30.8		<b>2625</b>				<b>2611</b>				2693	E A10	39.9	
2640	E A18	21.6		2526	E A19	69.1		2612	E A19	20.1		2694	E A10	39.9	
2641	E A16	35.1		<b>2626</b>				2613	E A16	14.0		2695	E A10	39.9	
2642	E A17	29.5		<b>2627</b>				2614	E A16	11.0		2696	E A10	39.9	
2643	E A17	15.1		2529	E A7g	35.1		2615	E A16	27.7		2697	E A10	39.9	
2644	E A17	25.2		2630	E A7g	48.1		2616	E A16	17.6		2698	E A10	39.9	
2645	E A18	10.1		2631	E A6s	14.6	SR50	2617	E A16	11.8		2699	E A10	39.9	
2646	E A18	23.1		2632	E A18	29.7		2618	E A16	7.1		2700	E A10	39.9	
2647	E A18	22.2	SR21	2533	E A19	24.0	SR49	2619	E A7s	19.9		2701	E A10	39.9	
2648	E A16	16.6	SR21	2534	E A18	42.2		2620	E A16	32.1		2702	E A10	39.9	
2649	E A16	26.0		2535	E A18	31.3		2621	E A16	17.1		2703	E A10	39.9	
2650	E A17	42.5	SR121	2536	E A16	39.1	SR49	<b>2622</b>				2704	E A10	39.9	
<b>2651</b>				2537	E A7g	33.2		2623	E A16	11.4		2705	E A10	39.9	
2652	E A20	13.9		2538	E A16	25.2		<b>2624</b>				2706	E A10	39.9	
2653	E A20	13.6		2539	E A7g	17.5		2625	E A16	15.0		2707	E A10	39.9	
2654	E A20	13.4		2540	E A16	39.1		2626	E A16	19.6		2708	E A10	39.9	
2655	E A20	34.7		2541	E A19	26.0	SR19	2627	E A16	36.1		2709	E A10	39.9	
2656	E A20	21.1		2542	E A19	7.9	SR19	2628	E A16	21.1		2710	E A10	39.9	
2657	E A20	9.8		<b>2643</b>				2629	E A16	24.1		2711	E A10	39.9	
2658	E A20	20.2		2544	E A16	30.0		<b>2630</b>				2712	E A10	39.9	
2659	E A19	37.6		2545	E A16	16.7		2631	E A20	30.1		2713	E A10	39.9	
2660	E A20	39.8		2546	E A16	30.4		2632	E A20	17.2		2714	E A10	39.9	
2661	E A19	29.6		2547	E A16	30.7		2633	E A20	25.5		2715	E A10	39.9	
2662	E A19	16.7		2548	E A16	12.9		2634	E A17	10.9		2716	E A10	39.9	
2663	E A19	17.9		<b>2648</b>				2635	E A19	16.3		2717	E A10	39.9	
2664	E A20	17.3		2550	E A16	36.0		2636	E A16	19.6		2718	E A10	39.9	
2665	E A20	33.2		2551	E A7g	40.7		2637	E A16	21.3	SR17	2719	E A10	39.9	
2666	E A18	41.5		2552	E A7g	21.2		2638	E A16	16.5		2720	E A10	39.9	
2667	E A19	36.8		2553	E A7g	27.7		2639	E A19	30.4		2721	E A10	39.9	
2668	E A19	39.6		2554	E A7g	36.6		2640	E A7	22.1	SR127	2722	E A10	39.9	
2669	E A19	30.3		2555	E A19	12.2		2641	E A16	26.1		2723	E A10	39.9	
2670	E A18	10.9		2556	E A19	21.6		2642	E A16	23.9		2724	E A10	39.9	
2671	E A16	36.9		2557	E A19	13.2		2643	E A17	9.6		2725	E A10	39.9	
2672	E A18	25.4		2558	E A18	27.1	SR19	2644	E A17	6.2		2726	E A10	39.9	
2673	E A18	26.9	SR121	2559	E A18	19.0	SR21	2645	E A20	23.3		2727	E A10	39.9	
2674	E A18	31.2	SR31	2560	E A18	11.6	SR21	2646	E A20	24.0		2728	E A10	39.9	
2675	E A18	17.5		2661	E A16	21.6		2647	E A19	38.1		2729	E A10	39.9	
2676	E A18	42.1		2662	E A16	7.2		2648	E A19	7.1		2730	E A10	39.9	
2677	E A18	7.7		2663	E A20	38.1		2649	E A19	28.0	SR15	2731	E A10	39.9	
2678	E A18	29.0		2664	E A20	33.4		2650	E A17s	17.3		2732	E A10	39.9	
2679	E A18	21.0		2665	E A19	31.3		2651	E A17s	14.3		2733	E A10	39.9	
2680	E A18	24.1		2666	E A19	10.9		2652	E A16	47.9		2734	E A10	39.9	
2681	E A20	22.3		2667	E A19	9.8		2653	E A16	93.5		2735	E A10	39.9	
2682	E A20	26.6		2668	E A19	11.3		<b>2654</b>				2736	E A10	39.9	
2683	E A18	18.9		2669	E A19	19.2		2655	E A19	7.1		2737	E A10	39.9	
2684	E A18	12.5		2670	E A20	8.6		2656	E A17s	23.8		2738	E A10	39.9	
2685	E A18	21.3		2671	E A16	32.6		2657	E A16	29.5		2739	E A10	39.9	
2686	E A18	29.0		2672	E A7g	67.5		2658	E A19	21.8		2740	E A10	39.9	
2687	E A18	7.4	SR12	2673	E A7g	23.8		2659	E A16	33.9		2741	E A10	39.9	
2688	E A18	28.1	SR12	2674	E A7g	13.3		2660	E A16	16.6		2742	E A10	39.9	
2689	E A19	21.1		2675	E A7g	41.6		<b>2661</b>				2743	E A10	39.9	
2690	E A19	30.1	SR13	2676	E A16	21.6	SR19	2662	E A16	21.6		2744	E A10	39.9	
2691	E A19	9.1	SR13	2677	E A19	6.1		2663	E A16	98.8		2745	E A10	39.9	



第9表 柱穴一覧(10)

柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	柱径 推定
3092	Ⅱ A7a 19.2		
3093	Ⅱ A7a 20.5		
3094	Ⅱ A7a 23.8		
3095	Ⅱ A7a 21.0		
3096	Ⅱ A7a 6.5		
3097	Ⅱ A7a 11.6	S834	
3098	Ⅱ A7a 5.3		
3099	Ⅱ A7a 11.6		
3100	Ⅱ A7a 11.6	SF43	
3101	Ⅱ A8a 9.0		
3102	Ⅱ A8a 25.1		
3103	Ⅱ A8a 18.3		
3104	Ⅱ A8a 15.5	S846	
3105	Ⅱ A8a 16.0		
3106	Ⅱ A8a 16.1	SF43	
3107	Ⅱ A8a 22.8		
3108	Ⅱ A7a 15.3		
3109	Ⅱ A7a 16.5		
3110	Ⅱ A7a 21.1		
3111	Ⅱ A3a 14.2	S845	
3112	Ⅱ A8a 7.0	S846	
3113	Ⅱ A8a 14.7		
3114	Ⅱ A7a 23.0		
3115	Ⅱ A7a 11.2		
3116	Ⅱ A7a 12.4		
3117	Ⅱ A7a 7.8	S849	
3118	Ⅱ A7a 20.0		
3119	Ⅱ A7a 25.5		
3120	Ⅱ A7a 14.7	S848	
3121	Ⅱ A7a 30.0		
3122	Ⅱ A8a 4.6		
3123	Ⅱ A8a 10.4		
3124	Ⅱ A8a 12.7		
3125	Ⅱ A8a 21.1		
3126	Ⅱ A8a 22.4		
3127	Ⅱ A8a 27.3		
3128	Ⅱ A8a 29.9		
3129	Ⅱ A5a 12.3	S859	
3130	Ⅱ A5a 19.2		
3131	Ⅱ A8a 23.2		
3132	Ⅱ A6a 21.0		
3133	Ⅱ A6a 16.4		
3134	Ⅱ A6a 16.9		
3135	Ⅱ A6a 20.5		
3136	Ⅱ A5a 16.6		
3137	Ⅱ A5a 12.2		
3138	Ⅱ A5a 7.4		
3139	Ⅱ A5a 7.2		
3140	Ⅱ A5a 8.6		
3141	Ⅱ A5a 26.7		
3142	Ⅱ A5a 18.2		
3143	Ⅱ A5a 19.1		
3144	Ⅱ A8a 13.9		
3145	Ⅱ A8a 14.6		
3146	Ⅱ A8a 19.7		
3147	Ⅱ A8a 11.6		
3148	Ⅱ A8a 27.1		
3149	Ⅱ A8a 24.1		
3150	Ⅱ A8a 21.7		
3151	Ⅱ A8a 10.1		
3152	Ⅱ A8a 16.7		
3153	Ⅱ A7a 19.5		
3154	Ⅱ A8a 6.5		
3155	Ⅱ A8a 12.5		
3156	Ⅱ A8a 13.8		
3157	Ⅱ A8a 18.0		
3158	Ⅱ A8a 22.4		
3159	Ⅱ A8a 22.1		
3160	Ⅱ A8a 15.7	S843	
3161	Ⅱ A8a 21.5		
3162	Ⅱ A8a 71.0		
3163	Ⅱ A23a 92.5	S869	
3165	Ⅱ A20a 21.8		
3166	Ⅱ A8a 15.7		
3167	Ⅱ A8a 17.5		
3168	Ⅱ A8a 11.6		
3169	Ⅱ A8a 15.3		
3170	Ⅱ A8a 13.0		
3171	Ⅱ A8a 9.0		
3172	Ⅱ A8a 20.1		
3173	Ⅱ A8a 21.7		
3174	Ⅱ A2a 36.3	S863	
3175	Ⅱ A2a 35.1		
3176	Ⅱ A2a 36.1	S867	
3177	Ⅱ A2a 17.3	S864	

柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	柱径 推定
3178	Ⅱ A2a 60.7	S870	
3179	Ⅱ A2a 37.3	S869	
3180	Ⅱ A2a 27.3		
3182	Ⅱ A23a 13.9		
3183	Ⅱ A2a 33.9		
3184	Ⅱ A2a 33.7		
3185	Ⅱ A2a 31.1		
3186	Ⅱ A2a 16.2		
3187	Ⅱ A2a 7.2		
3188	Ⅱ A2a 23.9	S867	
3189	Ⅱ A2a 9.0		
3190	Ⅱ A2a 18.2	S864	
3191	Ⅱ A2a 24.1		
3192	Ⅱ A2a 16.8		
3193	Ⅱ A2a 49.8		
3194			
3195	Ⅱ A2a 31.9		
3196	Ⅱ A2a 77.0	S870	
3197	Ⅱ A2a 14.1		
3198	Ⅱ A2a 30.3		
3199	Ⅱ A2a 11.0		
3200	Ⅱ A2a 4.6		
3201	Ⅱ A2a 53.6		
3202	Ⅱ A2a 6.1	S864	
3203	Ⅱ A2a 30.6		
3204	Ⅱ A2a 13.6		
3205	Ⅱ A2a 24.6		
3206	Ⅱ A2a 25.0	S870	
3207	Ⅱ A2a 67.6		
3208	Ⅱ A2a 13.2		
3209	Ⅱ A2a 28.1		
3210	Ⅱ A2a 23.2		
3211	Ⅱ A2a 36.8	S866	
3212	Ⅱ A2a 12.7		
3213	Ⅱ A2a 19.9		
3214	Ⅱ A2a 19.4		
3215	Ⅱ A2a 13.6		
3216	Ⅱ A23a 13.3	S865	
3217	Ⅱ A23a 37.2		
3218	Ⅱ A2a 41.0	S866	
3219	Ⅱ A2a 31.6		
3220	Ⅱ A2a 11.1	S866	
3221	Ⅱ A2a 15.9		
3222	Ⅱ A23a 17.0		
3223	Ⅱ A23a 36.2		
3224	Ⅱ A23a 67.3		
3225	Ⅱ A23a 35.3		
3226	Ⅱ A23a 25.0		
3227	Ⅱ A23a 55.1	S866	
3228	Ⅱ A23a 14.7	S865	
3229	Ⅱ A23a 45.6		
3230	Ⅱ A23a 67.6	S872	
3231	Ⅱ A23a 36.2		
3232	Ⅱ A23a 17.5	S870	
3233	Ⅱ A23a 36.9		
3234	Ⅱ A23a 19.9		
3235	Ⅱ A23a 9.3		
3236	Ⅱ A23a 5.8		
3237	Ⅱ A23a 17.8	S865	
3238	Ⅱ A23a 19.3		
3239	Ⅱ A23a 11.7		
3240	Ⅱ A23a 9.1		
3241	Ⅱ A23a 35.5		
3242	Ⅱ A23a 27.1	S868	
3243	Ⅱ A23a 25.4		
3244	Ⅱ A23a 49.3		
3245	Ⅱ A23a 31.4		
3246	Ⅱ A23a 12.1		
3247	Ⅱ A23a 32.3	S868	
3248	Ⅱ A23a 29.8		
3249	Ⅱ A23a 53.6	S869	
3250	Ⅱ A23a 23.6		
3251	Ⅱ A23a 27.5		
3252	Ⅱ A23a 39.1		
3253	Ⅱ A23a 14.5		
3254	Ⅱ A23a 24.5		
3255	Ⅱ A23a 29.9		
3256	Ⅱ A23a 22.5	S870	
3257	Ⅱ A23a 48.2		
3258	Ⅱ A23a 36.3	S867	
3259			
3260	Ⅱ A2a 17.1		
3261	Ⅱ A8a 15.7		
3262	Ⅱ A2a 11.2		
3263	Ⅱ A2a 39.8	S865	

柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	柱径 推定
3264	Ⅱ A2a 29.4		
3265	Ⅱ A2a 28.3		
3266	Ⅱ A2a 39.1	S875	
3267	Ⅱ A23a 10.6		
3268	Ⅱ A23a 26.1		
3269	Ⅱ A2a 24.2		
3270	Ⅱ A23a 35.5	S869	
3271	Ⅱ A23a 39.1	S867	
3272	Ⅱ A23a 53.2	S867	
3273	Ⅱ A23a 12.1		
3274	Ⅱ A23a 45.3		
3275	Ⅱ A2a 9.5		
3276	Ⅱ A23a 22.2		
3277	Ⅱ A23a 34.6		
3278	Ⅱ A23a 41.6	S870	
3279	Ⅱ A23a 17.4		
3280	Ⅱ A2a 19.3		
3281	Ⅱ A23a 8.4		
3282	Ⅱ A23a 42.3	S870	
3283	Ⅱ A23a 25.5		
3284	Ⅱ A23a 25.7		
3285	Ⅱ A2a 25.7		
3286	Ⅱ A23a 32.2	S870	
3287	Ⅱ A2a 25.0		
3288	Ⅱ A2a 29.3		
3289	Ⅱ A2a 63.8	S866	
3290	Ⅱ A2a 15.8		
3291	Ⅱ A7a 16.3		
3292	Ⅱ A23a 33.3		
3293	Ⅱ A23a 10.5	S864	
3294	Ⅱ A5a 6.7		
3295	Ⅱ A5a 8.1		
3296	Ⅱ A5a 12.1		
3297	Ⅱ A5a 11.6		
3298	Ⅱ A5a 11.9		
3299	Ⅱ A5a 8.6		
3300	Ⅱ A5a 16.1		
3301	Ⅱ A23a 36.2		
3302	Ⅱ A23a 33.5		
3303	Ⅱ A23a 42.5		
3304	Ⅱ A23a 54.1		
3305	Ⅱ A23a 39.0	S869	
3306	Ⅱ A23a 34.8	S870	
3307	Ⅱ A23a 32.8	S869	
3308	Ⅱ A23a 18.2		
3309	Ⅱ A23a 13.6		
3310	Ⅱ A23a 27.2		
3311	Ⅱ A23a 28.6		
3312	Ⅱ A23a 21.3		
3313	Ⅱ A23a 21.1		
3314	Ⅱ A23a 34.8		
3315			
3316	Ⅱ A2a 41.9	S866	
3317	Ⅱ A23a 35.5		
3318	Ⅱ A23a 49.0		
3319			
3320	Ⅱ A2a 26.0		
3321	Ⅱ A2a 10.9		
3322	Ⅱ A2a 11.9		
3323	Ⅱ A2a 14.5		
3324	Ⅱ A1a 45.4		
3325	Ⅱ A5a 9.2		
3326	Ⅱ A8a 16.2		
3327	Ⅱ A1a 29.1		
3328	Ⅱ A9a 10.1	S845	
3329	Ⅱ A1a 18.4		
3330	Ⅱ A1a 10.9		
3331	Ⅱ A2a 13.0	S860	
3332	Ⅱ A1a 15.4		
3333	Ⅱ A1a 8.8		
3334	Ⅱ A5a 29.1		
3335	Ⅱ A1a 6.5		
3336	Ⅱ A5a 11.4	S843	
3337	Ⅱ A1a 11.4		
3338	Ⅱ A5a 11.0		
3339	Ⅱ A1a 16.1		
3340	Ⅱ A23a 25.6		
3341	Ⅱ A23a 18.2		
3342	Ⅱ A23a 105.2		
3343	Ⅱ A2a 8.4		
3344	Ⅱ A23a 28.5		
3345	Ⅱ A23a 21.5		
3346	Ⅱ A23a 19.2		
3347	Ⅱ A23a 24.6		
3348	Ⅱ A23a 8.8		
3349	Ⅱ A23a 16.1		
3350			
3351			
3352	Ⅱ A2a 31.1	S875	
3353	Ⅱ A2a 11.1	S875	
3354	Ⅱ A2a 11.9		
3355	Ⅱ A23a 91.5	S875	
3356	Ⅱ A23a 68.4	S873	

柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	柱径 推定
3357	Ⅱ A73a 17.4		
3358	Ⅱ A2a 28.3	S846	
3359	Ⅱ A2a 28.1	S846	
3360	Ⅱ A2a 28.2	S875	
3361			
3362			
3363	Ⅱ A2a 25.6		
3364	Ⅱ A2a 28.4		
3365	Ⅱ A2a 56.2		
3366	Ⅱ A2a 28.1	S846	
3367	Ⅱ A2a 52.1		
3368	Ⅱ A2a 37.9		
3369	Ⅱ A2a 16.6		
3370	Ⅱ A2a 22.0	S875	
3371			
3372			
3373	Ⅱ A2a 16.8		
3374	Ⅱ A2a 37.0		
3375			
3376	Ⅱ A2a 39.6		
3377			
3378	Ⅱ A2a 31.4		
3379	Ⅱ A2a 47.9		
3380			
3381	Ⅱ A2a 11.5		
3382	Ⅱ A2a 19.0		
3383	Ⅱ A2a 16.1		
3384	Ⅱ A2a 27.2		
3385	Ⅱ A2a 18.2		
3386			
3387	Ⅱ A2a 22.8		
3388	Ⅱ A2a 38.2		
3389	Ⅱ A2a 36.7	S846	
3390	Ⅱ A23a 13.5		
3391	Ⅱ A2a 21.2		
3392	Ⅱ A23a 19.9		
3393	Ⅱ A2a 22.9		
3394	Ⅱ A2a 22.8		
3395	Ⅱ A2a 38.2		
3396	Ⅱ A2a 22.6		
3397	Ⅱ A2a 62.1		
3398	Ⅱ A2a 62.2		
3399	Ⅱ A2a 59.1		
3400	Ⅱ A2a 10.6		
3401	Ⅱ A2a 11.0		
3402	Ⅱ A2a 10.6		
3403	Ⅱ A2a 11.9		
3404	Ⅱ A23a 13.8		
3405	Ⅱ A23a 34.4		
3406	Ⅱ A2a 63.2	S875	
3407	Ⅱ A2a 23.1		
3408	Ⅱ A2a 18.6		
3409	Ⅱ A2a 11.7		
3410			
3411	Ⅱ A2a 29.7	S865	
3412	Ⅱ A2a 14.2	S846	
3413			

第9表 柱穴一覧(11)

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	検出遺構	柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	検出遺構	柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	検出遺構	柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	検出遺構
3036	I A25	21.0	S068	3021	I A25g	15.8		3097	I A25g	131		3085	I A21b	30.8	S073
3037	I A25g	80.9		3022	I A25g	23.2		3098	I A11g	41.2		3086	I A21b	26.0	S072
3038	I A25g	11.8		3023	I A25g	25.9		3099	Ⅱ A15	24.2		3087	I A21	11.8	
3039	I A23	21.1	S075	3024	I A23b	24.2	S071	3010	I A25g	11.9		3096	I A21	9.9	S026
3040	I A23	32.2		3025	I A23b	32.4		3011	I A25b	10.1		3097	I A21a	27.0	
3041	I A23	28.9		3026	I A23b	33.4		3012	I A25b	11.1		3098	I A23	39.4	S0128
3042	I A23	95.5		3027	I A23b	65.2		3013	I A25b	9.3		3099	I A23	69.2	S026
3043	I A23	34.9		3028	I A23b	30.9		3014	I A25b	25.3		3090	I A21b	21.0	
3044	I A23	31.1		3029	I A23g	33.9		3015	I A1b	13.2		3011	I A25b	36.0	S067
3045	I A23	12.5		3030	I A23b	28.8	S071	3016	I A25b	12.9		3012	I A25b	24.2	S069
3046	I A23	28.0		3031	I A23g	68.9	S074	3017	I A25b	13.2		3013	I A21b	17.0	
3046	I A23	28.0		3032	I A23b	66.4	S074	3018	I A25b	10.8		3014	I A25b	11.8	
3047	I A23	82.1		3033	I A23b	30.2		3019	Ⅱ A1	17.1		3015	I A21	22.4	
3048	I A25g	67		3034	I A21b	31.3	S072	3020	Ⅱ A1	13.8		3016	I A21	50.6	
3049	I A23	46.5		3035	I A25b	20.1	S075	3021	I A21	62.1		3017	I A21b	23.8	
3050	I A23	31.2		3036	I A23b	83.2		3022	I A21	10.9		3018	I A21g	80.4	S074
3052	I A21g	10.8		3037	I A23b	34.1		3023	I A25b	29.1	S062	3019	I A25b	28.2	
3053	I A25b	33.8		3038	I A21g	34.6		3024	I A25b	25.5	S062	3020	I A25g	11.4	
3054	I A23	62.1		3039	I A23b	64.5	S073	3025	I A23b	21.0		3011	I A25g	15.0	
3055	I A23	91.8		3040	I A21g	11.9		3026	I A25b	20.8		3012	I A25b	28.8	
3056	I A25g	35.9		3041	I A23b	60.1	S074	3027	I A23b	20.3		3013	I A25b	14.6	
3058	I A25b	61.8		3042	I A21	15.2		3028	I A25b	15.8		3014	I A25b	40.4	
3058	I A25b	70.7	S074	3043	I A25g	6.9		3029	I A23b	28.1	S068	3015	I A25b	16.6	
3060	I A23	55.5		3044	I A25g	18.1		3030	I A25b	9.9		3016	I A25g	35.4	
3061	I A25	65.5		3045	I A25g	8.9		3031	I A17g	71.0		3017	I A25b	17.4	
3062	I A23	61.8		3046	I A25g	18.1		3032	I A25b	23.5		3018	I A25b	13.6	
3063	I A23g	4.8	S063	3047	I A25g	30.4		3033	I A23b	16.0		3019	I A25b	15.4	
3065	I A25b	5.1		3048	I A23g	12.8		3034	I A23b	10.0		3020	I A25b	62.2	S069
3066	I A25b	14.6		3049	I A25g	63.2	S072	3035	I A23b	36.1		3021	I A25b	16.1	
3067	I A25b	48		3050	I A25g	64.6		3036	Ⅱ A1b	16.2		3022	I A25b	26.0	
3068	I A25b	15.3	S097	3051	I A25g	30.3		3037	I A25g	7.2		3023	I A25b	12.8	S026
3067	I A25b	15.3	S097	3052	I A21g	20.2		3038	I A1g	25.8		3024	I A21	59.0	S026
3068	I A25b	64.4		3053	I A21a	66.4	S074	3039	I A10b	18.2		3025	I A25b	41.2	
3068	I A25b	36.2		3054	I A21b	32.1	S0128	3040	I A10	17.8		3026	I A25b	29.6	
3069	I A25b	10.6		3055	I A21b	72.4	S074	3041	Ⅱ A3b	16.1		3027	I A25b	36.2	S077
3070	I A25b	28.7		3056	I A21b	19.2		3042	Ⅱ A3b	14.7		3028	I A25b	40.4	
3071	I A21g	24.3		3057	I A21b	9.8		3043	Ⅱ A3b	29.1		3029	I A25b	25.8	
3072	I A21g	14.3		3058	I A25g	3.9		3044	Ⅱ A3b	7.1		3030	I A25b	82.0	S026
3073	I A21g	30.0		3059	I A21b	37.2		3045	I A23b	13.9		3031	I A25b	36.0	
3074	I A25g	10.0		3060	I A21a	27.8		3046	I A25b	36.6		3032	I A21g	13.2	
3075	I A25g	29.8		3061	I A21b	78.9	S0128	3047	I A23b	30.1		3033	I A25b	23.6	
3076	I A25g	12.8		3062	I A21b	17.4		3048	I A25b	16.1		3034	I A25b	36.0	
3077	I A25g	28.7		3063	I A25b	61.1		3049	I A23b	18.1	S068	3035	I A25b	34.9	S077
3078	I A21g	66.1	S073	3064	I A21b	39.6		3050	I A25b	87.8		3036	I A25b	36.2	
3079	I A25g	11.0		3065	I A21b	23.1		3051	I A25b	11.8		3037	I A25b	37.2	
3080	I A25b	64.6		3066	I A21b	69.2		3052	I A21g	14.6	S065	3038	I A25b	35.0	
3081	I A25b	61.8		3067	I A21a	10.9		3053	I A21g	11.5		3039	I A25b	30.6	
3082	I A25b	61.8		3068	I A21b	15.7		3054	I A13b	10.2		3040	I A25b	13.0	
3083	I A21	45.1		3069	I A21b	13.1		3055	I A13b	20.9		3041	I A25b	12.8	
3084	I A25b	25.9		3070	I A21b	14.9		3056	I A13b	27.0		3042	I A25b	11.2	
3085	I A21	52.9		3071	I A21b	10.9	S071	3057	I A13b	12.1		3043	I A21b	36.8	
3086	I A21	37.3		3072	I A21b	67.4		3058	I A11g	11.1	S039	3044	I A25b	64.8	S026
3087	I A25b	61.8		3073	I A21b	62.8		3059	Ⅱ A1	27.2		3045	I A25b	29.6	
3088	I A25b	69.3	S072	3074	I A21	31.4		3060	I A11g	10.9		3046	I A25b	30.6	
3089	I A25b	54.8		3075	I A21	20.1		3061	I A7g	8.3	S049	3047	I A25b	60.2	
3090	I A25b	71.2		3076	I A21	16.3		3062	I A30g	30.2	S075	3048	I A25b	69.2	S0128
3091	I A25b	71.2		3077	I A21	21.8		3063	I A30g	54.6	S076	3049	I A25b	27.8	
3092	I A25b	10.3		3078	I A21b	32.8		3064	I A25b	15.8		3050	I A25b	31.4	
3093	I A25b	13.8		3079	I A21	16.0		3065	I A30g	58.6	S076	3051	I A15b	61.6	
3094	I A25b	31.9		3080	I A21b	63.8		3066	I A25g	55.4		3052	I A15b	56.2	S026
3095	I A25b	10.2		3081	I A21	60.8	S0128	3067	I A25g	27.8		3053	I A25b	52.4	
3096	I A25b	50.2		3082	I A21b	59.9	S0128	3068	I A25g	20.0		3054	I A25b	19.6	
3097	I A25b	12.8		3083	I A21	25.8		3069	I A19g	55.2	S076	3055	I A25b	37.6	
3098	I A25g	25.9		3084	I A21	12.4		3070	I A25b	67.6	S076	3056	I A25b	41.2	S026
3099	I A25g	15.2		3085	I A21b	32.6		3071	I A25b	6.9		3057	I A25b	15.6	
3100	I A25g	25.4		3086	I A25b	23.9		3072	I A25b	68.0		3058	I A21b	30	
3101	I A23	37.6	S069	3087	I A25b	11.8		3073	I A21	23.0		3059	I A25b	18.8	S077
3102	I A25g	31.1		3088	I A21	25.0		3074	I A20b	58.0	S074	3060	I A25b	36.8	
3103	I A25g	13.9		3089	I A21	10.3		3075	I A20b	65.6	S072	3061	I A15b	9.8	
3104	I A25g	12.6		3090	I A21	19.8		3076	I A20b	30.2	S073	3062	I A15b	18.6	
3105	I A25g	39.0		3091	I A21	64.1		3077	I A20b	24.2		3063	I A15b	11.2	S080
3106	I A25g	13.2		3092	I A21	31.1		3078	I A20b	42.0	S0128	3064	I A15b	7.0	
3107	I A25g	29.2		3093	I A21a	16.5		3079	I A21	53.2		3065	I A15b	38.8	
3108	I A25g	28.3		3094	I A21b	37.5		3080	I A20g	65.0	S074	3066	I A15b	10.6	
3109	I A25g	29.7	S071	3095	I A21a	18.1		3081	I A20b	68.0		3067	I A15b	46.8	S080
3110	I A25g	18.6		3096	I A25b	22.9		3082	I A25b	36.8		3068	I A15b	24.0	S0129
3111	I A25g	20.9		3097	I A25b	46.1		3083	I A25b	64.8	S0128	3069	I A15b	33.0	S081
3112	I A25g	36.1		3098	I A21	44.1		3084	I A25b	24.2		3070	I A15b	41.2	S080
3113	I A25b	36.0	S071	3099	I A25g	56.2	S072	3085	I A20b	32.2		3071	I A15b	11.0	S079
3114	I A25g	20.3		3100	I A25g	25.6		3086	I A20b	21.4		3072	I A25b	58.2	
3115	I A25b	27.5	S071	3081	I A21	32.0		3087	I A25b	36.4	S076	3073	I A25b	36.4	
3116	I A25b	12.8		3082	I A25b	21.6		3088	I A20b	27.0		3074	I A21b	14.8	
3117	I A25b	14.2	S069	3083	I A25g	16.2		3089	I A25b	63.6		3075	I A15b	28.4	S080
3118	I A25b	26.6		3084	I A25b	22.1		3090	I A25b	34.2		3076	I A25b	54.2	S076
3119	I A25b	41.6		3085	I A21g	22.8		3091	I A25b	12.8		3077	I A25b	43.2	
3120	I A25b	27.3		3086	I A25b	27.3		3092	I A25b	18.1	S070	3078	I A25b	14.6	

第9表 柱穴一覧 (12)

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	結果説明
3279	1 A20h	1.8	
3280	1 A20h	52.8	SB128
3281	1 A20h	11.8	
3282	1 A20h	17.0	
3283	1 A20h	23.0	
3284	1 A20h	23.8	
3285	1 A20h	45.8	SB72
3286	1 A20h	63.2	
3287	1 A20h	11.8	
3288	1 A20h	49.6	
3289	1 A20h	54.4	
3290	1 A20h	63.0	SB72
3291	1 A20h	56.2	SB74
3292	1 A20h	36.2	
3293	1 A20h	17.0	
3294	1 A20h	49.4	
3295	1 A20h	26.8	
3296	1 A20h	18.6	
3297	1 A20h	12.8	
3298	1 A20h	73.0	
3299	1 A20h	41.0	
3300	1 A20h	51.2	
3301	1 A20h	65.6	S300
<b>3302</b>			
3303	1 A19h	61.2	S378
3304	1 A19h	80.8	
3305	1 A19h	56.0	S382
3306	1 A19h	18.0	
3307	1 A19h	56.1	S392
3308	1 A19h	31.2	S392
3309	1 A19h	42.2	S380
3310	1 A19h	43.0	
3311	1 A19h	9.4	S383
3312	1 A19h	14.2	
3313	1 A19h	91.2	
3314	1 A19h	31.2	SB128
3315	1 A19h	21.2	
3316	1 A19h	21.2	
3317	1 A19h	10.8	S383
3318	1 A19h	12.2	S384
3319	1 A19h	18.8	
3320	1 A19h	28.8	
3321	1 A19h	61.6	S392
3322	1 A19h	17.2	S383
<b>3323</b>			
3324	1 A18h	25.4	S390
3325	1 A18h	43.4	S388
3326	1 A18h	36.4	S381
3327	1 A18h	17.6	
3328	1 A18h	14.2	
3329	1 A18h	31.2	
3330	1 A18h	17.8	
3331	1 A18h	21.6	S390
3332	1 A18h	61.0	S324
3333	1 A23h	89.0	
3334	1 A23h	96.2	SB128
3335	1 A17h	17.8	
3336	1 A17h	11.6	
3337	1 A20h	25.8	
3338	1 A20h	33.2	
3339	1 A20h	27.2	
3340	1 A17h	25.2	
3341	1 A17h	19.4	
3342	1 A20h	22.0	
3343	1 A20h	66.8	S378
3344	1 A20h	52.2	
3345	1 A18h	22.0	
3346	1 A18h	15.2	
3347	1 A18h	18.4	
3348	1 A18h	22.6	S393
3349	1 A18h	1.2	
3350	1 A18h	25.2	
3351	1 A18h	35.2	S383
3352	1 A18h	16.2	
3353	1 A18h	4.2	
3354	1 A18h	55.6	
3355	1 A18h	53.0	SB128
3356	1 A18h	62.2	
3357	1 A18h	54.4	S391
3358	1 A18h	21.4	
3359	1 A18h	61.4	
3360	1 A17h	11.4	S383
3361	1 A17h	23.8	
3362	1 A17h	36.4	
3363	1 A17h	53.8	S379

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	結果説明
3364	1 A17h	22.4	S391
3365	1 A17h	27.8	
3366	1 A17h	18.6	
3367	1 A17h	30.8	S393
3368	1 A17h	29.0	
3369	1 A17h	66.2	SB79
3370	1 A18h	18.0	SB78
3371	1 A18h	12.4	
3372	1 A18h	22.2	
3373	1 A18h	31.4	S390
3374	1 A18h	24.8	S390
3375	1 A17h	12.2	S391
3376	1 A17h	12.0	S384
3377	1 A17h	36.2	
3378	1 A17h	11.0	
3379	1 A17h	63.4	S383
3380	1 A17h	14.4	
3381	1 A17h	14.2	
3382	1 A17h	17.8	
3383	1 A17h	29.2	
3384	1 A17h	33.8	
3385	1 A17h	20.6	
3386	1 A17h	10.8	
3387	1 A17h	1.0	S382
3388	1 A17h	18.2	
3389	1 A17h	31.6	
3390	1 A17h	30.0	S384
3391	1 A17h	54.0	S383
3392	1 A17h	18.8	
<b>3393</b>			
3394	1 A17h	6.0	
3395	1 A17h	21.4	
3396	1 A17h	19.6	
3397	1 A17h	21.8	
3398	1 A17h	90.8	S383
3399	1 A17h	14.8	
3400	1 A17h	28.8	S391
3401	1 A17h	27.4	S384
3402	1 A17h	17.0	
3403	1 A17h	17.8	
3404	1 A17h	25.6	S391
3405	1 A17h	19.8	
3406	1 A17h	46.2	
3407	1 A17h	35.2	S383
3408	1 A17h	27.8	
3409	1 A18h	31.2	
3410	1 A17h	35.2	S384
3411	1 A17h	31.2	
3412	1 A17h	35.2	S384
3413	1 A17h	31.2	
3414	1 A17h	24.6	S391
3415	1 A17h	29.4	
3416	1 A17h	21.6	S391
3417	1 A18h	35.2	S390
3418	1 A17h	14.8	
3419	1 A17h	25.6	SB79
3420	1 A17h	22.0	
3421	1 A17h	24.6	
3422	1 A17h	33.2	
3423	1 A17h	27.2	
3424	1 A17h	25.2	
3425	1 A17h	19.4	
<b>3426</b>			
3427	1 A17h	41.4	
3428	1 A18h	29.2	
3429	1 A18h	19.8	
3430	1 A17h	20.6	S391
3431	1 A17h	38.0	
3432	1 A18h	23.8	S391
3433	1 A18h	17.8	SB79
3434	1 A17h	24.8	
3435	1 A18h	22.6	SB78
3436	1 A17h	6.0	
3437	1 A17h	31.0	
3438	1 A17h	31.0	
3439	1 A17h	39.6	
3440	1 A17h	38.0	
3441	1 A20h	86.4	SB78
3442	1 A20h	69.4	SB78
3443	1 A18h	69.2	S391
3444	1 A17h	29.6	S391
3445	1 A18h	21.0	
3446	1 A18h	26.8	SB77
3447	1 A20h	65.8	SB77
<b>3448</b>			
3449	1 A18h	27.6	SB129
3450	1 A17h	33.6	S391

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	結果説明
3451	1 A17h	23.4	
3452	1 A18h	32.2	
3453	1 A18h	13.0	
3454	1 A18h	31.0	S393
3455	1 A18h	33.6	
3456	1 A18h	38.4	S393
3457	1 A18h	25.2	
3458	1 A18h	44.2	S393
3459	1 A20h	27.0	SB72
3460	1 A18h	11.6	SB78
3461	1 A18h	14.0	
3462	1 A18h	16.4	SB78
3463	1 A17h	16.8	
3464	1 A18h	49.6	S390
3465	1 A18h	47.0	S390
3466	1 A18h	30.2	
3467	1 A18h	36.6	S391
3468	1 A17h	32.4	
3469	1 A17h	9.6	
3470	1 A17h	13.4	S391
3471	1 A18h	36.2	S392
3472	1 A17h	34.0	
3473	1 A17h	23.6	
<b>3474</b>			
3475	1 A17h	15.0	
3476	1 A17h	13.2	S391
3477	1 A18h	36.4	
3478	1 A18h	18.4	
3479	1 A18h	25.4	
3480	1 A18h	33.8	S392
3481	1 A17h	42.6	
3482	1 A17h	49.4	
3483	1 A17h	41.2	
3484	1 A17h	64.4	
3485	1 A17h	45.8	S392
3486	1 A18h	34.6	
3487	1 A18h	37.6	
3488	1 A18h	32.0	
3489	1 A18h	29.4	
3490	1 A18h	27.8	
3491	1 A18h	48.2	S392
3492	1 A18h	49.8	
3493	1 A18h	29.2	
3494	1 A18h	26.2	
3495	1 A18h	32.2	
3496	1 A18h	37.2	S392
3497	1 A18h	44.0	SB78
3498	1 A18h	22.0	
3499	1 A18h	45.8	
3500	1 A20h	26.8	SB72
3501	1 A20h	37.6	
3502	1 A20h	36.2	
3503	1 A20h	32.8	
3504	1 A20h	44.0	SB78
3505	1 A20h	22.0	
3506	1 A20h	45.8	
3507	1 A20h	26.8	SB72
3508	1 A20h	37.6	
3509	1 A20h	36.2	SB73
3510	1 A20h	42.2	SB78
3511	1 A20h	61.2	
3512	1 A20h	30.2	S392
3513	1 A20h	36.0	
3514	1 A20h	55.2	
3515	1 A20h	36.2	
3516	1 A20h	36.2	
<b>3517</b>			
3518	1 A19h	38.6	
3519	1 A20h	38.2	SB73
3520	1 A20h	42.2	SB78
3521	1 A20h	50.0	
3522	1 A20h	48.4	
3523	1 A20h	22.4	
3524	1 A20h	27.0	
3525	1 A20h	25.4	
3526	1 A20h	19.2	
3527	1 A19h	8.4	S390
3528	1 A20h	36.0	
3529	1 A20h	41.2	
3530	1 A20h	56.4	SB74
3531	1 A19h	15.4	S392
3532	1 A18h	18.8	
3533	1 A18h	15.6	
3534	1 A19h	33.2	S392
3535	1 A18h	27.8	S391
3536	1 A18h	16.2	

柱穴 No	グリッド	深さ (cm)	結果説明
3537	1 A19h	55.4	S393
3538	1 A18h	34.8	
3539	1 A18h	37.2	S393
3540	1 A18h	21.0	
3541	1 A18h	32.4	
<b>3542</b>			
3543	1 A18h	32.8	
3544	1 A18h	28.4	
3545	1 A18h	28.8	S394
3546	1 A18h	32.6	
3547	1 A18h	44.0	S390
3548	1 A18h	24.0	
3549	1 A18h	39.8	
3550	1 A18h	23.0	
3551	1 A18h	32.8	
3552	1 A18h	22.4	
3553	1 A18h	26.6	S393
3554	1 A18h	33.8	S394
3555	1 A18h	55.4	
3556	1 A18h	51.2	SB79
3557	1 A18h	34.6	
3558	1 A18h	48.4	
3559	1 A18h	47.2	S395
<b>3560</b>			
3561	1 A18h	37.6	
3562	1 A18h	53.2	S399
3563	1 A18h	53.6	
3564	1 A18h	22.6	
3565	1 A18h	26.8	
3566	1 A18h	36.4	
3567	1 A18h	18.2	
3568	1 A18h	19.2	SB129
3569	1 A18h	14.4	
3570	1 A18h	64.8	S380
3571	1 A17h	19.0	
3572	1 A17h	26.4	S394
3573	1 A17h	19.2	
3574	1 A17h	18.6	
3575	1 A17h	20.6	
3576	1 A18h	34.0	S378
3577	1 A18h	58.4	SB78
3578	1 A18h	22.8	
3579	1 A18h	34.0	
3580	1 A18h	47.8	S392
3581	1 A18h	61.0	
3582	1 A18h	61.0	
3583	1 A18h	32.4	S389
3584	1 A18h	32.4	
3585	1 A18h	56.4	
3586	1 A18h	51.2	
3587	1 A18h	32.8	
3588	1 A18h	32.8	S386
3589	1 A18h	25.0	
3590	1 A18h	34.8	
3591	1 A18h	56.6	S386
3592	1 A18h	45.2</	

第9表 柱穴一覧(13)

柱穴 No.	グロッド	深さ (cm)	検出遺構
0223	F A15g	39.8	
0224	F A15g	26.4	
0225	F A15g	21.8	S106
0226	F A15g	19.4	
0227	F A15g	29.6	
0228	F A15g	15.8	
0229	F A15g	21.6	S108
0230	F A15g	21.6	
0231	F A15g	26.4	
0232	F A15g	29.4	
0233	F A15g	18.2	S109
0234	F A15g	18.4	S107
0235	F A15g	80.2	S187
0236	F A15g	26.8	
0237	F A15g	44.8	S187
0238	F A15g	26.4	
0239	F A15g	17.8	
0240	F A15g	13.4	
0241	F A15g	18.2	
0242	F A15g	29.4	S189
0243	F A15g	27.6	S186
0244	F A15g	26.0	
0245	F A15g	18.4	
0246	F A15g	21.6	
0247	F A15g	30.0	S187
0248	F A15g	21.8	
0249	F A15g	26.8	S186
0250	F A15g	18.8	
0251	F A15g	36.8	
0252	F A15g	18.6	S187
0253	F A15g	17.6	
0254	F A15g	18.6	
0255	F A15g	94.6	S188
0256	F A15g	26.6	S187
0257	F A15g	27.8	S188
0258	F A15g	15.2	S186
0259	F A15g	13.2	
0260	F A15g	12.2	
0261	F A15g	20.0	
0262	F A15g	32.0	
0263	F A15g	37.4	
0264	F A15g	11.4	
0265	F A15g	26.2	
0266	F A15g	16.4	
0267	F A15g	17.2	
0268	F A15g	7.8	
0269	F A15g	41.2	S189
0270	F A15g	36.0	
0271	F A15g	15.2	
0272	F A15g	15.8	
0273	F A15g	99.8	
0274	F A15g	14.6	
0275	F A15g	27.8	S187
0276	F A15g	21.0	
0277	F A15g	62.4	S189
0278	F A15g	84.0	
0279	F A15g	12.0	
0280	F A15g	10.0	
0281	F A15g	11.6	
0282	F A15g	11.8	
0283	F A15g	16.6	S187
0284	F A15g	27.4	S186
0285	F A15g	33.2	S189
0286	F A15g	17.6	
0287	F A15g	13.6	
0288	F A15g	39.4	
0289	F A15g	39.4	
0290	F A15g	8.6	
0291	F A15g	19.8	
0292	F A15g	37.2	
0293	F A15g	29.4	
0294	F A15g	13.0	
0295	F A15g	13.2	
0296	F A15g	65.6	
0297	F A15g	11.6	
0298	F A15g	81.6	
0299	F A15g	15.0	
0300	F A15g	10.0	
0301	F A15g	31.8	S189
0302	F A15g	42.0	
0303	F A15g	12.4	
0304	F A15g	17.8	S186
0305	F A15g	25.4	
0306	F A15g	30.0	
0307	F A15g	21.8	
0308	F A15g	9.2	
0309	F A15g	37.6	
0310	F A15g	11.2	
0311	F A15g	14.2	
0312	F A15g	19.2	S186
0313	F A15g	35.4	
0314	F A15g	19.2	S189
0315	F A15g	19.2	S189
0316	F A15g	21.4	S189
0317	F A15g	33.4	
0318	F A15g	29.4	
0319	F A15g	32.0	S189
0320	F A15g	16.6	
0321	F A15g	23.6	
0322	F A15g	21.6	
0323	F A15g	35.0	S187
0324	F A15g	12.8	S187
0325	F A15g	17.6	S187

柱穴 No.	グロッド	深さ (cm)	検出遺構
0296	F A15g	21.8	
0297	F A15g	26.8	
0298	F A15g	31.4	
0299	F A15g	18.2	
0300	F A15g	21.4	
0301	F A20g	25.6	
0302	F A20g	25.4	
0303	F A15g	21.4	
0304	F A20g	36.2	
0305	F A20g	31.6	
0306	F A20g	63.4	S182
0307	F A20g	20.8	
0308	F A15g	41.0	
0309	F A20g	67.4	S182
0310	F A20g	53.2	S182
0311	F A15g	51.8	
0312			
0313	F A20g	63.4	
0314	F A20g	23.8	
0315	F A20g	49.8	
0316	F A20g	27.6	S179
0317	F A15g	26.8	S180
0318	F A15g	28.6	
0319	F A20g	17.2	
0320	F A15g	30.2	
0321	F A15g	22.2	S182
0322	F A15g	49.0	S182
0323	F A15g	29.4	
0324	F A15g	28.2	
0325	F A15g	26.4	
0326	F A15g	17.0	
0327	F A15g	15.6	
0328	F A15g	28.0	
0329	F A15g	11.6	
0330	F A15g	16.8	S182
0331	F A15g	52.4	S180
0332	F A15g	31.6	
0333	F A15g	26.2	
0334			
0335	F A15g	18.8	
0336	F A15g	19.0	
0337	F A15g	6.8	S187
0338	F A15g	27.4	S186
0339	F A15g	30.8	
0340	F A15g	12.8	
0341	F A15g	20.8	
0342	F A15g	23.8	
0343	F A15g	31.2	
0344	F A15g	25.4	
0345			
0346			
0347	F A15g	12.8	
0348	F A15g	20.8	
0349	F A15g	23.8	
0350	F A15g	20.2	S187
0351	F A15g	26.2	S187
0352	F A15g	13.8	
0353	F A15g	24.8	
0354	F A15g	15.6	
0355	F A15g	36.8	
0356	F A15g	38.8	
0357	F A15g	42.4	
0358	F A15g	34.4	S180
0359	F A15g	21.8	
0360	F A15g	30.8	S180
0361	F A15g	48.8	
0362	F A15g	28.8	
0363	F A15g	17.6	
0364	F A15g	42.0	
0365	F A15g	53.2	S180
0366			
0367	F A15g	8.8	
0368	F A15g	11.2	
0369	F A15g	41.2	
0370	F A15g	23.6	
0371	F A15g	65.6	
0372			
0373	F A15g	26.0	
0374	F A15g	14.4	
0375	F A15g	31.2	
0376	F A15g	63.8	S186
0377	F A15g	8.2	
0378			
0379	F A15g	13.4	
0380	F A15g	13.4	

第9表 柱穴一覧(14)

柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	結果説明
097	1 A6	20.0	
098	1 A6	30.0	SB101
099	1 A6	75.0	
100	1 A6	30.0	
101	1 A6	31.2	SB103
102	1 A6	28.2	
103	1 A6	66.6	SB103
104	1 A6	45.0	SB102
105	1 A6	38.0	
106	1 A6	27.8	SB102
107	1 A6	11.0	SB102
108	1 A6	34.6	SB100
109	1 A6	15.0	
110	1 A6	37.8	
111	1 A6	35.8	
112	1 A6	27.0	
113	1 A6	34.8	
114	1 A6	21.0	
115	1 A6	18.2	
116	1 A6	23.8	
117	1 A6	28.4	
118	1 A6	27.0	
119	1 A6	49.0	SB103
120	1 A6	17.0	
121	1 A6	21.2	
122	1 A6	24.8	
123	1 A6	38.4	
124	1 A6	36.6	SB100
125	1 A6	34.0	SB103
126	1 A6	42.6	
127	1 A6	21.0	
128	1 A6	33.0	SB101
129	1 A6	7.0	SB101
130	1 A6	36.0	SB102
131	1 A6	30.2	SB101
132	1 A6	34.0	SB103
133	1 A6	55.0	SB100
134	1 A6	23.8	SB103
135	1 A6	25.8	SB103
136	1 A6	12.0	SB103
137	1 A6	18.2	
138	1 A6	31.2	
139	1 A6	31.2	
140	1 A6	32.0	SB103
141	1 A6	69.2	SB103
142	1 A6	26.0	
143	1 A6	24.0	
144	1 A6	29.6	
145	1 A6	68.0	
146	1 A6	72.4	
147	1 A6	30.0	SB103
148	1 A6	38.2	SB103
149	1 A6	45.4	
150	1 A6	79.8	SB116
151	1 A6	45.0	
152	1 A6	30.6	
153	1 A6	36.2	
154	1 A6	36.6	
155	1 A6	27.0	
156	1 A6	53.8	SB110
157	1 A6	24.0	
158	1 A6	29.6	
159	1 A6	68.0	
160	1 A6	72.4	
161	1 A6	30.0	SB103
162	1 A6	38.2	SB103
163	1 A6	45.4	
164	1 A6	79.8	SB116
165	1 A6	45.0	
166	1 A6	30.6	
167	1 A6	36.2	
168	1 A6	36.6	
169	1 A6	27.0	
170	1 A6	53.8	SB110
171	1 A6	24.0	
172	1 A6	29.6	
173	1 A6	68.0	
174	1 A6	72.4	
175	1 A6	30.0	SB103
176	1 A6	38.2	SB103
177	1 A6	45.4	
178	1 A6	79.8	SB116
179	1 A6	45.0	
180	1 A6	30.6	
181	1 A6	36.2	
182	1 A6	36.6	
183	1 A6	27.0	
184	1 A6	53.8	SB110
185	1 A6	24.0	
186	1 A6	29.6	
187	1 A6	68.0	
188	1 A6	72.4	
189	1 A6	30.0	SB103
190	1 A6	38.2	SB103
191	1 A6	45.4	
192	1 A6	79.8	SB116
193	1 A6	45.0	
194	1 A6	30.6	
195	1 A6	36.2	
196	1 A6	36.6	
197	1 A6	27.0	
198	1 A6	53.8	SB110
199	1 A6	24.0	
200	1 A6	29.6	
201	1 A6	68.0	
202	1 A6	72.4	
203	1 A6	30.0	SB103
204	1 A6	38.2	SB103
205	1 A6	45.4	
206	1 A6	79.8	SB116
207	1 A6	45.0	
208	1 A6	30.6	
209	1 A6	36.2	
210	1 A6	36.6	
211	1 A6	27.0	
212	1 A6	53.8	SB110
213	1 A6	24.0	
214	1 A6	29.6	
215	1 A6	68.0	
216	1 A6	72.4	
217	1 A6	30.0	SB103
218	1 A6	38.2	SB103
219	1 A6	45.4	
220	1 A6	79.8	SB116
221	1 A6	45.0	
222	1 A6	30.6	
223	1 A6	36.2	
224	1 A6	36.6	
225	1 A6	27.0	
226	1 A6	53.8	SB110
227	1 A6	24.0	
228	1 A6	29.6	
229	1 A6	68.0	
230	1 A6	72.4	
231	1 A6	30.0	SB103
232	1 A6	38.2	SB103
233	1 A6	45.4	
234	1 A6	79.8	SB116
235	1 A6	45.0	
236	1 A6	30.6	
237	1 A6	36.2	
238	1 A6	36.6	
239	1 A6	27.0	
240	1 A6	53.8	SB110
241	1 A6	24.0	
242	1 A6	29.6	
243	1 A6	68.0	
244	1 A6	72.4	
245	1 A6	30.0	SB103
246	1 A6	38.2	SB103
247	1 A6	45.4	
248	1 A6	79.8	SB116
249	1 A6	45.0	
250	1 A6	30.6	
251	1 A6	36.2	
252	1 A6	36.6	
253	1 A6	27.0	
254	1 A6	53.8	SB110
255	1 A6	24.0	
256	1 A6	29.6	
257	1 A6	68.0	
258	1 A6	72.4	
259	1 A6	30.0	SB103
260	1 A6	38.2	SB103
261	1 A6	45.4	
262	1 A6	79.8	SB116
263	1 A6	45.0	
264	1 A6	30.6	
265	1 A6	36.2	
266	1 A6	36.6	
267	1 A6	27.0	
268	1 A6	53.8	SB110
269	1 A6	24.0	
270	1 A6	29.6	
271	1 A6	68.0	
272	1 A6	72.4	
273	1 A6	30.0	SB103
274	1 A6	38.2	SB103
275	1 A6	45.4	
276	1 A6	79.8	SB116
277	1 A6	45.0	
278	1 A6	30.6	
279	1 A6	36.2	
280	1 A6	36.6	
281	1 A6	27.0	
282	1 A6	53.8	SB110
283	1 A6	24.0	
284	1 A6	29.6	
285	1 A6	68.0	
286	1 A6	72.4	
287	1 A6	30.0	SB103
288	1 A6	38.2	SB103
289	1 A6	45.4	
290	1 A6	79.8	SB116
291	1 A6	45.0	
292	1 A6	30.6	
293	1 A6	36.2	
294	1 A6	36.6	
295	1 A6	27.0	
296	1 A6	53.8	SB110
297	1 A6	24.0	
298	1 A6	29.6	
299	1 A6	68.0	
300	1 A6	72.4	
301	1 A6	30.0	SB103
302	1 A6	38.2	SB103
303	1 A6	45.4	
304	1 A6	79.8	SB116
305	1 A6	45.0	
306	1 A6	30.6	
307	1 A6	36.2	
308	1 A6	36.6	
309	1 A6	27.0	
310	1 A6	53.8	SB110
311	1 A6	24.0	
312	1 A6	29.6	
313	1 A6	68.0	
314	1 A6	72.4	
315	1 A6	30.0	SB103
316	1 A6	38.2	SB103
317	1 A6	45.4	
318	1 A6	79.8	SB116
319	1 A6	45.0	
320	1 A6	30.6	
321	1 A6	36.2	
322	1 A6	36.6	
323	1 A6	27.0	
324	1 A6	53.8	SB110
325	1 A6	24.0	
326	1 A6	29.6	
327	1 A6	68.0	
328	1 A6	72.4	
329	1 A6	30.0	SB103
330	1 A6	38.2	SB103
331	1 A6	45.4	
332	1 A6	79.8	SB116
333	1 A6	45.0	
334	1 A6	30.6	
335	1 A6	36.2	
336	1 A6	36.6	
337	1 A6	27.0	
338	1 A6	53.8	SB110
339	1 A6	24.0	
340	1 A6	29.6	
341	1 A6	68.0	
342	1 A6	72.4	
343	1 A6	30.0	SB103
344	1 A6	38.2	SB103
345	1 A6	45.4	
346	1 A6	79.8	SB116
347	1 A6	45.0	
348	1 A6	30.6	
349	1 A6	36.2	
350	1 A6	36.6	
351	1 A6	27.0	
352	1 A6	53.8	SB110
353	1 A6	24.0	
354	1 A6	29.6	
355	1 A6	68.0	
356	1 A6	72.4	
357	1 A6	30.0	SB103
358	1 A6	38.2	SB103
359	1 A6	45.4	
360	1 A6	79.8	SB116
361	1 A6	45.0	
362	1 A6	30.6	
363	1 A6	36.2	
364	1 A6	36.6	
365	1 A6	27.0	
366	1 A6	53.8	SB110
367	1 A6	24.0	
368	1 A6	29.6	
369	1 A6	68.0	
370	1 A6	72.4	
371	1 A6	30.0	SB103
372	1 A6	38.2	SB103
373	1 A6	45.4	
374	1 A6	79.8	SB116
375	1 A6	45.0	
376	1 A6	30.6	
377	1 A6	36.2	
378	1 A6	36.6	
379	1 A6	27.0	
380	1 A6	53.8	SB110
381	1 A6	24.0	
382	1 A6	29.6	
383	1 A6	68.0	
384	1 A6	72.4	
385	1 A6	30.0	SB103
386	1 A6	38.2	SB103
387	1 A6	45.4	
388	1 A6	79.8	SB116
389	1 A6	45.0	
390	1 A6	30.6	
391	1 A6	36.2	
392	1 A6	36.6	
393	1 A6	27.0	
394	1 A6	53.8	SB110
395	1 A6	24.0	
396	1 A6	29.6	
397	1 A6	68.0	
398	1 A6	72.4	
399	1 A6	30.0	SB103
400	1 A6	38.2	SB103
401	1 A6	45.4	
402	1 A6	79.8	SB116
403	1 A6	45.0	
404	1 A6	30.6	
405	1 A6	36.2	
406	1 A6	36.6	
407	1 A6	27.0	
408	1 A6	53.8	SB110
409	1 A6	24.0	
410	1 A6	29.6	
411	1 A6	68.0	
412	1 A6	72.4	
413	1 A6	30.0	SB103
414	1 A6	38.2	SB103
415	1 A6	45.4	
416	1 A6	79.8	SB116
417	1 A6	45.0	
418	1 A6	30.6	
419	1 A6	36.2	
420	1 A6	36.6	
421	1 A6	27.0	
422	1 A6	53.8	SB110
423	1 A6	24.0	
424	1 A6	29.6	
425	1 A6	68.0	
426	1 A6	72.4	
427	1 A6	30.0	SB103
428	1 A6	38.2	SB103
429	1 A6	45.4	
430	1 A6	79.8	SB116
431	1 A6	45.0	
432	1 A6	30.6	
433	1 A6	36.2	
434	1 A6	36.6	
435	1 A6	27.0	
436	1 A6	53.8	SB110
437	1 A6	24.0	
438	1 A6	29.6	
439	1 A6	68.0	
440	1		



第9表 柱穴一覧(15)

柱穴 No.	グリッド	深さ (cm)	経緯座標
SB11	1 A5	49.0	SB11
SB12	1 A5	55.8	
SB13	1 A5	36.6	
SB14	1 A5	31.4	
SB15	1 A5	15.4	
SB16	1 A5	14.0	
SB17	1 A5b	31.2	
SB18	1 A5b	26.3	SB17
SB19	1 A5b	13.4	SB17
SB20	1 A5	13.1	
SB21	1 A5b	30.2	
SB22	1 A5b	35.8	
SB23	1 A5b	61.2	
SB24	1 A5b	12.2	
SB25	1 A5b	36.8	
SB26	1 A5b	15.2	
SB27	1 A5b	57.2	SB11
SB28	1 A5b	20.2	
SB29	1 A5b	20.0	
SB30	1 A5b	25.2	
SB31	1 A5b	35.8	
SB32	1 A5b	11.2	SB16
SB33	1 A5b	25.1	
SB34	1 A5b	22.1	SB11
SB35	1 A5b	31.4	SB12
SB36	1 A5b	20.2	
SB37	1 A5b	20.2	
SB38	1 A5b	36.4	
SB39	1 A5b	30.2	
SB40	1 A5b	23.0	SB11
SB41	1 A5b	27.2	SB15
SB42	1 A5b	34.2	SB16
SB43	1 A5b	30.4	SB17
SB44	1 A5b	21.4	SB17
SB45	1 A5b	44.6	
SB46	1 A5b	36.2	
SB47	1 A5b	16.0	SB18
SB48	1 A5b	19.0	
SB49	1 A5b	20.0	
SB50	1 A5b	42.8	SB10
SB51	1 A5b	35.8	
SB52	1 A5b	32.2	
SB53	1 A5b	12.0	
SB54	1 A5b	13.0	
SB55	1 A5b	17.2	SB10
SB56	1 A5b	60.2	
SB57	1 A5b	20.2	
SB58	1 A5b	25.0	SB10
SB59	1 A5b	35.8	SB10
SB60	1 A5b	21.0	SB10
SB61	1 A5b	21.2	
SB62	1 A5b	25.0	
SB63	1 A5b	11.8	SB10
SB64	1 A5b	22.8	SB10
SB65	1 A5b	18.0	
SB66	1 A5b	20.6	
SB67	1 A5b	45.1	
SB68	1 A5b	23.8	
SB69	1 A5b	6.1	
SB70	1 A5b	18.1	
SB71	1 A5b	36.2	SB15
SB72	1 A5b	22.1	
SB73	1 A5b	8.6	SB13
SB74	1 A5b	12.0	SB19
SB75	1 A5b	16.8	
SB76	1 A5b	67.8	
SB77	1 A5b	15.0	
SB78	1 A5b	19.6	SB13
SB79	1 A5b	22.2	
SB80	1 A5b	29.8	SB15
SB81	1 A5b	19.1	
SB82	1 A5b	32.2	SB19
SB83			
SB84			
SB85	1 A5a	21.2	
SB86	1 A5a	15.8	
SB87	1 A5a	29.8	
SB88	1 A5a	11.8	SB13
SB89	1 A5a	20.0	
SB90	1 A5a	20.8	SB14
SB91	1 A5a	42.0	SB15
SB92	1 A5a	42.1	
SB93	1 A5a	26.1	
SB94	1 A5a	19.0	
SB95	1 A5a	19.6	
SB96	1 A5a	36.1	SB13
SB97	1 A5a	19.6	
SB98	1 A5a	21.6	
SB99	1 A5a	20.0	
SB100	1 A5a	20.8	
SB101	1 A5a	25.2	
SB102	1 A5a	25.2	
SB103	1 A5a	16.8	
SB104	1 A5a	25.0	SB12
SB105	1 A5a	55.2	
SB106	1 A5a	31.1	
SB107	1 A5a	31.2	
SB108	1 A5a	33.8	SB11
SB109	1 A5a	61.6	
SB110	1 A5a	26.0	
SB111	1 A5a	49.0	SB12
SB112	1 A5a	30.1	
SB113	1 A5a	47.0	
SB114	1 A5a	23.2	
SB115	1 A5a	18.8	
SB116	1 A5a	25.2	
SB117	1 A5a	25.2	SB15
SB118	1 A5a	27.2	
SB119	1 A5a	33.8	SB11
SB120	1 A5a	37.0	
SB121	1 A5a	41.8	
SB122	1 A5a	25.2	SB10
SB123	1 A5a	25.2	SB10
SB124	1 A5a	48.1	SB10
SB125	1 A5a	11.2	
SB126	1 A5a	65.2	
SB127	1 A5a	7.2	
SB128	1 A5a	23.6	
SB129	1 A5a	37.0	
SB130	1 A5a	41.8	
SB131	1 A5a	25.2	SB10
SB132	1 A5a	34.1	SB10
SB133	1 A5a	11.2	
SB134	1 A5a	12.0	
SB135	1 A5a	32.0	SB13
SB136	1 A5a	12.0	
SB137	1 A5a	12.0	
SB138	1 A5a	12.0	
SB139	1 A5a	36.2	SB10
SB140	1 A5a	30.0	
SB141	1 A5a	12.8	
SB142	1 A5a	12.8	
SB143	1 A5a	39.6	SB10
SB144	1 A5a	17.6	
SB145	1 A5a	8.8	
SB146	1 A5a	10.8	
SB147	1 A5a	0.0	
SB148	1 A5a	13.0	
SB149	1 A5a	22.2	
SB150	1 A5a	11.2	
SB151	1 A5a	30.2	
SB152	1 A5a	25.2	
SB153	1 A5a	12.0	
SB154	1 A5a	35.0	
SB155	1 A5a	18.8	SB12
SB156	1 A5a	55.6	
SB157	1 A5a	27.0	SB12
SB158	1 A5a	26.0	
SB159	1 A5a	29.8	SB11
SB160	1 A5a	27.2	SB12
SB161	1 A5a	21.0	
SB162	1 A5a	36.2	SB11
SB163	1 A5a	48.6	SB12
SB164	1 A5a	28.1	SB12
SB165	1 A5a	45.8	
SB166	1 A5a	16.1	
SB167	1 A5a	29.2	SB12
SB168	1 A5a	55.2	
SB169	1 A5a	43.1	
SB170	1 A5a	8.2	
SB171			
SB172	1 A5a	33.8	SB11
SB173	1 A5a	61.6	
SB174	1 A5a	26.0	
SB175	1 A5a	49.0	SB12
SB176	1 A5a	30.1	
SB177	1 A5a	47.0	
SB178	1 A5a	23.2	
SB179	1 A5a	18.8	
SB180	1 A5a	25.2	
SB181	1 A5a	25.2	SB15
SB182	1 A5a	27.2	
SB183	1 A5a	37.0	
SB184	1 A5a	22.2	
SB185	1 A5a	20.0	
SB186	1 A5a	22.2	
SB187	1 A5a	20.0	
SB188	1 A5a	20.0	
SB189	1 A5a	20.8	SB14
SB190	1 A5a	42.0	SB15
SB191	1 A5a	25.1	
SB192	1 A5a	26.1	
SB193	1 A5a	19.0	
SB194	1 A5a	19.6	
SB195	1 A5a	19.6	
SB196	1 A5a	36.1	SB13
SB197	1 A5a	19.6	
SB198	1 A5a	21.6	
SB199	1 A5a	20.0	
SB200	1 A5a	20.8	
SB201	1 A5a	25.2	
SB202	1 A5a	25.2	
SB203	1 A5a	16.8	
SB204	1 A5a	25.0	SB12
SB205	1 A5a	55.2	
SB206	1 A5a	31.1	
SB207	1 A5a	31.2	
SB208	1 A5a	33.8	SB11
SB209	1 A5a	61.6	
SB210	1 A5a	26.0	
SB211	1 A5a	49.0	SB12
SB212	1 A5a	30.1	
SB213	1 A5a	47.0	
SB214	1 A5a	23.2	
SB215	1 A5a	18.8	
SB216	1 A5a	25.2	
SB217	1 A5a	25.2	SB15
SB218	1 A5a	27.2	
SB219	1 A5a	33.8	SB11
SB220	1 A5a	37.0	
SB221	1 A5a	41.8	
SB222	1 A5a	25.2	SB10
SB223	1 A5a	25.2	SB10
SB224	1 A5a	48.1	SB10
SB225	1 A5a	11.2	
SB226	1 A5a	65.2	
SB227	1 A5a	7.2	
SB228	1 A5a	23.6	
SB229	1 A5a	37.0	
SB230	1 A5a	41.8	
SB231	1 A5a	25.2	SB10
SB232	1 A5a	34.1	SB10
SB233	1 A5a	11.2	
SB234	1 A5a	12.0	
SB235	1 A5a	32.0	SB13
SB236	1 A5a	12.0	
SB237	1 A5a	12.0	
SB238	1 A5a	12.0	
SB239	1 A5a	36.2	SB10
SB240	1 A5a	30.0	
SB241	1 A5a	12.8	
SB242	1 A5a	12.8	
SB243	1 A5a	39.6	SB10
SB244	1 A5a	17.6	
SB245	1 A5a	8.8	
SB246	1 A5a	10.8	
SB247	1 A5a	0.0	
SB248	1 A5a	13.0	
SB249	1 A5a	22.2	
SB250	1 A5a	11.2	
SB251	1 A5a	30.2	
SB252	1 A5a	25.2	
SB253	1 A5a	12.0	
SB254	1 A5a	35.0	
SB255	1 A5a	18.8	SB12
SB256	1 A5a	55.6	
SB257	1 A5a	27.0	SB12
SB258	1 A5a	26.0	
SB259	1 A5a	29.8	SB11
SB260	1 A5a	27.2	SB12
SB261	1 A5a	21.0	
SB262	1 A5a	36.2	SB11
SB263	1 A5a	48.6	SB12
SB264	1 A5a	28.1	SB12
SB265	1 A5a	45.8	
SB266	1 A5a	16.1	
SB267	1 A5a	29.2	SB12
SB268	1 A5a	55.2	
SB269	1 A5a	43.1	
SB270	1 A5a	8.2	
SB271			
SB272	1 A5a	33.8	SB11
SB273	1 A5a	61.6	
SB274	1 A5a	26.0	
SB275	1 A5a	49.0	SB12
SB276	1 A5a	30.1	
SB277	1 A5a	47.0	
SB278	1 A5a	23.2	
SB279	1 A5a	18.8	
SB280	1 A5a	25.2	
SB281	1 A5a	25.2	SB15
SB282	1 A5a	27.2	
SB283	1 A5a	37.0	
SB284	1 A5a	22.2	
SB285	1 A5a	20.0	
SB286	1 A5a	22.2	
SB287	1 A5a	20.0	
SB288	1 A5a	20.0	
SB289	1 A5a	20.8	SB14
SB290	1 A5a	42.0	SB15
SB291	1 A5a	25.1	
SB292	1 A5a	26.1	
SB293	1 A5a	19.0	
SB294	1 A5a	19.6	
SB295	1 A5a	19.6	
SB296	1 A5a	36.1	SB13
SB297	1 A5a	19.6	
SB298	1 A5a	21.6	
SB299	1 A5a	20.0	
SB300	1 A5a	20.8	
SB301	1 A5a	25.2	
SB302	1 A5a	25.2	
SB303	1 A5a	16.8	
SB304	1 A5a	25.0	SB12
SB305	1 A5a	55.2	
SB306	1 A5a	31.1	
SB307	1 A5a	31.2	
SB308	1 A5a	33.8	SB11
SB309	1 A5a	61.6	
SB310	1 A5a	26.0	
SB311	1 A5a	49.0	SB12
SB312	1 A5a	30.1	
SB313	1 A5a	47.0	
SB314	1 A5a	23.2	
SB315	1 A5a	18.8	
SB316	1 A5a	25.2	
SB317	1 A5a	25.2	SB15
SB318	1 A5a	27.2	
SB319	1 A5a	33.8	SB11
SB320	1 A5a	37.0	
SB321	1 A5a	41.8	
SB322	1 A5a	25.2	SB10
SB323	1 A5a	25.2	SB10
SB324	1 A5a	48.1	SB10
SB325	1 A5a	11.2	
SB326	1 A5a	65.2	
SB327	1 A5a	7.2	
SB328	1 A5a	23.6	
SB329	1 A5a	37.0	
SB330	1 A5a	41.8	
SB331	1 A5a	25.2	SB10
SB332	1 A5a	34.1	SB10
SB333	1 A5a	11.2	
SB334	1 A5a	12.0	
SB335	1 A5a	32.0	SB13
SB336	1 A5a	12.0	
SB337	1 A5a	12.0	
SB338	1 A5a	12.0	
SB339	1 A5a	36.2	SB10
SB340	1 A5a	30.0	
SB341	1 A5a	12.8	
SB342	1 A5a	12.8	
SB343	1 A5a	39.	

第9表 柱穴一覧 (16)

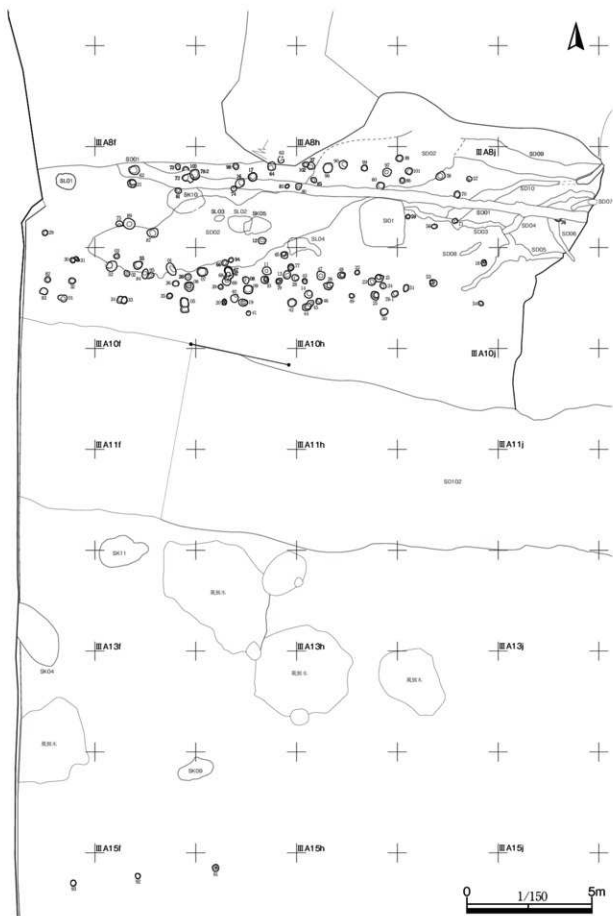
柱穴 No.	アリオッド	深さ (cm)	柱坑遺構
<b>5055</b>			
5056	1 A4g	30.0	
5057	1 A4h	11.0	
5058	1 A4g	18.2	
5059	1 A4g	26.1	SB106
5060	1 A4g	40.6	SB105
5061	1 A4f	22.0	
5062	1 A4g	20.0	
5063	1 A4f	43.1	SB104
5064	1 A4g	45.6	SB100
5065	1 A4g	20.1	
5066	1 A4g	22.4	
5067	1 A4g	7.8	SB100
5068	1 A4hg	45.4	SB100
5069	1 A4hg	25.8	
5070	1 A4hg	52.6	
5071	1 A4hg	9.0	
5072	1 A4hg	31.2	
5073	1 A4g	31.6	
5074	1 A4g	21.0	
5075	1 A4g	27.6	
5076	1 A4g	11.0	SB101
5077	1 A4g	12.7	
5078	1 A4g	49.6	SB130
<b>5079</b>			
5080	1 A4g	6.8	
5081	1 A4g	11.0	
5082	1 A4g	39.7	
5083	1 A4g	39.9	
5084	1 A4g	19.8	
5085	1 A4hg	25.1	
5086	1 A4hg	23.2	
<b>5087</b>			
<b>5088</b>			
<b>5089</b>			
5090	1 A4b	36.6	SB103
5091	1 A4b	13.1	
5092	1 A4b	34.6	
5093	1 A4b	21.0	
5094	1 A4b	9.4	SB102
<b>5095</b>			
<b>5096</b>			
5097	1 A7a	39.2	
5098	1 A7b	20.0	
<b>5099</b>			
5100	1 A7	39.2	SB130
5101	1 A7	8.8	
<b>5102</b>			
5103	1 A7	52.8	
5104	1 A7	94.1	
5105	1 A7b	33.2	SB108
5106	1 A4b	19.1	
5107	1 A4b	25.8	
5108	1 A4b	43.8	SB107
5109	1 A4b	21.6	
5110	1 A4b	19.0	
5111	1 A5g	54.0	
5112	1 A4g	33.1	
5113	1 A4b	68.9	SB117
5114	1 A4b	49.0	
5115	1 A5b	48.8	SB116
5116	1 A5b	57.8	
5117	1 A4b	25.4	SB120
5118	1 A5g	94.1	
5119	1 A4b	35.2	
5120	1 A4b	25.6	
<b>5121</b>			
5122	1 A5b	21.8	SB110
5123	1 A4b	35.8	SB108
5124	1 A7b	15.6	
5125	1 A4b	25.1	
5126	1 A5	47.6	
5127	1 A5	41.8	
5128	1 A5	34.8	
5129	1 A6	21.6	
5130	1 A6	18.2	SB107
5131	1 A6	11.4	
5132	1 A6	94.8	
5133	1 A5	20.0	
5134	1 A5	31.8	SB110
5135	1 A5	32.8	SB117
5136	1 A5	49.1	SB121
5137	1 A5	29.1	SB112
5138	1 A5	39.6	
5139	1 A5	36.2	
5140	1 A5	15.2	

柱穴 No.	アリオッド	深さ (cm)	柱坑遺構
5241	1 A5g	13.2	
5242	1 A5g	27.9	
5243	1 A5b	13.0	
<b>5244</b>			
<b>5245</b>			
5246	1 A4	20.0	SB121
5247	1 A5g	30.0	
5248	1 A5f	22.2	
5249	1 A5g	20.0	SB113
5250	1 A5g	29.6	SB111
5251	1 A5g	29.6	SB119
5252	1 A5g	55.6	SB116
5253	1 A5f	20.8	
5254	1 A5g	45.0	SB114
5255	1 A5b	22.6	
5256	1 A5b	15.6	
5257	1 A2b	41.1	SB118
5258	1 A4b	12.6	
5259	1 A4b	49.6	
5260	1 A4g	23.1	
5261	1 A4b	15.8	
5262	1 A4g	40.1	
5263	1 A4b	49.0	
5264	1 A4g	24.6	
5265	1 A4g	27.2	SB118
5266	1 A4g	38.8	
5267	1 A4g	38.1	
5268	1 A4g	43.8	
5269	1 A4g	30.6	SB113
5270	1 A4g	11.2	
5271	1 A4g	37.6	
5272	1 A4g	30.0	
5273	1 A4g	19.8	SB115
5274	1 A4g	17.8	
5275	1 A4g	30.2	SB118
5276	1 A4f	13.8	
5277	1 A4	38.1	
5278	1 A3b	30.6	
5279	1 A4	12.0	
5280	1 A3b	41.6	
<b>5281</b>			
5282	1 A3b	31.8	
<b>5283</b>			
5284	1 A4g	23.2	
5285	1 A5g	35.1	
5286	1 A3f	46.6	SB115
5287	1 A3b	29.0	
5288	1 A2b	18.2	
5289	1 A2b	20.0	
5290	1 A2b	4.8	
5291	1 A2b	18.2	
5292	1 A2b	13.2	
5293	1 A3f	30.2	
5294	1 A3f	14.2	
5295	1 A3b	20.1	
5296	1 A3f	7.8	
5297	1 A3b	48.1	
5298	1 A2b	37.2	
5299	1 A2b	16.6	
5300	1 A5f	38.2	
5301	1 A4g	23.8	
5302	1 A4g	27.0	SB114
5303	1 A4g	32.2	
5304	1 A4g	25.6	
5305	1 A2b	11.2	
5306	1 A2b	12.2	
5307	1 A2b	48.2	
5308	1 A2b	46.1	
5309	1 A3	24.8	
5310	1 A2b	18.1	
5311	1 A3b	29.1	
5312	1 A2b	23.2	
5313	1 A3	57.2	
5314	1 A3b	19.6	
5315	1 A5g	34.0	
5316	1 A5g	51.2	SB115
5317	1 A5g	41.8	
5318	1 A3b	27.4	
5319	1 A2f	11.1	
5320	1 A2f	12.8	
5321	1 A3g	10.8	
5322	1 A3g	27.1	
5323	1 A3g	40.8	SB118
5324	1 A3b	30.8	
5325	1 A3b	45.1	
5326	1 A3b	43.0	

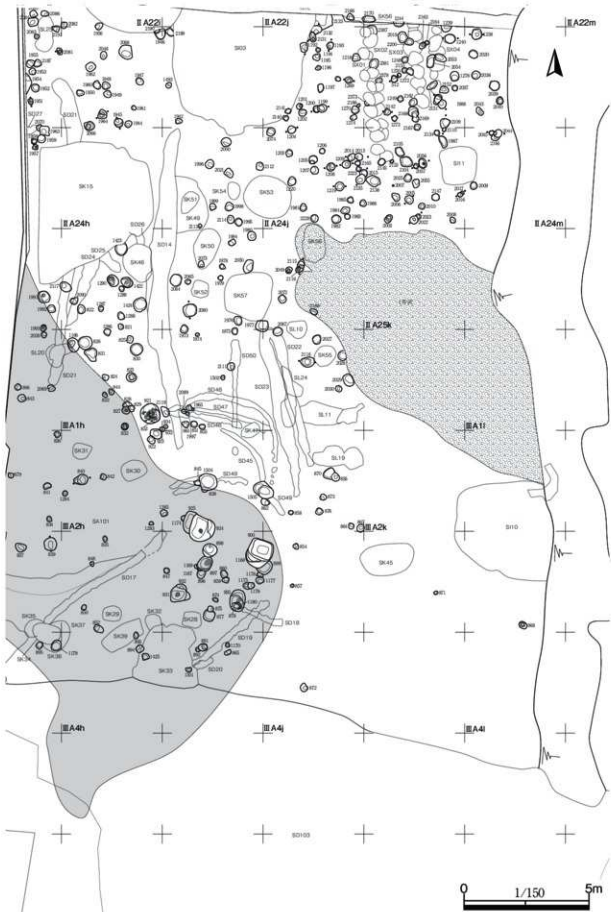
柱穴 No.	アリオッド	深さ (cm)	柱坑遺構
5327	1 A4b	26.6	
5328	1 A2b	25.4	SB118
5329	1 A4b	22.0	
5330	1 A4b	21.6	SB111
5331	1 A2g	19.2	
5332	1 A2g	26.6	
5333	1 A2g	19.6	
5334	1 A2g	26.2	
5335	1 A2b	16.8	
5336	1 A2f	11.0	
5337	1 A2b	26.6	SB118
5338	1 A3b	37.4	
5339	1 A3	17.0	
5340	1 A3b	41.2	
5341	1 A3g	41.6	
5342	1 A3b	56.8	
<b>5343</b>			
5345	1 A3b	15.8	
5346	1 A3b	35.2	
5347	1 A3b	16.8	
5348	1 A3b	29.1	
5349	1 A3b	42.0	
5350	1 A2g	11.6	
5351	1 A3g	19.8	
5352	1 A3g	49.8	
5353	1 A3g	19.0	
5354	1 A3g	45.6	
5355	1 A3g	42.0	
5356	1 A3b	21.8	
5357	1 A3b	19.6	
5358	1 A2b	15.2	
5359	1 A2b	18.0	
5360	1 A2b	18.8	
5361	1 A4g	49.2	SB114
5362	1 A4g	21.6	
5363	1 A4b	26.0	
5364	1 A2b	9.6	
5365	1 A2b	22.8	
5366	1 A3b	35.1	
5367	1 A4g	25.0	
5368	1 A3f	35.2	
5369	1 A3b	42.1	
5370	1 A3b	18.1	
5371	1 A3b	26.0	
5372	1 A3b	28.0	
5373	1 A3b	8.6	
5374	1 A3b	10.6	
5375	1 A2b	23.0	
5376	1 A4b	17.6	
5377	1 A5b	45.1	
5378	1 A7	13.2	
5379	1 A4b	12.8	
5380	1 A6	11.8	
5381	1 A5g	35.2	
5382	1 A5g	8.0	
5383	1 A2b	16.2	
5384	1 A4g	13.1	
5385	1 A5g	14.6	
5386	1 A5g	26.6	
5387	1 A2f	26.1	
5388	1 A3f	10.8	
5389	1 A4f	41.4	
5390	1 A2f	21.0	
5391	1 A4f	11.0	
5392	1 A4f	30.8	SB113
5393	1 A3b	27.0	
5394	1 A3b	20.1	
5395	1 A15g	21.1	
5396	1 A5g	39.2	SB130
5397	1 A4b	45.6	SB105
5398	E A4b	-	
5399	E A5f	12.0	
5400	E A6b	26.2	
5401	E A6b	16.1	
5402	E A11a	16.6	
5403	E A10f	42.8	
5404	E A10f	44.7	SB28
5405	E A10b	31.2	SB27
5406	E A10a	18.1	
5407	E A5b	-	SB54
5408	1 A2b	13.0	SB75
5409	1 A21a	-	SB77
5423	E A14	60.0	SB27
5428	E A10a	9.0	SB27

柱穴 No.	アリオッド	深さ (cm)	柱坑遺構
SB20710	E A0b	11.1	SB42
SB10193	E A2b	43.0	SB12
SB20096	1 A2hg	10.2	SB21
SB20095	1 A4b	14.0	SB40
SB20095	1 A17f	9.8	SB86
SB20119	1 A17f	11.8	SB82
SB20713	1 A4b	10.1	SB82
SB20722	1 A4b	17.0	SB79
SB24084	1 A2b	15.0	SB29
SB24098	1 A2b	21.1	SB28
SB24115	1 A2hg	88.0	SB128

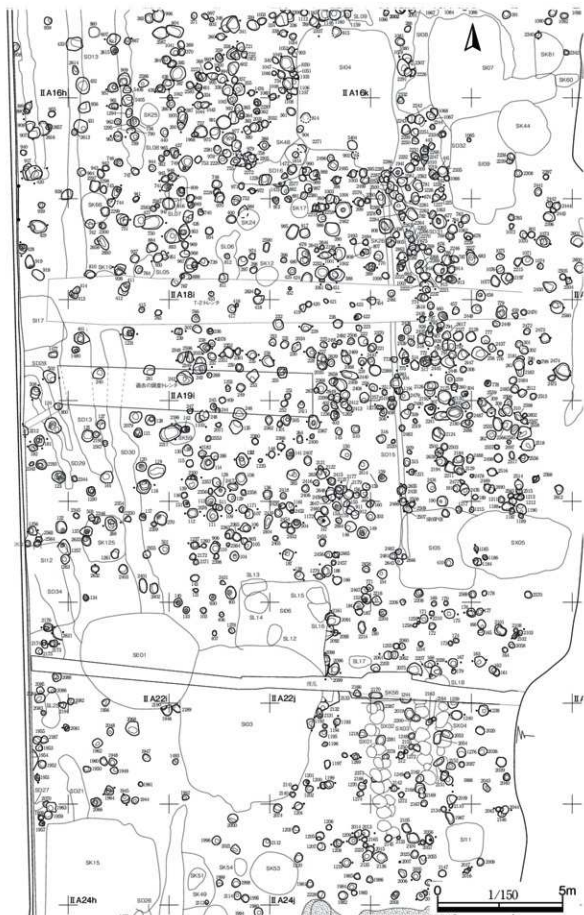
■ 欄外には欠番または番号変更



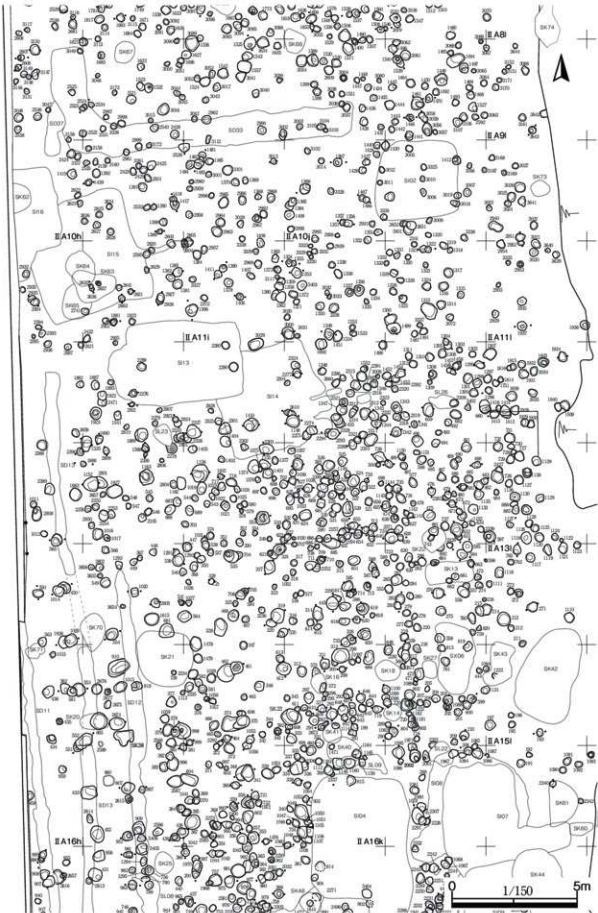
第110図 柱穴配置図(1)



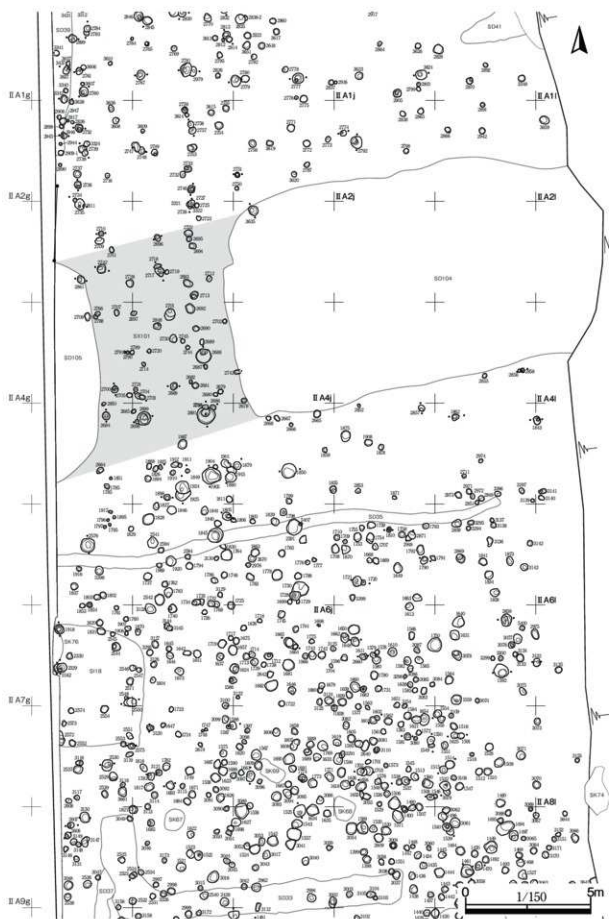
第111図 柱穴配置図(2)



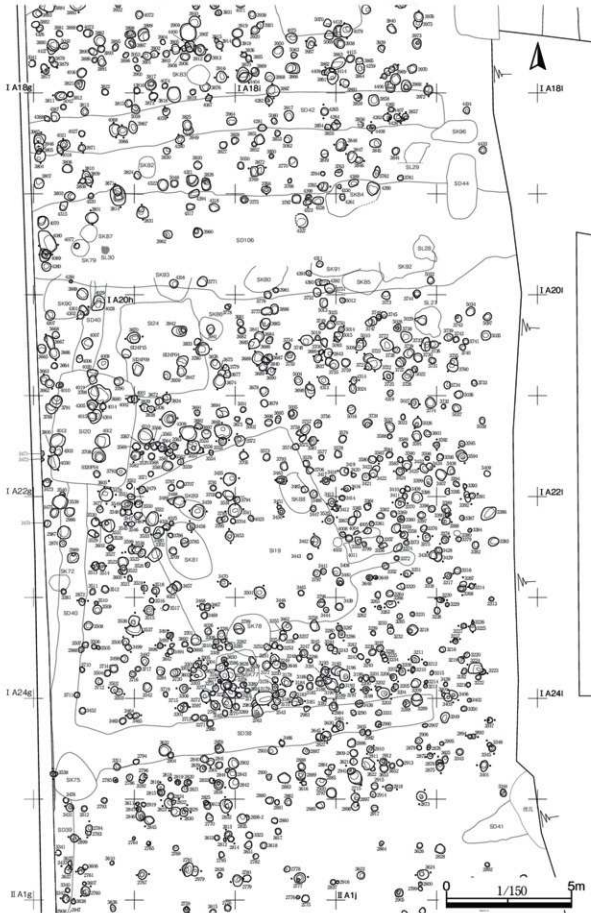
第112図 柱穴配置図(3)



第113図 柱穴配置図(4)

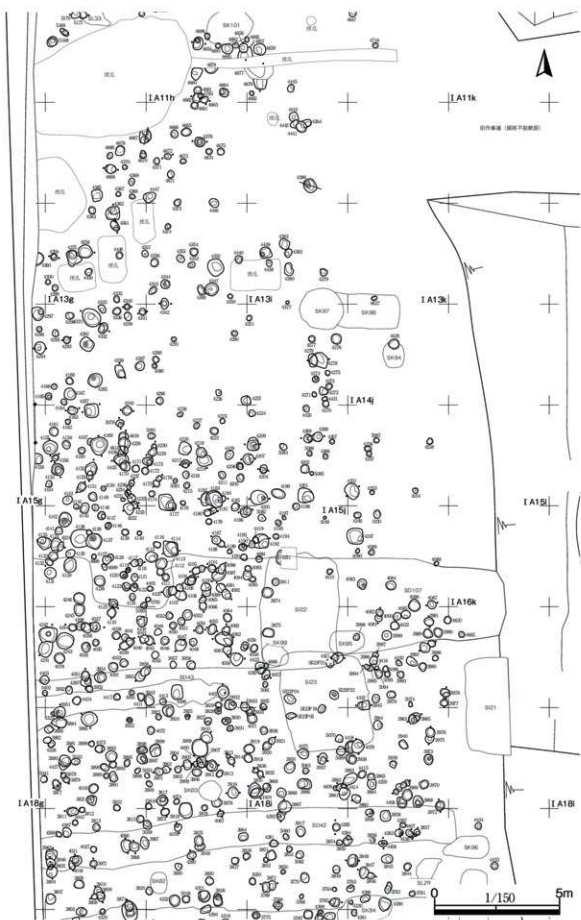


第114図 柱穴配置図(5)

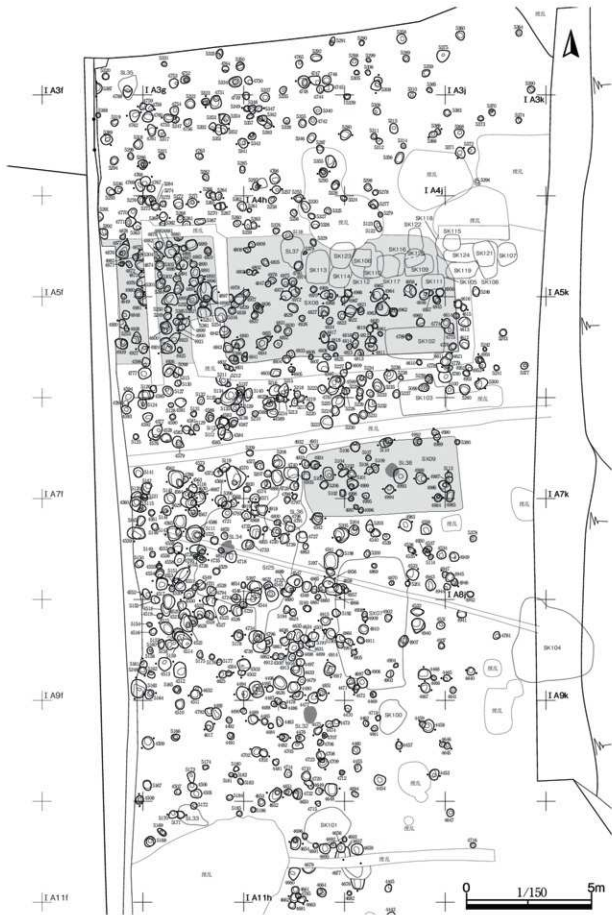


第115図 柱穴配置図(6)

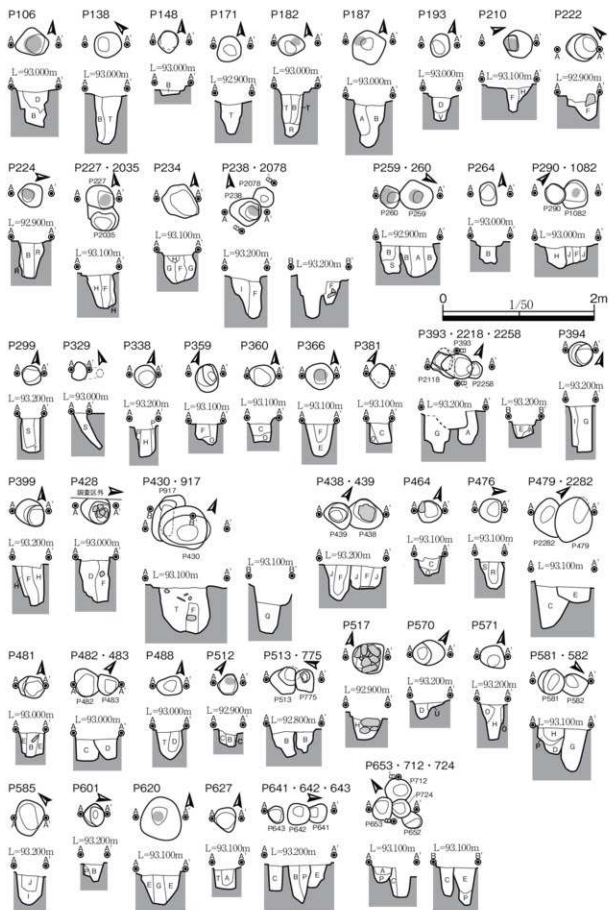




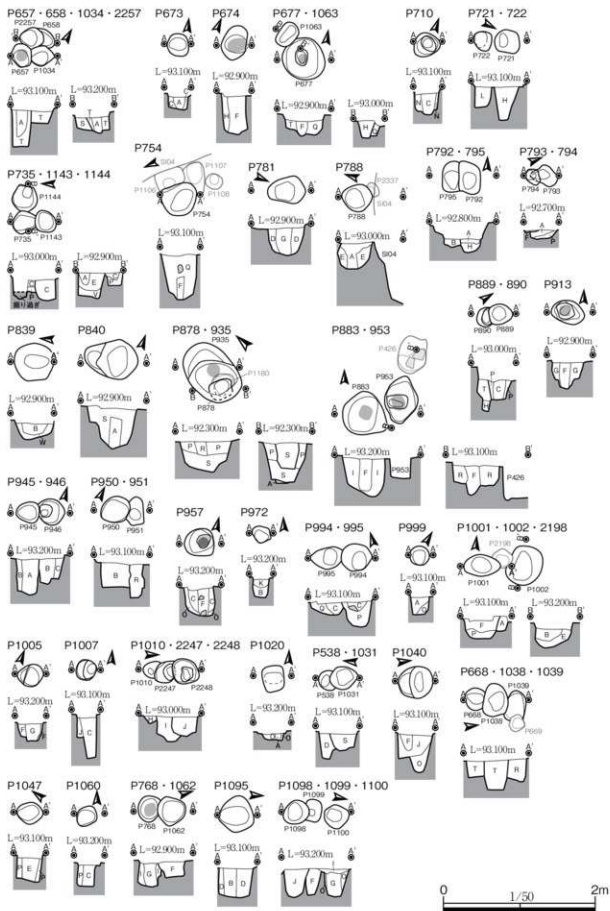
第116図 柱穴配置図(7)



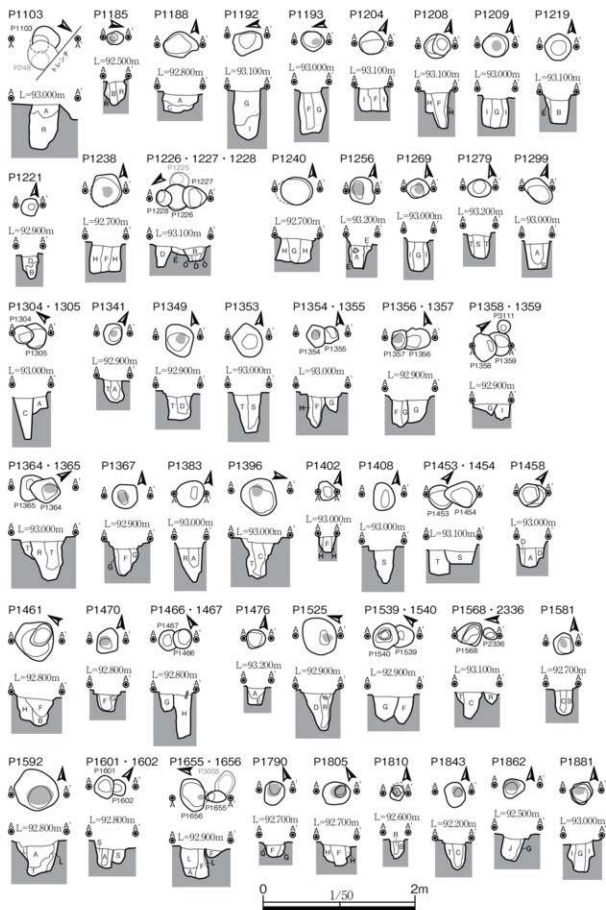
第117図 柱穴配置図(8)



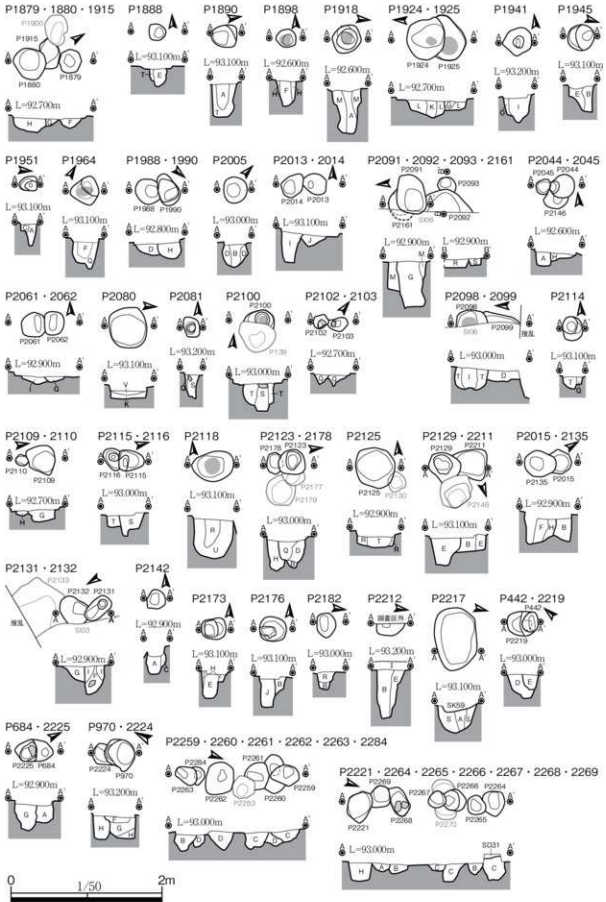
第118図 柱穴個別図(1)



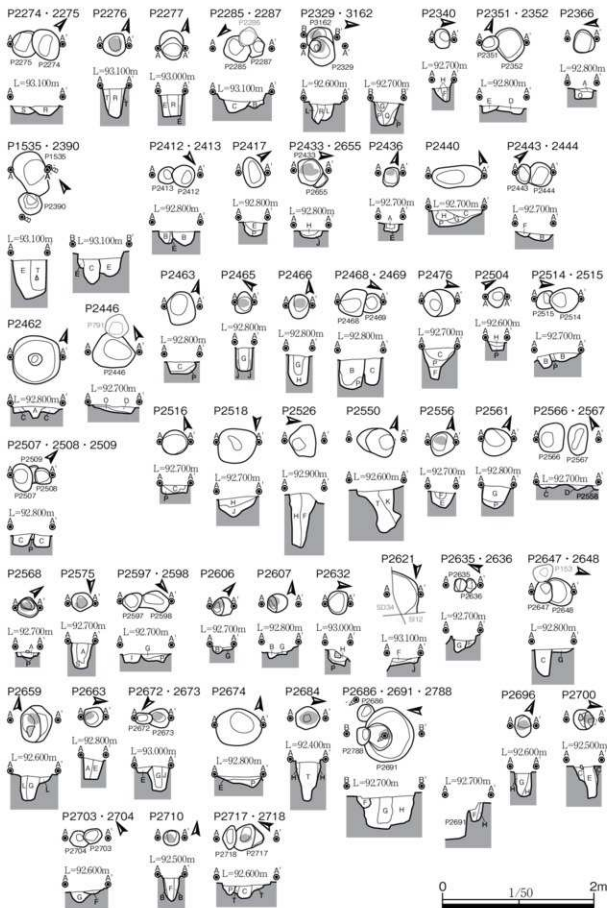
第 119 図 柱穴個別図 (2)



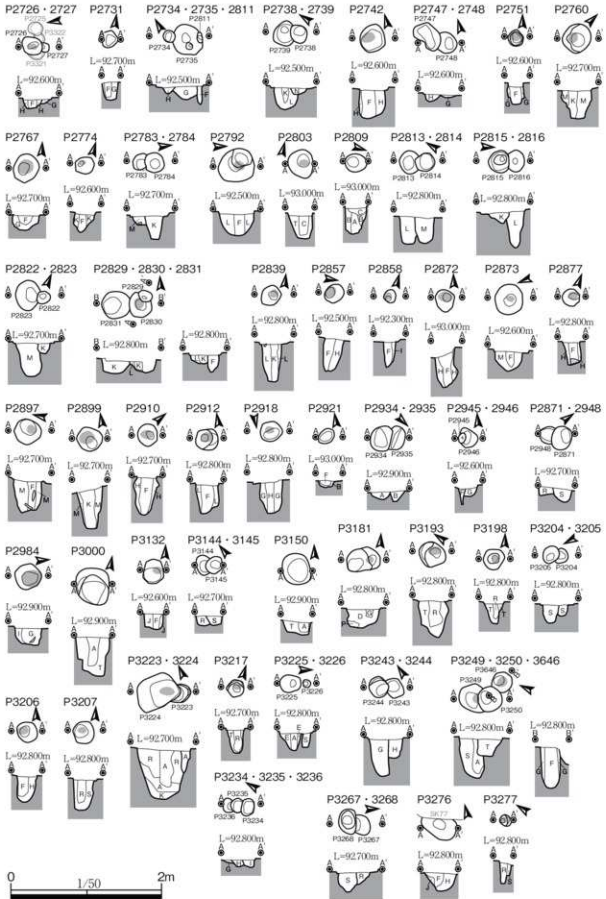
第120図 柱穴個別図(3)



第121図 柱穴個別図(4)



第 122 図 柱穴個別図 (5)

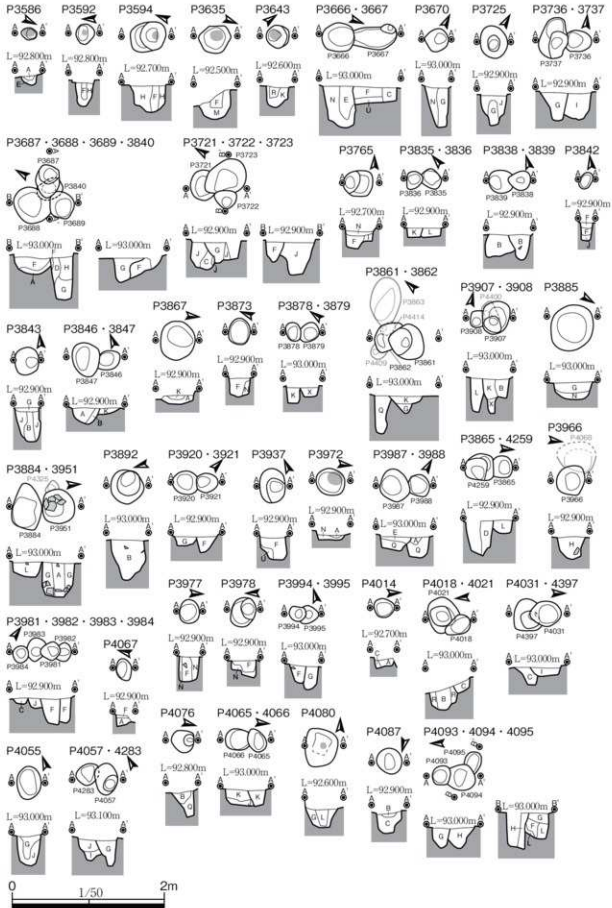


第123図 柱穴個別図(6)

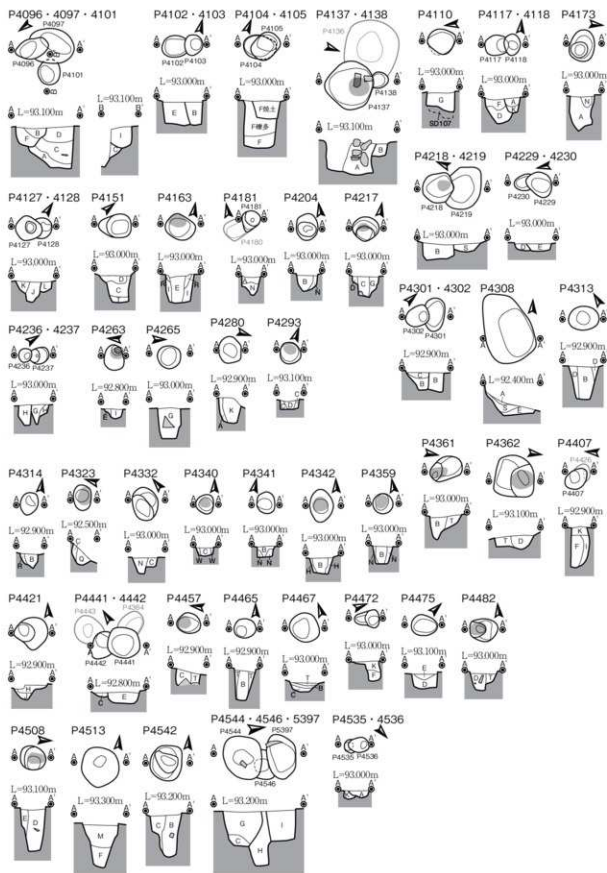




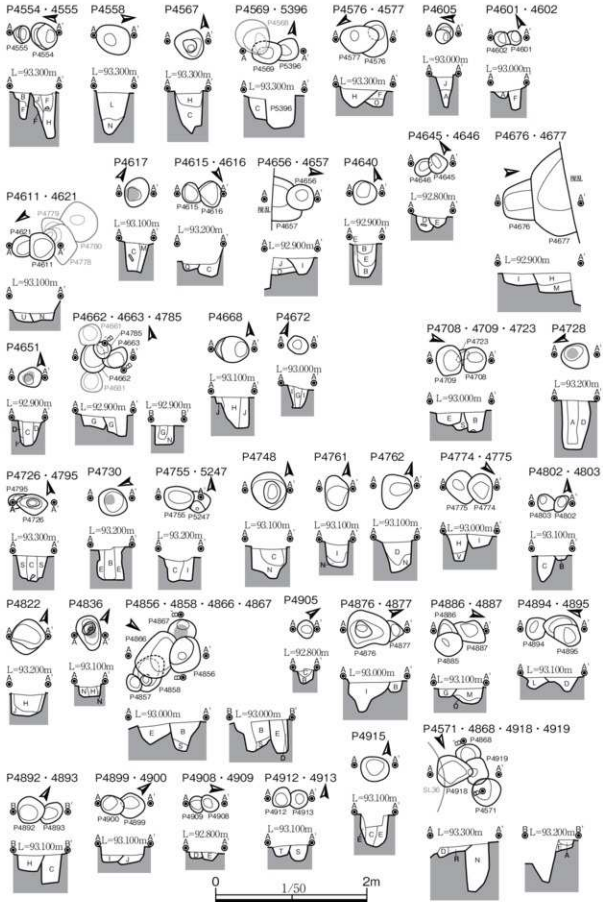
第124図 柱穴個別図(7)



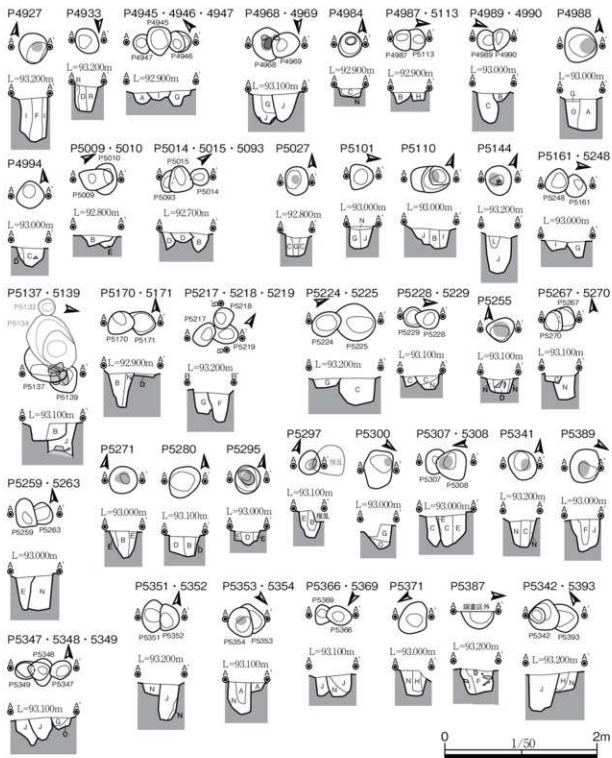
第125図 柱穴個別図(8)



第126図 柱穴個別図(9)



第 127 図 柱穴個別図 (10)



第128図 柱穴個別図(11)

### 3 出土遺物

今回の調査で出土した遺物は、土器、陶磁器、石器・石製品、金属製品、銭貨、木製品、ガラス製品、生産関連遺物等多岐にわたる。以下では、各種別の分類基準について記載を行う。遺物実測図の縮尺は各図版中のスケールの通りであり、遺物写真図版についても基本的には実測図と同じ縮尺としている。実測図の表現方法は、目次の後に凡例図を掲載した。

#### (1) 土器 (第2-129~147図、第2-10表、写真図版2-139~152)

縄文土器・土師器・須恵器・かわらけ・手づくね土器があり、452点掲載した。重量については土師器坏とかわらけ、縄文土器深鉢と土師器甕で判別が困難な小破片が多いことから全種別を一括して計測しており、総重量は67,891.4gである(掲載重量31,112.3g、以下括弧内は掲載重量)。

##### A. 縄文土器

深鉢・浅鉢・脚付浅鉢・壺・高坏形があり、31点掲載した(掲載重量1,054.7g)。

深鉢 23点掲載した(811.0g)。完形品は無く、地文のみあるいは器面が摩耗しているものが大半であるが、a359・361は中期中葉(大木8a式)、a119は中期中~後葉(大木8b~9式)、a391は晩期中葉(大洞C2~A式)と考えられる。

浅鉢・脚付浅鉢 5点掲載した(100.4g)。完形品は無いが、雲形文や工字文が施されることからいずれも晩期後葉(大洞A1~2式)と考えられる。

壺 可能性があるものを含めて2点掲載した(21.2g)。完形品は無く、器面が摩耗していて判然としなが a383 は晩期に属すると考えられる。

高坏形 1点掲載した(a371、122.1g)。ほぼ完形で、器壁は厚く高台は中実である。

##### B. 土師器

坏・高台坏・甕・鍋があり、105点掲載した(掲載重量14,220.1g)。

坏・高台坏 坏は28点掲載した(1,995.1g)。轆轤使用の有無を大分類(不使用=Ⅰ類、使用=Ⅱ類)、黒色処理の有無を小分類(有り=a類、無し=b類)とし、例えば轆轤使用で黒色処理を施すものは「Ⅱa類」とした。Ⅰ類は非轆轤成形の製品で、8点掲載した。このうち内面に黒色処理を施すa類は1点(a424)のみで、その他はb類である。胴部調整はナデ・横ナデ、外面下位~底部付近はケズリである。Ⅱ類は轆轤成形の製品で、20点掲載した。大きさや口縁部の屈曲度合いに若干の差異はあるが、いずれも胴部が丸みを持って立ち上がる器形である。胴部調整は、内面に黒色処理を施すa類は外面が回転ナデ、内面がミガキと黒色処理、黒色処理を施さないb類は内外面とも回転ナデである。底部切り離し技法はa・b類とも回転系切りが基本で、胴部下位~底部にかけて回転ヘラケズリを施すものもある(a103・146・252・417)。

高台坏は2点掲載した(47.4g)。高台は欠損しているが、底部脇に接合痕がある。坏の分類に合わせると、a54はⅡa類、a307はⅡb類である。

甕 71点掲載した(11,650.7g)。全形がわかるものが少ない為、轆轤使用の有無で大分類、器形で小分類(長胴=a類、球胴=b類)を行った。Ⅰ類は非轆轤成形の製品で、39点掲載した。このうち38点が長胴タイプのⅠa類で、器形の判明するのみをみると胴部調整は外面が縦方向のナデ・ハケ・ケズリ、内面は横・斜め方向のナデ・ハケである。口縁部は「く」の字状に斜め上方に立ち上がる単純口縁で、横ナデによる頸部の屈曲が明瞭なもの(a41・76・87・95等)と屈曲

が弱く不明瞭なもの(a88・90・381等)がある。底部はナデを施すものがあり、a94では砂目が付着している。球胴タイプのIb類は1点のみで(a258)、赤彩球胴甕の可能性があると赤彩は残存していない。II類は轆轤成形の製品で、32点掲載した。全て長胴タイプのIIa類で、器形の判明するもののみと胴部調整は内外面とも回転ナデで、胴部下半～底部にかけて縦方向のケズリ・ハケ・ナデ、または叩きが施される。叩きが施されるものはいわゆる「出羽型甕」で、小破片だけが叩きが確認できるものは本類に含めた。口縁部は端部が直立する受口状で、a96・303は若干内傾する。

鍋 SI19からのみ出土しており、3点掲載した(526.9g)。全形は不明であるが、口縁は外側に鋭角に屈曲し、口径が30cmを超える大型のものである。

### C. 須臾器

坏・高台坏・瓶・壺・甕・蓋があり、101点掲載した(7,922.7g)。

坏・高台坏 坏は34点掲載した(1,567g)。いずれも轆轤成形で、胴部は底部脇から直線的に立ち上がるものと胴部下半が丸みを持って立ち上がり中位から直線的になるものがある。内外面とも回転ナデが基本で、a367のみ胴部下位にケズリが施される。底部切り離し技法は回転糸切りと回転ヘラ切りがあり、再調整を施すものは少ない(a367・407・408)。

高台坏は1点掲載した(a97、20.3g)。角高台で、底部外面にヘラケズリが施される。

瓶 完形品は無いが、残存する器形や調整から頸部径が胴部最大径の1/2以下になると考えられるもので、14点掲載した(474.9g)。いずれも轆轤成形で、外面には回転ナデが施される。内面には回転ナデ・ナデが施されるものが多いが、細頸のものはコテ状工具の押圧痕が残されている。a312は頸部と胴部の境界にリング状突起が付けられている。

壺 瓶と同じく完形品は無いが、残存物の特徴から頸部径が胴部最大径の1/2以上になると考えられるもので、5点掲載した(336.3g)。いずれも轆轤成形で、胴部下半には縦・斜め方向のケズリが施される。また、胴部上位にカキメ状の工具痕が明瞭に残るものもある(a66・70)。

甕(大甕) 瓶・壺より大型と考えられる貯蔵用具を一括し、46点掲載した(5,445.4g)。全形がわかるものは無いが、いずれも粘土紐積み上げによる成形で、内外面にナデ・叩きが施される。叩きの工具痕には格子・平行・青海波がある。a332は頸部の破片で、外面に波状の沈線が施される。なお、a26は内外面・断面いずれも摩耗しており、研磨陶片として二次使用された可能性がある。

蓋 1点掲載した(a317、78.0g)。轆轤成形で、外面は回転ナデの後に頂部付近に回転ヘラケズリが施される。頂部にはボタン状の摘みが付けられている。

### D. かかわけ

轆轤かかわけと手づくねかかわけがあり、213点掲載した(8,100.9g)。

轆轤かかわけ 大皿と小皿があり、174点掲載した(6,940.3g、大皿82点、小皿92点)。大皿の大きさは、口径12.6～15.8cm、底径5.0～9.8cm、器高2.3～5.1cmである。胴部調整は内外面とも回転ナデで、底部切り離し技法は回転糸切りである。a197・343では底部にスノコ痕が確認されている。色調は、赤褐色または橙色のものがほとんどである。器形は、口径/器高の比率と底部脇の形状から以下の通り分類した。

轆轤大A類…口径に対して器高が高く底部が突出する碗形(a195・223・226・439等)

轆轤大B類…口径に対して器高が低く底部が突出しない皿形(a15・194・234・275等)

小皿の大きさは、口径7.4～10.7cm、底径5.2～7.4cm、器高1.3～2.9cmである。胴部調整は内外面とも回転ナデで、底部切り離し技法は回転糸切りである。器形は、底部脇と胴部の立ち上がり形

状により以下の通り分類した。

轆轤小A類…底部脇が屈曲して胴部は外反気味に立ち上がる (a149・154・176・181等)

轆轤小B類…底部脇が屈曲せず胴部は直線的に立ち上がる (a19・155・215・251等)

轆轤小C類…底部脇が屈曲せず胴部は内弯しながら立ち上がる (a169・228・283等)

なお、大皿・小皿ともに油煙が付着しているものがある (a223・277・351等)。

手づくねかわらけ 大皿と小皿があり、39点掲載した(1,160.6g、大皿33点、小皿5点、不明1点)。大皿の大きさは、口径128～16.8cm、器高3.1～3.8cmである。胴部調整はナデが主体で、口縁部には横ナデが施され、胴部下半から底部は指頭圧痕が残る。小皿の大きさは、口径7.8～9.8cm、器高1.5～2.4cmである。胴部調整は大皿と同じである。なお、大皿・小皿ともに油煙が付着しているものがある (a218・250・304・413・419)。

### E. 手づくね土器

3点掲載した(53.8g)。厚手でナデや指頭圧痕が明瞭なことから製塩土器の可能性がある。胎土が土師器やかかわらけより粗く、このうちa127は羽口の胎土に類似している。

### (2) 陶磁器(第2-148～157図、第2-11表、写真図版2-153～160)

陶器と磁器があり331点掲載した。総重量は39,982.8gである(31,501.8g)。産地・器種・年代のバリエーションが多様であることから、以下では年代・産地別に記載を行う。なお、分類については以下の文献を参考に行った。

#### 平安時代～中世の陶磁器

上田秀夫 1982 「14～16世紀の青磁碗の分類」『貿易陶磁研究』No. 2 日本貿易陶磁研究会

小野正敏 1982 「15、16世紀の染付碗、皿の分類とその年代」『貿易陶磁研究』No. 2 日本貿易陶磁研究会

藤澤良祐 2008 『中世瀬戸窯の研究』高志書院

森田 勉 1978 「大宰府出土の輸入中国貿易陶磁器について」『九州歴史資料館研究論集』第4集

1982 「14～16世紀の白磁の分類と編年」『貿易陶磁研究』No. 2 日本貿易陶磁研究会

#### 近世以降の陶磁器

大橋康二 1989 『考古学ライブラリー55 肥前陶磁』ニュー・サイエンス社

九州近世陶磁学会 2000 『九州陶磁の編年 九州近世陶磁学会10周年記念』

瀬戸市史編纂委員会 1998 『瀬戸市史 陶磁史編 六』

### A. 平安時代・国産陶器

猿投窯産 灰釉陶器の瓶で、1点掲載した(5.8g)。胴部調整は、外面が回転ナデの後に回転ヘラケズリが施される。

渥美窯産 壺・甕・片口鉢があり、35点掲載した(3,016.9g)。いずれも全形がわかるものは無い。

壺は28点掲載した。胴部調整は外面はナデ・回転ナデで、b90・180には三筋文、b281には袈裟禪文が施される。また、b281は双耳壺と考えられるが耳部は欠損している。内面はいずれもナデが施される。甕は6点掲載した。胴部調整は、内外面ともナデが施される。片口鉢は1点掲載した。胴部調整は、内外面とも回転ナデである。

常滑窯産 壺・甕・片口鉢があり、20点掲載した(1,488.9g)。いずれも全形がわかるものは無い。

壺は2点掲載した。胴部調整は、内外面ともナデが施される。甕は11点掲載した。胴部調整は、外面はナデの後に粘土紐の接合部に押印が施される。押印の種類は、格子・長格子・平行がある。



片口鉢は7点掲載した。胴部調整は外面は回転ナデ後に回転ヘラケズリ、内面は回転ナデが施される。また、内面は使用により摩耗している。

**須恵器系** 壺・甕があり、24点掲載した(1,371.3g)。いずれも全形がわかるものは無い。壺は3点掲載した。胴部調整は、内外面とも回転ナデである。甕は須恵器の可能性のあるものも含めて21点掲載した。胴部調整は内外面にナデ・叩きが施される。叩きの工具痕には格子と平行がある。格子状の叩きは、須恵器より単位が細かく多い。

#### B. 平安時代・輸入陶磁器

**白磁** 碗と壺があり、8点掲載した(76.8g)。いずれも全形がわかるものは無い。壺は5点掲載した。内外面ともに回転ナデ調整で、外面に透明釉が施される。碗は3点掲載した。b142は大宰府分類白磁碗Ⅶ-2類(以下、大宰府分類を省略)、b318は白磁碗Ⅳ類と考えられる。また、b48は外面の一部が露胎であることから白磁碗Ⅱ類の可能性もある。

**青磁** 碗のみ出土しており、4点掲載した(89.2g)。口縁部及び胴部破片で、全形がわかるものは無い。このうちb39・50は内面に柿目文が描かれており、b39は龍泉窯産青磁碗Ⅰ型式、b50は同安窯産青磁碗Ⅲ-1b型式と考えられる。

**青白磁** 合子が2点出土しており、全点掲載した(34g)。b141は合子の蓋で、二次的に被熱している。b169は合子の身としたが、蓋付小壺の可能性もある。

#### C. 中世・国産陶器

**古瀬戸** 壺・盤があり、可能性があるものを含めて3点掲載した(34.9g)。いずれも全形がわかるものは無い。古瀬戸後期様式に属するもので、外面に灰釉・鉄釉が施される。

**瀬戸美濃窯産** 碗・皿類・向付があり、55点掲載した(729.7g)。一部の志野製品を除いて瀬戸窯産と美濃窯産の判別が難しいものが多いことから今回は瀬戸美濃窯産として一括した。碗は天目茶碗と端反碗があり、天目茶碗11点と端反碗1点を掲載した。天目茶碗は内外面とも回転ナデ調整で、b28はさらに外面下位に回転ヘラケズリが施される。釉薬は内外面ともに鉄釉が施され、b12・179は下地に銷釉を施した後に鉄釉が施される。皿は丸皿・折縁皿・端反皿・小皿・内壳皿があり、42点掲載した。皿は瀬戸美濃窯産大窯編年3~4期に属するものがほとんどである。志野皿は6点掲載した。いずれも内外面回転ナデ調整で、長石釉が施される。また、b218は内面に鉄絵、b43は内面に緑釉が落とし掛けされている。向付は1点掲載した。三足の付くタイプと考えられ、内面に鉄絵が施される。

**信楽産** 壺があり、5点掲載した(280.3g)。全形がわかるものは無い。胴部調整は内外面ともナデで、口縁部には横ナデが施される。色調は赤褐色で、黒色・白色砂の吹き出しがある。15~16世紀代の製品と考えられるが、詳細な年代は不明である。

#### D. 中世・輸入陶磁器

**白磁** 碗・皿があり、8点掲載した(41.0g)。いずれも全形がわかるものは無い。このうち年代がわかるものとしては、口縁部の外反が強いb21と高台が薄手の三日月高台であるb177が16世紀代と考えられる。この他、b127は口縁部の外反が弱いことから14~16世紀、他の胴部・底部破片も釉薬や胎土の様相から同時期と考えられる。

**青磁** 碗・皿・鉢があり、34点掲載した(476.3g)。碗は30点掲載した。いずれも全形がわかるものは無い。外面に蓮弁文が施されるものは6点あり、鎮蓮弁文であるb132は14世紀後半~15世紀前半、その他は15~16世紀代と考えられる。b165は外面に雷文が施されることから14世紀後半~15世紀前半と考えられる。b133・264・290は内面に花文が印刻された後に青磁釉が

施される。また、高台内の釉が輪上に削り取られていることから15世紀代と考えられる。

**染付** 中国産と考えられる染付磁器製品には碗と皿があり、43点掲載した(197.9g)。全形がわかるものは無いが、いずれも16世紀代と考えられる。碗は17点掲載した。染付の描かれる位置は内外面のいずれか1面、または内外面ともに描かれるものがある。草花文が描かれるものが多く、b220では高台内に「□□福」の銘が書かれている。皿は25点掲載した。染付の描かれる位置は碗と同じである。外面に草花文、内面に波濤文・玉取獅子・吉祥文字「□貴□□」等が描かれる。また、b147は内面の染付が鉄釉で描かれている。

#### E. 近世・国産陶磁器

**肥前産陶器** 碗・皿・徳利があり、12点掲載した(228.9g)。いずれも全形がわかるものは無い。

このうちb4・57・103・112・236・256は唐津焼あるいはその可能性がある製品で、大橋康二による肥前陶磁福年I~2期(以下、大橋〇期と略記)に属すると考えられる。b151・287・324は陶胎染付の碗で、大橋Ⅲ~Ⅳ期と考えられる。

**肥前産磁器** 碗・皿・猪口・徳利があり、13点掲載した(287.4g)。いずれも全形がわかるものは無い。皿は9点掲載した。このうちb193は大橋Ⅱ期、b254も同時期の可能性がある。この他は大橋Ⅳ期のものが主体となる。

**瀬戸美濃産陶器** 播鉢があり、1点掲載した(25.8g)。片口を有する口縁部の破片であり、全形は不明である。

**相馬産陶器** 碗・皿・鉢・徳利があり、可能性のあるものを含めて17点掲載した(142.7g)。いずれも全形がわかるものは無い。碗は、緑色で透明な灰釉が施されるもの(b121・238・247・268)と失透性の灰釉が施されるもの(b253)がある。皿は丸皿・小皿・鉄絵皿があり、b194・293・294は胴部が深い玉縁口縁の皿で、全体に灰釉を施したのちに口縁部に薬灰釉を重ね掛けしている。b98は小皿で、口縁部は指頭押圧により輪花状になる。b184・289・294は鉄絵皿で、b289は体部内面に海浜風景文が描かれている。18~19世紀代と考えられる。

#### F. 近現代・国産陶磁器

19世紀以降と考えられる陶磁器類を一括した。種別には陶器・磁器・土器があり、産地不明のものが大半である。

**陶器** 碗・壺・香炉・火鉢・播鉢・便器・H銅形陶器があり、7点掲載した(20,546.0g)。産地が分かるものは、b317の信楽産火鉢のみである。b317は体部中央から口縁部にかけて多角形で、上面から見ると十二角形である。b316は金属製のいわゆるH銅形をした陶器である。上面のみ海鼠釉が施されているが、大部分は露胎である。

**磁器** 碗・皿・盃・ボタンがあり、8点掲載した(448.8g)。産地が分かるものは、b118の小碗がある。岐阜県で昭和15~21年の間に製作された統制陶器で、高台内に「岐61」の銘が確認できる。碗・皿類は、染付磁器製品が主体である。染付製品(b111・116・117・182・274)は、内外面に型紙摺絵又は銅板転写により文様が描かれている。b301は浮絵盃で、外面に上絵付で「松島」の文字と五大堂と考えられる建物描が描かれている。また、内底面には底部側からガラス玉が嵌め込まれている。

**土器** 植木鉢と考えられる口縁部破片を1点掲載した(26.1g)。

## (3) 石器・石製品 (第2-158~189図、第2-12表、写真図版2-161~177)

229点掲載し、総重量は329,986.8gである(266,495.9g)。剥片石器・礫石器・石製品があり、以下では種別毎に記載を行う。また、厳密には石器ではないが、自然礫の中で被熱しているもの及び石質が特徴的なものについても一部掲載している。

## A. 剥片石器

石匙・筥状石器・楔形石器・石核・剥片があり、7点掲載した(232.6g)。石材は、頁岩5点、デイサイト・粘板岩各1点である。いずれも縄文時代に属すると考えられる。

## B. 礫石器

敲磨器・石皿・台石・金床石・石錘?があり、115点掲載した(151,601.0g)。

**敲磨器** 表面に敲打あるいは摩滅痕跡があるもので、85点掲載した(75,057.0g)。使用痕の位置等により以下のように細分類を行った。

敲磨 A 類…表面が摩滅しており、磨石として使用されたもの

敲磨 B 類…端部に敲打痕があり、敲石として使用されたもの

敲磨 C 類…表面に敲打による凹みが認められるもの

使用痕は、c46・53・87・117・177のように同種の使用痕が複数面で確認されるものもあり、c9・34・104のように異なる種類の使用痕が確認されるものもある(「敲磨 AC 類」等と表記)。

石材は、安山岩32点、玄武岩15点、デイサイト13点、流紋岩10点、流紋岩質砂岩6点、凝灰岩4点、花崗閃緑岩・頁岩・礫岩・チャート・ホルンフェルス各1点である。

**石皿** 扁平で側面に縁が付くと考えられるものを石皿とし、可能性があるものを含めて7点掲載した(1,337.7g)。全体として使用痕は微弱で、自然礫との判別が困難なものもある。石材は、安山岩3点、流紋岩2点、砂岩・デイサイト各1点である。

**台石** 扁平であるが縁の付かないものを台石とし、15点掲載した(53,412.4g)。使用痕は微弱であるが、被熱しているものがある(c85・110・166・173・175)。石材は、安山岩9点、玄武岩2点、花崗閃緑岩・流紋岩質砂岩・デイサイト・ホルンフェルス各1点である。

**金床石** 台石のうち表面の敲打痕が明瞭なものを金床石とし、7点掲載した(22,590.2g)。石材は、デイサイト3点、流紋岩2点、安山岩・ホルンフェルス各1点である。

## C. 石製品

石臼・石鉢・硯・碁石?・用途不明があり、45点掲載した(93,522.2g)。

**石臼** 茶臼と粉挽臼があり、31点掲載した(86,926.3g)。上臼は茶臼と粉挽臼の判別が困難なものもあるが、上面には縁が形成され、中央または縁の近くに円形の投入口がある。下面には八分割の放射状に目が掘られているが、茶臼のほうが目が細い傾向があり、これは下臼も同様である。側面には挽手の差し込み口があり、差し込み口を中心に二重の菱形が掘り込まれているものもある(c61等)。下臼は、受け皿部があるまたはあると推定できるものを茶臼、受け部が無く上面径と下面径の差が小さいものを粉挽臼とした。上面中央には軸を入れる穴があり、それを中心に八分割の放射状に目が掘られている。なお、特に茶臼は摩耗が著しく上臼・下臼とも片減りしているものが多い。石材は、安山岩17点、凝灰質砂岩8点、玄武岩3点、花崗閃緑岩2点、デイサイト1点である。

**石鉢** 8点掲載した(6,338.1g)。鉢形の器形で、平底であったと考えられる。c56では内面に摺り

目状の彫り、c113は底面に成形時の鑿の痕跡が確認されている。石材は、安山岩4点、凝灰質砂岩・凝灰岩質礫岩各2点である。

**硯** 4点掲載した(147.7g)。全形がわかるものは無いが、いずれも平面形は長方形と考えられ、内面には捺痕が確認されている。石材は、凝灰岩3点、頁岩1点である。

#### (4) 金属製品(第2-190~198図、第2-13表、写真図版2-178~184)

253点掲載した。鉄製品と銅製品があり、以下では材質別に細分類が可能なものや特徴的なものについて記載を行う。

#### A. 鉄製品

大きく武器・武具(鍔・小刀・小札)、農具(刀子・斧・鎌・鎌?)、建築具(釘・留金具)、茶道具(釜)、素材(鉄錠状)、その他(鉸具・鑿?)に分けられ、器種は多様である。

**鍔** 可能性があるものを含めて6点掲載した。形態がわかるものとしては、d223が方頭式、d224が長頭三角形式、d228が柳葉式で、関部は台形関である。

**小札** 可能性があるものを含めて3点掲載した。d219・252は大鍔の小札で、穿孔は2列6段確認できる。d140は手甲の小札で、穿孔は2列6段、穿孔箇所には溝状の窪みが施されている。

**釘** 金属製品の中で最も出土量が多く、147点掲載した。横断面形から和釘(141点)・舟釘(3点)・洋釘(3点)に分類できる。和釘は断面形が方形または長方形で、中世の竪穴建物と近世以降の墓坑から多く出土している。長さは3.0~17.8cmまでと幅があるが、欠損の無い78点をみると4.1~6.0cmのものが43点と半数以上を占めており、5cm前後が主体であったと考えられる。舟釘は断面形が扁平な長方形で、上端部はL字状に折り返されている。洋釘は断面形が円形で、SK106からのみ出土している。いずれも棺材と考えられる木質が付着している。

**釜** 1点掲載した。d240は、茶釜と考えられる口縁部破片で、形状から「車輪釜」の可能性がある。口縁部は直立気味に立ち上がり、復元口径は15.8cmである。

**鉄錠状** 鉄製品加工用の素材と考えられる板状の製品で、7点掲載した。平面形は上端部幅より下端部幅のほうが狭い板状で、長さ13.6~20.7cm、幅2.0~2.9cm、厚さ0.6~1.2cmである。

**鉸具** 馬具の鍔を構成するもので、鍔の本体部と鞍を連結するための道具である(d165)。枠金は正方形で、刺金はT字状である。

#### B. 銅製品

刀装具・鏡・鑿子・煙管・簪等があり、12点掲載した。

**刀装具** 中世~近世初頭に属すると考えられる切羽2点と目貫1点を掲載した。切羽(d9・146)は、鍔を裏面から挟んで動くのを抑えるための金具である。平面形は楕円形で、外縁部には細かい刻みが施されている。目貫(d149)は、柄に付ける装飾金具である。連獅子をモチーフとしたもので、鋳造品と考えられる。

**鏡** 1点掲載した。d232は蓬萊鏡で、鏡背には荒磯・松の木・鶴が描かれ、紐座は亀をモチーフとしている。図像の特徴から江戸時代の製品と考えられる。

## (5) 銭貨 (第2-199~203図、第2-14表、写真図版2-185~188)

86点掲載した。複数の銭が固着したのも7点出土しており、総数は146点になる。銭種が判明したものは14種で、古い順に開元通宝・淳化元宝・景德元宝・祥符通宝・点聖元宝・皇宋通宝・嘉祐通宝?・熙寧元宝・元豊通宝・紹熙元宝・洪武通宝・永樂通宝・朝鮮通宝・寛永通宝である(初鈔年は第2-14表参照)。出土量が最も多いのは寛永通宝で、主に墓坑から出土している。次いで多いのは永樂通宝で、堅穴建物や掘立柱建物を構成する柱穴から出土している。この他、「至□□宝」と読めるe17は至和通宝など複数の銭種の可能性があり、紀年の無い無文銭や鉄銭も確認されている。

なお、固着した個体のうち2点で付着した繊維の材質同定を行った(第4節(7)参照)。e74-1(試料No.1)は永樂通宝の東で、穿(中央の穴)の内部に付着していた紐状の繊維質はイネ科茎部、e26-1(試料No.2)は寛永通宝の東で、包んでいた布状の繊維質は平織のワタと同定されている。その他、同定は行っていないがe22・25・31に付着していた繊維については保存処理の際に顕微鏡写真撮影を行っている(第2-203図)。

## (6) 木製品 (第2-204~206図、第2-15表、写真図版2-189~191)

ほとんどがSD101から出土しており、木製品57点と漆膜1点を掲載した。器種は、折敷・曲物・下駄・箸・ちゅう木・杭板材・角材等があり、杭が最も多い。樹種はヒノキ属とスギが多く、その他にイヌガヤ・エゴノキ・カエデ・カヤ・クリ・コナラ・サクラ・トチノキ・トネリコ・ニレ・ブナ・マツ・マンサク・モクレン・ヤナギがある。曲物・折敷・箸といった食器類にはスギ、板材や角材等の部材にはヒノキ属が多用される傾向があるが、各器種とも多様な樹種が使用されている。f58は漆膜のみ残存している為厳密には木製品ではないが、木製椀に塗られていたものの可能性があることからここで掲載した。

## (7) ガラス製品 (第2-207図、第2-16表、写真図版2-184)

I層及び近現代の攪乱を中心に出土しているが、SD101・102やSX08の堆積土上位からも出土している。ビール瓶・牛乳瓶・薬瓶・化粧瓶・クリーム瓶等7点を掲載した。

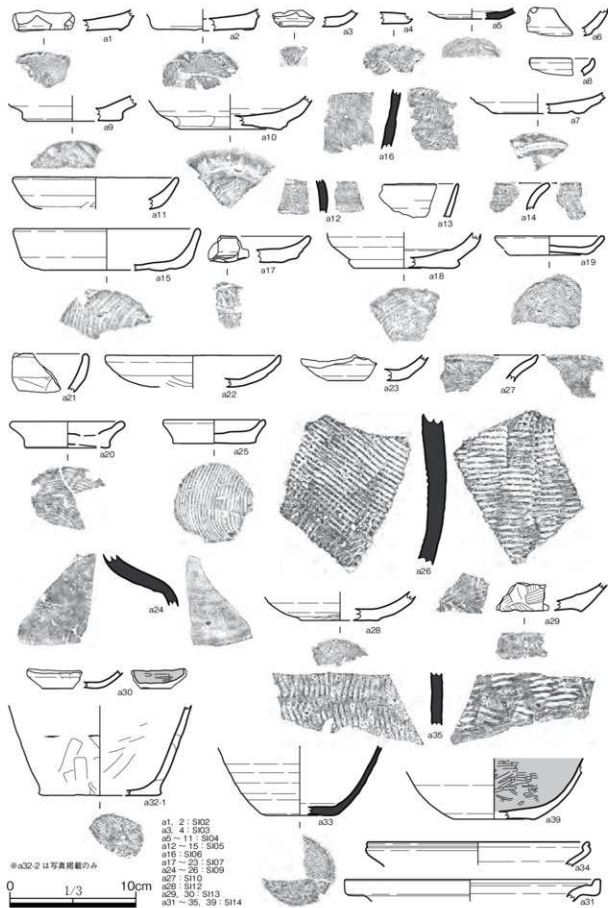
## (8) 生産関連遺物 (第2-147図、第2-17表、写真図版2-192)

埴埴・鉄滓・羽口があり、鉄または銅生産・加工に伴う遺物を一括した。出土重量は、埴埴13.7g、鉄滓4.955.1g、羽口636.5gである。堅穴建物・土坑・柱穴・炉等から出土しており、SK44からの出土量が最も多い。なお、一部は自然科学分析を行っている(第4節(8)参照)。

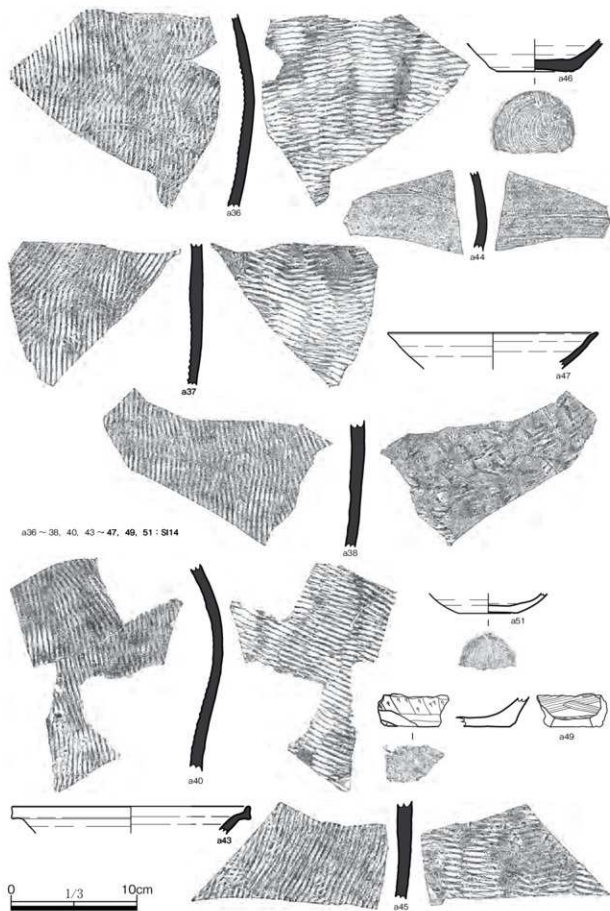
**埴埴** 2点掲載した(13.7g)。いずれも口縁部の破片で、全形は不明である。内面には金属が溶着しており、h1は鉛(Pb)と銅(Cu)、h2は金(Au)であることが確認されている。

**鉄滓** 16点掲載した(1,053.6g)。鍛錬及び精錬工程で生成された鍛冶滓が主体である。なお、分析により鑄造鉄器片と判断されたh5は厳密には鉄滓ではないが、鍛冶原料として利用された可能性があることから鉄滓に含めた。

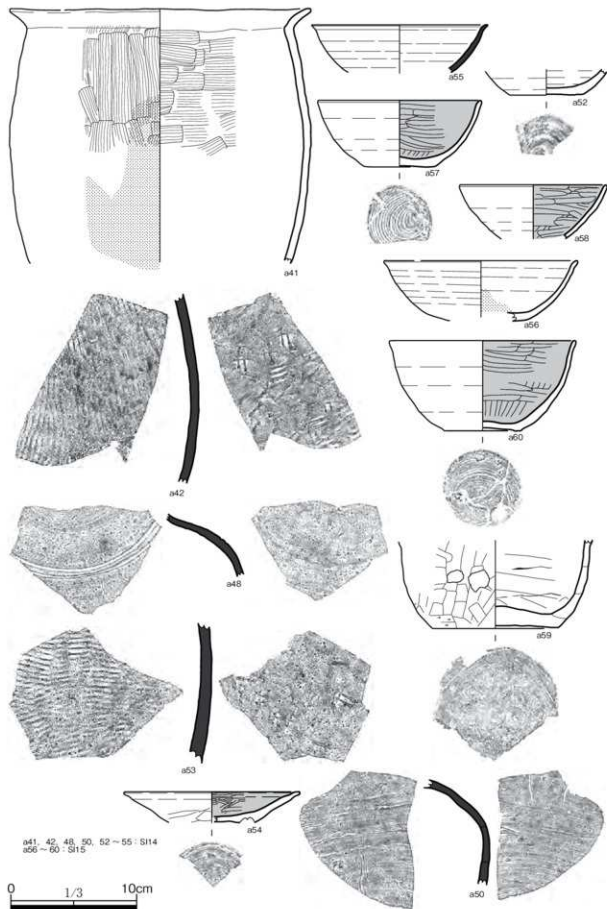
**羽口** 2点掲載した(196.8g)。粗い胎土を使用した手づくねの製品である。いずれも全形は不明であるが、残存部から内径は2.0~2.5cmと考えられる。



第129図 土器 (1)

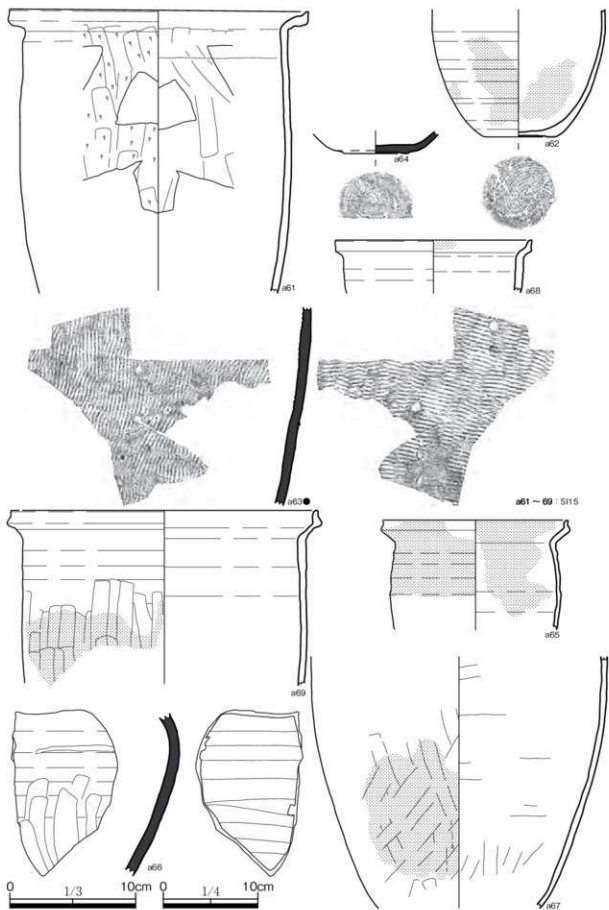


第130图 土器(2)

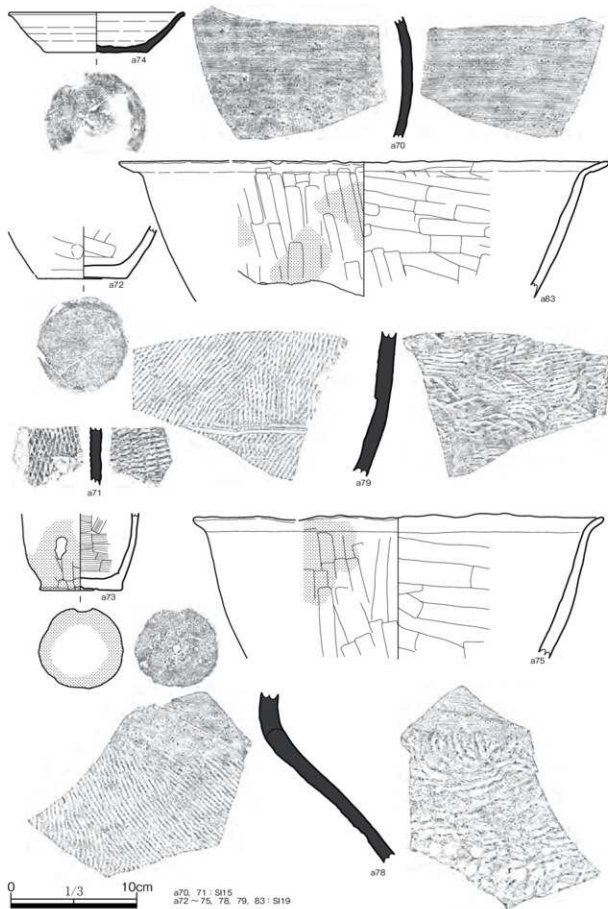


第131図 土器(3)

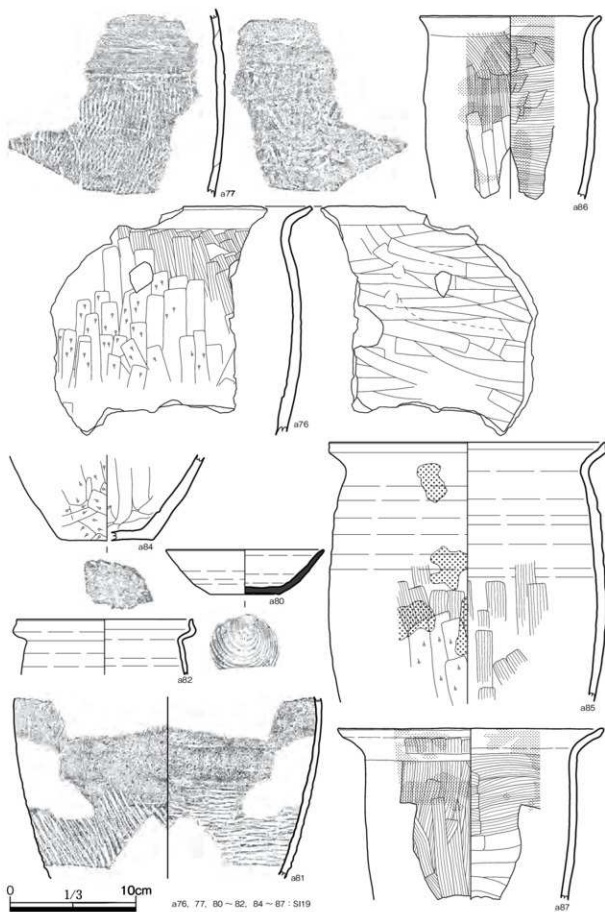




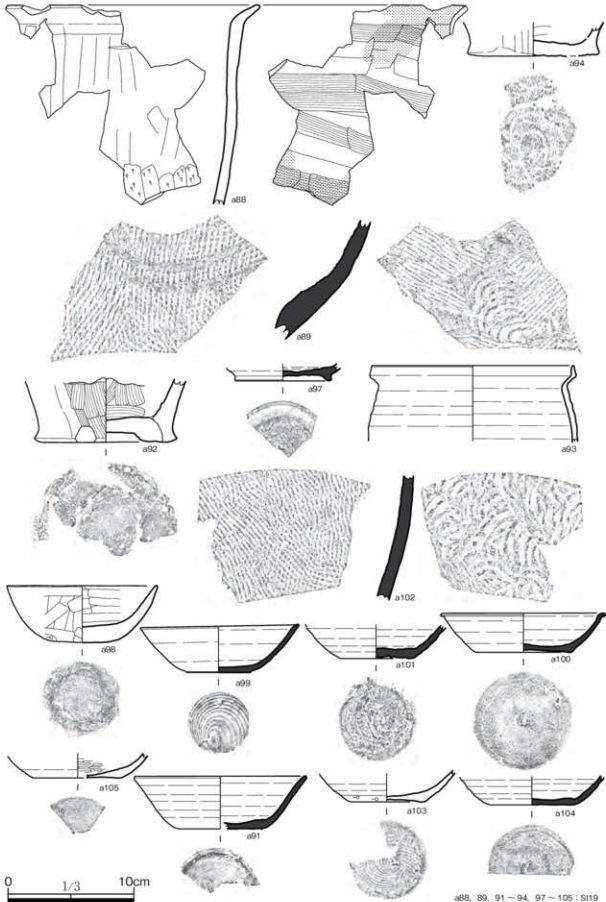
第132図 土器(4)



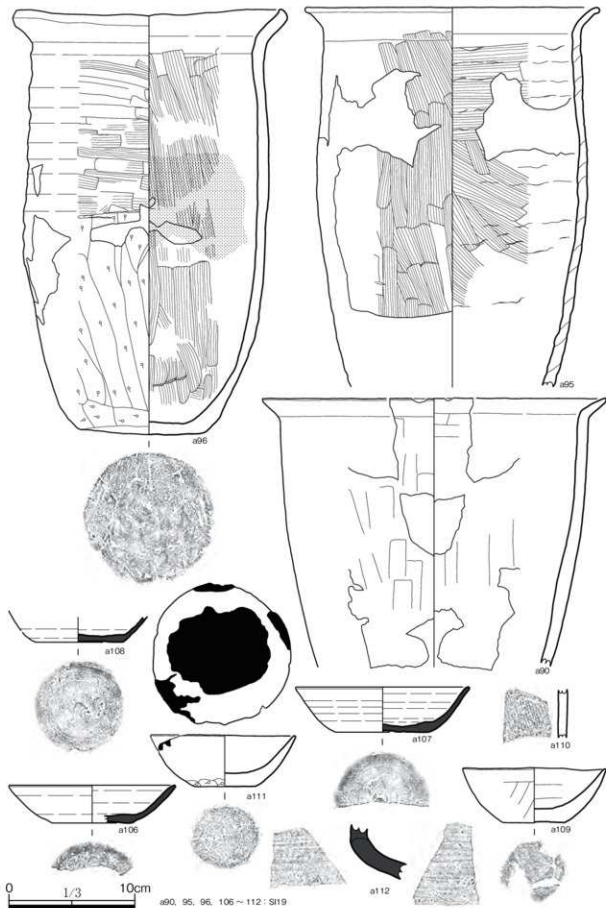
第133図 土器 (5)



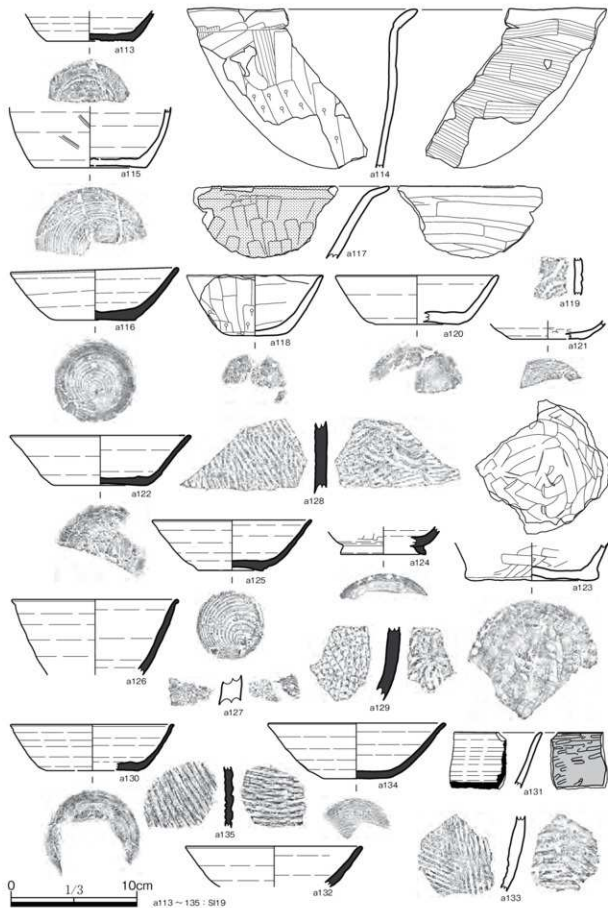
第134图 土器 (6)



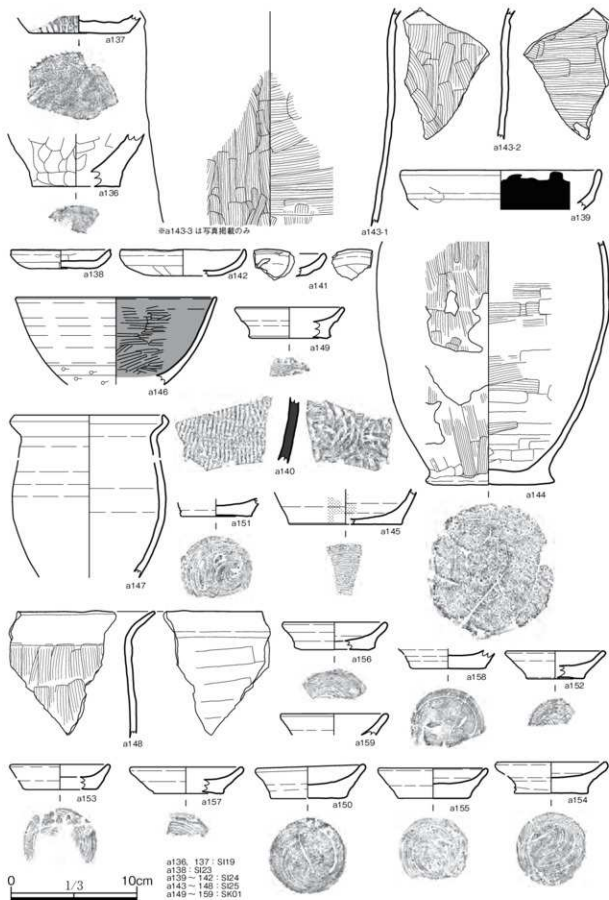
第135図 土器 (7)



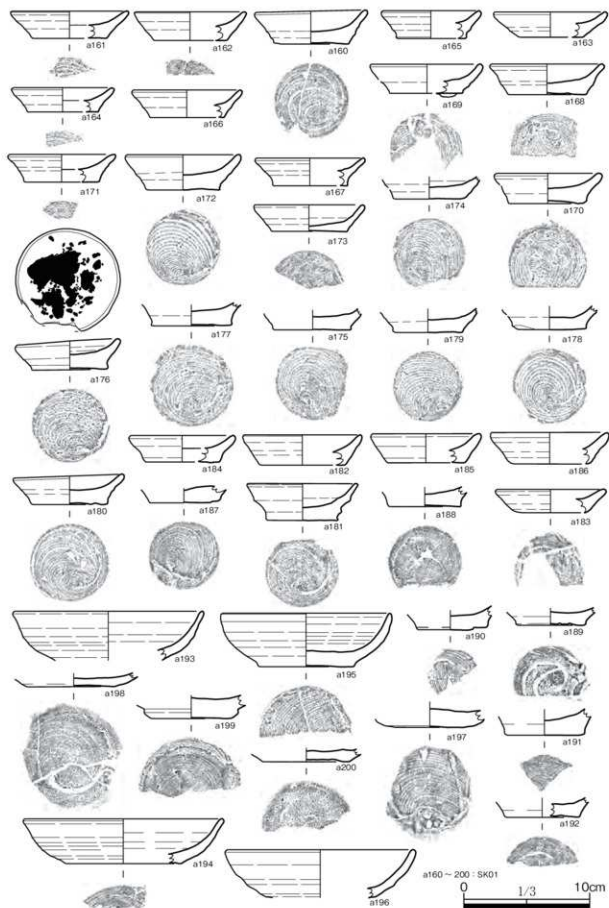
第136图 土器(8)



第137図 土器 (9)

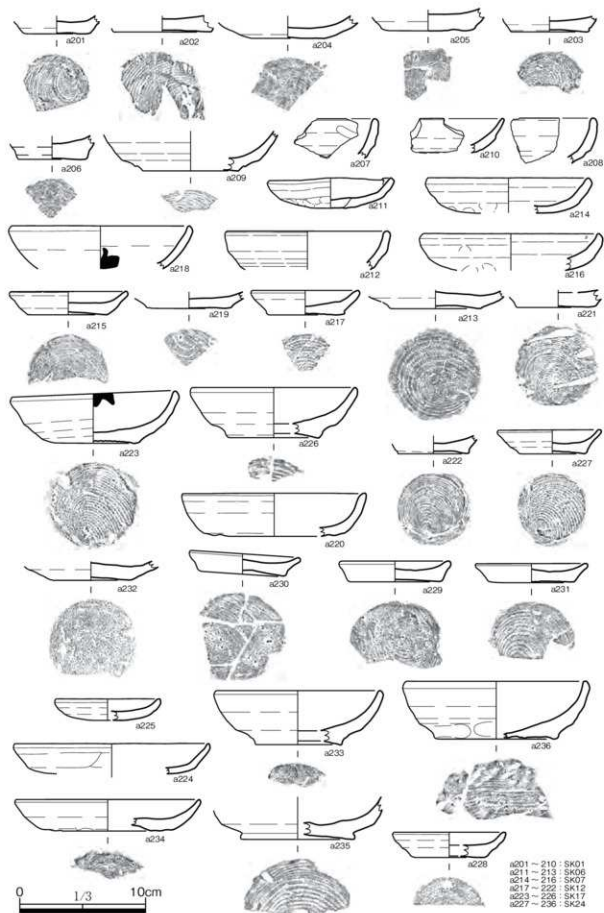


第138図 土器 (10)

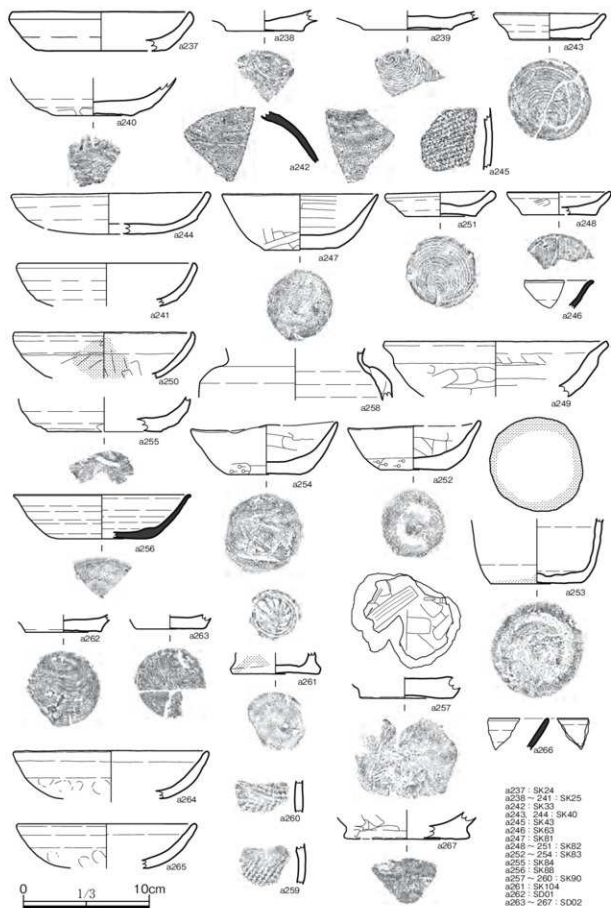


第139図 土器 (11)

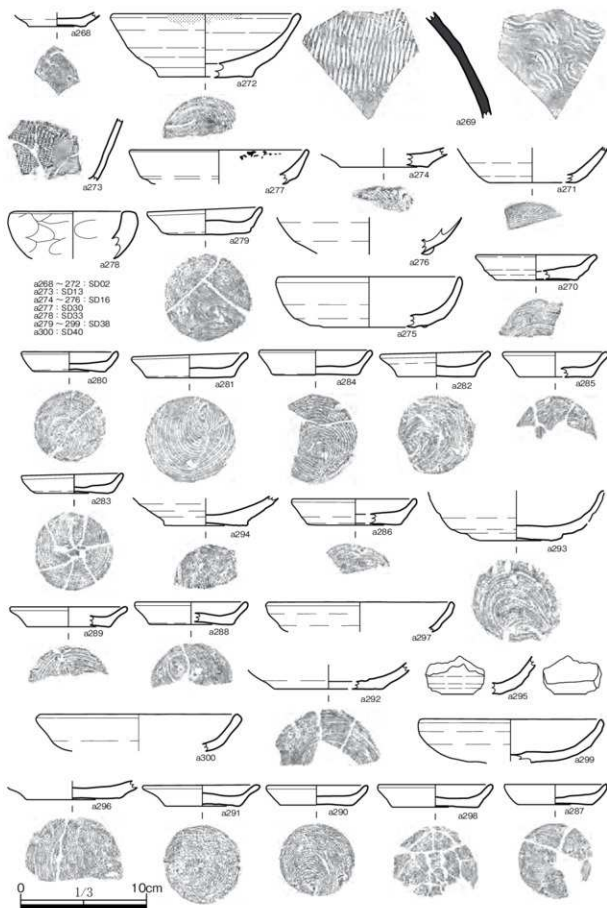




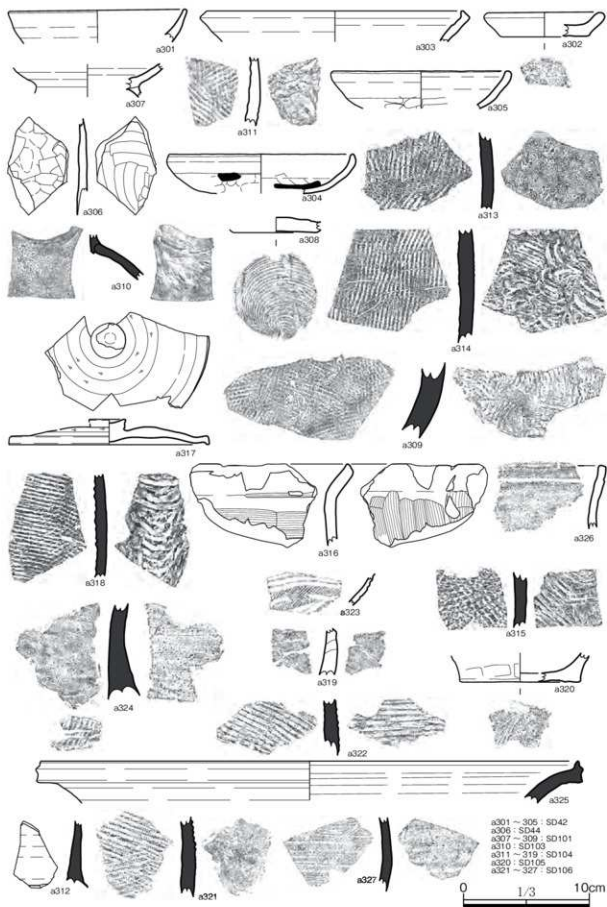
第140図 土器 (12)



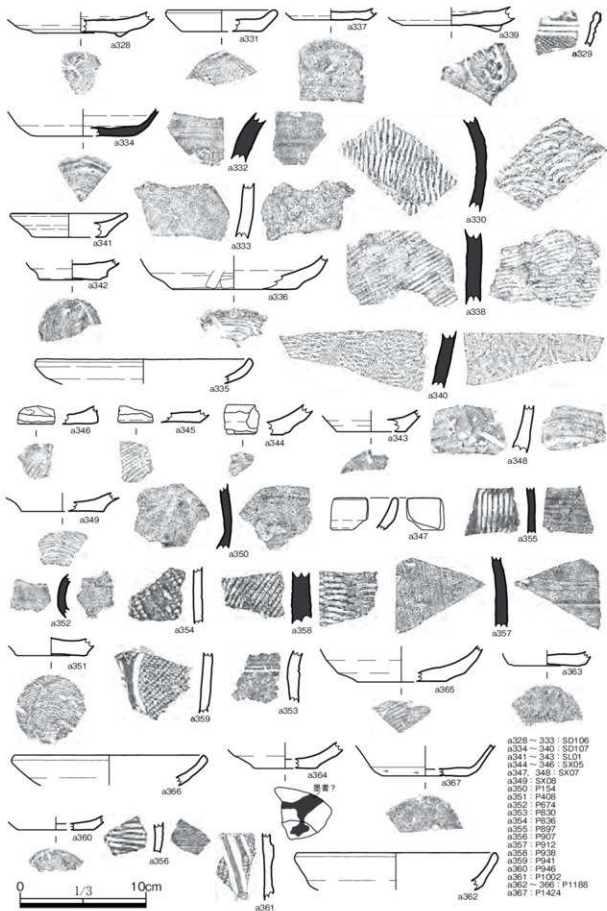
第141図 土器 (13)



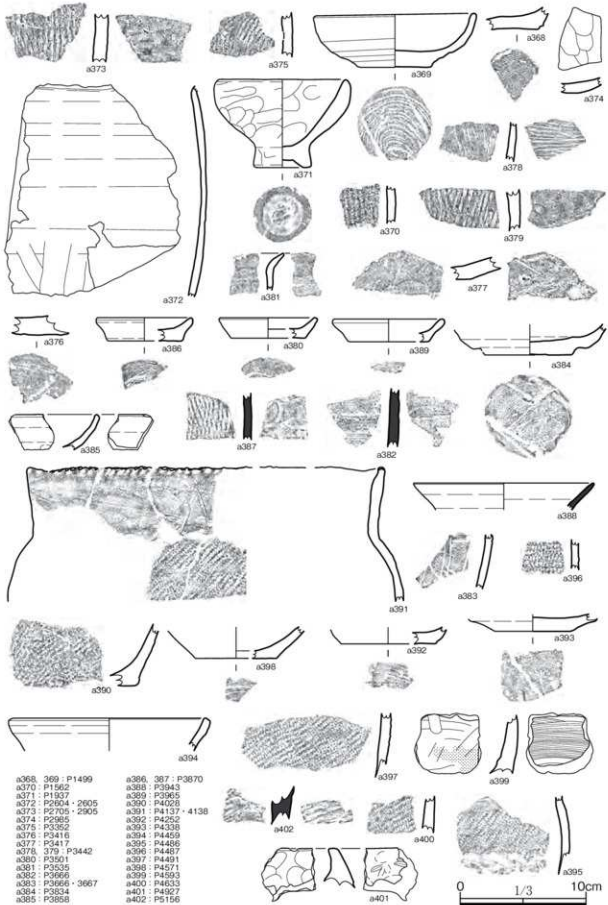
第142図 土器 (14)



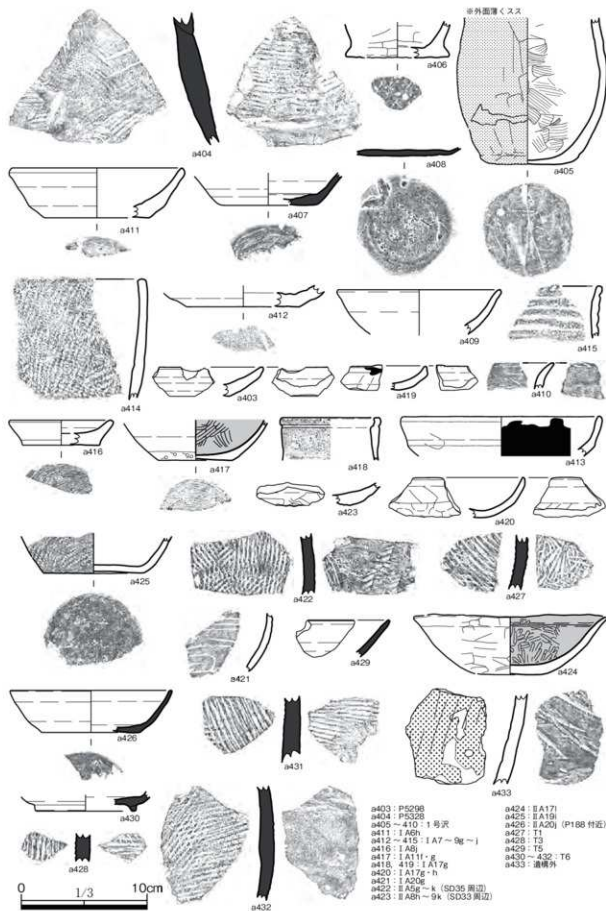
第143図 土器 (15)



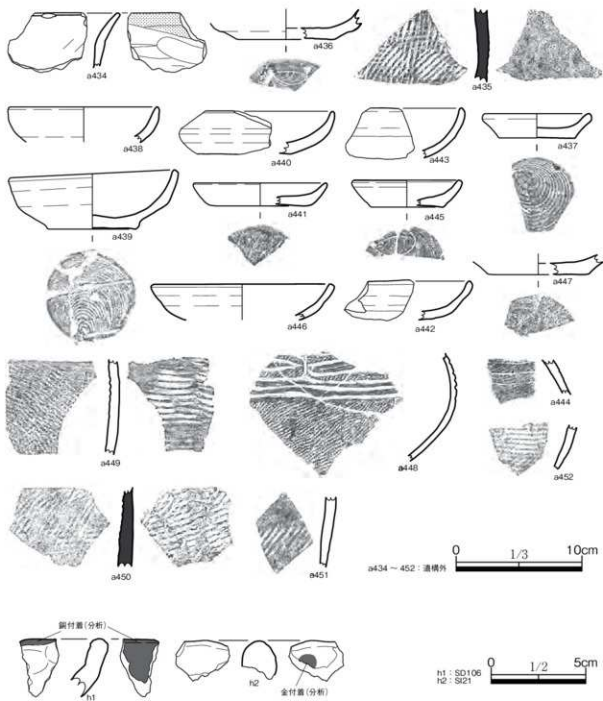
第144図 土器(16)



第145図 土器 (17)

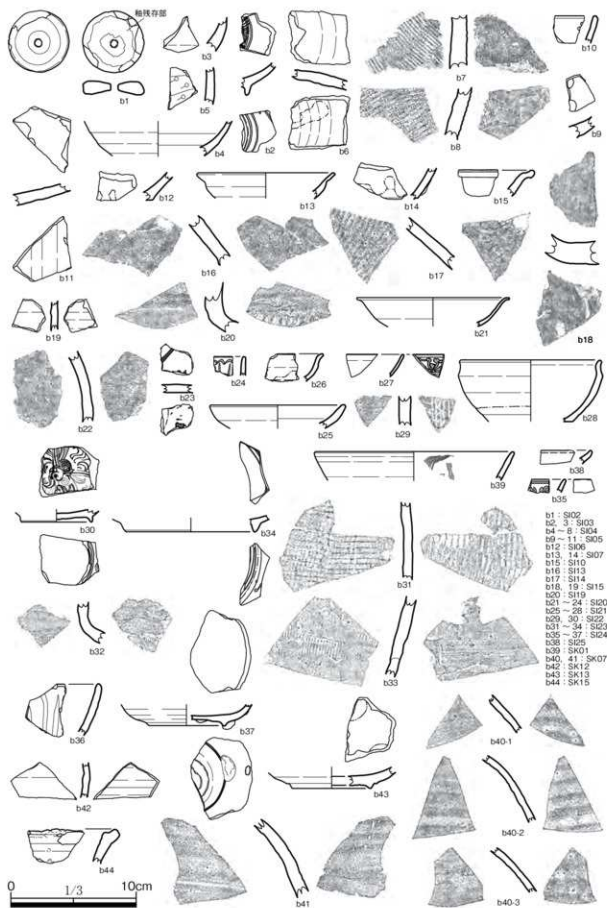


第146図 土器(18)

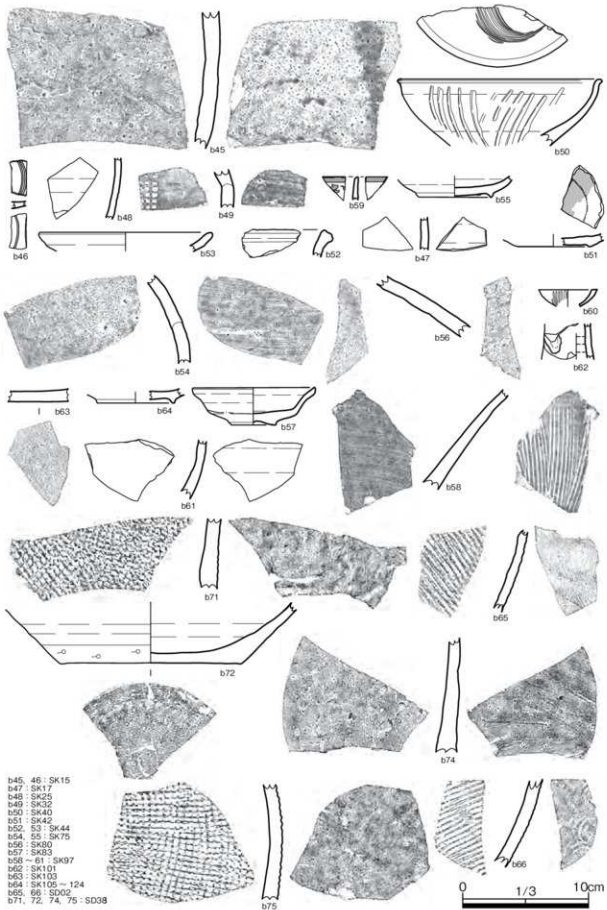


第147図 土器(19)、生産関連遺物

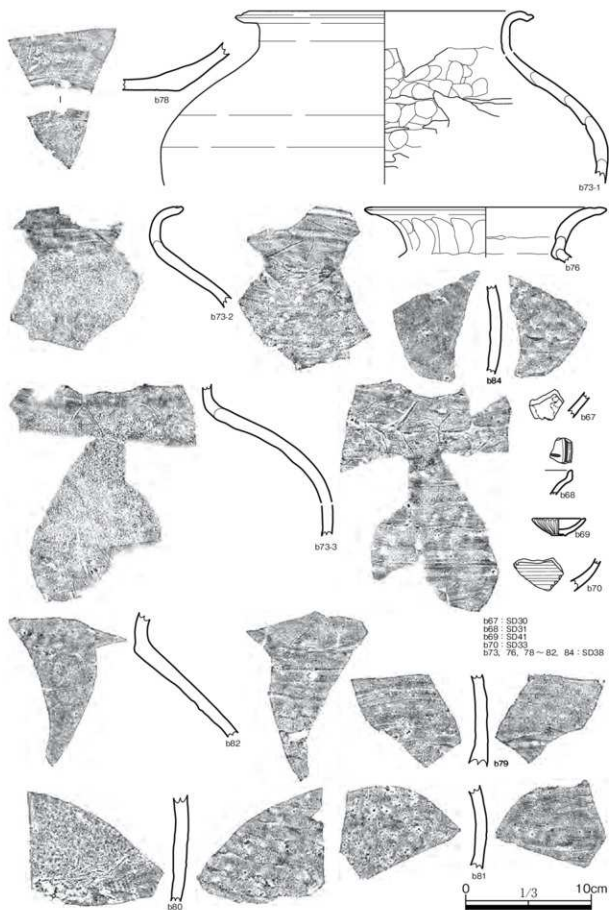




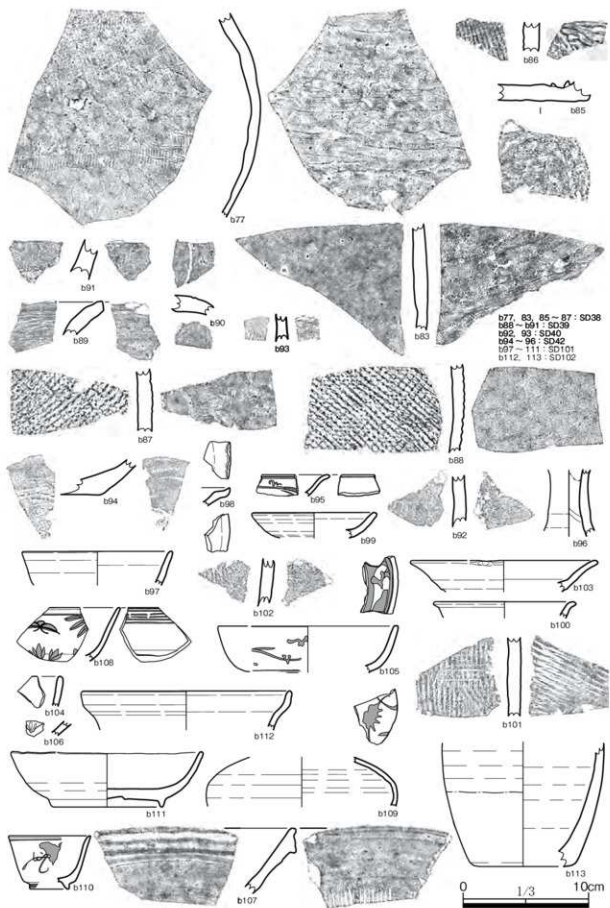
第148図 陶磁器(1)



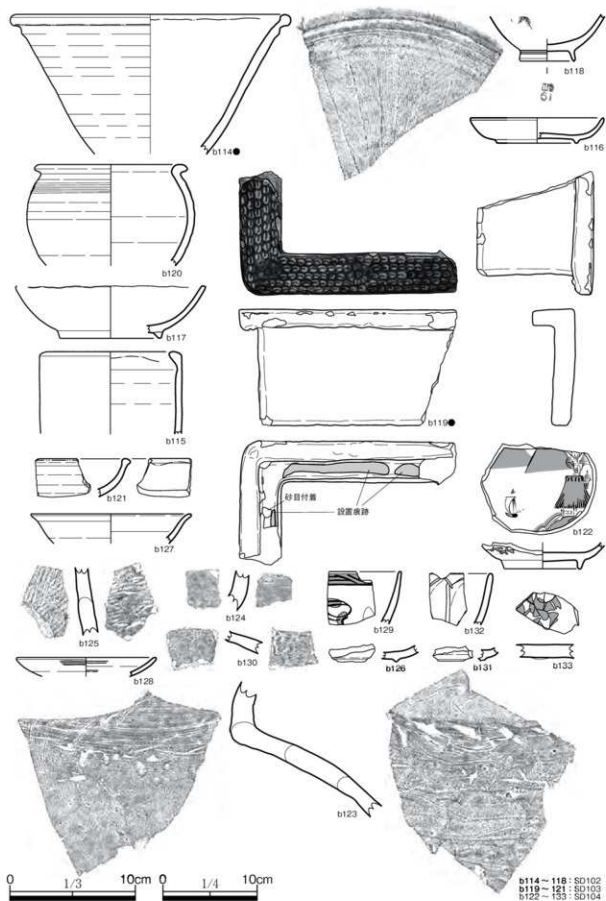
第149図 陶磁器(2)



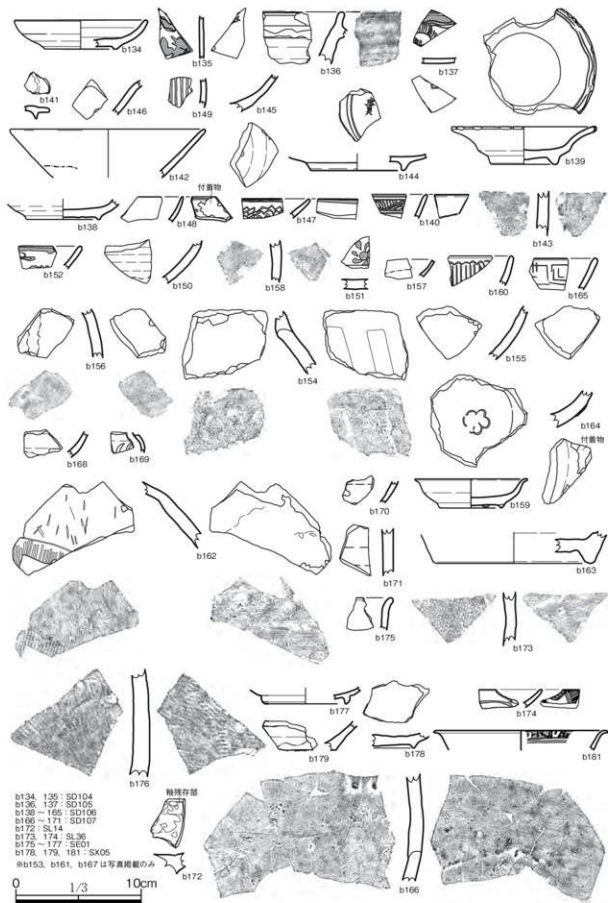
第150図 陶磁器(3)



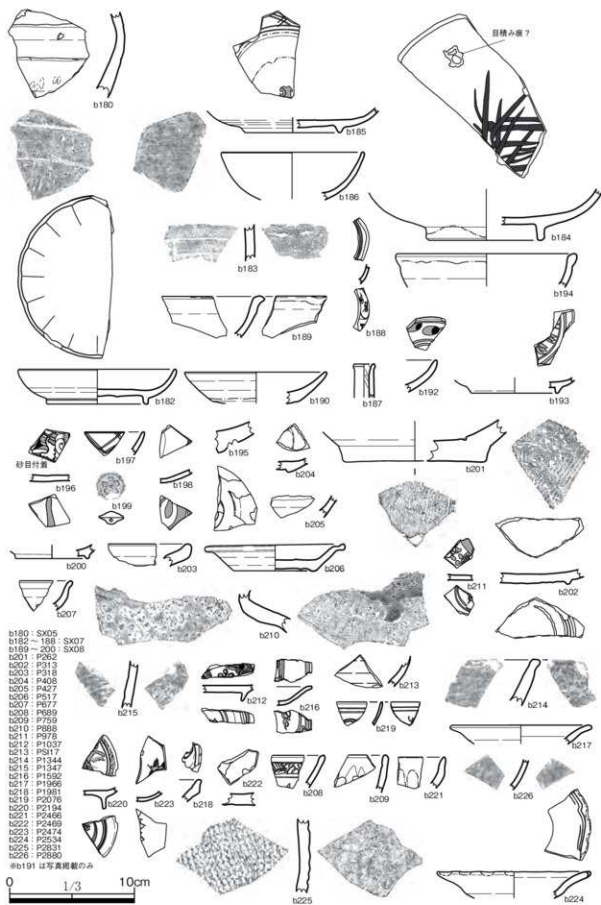
第151図 陶磁器(4)



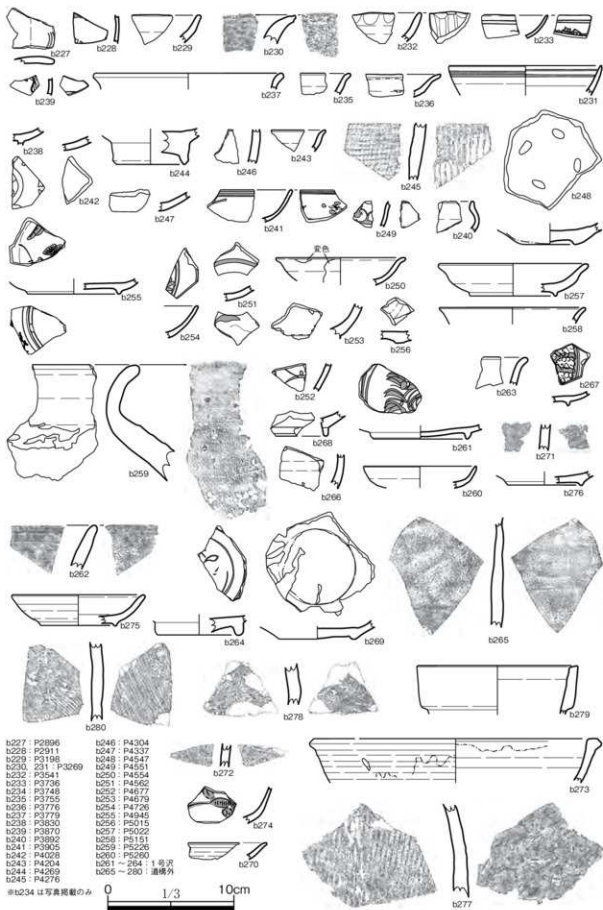
第152図 陶磁器(5)



第153図 陶磁器(6)



第 154 図 陶磁器 (7)



b227: P0896  
 b228: P2911  
 b229: P3198  
 b230, 231: P3269  
 b232: P3541  
 b233: P3736  
 b234: P3748  
 b235: P3755  
 b236: P3776  
 b237: P3779  
 b238: P3830  
 b239: P3870  
 b240: P3992  
 b241: P3905  
 b242: P4028  
 b243: P4204  
 b244: P4269  
 b245: P4276

b246: P4304  
 b247: P4337  
 b248: P4547  
 b249: P4551  
 b250: P4554  
 b251: P4562  
 b252: P4677  
 b253: P4679  
 b254: P4726  
 b255: P4945  
 b256: P5015  
 b257: P5022  
 b258: P5151  
 b259: P5226  
 b260: P5260  
 b261 ~ 264: 1 貫沢  
 b265 ~ 280: 遺構外

b272  
 b274  
 b270

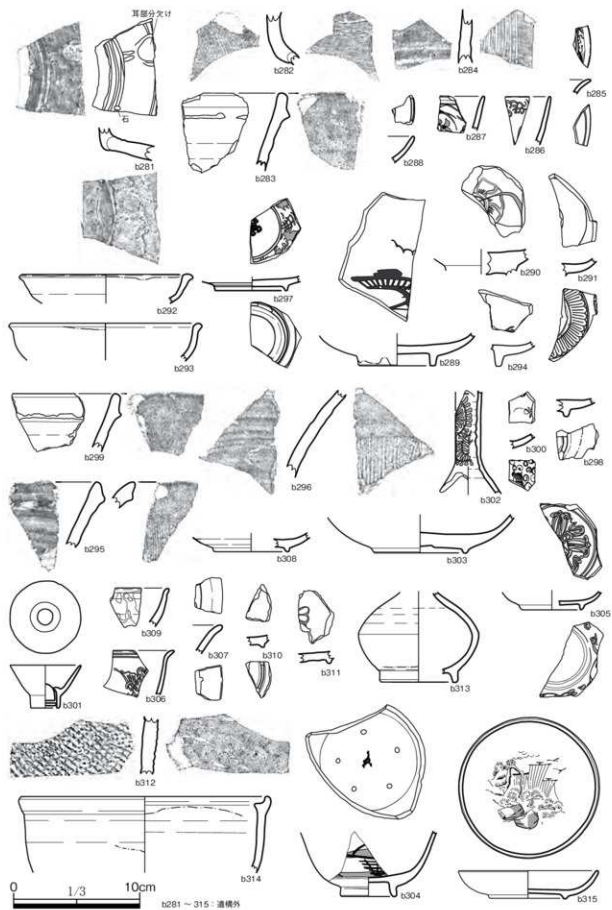
b273  
 b277

※b234 は写真掲載のみ

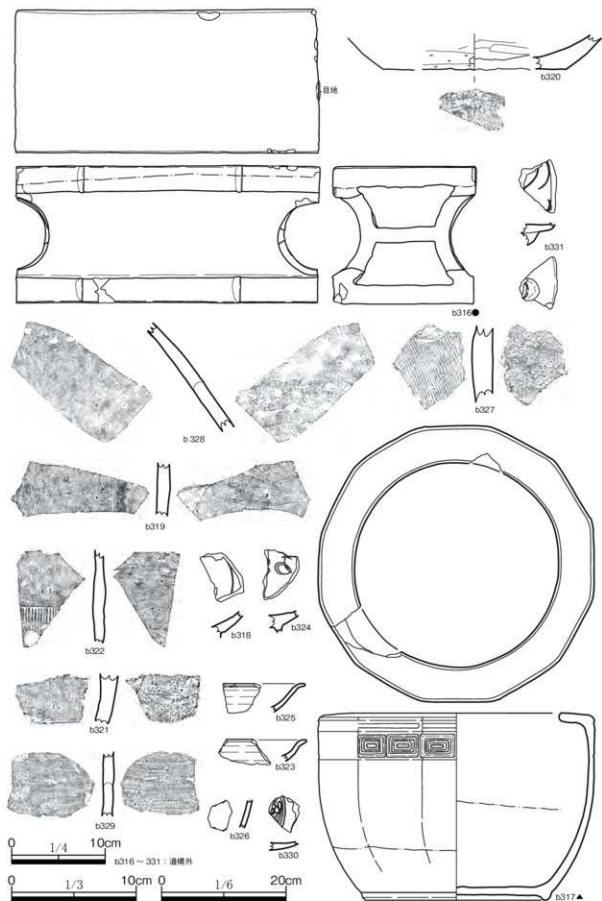
0 1/3 10cm

第155図 陶磁器(8)

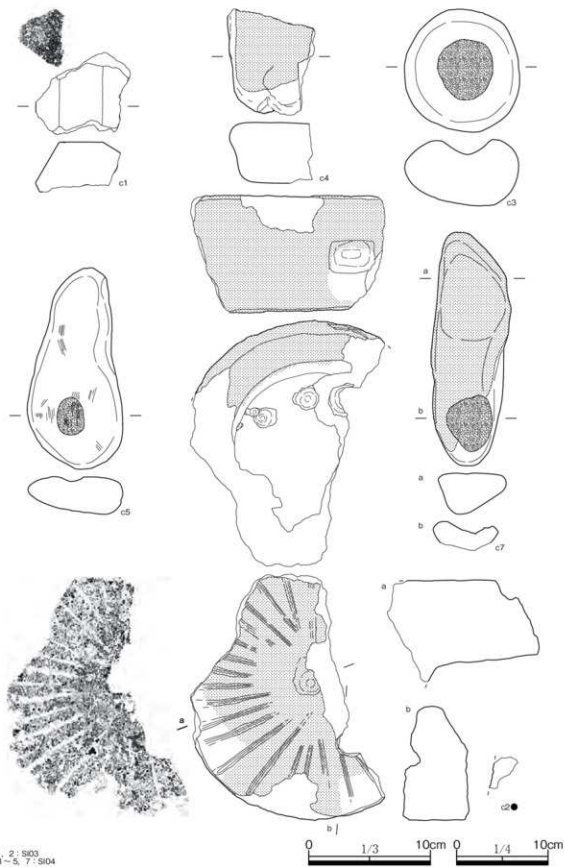




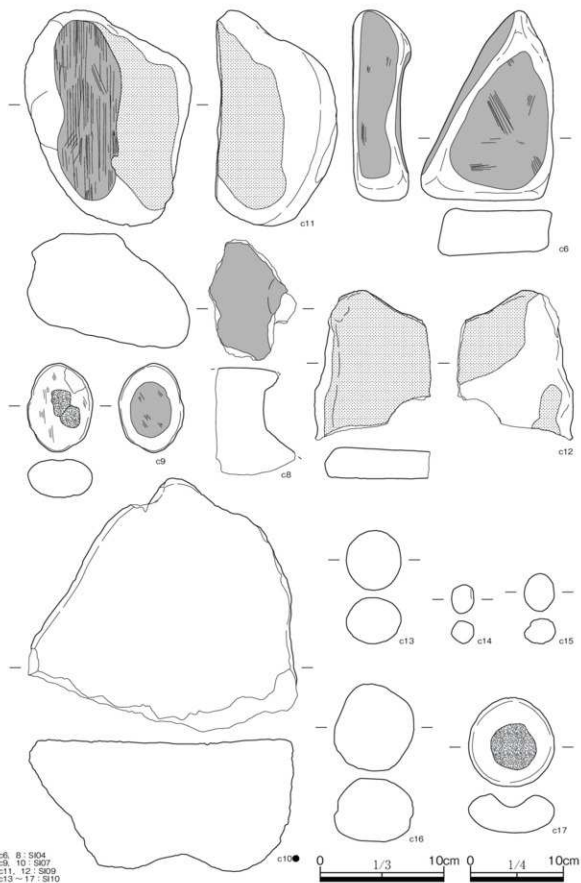
第156図 陶磁器(9)



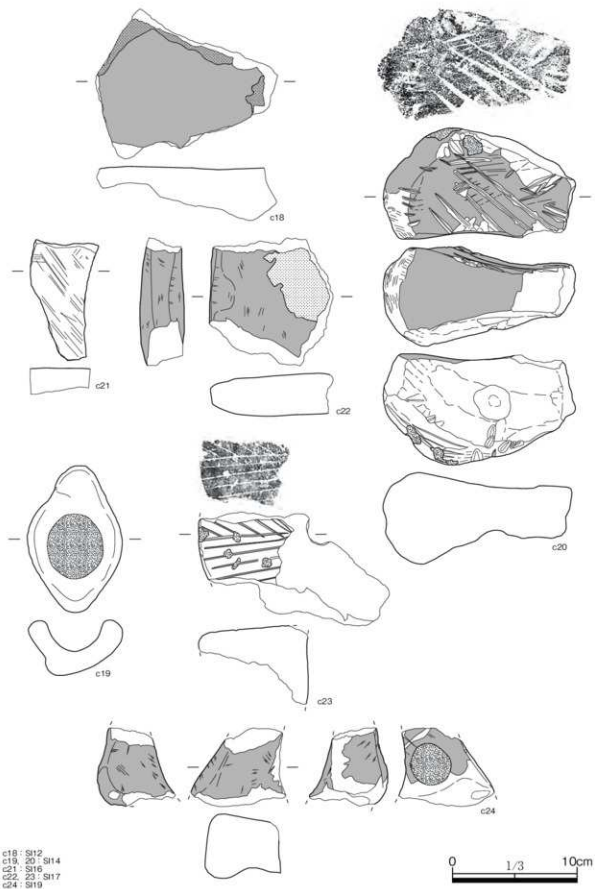
第157図 陶磁器(10)



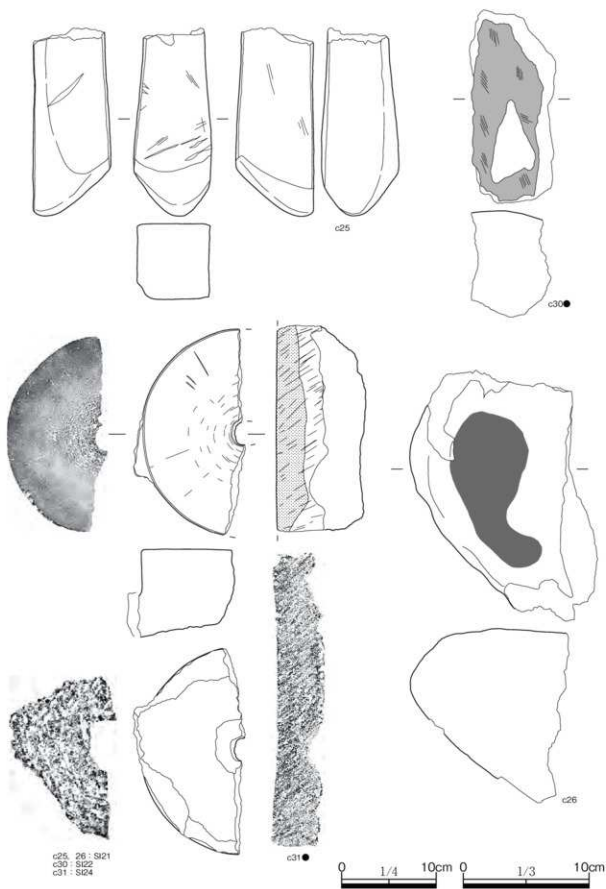
第158図 石器 (1)



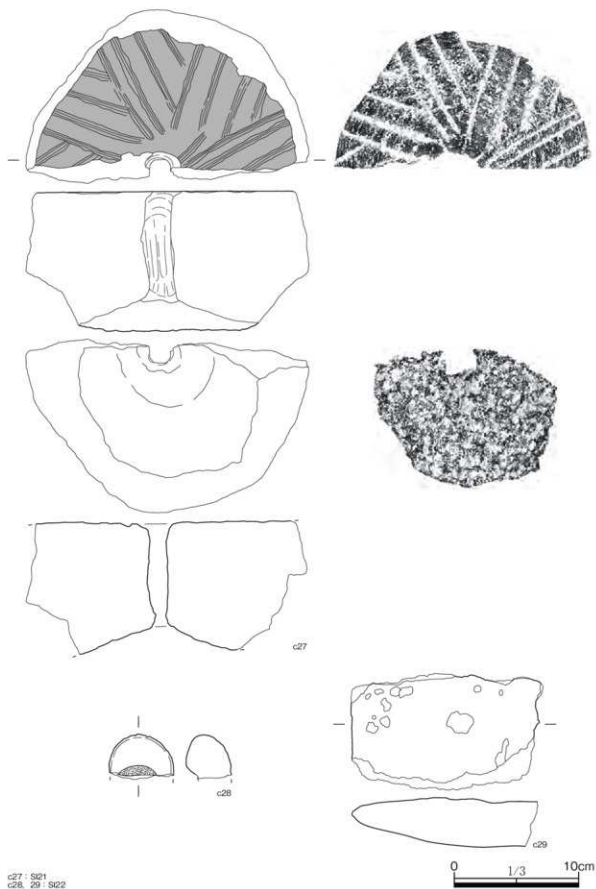
第159図 石器 (2)



第160図 石器(3)

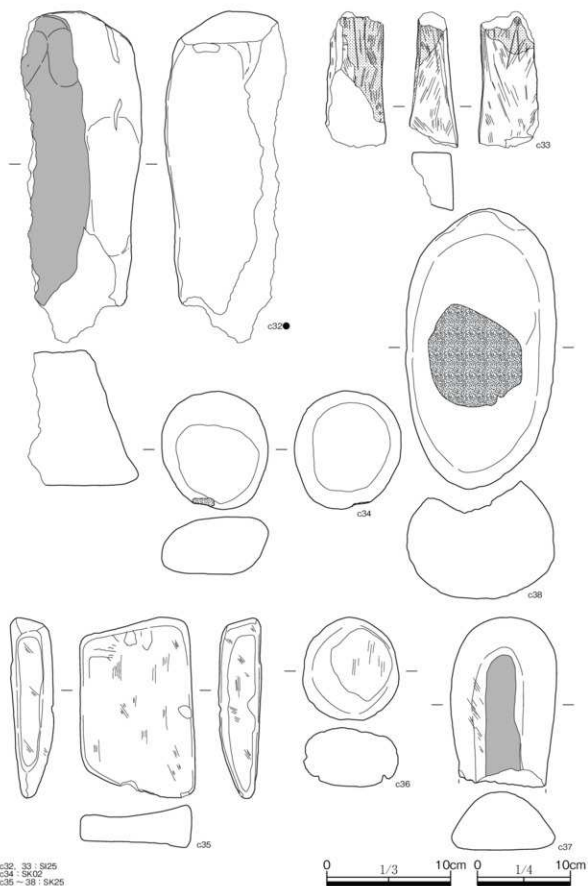


第161図 石器(4)



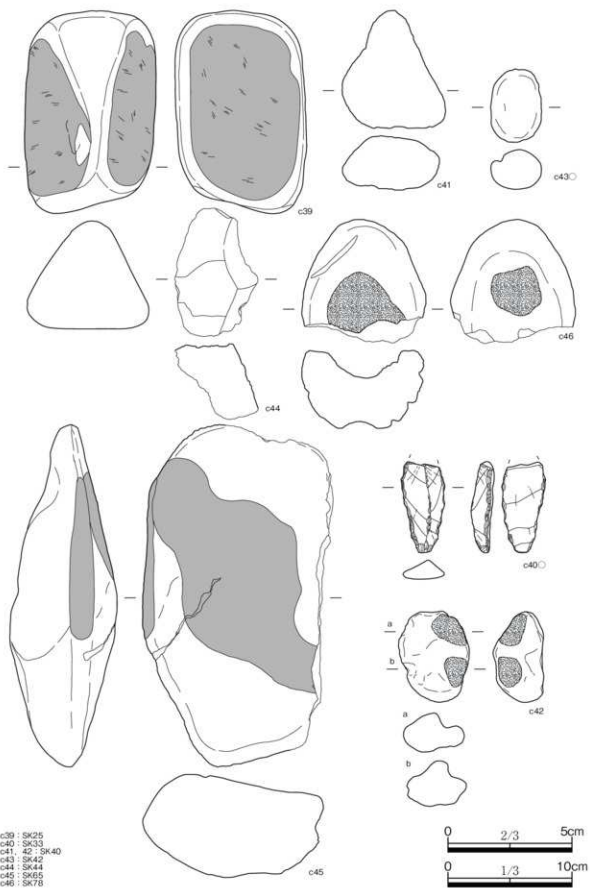
c27 : S21  
c28, 29 : S22

第162図 石器(5)

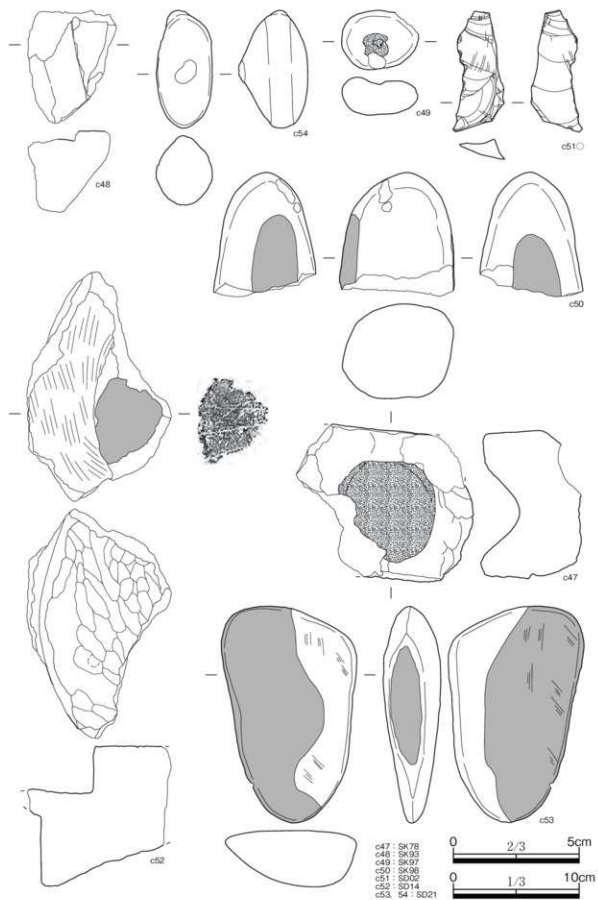


第163図 石器 (6)

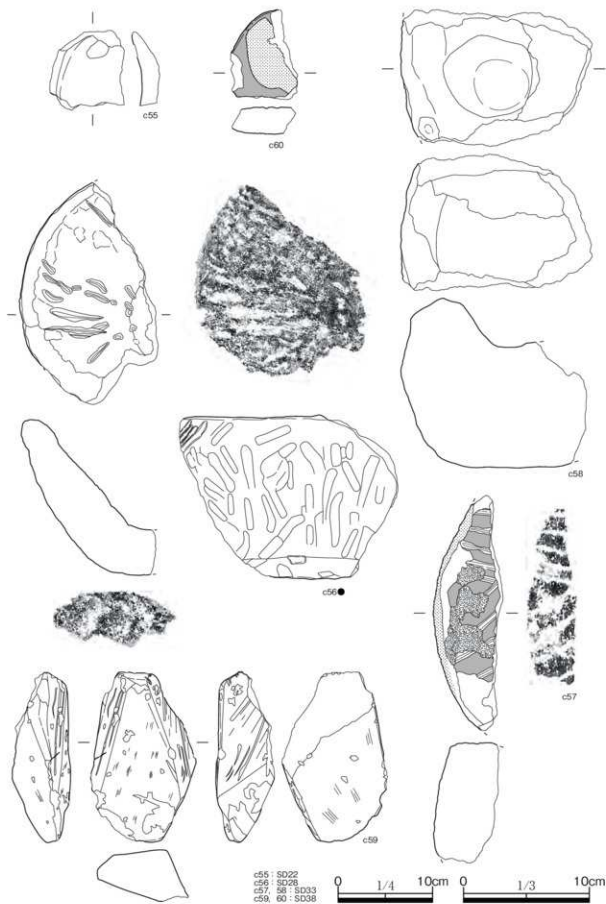




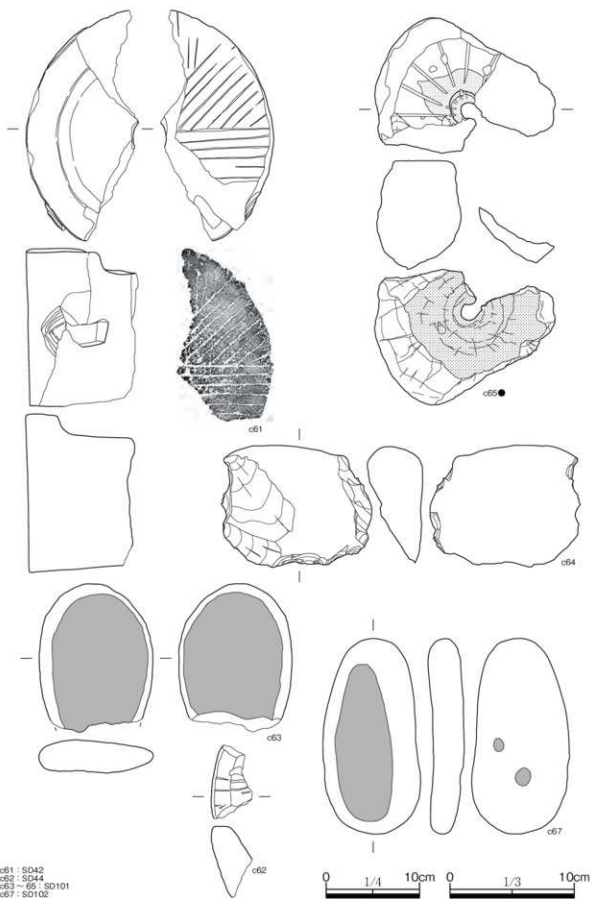
第164図 石器 (7)



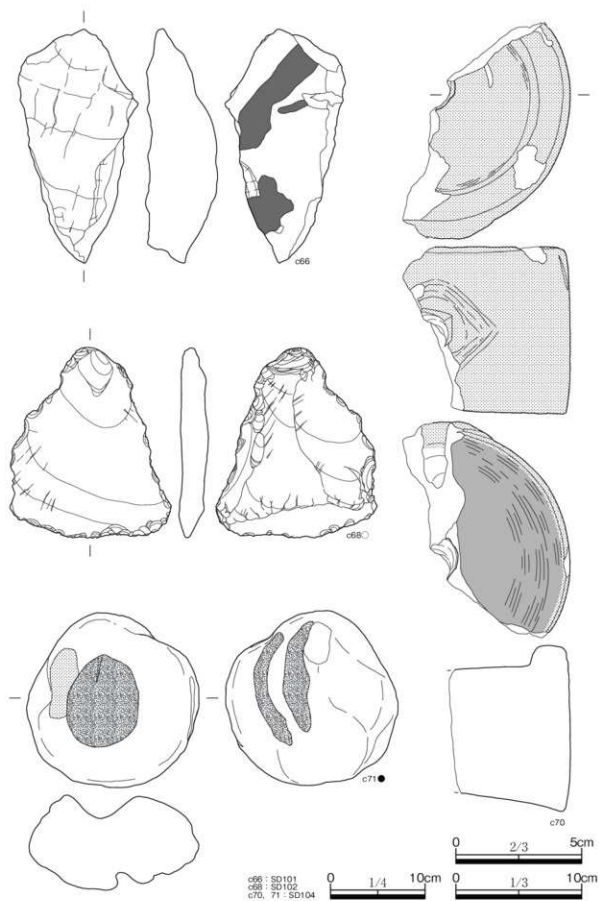
第165図 石器 (8)



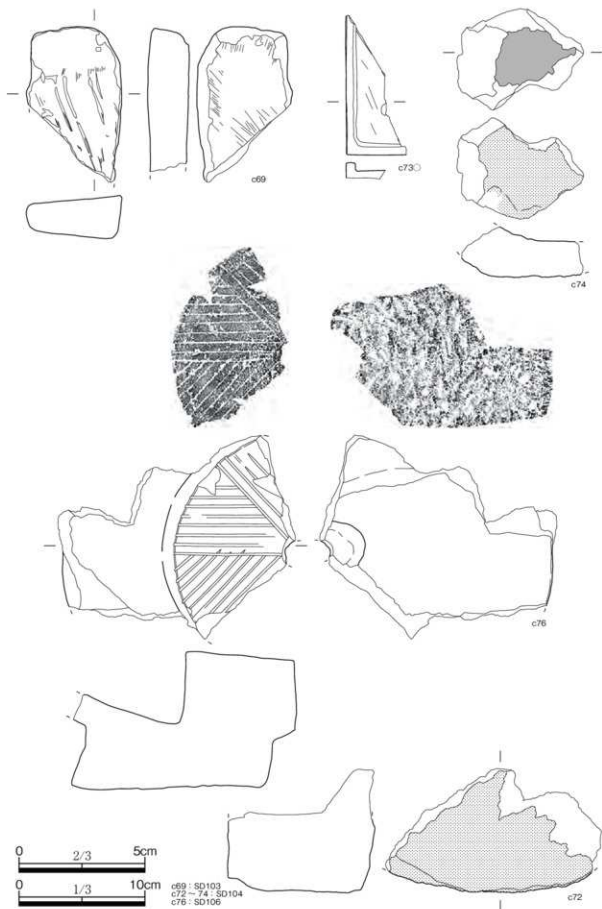
第166図 石器(9)



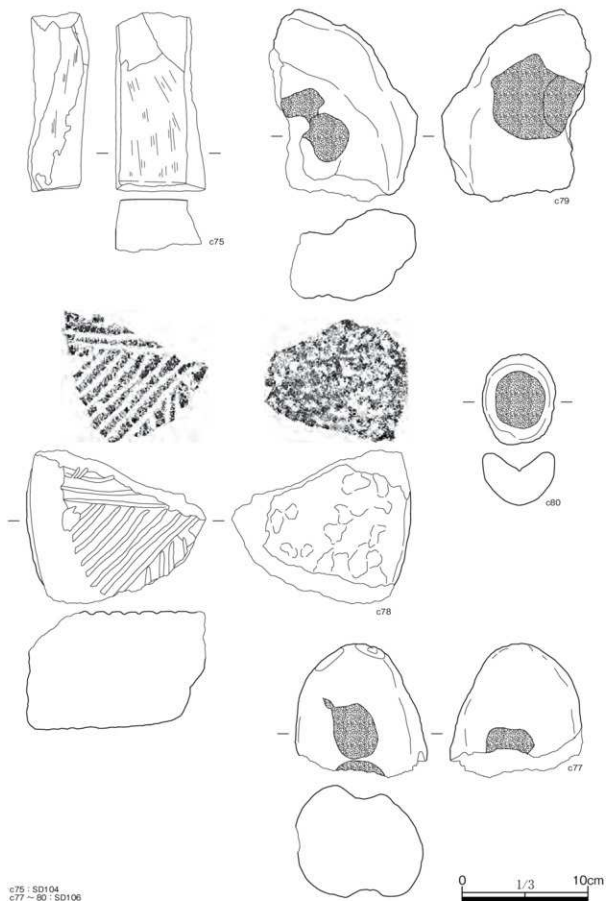
第167図 石器 (10)



第168図 石器 (11)

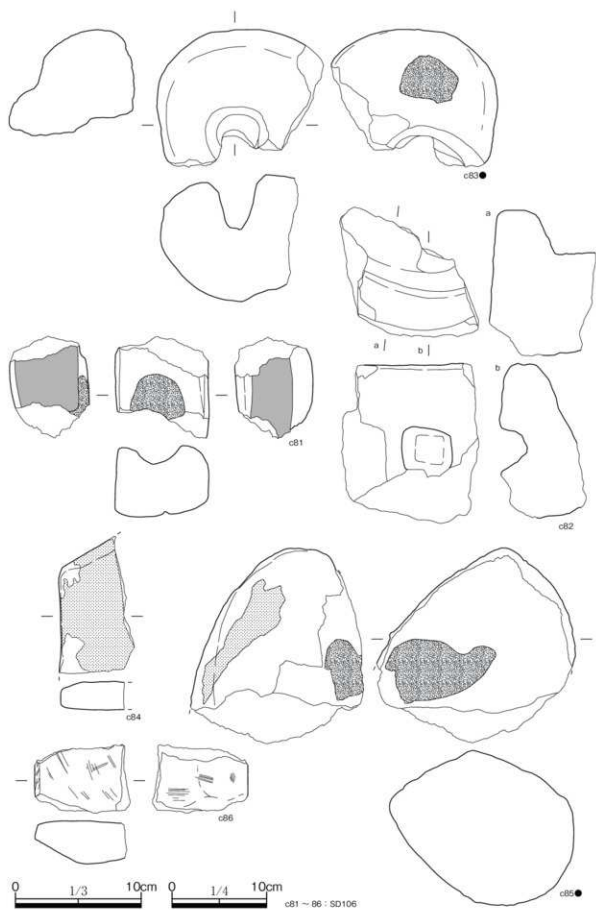


第169図 石器 (12)



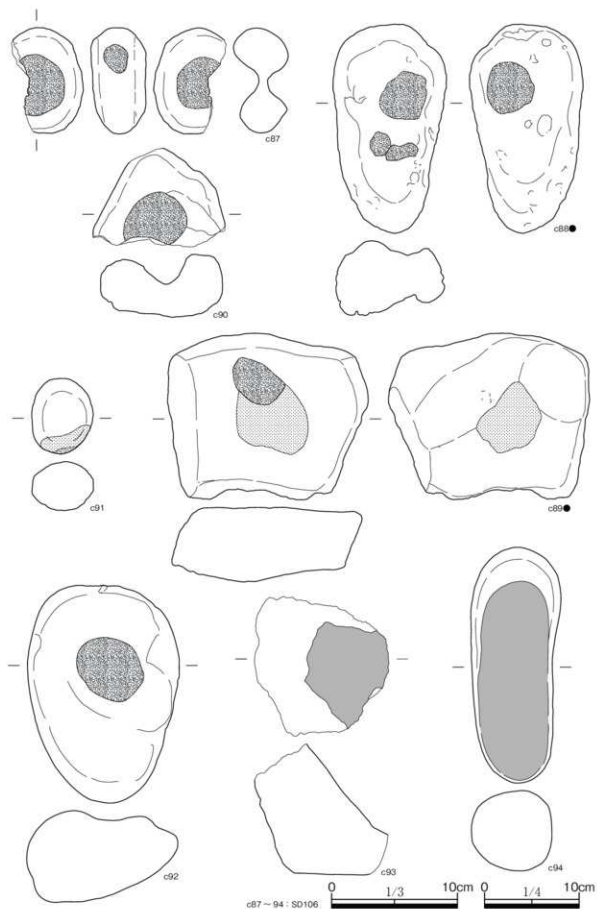
c75 : SD104  
c77 - 80 : SD106

第170図 石器 (13)

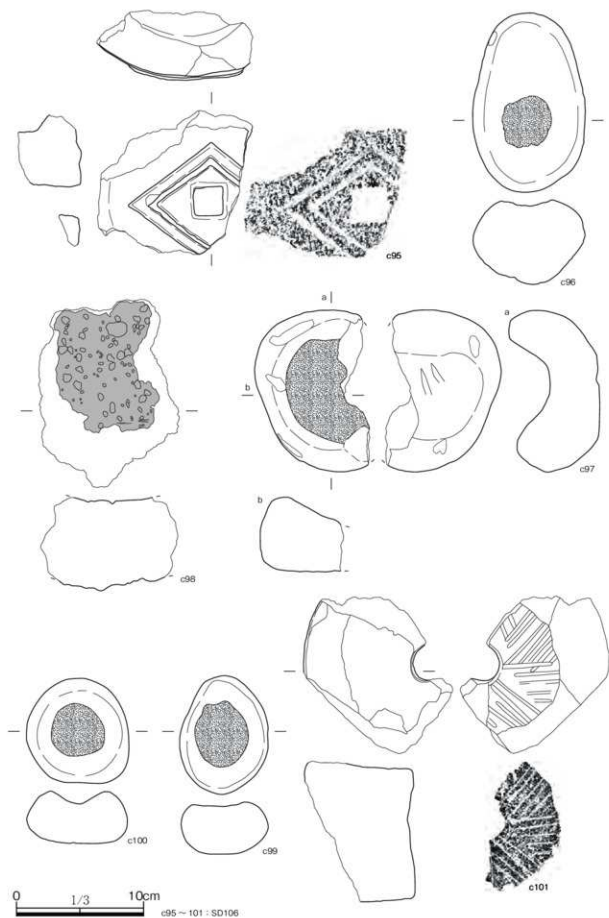


第171図 石器 (14)

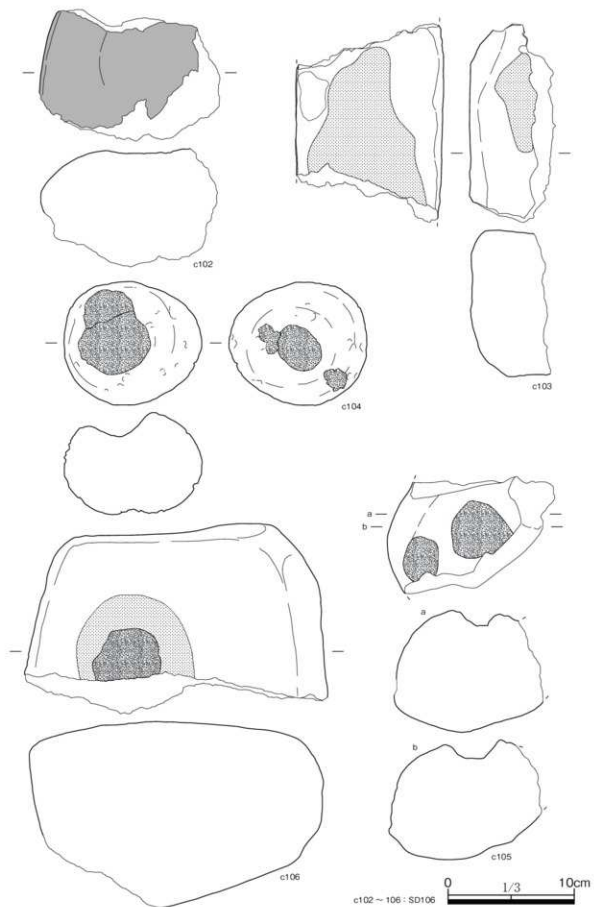




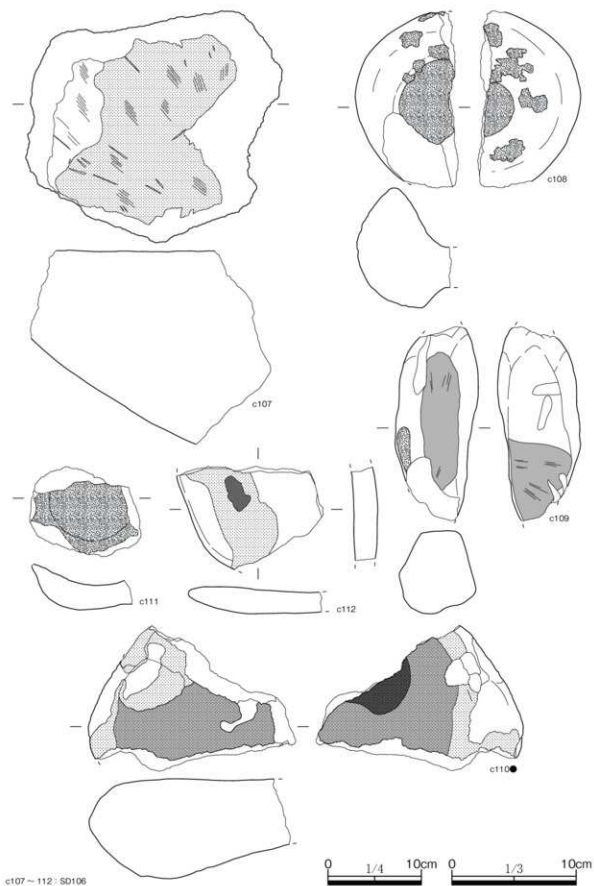
第172図 石器 (15)



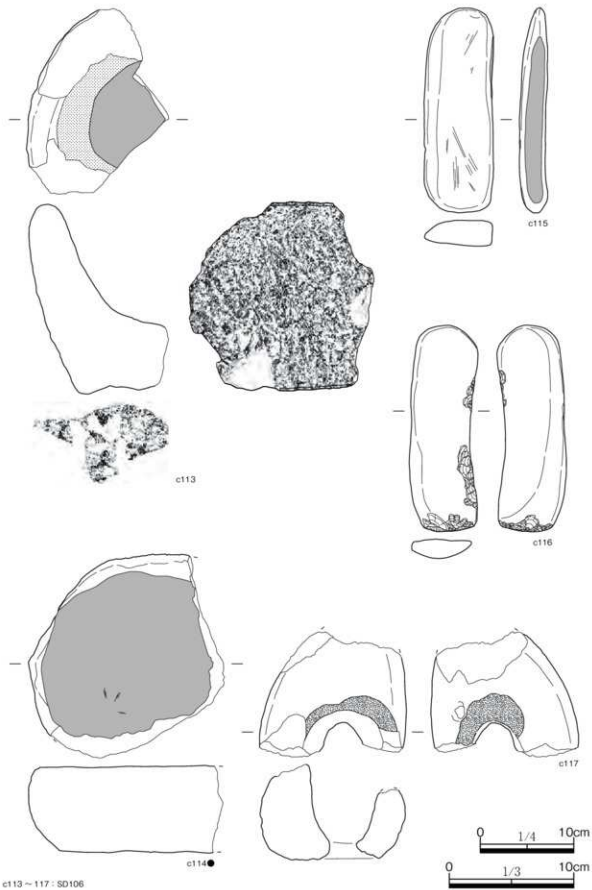
第173図 石器 (16)



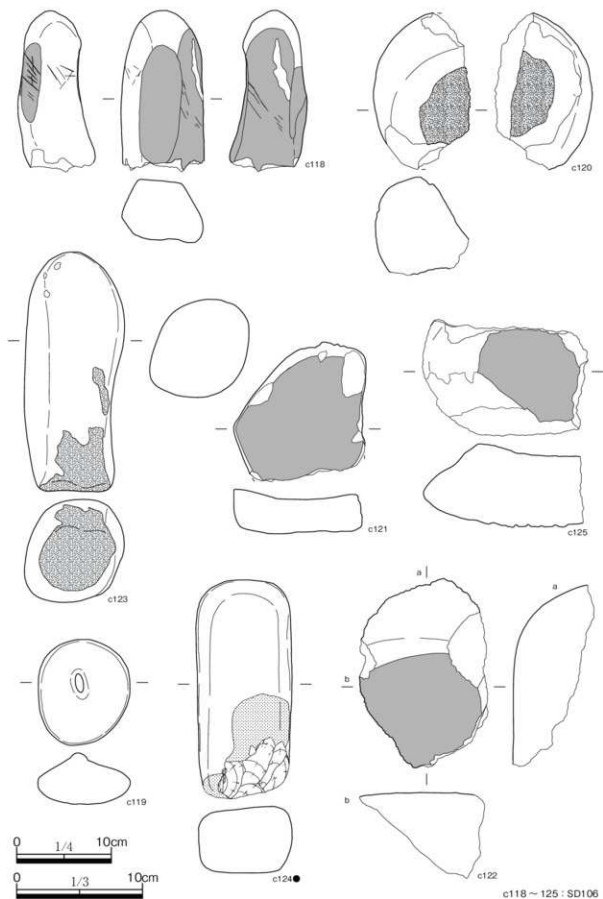
第174図 石器 (17)



第175図 石器 (18)

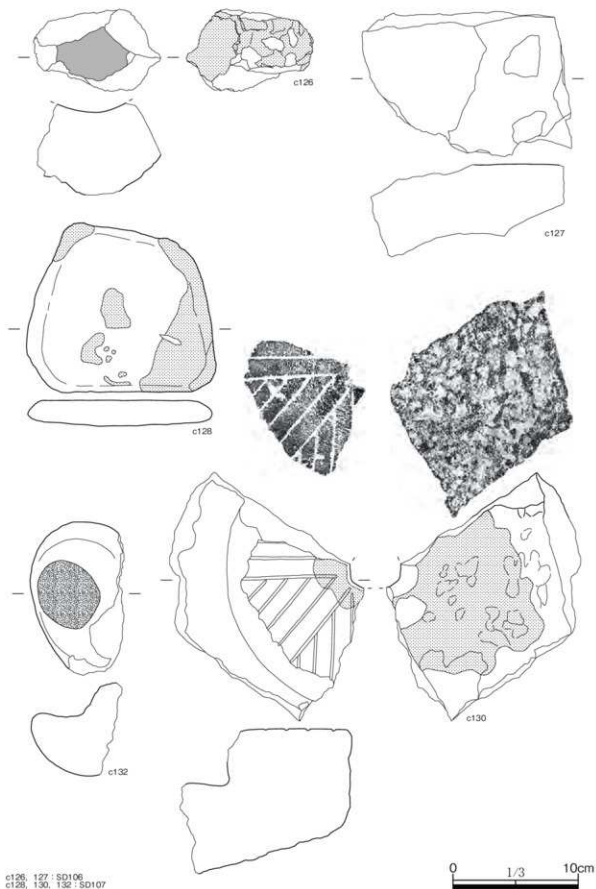


第176図 石器 (19)



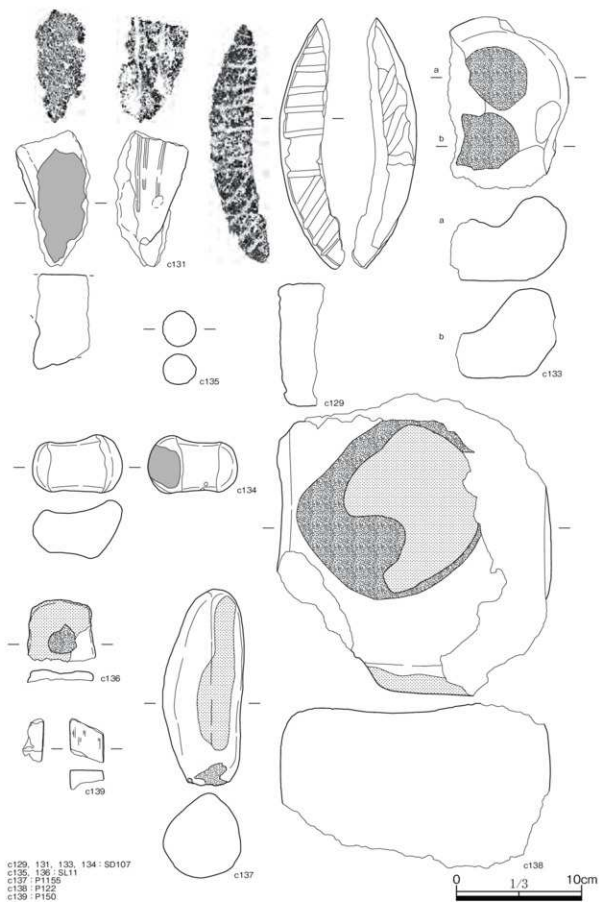
c118 ~ 125 : SD106

第177図 石器 (20)



c126, 127 : SD106  
c128, 130, 132 : SD107

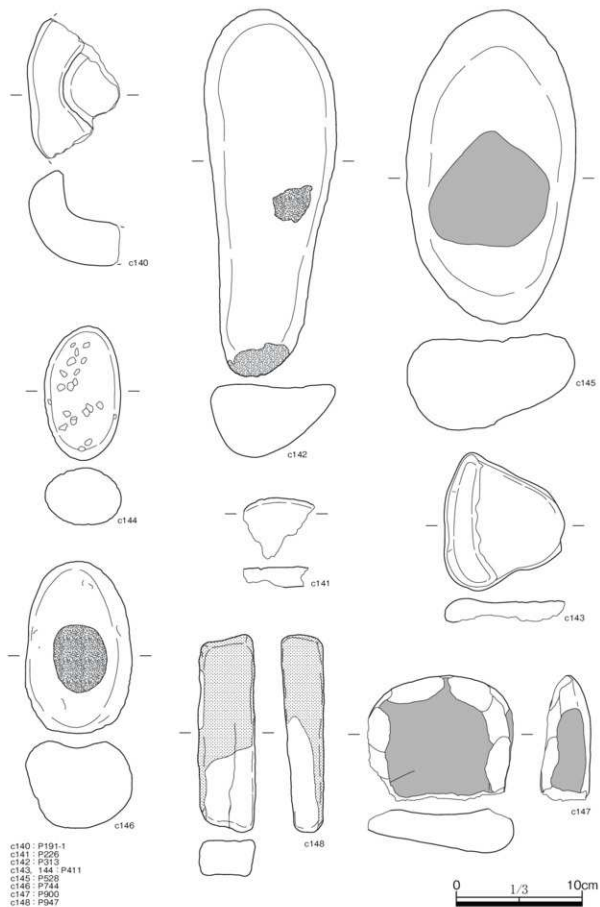
第178図 石器(21)



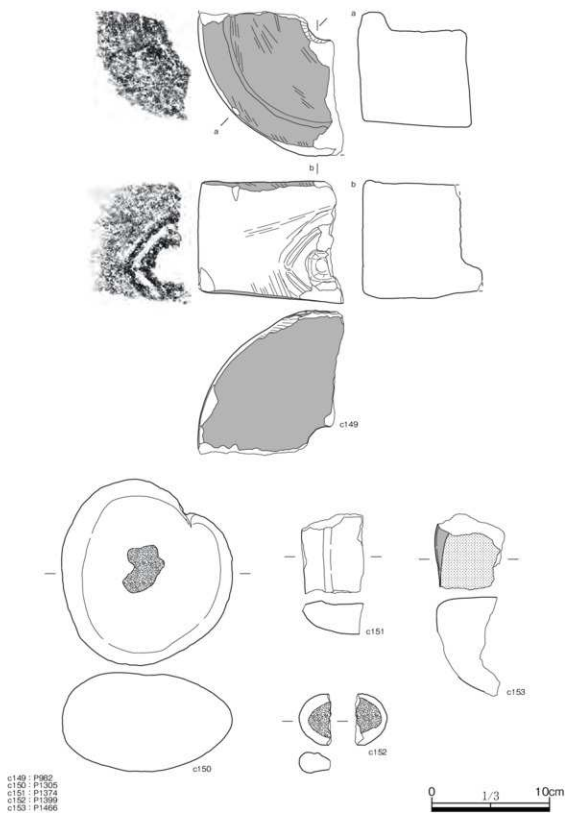
c129 : 131, 133, 134 : SD107  
 c135, 136 : SL11  
 c137 : P1155  
 c138 : P122  
 c139 : P150

第179図 石器 (22)

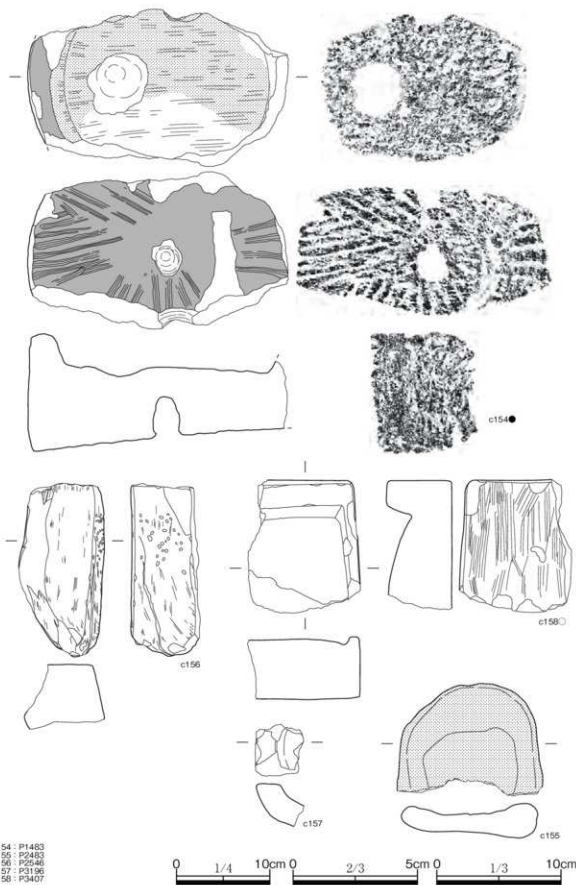




第180図 石器 (23)

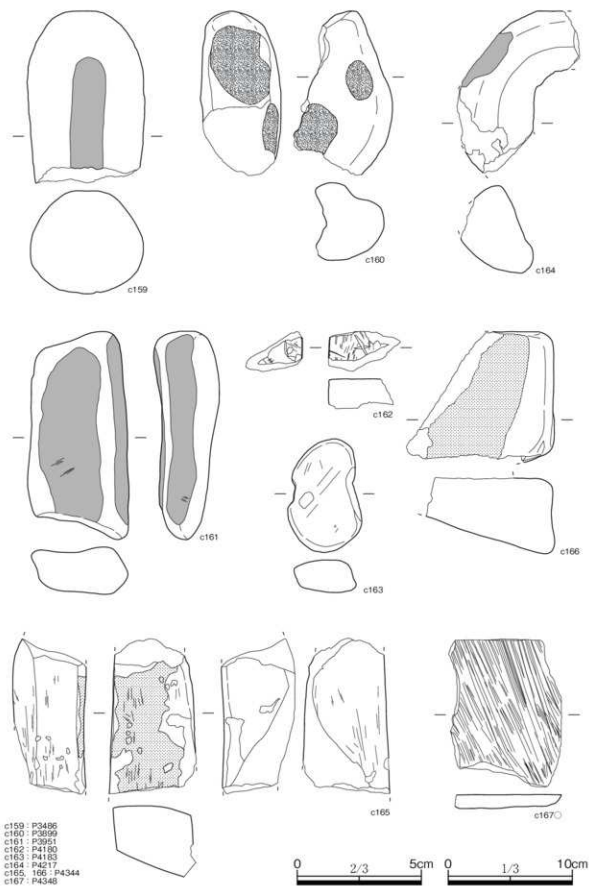


第181図 石器 (24)

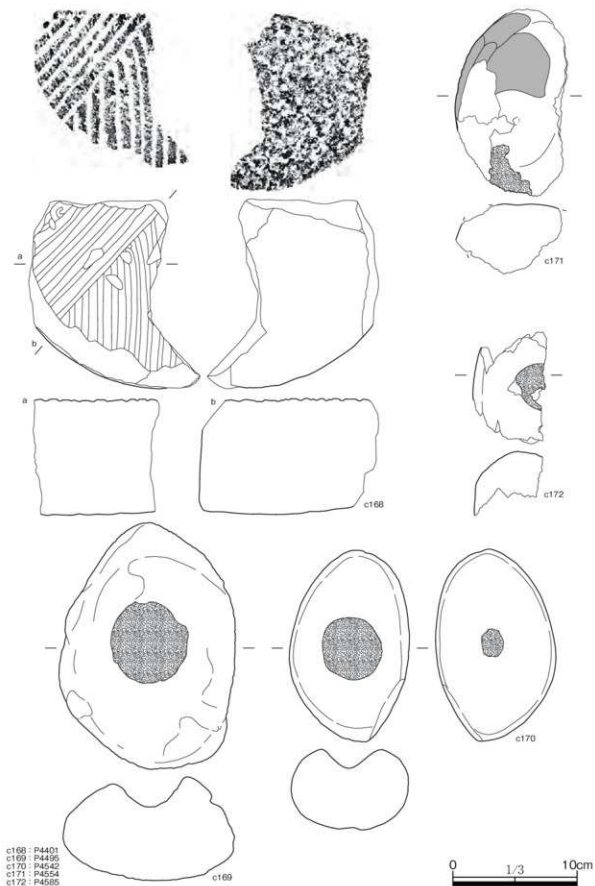


c154 : P1483  
 c155 : P2483  
 c156 : P2546  
 c157 : P3196  
 c158 : P3407

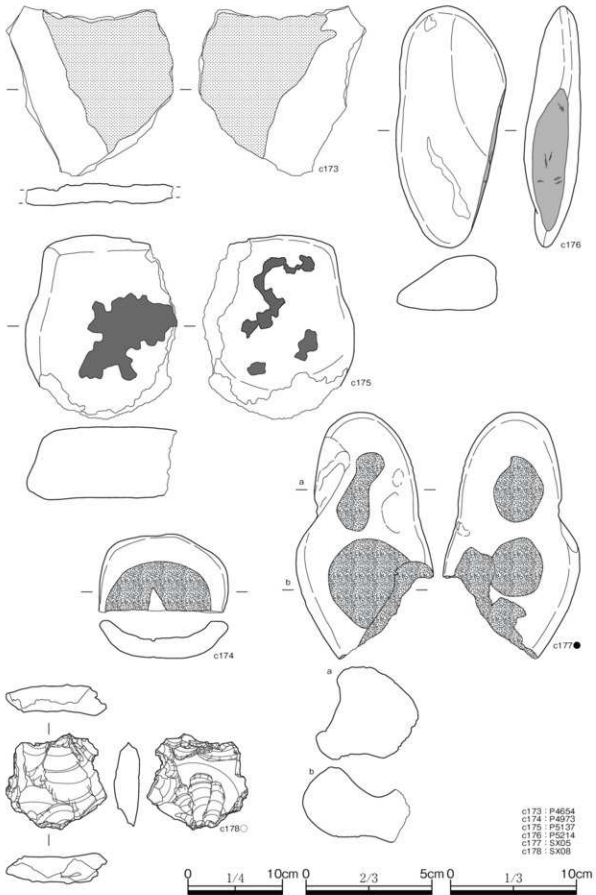
0 1/4 10cm 0 2/3 5cm 0 1/3 10cm



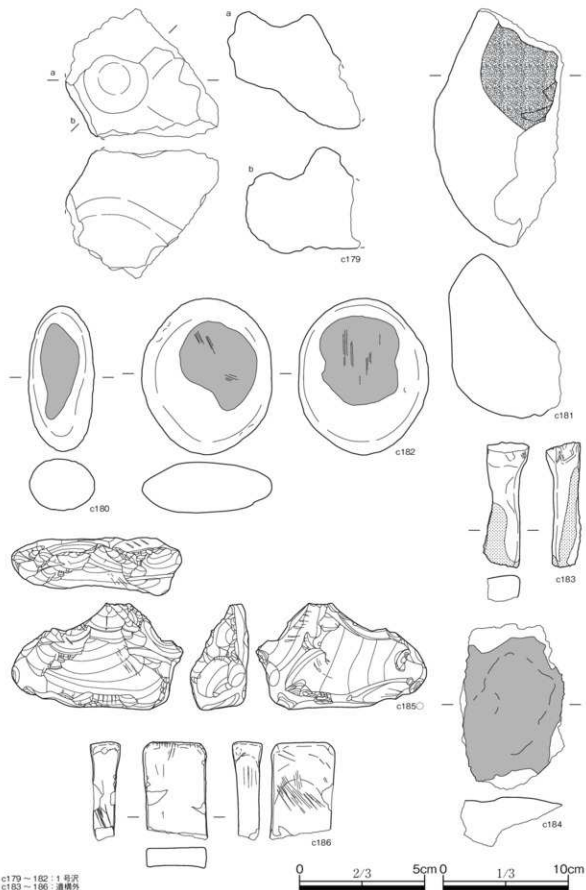
第183図 石器 (26)



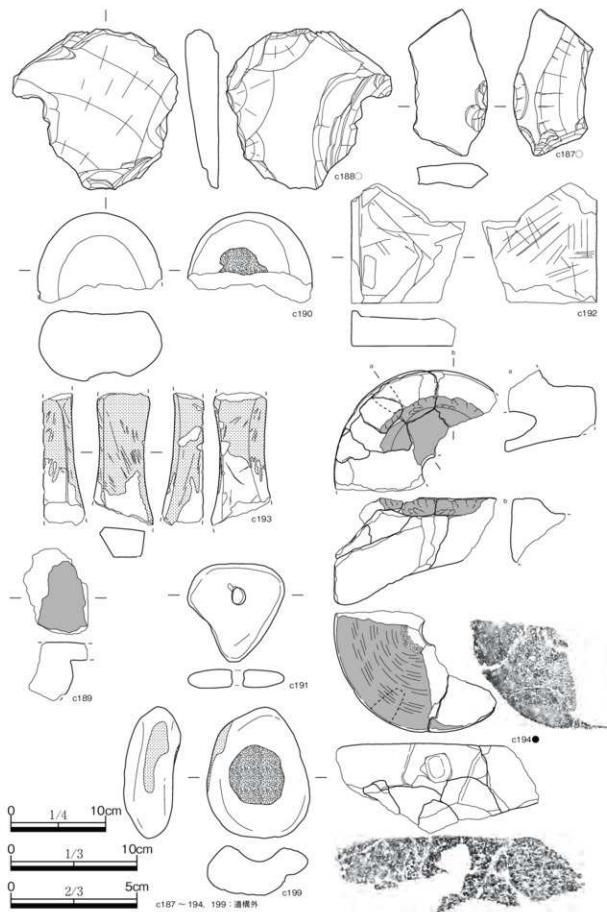
第184図 石器 (27)



第185図 石器 (28)

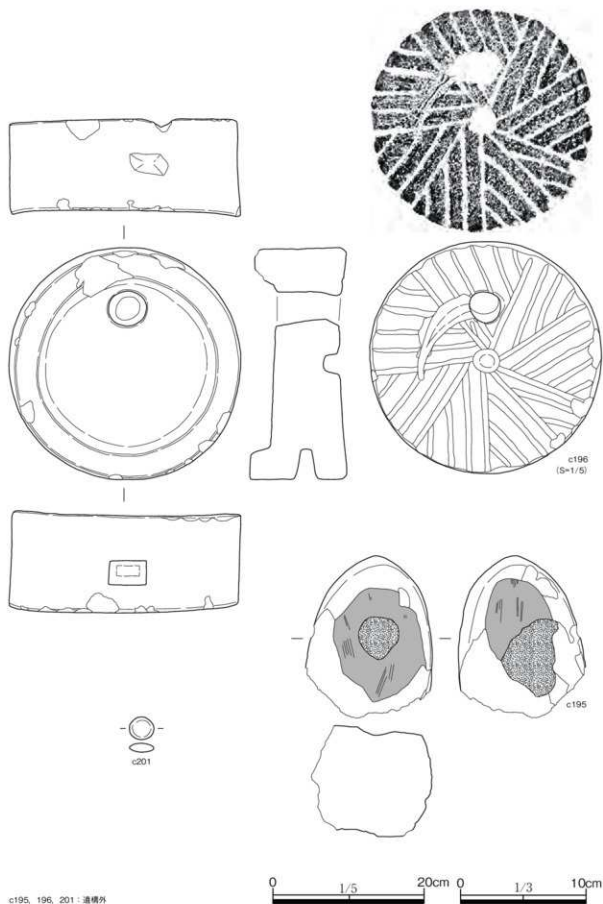


第186図 石器 (29)



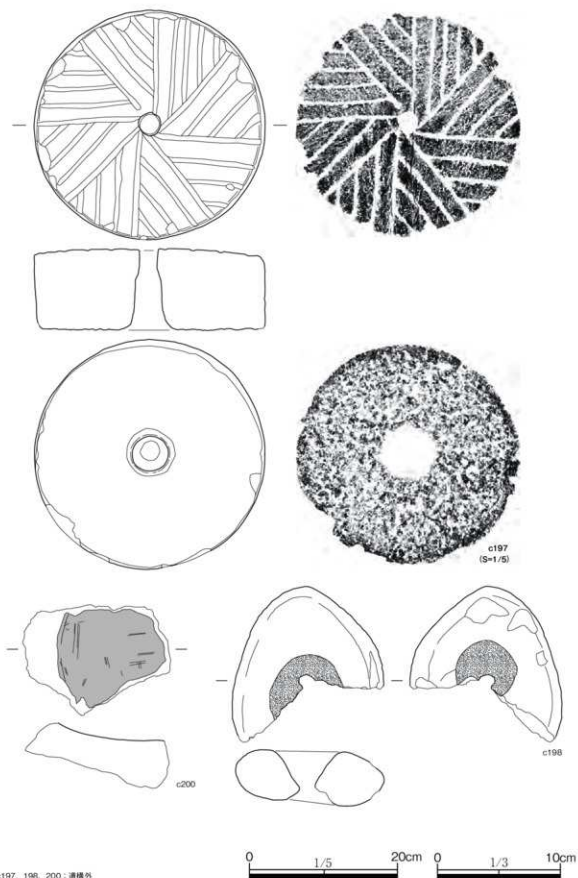
第187図 石器 (30)



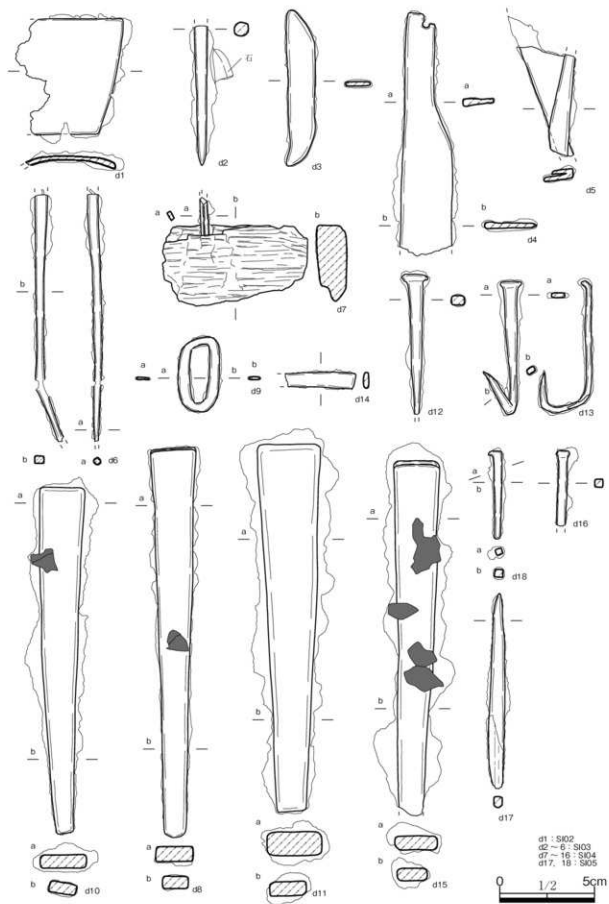


c195, 196, 201 : 遺構外

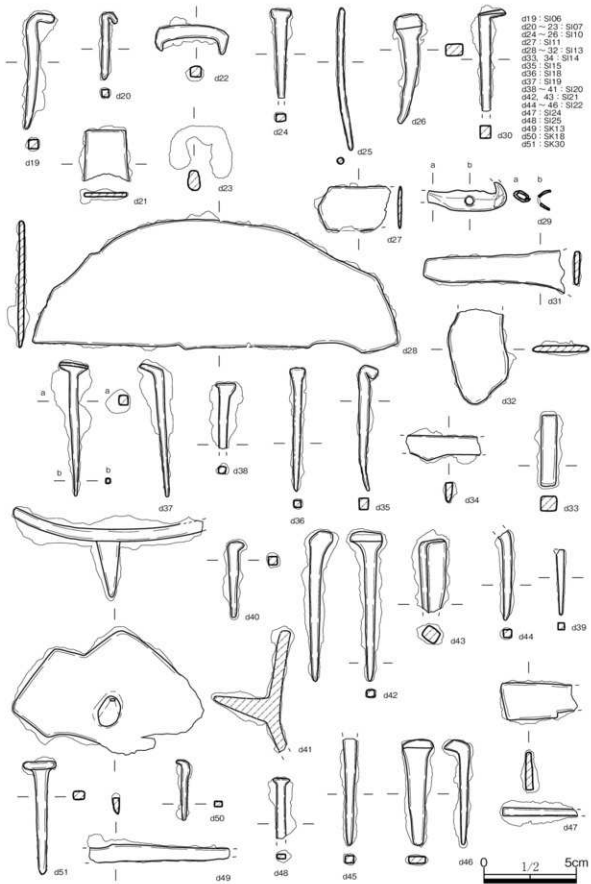
第188図 石器 (31)



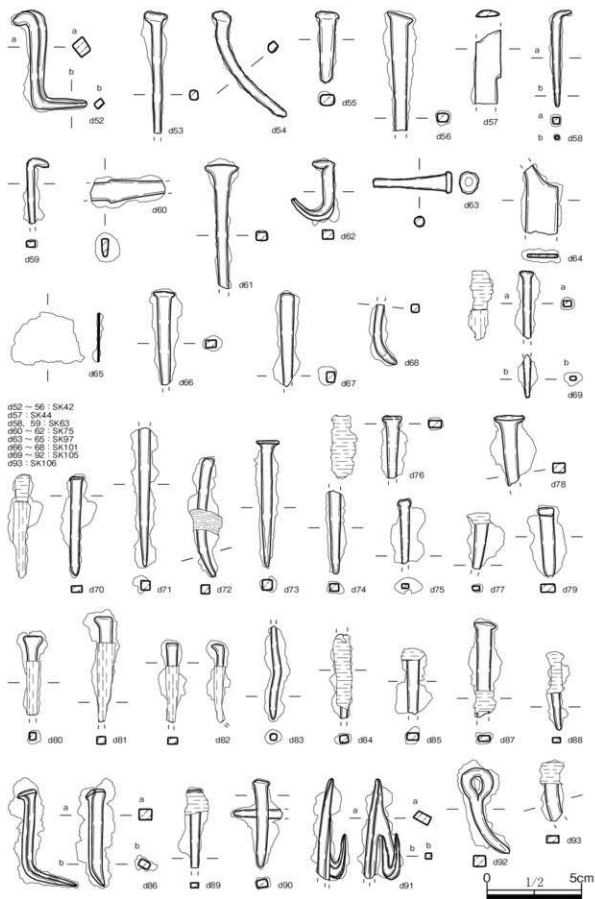
c197, 198, 200 : 透視図



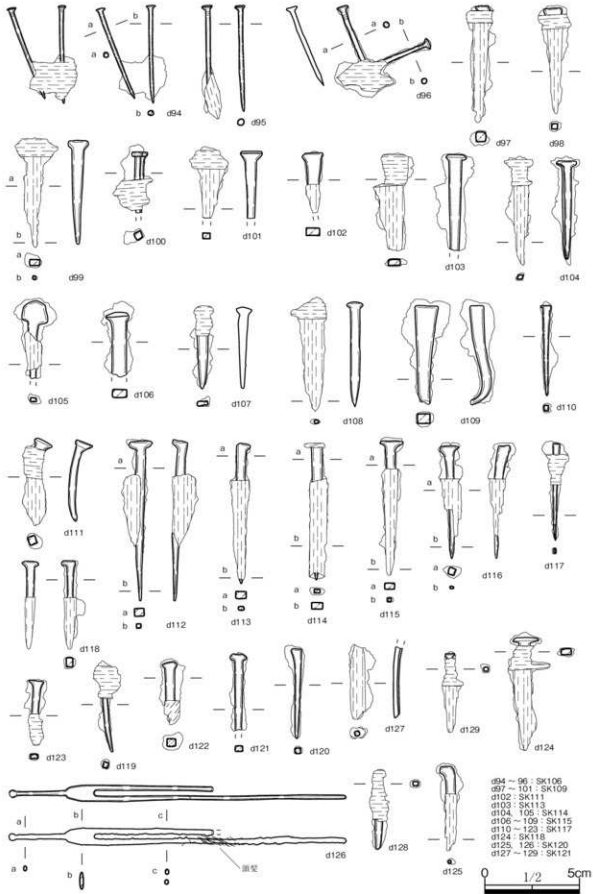
第190図 金属製品 (1)



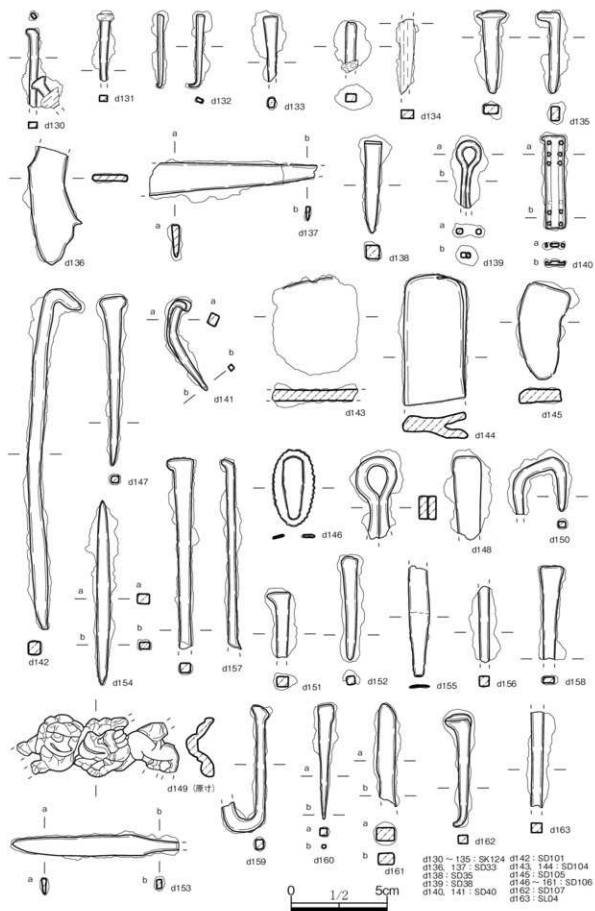
第191図 金属製品(2)



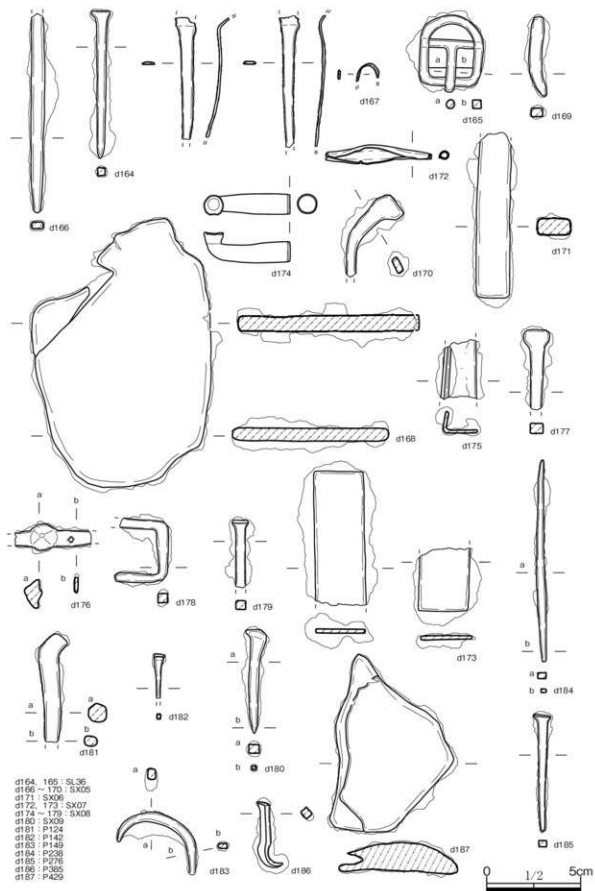
第 192 図 金属製品 (3)



第193図 金属製品(4)

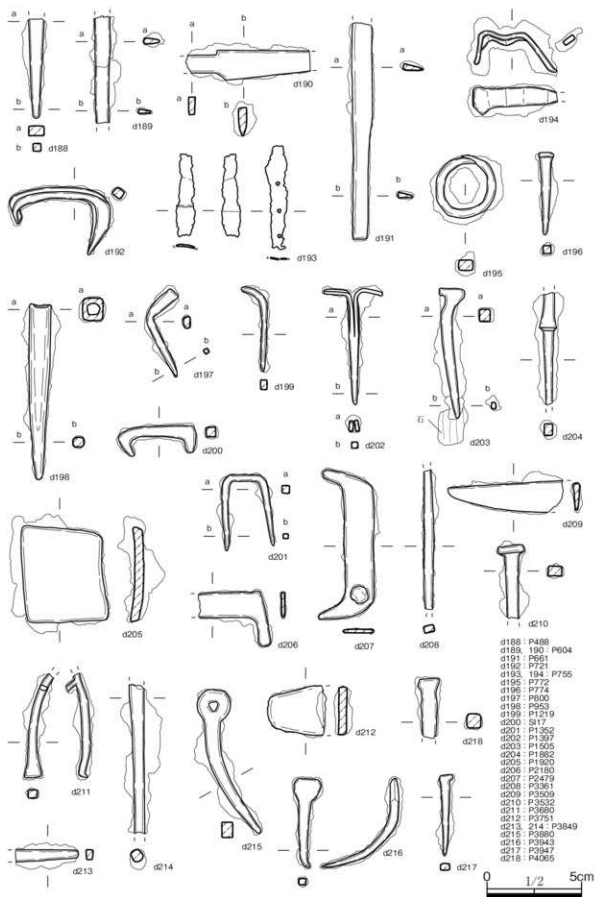


第 194 図 金属製品 (5)

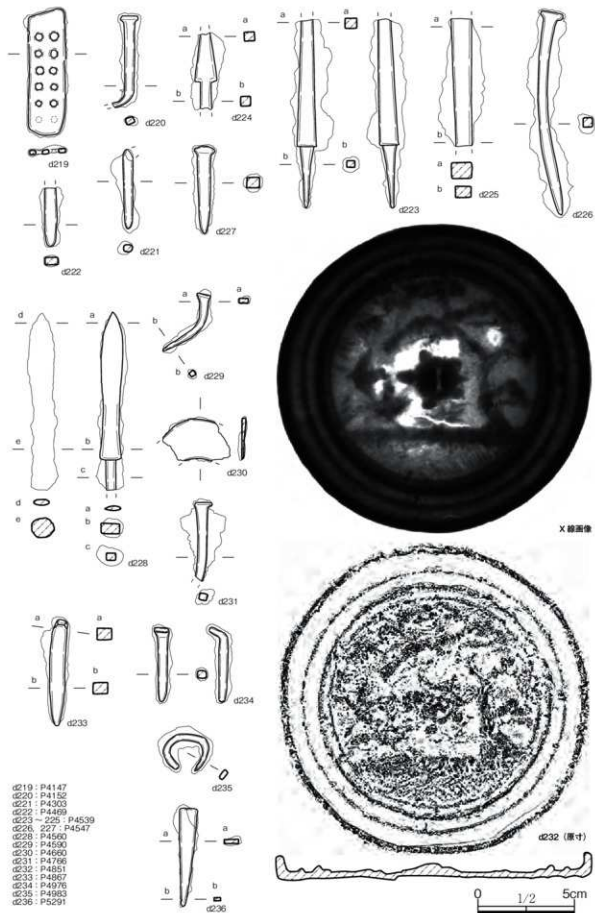


第195図 金属製品(6)



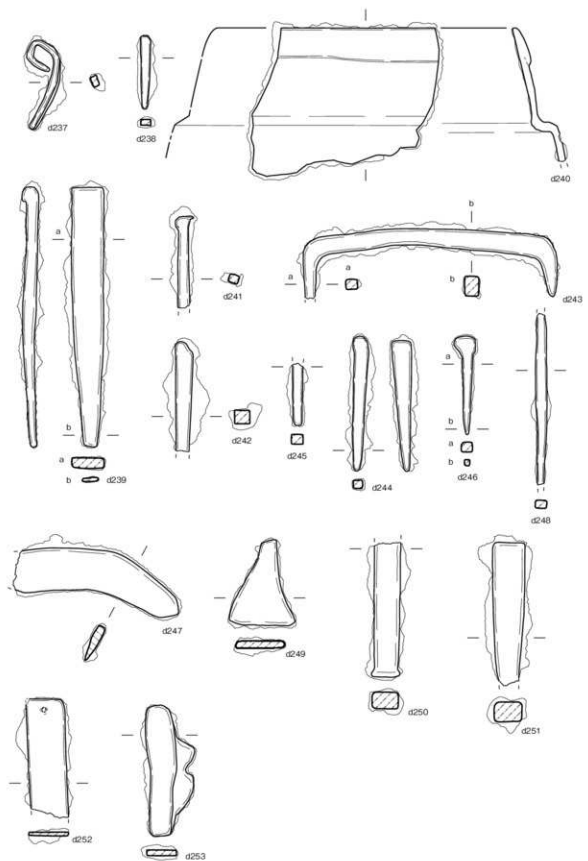


第196図 金属製品(7)



- d219 : P4147
- d220 : P4152
- d221 : P4303
- d222 : P4499
- d223 ~ 225 : P4539
- d226, 227 : P4547
- d228 : P4560
- d229 : P4590
- d230 : P4660
- d231 : P4796
- d232 : P4851
- d233 : P4857
- d234 : P4976
- d235 : P4983
- d236 : P5291

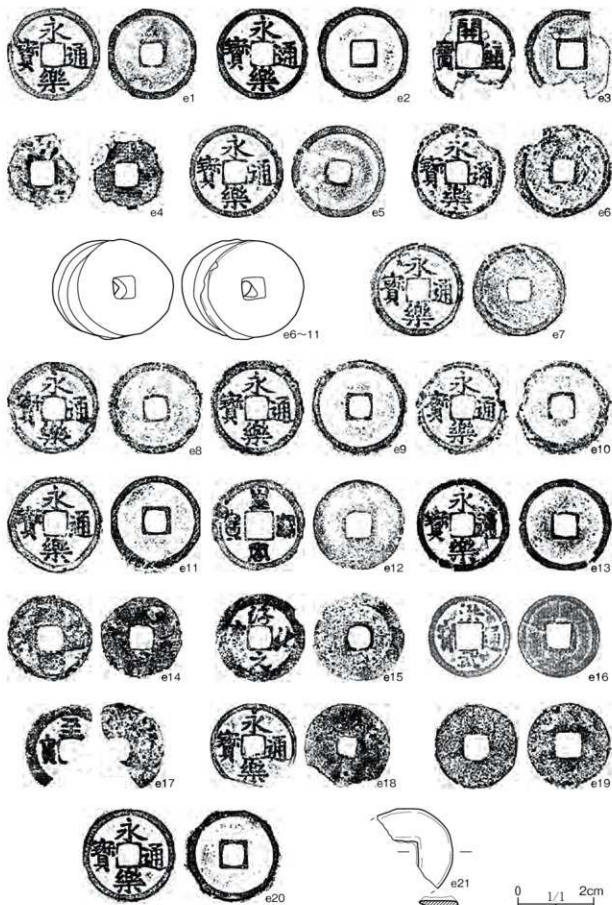
第197図 金属製品(8)



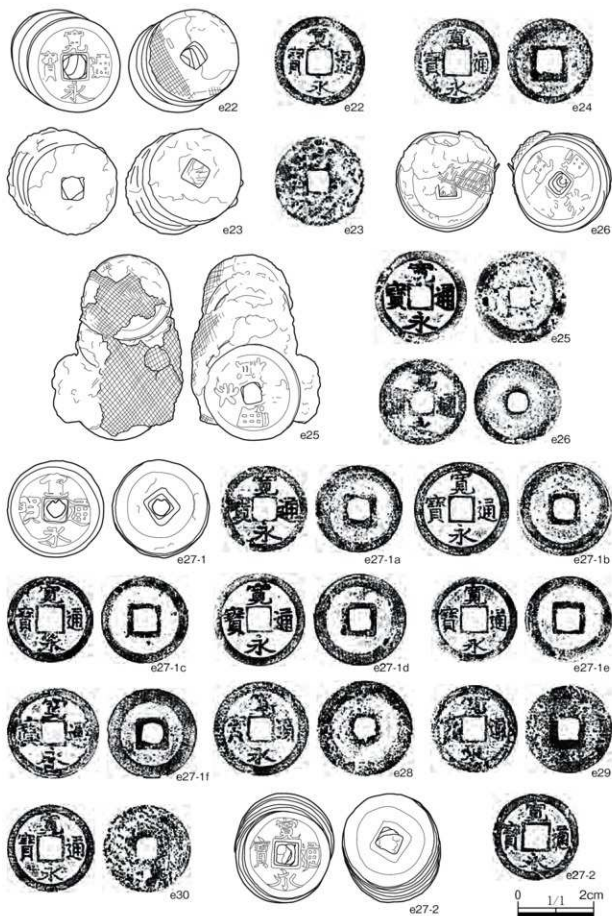
d237 P5-366  
 d238 P5-381  
 d239 ~ 253 遺構内

0 1/2 5cm

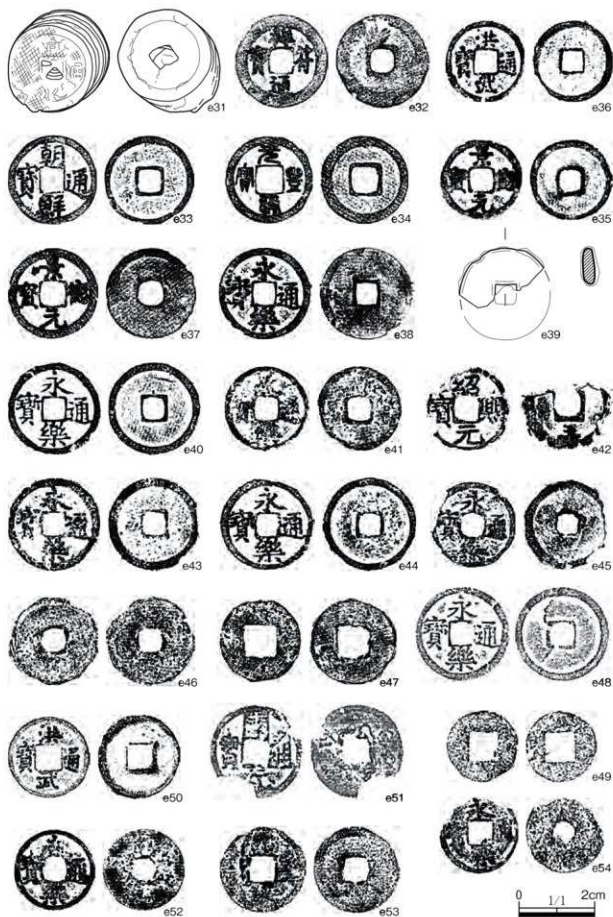
第198図 金属製品(9)



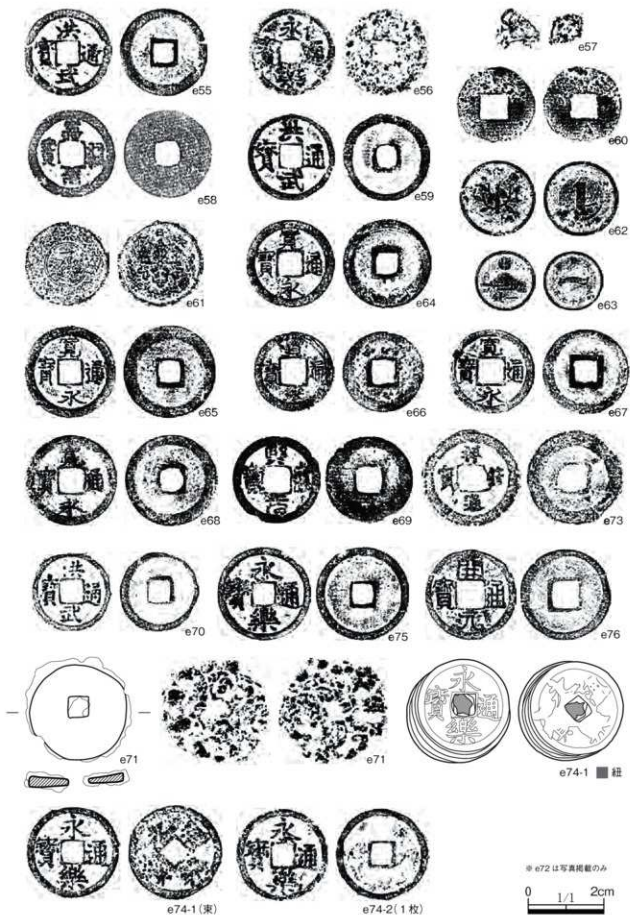
第199図 銭貨(1)



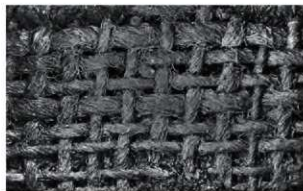
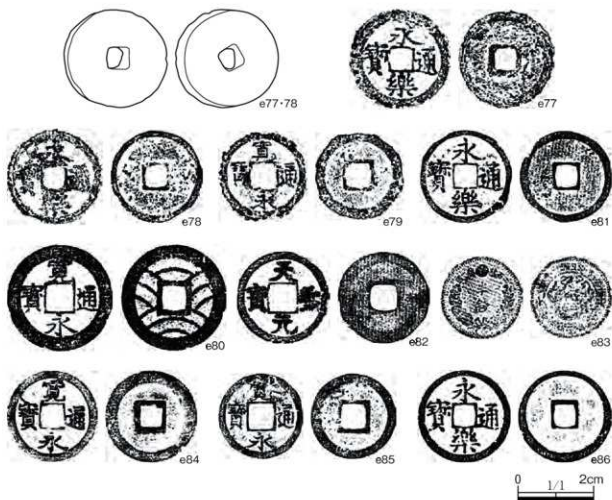
第 200 図 錢貨 (2)



第201図 銭貨(3)



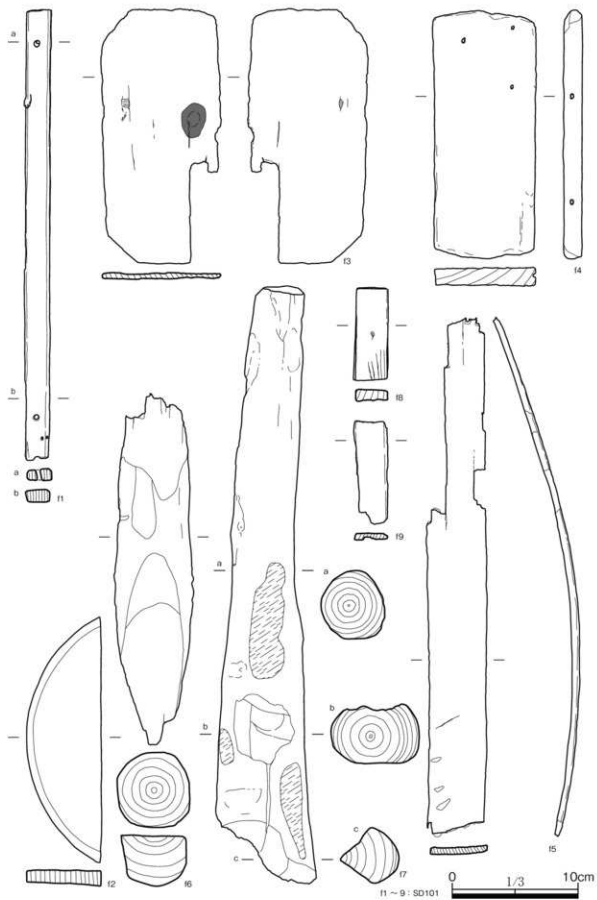
第202図 銭貨(4)



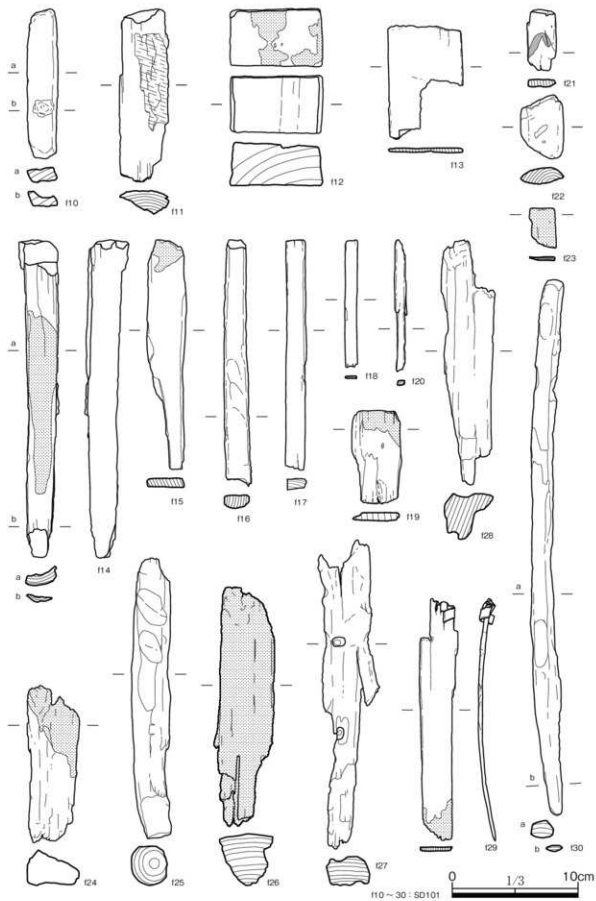
付着繊維顕微鏡写真

左上：e22、右上：e25、左下：e31





第204図 木製品(1)

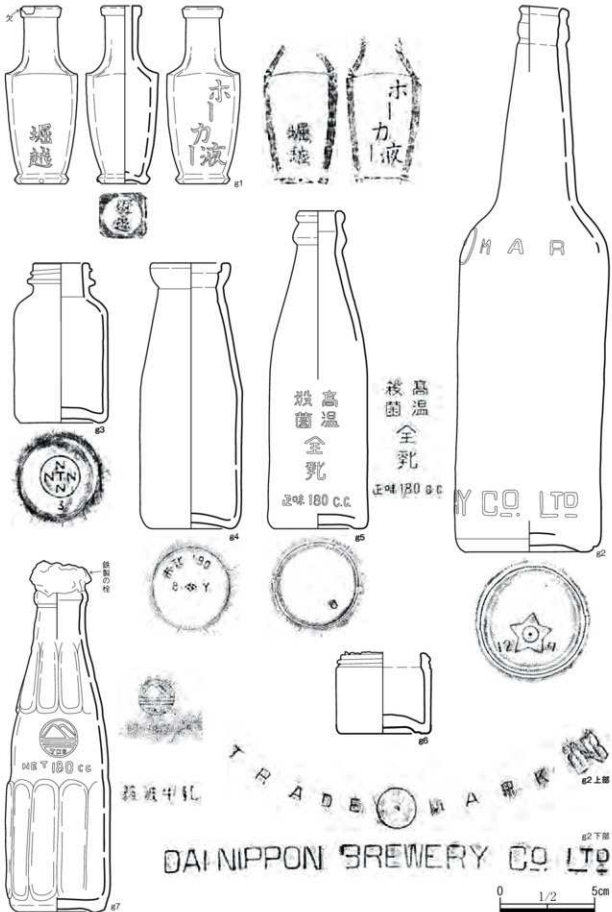


第205図 木製品(2)



※155-2 ~ 55-6・58 は写真掲載のみ

第206図 木製品(3)



第 207 図 ガラス製品

第10表 土器類調査(1)

図録 No.	種別	記号	産地・産出・単位	検出部位	口径	底径 (mm)	器高	容量	特徴 (内径/外径/高さ)	備考	図録 No.	
a1	中形小片	横瀬 天	S202 横瀬区 横瀬土上段	裏面	-	-	285	104x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a2	中形小片	横瀬 天	S202 横瀬区 横瀬土上段	裏面	-	300	117	104x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a3	中形小片	横瀬 天	S203 横瀬区 横瀬土上段	裏面	-	-	119	104x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a4	中形小片	横瀬 天	S204 横瀬区 横瀬土上段	裏面	-	-	113	104x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a5	中形小片	横瀬 天	S205 横瀬区 横瀬土上段	裏面	-	(4.4)	100	80x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a6	中形小片	横瀬 天	S206 横瀬区 横瀬土上段	裏面	-	-	7.0	104x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a7	中形小片	横瀬 天	S204 2.1段 横瀬土上段	裏面	-	(6.6)	117	104x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a8	中形小片	横瀬 天	S204 2.2段 横瀬土上段	裏面	-	-	3.2	104x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a9	中形小片	横瀬 天	S204 6.1段 横瀬土上段	裏面	-	(7.6)	120	104x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a10	中形小片	横瀬 天	S204 6.16段 横瀬土上段	裏面	-	(6.0)	127	66x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a11	中形小片	横瀬 天	S204 4.1段 横瀬土上段	裏面	13.2	-	125	104x104x/104x104x/104x104x	器底中央部		129	
a12	中形小片	横瀬 天	S205 横瀬土上段	裏面	-	-	-	6.5	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a13	中形小片	横瀬 天	S205 横瀬土上段	裏面	-	-	-	4.2	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a14	中形小片	横瀬 天	S205 横瀬土上段	裏面	-	-	-	3.2	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a15	中形小片	横瀬 天	S205 北沢区 横瀬土上段	裏面	13.4	(6.6)	3.4	30.0	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a16	中形小片	横瀬 天	S206 北沢区 横瀬土上段	裏面	-	-	-	20.0	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a17	中形小片	横瀬 天	S207 1.1段 横瀬土上段	裏面	-	-	2.1	11.3	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a18	中形小片	横瀬 天	S207 S200 1.1段 横瀬土上段	裏面	-	(6.0)	120	30.8	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a19	中形小片	横瀬 天	S207 S200 1.1段 横瀬土上段	裏面	0.4	(6.0)	1.6	18.3	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a20	中形小片	横瀬 天	S207 S200 1.1段 横瀬土上段	裏面	10.2	(6.0)	2.1	8.2	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a21	中形小片	横瀬 天	S207 S200 1.1段 横瀬土上段	裏面	-	-	-	8.2	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a22	中形小片	横瀬 天	S207 S200 1.1段 横瀬土上段	裏面	13.0	-	125	21.9	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a23	中形小片	横瀬 天	S207 2.1段 横瀬土上段	裏面	-	-	-	15.3	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a24	中形小片	横瀬 天	S209 4.1段 横瀬土上段	裏面	-	-	-	30.5	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a25	中形小片	横瀬 天	S209 4.1段 横瀬土上段	裏面	0.0	0.3	1.9	30.0	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a26	中形小片	横瀬 天	S209 4.1段 横瀬土上段	裏面	-	-	-	22.0	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a27	中形小片	横瀬 天	S210 2.1段 横瀬土上段	裏面	-	-	-	20.0	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a28	中形小片	横瀬 天	S212 横瀬土上段	裏面	-	(6.2)	123	21.8	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a29	中形小片	横瀬 天	S213 横瀬土上段	裏面	-	-	-	20.5	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a30	中形小片	横瀬 天	S213 横瀬土上段	裏面	-	-	-	2.1	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a31	中形小片	横瀬 天	S214 横瀬土上段	裏面	20.4	-	125	22.3	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a32	中形小片	横瀬 天	S214 横瀬土上段	裏面	-	-	10.0	12.2	70.9	104x104x/104x104x/104x104x		129
a32a	中形小片	横瀬 天	S214 横瀬土上段	裏面	-	-	-	-	4.5	104x104x/104x104x/104x104x		129
a33	中形小片	横瀬 天	S214 横瀬土上段	裏面	-	-	5.4	15.0	61.9	104x104x/104x104x/104x104x		129
a34	中形小片	横瀬 天	S213 北沢区 横瀬土上段	裏面	(17.6)	-	120	10.1	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a35	中形小片	横瀬 天	S213 北沢区 横瀬土上段	裏面	-	-	-	7.4	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a36	中形小片	横瀬 天	S211 横瀬土上段	裏面	-	-	-	10.6	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a37	中形小片	横瀬 天	S211 横瀬土上段	裏面	-	-	-	307.6	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a38	中形小片	横瀬 天	S211 横瀬土上段	裏面	-	-	-	205.5	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a39	中形小片	横瀬 天	S214 中形小片	裏面	-	(6.4)	(4.6)	6.6	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a40	中形小片	横瀬 天	S214 中形小片	裏面	-	-	-	10.7	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a41	中形小片	横瀬 天	S214 中形小片	裏面	-	-	-	10.7	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a42	中形小片	横瀬 天	S214 中形小片	裏面	-	-	-	6.5	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a43	中形小片	横瀬 天	S214 中形小片	裏面	13.0	-	123	10.1	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a44	中形小片	横瀬 天	S214 中形小片	裏面	-	-	-	17.6	104x104x/104x104x/104x104x		129	
a45	中形小片	横瀬 天	S214 中形小片	裏面	-	-	-	17.9	104x104x/104x104x/104x104x		129	









第10表 土器類調査(5)

図録 No.	標号	記号	産地・産点・単位	陶器形状	口縁径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	重量 (g)	特徴 (内径/外径/高さ)	備考	図録 No.
a174	9-9-611	甕 小	S201 甕上	11-底	9.50	5.50	2.1	222	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a175	9-9-611	甕 小	S201 甕上	甕-底	-	0.38	1.21	610	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a176	9-9-611	甕 小	S201 甕上	甕-底	-	0.11	1.11	610	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a177	9-9-611	甕 小	S201 甕上	11-底	8.1	6.1	6.1	610	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a178	9-9-611	甕 小	S201 甕上	甕-底	-	0.64	1.62	662	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a179	9-9-611	甕 小	S201 甕上	甕-底	-	5.9	11.9	572	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a180	9-9-611	甕 小	S201 甕上	11-底	9.80	6.11	12.1	822	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a181	9-9-611	甕 小	S201 甕上	11-底	9.00	5.71	2.9	618	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a182	9-9-611	甕 小	S201 甕上	11-底	9.50	6.60	2.4	160	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a183	9-9-611	甕 小	S201 甕上	11-底	9.60	5.60	1.9	617	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a184	9-9-611	甕 小	S201 甕上	11-底	9.50	6.00	2.1	319	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a185	9-9-611	甕 小	S201 甕上	11-底	9.60	6.20	2.3	92	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a186	9-9-611	甕 小	S201 甕上	11-底	9.20	6.30	2.5	76	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a187	9-9-611	甕 小	S201 甕上	甕-底	-	5.5	13	614	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a188	9-9-611	甕 小	S201 甕上	甕-底	-	5.7	13.50	608	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a189	9-9-611	甕 小	S201 甕上	甕-底	-	5.2	11.1	26.8	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a190	9-9-611	甕 小	S201 甕上	甕-底	-	0.50	1.60	20.5	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a191	9-9-611	甕 小	S201 甕上	甕-底	-	6.30	12.1	17.2	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a192	9-9-611	甕 小	S201 甕上	甕-底	-	6.00	11.50	19.7	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a193	9-9-611	甕 小	S201 1層	11-底	15.00	-	15.00	21.2	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a194	9-9-611	甕 大	S201 1層	11-底	13.30	5.20	3.6	36.6	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a195	9-9-611	甕 大	S201 甕上	11-底	13.30	7.70	6.3	74.6	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a196	9-9-611	甕 大	S201 甕上	11-底	11.40	-	11.80	20.0	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a197	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	6.8	11.5	21.7	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a198	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	7.0	11.1	27.9	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a199	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	6.00	11.00	19.0	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a200	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	5.00	11.0	29.1	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a201	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	6.60	11.5	26.3	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a202	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	6.00	11.20	25.5	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a203	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	6.20	12.6	26.6	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a204	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	6.60	11.6	26.9	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a205	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	0.50	1.80	20.8	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a206	9-9-611	甕 大	S201 甕上	11-底	-	-	-	-	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a207	9-9-611	甕 大	S201 甕上	11-底	-	-	-	-	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a208	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	17.00	13.20	24.5	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a209	9-9-611	甕 大	S201 甕上	甕-底	-	-	-	-	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a210	9-9-611	甕 大	S201 甕上	11-底	9.6	-	2.4	872	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a211	9-9-611	甕 大	S206 3層	11-底	12.71	-	13.11	132	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a212	9-9-611	甕 大	S206 甕上	甕-底	-	7.2	11.0	90.9	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a213	9-9-611	甕 大	S207 甕上	甕-底	-	12.80	-	12.80	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a214	9-9-611	甕 大	S207 甕上	甕-底	-	9.40	-	9.40	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a215	9-9-611	甕 小	S207 甕上	11-底	13.00	-	12.80	31.8	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a216	9-9-611	甕 小	S207 甕上	11-底	9.40	-	6.2	29	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a217	9-9-611	甕 小	S232 1-2層	甕-底	-	13.0	21.6	10.0	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a218	9-9-611	甕 大	S232 1層	甕-底	-	6.8	14.1	20.0	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a219	9-9-611	甕 大	S232 甕上	甕-底	-	3.1	20.5	10.0	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139
a221	9-9-611	甕 大	S232 甕上2段	甕-底	-	6.2	11.1	60.8	10径×9径×7径×6径×5径	甕 小	139

第10表 土器類発表(6)

図録 No.	発掘 層位	記録	産地・産点・単位	陶器・器形	器種(内服/外服/器形)	重量	器高(mm)	口径	器厚(mm)	器径	備考	図録 No.
8222	中6-614	陶輪小	S822 産地上段	11-底	106	53	11.1	8.1		106	陶輪小皿蓋	101
8223	中6-614	陶輪小	S822 産地上段	11-底	123	69	4.2	23.0		103	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	102
8224	中6-611	平片(6)	S822 産地上段	11-底	177	51	12.1	17.2		101	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	103
8225	中6-611	平片(6)	S822 産地上段	11-底	182	50	12.1	16.9		101	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	104
8226	中6-611	平片(6)	S822 産地上段	11-底	130	72	10.0	14.8		101	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	105
8227	中6-611	陶輪小	S824 産地上段	11-底	82	54	1.9	30.9		100	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	106
8228	中6-611	陶輪小	S824 産地上段	11-底	88	63	2.9	28.0		100	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	107
8229	中6-611	陶輪小	S824 1-2層	11-底	86	74	1.7	32.9		100	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	108
8230	中6-614	陶輪小	S824 産地上段	11-底	87	70	2.1	31.9		100	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	109
8231	中6-614	陶輪小	S824 1-2層	11-底	88	69	1.5	43.2		100	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	110
8232	中6-611	陶輪小	S824 1-2層	11-底	86	70	1.5	31.3		100	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	111
8233	中6-611	陶輪小	S824 1-2層	11-底	130	66	4.5	41.6		100	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	112
8234	中6-611	陶輪小	S824 1-2層	11-底	140	72	2.5	20.5		100	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	113
8235	中6-611	陶輪小	S824 産地上段	11-底	90	51	10.1	18.6		100	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	114
8236	中6-611	陶輪小	S824 産地上段	11-底	112	91	4.6	13.2		100	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	115
8237	中6-611	平片(6)	S829 1-2層	11-底	110	—	—	31	30.0	101	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	116
8238	中6-611	陶輪小	S825 1層	11-底	62	117	26.3	18.6		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	117
8239	中6-611	陶輪小	S825 1層	11-底	—	70	11.5	26.2		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	118
8240	中6-611	陶輪小	S825 産地上段	11-底	62	103	—	42.1		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	119
8241	中6-611	陶輪小	S825 産地上段	11-底	96	—	—	28.1	17.7	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	120
8242	産地部	皿	S833 産地上	11-底	96	—	—	21.3	40.6	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	121
8243	中6-611	平片(6)	S830 産地上段	11-底	87	65	2.2	69.6		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	122
8244	中6-611	平片(6)	S830 産地上段	11-底	85	101	3.3	16.3		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	123
8245	産地部	鉢	S833 1層	11-底	—	—	—	15.5	35.2	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	124
8246	産地部	鉢	S833 産地上	11-底	—	—	—	31	18.6	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	125
8247	1層部	鉢	S833 産地上段	11-底	123	57	6.5	18.7		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	126
8248	中6-611	陶輪小	S832 産地上	11-底	83	58	1.8	19.5		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	127
8249	1層部	鉢	S832 産地上	11-底	96	17.6	—	14.3	42.7	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	128
8250	中6-611	平片(6)	S852 産地上	11-底	140	—	—	16.5	36.5	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	129
8251	1層部	鉢	S832 産地上	11-底	83	36	2.9	7.4		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	130
8252	1層部	鉢	S832 産地上	11-底	106	52	3.9	16.7		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	131
8253	1層部	鉢	S832 産地上	11-底	96	—	—	12.5	28.9	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	132
8254	1層部	鉢	S832 産地上	11-底	110	61	4.2	20.9		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	133
8255	1層部	鉢	S832 産地上	11-底	120	35	1.8	13.8		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	134
8256	1層部	鉢	S832 産地上	11-底	130	78	1.9	25.1		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	135
8257	1層部	鉢	S830 産地上	11-底	87	69	1.1	20.9		111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	136
8258	1層部	鉢	S830 産地上	11-底	92	—	—	9.7	18.2	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	137
8259	1層部	鉢	S830 産地上	11-底	—	—	—	9.3	14.6	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	138
8260	1層部	鉢	S830 産地上	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	139
8261	中6-611	陶輪小	S834 産地上	11-底	68	11.7	30.7	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	140
8262	中6-611	陶輪小	S834 産地上	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	141
8263	中6-611	陶輪小	S834 A 産地上	11-底	60	11.1	35.2	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	142
8264	中6-611	平片(6)	S832 B-C 7層	11-底	133	—	—	13.6	34.2	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	143
8265	中6-611	平片(6)	S832 B-C 7層	11-底	140	—	—	14.0	30.9	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	144
8266	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	145
8267	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	146
8268	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	147
8269	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	148
8270	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	149
8271	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	150
8272	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	151
8273	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	152
8274	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	153
8275	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	154
8276	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	155
8277	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	156
8278	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	157
8279	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	158
8280	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	159
8281	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	160
8282	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	161
8283	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	162
8284	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	163
8285	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	164
8286	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	165
8287	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	166
8288	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	167
8289	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	168
8290	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	169
8291	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	170
8292	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	171
8293	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	172
8294	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	173
8295	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	174
8296	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	175
8297	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	176
8298	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	177
8299	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	178
8300	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	179
8301	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	180
8302	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	181
8303	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	182
8304	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	183
8305	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	184
8306	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	185
8307	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	186
8308	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	187
8309	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	188
8310	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	189
8311	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	190
8312	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111	106とほぼ同形。陶輪小皿蓋	191
8313	1層部	鉢	S832 B 1層	11-底	—	—	—	—	—	111</		





第10表 土器類表(9)

図録 No.	器種	記号	産地・地点・単位	形状・部位	口縁径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	重量 (g)	特徴(内径/外径)	備考	図録 No.
a302	中つらひ	中つらひ	大71188 北端 1号	口縁部	13.00	-	13.0	102	底径不明		141
a303	中つらひ	中つらひ	大71188 北端 1号	底面	-	6.00	11.1	357	底径不明		141
a304	中つらひ	中つらひ	大71188 北端 1号	底面	-	6.00	12.1	415	底径不明		141
a305	中つらひ	中つらひ	大71188 北端 1号	底面	-	7.20	12.1	465	底径不明		141
a306	中つらひ	中つらひ	大71188 北端 1号	口縁部	13.00	-	12.0	129	底径不明		141
a307	中つらひ	中つらひ	大71188 北端 1号	口縁部	-	6.60	12.3	281	底径不明		141
a308	中つらひ	中つらひ	大7169 西端2 南端上	底面	-	-	-	259	底径不明		145
a309	中つらひ	中つらひ	大7169 西端2 南端上	口縁部	12.6	6.0	6.3	262	底径不明		145
a310	中つらひ	中つらひ	大7169 西端2 南端上	口縁部	-	-	-	100	底径不明		145
a311	中つらひ	中つらひ	大7169 西端2 南端上	口縁部	13.00	6.6	7.0	121	底径不明		145
a312	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	1516	底径不明		145
a313	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	308	底径不明		145
a314	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	139	底径不明		145
a315	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	111	底径不明		145
a316	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	301	底径不明		145
a317	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	117	底径不明		145
a318	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	96	底径不明		145
a319	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	218	底径不明		145
a320	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	12.0	6.0	6.6	123	底径不明		145
a321	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	-	-	-	129	底径不明		145
a322	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	192	底径不明		145
a323	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	83	底径不明		145
a324	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	-	-	-	110	底径不明		145
a325	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	6.9	12.1	11.0	100	底径不明		145
a326	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	-	-	-	77	底径不明		145
a327	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	17.1	13.0	13.2	100	底径不明		145
a328	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	134	底径不明		145
a329	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	13.0	-	12.1	73	底径不明		145
a330	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	16.0	6.1	18	81	底径不明		145
a331	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	618	底径不明		145
a332	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	26.0	-	107	26.6	底径不明		145
a333	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	7.0	13.3	115	底径不明		145
a334	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	15.00	-	14.0	92	底径不明		145
a335	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	342	底径不明		145
a336	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	18	底径不明		145
a337	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	123	底径不明		145
a338	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	351	底径不明		145
a339	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	134	底径不明		145
a340	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	-	-	-	251	底径不明		145
a341	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	-	-	-	271	底径不明		145
a342	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	口縁部	-	-	-	172	底径不明		146
a343	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	245	底径不明		146
a344	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	7.2	11.7	10.2	202	底径不明		146
a345	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	82	底径不明		146
a346	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	146	底径不明		146
a347	中つらひ	中つらひ	大7201 2005 南端上	底面	-	-	-	300	底径不明		146

第10表 土器編年表(10)

図録 No.	器種	記号	産地・産地・単位	形状・形状	口径 mm	底径 mm	高さ mm	重量 g	特徴(内面/外面/底面)	備考	図録 No.
a108	皿	1.47a	産地不明	底面	74	50.7	53	40.1	内面ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	106
a109	平斗(小)	1.47b	産地不明	口縁部	122	115	123	123	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	107
a110	平斗(小)	1.47c	産地不明	口縁部	132	125	139	139	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	108
a111	平斗(小)	1.47d	産地不明	口縁部	132	125	139	139	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	109
a112	平斗(小)	1.47e	産地不明	口縁部	132	125	139	139	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	110
a113	平斗(小)	1.47f	産地不明	口縁部	132	125	139	139	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	111
a114	平斗(小)	1.47g	産地不明	口縁部	132	125	139	139	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	112
a115	平斗(小)	1.47h	産地不明	口縁部	132	125	139	139	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	113
a116	平斗(小)	1.47i	産地不明	口縁部	132	125	139	139	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	114
a117	土師器	1.48	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	115
a118	土師器	1.49	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	116
a119	平斗(小)	1.47j	産地不明	口縁部	120	115	127	127	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	117
a120	平斗(小)	1.47k	産地不明	口縁部	120	115	127	127	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	118
a121	土師器	1.49a	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	119
a122	土師器	1.49b	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	120
a123	土師器	1.49c	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	121
a124	土師器	1.49d	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	122
a125	土師器	1.49e	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	123
a126	土師器	1.49f	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	124
a127	土師器	1.49g	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	125
a128	土師器	1.49h	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	126
a129	土師器	1.49i	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	127
a130	土師器	1.49j	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	128
a131	土師器	1.49k	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	129
a132	土師器	1.49l	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	130
a133	土師器	1.49m	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	131
a134	土師器	1.49n	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	132
a135	土師器	1.49o	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	133
a136	土師器	1.49p	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	134
a137	土師器	1.49q	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	135
a138	土師器	1.49r	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	136
a139	土師器	1.49s	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	137
a140	土師器	1.49t	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	138
a141	土師器	1.49u	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	139
a142	土師器	1.49v	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	140
a143	土師器	1.49w	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	141
a144	土師器	1.49x	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	142
a145	土師器	1.49y	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	143
a146	土師器	1.49z	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	144
a147	土師器	1.50	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	145
a148	土師器	1.50a	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	146
a149	土師器	1.50b	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	147
a150	土師器	1.50c	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	148
a151	土師器	1.50d	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	149
a152	土師器	1.50e	産地不明	口縁部	80	60	20	207	口縁部ナメ、縁部ナメナシ	器種不明	150

※1は調査中、2は調査済み、3は調査済み、4は調査済み、5は調査済み

第11表 陶磁器類表(1)

陶磁器種別	器種	産地	製作年代	遺構・遺跡名・層位	残存部位	口径(最大)	高さ(最大)	重量	特徴	文様・装飾など	備考	図版
S16	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S17	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S18	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S19	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S20	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S21	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S22	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S23	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S24	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S25	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S26	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S27	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S28	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S29	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S30	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S31	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S32	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S33	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S34	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S35	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S36	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S37	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S38	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S39	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S40	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S41	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S42	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S43	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S44	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S45	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S46	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S47	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S48	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168
S49	陶器	中国	5200 Ⅲ上段	遺構1	底面	-	-	1.1	白釉	内面に十字	内面に十字	168







第11表 陶磁器類表 (4)

編號	類別	産地	製作年代	遺構・遺層・方位	保存状況	打痕調査 白土 底土	重量 (g)	軸差	備考	図録 頁
S352	磁器 瓶	中国	15-16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	157	157	片断出土	153
S353	磁器 瓶	中国	15-16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	157	157	片断出土	153
S354	磁器 磁器	中国	15-16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	5.9	5.9	片断出土	153
S357	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	5.9	5.9	片断出土	153
S358	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	2.7	2.7	片断出土	153
S359	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	2.7	2.7	片断出土	153
S360	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	3.4	3.4	片断出土	153
S361	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	3.7	3.7	片断出土	153
S362	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	4.2	4.2	片断出土	153
S363	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	5.9	5.9	片断出土	153
S364	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	6.0	6.0	片断出土	153
S365	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	10.0	10.0	片断出土	153
S366	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S367	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S368	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S369	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S370	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S371	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S372	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S373	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S374	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S375	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S376	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S377	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S378	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S379	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S380	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S381	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S382	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S383	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S384	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S385	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S386	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S387	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S388	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S389	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S390	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S391	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S392	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S393	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S394	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S395	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S396	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153
S397	磁器 磁器	中国	16C	SC206 中層 51-70号 遺層上土位	破砕	-	1.9	1.9	片断出土	153







第12表 石器編年表(1)

国庫 No.	品類	遺跡・地点・層位	長さ (cm)	厚 (mm)	重量 (g)	石質	備考	国庫 No.	写真 No.	
c1	石7	S10 南西区 南郷土上段	6(25)	7(8)	12(24)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	砂状石の再加工品か、多角柱状	1306	161	
c2	石7	S10 南西区 南郷土上段	12(8)	21(2)	36(7)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	砂状石、縦割	1306	161	
c3	石7	S10 南西区 南郷土上段	10(2)	9(5)	5(4)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161	
c4	石7	S10 南西区 南郷土上段	8(7)	7(2)	5(0)	サネト 古生代 北上山脈	縦割	1306	161	
c5	石7	S10 南西区 南郷土上段	16(5)	7(8)	30	アサキト (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161	
c6	石7	S10 南西区 南郷土上段	15(4)	10(7)	38	84(1)	縦割	1306	161	
c7	石7	S10 南西区 南郷土上段	19(2)	6(6)	34	51(5)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c8	石7	S10 南西区 南郷土上段	9(4)	6(6)	8(8)	28(7)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c9	石7	S10 南西区 南郷土上段	7(1)	5(2)	3(1)	71(4)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c10	石7	S10 南西区 南郷土上段	27(2)	29(1)	14(3)	12(230)	アサキト (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c11	石7	S10 南西区 南郷土上段	17(5)	13(5)	9(9)	13(271)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c12	石7	S10 南西区 南郷土上段	12(1)	9(5)	12(5)	6(223)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	使用痕無し	1306	161
c13	石7	S10 南西区 南郷土上段	4(8)	4(1)	3(7)	46(0)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	使用痕無し	1306	161
c14	石7	S10 南西区 南郷土上段	2(3)	1(8)	1(8)	5(0)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	使用痕無し	1306	161
c15	石7	S10 南西区 南郷土上段	3(1)	2(5)	2(0)	11(1)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	使用痕無し	1306	161
c16	石7	S10 南西区 南郷土上段	2(4)	2(2)	1(6)	6(8)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	使用痕無し	1306	161
c17	石7	S10 南西区 南郷土上段	7(2)	6(9)	3(1)	15(7)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c18	石7	S10 南西区 南郷土上段	12(20)	13(7)	14(4)	6(43)	菅岩 (古生代 北上山脈)	縦割	1306	161
c19	石7	S14 南西区 南郷土上段	11(7)	7(6)	4(5)	33(43)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c20	石7	S14 南西区 南郷土上段	7(8)	15(3)	8(9)	6(75)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c21	石7	S16 南西区 南郷土上段	19(8)	15(5)	12(1)	13(87)	菅岩 (古生代 北上山脈)	縦割	1306	161
c22	石7	S17 南西区 南郷土上段	10(2)	9(9)	3(5)	53(47)	アサキト (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c23	石7	S17 南西区 南郷土上段	7(9)	13(5)	8(8)	60(32)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c24	石7	S19 南西区 南郷土上段	16(8)	17(6)	5(2)	26(14)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c25	石7	S21 南西区 南郷土上段	14(1)	4(8)	3(2)	69(69)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c26	石7	S21 南西区 南郷土上段	20(0)	11(9)	13(9)	4(217)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c27	石7	S21 南西区 南郷土上段	11(2)	22(7)	13(6)	4(800)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c28	石7	S22 南西区 南郷土上段	3(6)	5(2)	3(6)	38(1)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c29	石7	S22 北西区 南郷土上段	9(3)	15(1)	3(7)	9(118)	アサキト (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c30	石7	S22 南西区 南郷土上段	12(5)	9(1)	11(13)	3(405)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c31	石7	S23 北西区 南郷土上段	12(8)	11(8)	9(2)	2(841)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c32	石7	S25 南西区 南郷土上段	18(7)	13(10)	14(0)	8(800)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c33	石7	S25 南西区 南郷土上段	10(8)	3(9)	4(6)	2(184)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c34	石7	S25 南西区 南郷土上段	9(4)	8(6)	4(5)	1(967)	ホルンフェルス (古生代 中年代片麻岩に要成 北上山脈)	縦割	1306	161
c35	石7	S25 南西区 南郷土上段	14(5)	9(2)	4(5)	58(19)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c36	石7	S25 南西区 南郷土上段	8(2)	7(7)	4(7)	17(87)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c37	石7	S25 南西区 南郷土上段	12(4)	8(4)	4(7)	76(6)	アサキト (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c38	石7	S25 南西区 南郷土上段	22(7)	12(2)	9(6)	19(558)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c39	石7	S25 南西区 南郷土上段	16(3)	10(6)	8(7)	21(191)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c40	石7	S25 南西区 南郷土上段	3(3)	1(7)	0(8)	5(1)	菅岩 (古生代 北上山脈)	縦割	1306	161
c41	石7	S26 南郷土上段	9(5)	8(3)	4(3)	19(76)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c42	石7	S26 南郷土上段	7(3)	5(7)	4(1)	18(3)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c43	石7	S26 2区 南郷土上段	30(9)	21(1)	1(6)	9(6)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c44	石7	S26 3区 南郷土上段	10(3)	5(6)	6(4)	2(182)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	砂状石	1306	161
c45	石7	S26 南郷土上段	27(6)	15(3)	8(7)	13(877)	安山岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161
c46	石7	S27 南郷土上段	9(9)	10(10)	6(2)	35(86)	凝灰質砂岩 (新石器時代前期 菅子山)	縦割	1306	161

第12表 石器類調査表(2)

国庫 No.	品名	遺跡・地点・層位	長さ (cm)	計測幅 (cm)	厚 (mm)	重量 (g)	材質	備考	写真 No.
c47	黒曜石	SG78 埋藏土中位	125	14.1	8.4	13023	アノキト(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	105
c48	石臼	SG33 埋藏土	90	17.0	6.4	1802	丸形磨(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類 赤白の下目	105
c49	黒曜石	SG37 埋藏土	47	6.1	3.0	1016	アノキト(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	105
c50	黒曜石	SG38 埋藏土	50	9.1	3.0	516	丸形磨(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類、黄銅	105
c51	滑石	SG22 B1区 埋藏土	48	2.2	1.1	6	直貢(古年代 北上山脈)	フレイラ	105
c52	石臼	SG14 北端 埋藏土中位	106	11.3	18.1	13079	安山岩(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	105
c53	黒曜石	SG21 北端 埋藏土	170	10.5	4.5	10724	アノキト(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	105
c54	黒曜石	SG21 北端 埋藏土	92	5.5	5.4	1640	安山岩(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	105
c55	石臼	SG22 埋藏土	63	5.0	122	889	アノキト(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	106
c56	石臼	SG28 埋藏土	159	22.3	9.9	25972	丸形磨(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	106
c57	石臼	SG33 3区 埋藏土上位	186	5.4	9.6	9360	安山岩(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	106
c58	石臼	SG33 4区 埋藏土上位	131	14.7	10.7	16298	安山岩(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	106
c59	黒曜石	SG38 ベルト付置 埋藏土	136	8.4	4.1	4232	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	106
c60	黒曜石	SG38-39 B1区 埋藏土上位	172	5.3	2.1	858	安山岩(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	106
c61	石臼	SG42 ベルト上葉置 埋藏土上位	146.5	9.0	12.7	21541	安山岩(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	106
c62	石臼	SG44 埋藏土下位	6.0	3.3	5.7	752	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	106
c63	黒曜石	SG101 北端 砂礫層上層	112.0	9.1	2.6	2014	アノキト(古年代 北上山脈)	黒曜石類	107
c64	黒曜石	SG101 西端 埋藏土下位	9.8	12.1	4.5	5782	ナナート(古年代 北上山脈)	黒曜石類	107
c65	石臼	SG101 西端 埋藏土下位(青銅包裏土)	144.4	19.5	12.0	26702	安山岩(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	107
c66	黒曜石	SG101 西端 埋藏土上位	185	9.5	6.7	10191	アノキト(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	107
c67	黒曜石	SG102 埋藏土上位	136	7.5	2.8	4765	直貢(古年代 北上山脈)	黒曜石類	107
c68	黒曜石	SG102 西6.12m 埋藏土上位	7.5	6.4	1.0	585	直貢(古年代 北上山脈)	黒曜石類	108
c69	黒曜石	SG103 埋藏土	123	7.6	3.4	43120	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	109
c70	石臼	SG104 中央北端 埋藏土最下層—埋藏土上位	132	13.1	16.7	25038	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	109
c71	黒曜石	SG104 中央区 埋藏土下位	185	18.3	10.0	23554	安山岩(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	109
c72	石臼	SG104 中央区 埋藏土下位	9.8	16.4	11.8	19179	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	109
c73	黒曜石	SG104 中央区 埋藏土最下位	5.6	2.4	10.7	69	丸形磨(古年代 埋石層下)	黒曜石類	109
c74	石臼	SG104 ベルト東端 埋藏土中—下位	4.1	9.8	7.9	3868	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	109
c75	黒曜石	SG104 ベルト東端 埋藏土中—下位	14.3	17.1	14.2	5019	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	110
c76	石臼	SG106 1層	166.1	18.9	10.9	27729	安山岩(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	110
c77	黒曜石	SG106 中央区 埋藏土	130.7	10.5	8.9	4051	安山岩(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	110
c78	石臼	SG106 中央トレンチ 1層	112.2	14.2	9.3	20127	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	110
c79	黒曜石	SG106 中央トレンチ 埋藏土上位	115.3	11.8	7.2	8153	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	110
c80	黒曜石	SG106 中央トレンチ 埋藏土上位	7.2	5.8	4.2	4675	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	110
c81	黒曜石	SG106 中央トレンチ 埋藏土上位	8.0	7.4	5.7	2589	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	110
c82	石臼	SG106 中央トレンチ 埋藏土中位	9.5	8.8	12.3	11473	丸形磨(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	111
c83	黒曜石	SG106 中央トレンチ 埋藏土中位	144.5	17.6	13.4	17742	丸形磨(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	111
c84	石臼	SG106 中央トレンチ 埋藏土下位	140.8	6.0	2.3	2178	直貢(古年代 北上山脈)	黒曜石類	111
c85	石臼	SG106 中央トレンチ北 埋藏土上位	205	24.0	16.5	30192	丸形磨(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	111
c86	石臼	SG106 中央トレンチ北 埋藏土上位	17.6	5.3	3.4	201.9	丸形磨(中石器代第四紀 磐石層埋藏土)	黒曜石類	111
c87	黒曜石	SG106 中央トレンチ西側 埋藏土中—下位	8.4	5.7	4.4	193.3	安山岩(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	112
c88	黒曜石	SG106 中央トレンチ西側 埋藏土中—下位	22.1	12.0	8.4	23268	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	112
c89	石臼	SG106 中央トレンチ西側 埋藏土中—下位	17.6	30.3	7.9	40944	丸形磨(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	112
c90	黒曜石	SG106 中央トレンチ 1層	17.7	10.5	4.8	2860	安山岩(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	112
c91	黒曜石	SG106 中央トレンチ 1層	60.0	4.9	3.9	867	安山岩(新石器代第四紀 吾子山)	黒曜石類	112
c92	黒曜石	SG106 中央トレンチ 1層	17.4	12.0	8.0	19039	アノキト(新石器代第三紀 萬山山脈)	黒曜石類	112

第12表 石器類表(3)

編號 No.	器種	産地・風土・用途	長さ (cm)	幅 (cm)	重量 (g)	石質	備考	図版 No.	写真 No.
c50	石球	SD106 中央・G.T. 1層	[111]	[106]	64	10023	麻吹貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	172	168
c51	扁形器	SD106 中央・G.T. 2層 土器上層	87	7.0	6.3	13273	麻吹貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	172	167
c52	G.T.	SD106 トレンチ 土器上層	11.6	10.9	5.9	497.6	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	173	168
c56	扁形器	SD106 西端 横切面	14.1	8.9	6.9	1014.9	成沢貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	173	168
c57	扁形器	SD106 西端 土器上層~中層	12.7	[9.0]	7.1	688.4	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	173	168
c58	台石	SD106 西端 土器上層~中層	[14.2]	[11.0]	2.3	678.0	成沢貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	173	168
c59	扁形器	SD106 西端 土器上層~中層	6.3	6.9	4.1	321.8	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	173	168
c60	扁形器	SD106 西端 土器上層~中層	8.2	8.0	4.0	354.6	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	173	168
c61	G.T.	SD106 西端 土器上層	[11.8]	[10.5]	11.0	1502.2	麻吹貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	173	168
c62	台石	SD106 西端 土器上層	[10.4]	[14.2]	9.3	911.8	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	174	168
c63	多角石	SD106 西端 土器上層	[13.6]	[11.7]	[11.6]	1489.5	アモサイト(新石器第三紀 奥羽山脈)	174	169
c64	扁形器	SD106 西端 土器上層	9.8	10.9	8.1	875.3	玄武岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	174	168
c65	扁形器	SD106 西端 土器上層	[8.3]	[13.3]	9.6	613.1	玄武岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	174	169
c66	多角石	SD106 西端 土器上層	[14.0]	24.1	14.8	650.0	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	175	169
c67	多角石	SD106 東端 土器上層	[18.2]	[20.6]	[13.9]	690.0	0.6-1.7mm A. 古年代(中年代層)に属(北上山脈)	175	170
c68	扁形器	SD106 東端 土器上層	[14.2]	[8.3]	10.1	857.6	玄武岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	175	170
c69	扁形器	SD106 東端 土器上層	[13.6]	6.6	6.6	581.5	玄武岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	176	169
c70	台石	SD106 東端 土器上層	[17.3]	[8.9]	3.6	205.0	麻吹貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	175	170
c71	扁形器	SD106 東端 土器上層	[8.3]	[11.8]	2.2	254.0	麻吹貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	175	170
c72	自然形	SD106 東端 土器上層	[11.4]	[14.9]	5.5	1,688.9	麻吹貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	175	170
c73	石球	SD106 東端 土器上層	[21.7]	[21.0]	9.2	2,280.0	花崗閃緑岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	176	169
c74	扁形器	SD106 南トレンチ 1層	16.4	5.6	2.1	309.1	成沢貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	176	170
c75	扁形器	SD106 (I A195) 土器上層	6.5	5.5	1.5	217.8	成沢貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	176	170
c76	扁形器	SD106 (I A195) 土器上層	[10.0]	11.7	7.6	431.9	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	176	170
c77	扁形器	SD106 (I A195) 土器上層	12.8	6.6	5.0	600.0	成沢貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	177	170
c78	風石	SD106 (I A195) 土器上層	8.4	7.3	4.0	210.8	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	177	170
c79	扁形器	SD106 (I A195) 土器上層	[12.4]	7.7	7.7	481.4	成沢貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	177	170
c80	扁形器	SD106 (I A195) 土器上層	12.7	[9.0]	5.8	379.3	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	177	170
c82	台石	SD106 (I A195) 土器上層	[15.0]	10.2	7.5	1,003.1	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	177	170
c83	扁形器	SD106 (I A195) 土器上層	19.0	7.9	7.7	1,623.9	成沢貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	177	171
c84	扁形器	SD106 (I A195) 土器上層	23.2	10.2	7.0	3,073.9	成沢貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	177	171
c85	台石	SD106 (I A195) 土器上層	[9.3]	13.2	6.8	862.7	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	177	171
c86	台石	SD106 (I A195) 土器上層	[6.6]	[10.2]	7.6	380.7	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	178	171
c87	多角石	SD106 (I A195) 土器上層	[16.7]	[11.5]	[7.4]	1,865.2	成沢貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	178	171
c88	自然形	SD107 トレンチ 土器上層~中層	13.5	15.1	2.1	717.3	砂岩(古年代 北上山脈)	178	171
c89	G.T.	SD107 トレンチ 土器上層	[26.0]	[34.6]	9.7	753.7	玄武岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	179	171
c90	G.T.	SD107 トレンチ 西側 土器上層	[19.8]	[13.5]	11.5	2,393.1	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	179	172
c91	G.T.	SD107 トレンチ 西側 土器上層	[10.9]	[5.9]	7.6	394.0	玄武岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	179	172
c92	扁形器	SD107 トレンチ 西側 土器上層	[12.2]	[7.5]	[7.5]	314.0	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	179	171
c93	扁形器	SD107 (I A195) 土器上層	[13.8]	[9.7]	7.1	724.1	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	179	171
c94	不明	SD107 (I A195) 土器上層	4.6	7.2	4.7	100.8	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	179	171
c95	短石	SD11 溝部 土器上層	2.8	2.6	2.4	11.5	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	179	171
c96	扁形器	SD11 溝部 土器上層	[5.0]	[5.0]	[3.1]	30.9	成沢貫層群(新石器第三紀 奥羽山脈)	179	171
c97	扁形器	P115 土器上層	15.7	6.4	6.8	976.7	アモサイト(新石器第三紀 奥羽山脈)	179	171
c98	台石	P122 S8160 土器上層	[23.8]	21.9	[13.2]	9600.0	安山岩(新石器第三紀 奥羽山脈)	179	172



第12表 石器類表(4)

国庫 No.	品類	遺跡・地点・層位	表 長	背 幅	厚	重量 (g)	石質	備考	国庫 No.
c239	砥石	P150 (S815) 遺跡土下層	128	2.6	1.93	136	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		179
c440	石臼	P191-1 北平 1層	11.0	7.0	2.7	294.4	安山岩 (新石器代第四紀 岩手山)		171
c441	石臼	P256 (S820) 遺跡土	4.8	5.4	1.6	422	安山岩 (新石器代第四紀 岩手山)		180
c442	磨り器	P213 (S826) 遺跡土	19.1	10.5	4.8	1377.5	安山岩 (新石器代第四紀 岩手山)	砥磨器BC類	180
c443	石臼	P411 (S819) 遺跡土上層	11.0	9.6	1.9	252.2	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	作乳、欠損	180
c444	石臼	P411 (S819) 遺跡土上層	10.7	6.1	4.5	261.6	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	使用痕無し	180
c445	磨り器	P258 遺跡土上層	25.0	13.5	7.7	2699.1	安山岩 (新石器代第四紀 岩手山)	砥磨器A類	180
c446	磨り器	P714 遺跡土上層	15.7	8.5	6.9	903.3	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器C類	180
c447	磨り器	P900 (S816+107) 1層	110.0	11.6	4.0	4927	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器A類、周縁部打ら欠り、円筒状	180
c448	石臼	P947 遺跡土上層	15.7	4.7	2.4	400.2	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器A類、上面・側面に要	180
c449	G13	P962 (S81) 遺跡土上層	10.2	11.9	12.2	1301.7	成沢岩(砂岩) (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器C類	181
c450	磨り器	P1305 砂岩出露	15.9	14.5	8.4	2358.7	アイカイト (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器C類	181
c451	石臼	P1274 (S827) 遺跡土下層	6.8	5.7	1.8	128.9	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器A類	181
c452	磨り器	P1309 遺跡土	4.4	2.7	1.8	25.0	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器A類	181
c453	磨り器	P1466 砂岩出露	6.6	5.6	1.8	346.0	アイカイト (新石器代第三紀 萬古山層)	作乳	182
c454	G13	P1483 (S844) 遺跡土	12.6	27.9	8.3	5400.0	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	使用痕(凹痕)、砥磨	182
c455	石臼	P2483 遺跡土	9.0	11.7	2.8	297.8	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		182
c456	砥石	P2546 砂岩出露	5.3	4.5	2.7	95.9	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		182
c457	石臼	P2196 (S870) 遺跡土	5.3	3.3	4.1	46.1	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		182
c458	砥石	P2546 砂岩出露	13.8	10.5	8.3	1098.1	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		183
c459	磨り器	P2669 (S283) 遺跡土下層	13.2	8.0	6.2	674.2	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		183
c460	磨り器	P3663 遺跡土	17.7	8.2	3.8	831.5	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		183
c461	磨り器	P4180 遺跡土	3.2	5.8	3.2	53.0	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		183
c462	砥石	P4183 (S289) 遺跡土	9.1	6.0	2.1	203.7	アイカイト (新石器代第三紀 萬古山層)		183
c463	石臼	P4183 (S289) 遺跡土	13.0	9.9	7.1	327.7	成沢岩 (新石器代第四紀 岩手山)		183
c464	磨り器	P4217 遺跡土	12.5	7.0	5.9	658.8	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		183
c465	砥石	P4344 遺跡土	10.5	12.0	6.1	973.7	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		183
c466	石臼	P4344 遺跡土	6.0	4.5	1.6	166	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		183
c467	砥石	P4348 遺跡土	15.1	13.4	9.2	2571.1	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		183
c468	G13	P4401 (S294) 遺跡土	19.9	14.1	8.6	1884.5	成沢岩 (新石器代第四紀 岩手山)	作乳日の下層	184
c469	磨り器	P4405 (S2101) 遺跡土	15.3	9.5	6.5	999.6	成沢岩 (新石器代第四紀 岩手山)	砥磨器C類、表面加工小	184
c470	磨り器	P4542 遺跡土	15.1	9.0	5.9	330.8	成沢岩 (新石器代第四紀 岩手山)	砥磨器C類、側面	184
c471	磨り器	P4554 遺跡土	9.0	5.8	5.1	97.6	成沢岩 (新石器代第四紀 岩手山)	砥磨器A類	184
c472	磨り器	P4365 遺跡土	13.4	13.3	1.7	383.5	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器C類、7片集合	184
c473	石臼	P4654 (S2100) 遺跡土	6.1	10.2	2.9	177.4	砂岩(片岩) (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器C類、7片集合	185
c474	石臼	P5137 遺跡土	14.5	12.0	5.7	1359.2	砂岩(片岩) (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器C類、7片集合	185
c475	磨り器	P5214 遺跡土	19.1	8.7	4.4	876.0	アイカイト (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器C類、側面	185
c476	磨り器	S205 東西・北東区 6層~7層遺跡土	26.1	14.6	9.8	2574.2	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器C類、側面	185
c477	磨り器	S208 北東区 遺跡土下層	3.7	4.0	1.2	18.3	頁岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器C類、側面	185
c478	磨り器	1号沢 2層	9.9	11.2	5.9	594.3	安山岩 (新石器代第四紀 岩手山)	砥磨器A類	186
c480	磨り器	1号沢 2層	11.6	5.3	4.1	215.4	安山岩 (新石器代第四紀 岩手山)	砥磨器C類	186
c481	磨り器	1号沢 2層	19.0	10.4	13.3	4590.0	安山岩 (新石器代第四紀 岩手山)	砥磨器C類	186
c482	磨り器	1号沢 黒色土	12.5	10.4	5.1	463.0	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		186
c483	砥石	T1 北側 1層	11.0	3.6	2.8	108.4	成沢岩 (新石器代第三紀 萬古山層)		186
c484	磨り器	T1 北側 1層	13.2	8.3	3.9	490.7	安山岩 (新石器代第三紀 萬古山層)	砥磨器	186

第12表 石器編年表(5)

国庫 No.	図録 No.	図名	場所・地点・用途	長さ (cm)	重量 (g)	石質	備考	国庫 No.	
C185	石皿	718 1号		69	4.25	13	頁岩(百年代 之上山塊)	176	
C186	砥石	725 1号		8(3)	5(2)	17	成灰岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	175	
C187	網子	716 1号		58	31	11	2(1) テイサイト(新石器最晩二期 萬古山塊)	175	
C188	網子	717 1号		64	6.5	14	5(3) 成灰岩(百年代 之上山塊)	175	
C189	G13	77より2号 遊歩道古巻		67	4.8	51	13(2) 成灰岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	175	
C190	網型器	SD01 周辺 1号		[56]	[66]	[58]	45(6) テイサイト(新石器最晩二期 萬古山塊)	175	
C191	石製品	SD06・107 南側 柳田面		78	7.8	15	10(7) テイサイト(新石器最晩二期 萬古山塊)	175	
C192	砥石	SD07 2より南側 柳田面		[48]	[45]	[14]	28(3) 成灰岩(百年代 之上山塊)	175	
C193	G13	I A13k 柳田面		[103]	4.8	32	17(4) 成灰岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	175	
C194	G13	I A33k 柳田面(SD106 1号柳田)		98	141	128	13(2)1) テイサイト(新石器最晩二期 萬古山塊)	177	
C195	G13	I A2b・1 1号		[129]	[101]	89	89(6) 成灰岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	175	
C196	G13	I A4b・1 1号		307	30.7	128	20(7)0) 成灰岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	176	
C197	G13	I A4b・1 1号		311	31.2	119	20(4)0) 成灰岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177	
C198	網型器	II A12 g 柳田面		[126]	[123]	51	47(2) 安山岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177	
C199	網型器	II A19a・1 1号		104	8.2	38(5)	40(2) テイサイト(新石器最晩二期 萬古山塊)	177	
C200	網型器	II A19b・1 1号		[120]	[90]	[51]	47(4) テイサイト(新石器最晩二期 萬古山塊)	177	
C201	香打?	II A20a・1 1号		1.9	2.0	07	34	11(4) 頁岩(百年代 之上山塊)	176
C202	自坏器	SD2 北西区 柳橋土上段		1.3	1.3	08	17	頁岩(百年代 之上山塊)	176
C203	自坏器	SD2 北西区 柳橋土上段		3.3	3.3	22	20	22(2) 11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	176
C204	自坏器	SD7 3区 柳橋土上段		3.0	2.8	10	122	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	176
C205	自坏器	SD9 1・2号		6.2	3.6	24	38(2)	安山岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	176
C206	自坏器	SD10 北西区 水取橋渡		4.7	2.2	29	26(1)	成灰岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	176
C207	網型器	SD19 南西区 柳橋土上段		4.9	3.4	26	44(0)	玉髄(新石器最晩二期 萬古山塊)	176
C208	自坏器	SD33 柳橋土上段		2.5	1.1	12	29	玉髄(新石器最晩二期 萬古山塊)	176
C209	自坏器	SD104 ベ6ト 柳橋土上段		2.6	1.8	16	88	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	176
C210	自坏器	SD106 中穴トレンチ 柳橋土上段		8.7	3.7	28	17(6)	成灰岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C211	自坏器	SD106 トレンチ 柳橋土上段		8.2	6.0	16	8(9)	成灰岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C212	軋石	SD107 トレンチ 柳橋土上段		4.0	3.2	20	20(0)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	176
C213	自坏器	SD107 トレンチ 柳橋土上段		1.7	1.5	15	7(5)	玉髄(新石器最晩二期 萬古山塊)	176
C214	自坏器	SD107 東端 柳橋土上段		2.4	1.7	09	5(0)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C215	自坏器	SD33 カマトレンチ 柳橋土上段		4.4	4.1	10	37(3)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C216	自坏器	P141 柳橋土上段		3.8	3.3	34	54(2)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C217	自坏器	P394 柳橋土上段		2.2	1.8	23	8(0)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C218	自坏器	P1403 柳橋土上段		4.1	1.9	09	5(7)	玉髄(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C219	自坏器	P1580 柳橋土上段		2.9	1.9	07	5(5)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C220	自坏器	P2866 柳橋土上段		6.3	3.9	36	10(2)3)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C221	自坏器	P3085 柳橋土上段		3.0	2.1	13	9(3)	安山岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C222	軋石	P4125 柳橋土上段		1.5	1.5	11	6(1)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C223	自坏器	P4125 柳橋土上段		2.4	1.7	17	10(1)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C224	自坏器	P4125 柳橋土上段		2.5	2.5	22	21(3)	玉髄(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C225	自坏器	P4177 柳橋土上段		27	1.9	17	7(8)	成灰岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C226	軋石	P4401 柳橋土上段		2.7	2.1	13	6(3)	安山岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C227	軋石	P4413 柳橋土上段		29	2.5	10	7(8)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C228	自坏器	SX08 南西区 柳橋土上段		8.2	5.5	4.2	24(7.2)	11(4) 頁岩(新石器最晩二期 萬古山塊)	177
C229	自坏器	1号区 2号							

※同一箇所内( )は残存数

第13表 金属製品類表(1)

国号 No.	材質	形状	種類・地点・用途	長 cm	直径 mm	厚 mm	備考	国号 No.
d1	鉄	板状	S102 須藤土器上段	15.0	0.2	0.2		191
d2	鉄	板状	S103 須藤土器上段	15.0	0.2	0.2		190
d3	鉄	板状	S104 須藤土器上段	15.0	0.2	0.2		190
d4	鉄	小刀	S105 北西区 須藤土器上段(須藤段土)	8.2	1.4	0.2		190
d5	鉄	不明	S103 北西区 須藤土器上段(須藤段土)	12.7	1.7	0.4		190
d6	鉄	板状	S103 北西区 須藤土器上段(須藤段土)	17.4	1.4	0.5	片断部欠損	190
d7	鉄	釘	S104 1区 須藤土器中下段	13.1	0.7	0.5		190
d8	鉄	板状	S104 1区 須藤土器中下段	20.0	0.5	0.2	炭化材残存、長15cm、幅1.2cm、厚1.6	190
d9	鉄	板状	S104 2区 須藤土器下段	20.7	2.0	0.8	炭化材付着	190
d10	鉄	刀房具	S104 2区 須藤土器下段	4.1	2.2	0.2	切刃	190
d11	鉄	板状	S103 3区 炭化層No.09	19.4	2.9	0.7	炭化材付着	190
d12	鉄	板状	S104 3区 炭化層No.15	19.4	2.9	0.7	炭化材付着	190
d13	鉄	釘	S104 4区 須藤土器上段	5.0	0.7	0.2	炭化材付着	190
d14	鉄	釘	S104 C 須藤土器 2層	5.71	0.7	0.3	刀子の断片	190
d15	鉄	板状	S104 C 須藤土器 4層	18.7	2.2	0.7	炭化材付着、炭化材付着	190
d16	鉄	釘	S104 須藤土器 4層	14.0	0.5	0.4	炭化材付着	190
d17	鉄	板	S105 F14 2層	10.3	0.5	0.6	水田残存	190
d18	鉄	釘	S105 北西区 須藤土器中下段	4.7	0.7	0.4		191
d19	鉄	釘	S106 南西区 須藤土器上段	6.3	1.5	0.5		191
d20	鉄	釘	S107 1区 須藤土器上段	3.6	0.8	0.4		191
d21	鉄	板状	S107 1区 須藤土器上段	12.1	2.5	0.2		191
d22	鉄	板状	S107 2区 須藤土器中下段	12.2	0.6	0.6		191
d23	鉄	不明	S107 3区 須藤土器中下段	3.2	1.1	0.2	釘	191
d24	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5	断面欠損、炭化材付着	191
d25	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d26	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d27	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d28	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d29	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d30	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d31	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d32	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d33	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d34	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d35	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d36	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d37	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d38	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d39	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d40	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d41	鉄	不明	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d42	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d43	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d44	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d45	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d46	鉄	釘	S107 3区 須藤土器中下段	14.8	1.1	0.5		191
d47	鉄	不明	S224 1層	14.0	12.0	0.4	断面欠損、刀子か	191
d48	鉄	釘	S225 南西区 須藤土器上段	13.0	0.9	0.3		191
d49	鉄	刀子	S225 南西区 須藤土器上段	12.6	1.0	0.4	刃部・断面欠損	191
d50	鉄	釘	S225 南西区 須藤土器上段	3.2	0.7	0.3		191
d51	鉄	釘	S225 南西区 須藤土器上段	6.1	0.5	0.5		191

第13表 金属製品調査表(2)

品番	材質	形状	用途・地点・用途	長さ	直径 (cm)	厚	備考	国産 No.	写真 No.
d52	鉄	釘	SK10 1区 沼積土上-中位	5.2	1.6	0.9		192	179
d53	鉄	釘	SK12 1区 沼積土上-中位	5.2	1.6	0.9	池原遺文	192	179
d54	鉄	釘	SK22 1区 沼積土上-中位	5.6	0.5	0.5	池原	192	179
d55	鉄	釘	SK42 1区 沼積土上-下位	3.7	0.8	0.6		192	179
d56	鉄	釘	SK42 ベルト 1層	16.2	1.3	0.5		192	179
d57	鉄	釘	SK44 4区 沼積土上位	3.8	1.4	0.4	刀手の関合	192	180
d58	鉄	釘	SK63 ベルト 沼積土	5.1	1.0	0.4		192	180
d59	鉄	釘	SK63 沼積土	3.4	1.1	0.3		192	180
d60	鉄	釘	SK75 ベルト	3.9	1.2	0.4		192	180
d61	鉄	釘	SK75 沼積土上-中位	0.5	1.3	0.4		192	180
d62	鉄	釘	SK75 北東区 沼積土上-中位	4.1	2.2	0.5	池原遺文	192	180
d63	鉄	釘	SK75 沼積土上	4.1	2.2	0.5	池原遺文	192	180
d64	鉄	釘	SK75 沼積土上	3.7	1.2	0.5	池原遺文	192	180
d65	鉄	板金	SK97 沼積土上	3.7	3.9	0.4	池原部行社(社)部り	192	180
d66	鉄	釘	SK101 沼積土	4.9	1.2	0.5		192	180
d67	鉄	釘	SK101 沼積土	4.0	0.7	0.5		192	180
d68	鉄	不明	SK101 沼積土	3.3	0.4	0.4		192	180
d69	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	5.9	0.7	0.4	本瓦付巻、2月型合字	192	180
d70	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	5.2	0.8	0.4		192	180
d71	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	7.2	0.6	0.5		192	180
d72	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	8.3	1.0	0.3	本瓦付巻	192	180
d73	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	4.9	0.8	0.5	欄間-本瓦付巻	192	180
d74	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	4.9	0.8	0.5	欄間-本瓦付巻	192	180
d75	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	3.4	0.7	0.3	池原跡に巻掛	192	180
d76	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	3.3	1.0	0.4	本瓦付巻	192	180
d77	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	3.0	1.0	0.3	本瓦付巻	192	180
d78	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	3.8	1.6	0.5		192	180
d79	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	3.6	0.7	0.5		192	180
d80	鉄	釘	SK105 沼積土	4.1	1.0	0.4	本瓦付巻	192	180
d81	鉄	釘	SK105 沼積土	1.4	1.0	0.4	本瓦付巻	192	180
d82	鉄	釘	SK105 沼積土	1.2	0.7	0.4	本瓦付巻	192	180
d83	鉄	釘	SK105 沼積土	1.5	0.6	0.3	池原跡	192	180
d84	鉄	釘	SK105 沼積土	1.5	0.6	0.3	池原跡	192	180
d85	鉄	釘	SK105 沼積土	3.5	1.0	0.4	本瓦付巻	192	180
d86	鉄	釘	SK105 沼積土	5.1	3.0	0.4	池原遺文	192	180
d87	鉄	釘	SK105 沼積土	0.1	1.0	0.3	本瓦付巻	192	180
d88	鉄	釘	SK105 沼積土	4.1	0.9	0.3	本瓦付巻	192	180
d89	鉄	釘	SK105 沼積土	4.1	0.8	0.3	本瓦付巻	192	180
d90	鉄	釘	SK105 沼積土	4.6	0.8	0.4	沼原体付巻	192	180
d91	鉄	釘	SK105 サフトレンチ 沼積土	0.4	1.7	0.5	変形	192	180
d92	鉄	釘	SK105 沼積土	4.8	1.7	0.6		192	180
d93	鉄	釘	SK106 沼積土	1.2	0.4	0.4	本瓦付巻	192	180
d94	鉄	釘	SK106 沼積土	5.2	0.5	0.3	池原跡	192	180
d95	鉄	釘	SK106 沼積土	5.2	0.5	0.3	池原跡	192	180
d96	鉄	釘	SK106 沼積土	4.5	0.3	0.3	釘2本と池原跡	192	180
d97	鉄	釘	SK109 沼積土	6.2	0.9	0.5	本瓦付巻	192	180
d98	鉄	釘	SK109 沼積土	5.3	1.1	0.3	本瓦付巻	192	180
d99	鉄	釘	SK109 沼積土	5.5	1.0	0.3	本瓦付巻	192	180
d100	鉄	釘	SK109 沼積土	3.1	0.8	0.5	本瓦付巻	192	180
d101	鉄	釘	SK109 沼積土	3.5	1.2	0.3	本瓦付巻	192	180
d102	鉄	釘	SK111 沼積土	3.2	0.8	0.3	本瓦付巻	192	180

第13表 金屬製品類表(3)

図録 No.	材質	形状	遺蹟・地点・層位	長さ mm	直径 mm	厚 mm	備考	図録 No.
0103	鉄	釘	SK13 Ⅱ層土	57	1	0.3		103
0104	鉄	釘	SK13 Ⅱ層土	57	1	0.3		104
0105	鉄	釘	SK14 Ⅱ層土	46	1.4	0.2		105
0106	鉄	釘	SK15 Ⅱ層土	33	1.2	0.4		106
0107	鉄	釘	SK15 Ⅱ層土	43	0.8	0.2		107
0108	鉄	釘	SK15 Ⅱ層土	56	0.8	0.3		108
0109	鉄	釘	SK15 Ⅱ層土	52	1.3	0.5		109
0110	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	48	0.6	0.3		110
0111	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	43	1.2	0.5		111
0112	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	85	1.3	0.4		112
0113	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	74	0.7	0.4		113
0114	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	73	0.8	0.3		114
0115	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	71	1.1	0.3		115
0116	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	60	1.0	0.4		116
0117	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	51	0.9	0.3		117
0118	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	46	0.9	0.5		118
0119	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	45	0.7	0.3		119
0120	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	47	0.6	0.3		120
0121	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	40	0.9	0.4		121
0122	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	33	0.8	0.4		122
0123	鉄	釘	SK17 Ⅱ層土	25	0.8	0.3		123
0124	鉄	釘	SK19 Ⅱ層土	44	1.4	0.3		124
0125	鉄	釘	SK19 Ⅱ層土	42	0.8	0.2		125
0126	鋼	針	SK20 Ⅱ層土	179	0.9	0.2	鋼針付着、2針組合	126
0127	鉄	釘	SK21 Ⅱ層土	327	0.5	0.2		127
0128	鉄	釘	SK23 Ⅱ層土	41	0.4	0.2		128
0129	鉄	釘	SK23 Ⅱ層土	40	0.5	0.2		129
0130	鉄	釘	SK24 Ⅱ層土	40	0.7	0.3		130
0131	鉄	釘	SK24 Ⅱ層土	33	0.9	0.3		131
0132	鉄	釘	SK24 Ⅱ層土	38	0.8	0.2		132
0133	鉄	釘	SK24 Ⅱ層土	31	0.7	0.5		133
0134	鉄	釘	SK24 Ⅱ層土	29	0.6	0.4		134
0135	鉄	釘	SK24 Ⅱ層土	25	0.7	0.4		135
0136	鉄	板状	SD3 2区 Ⅱ層土	62	1.8	0.3		136
0137	鉄	刀子	SD3 4区 Ⅱ層土上段	98	1.7	0.4		137
0138	鉄	釘	SD35 Ⅱ層土	48	0.9	0.7		138
0139	鉄	板状	SD38 Ⅱ区 Ⅱ層土上段	35	1.2	0.3		139
0140	鉄	小丸	SD40 C区 Ⅱ層土	4.8	1.2	0.2	穿孔、2例存在(12例)、穿孔箇所は穿孔の深み	140
0141	鉄	釘	SD40 C区 Ⅱ層土上段	4.7	1.4	0.5		141
0142	鉄	釘	SD10 東階段上段 Ⅱ層土上段	17.6	2.8	0.7		142
0143	鉄	板状	SD104 ベル土東側 Ⅱ層土上段	30	4.0	0.5		143
0144	鉄	釘	SD104 ベル土東側 Ⅱ層土上段	31	1.4	0.4		144
0145	鉄	釘	SD104 ベル土東側 Ⅱ層土上段	27	0.9	0.4		145
0146	鉄	刀状具	SD106 北側 Ⅱ層土	41	2.7	0.9		146
0147	鉄	釘	SD106 中央トレンチ Ⅱ層土下段	8.8	1.4	0.4	即目	147
0148	鉄	板状	SD106 中央トレンチ北側 Ⅱ層土上段	14.0	2.1	1.3		148
0149	鋼	刀状具	SD106 中央トレンチ Ⅱ層土上段	4.3	1.6	0.3	目録外、産物号付	149
0150	鉄	留金具	SD106 中央トレンチ Ⅱ層土上段	2.9	2.7	0.3		150
0151	鉄	釘	SD106 中央トレンチ Ⅱ層土上段	3.1	1.0	0.5		151
0152	鉄	釘	SD106 西側 Ⅱ層土下段	5.4	0.8	0.3		152
0153	鉄	刀子	SD106 西側加厚付着 Ⅱ層土下段	8.7	1.0	0.3		153

第13表 金属製品調査表(4)

図録 No.	材質	形状	用途・地点・単位	長 (cm)	直径 (cm)	厚 (mm)	備考	図録 No.
4154	鉄	釧	SD105 南畑田作遺跡 土器土台	6.2	0.7	0.5		194
4155	鉄	釧式	SD106 南畑田作遺跡 土器土台	6.5	0.7	0.5		194
4156	鉄	釧	SD106 北西側 土器土台	4.0	0.5	0.4	中央で折れ	194
4157	鉄	舟形	SD106 (1 A36) 土器土台	10.0	1.3	0.4		194
4158	鉄	舟形	SD106 (1 A36) 土器土台	4.9	1.2	0.3		194
4159	鉄	釧	SD106 (1 A36) 土器土台	6.0	0.8	0.4	先端折曲	194
4160	鉄	釧	SD106 (1 A36) 土器土台	6.0	0.8	0.4		194
4161	鉄	釧	SD106 (1 A36) 土器土台	5.3	1.0	0.7		194
4162	鉄	釧	SD107 トレンチ 土器土台	5.7	1.4	0.5		194
4163	鉄	釧	SD104 支脚	10.0	0.6	0.5		194
4164	鉄	釧	SD36 土器土台	1.6	1.0	0.4		194
4165	鉄	釧	SD36 土器土台	4.7	1.0	0.5		195
4166	鉄	釧	SD36 土器土台	4.7	1.0	0.5		195
4167	鉄	釧	SD65 南畑田作遺跡 土器土台	10.6	0.7	0.1	3行に分れる	195
4168	鉄	釧	SD65 南畑田作遺跡 土器土台	6.5	0.7	0.1		195
4169	鉄	釧	SD65 北西側 土器土台	14.2	0.5	0.9		195
4170	鉄	釧	SD65 北西側 土器土台	4.2	0.9	0.5		195
4171	鉄	釧	SD65 北西側 土器土台	4.3	0.8	0.4	先端折欠損	195
4172	鉄	不明	SD66 釧式 土器土台	8.8	1.8	0.9		195
4173	鉄	釧	SD67 土器土台	5.6	1.0	0.1	破口、変形	195
4174	鉄	釧	SD67 土器土台	7.1	2.8	0.2		195
4175	鉄	釧	SD67 土器土台	4.6	1.1	0.1	破口	195
4176	鉄	釧	SD68 A東田作遺跡 土器土台	3.1	1.4	0.2		195
4177	鉄	釧	SD68 南畑田作遺跡 土器土台	3.1	1.4	0.2		195
4178	鉄	釧	SD68 北西側 土器土台	4.3	1.4	0.5	中央折曲	195
4179	鉄	釧	留金具	3.4	2.9	0.5	鏽	195
4180	鉄	釧	SD68 南畑田作遺跡 土器土台	3.6	0.9	0.5		195
4181	鉄	釧	SD69 土器土台	5.5	1.1	0.5		195
4182	鉄	釧	P124 検出品	5.7	0.9	0.5	先端折欠損	195
4183	鉄	釧	P142 (SH18) 土器土台	12.4	0.6	0.3		195
4184	鉄	不明	P149 南平 土器土台	4.2	0.6	0.4	段高の一辺小	195
4185	鉄	釧	P238 土器土台	10.8	0.5	0.3		195
4186	鉄	釧	P256 (SH30) 土器土台	5.2	0.9	0.4		195
4187	鉄	不明	P256 (SH30) 土器土台	3.2	0.9	0.4		195
4188	鉄	釧	P498 土器土台	0.4	6.0	1.5	変形	195
4189	鉄	釧	P498 土器土台	5.2	0.9	0.5		196
4190	鉄	釧	P604 (SH27) 土器土台	0.7	0.8	0.3	2行折れ	196
4191	鉄	釧	P604 (SH27) 土器土台	6.5	1.6	0.4		196
4192	鉄	釧	P604 (SH27) 土器土台	11.4	1.1	0.3	先端折欠損	196
4193	鉄	不明	P721 (SH23) 土器土台	5.4	3.6	0.5	鏽	196
4194	鉄	不明	P721 (SH23) 土器土台	14.4	1.0	0.1	変形、3箇所、折れ部分有り	196
4195	鉄	不明	P755 (SH23) 土器土台	12.3	0.2	0.2	刀痕あり	196
4196	鉄	釧	P772 (SH10) 土器土台	3.4	3.2	0.6		196
4197	鉄	釧	P801 (SH24) 土器土台	4.5	0.9	0.4		196
4198	鉄	釧	P801 (SH24) 土器土台	4.5	0.9	0.4		196
4199	鉄	釧	P801 (SH24) 土器土台	9.3	1.1	1.2		196
4200	鉄	釧	P1210 土器土台	4.4	0.5	0.5		196
4201	鉄	不明	SH17 土器土台 (田 P123)	4.0	1.6	0.5	鏽	196
4202	鉄	不明	P1352 土器土台	4.1	2.9	0.4	鏽小	196
4203	鉄	不明	P1397 (SH36) 検出品	6.1	3.1	0.6	T字状	196
4204	鉄	釧	P1545 (SH66) 住居跡土台	6.9	1.2	0.6		196
4205	鉄	釧	P1882 土器土台	13.0	0.9	0.6		196

第13表 金属製品類表(5)

No.	品名	材質	形状	用途・地点・単位	長さ	直径 幅	厚	図説 No.	写真 No.
4245	鉄	刀940	SD55	環首土	2.0	1.2	0.5	197	184
4246	鉄	鍔袋	3	環首土	3.0	1.0	0.5	197	185
4247	鉄	刀940	SD55	環首土	8.0	1.6	0.2	196	183
4248	鉄	鍔袋	3	環首土	7.28	0.6	0.3	196	182
4249	鉄	刀	子	環首土	6.31	1.6	0.3	196	182
4210	鉄	刀	子	環首土	3.91	1.4	0.5	196	182
4211	鉄	刀	子	環首土	3.51	0.9	0.5	196	183
4212	鉄	不明		環首土	2.91	2.01	0.4	196	183
4213	鉄	刀	子	環首土	3.23	0.7	0.5	196	183
4214	鉄	鍔袋	3	環首土	1.28	0.7	0.6	196	183
4215	鉄	鍔袋	3	環首土	8.0	1.4	0.7	196	183
4216	鉄	刀	子	環首土	2.91	1.1	0.3	196	183
4217	鉄	刀	子	環首土	4.3	0.7	0.3	196	183
4218	鉄	刀	子	環首土	3.11	1.1	0.7	196	183
4219	鉄	小丸		環首土	0.6	2.0	0.2	197	183
4220	鉄	刀	子	環首土	4.71	1.11	0.4	197	183
4221	鉄	刀	子	環首土	4.11	0.5	0.4	197	183
4222	鉄	鍔袋	3	環首土	3.01	0.7	0.4	197	183
4223	鉄	鍔袋	3	環首土	9.61	1.0	0.5	197	183
4224	鉄	鍔袋	3	環首土	4.91	1.1	0.5	197	183
4225	鉄	鍔袋	3	環首土	4.01	1.1	0.8	197	183
4226	鉄	鍔袋	3	環首土	4.01	1.1	0.4	197	183
4227	鉄	鍔袋	3	環首土	4.01	1.2	0.5	197	183
4228	鉄	鍔袋	3	環首土	4.01	1.1	0.4	197	183
4229	鉄	鍔袋	3	環首土	9.2	1.1	0.6	197	183
4230	鉄	鍔袋	3	環首土	3.0	0.8	0.3	197	183
4231	鉄	鍔袋	3	環首土	2.98	2.1	0.2	197	183
4232	鉄	鍔袋	3	環首土	3.61	0.9	0.4	197	183
4233	鉄	鍔袋	3	環首土	8.2	8.2	0.2	197	183
4234	鉄	鍔袋	3	環首土	3.8	0.8	0.6	197	183
4235	鉄	鍔袋	3	環首土	3.8	0.8	0.3	197	183
4236	鉄	鍔袋	3	環首土	3.9	2.4	0.4	197	183
4237	鉄	鍔袋	3	環首土	3.0	1.8	0.2	197	183
4238	鉄	鍔袋	3	環首土	3.0	1.8	0.2	197	183
4239	鉄	鍔袋	3	環首土	3.8	0.6	0.3	198	183
4240	鉄	鍔袋	3	環首土	3.8	0.6	0.3	198	183
4241	鉄	鍔袋	3	環首土	3.6	1.8	0.6	198	183
4242	鉄	鍔袋	3	環首土	7.01	0.58	0.4	198	184
4243	鉄	鍔袋	3	環首土	4.81	0.6	0.5	198	183
4244	鉄	鍔袋	3	環首土	3.8	0.9	0.8	198	183
4245	鉄	鍔袋	3	環首土	3.5	3.33	1.1	198	184
4246	鉄	鍔袋	3	環首土	7.1	0.7	0.4	198	183
4247	鉄	鍔袋	3	環首土	3.21	0.6	0.5	198	183
4248	鉄	鍔袋	3	環首土	3.2	1.1	0.5	198	183
4249	鉄	鍔袋	3	環首土	3.2	0.9	0.5	198	183
4250	鉄	鍔袋	3	環首土	3.01	0.6	0.3	198	183
4251	鉄	鍔袋	3	環首土	4.31	3.01	0.4	198	183
4252	鉄	鍔袋	3	環首土	7.11	1.4	0.9	198	184
4253	鉄	鍔袋	3	環首土	7.51	1.4	1.0	198	184
4254	鉄	不明		環首土	6.21	2.1	0.2	198	184

※計測誤差の( )は測定値、( )は片寸

第14表 銭貨調査表(1)

国庫 No.	図録 No.	図録 No.	通帳・地点・単位	質量 (g)	直径 (mm)	厚 (mm)	初繰年	備考	国庫 No.	図録 No.
e1	水取跡	S03	前西区 沼積土中位	1.8	2.5	2.4	0.1	1408年		185
e2	水取跡	S03	前北へ上之部 沼積土下位	27	2.5	2.5	0.1	1408年		185
e3	西文跡	S04	1区 沼積土上~中位	20	19	2.9	0.1	621年		185
e4	西文跡	S04	1区 沼積土上~中位	1.3	1.9	2.9	0.1	不明		185
e5	水取跡	S06	北東区 沼積土下位	17	2.5	2.5	0.1	1408年		185
e6	水取跡	S07	3区 沼積土下位	36	2.5	2.5	0.1	1408年		185
e7	水取跡	S07	3区 沼積土下位	20	2.5	2.4	0.1	1408年		185
e8	水取跡	S07	3区 沼積土下位	27	2.5	2.5	0.1	1408年		185
e9	水取跡	S07	3区 沼積土下位	3.1	2.5	2.5	0.1	1408年		185
e10	水取跡	S07	3区 沼積土下位	2.0	2.4	2.4	0.1	1408年		185
e11	水取跡	S07	3区 沼積土下位	1.6	2.6	2.5	0.1	1408年		185
e12	水取跡	S13	多摩川 沼積土上	2.5	2.4	2.4	0.1	1038年		185
e13	水取跡	S13	多摩川 沼積土上	1.6	2.5	2.5	0.1	1408年		185
e14	水取跡	S19	沼積土上 沼積土上	2.4	2.2	2.2	0.1	1408年		185
e15	西文跡	S21	へらへら 2層土	2.1	2.3	2.3	0.1	90年	貨幣により読み取れない	186
e16	西文跡	S21	へらへら 2層土	0.7	2.2	2.2	0.1	1389年?	銀目?片	186
e17	西文跡	S21	前西区沼積土中位	1.0	2.2	2.2	0.1	不明		185
e18	水取跡	S24	1層 沼積土上	1.7	2.2	2.3	0.1	1408年		185
e19	西文跡	S27	1層	2.4	2.2	2.2	0.1	不明		185
e20	水取跡	S27	1層	2.3	2.5	2.5	0.1	不明		185
e21	西文跡	S27	1層	1.3	2.2	2.2	0.1	不明		185
e22	水取跡	S27	1層	1.9	2.2	2.2	0.1	不明		185
e23	水取跡	S27	1層	1.9	2.2	2.2	0.1	不明		185
e24	水取跡	S27	1層	1.7	2.3	2.2	0.1	不明		186
e25	水取跡	S27	1層	1.8	2.3	2.2	0.1	不明		186
e26	水取跡	S27	1層	1.7	2.3	2.2	0.1	不明		186
e27	水取跡	S27	1層	1.8	2.3	2.2	0.1	不明		186
e28	水取跡	S27	1層	1.9	2.3	2.2	0.1	不明		186
e29	水取跡	S27	1層	1.7	2.3	2.2	0.1	不明		186
e30	水取跡	S27	1層	1.8	2.3	2.2	0.1	不明		186
e31	水取跡	S27	1層	1.7	2.3	2.2	0.1	不明		186
e32	水取跡	S27	1層	1.8	2.3	2.2	0.1	不明		186
e33	水取跡	S27	1層	1.7	2.3	2.2	0.1	不明		186
e34	水取跡	S27	1層	1.8	2.3	2.2	0.1	不明		186
e35	水取跡	S27	1層	1.7	2.3	2.2	0.1	不明		186
e36	水取跡	S27	1層	1.8	2.3	2.2	0.1	不明		186
e37	水取跡	S27	1層	1.7	2.3	2.2	0.1	不明		186
e38	水取跡	S27	1層	1.8	2.3	2.2	0.1	不明		186
e39	水取跡	S27	1層	1.7	2.3	2.2	0.1	不明		186
e40	水取跡	S27	1層	1.8	2.3	2.2	0.1	不明		186



第14表 銭貨類調査表(2)

図版 No.	銭種	通帳・地点・部位	重量 (g)	長	計測値 (mm)	厚	相対年	備考	図版 No.
e41	永安通宝	P491 (SB18) 階橋土上段	1.6	2.3	2.3	0.1	1408年		201
e42	紹興元宝	P492 (SB27) 階橋土上段	14.0	2.1	2.2	0.1	1190年		301
e43	永安通宝	P493 1層	3.1	2.5	2.5	0.1	1408年		301
e44	永安通宝	P492 2層	2.5	2.5	2.5	0.1	1408年		301
e45	永安通宝	P491 (SB19) 階橋土上段	2.1	2.3	2.2	0.1	1408年		301
e46	興文銭	P494 階橋土上段	1.4	2.3	2.3	0.1	不明		301
e47	興文銭	P494 階橋土上段	1.5	2.2	2.2	0.1	不明		301
e48	永安通宝	P104 (SB29) 階橋土上段	1.8	2.5	2.5	0.1	1408年	硬片4片	301
e49	興文銭	P104 階橋土上段	0.8	1.9	1.9	0.1	不明	硬片1片	301
e50	興文銭	P206 階橋土上段	1.1	2.2	2.2	0.1	1306年		301
e51	興文銭	P206 階橋土上段	2.2	2.4	2.4	0.1	900年	硬片2片, 銀磨片	301
e52	永安通宝	S879 階橋土上段	1.1	2.1	2.1	0.1	1408年		301
e53	興文銭	P1028 階橋土上段	2.3	2.3	2.3	0.1	不明		301
e54	永安通宝	P4256 階橋土上段	0.7	1.9	2.1	0.1	1408年		301
e55	永安通宝	P4314 階橋土上段	2.1	2.4	2.3	0.1	1306年		302
e56	永安通宝	P4314 階橋土上段	2.1	2.4	2.3	0.1	不明	硬片4片	302
e57	永安通宝	P4655 (SB101) 階橋土上段	1.2	2.3	2.3	0.1	1408年		302
e58	興文銭	P4710 階橋土上段	1.2	2.3	2.3	0.1	1408年	硬片2片	302
e59	興文銭	P4710 階橋土上段	1.9	2.3	2.3	0.1	1306年		302
e60	興文銭	P5214 階橋土上段	2.9	2.5	2.5	0.1	不明		302
e61	興文銭	S2016 階橋土上段	0.9	2.0	2.0	0.1	不明		302
e62	興文銭	S201 階橋土上段	1.9	2.3	2.3	0.1	1473年以後		302
e63	興文銭	S204 階橋土上段	0.9	2.0	2.0	0.1	1408年?		302
e64	永安通宝	S208 北東区 階橋土上段	0.6	1.6	1.6	0.2	1042年	銅磨30枚	302
e65	永安通宝	S208 北東区 階橋土上段	2.6	2.3	2.3	0.1	1714年以後	銅磨17枚	302
e66	永安通宝	S208 北東区 階橋土上段	3.6	2.4	2.4	0.1	1714年以後		302
e67	永安通宝	S208 北東区 階橋土上段	1.9	2.1	2.1	0.1	1714年以後		302
e68	永安通宝	S208 北東区 階橋土上段	2.4	2.2	2.2	0.1	1714年以後		302
e69	永安通宝	S208 北東区 階橋土上段	3.2	2.4	2.4	0.1	1714年以後		302
e70	興文銭	S200 階橋土上段	3.0	2.3	2.3	0.1	1406年		302
e71	興文銭	1号段 2層	1.5	2.1	2.1	0.1	1306年		302
e72	永安通宝	I A115 1層	4.5	2.7	2.7	0.6	不明		302
e73	永安通宝	I A175 1層	0.7	2.2	2.2	0.1	1408年?		302
e74	永安通宝	I A285 1層	1.7	2.5	2.5	0.1	1008年		302
e75	永安通宝	I A226 1層	54.4	2.5	2.4	0.1	1408年	15枚銅磨, 相残存, 分析試料 No.1	302
e76	永安通宝	I A225 階橋中	2.6	2.4	2.4	0.1	1408年	e74.1から銅磨分れた1枚	302
e77	永安通宝	II A85-1 1層	2.5	2.4	2.4	0.1	621年		302
e78	永安通宝	II A186 1層	2.7	2.5	2.5	0.1	1408年		303
e79	永安通宝	II A186 1層	2.7	2.5	2.5	0.1	1408年		303
e80	永安通宝	II A188 1層	2.5	2.3	2.4	0.1	1714年以後		303
e81	永安通宝	II A18 1層	4.5	2.8	2.8	0.1	1709年	西蔵国文銭, 背面滅文	303
e82	永安通宝	T2 階橋 1層	2.3	2.5	2.5	0.1	1408年		303
e83	永安通宝	II A2-写-3, 1層	2.6	2.5	2.5	0.1	1023年		303
e84	永安通宝	I A2-写-3, 階橋段	3.1	2.2	2.2	0.1	1872年	明治6年	303
e85	永安通宝	階橋土上段 F トレーン号段	2.8	2.4	2.4	0.1	1714年以後		303
e86	永安通宝	階橋土上段 F トレーン号段	1.7	2.3	2.3	0.1	1714年以後		303
e87	永安通宝	1号段階橋区 階橋土上段	2.4	2.5	2.5	0.1	1408年		303

参照した銭貨はその図版での計測値。[?]は残存銭

第15表 木製品観察表

図版 No.	容積	遺構・地点・層位	寸法 (cm)			樹種	備考	図版 No.	写真 No.
			長	幅	厚				
01	百散 枹	SD01 西端 地盤上下位	20.8	2.1	1.0	スギ		204	189
02	曲物 杵	SD01 西端から30m 地盤上下位	196	5.9	1.3	ヒノキ		204	189
03	下駄	SD01 地盤上下位	222	9.6	0.6	スギ?		204	189
04	百散	SD01 西端から30m 地盤上下位	197	8.3	1.5	ヒノキ	側面に穿孔2個	204	189
05	曲物 枹	SD01 地盤上下位	41.2	4.7	0.7	ヒノキ	3片に分かれる	204	189
06	枹	SD01 地盤上下位	27.9	6.2	6.0	ヒノキ		204	189
07	枹	SD01	47.5	8.0	5.5	モウレン属	2片に分かれる	204	190
08	板材	SD01	7.4	2.8	0.9	ヒノキ		204	189
09	板材	SD01	8.2	2.7	0.5	スギ		204	189
10	角材	SD01	11.9	2.5	1.2	コナラ属	未貫通の穿孔1個	205	189
11	枹	SD01	13.7	4.9	2.8	コナラ属	樹皮残存	205	189
12	角材	SD01	5.6	7.4	3.4	ヒノキ		205	190
13	板材	SD01	9.0	6.0	0.4	ヒノキ		205	190
14	板材	SD01	25.2	3.0	1.2	ヒノキ?	内面コゲ?	205	190
15	板材	SD01	18.2	3.1	0.7	ササ?	コゲ	205	190
16	ちゅう木	SD01	19.6	2.1	1.0	ヒノキ?		205	190
17	角材	SD01	18.3	1.7	0.8	ヒノキ?		205	190
18	百散	SD01	10.1	1.5	0.2	スギ	2片に分かれる	205	190
19	板材	SD01	7.4	3.9	0.7	スギ	コゲ	205	190
20	板材	SD01	10.4	1.0	0.4	スギ		205	190
21	板材	SD01	4.8	2.3	0.6	カエデ属		205	190
22	枹	SD01	5.0	3.4	1.4	トネリコ属		205	190
23	板材	SD01	3.2	2.2	0.3	ブナ属	全面コゲか	205	190
24	角材	SD01	12.5	4.2	2.8	マツ属	コゲ	205	190
25	枹	SD01	22.4	3.2	1.6	カエデ属		205	190
26	角材	SD01	19.0	4.8	4.1	スギ		205	190
27	建築材	SD01	24.5	4.9	2.3	ヒノキ属	全面コゲ、未貫通の穿孔2個	205	190
28	建築材	SD01	19.5	4.3	3.6	ヒノキ属		205	190
29	曲物 枹	SD01	19.7	3.1	0.3	スギ	樹皮の結	205	191
30	角材	SD01	42.6	2.6	1.7	クリ	2片に分かれる	205	191
31	不明	SD01	17.1	3.2	3.2	不明	内部空孔	206	191
32	枹	SD01	17.6	7.5	5.0	ヤナギ属		206	191
33	百散	SD01	12.4	2.1	0.2	スギ	コゲ	206	191
34	枹	SD01	10.3	5.3	2.6	マツ属		206	191
35	枹	SD01	10.3	2.1	2.0	マンサク属		206	191
36	枹?	SD01	10.7	2.8	2.0	マツ属		206	191
37	枹	SD01	15.9	8.1	4.5	ヤナギ属		206	191
38	板材	SD01	6.0	3.6	0.9	ニレ属	コゲ	206	191
39	百散	SD01	11.8	1.6	1.2	ヒノキ		206	191
40	板材	SD01	6.1	2.8	1.0	ニレ属		206	191
41	枹	SD01	5.1	1.0	0.7	エゴノキ属	断片	206	191
42	板材	SD01	4.3	2.8	1.0	ニレ属		206	191
43	枹	SD01	9.1	2.15	1.7	ヤナギ属	断片	206	191
44	板材	SD01	6.3	3.7	1.0	ニレ属	コゲ	206	191
45	枹	SD01	9.8	2.25	1.9	サクラ属		206	191
46	角材	SD01	5.8	2.3	1.4	マツ属		206	191
47	板材	SD01	5.2	3.3	1.4	トネリコ	加工途中の廃棄品か	206	191
48	枹	SD01	7.7	2.1	4.9	ヤナギ属		206	191
49	角材	SD01	6.4	1.4	0.9	エゴノキ属	コゲか	206	191
50	板材	SD01	6.4	2.1	0.3	マツ属		206	191
51	箸	SD01	17.5	0.75	0.5	スギ		206	191
52	枹	SD01	5.2	2.1	1.6	ヤナギ属	切断したみの未成品	206	191
53	板材	SD01	6.5	2.9	4	イヌゲヤ		206	191
54	板材	SD01	6.1	2.3	0.7	樹皮	自然木か、加工痕見えない	206	191
55	枹	SD01	4.2	1.7	0.5	エゴノキ属	断片6点、1点のみ実側同側	206	191
56	板材	SD02 地盤上下位	15.5	0.9	0.3	スギ?		206	191
57	不明	SK42 3区 地盤上下位	[6.4]	[3.7]	1.7	樹皮	樹皮のみ残存小、腐状、樹皮厚0.1cm	206	191
58	漆髹	P1337 地盤上	-	-	-	脱のみ残存	実測不能、写真は付属CDに収録	-	-

※計測誤差の [ ] は残存値

第16表 ガラス製品観察表

図録 No.	品目	形状	遺構・地点・層位	計測値 (cm)	長さ	厚	重量 (g)	備考	図録 No.	写真 No.
1876	花紙瓶	SD101	東洋行交 遺構土上段	9.9	3.8	0.1	06.0	昭和堂大塚商店, 明治45 (1924) 販売, 朝田「酒類」(酒類) (酒類)	207	184
1879	ビール瓶	SD101	東洋行交 遺構土上段	28.1	7.8	0.5	66.2	大日本麦酒株式会社 (1909-1952年), 朝田「TRADEMARK DANPUN BREWERY Co. Ltd., 朝田」[12頁]	207	184
1873	薬瓶	SD102	東洋行交 遺構土上段	8.5	3.0	0.3	10.7	メーカー不明, 東洋行交 遺構土上段	207	184
1874	薬瓶	SD108	東洋行交 遺構土上段	14.1	3.5	0.1	22.3	メーカー不明, 朝田「酒類」(酒類) (酒類)	207	184
1875	薬瓶	SD108	東洋行交 遺構土上段	14.2	3.5	0.1	22.3	メーカー不明, 朝田「酒類」(酒類) (酒類)	207	184
1876	ビール瓶	SD108	北東区 遺構土上段	16.6	5.5	0.1	21.2	製造業者不明 朝田「遺構土上段」(遺構土上段)	207	184
1877	クリューム瓶	SD10	北東区 遺構土上段	4.5	4.8	0.4	97.6	メーカー不明	207	184

第17表 生産関連遺物観察表

図録 No.	品目	遺構・地点・層位	重量 (g)	計測値 (cm)	長さ	幅	厚	備考	図録 No.	写真 No.
181	増輪	SD106 中央トレンチ 遺構土下段	51	12.1	12.0	0.9	0.9	分析試料 No.7, 内面に黒着	147	192
182	増輪	SD1 西区 遺構土下段	89	12.0	12.0	1.8	1.8	分析試料 No.8, 内面に金色顔料着	147	192
183	増輪	SD15 北東区 遺構土下段	104	10.0	4.3	0.7	0.7	保存状態	-	192
184	増輪	SD15 北東区 遺構土下段	152.9	7.0	6.0	2.2	2.2	分析試料 No.1, 砂着	-	192
185	増輪	SD15 北東区 遺構土下段	52.2	4.1	4.1	1.7	1.7	分析試料 No.2, 黒着	-	192
186	増輪	SD107 多摩 遺構土中層	21.7	3.6	3.2	0.6	0.6	保存状態	-	192
187	増輪	SD107 (1A)65 遺構土中層	39.1	5.3	3.9	1.9	1.9	保存状態	-	192
188	増輪	SD107 (1A)65 遺構土中層	58.4	5.7	4.6	2.0	2.0	保存状態	-	192
189	増輪	SD107 (1A)65 遺構土中層	87.2	6.2	5.0	4.9	4.9	分析試料 No.3, 砂着又は黒着	-	192
190	増輪	SD107 (1A)65 遺構土中層	65.6	5.5	4.9	1.4	1.4	分析試料 No.4	-	192
191	増輪	SD107 (1A)65 遺構土中層	45.6	5.5	4.9	1.4	1.4	分析試料 No.9	-	192
192	増輪	P484 (SD10) 遺構土	39.6	6.1	3.0	2.1	2.1	分析試料 No.5	-	192
193	増輪	P431 (SD10) 遺構土	18.4	2.7	4.3	1.0	1.0	分析試料 No.6	-	192
194	増輪	P456 (SD10) 遺構土	24.0	7.5	3.8	3.0	3.0	分析試料 No.6	-	192
195	増輪	P487 (SD10) 遺構土	20.9	3.8	3.8	1.2	1.2	分析試料 No.5	-	192
196	増輪	P485 増輪土	13.8	3.7	2.0	1.3	1.3	分析試料 No.6	-	192
197	増輪	P487 増輪土	21.8	2.6	2.5	1.9	1.9	分析試料 No.6	-	192
198	増輪	P487 増輪土	46.2	6.8	3.9	1.5	1.5	分析試料 No.6	-	192
199	増輪	P445 (SD3) 遺構土中層	88.6	6.0	4.0	2.8	2.8	分析試料 No.6	-	192
200	増輪	P466 増輪土	108.2	15.3	15.3	3.7	3.7	分析試料 No.6	-	192

※分析試料1~6, 9は分析前重量, [ ] は保存状態